

YEAR BOOK OF JAPANESE ART

日本美術年鑑

平成 4 年版 (1991.1—12)

美術研究所

INSTITUTE OF ART RESEARCH

13—27 UENO PARK, TAITO-KU, TOKYO

序

この『日本美術年鑑』は、わが国美術界の一年間の動向を、基本となる資料を収集整理してまとめたもので、昭和11年に当研究所美術部の前身である帝国美術院附属美術研究所によって第一冊が刊行された。この方針は、昭和27年に美術研究所が東京国立文化財研究所美術部となっても変わることなく受けつがれ、今回その第49冊目を刊行することとなった。

この平成4年版は、平成3年(1991年1月～12月)における美術界の動向を、年史・展覧会・文献目録・物故者の四項目に分けて示すものである。これらの記述の方法は、創刊以来の基本的方針を継承しているが、現代美術に関する展覧会については、昭和61年版以来、重要な展覧会批評の掲載誌紙名を各展覧会の項に付け加えることとした。近年来、年史・展覧会の各項目とも、調査・採録すべき事項が急増しており、その情報量の増加は、我々の年鑑編集能力の限界に近づきつつあるので各項目の内容をとくに厳選して編集することとした。

なお、この年鑑の編集には、当研究所美術部第二研究室が当り、美術部第一研究室、情報資料部等の協力を得た。資料を御提供下さった多くの方々、公私立の美術館・博物館、美術団体、画廊等の美術関係諸機関に対し、心から御礼申し上げる。

平成5年3月

東京国立文化財研究所

美術部長 鶴田武良

凡 例

- 1 本年鑑は、平成3年の1月から12月に至る美術界の主要な出来事を掲載した。
- 1 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
- 1 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難な場合もあるが、ほぼ慣例に従った。建築と工芸はわれわれの注意をひく範囲にとどめ、書は古美術に限った。
- 1 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
- 1 美術展覧会の欄は、展覧会名、日付、場所の順に略記したが、場所が東京でデパートの本店である場合には、日本橋にある高島屋・三越の(日本橋)、新宿にある小田急・伊勢丹・京王の(新宿)、池袋にある東武・西武の(池袋)、渋谷にある東急の(渋谷)、銀座にある松屋の(銀座)をそれぞれ省略した。また展覧会名は、作家名での検索の便宜を優先し概ね50音順で記載、出品作家名の明らかな2人展、3人展等、及び出品目録を掲載する団体展については、検索上の重複を避けるため各月の最後に列記した。なお展覧会批評は当該展覧会の下に雑誌文献、主要新聞展評の順に列記した。
- 1 美術文献目録については項目の始めに凡例を記した。
- 1 本年鑑は三輪英夫(第二研究室室長)を編集主任とし、佐藤道信(美術部主任研究官)と山梨絵美子(美術部第二研究室)とが編集に従事したほか、東洋古美術展覧会に関する部分は美術部第一研究室、東洋古美術文献は情報資料部文献資料研究室がこれに当たった。

目次

序	1
凡例	3
目次	4
平成3年美術界年史	1
平成3年主要美術展覧会	9
現代美術・西洋美術	9
東洋古美術	98
美術文献目録(平成3年)	105
凡例	105
目次	108
定期刊行物所載文献	109
現代美術・西洋美術	109
東洋古美術	249
物故者(平成3年)	281

平成3年美術界年史

1 月

○朝日賞決定 平成2年度の朝日賞5件5名が1日発表され、美術関係者では、プリンストン大学名誉教授島田修二郎(東洋美術史研究における世界的貢献)が選ばれた。

○フランク・ロイド・ライト回顧展 建築家フランク・ロイド・ライトの活動を、現代と日本への影響を一つの視点に据えて捉えようとする展覧会が、2日から2月18日まで東京池袋のセゾン美術館で開催された。建築ドローイング、リトグラフ、図面、模型を中心に、家具や照明器具など約200点が展示された。

○アメリカ絵画200年展 14世紀から現代にいたる美術の世界的コレクションとして知られるスイス・ルガノのティッセン・ボルネミッサ・コレクションから、アメリカ絵画を紹介する展覧会が、5日から2月11日までの兵庫県立近代美術館を皮切りに、全国4ヶ所で開催された。トーマス・コール、ポロック、ステラら、アメリカ絵画の歴史をたどる53作家の作品66点が展示された。

○作家奨励賞新設 日本芸術院会員、人間国宝で昭和63年に歿した鑄金作家香取正彦を記念し、昨年設立された香取正彦賞の第1回が決定、金工作家大角幸枝の銀打盛器「波濤」(第37回日本伝統工芸展)が受賞した。

また同じく昨年設立された公益信託タカシマヤ文化基金による第1回新鋭作家奨励賞には、日本画家大野俊明、彫刻家舟越桂、ファイバー・アート作家小林正和が、それぞれ選ばれた。

○第32回毎日芸術賞 平成2年度の第32回毎日芸術賞受賞者5名が決定、美術関係では洋画の三尾公三(「幻想空間の女」展)が選ばれた。

○トリック美術館開館 外観から展示作品までループル美術館をまねたトリック美術館「JAIB(ジェイヴ)美術館」(東京都江戸川区篠崎町6丁目)が、13日開館した。壁に描かれた彫刻や、外に足のとび出した絵画など、トリックに満ちた作品と会場が、下町の新名所として人気をよんでいる。

2 月

○第34回安井賞 具象絵画の登竜門安井賞の第34回受賞者が、17日決定、安井賞に藤田邦統「木屋で出会う」、佳作賞に小川恒雄「田園造化」が選ばれた。安井賞展は、2月28日から3月25日まで東京池袋のセゾン美術館で開催され、以後各地を巡回した。

○東急沿線11美術館ネットワーク化 東京と川崎、横浜を結ぶ東急5線の沿線の美術館11館が、「東急線沿線美術館連絡協議会」を結成し、相互のネットワーク化を図ることになった。参加するのは、東京都庭園美術館、東急文化村「ザ・ミュージアム」、世田谷美術館、神奈川県立博物館など11館。当面の活動は、ポスターやチラシの相互掲示や新聞等の共同広報から始める。

○美術館にハイビジョン導入 美術館へのハイビジョンの導入が進められているが、これまでそれに取り組んできた通産省に加え、自治省や文部省も、全国自治体の公立美術館へのハイビジョン導入に取り組む方針を決めた。今春から数年間にわたり、毎年10館ずつ、70インチのハイビジョンの機器購入に資金援助する。

○ニューオータニ美術館開館 9日、東京・紀尾井町のニューオータニ・ガーデンコート内に、ニューオータニ美術館(東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ・ガーデンコート6階)が開館した。コレクションは、大谷栄一蒐集のエコール・ド・パリの作品を中心に、先代社長大谷米太郎蒐集の日本画などからなる。

○国際シンポジウム「美術の未来」開催 東京・表参道のスパイラルホールで、8日から10日までの3日間、国際展の問題とこれからの美術館のあり方を討議する国際シンポジウム「美術の未来」が開催された。海外から7名、国内から14名のパネラーが参加し、初日は「国際展の実情と将来」、2日目は「変貌するミュージアム」、3日目は「情報化時代のミュージアム」について討議が行われ、国際化に向かう日本美術界の未来が論議された。

平成3年美術界年史

○**湾岸戦争の影響** 1月16日に勃発した湾岸戦争の影響により、世田谷区立世田谷美術館が4月からの開催予定で準備を進めていた「フィレンツェ・ルネッサンスー芸術と修復」展は、イタリア文化財省が、安全上の理由から美術作品の国外貸出しを許可しない方針を決めたため、15日、いったん中止となった。しかし3月の早期戦争終結によって、貸出停止措置が解除されたため、7月の京都展を皮切りに、9月14日から11月4日まで世田谷美術館で開催された。

また海外でも、ロンドンのビクトリア&アルバート美術館で、3月から開催を予定していた「The Art of Death(死の芸術)」展は、中止となった。

○**平成2年度芸術選奨** 第41回の芸術選奨文部大臣賞15名、同新人賞12名が、22日文化庁から発表された。

美術関係からは、文部大臣賞に金工家平松保城(国際展などでの装身具の諸作品)と洋画家松樹路人(「松樹路人展」などの諸作品)、文部大臣新人賞にグラフィックデザイナー松永真(「グラフィックデザインの今日」展などの諸作品)が、それぞれ選ばれた。授賞式は、3月19日東京上野の日本芸術院会館で行われた。

3 月

○**アンコール遺跡保存、東京宣言採択** カンボジアのアンコール遺跡の保存を考える国際シンポジウム「危機に立つアンコール遺跡を救う」(朝日新聞社主催)が、2日間にわたって東京築地の朝日ホールで開催された。同会議は、アンコール遺跡の保存と修復に向け、カンボジア人の自助努力と日本を含む国際協力の拡大をよびかける「東京宣言」を、2日採択し、終了した。

○**第11回山種美術館賞** 隔年で実施されている山種美術館賞の第11回受賞者が決定、大賞に坂本幸重「鮭」、優秀賞に牛尾武「晨響(銀河と流星の滝)」、小笠原元「本島の春」が、それぞれ選ばれた。同賞展は、4月6日から5月12日まで山種美術館で開催された。

○**第2回五島記念文化賞** 昨年春に設立された五島記念文化賞の第2回受賞者が決定し、同新人賞に日本画家柳沢正人、陶芸家滝口和男が選ばれた。

○**人間国宝指定** 文化財保護審議会(斎藤正会長)は、22日、重要無形文化財(人間国宝)として3人を新たに認定するよう、井上文相に答申した。美術関係からは、工芸技術の部で彫金の増田三男が選ばれた。これで人間国宝認定者は192名(68名現存)となった。

○**平塚市美術館、芦屋市立美術館開館** 美術館建設研究

委員会の発足から8年をかけて準備が進められてきた平塚市美術館(平塚市西八幡1-3-3)が、26日開館した。鳥海青児、原精一らのコレクションや、ジャンルを問わない近現代の作品を収蔵し、延床面積は7千㎡をこす。

また22日には、芦屋市の市政50周年記念事業の一環として、芦屋市立美術館(兵庫県芦屋市伊勢町12-25)が開館した。芦屋ゆかりの小出檜重らの作品を収蔵する。

○**第47回日本芸術院賞** 日本芸術院は25日、平成2年度の日本芸術院賞受賞者12名を内定した。

第1部美術では、恩賜賞に日本画家稗田一穂(第17回創画展出品作「月影の道」に対して)、日本芸術院賞に洋画家国領経郎(第22回日展「呼」)、彫塑の長江録弥(同日展「砂丘」)、陶芸家青木竜山(同日展「胡沙の舞」)、建築の中村昌生(平成元年名古屋市白鳥公園に完成した「清羽亭」)が、それぞれ選ばれた。授賞式は、6月3日東京上野の日本芸術院会館で行われた。

○**海外日本美術品調査** 東京国立文化財研究所が進めている北米の日本美術品調査は、昨年から今年にかけてニューヨークのメトロポリタン美術館の調査を行ない、報告書として『海外所在日本美術品調査報告1 ニューヨーク・メトロポリタン美術館 絵画・彫刻』を刊行した。次いで今年度は、ニューヨークのパーク・コレクションの調査を行なった。

4 月

○**京都造形芸術大学開校** 1977年に京都美術短期大学を開校した学校法人瓜生山学園は、今年度から4年制の美術単科大学として、京都造形芸術大学を開校した。学科は芸術学科(芸術学講座、保存科学講座)、美術科(日本画、洋画、彫刻)、デザイン科(情報、デザイン)の3科が設けられ、造形芸術に関する教育と研究が行なわれる。初代学長には、河北倫明が就任した。

○**堂本印象記念振興財団発足** 京都の日本画家故堂本印象の生誕100年を記念し、堂本印象美術館の寄付金を基金として、1日「堂本印象記念振興財団」が発足した。2億円を基本財産として年間7~800万円を運用し、事業内容としては主に京都国立近代美術館の事業を支援する予定。

○**西域美術展** 20世紀初頭、4度にわたって西域を調査したドイツのトゥルファン探検隊の収集品158件による西域美術展が、2日から5月12日まで東京国立博物館で開催された。壁画、塑像、絵画、刺繍など、良好な保存状態の美術品による展覧は、シルクロード

美術を採る好機となった。同展はひき続き宮崎県立総合博物館、京都国立博物館で開催された。

○文化財、史跡の新指定 文化財保護審議会(斎藤正会長)は、12日、美術工芸品47件、史跡・名勝・天然記念物9件を指定するよう、井上文相に答申した。

美術工芸品では、京都・清凉寺の木造阿弥陀三尊像が国宝に指定され、これで国宝は829件となった。また絹本着色伝足利義政像(東京国立博物館)など46点(うち2件が追加指定)が重文に指定された。

また史跡・名勝・天然記念物では、佐賀県の吉野ヶ里遺跡が特別史跡、福井市の一乗谷朝倉氏館跡庭園が特別名勝に指定され、また史跡に5件、名勝、天然記念物に各1件が指定された。

○東京浮世絵版画オークション開催 日本では初めての浮世絵オークションが、15日ササビーズジャパンの主催により、東京・芝の東京プリンスホテルで開催された。スイスのウォルター・アムシュトゥッツの2000点以上の浮世絵コレクションから233点がオークションにかけられ、70%の落札、5億2000万円の売上げという型破りのものとなった。

○桂離宮の解体修理終了 桂離宮茶室の解体修理がこのほど終了。昭和51年から続けられてきた古書院、中書院、月波楼、松琴亭、笑意軒など桂離宮の大解体修理は、これですべて終了した。総工費は約13億2000万円、工匠の延人数は4万4000人となった。

○慶大に現代芸術講座開設 慶応義塾大学文学部に、今年度から総合大学としては初めて、現代芸術のマネジメントに関する講座が開設された。自治体や企業による芸術振興がさかんとする中、アート・マネジメントに携わる人材育成を目的とするもので、「現代芸術(アート・マネジメント)」と「現代芸術制作論(アート・プロデュース)」の2講座からなる。

○洋書のタリカ・コレクション購入 平成4年秋の開館に向け、資料の収集を進めている愛知芸術文化センターは、西洋美術に関する文献資料22398冊のタリカ・コレクションの購入を決定した。購入額は3億2000万円。同資料は、パリの美術商サミュエル、アランのタリカ父子の収集になり、研究書、カタログ、雑誌、売立目録など、現在すでに入手困難な文献資料を多数含んでおり、今後の活用が期待される。

○第20回現代日本美術展 新進作家の育成を目的に隔年で開催され、20回を迎えた現代日本美術展が、23日から5月7日まで東京都美術館で開催された。今回から大賞を「毎日現代美術大賞」として、新たに「毎日現代美術準大賞」を設定。大賞に平面の山口啓介「蘭の記憶」(版画)、準大賞に立体の木下知子「ま夜昼の人」が選ばれた。版画が大賞に選ばれたのは初めて。

○金碧の花・妙心寺天球院襖絵展 開館30周年を迎えたサントリー美術館は、記念展の一つとして、京都・妙心寺天球院の襖絵を一堂に公開する展覧会を、24日から6月2日まで開催した。通常非公開の同院の狩

野山楽、山雪の襖絵・杉戸絵152面の中から、金碧画106面を展示した企画は、桃山〜近世絵画研究の好機となった。

○檀像一白檀仏から日本の木彫仏へ一展 日本の木彫仏の展開に重要な役割を果たした檀像を一堂に集めた展覧会が、27日から6月2日まで奈良国立博物館で開催された。国宝7件、重文69件を含む93件の檀像を内外から集めた同展は、秘仏の多い檀像に貴重な研究機会を提供した。

5 月

○北京で現代日本絵画展 日中の友好と文化交流促進を目的とする中華人民共和国芸術祭基金会主催の「現代日本絵画展」が、13日から25日まで北京の故宮博物院で行なわれた。日本画、洋画の現代作家70数名によって構成された同展には、依頼による約20号の新作が展示された。同展は、帰国展として6月18日から23日まで、東京・日本橋三越で開催された。

○ゴッホ、125億で落札 ニューヨークのクリスティーズの競売で、15日、ゴッホの「医師ガシエの肖像」が、史上最高の125億円(8250万ドル)で落札された。落札したのは、日本企業の依頼を受けた日本の画廊。

○上淀廃寺に壁画 鳥取県淀江町の上淀廃寺跡の調査を進めていた遺物検討委員会は、同寺跡から出土した壁画が、法隆寺の壁画よりも古い画風のものであることを明らかにした。出土した断片には、極彩色の菩薩や神将が描かれており、これからの調査に大きな期待が寄せられている。

○ソビエト現代美術展 ゴルバチョフソ連大統領の訪日に伴う記念事業の一つとして、18日から6月23日まで、世田谷区立世田谷美術館で「ソビエト現代美術一雪どけからペレストロイカまで」展が開催された。モスクワ郊外に建設中のツァリーツィノ国立現代美術館の協力によって構成された同展には、1950〜1990年代の「非公認(アン・オフィシャル)」芸術に連なる40作家の作品約80点が展示された。

○横浜美術館でゲスト・キュレーター制度 正規の学芸員のはかに、特定の企画・調査のため一定期間人材を招聘するゲスト・キュレーター(客員学芸員)の制度を、横浜美術館(河北倫明館長)が採用することになった。日本で制度として導入するのはこれが初めてとなるが、同館のゲスト・キュレーターには、2年契約でアメリカ人女性が招聘された。

○第1回JAPAN ART SCHOLARSHIP 企業による美術文化活動支援が盛んとなる中、ワコールアートセンターが、現代若手アーティストの発掘と育成を目的に創設した「JAPAN ART SCHOLARSHIP」第

平成3年美術界年史

1回のグランプリが決定。国内外の302名286点の応募の中から、赤坂知也「記憶の形をした3つの小曲」がグランプリに選ばれた。

- シーボルト・コレクションから江戸城本丸図 ライデン国立民族学博物館とともにシーボルト・コレクションを所蔵することで知られるライデン大学図書館で、シーボルトが収集した江戸城本丸の絵図が確認された。享保元年の江戸城改築後の絵図で、昨年10月に発見され、確認の調査が続けられていた。

6 月

- 鳥毛立女屏風の裏打ち紙から日本の墨書 1日までの宮内庁正倉院事務所の調査で、鳥毛立女屏風第5扇の裏打ち紙から、正倉院の宝物記録と内容の一致する墨書が確認された。従来から同屏風は日本で描かれたことが定説となっているが、今回の墨書発見で、あらためてそれが確認された。

- スペイン絵画展 グレコ、ムリリョ、ベラスケス、リベラなど、スペイン絵画の黄金時代を代表する作家の作品85点を展覧する「スペイン絵画展」が、5日から7月7日までの北海道立近代美術館を皮切りに、全国4ヶ所で開催された。作品は、バレンシア州にある聖ビオ5世美術館のコレクションになるもの。

- 第16回吉田五十八賞決定 吉田五十八記念芸術振興財団の主催する建築賞、吉田五十八賞の第16回受賞者は、建築の部＝出江寛「東京竹葉亭」(大阪ロイヤルホテル内)、特別賞＝山田脩二「伝統的な素材『瓦』の新しい使い方による、一連の創作活動に対して」、吉田桂二「『飛驒の匠文化館』他一連の修景計画に対して」、に決定した。建築関連美術の部は該当作がなく今年の授賞は行われない。表彰式は7月4日、東京丸の内の東京会館で行われる。

- 「日本をかざる」展開催 日本美術への有効な視点として注目されている「かざり」をテーマに「荘厳―神仏の世界のかざり」「祭祀―祭礼、儀式のかざり」「装身―人間を装うかざり」「調度―身のまわりのかざり」の4部構成で、平安時代から江戸時代後期にかけての絵画、工芸約120点を展示する「日本をかざる」展が、サントリ美術館で11日から7月21日まで同館開館30周年記念展第2弾として行なわれた。

- 大正の新しき波展 1910～20年代の日本画変革の様子を、再興日本美術院、国画創作協会を中心に、東西両画壇の比較的視点から捉える展覧会が、14日から7月7日まで栃木県立美術館で行なわれた。大正期日本画の見直しの気運が高まる中での好企画となった。

- 第14回マルコ・ポーロ賞決定 イタリア文化に関する前年度刊行の単行本を対象とするマルコ・ポーロ賞

(イタリア文化会館主催)の第14回受賞者に青柳正規『古代都市ローマ』(中央公論美術出版)が選ばれ、21日、東京九段のイタリア文化会館で贈呈式が行われた。

- 「戦後洋画と福島繁太郎展」 「昭和の絵画」展開催 蒐集家福島繁太郎の足跡を追い、彼の紹介したエコール・ド・パリの作品と彼の支援を受けた日本の作家の作品を展示する「戦後洋画と福島繁太郎展」(28～8.4 山口県立美術館)と、第1部「戦前―伝統と近代」(7. 13～8. 11)、第2部「戦争と美術」(8. 15～9. 16)、第3部「戦後美術―その再生と展開」(9. 21～10. 20)で構成される「昭和の絵画」展(宮城県立美術館)がそれぞれ開かれ、日本近代の後半部60余年にわたる昭和の絵画史を検証する充実した展観となった。

7 月

- 近現代作家の個人美術館開設あいつぐ 現存の洋画家脇田和の作品を展示する脇田美術館(長野県北佐久郡軽井沢町)が2日、放浪の詩人画家佐藤溪の遺作を所蔵する佐藤溪美術館を拡張、改築した由布院美術館(大分県由布院町)が21日にオープン。前者は脇田和の別荘の敷地内に建てられ鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積1100平方メートルで、脇田自身が基本設計に当たった。後者は地域環境、自然との共生をめざす象設計集団の設計になるユニークな建物で、染色工房、野外劇場などを備え、美術展示だけでなく幅広い活動をめざしていく。

また、11月23日には現存の洋画家猪熊弦一郎の画業を讃え、その芸術を永く伝承することを柱に丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(地上3階地下1階、延床面積7840平方メートル)が開館し、開館記念展として「猪熊弦一郎展」を行なうこととなった。

- 日本・モンゴル学術調査団、着々と成果 チンギス・ハーン陵墓の探索(ゴルバン・ゴル計画)を続ける日本・モンゴル学術調査団は、6日までに、オノン川流域の岩面に、タタールと明の永楽帝が戦った「オノン河畔の戦い」(1410年)を実証する墨書を発見した。同14日までには、同川流域で181基の匈奴時代(紀元前3～2世紀)の墳墓群を発見。さらに11月には、ウランバートルの東方400キロ、ヘンティ―県バヤンホタク・ソムで、12世紀末、チンギス・ハーンの応援でタタールを討伐した金軍の戦勝記念の碑文が、発見された。いずれも「元朝秘史」を裏づける貴重な発見となった。

- 第7回ヘンリー・ムーア大賞決定 抽象彫刻を対象とする国際コンクール展であるヘンリー・ムーア大賞展

(彫刻の森美術館主催)の審査が8日に行なわれ、各賞の受賞者が決定した。招待部門4作品と、コンクール部門への応募作740点の中から選ばれた入選作21点の計25点のうち、ヘンリー・ムーア大賞はオランダのマルゴット・ザンストラ「幻の宮殿」、優秀賞はピーター・ローガン(英)「平和のためのパイプ」、岡本勝利「単体から」、河原良行「風のスイング」、ハリトーン・アカラバット(タイ)「彫刻家の墓」、ゲオルギ・チャブカノフ(ブルガリア)「×+」が受賞することになった。

○第5回本郷新賞決定 野外彫刻を対象に贈られる本郷新賞(財団法人札幌彫刻美術館主催)の第5回受賞者は、篠田哲日児「Commencement and Pease」に決定。受賞記念展は9月12日から10月13日まで札幌彫刻美術館で開かれる。

○「フィレンツェ・ルネサンス 芸術と修復展」開催 湾岸戦争の影響で開催を延期されていた「フィレンツェ・ルネサンス 芸術と修復展」が、京都国立近代美術館(16～9、1)を皮切りに、世田谷美術館(9、14～11、4)、名古屋市美術館(11、23～12、23)で開かれた。イタリア・ルネサンスの発祥地フィレンツェのウフィッツィ美術館、ピッティ美術館などからフレスコ画、テンペラ画、彫刻、金銀細工などを含む約80点が出品され、ポッティチェルリ、ミケランジェロ等ルネサンスの巨匠の作品が展示される充実した展覧となった。伝統あるイタリアの修復技術もあわせて公開され、文化財保存のあり方にも一石を投じた。

○国際日本文化研究センターで在外日本美術品研究開始 文部省所管の大学共同利用機関である国際日本文化研究センター(梅原猛所長)は、長谷工コーポレーションの寄附により本年4月から平成8年3月までの5年間、在外日本美術品の所在を確認し、資料の収集、整理、蓄積を行ない活用供することとし、「海外日本美術情報(長谷工)寄附研究部門」を設立した。

○能登にガラス美術館開館 石川県鹿島郡能登町に、石川県能登島ガラス美術館が、29日開館した。ガラス専門の美術館としては公立で初めての美術館となった。

○税制調査会、メセナ活動の減税を検討 首相の諮問機関・政治税制調査会は、活発化するメセナ活動への減税措置について、具体的に検討する方針であることを明らかにした。

8 月

○政府、中国遺跡保存に協力表明 10日午前中国を訪問した海部首相は、同日夕、李鵬首相との会談で、中国の文化遺跡の保存に資金・技術面で協力する「シルクロード・プロジェクト」の実施や、外国人の青年指導者層を日本の地方自治体に招く国際交流事業

「JETプロジェクト」の対象に中国を加える等、日中文化交流の強化を表明した。

○第4回朝倉文夫賞決定 過去2年間のすぐれた彫刻活動に対して贈られる朝倉文夫賞(東京都台東区芸術・歴史協会主催)の選考委員会が21日、台東区役所で行なわれ、篠田守男「TC 5908-X」が受賞作に選ばれた。

9 月

○文化庁、日本近代化の文化遺産調査 文化庁はわが国の近代化の足跡を示す文化遺産の調査を行ない、その保護の範囲を探り、保存方法を検討する作業を5年がかりで行なうことを決め、5日までに提出する来年度予算の概算要求に織りこんだことが明らかになった。国産機関車第1号、「琵琶湖湖水」「富岡製糸場跡」などが現段階で調査対象の候補に上げられている。

○ボストン美術館秘蔵フェノロサ・コレクション屏風絵名品展開催 海外所在の日本美術品が注目されている中で明治期に来日したアメリカ人アーネスト・フェノロサの収集品を蔵するボストン美術館の東洋部創立100年を記念して、フェノロサ・コレクションの中から屏風絵23件35点を選出した展覧が14日より10月27日まで奈良県立美術館で行なわれた。伝尾形光琳「松島図」などを含む出品作の約半数は日本初公開のもので、収集者の特色ある視点をうかがわせる興味深い展覧となった。同展は東京・日本橋高島屋(11、1～19)、広島県立美術館(9、2、18～3、22)を巡回した。

○大英博物館で「鎌倉彫刻展」開催 国宝、重文を含む40件を日本から出品して日本の鎌倉時代の彫刻を展覧する“Kamakura—The Renaissance of Japanese Sculpture 1185—1333”展(主催・文化庁、国際交流基金、大英博物館)が、17日より11月24日まで大英博物館で開かれた。今秋、英国では日本文化を紹介する様々な催しが行なわれており、本展もその一環をなす。

○国際美術史学会東京会議開催 1873年の開設から長い歴史を持つ国際美術史学会(C I H A)の東洋での初めての会議が18日から3日間、東京・上野の奏楽堂と東京国立博物館を会場として行なわれた。同学会は4年毎に大会を、その間の毎年1回、特定の主題に基づく会議を行っており、東京会議(会議実行委員会代表高階秀爾)は後者にあたり「美術史における日本と西洋」がテーマ。「直接交流と影響」「芸術の時間＝空間表現」「概念と方法」の3セッションから構成され、国内外の研究者の発表、交流を通じて国際的地平を開く場となった。

- 「ルーブル美術館特別展—肖像画の表現」「日本の肖像画」「特別展 日本の肖像画」「近世の肖像画」展開催
世界的に著名なルーブル美術館の30万点におよぶ収蔵品の中から、肖像画に焦点をあてて古代から19世紀までを総覧する「ルーブル美術館特別展—肖像画の表現」が18日から12月1日まで国立西洋美術館で開かれた。人間を描くことを重視してきた長い歴史を持つ西洋絵画の肖像表現の流れを示す充実した展観となった。同じ時期、東京国立博物館では「日本の肖像画」展が開かれ、国宝、重要文化財を数多く含む14点の精選作品で日本の肖像画の粋を展観。この後10月4日から大和文華館で「特別展 日本の肖像画」(11月10日まで)、10月9日から佐賀県立美術館で「近世の肖像画展」(11月4日まで)が開かれ、日本の肖像画に焦点をあてた展観があいついだ。
- 安田火災がゴッホ美術館に26億円寄付 アムステルダム国立ゴッホ美術館(ロナルド・デ・ルー館長)の新館建設にあたり、その工事費の全額3750万オランダ・ギルダー(約26億円)を安田火災海上保険が寄付することとなった。新館には「ゴッホと日本」コーナー(仮称)を設け、ゴッホ所蔵の浮世絵を展示し、その作品に見られる日本美術の関係を解説したりする予定。
- 第22回中原悌二郎賞決定 郷里の作家中原悌二郎の業績を顕彰して現代彫刻を対象に贈られる中原悌二郎賞(北海道旭川市主催)の第22回受賞者は井上武吉「マイ・スカイホール91」、優秀賞は橋本裕臣「丘の上のかたち」が受賞することに決まった。贈呈式は10月4日、旭川市のニュー北海ホテルで行われる。
- 文化勲章、文化功労者決定 25日、今年度の文化勲章受章者と文化功労者が公表された。美術関係ではアジア考古学者江上波夫、鍍金家蓮田修五郎、洋画家福沢一郎が文化勲章受章者に、日本画家秋野不矩、建築家蘆原義信、洋画家伊藤清永、グラフィック・デザイナー亀倉雄策、美術評論家河北倫明が文化功労者に選ばれ、これで文化勲章受章者は256(現存者61)名、文化功労者は456(同139)名となった。
- 文化財保存技術保持者認定 文化財保護委員会(斉藤正会長)は25日、文化財の保存に必要な選定保存技術に指矩さしはかりで建築部材の寸法を割り出す「規矩術」及び「邦楽器原糸製造」「からむし生産・引きひき」の3分野を新たに選定するとともに、3団体を技術保存団体に認定するよう、井上文相に答申した。
- 第3回世界文化賞決定 日本美術協会創立100年にあたる平成元年、58年間総裁をつとめた高松宮殿下の遺志を継いで創立された高松宮殿下記念世界文化賞(日本美術協会主催)の受賞者が29日、発表された。美術関係では絵画部門・バルテュス(仏)、彫刻部門・エドゥアルド・チリーダ(西)、建築部門・ガエ・アウレンティ(伊)が受賞した。
- 住友財団の研究助成開始 先月末設立許可を受けた「住友財団」(永井道雄会長)は、30日初の理事会を開き、学識経験者を中心とする助成選考委員会を発足させる。助成対象としては、環境、芸術・文化、基礎科学研究、国際交流の4分野が予定され、このうち初年度は内外の文化財維持・修理、アジア諸国の大学、研究機関に所属する学者の日本研究に対する助成が計画されている。

10 月

- 第14回現代日本彫刻展開催 宇部市ほか主催する現代日本彫刻展は、今年度、同市市制施行70周年と野外彫刻30周年を記念して「宇部讃歌」をテーマに宇部市野外彫刻美術館で1日から行なわれ、招待作家10名、コンクール入選作家15名の計25名の中から各賞が選ばれた。大賞は土屋公男「底流」、宇部市制施行70周年・野外彫刻30周年記念賞は真板雅文「大地の饗宴」が受賞した。
- アメリカ・クリーヴランド美術館で16世紀の日本美術展 多様な変化を見せた16世紀の日本美術を絵画・工芸に焦点をあてて展観する“Triumph of Japanese Style”展が、アメリカ・クリーヴランド美術館で20日から12月1日まで開かれた(主催・文化庁、クリーヴランド美術館)。国宝、重文を含む75件の日本からの出品に在米日本美術品を加えた大規模な展観となった。

11 月

- サントリー学芸賞決定 今年度のサントリー学芸賞(サントリー文化財団主催)受賞者が8日、決定。美術関係では芸術・文化部門の五味文彦「中世のことばと絵—絵巻は訴える」(中央公論社)、社会・風俗部門の川本三郎「大正幻影」(新潮社)が選ばれた。これで同賞受賞者は117名となった。
- 第3回国華賞決定 美術専門誌『国華』創刊100周年を記念し、日本・東洋美術に関する優れた研究を対象に設立された国華賞の第3回目の受賞者は中里壽克「中尊寺金色堂と平安時代漆藝技法の研究」(至文堂、1990年)、加須屋誠「二河白道圖試論」(『美術史』127号)、藤岡穰「興福寺南圓堂四天王像と中金堂四天王像について」(『国華』1137、1138号)に決定した。
- 目黒雅叙園美術館開館 昭和3年から続く目黒雅叙園の新装オープンに伴い、初代社長細川力蔵の蒐集品を展示する目黒雅叙園美術館(館長、細川敏郎目黒雅叙

園社長)が13日開館。目黒雅叙園のエントランス棟2、3階に位置し、展示面積509平方メートル。近代日本画を中心とする1200点余りの所蔵品を公開、展示していく。

○根津美術館開館50周年記念「那智の瀧一熊野の自然と祈りの造形」展開催 昭和15年に開館した根津美術館は、50周年を記念して新館を設立。展示面積が153坪から254坪に増加し、新装オープン展第2部として、このほど修復の完了した館蔵品の国宝「那智の瀧」図を中心に、垂迹美術他約100件によって神々の地として信仰された熊野を紹介する展覧を行なった(16日～12月15日)。作品の原状をそこなっている」と判断される後補部分を全て除去する修理により「那智の瀧」図に新たな見解が示されることとなり、垂迹美術研究にも一石を投ずる展覧となった。

○第3回倫雅美術奨励賞決定 優れた美術評論、美術活動に対して贈られる倫雅美術奨励賞(公益法人倫雅美術奨励基金運営委員会主催)の第3回受賞者は、美術評論・美術史研究部門=島田康寛『京都の日本画—近代の揺籃』(京都新聞社)、木下直之「日本美術の19世紀」展の企画・構成およびカタログ中の論文、創作活動部門(本年度は彫刻・立体造形対象)=城下り子「欲望シリーズ—野へ—」(1990年5月、ギャラリーかねこあーとG1)に決定。贈呈式は12月3日に行なわれる。

○芸術院新会員決定 日本芸術院(犬丸直院長)は18日、平成3年度の補充選挙を行ない11名を新たに会員に内定した。第一部(美術)では日本画の鈴木竹柏、洋画の国領経郎、佐竹徳が選ばれた。総会の了承を得て、12月15日に文部大臣から発令される。

○建造物、史跡の文化財指定 文化財保護委員会(斉藤正会長)は22日、重要文化財建造物6件、史跡1件を新たに国の文化財として指定するよう鳩山文相に答申し、重要文化財建造物としては龍雲院(北海道松前郡)、正行寺本堂(北海道厚岸郡厚岸町)、旧笹浪家住宅(北海道檜山郡)、旧岡田家住宅(兵庫県伊丹市)、玉若酢命神社(島根県隠岐郡)、水若酢神社本殿(同)が、史跡としては村上城跡(新潟県村上市)が新たに指定されることとなった。

○東欧所在の日本美術品調査 '89年から講談社が実施している在外日本美術品調査により、チェコスロバキア・プラハの国立美術館・博物館、ハンガリー・ブダ

ペスト応用美術館、ポーランド・クラクフ国立美術館に、浮世絵など日本美術品がまとめて所蔵されていることが確認された。プラハ所在品はジョー・フロウハ、ブダペストのものはバイ・ペーター、クラクフ所在品はフェリクス・ヤシェンスキの収集になる。

12 月

○第1回メセナ大賞決定 昨年度中に優れた芸術文化支援活動を行なった企業に贈られるメセナ大賞(企業メセナ協議会主催)の第1回授賞式が16日、東京・赤坂の草月ホールで行なわれ、大賞は「林原グループ」(国際シンポジウム「林原フォーラム」、国内外で伝統芸術の継承に努める若手芸術家への「国際芸術・文化振興奨学金制度」、林原美術館の運営等に対して)が受賞。特別賞にINAX、コニカ、新日本製鉄が選ばれたほか、5社が入賞企業となった。

○安土城障壁画再現 1992年4月からスペインのセビリアで開かれるセビリア万博出品のため、準備が進められてきた安土城の再現障壁画が完成、17日東京上野の寛永寺で公開された。再現されたのは34枚。歴史考証に基づき、東京芸術大学、京都市立芸術大学などで1年がかりで制作が行なわれた。

○200億円のコレクション、宝塚市へ寄贈 繊維商社会長木田敏男が40年にわたって収集した日本の近代洋画を中心とするコレクション約200点が、宝塚市に寄贈された。コレクションには、1900年パリ万博に出品された黒田清輝「木かげ」のほか、青木繁、岸田劉生、またブランクーシの作品なども含まれる。また同市が建設計画中の美術館の運営基金として、30億円も合わせて寄付された。

○ロンドンで近代日本画名作展 菱田春草の「落葉」などを含む29件の作品を日本から出品し、戦前までの日本画の流れを追うNihonga:Traditional Japanese Painting 1900—1940展(主催・文化庁、東京国立近代美術館、山種美術館、国際交流基金、大英博物館)が19日から、大英博物館で開催された(平成4年3月1日まで)。会期中、約37,000名が入場し、日本の近代美術への興味を喚起する展覧となった。

美術展覧会

〔現代美術〕

1 月

アオシマ・チュウジ展 25-31

ギャラリー玉屋

東京 1, 29

朝井開右衛門の水墨画展 5-3月

17 神奈川県立近代美術館

新美術新聞 593

浅井忠記念賞展2回 6-2月11

千葉県立美術館

みる・つくる・かたる 65 大久
保守

美術通信 1423

畦元紀秀作陶展 23-28 そごう
(神戸)

新美術新聞 592

アメリカ絵画200年展 5-2月11

兵庫県立近代美術館

ピロティ 79 金関寿夫

美術の窓 98

日経 1, 26 瀧梯三

有元利夫展 26-2月11 そごう美
術館(横浜)

ヴィーナス 16

芸術新潮 42-3

月刊ギャラリー 69

美術の窓 99

新美術新聞 592

朝日夕刊 1, 25

東京夕刊 2, 4

粟津清隆展 21-26 大倉画廊

新美術新聞 592

粟谷充個展 22-27 ロイヤルサロ
ンギンザ

美術通信 1423 紀元

石踊達哉個展 18-21 シライシ画
廊

美術の窓 102 田中日佐夫

石崎昭三日本画展 10-15 東武
(池袋)

美術通信 1424 戸田

和泉奏平作品展 4-9 ギャラ

リー日比谷

新美術新聞 591

市橋敏雄鑄金展 31-2月5 高島
屋

美術通信 1424 戸田

愁しみの視線展 5-2月1 奈良
県立美術館

美術の窓 98

新美術新聞 593

井津建郎写真展“花” 18-2月28

ツァイト・フォトサロン

アート・トップ 121

伊藤彦造展—美剣士の血とエロティ
シズム— 4-3月31 弥生美術
館

美術の窓 98

新美術新聞 591

稲垣考二展 19-26 日動画廊

繪 323 中村英樹

月刊ギャラリー 69

新美術新聞 592

朝日夕刊 1, 25 (虻)

ヴィンセンス・ヴィアブラナ展

22-2月3 ギャラリー16(京都)

美術手帖 636 川田都樹子

アラン・ウエスト現代屏風絵展 21

-2月2 草月ギャラリー

朝日 1, 29

東京 1, 5

読売(都民版) 1, 30

アンディ・ウォーホル展 8-20

三越

新美術新聞 591

内海信彦展 7-19 愛宕山画廊

アート'91 134 中島芳郎

三彩 522 藍龍

美術手帖 636 橋秀文

東京夕刊 1, 16 (K)

毎日夕刊 1, 17

ウルビーノの宮廷美術展 2-2月

11 ひろしま美術館

美術の窓 98

榎俊幸展 22-2月2 彩鳳堂画廊

芸術新潮 42-3

月刊美術 186

朝日夕刊 1, 25 (虻)

江花道子展 17-22 高島屋

美術の窓 98

海老原喜之助展—その生涯と作品—

4-27 渋谷区立松濤美術館

東京夕刊 1, 8

エミナンマ展 21-2月2 川上画
廊

月刊美術 186

エルミターージュ美術館栄光の名画展

2-2月11 Bunkamura ザ・

ミュージアム

探美 57

〃 〃 沼辺信一

〃 〃 猿田量

美術の窓 98

みづゑ 958 松浦寿夫

朝日 1, 8

読売夕刊 1, 5

エロティック・エキゾティカ展 28

-2月3 新栄画廊 ev(名古屋)

美術手帖 636 伊神規江

大内マコト回顧展 19-26 加藤画
廊

版画芸術 71

岡田節子展 21-26 サエグサ画廊

美術通信 1423

新美術新聞 592

岡本信次郎「笑うデッサン」展 9-

31 ギャラリー大貴

新美術新聞 591

男のネック展 21-27 マスダスタ
ジオ

ファーベル 19 (迫)

甲斐良夫展 15-20 ギャラリーマ

ロニエ(京都)

美術手帖 636 川田都樹子

画家たちの青春と留学展—明治から

大正へ— 15-2月11 西宮市大

谷記念美術館

美術の窓 98

新美術新聞 592

笠原恵美子展 10-30 HALS

ギャラリー

新美術新聞 591

平成3年美術展覧会(1月)

片山晴比古木漆工芸展 17-22
 ギャラリー永井(大阪)
 アート・トップ 122

加藤健二展 24-2月5日 ギャラ
 リー光彩(町田)
 毎日夕刊 2. 1 石川健次

加藤力之輔展 28-2月12日 アート
 サロン濱
 新美術新聞 593

イモージン・カニンガム展 22-2
 月13日 バルコギャラリー
 アトリエ 770

亀井三千代展 28-2月2日 Gア
 ートギャラリー
 美術手帖 636 開発チエ

川崎小虎小品展 11-19日 北辰画廊
 美術通信 1422 戸田
 美術の窓 98

河嶋淳司展 8-19日 画廊宮坂
 月刊ギャラリー 69
 三彩 522 藍龍
 美術の窓 98

河津直武展 22-28日 集雅堂ギャラ
 リー
 読売 1. 16

求美13回展 7-13日 銀座アート
 ギャラリー
 美術通信 1423 戸田

凝視する光展 16-2月16日 佐谷画
 廊
 アート'91 134 建畠哲

郷土作家にみる水彩・素描展 25-
 3月10日 鹿児島市立美術館
 鹿児島市立美術館だより 30
 立元史郎

桐野江節雄油絵個展 24-26日 築地
 浜離宮会館
 美術通信 1423 戸田

桐山高仁展 7-29日 INAXギャ
 ラリー2
 芸術新潮 42-3
 美術手帖 636 橋秀文
 毎日夕刊 1. 22 田中幸人
 読売夕刊 1. 22 (菅)

MAMA・近代芸術の諸相展 9-
 4月14日 川崎市市民ミュージアム
 月刊ギャラリー 69
 新美術新聞 593 平木収
 日経 2. 2
 毎日夕刊 2. 18 平木収

近代日本画の10人展 3-15日 松屋
 日経 1. 11 瀧悌三

日下部一司展 14-31日 ギャラリー
 AD & A(大阪)
 美術手帖 636 尾崎信一郎

熊沢観明日本画回顧展 15-21日 田
 中八重洲画廊
 新美術新聞 591

ミッシェル・クリーガー油絵展 21
 -31日 永井画廊
 アート・トップ 122

栗原幸彦展 24-29日 高島屋
 美術通信 1423 戸田
 新美術新聞 592

久里洋二展 10-22日 ギャラリー新
 宿高野
 毎日夕刊 1. 11

黒沢吉蔵展 14-25日 ギャラリー毎
 日神保町店
 アート・トップ 121
 美術通信 1423 戸田

黒澤信男新作展 3-8日 大丸(東
 京)
 美術通信 1422 戸田

ヤン・グロート展 18-2月7日 南
 天子画廊
 アート・トップ 121

桑原盛行展 11-2月2日 ギャラ
 リー上田SC
 三彩 522 藍龍
 朝日夕刊 1. 23 (虻)

現代イタリア彫刻巨匠展 10-23日
 小財堂画廊
 新美術新聞 591

現代美術の神話—ソナベント・コレ
 クション—展 5-2月11日 京都
 国立近代美術館
 視る 283 清水哲朗

鯉江良二展 15-27日 ギャラリーマ
 ロニエ(京都)
 三彩 522 吉賀好之

鯉江良二展 22-27日 すずき
 美術手帖 636 川田都樹子

古宇田公仁油絵展 24-29日 松坂屋
 (上野)
 アート・トップ 122

コーラル展 19-28日 日動画廊(福
 岡)
 繪 323 谷口治達

小松崎邦雄展 15-20日 三越
 新美術新聞 591

古山康雄展 7-13日 地球堂ギャラ
 リー
 アート・トップ 122
 三彩 521

ジャン・ポール・ゴルチェ展 17-
 2月12日 バルコバートII(渋谷)
 EXPOSURE PARCO PHOTO-
 GRAPHERS GALLERY
 芸術新潮 42-3

近藤直人展 10-22日 ギャラリー竹
 内(名古屋)
 美術手帖 636 伊神規江

斎藤博康1991展 10-18日 小林画廊
 アート・トップ 121

桜井英嘉展 11-19日 真木画廊
 読売夕刊 1. 16 (菅)

桜井浜江近作展 22-27日 東京セン
 トラル絵画館
 アート・トップ 122
 三彩 522
 新美術新聞 592

笹村出水彩展 28-2月2日 文藝春
 秋画廊
 美術通信 1424 戸田

佐藤時啓展 7-19日 ギャラリー
 サージ
 毎日夕刊 1. 10

佐藤時啓展 7-19日 ルナミ画廊
 毎日夕刊 1. 10

佐藤文雄小品展 21-26日 地球堂
 ギャラリー
 美術通信 1423 戸田

佐藤美智子展 10-15日 ギャラリー
 日比谷
 美術通信 1423 戸田

シガ・アニュアル'91 5-2月11日
 滋賀県立近代美術館
 日本美術工芸 630 高橋亨

自己との遭遇—パリに学んだエスプ
 リ展— 5-2月11日 滋賀県立近代
 美術館
 美術の窓 98
 新美術新聞 591

時代の証言を見る草月コレクション
 —現代美術展— 21-3月23日 草月
 美術館
 アトリエ 771
 朝日夕刊 1. 26

下向恵子展 10-29 アートギャラリーK2
 美術の窓 98
 篠山紀信展 28-2月28日 ギャラリーとところ
 みづゑ 958 (S)
 月刊美術 187
 三彩 522
 新美術新聞 593
 朝日夕刊 2, 1 (虻)
 渋谷和子展 10-19 ワコール銀座
 アートスペース
 フェーベル 19 (迫)
 渋谷和子展 29-2月3日 ギャラリー三条(京都)
 三彩 522 吉賀好之
 清水卯一展 10-15 高島屋(大阪)
 淡交 539 諸山正則
 下川勝展 16-26 77ギャラリー
 アート'91 134 三好豊一郎
 月刊美術 184
 ベン・シャーン展 4-3月31日 大川美術館
 新美術新聞 593
 十樹会展 29-2月3日 三越(銀座)
 美術通信 1424 紀元
 春寿会展 4回 7-18 日動画廊
 美術の窓 98
 新潮社の装幀展 21-2月2日 王子
 ペーパーギャラリー
 日経 2, 1
 須賀昭初展 14-2月2日 島田画廊
 毎日夕刊 1, 21
 読売夕刊 1, 22 (菅)
 甦る鈴木華邨展 5-3月10日 逸翁
 美術館
 新美術新聞 593
 静物画一存在と関係展 12-3月9日
 ギャラリー銀座汲美
 月刊ギャラリー 69
 美術の窓 98
 創造四季会展 16-21 アートスペースK
 美術通信 1423 紀元
 創造美術小品展24回 31-2月6日
 東急(日本橋)
 美術通信 1424 紀元
 高橋雅之展 7-19 ギャラリー21
 十葉
 アート・トップ 121

竹中恵美子展 7-15 アートサロン濱
 美術通信 1423 紀元
 田中実水彩展 30-2月4日 松屋
 美術通信 1424 戸田
 多和圭三展 9-19 ときわ画廊
 毎日夕刊 1, 18 石川健次
 智内兄助展 2-15 東武(池袋)
 月刊美術 184
 智内兄助展一変幻一 2-15 西武
 (渋谷)
 美術の窓 98
 東京夕刊 1, 9
 デイル・チフリー展 15-2月3日
 麻布美術工芸館
 東京夕刊 1, 29
 芋坂恒治展 28-2月2日 ときわ画廊
 フェーベル 20 (迫)
 ルイス・C・ティファニー展 12-3月17日
 東京都庭園美術館
 アトリエ 771
 芸術新潮 42-3
 月刊美術 186 佐野敬彦
 神戸市立博物館だより 35 岡泰正
 美術手帖 633
 美術の窓 98
 みづゑ 958 高波真知子
 新美術新聞 593
 朝日夕刊 1, 16 (M)
 " 6, 21 (三)
 東京夕刊 1, 10 高波真知子
 " 1, 11 高波真知子
 " 1, 31 由水常雄
 統一ドイツ現代絵画展 18-2月7日
 ザギンザアートスペース
 美術の窓 99
 特別陳列一館蔵水彩・素描展 5-2月6日
 岡山県立美術館
 岡山県立美術館ニュース 12 妹尾克己
 永井保展一異国情景一 16-25 豊島区役所1Fロビー
 東京 1, 16
 長岡秀星展 3-13 三越(銀座)
 毎日 1, 3
 中尾淳新作舞妓展 3-7 大丸(大阪)
 新美術新聞 591

中上清展 21-2月9日 ヒノギャラリー
 東京夕刊 1, 29 (K)
 読売夕刊 1, 29 (菅)
 中堀慎治展 28-2月9日 ギャラリーアートポイント
 月刊美術 186
 美術の窓 98
 朝日夕刊 2, 1 (虻)
 中村一美展 28-2月23日 児玉画廊
 美術手帖 636 尾崎信一郎
 中村晋也展 4-20 鹿児島市立美術館
 新美術新聞 591
 並木恒延展 15-20 三越
 月刊美術 184 編集部
 西村公朝展〜いのりの造形 31-2月5日
 高島屋(大阪)
 新美術新聞 593
 西村陽平展 10-31 ギャラリーいそがや
 フェーベル 19 (舟)
 新美術新聞 591
 西村陽平展 10-31 ギャルリプス
 毎日夕刊 1, 24
 西村陽平展 10-31 市川画廊
 毎日夕刊 1, 24
 日本画名作展 10-31 ギャラリーみずたに
 美術の窓 98
 二村卓児展 8-2月2日 ギャラリーαM
 月刊ギャラリー 69
 毎日夕刊 1, 29 田中幸人
 二村卓児展 21-2月2日 京二画廊
 毎日夕刊 1, 29 田中幸人
 野火14回展 21-26 望月画廊
 美術通信 1424 戸田
 幟展 18-2月17日 すみだりバーサイドホールギャラリー
 芸術新潮 42-3
 東京夕刊 1, 17
 毎日 1, 8
 野村たかあき木彫木版画展一「元鬼がなにより」刊行記念一 9-14
 三越(千葉)
 月刊美術 184

平成3年美術展覧会(1月)

- 幕末・明治の東京展—横山松三郎を中心— 31—3月19 東京都写真美術館
アートセンター NEWS 1・2月号
アトリエ 771
東京都写真美術館ニュース 6
美術の窓 100
東京夕刊 3. 8 (K)
- 橋本博英展 28—2月9 青樹画廊
美術の窓 99
- 長谷川栄展 21—2月2 牧神画廊
新美術新聞 591
- 島中光享日本画展 24—2月4 有楽町アートフォーラム
アート'91 134 草薙奈津子
アート・トップ 122
アートセンター NEWS 1・2月号
月刊美術 186
三彩 522
美術通信 1423 紀元
美術の窓 98
" 100 (紀)
" 102 (淳)
新美術新聞 592
- 早川重章展 7—26 ぎやらりいセンターポイント
三彩 523 藍龍
美術の窓 98
毎日夕刊 1. 25 田中幸人
読売夕刊 1. 16 (菅)
- 飛躍'91展(岡村桂三郎、竹内啓、庭野脩身、マコトフジムラ、斎藤典彦) 10—31 玉屋画廊
月刊ギャラリー 69
- ルーチョ・フォンターナ展 28—2月16 アートポイントコンテンポラリー
アート・トップ 121
月刊ギャラリー 70
新美術新聞 593
- 蒨谷虹児展 4—20 小田急グランドギャラリー
朝日 1. 4 阿刀田高
- 福沢一郎展 10—3月25 東京国際美術館(多摩)
読売夕刊 1. 31 (川)
- 藤田潤 手吹きガラス展 22—2月3 ガレリア・プロバ本店
美術の窓 98
- ルシアン・フロイド展 22—2月16 西村画廊
芸術新潮 42—3
新美術新聞 593
- 北海道・今日的美術 軽やかさとの対話展—「抽象の新傾向」 6—2月10 北海道立函館美術館
新美術新聞 593
- 堀文子展 2—21 有楽町アートフォーラム
月刊ギャラリー 69
美術の窓 98
新美術新聞 591
朝日夕刊 1. 11 (虻)
東京夕刊 1. 16
- クリスチャン・ポルトンスキー展 4—27 水戸芸術館現代美術ギャラリー
朝日夕刊 1. 19
東京夕刊 1. 22 (Y)
- 牧進展 8—19 村越画廊
月刊美術 184
美術通信 1422 戸田
美術の窓 98
新美術新聞 591
東京夕刊 1. 16
- 牧野圭一ユーモア・ジュエリー展 24—2月12 田中貴金属銀座店
読売 1. 27
- 松室重親展 3—8 松屋
美術通信 1422 戸田
- 三浦泉展 28—2月3 銀座アートギャラリー
美術通信 1423 戸田
- 水上嘉久展 28—2月9 ギャラリー山口
東京夕刊 2. 6 (菅)
毎日夕刊 1. 31
- 水越吉治展 31—2月5 ギャラリー新宿高野
読売 1. 15
- デミトリアス・ミタラス展 18—21 晴海見本市会場
月刊美術 184
- みづゑのあけぼの展三宅克己を中心として 26—3月10 徳島県立近代美術館
新美術新聞 592
- 宮崎喜三全貌展 10—2月23 ストライブハウス美術館
アート・トップ 121
三彩 522 ワシオ・トシヒコ
美術の窓 98
新美術新聞 591
- 三輪和彦展 4—6 三越
朝日夕刊 1. 11 (虻)
- 武蔵野会24回展 14—19 サエグサ画廊
美術通信 1423 紀元
村井正誠展 21—2月16 鎌倉画廊
月刊ギャラリー 69
朝日夕刊 2. 8 (虻)
- 元永定正展 4—2月3 三重県立美術館
三彩 522 元永定正
新美術新聞 591
- 百瀬寿展 8—26 ギャラリー山口
三彩 523 藍龍
美術手帖 636 橋秀文
毎日夕刊 1. 18 石川健次
- モランディ—ニ展 2—13 西武アートフォーラム(池袋)
美術の窓 98
新美術新聞 591
- 森龍久日本画展 31—2月5 高島屋(岐阜)
新美術新聞 593
- 八木義之介展 21—26 繪画廊
アート・トップ 122
- 矢野美智子展 15—2月11 西武ザコンテンツポラリーアートギャラリー
読売夕刊 1. 29 (菅)
- 山種美術館日本画名品展 3—20 そごう美術館(横浜)
ヴィーナス 16
美術の窓 98
- 山本衛士彫刻展 5—2月28 東京電力プラスマイナスギャラリー
美術の窓 100 (海)
- 横江逸美展 21—26 画廊宮坂
美術の窓 101 (篠)

横尾忠則版画展 2-15 シード
 ホール
 朝日夕刊 1. 9 (虻)
 フランク・ロイド・ライト回顧展
 2-2月18 セゾン美術館
 RGB 3
 アトリエ 770
 芸術新潮 42-4 谷川正己
 月刊ギャラリー 69
 美術手帖 633
 " 636 生井英考
 美術の窓 98
 文化庁月報 271
 みづゑ 958 高島直之
 視る 286 新見隆
 " 287 香山壽夫(上)
 新美術新聞 592
 東京夕刊 2. 5
 毎日 1. 1
 " 1. 1 黒川紀章
 毎日夕刊 1. 9
 " 1. 11
 " 1. 12
 ジャック・アンリ・ラルティエーグー
 パノラマの世界一展 4-22 コ
 ニカプラザ
 毎日夕刊 1. 16
 リー・ミラーの写真展 26-2月25
 横浜美術館
 月刊ギャラリー 69
 美術の窓 99
 新美術新聞 592
 龍敬子展 18-21 晴海見本市会場
 アート・トップ 122
 美術通信 1423 紀元
 両用の眼・現代の絵画展 29-2月
 3 三越
 新美術新聞 593
 日経 2. 1 瀧梯三
 デビッド・リンチ展 12-27 東高
 現代美術館
 アトリエ 770
 芸術新潮 42-3
 美術手帖 635 市原研太郎
 美術の窓 98
 みづゑ 958 高島直之

ル・ブロッキー展 5-2月3 神
 奈川県立近代美術館
 芸術新潮 42-2
 新美術新聞 591
 六窓会第1回発表展 30-2月3
 東急
 美術通信 1424 紀元
 " " " "
 渡部広次油絵展 27-2月2 ロイ
 ヤルサロンギンザ
 アート・トップ 122
 T・クラッグ、R・ロング展 21-
 2月16 かんらん舎
 東京夕刊 2. 6 (菅)
 黒坂信、明子2人展 22-27 プラ
 ンタン銀座 エスパース・プラン
 タン
 アート・トップ 122
 ビエールとジル写真展 17-2月12
 EXPOSURE PARCO PHOTO-
 GRAPHERS GALLERY
 美術手帖 637 編集部
 ROUND 1991展(MOTOTAKA、
 太田三郎) 21-26 ギャラリー
 なつか
 月刊ギャラリー 69
 美術の窓 100 (関)
 昭和会展26回 31-2月7 日動画
 廊
 繪 325 瀧梯三
 新美術新聞 595
 出品目録
 絵画
 暗 い 日 阿部 沢
 ポインセチア 井沢 幸三
 流れの記憶 居島 春生
 さざんか 伊勢崎勝人
 メリダの思い出 大竹山 規
 法起寺暮色 小口 卓也
 かみわたり 小野寺優元
 壁(アッサンブラージュ
 ュ) 甲斐 志誠
 真夜中のハーモニー 小室 治夫
 宣 告 鈴木多美子
 眼 鏡 瀬川富紀男
 薄められた時刻 滝田 一夫
 響 '90 能美 彰英

バイオリンのある風景 羽木 理恵
 position 平沢 重信
 The Tornado 福井 洋一
 赤 帽 子 松田 憲一
 好きだった季節 森本 英樹
 未知への紐 安元 亮祐
 置き去りの花嫁 山内 和則
 ある日・・・ 山田 修市
 彫刻
 華 笠原 鉄明
 Standing torso 亀谷政代司
 少女立像(朽) 酒本 雅行
 裸形の騎手 富長 敦也
 ヒ ヨ リ 西野 慎二
 黒 冬 瓜 山本 明良

2 月

朝倉文夫賞展3回 14-19 松坂屋
 (上野)
 美術の窓 99
 東直樹展 28-3月9 名古屋画廊
 (名古屋)
 新美術新聞 596
 山の詩人・畦地梅太郎展 17-4月
 7 町田市立国際版画美術館
 月刊美術 186 河野実
 三彩 522 和南城愛理
 版画芸術 71
 美術の窓 100
 毎日夕刊 3. 25
 蟻田哲展 16-3月31 東京ステー
 ションギャラリー
 芸術新潮 42-4
 新美術新聞 594
 朝日夕刊 3. 1 (M)
 有馬和彦展 8-13 ギャラリー日
 比谷
 美術通信 1425 怪訝
 アルゼンチン国立美術館展 7-3
 月5 伊勢丹美術館
 アート・トップ 121
 月刊ギャラリー 70
 美術の窓 99
 朝日夕刊 2. 15 (M)
 安藤佳津巳展 14-3月5 彩林堂
 画廊
 アート・トップ 122

平成3年美術展覧会(2月)

- セシル・アンドリュ展 4-16
 ギャラリー現
 毎日夕刊 2, 12 田中幸人
- 飯田勇と教え子たち展 27-3月31
 姫路市立美術館
 姫路市立美術館だより 29
- 池田丈一展 15-27 ABCギャラリー
 (大阪)
 日本美術工芸 631 高橋亨
 美術手帖 637 川田都樹子
- 池田洋子油絵展 6回-花たちよ 7
 -12 松坂屋(銀座)
 新美術新聞 594
- 伊藤文男油絵個展 26-3月4 田
 中八重洲画廊
 美術通信 1427 戸田
 新美術新聞 594
- 井上公三展 12-24 四季画廊/麻
 布台ショールーム店
 美術の窓 101 (主)
- 井上有一展 2-3月24 埼玉県立
 近代美術館
 ソカロ 34
 月刊ギャラリー 70
 月刊美術 186 森田子龍
 日経 2, 16
- 岩川ユキヒロ展 18-3月2 ギャ
 ラリー現
 毎日夕刊 2, 22 石川健次
- 岩村伸一展 5-24 石屋町ギャラ
 リー(京都)
 A&C 16 六人部昭典
 三彩 523 吉賀好之
- インドネシア現代版画展 9-24
 アセアン文化センター・ギャラ
 リー
 月刊ギャラリー 70
 三彩 522 伊東照司
 版画芸術 72
- ヴィクトリア&アルバート美術館展
 14-3月24 そごう美術館(横浜)
 ヴィーナス 16
- 上野富二郎展 5-10 ギャラリー
 三条(京都)
 三彩 523 吉賀好之
- 上村松篁米寿記念展 26-3月10
 三越
 アート・トップ 121
 新美術新聞 594 田中日佐夫
 朝日夕刊 2, 25 吉村良夫
- 東京夕刊 3, 5
 日経 3, 4 瀧梯三
 読売夕刊 3, 6 (川)
- 内山徹展 25-3月2 銀座スルガ
 台画廊
 月刊ギャラリー 70
 新美術新聞 595
- 梅原龍三郎展 16-3月24 ふくや
 ま美術館
 美術館連絡協議会会報 30
 谷藤史彦
 新美術新聞 597
- エコール・ド・シモン人形展 28-
 3月5 紀伊國屋画廊
 美術の窓 100
- エッシャーからのおくりもの展 5
 -17 GALLERY FASE
 美術の窓 99
- 江藤哲油絵展 4-10 銀座アート
 ギャラリー
 美術通信 1424 紀元
- 遠藤利克展 10-3月31 東高現代
 美術館
 芸術新潮 42-4
 月刊ギャラリー 70
 太陽 359 谷川渥
 美術手帖 636 たにあらた
 美術の窓 99
 新美術新聞 594
 東京夕刊 3, 1 (Y)
- 大坂寛写真展 21-3月5 西武
 (渋谷)
 美術の窓 100
- 大谷司郎作陶展 7-12 高島屋
 陶説 457 福田舜
- 奥村土牛追想展 7-24 山種美術
 館
 アート・トップ 121
 美術の窓 99
 新美術新聞 594
 朝日夕刊 2, 19 (虻)
 東京夕刊 2, 14
- 越智雄二画業50年展 16-3月3
 愛媛県立美術館
 新美術新聞 594
- 尾西楽齋展 11-23 ギャラリー白
 百合
 アート・トップ 121
 美術の窓 99
 新美術新聞 594
- 小畑恭子展 4-9 銀座スルガ台
 画廊
 朝日夕刊 2, 8 (虻)
- おぼつかの現在の現在展 13-25 青
 山ギャラリー
 毎日夕刊 2, 21
- 仮象展10回 8-16 日動画廊
 毎日夕刊 2, 14
- 梶原緋佐子遺作展 14-26 高島屋
 芸術新潮 42-4 田中日佐夫
 三彩 521 塩川京子
 美術通信 1425
 新美術新聞 594 塩川京子
 東京夕刊 2, 19
- トニ・カタニー写真展 21-3月21
 パストレイズ横浜フォトギャラ
 リー
 美術の窓 100
- 片山雅史展 7-27 GALLERY
 MANIN
 月刊ギャラリー 70
- 桂ゆき展 16-3月24 下関市立美
 術館
 芸術新潮 42-4
 潮流 25 濱本聡
 デ・アルテ 8 濱本聡
 新美術新聞 594
- 加藤浩志展 26-3月3 アートス
 ペース虹(京都)
 美術手帖 637 川田都樹子
- 金沢指物展 27-3月28 石川県立
 美術館
 石川県立美術館だより 88
- 狩野守油絵展 13-18 東急
 美術通信 1425 戸田
- 下保昭1991展 7-12 高島屋
 アート・トップ 121
 下保昭、太田垣實
 芸術新潮 42-4
 月刊美術 184
 三彩 531
 美術通信 1424 紀元
 新美術新聞 593
- 神山明展 26-3月16 西村画廊
 月刊ギャラリー 70
 月刊美術 188
 三彩 523 藍龍
 美術手帖 637 橋秀文
 新美術新聞 595
 毎日夕刊 3, 5 田中幸人

- クリントン・ガロファノ展 21—3
月10 スパイラルガーデン
月刊ギャラリー 71
新美術新聞 595
- 川合牧人展 4—9 松村画廊
美術手帖 637 橋秀文
毎日夕刊 2, 8 石川健次
- 川原竜三郎彫刻展 6—14 日動画廊
繪 324 (熱田)
日経 2, 11 瀧梯三
- サンドロ・キア展 6—3月2
AC&T コーポレーション
芸術新潮 42—4
美術の窓 99
- 菊池茂久馬展 4—23 カサハラ画廊(大阪)
新美術新聞 593
毎日夕刊 2, 19 田中幸人
- 木下博寧展 4—9 ギャラリー白百合
美術通信 1425 戸田
- 京都アンデパンダン展 28—3月10
京都市美術館
京都市美術館ニュース 164
(京都市美術館学芸課)
" " 太田垣實
" " 建畠 哲
" " 中村義一
- 三彩 523 吉賀好之
新美術新聞 599 西川昌宏
- 近代日本画展 26—3月16 ギャラリーみずたに
美術の窓 100
- 具具展1回 7—12 高島屋
美術通信 1425 戸田
- 孔雀明王像木版画展 4—10 アートミュージアムギンザ
東京夕刊 2, 4
読売夕刊 2, 5
- 倉重栄二展 26—3月10 東京セントラル絵画館
美術の窓 102 (淳)
- 黒川弘毅展 18—3月2 東京画廊
新美術新聞 594
東京夕刊 2, 22 (K)
- 黒田茂樹版画展 7—16 養清堂リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 121
- 桑島春彦油絵展 5—10 兜屋画廊
美術通信 1424 戸田
- 現代バステル協会展 28—3月3
横浜市民ギャラリー
美術通信 1426 海老
- 現代作家立体小品展 4—16 ワコール銀座アートスペース
アート・トップ 121
月刊ギャラリー 70
- 現代美術〈日本の心〉展 16—3月24 岐阜県美術館
新美術新聞 594
- 現代美術の流れ《世界》展 9—4月7 富山県立近代美術館
新美術新聞 594
- ケンベル展 7—4月16 国立民族学博物館
太陽 358 川村二郎
- 小磯良平遺作展 19—3月24 京都国立近代美術館
視る 284 岡泰正
" 285 桑田道夫
" " 西村元三朗
" " 小松崎邦雄
美術の窓 99
- 小溪住久油絵展 17—23 大倉画廊
美術通信 1425 戸田
- 小嶋悠司展 8—28 ギャラリー上田
東京夕刊 2, 21
- 後藤武久油絵展'91 17—23 ギャラリー枳
アート・トップ 123
美術通信 1425 戸田
- 佐伯守美作陶展 17—24 ホテルニューオオタニ寛土里
陶説 457 福田晃
- 酒匂謙展 7—16 みゆき画廊
毎日夕刊 2, 14
- 佐野賢展 26—3月3 ギャラリー三條(京都)
三彩 523 吉賀好之
- The Project for Projects, 原初火球展 26—4月20 P3
アトリエ 771
美術手帖 636 鈴木創士
- 寒の会展 15—22 栗原画廊
- 美術通信 1427 紀元
- 塩崎貞夫展 11—16 文藝春秋画廊
月刊美術 187
- 色彩劇場展 25—3月14 電通ギャラリー
朝日 2, 25
- 下絵・素描と版画の世界展 1—4 石川県立美術館
石川県立美術館だより 88
- 島田章三展 20—3月11 西武アートフォーラム(池袋)
アート・トップ 121 虹川宏倫
" " 宝木範義
" " 村木明
月刊ギャラリー 71
三彩 521 原田実
美術通信 1427 海老
美術の窓 99
一井健二、島田章三
新美術新聞 595
朝日夕刊 2, 26
東京夕刊 3, 5
日経 2, 22 瀧梯三
- ジュリアン・シュナーベル PRINETS展 1—28 ハイベル青山店
版画芸術 71
美術の窓 99
- 庄司達展 2—3月2 桜画廊(名古屋)
新美術新聞 593
- 情熱のミロ展 28—3月5 大丸(京都)
アート・トップ 121
- 進藤春木展 10—27 山梨県立美術館
新美術新聞 593
- 末松正樹展 22—3月31 新潟市美術館
美術の窓 100
新美術新聞 596
- 鈴木芙蓉展 23—3月24 長野県信濃美術館
美術の窓 100
- 須田剋太「街道をゆく」展 5—11 三越
新美術新聞 593
朝日夕刊 2, 4 吉村良夫

平成3年美術展覧会(2月)

西洋絵画への挑戦展 20—3月3
 長崎県立美術博物館
 長崎県立美術博物館だより 111
 徳山光
 新美術新聞 595
 関野準一郎版画展 13—23 オン
 ワードギャラリー-日本橋
 美術の窓 101 (圭)
 関谷シゲ展 18—24 銀座アート
 ギャラリー
 美術通信 1426 紀元
 瀬田哲司展 25—28 西瓜糖
 新美術新聞 595
 せっしょん'91 18—27 みゆき画
 廊
 毎日夕刊 2, 27
 妹尾河童 河童が覗いたトイレまん
 だら展 21—25 コニカプラザ
 朝日 2, 16
 東京 2, 21
 アンドレ・セラーノ展 13—3月4
 西武ザコンテンポラリーアート
 ギャラリー
 美術手帖 638 市原研太郎
 ヘルマン・セリエント展 12—23
 青木画廊
 アート・トップ 121
 美術の窓 99
 千野順子帰国展 26—3月3 東京
 セントラル絵画館
 美術通信 1426 戸田
 創十一人展 11—17 銀座アート
 ギャラリー
 三彩 523
 美術通信 1425 紀元
 創造しい会 PART 5 “うつわ考”展
 20—28 赤坂乾ギャラリー
 陶説 457 福田旻
 ロザリンド・ソロモン作品展 19—
 3月20 フォトギャラリーイン
 ターナショナル
 美術の窓 100
 高橋誠陶芸展 19—24 三越
 淡交 541 諸山正則
 高柳恵里展 20—3月4 ギャラ
 リー-NWハウス
 毎日夕刊 2, 25

アントニ・タビエス展 12—3月23
 フジテレビギャラリー
 アート・トップ 121
 美術の窓 99
 新美術新聞 594
 朝日夕刊 3, 11 (虻)
 毎日夕刊 3, 12 田中幸人
 たぶろう会員展 24—3月2 交通
 会館
 美術通信 1426 紀元
 帖佐美行展 24—3月21 世田谷美
 術館
 アートセンター NEWS 1・2
 月号
 アート・トップ 121
 美術通信 1426 戸田
 美術の窓 100
 新美術新聞 595 橋本善八
 司修未発表作品展 18—3月2 彩
 林画廊(横浜)
 月刊美術 187
 土屋公雄展 14—19 松坂屋(上野)
 読売夕刊 2, 18 (菅)
 椿操展 26—3月10 ギャラリーマ
 ロニエ(京都)
 三彩 523 吉賀好之
 出岡実洋画展 21—26 松坂屋(上
 野)
 アート・トップ 122
 常滑茶器十人展 21—26 松坂屋
 (名古屋)
 陶説 457 澤田由治
 戸田勝久展 18—23 ナショナル
 新美術新聞 594
 トロワ・フォトグラフ・ド・モード
 展 16—3月16 イル・テンポ
 アート・トップ 121
 中井浩史展 28—3月26 GAL-
 LERYTAGA
 月刊美術 188
 中川佳宣展 9—3月10 NOB
 ギャラリー
 美術手帖 637 伊神規江
 永沢まこと展—ニューヨーク・東京
 大図鑑— 14—19 東急(東横)
 東京夕刊 2, 15
 中原脩油絵展3回 7—15 伊勢丹
 新美術新聞 594
 中村百合子展71回 1—19 ギャラ
 リー-ほりかわ(神戸)
 アート・トップ 122

20世紀西洋の絵画展 26—3月26
 伊勢丹美術館
 美術館連絡協議会会報 31
 手島裕
 新美術新聞 597
 毎日夕刊 3, 18
 日本画秀作展 1—13 ファースト
 ギャラリー
 アート・トップ 121
 日本金属造型作家展14回 13—19
 和光ホール
 チャイム銀座 123
 三彩 523 武井邦彦
 美術通信 1425 戸田
 ねりまの美術'91展—彫刻の現在—
 9—3月21 練馬区立美術館
 月刊ギャラリー 70
 毎日夕刊 2, 26 田中幸人
 ノルウェー絵織物展 14—19 ギャ
 ラリー-新宿高野
 東京夕刊 2, 17
 特別陳列—橋本雅邦筆「四季山水図
 襖」 1—24 石川県立美術館
 石川県立美術館だより 88
 服部正一郎新作油絵展 25—3月8
 ギャラリー-毎日神保町店
 美術の窓 100 安井収蔵
 新美術新聞 595
 服部正一郎展 25—3月8 ギャラ
 リー-毎日
 美術通信 1426 紀元
 林忠彦追悼展 2—9 和光ホール
 アート・トップ 121
 チャイム銀座 123
 春の日本画展 26—4月21 メナー
 ド美術館
 美術の窓 100
 ブライアン・ハント新作展 12—28
 東京銀座アートセンター
 月刊ギャラリー 70
 美術の窓 99
 潘美齡展(パンミルン) 18—23 銀
 座スルガ台画廊
 アート・トップ 121
 東恩納裕一展 4—16 藍画廊
 美術手帖 636 開発チエ
 藤江民展 23—3月24 アートサイ
 ト(福井)
 A&C 16 山崎均

- 藤崎幸雄展 11—16 コバヤシ画廊
芸術新潮 42—4 橋秀文
毎日夕刊 2, 15 石川健次
- 藤波理恵子展 4—9 川上画廊
美術の窓 101 (圭)
- 仏蘭久淳子展 25—3月2 吉井画廊
美術の窓 102 (淳)
- 古石哲夫展 22—3月8 ギャラリーK
美術通信 1426
- ヤン・マリアンヌ・ブレマー展 4—10 新井画廊
月刊ギャラリー 70
美術の窓 99
- ルイ・ル・ブロッキー展 9—3月31 伊丹市立美術館
A&C 16 潮江宏三
美術の窓 99
- 平面・立体展 27—3月28 石川県立美術館
石川県立美術館だより 89
- ベルトルト彫刻展 25—3月9 アートポイントコンテンポラリー
美術の窓 100
- ベルリン国立美術館展 27—3月24 セゾン美術館
アトリエ 771
月刊ギャラリー 70
美術の窓 99
朝日夕刊 2, 26 白石明彦
毎日夕刊 3, 11
- 保科米三油絵近作展 5—10 ロイヤルサロンギンザ
アート・トップ 122
美術通信 1425 戸田
- 堀田高展 7回 8—18 一枚の繪銀座美術館
新美術新聞 594
- 堀内正和—立体彫刻模型=マケット彫刻展 12—23 ときわ画廊
美術手帖 635 水沢勉
- 本間一恵展—組織とかたち— 18—23 千疋屋ギャラリー
ファーベル 20 (舟)
- 本明会展 3—9 交通会館
美術通信 1424 海老
- 牧野良幸版画展 25—3月9 ギャラリートモス
月刊ギャラリー 70
版画芸術 72
- 松村薫展 25—3月2 望月画廊
美術通信 1426 戸田
- 松本陽子展 12—23 村松画廊
朝日夕刊 2, 22 (虻)
毎日夕刊 2, 19 田中幸人
- エヴァ・マニコウスカ展 18—23 筑波大学ギャラリー
美術の窓 99
- 満田竹水日本画展 20—25 そごう(神戸)
アート・トップ 122
- 三塩清巳展 26—3月3 東京セントラル絵画館
美術通信 1426 戸田
- 満窪篤敬展 2—26 ブラザギャラリー(調布)
アート・トップ 122
- 皆川泰蔵展 21—26 大丸ミュージアム(京都)
新美術新聞 594 原田平作
- 南義信日本画展 7—12 東武(池袋)
月刊美術 184
- 宮崎静夫展 28—3月9 みゆき画廊
読売夕刊 3, 6 (川)
- 宮田重雄の自由な世界展 1—26 朝日ギャラリー(有楽町)
アート・トップ 122
月刊美術 189 日野耕之祐
新美術新聞 594
- 三代川真也展 4—10 フタバ画廊
アート・トップ 122
- 無冠の表現回路—エコロジーアート—展 19—24 電気文化会館ギャラリー(名古屋)
美術手帖 638 伊神規江
- 無道会3回展 28—3月3 横浜市民ギャラリー
美術通信 1426 海老
- 村木秀昭展 26—3月3 すずき
美術手帖 637 川田都樹子
- 奈田たけを展 20—3月13 鎌倉画廊
月刊ギャラリー 71
- オリヴィエ・モッセ展 21—3月20 ギャラリードゥフランコニー
月刊美術 187
- 森芳雄展 7—18 有楽町アートフォーラム
アート・トップ 121
美術の窓 99
東京夕刊 2, 12
- 森芳雄展 7—18 茨城県近代美術館
日経 1, 17 瀧梯三
- 安元亮祐展 19—25 東京セントラル絵画館
新美術新聞 594
- 山口長男展 2—28 ギャラリーきく
美術の窓 99
- 山下清澄新作銅版画展 18—28 77
ギャラリー
月刊美術 187
- カレン・ヤング展 2—9 ギャラリー望月(大阪)
アート・トップ 122
- 尤勁東展(ユウ・ジン・ドン) 12—22 ギャラリー毎日神保町店
アート・トップ 121 (野)
月刊美術 184
- 柚木寿雄 焰の陶展 1—10 三省堂ホール
アート・トップ 122
- 横尾忠則展 8—3月9 佐賀町エキジビットスペース
美術の窓 100 横尾忠則
新美術新聞 593
朝日夕刊 2, 22 (虻)
- 横田垂弓展 25—3月2 ギャラリー山口
版画芸術 72 横山勝彦
- 横手由男作品展—海・遍歴抄 13—18 松屋
新美術新聞 594
- 吉井淳二・舞妓を描く展 19—24 三越
アート・トップ 121
月刊美術 185
美術通信 1425 戸田
美術の窓 99 編集部
新美術新聞 594
- 吉川優軸装展 5—23 新生堂
アート・トップ 122
美術の窓 99

平成3年美術展覧会(2月)

吉田清志展 26—3月10 東京セントラルアネックス
 吉田廣喜展 11—23 信濃橋画廊(大阪)
 美術手帖 637 平井章一
 ヨーロッパ近代絵画の流れ展—ミレーからピカソへ 1—3月31
 浦添市美術館
 美術の窓 99
 ヨーロッパ銅版画秀作展 7—26
 クリフォードギャラリー
 美術の窓 99
 ライト・シード展 6—24 ワタリウム
 東京夕刊 2. 15 (Y)
 立軌展43回 6—17 東京セントラル美術館
 アート・トップ 122 笠井誠一
 三彩 522
 美術通信 1424 海老
 日経 2. 11 瀧梯三
 読売夕刊 2. 15 (川)
 リリシズムの画家達展 16—3月2
 ギャラリー椿
 月刊美術 187
 美術の窓 101 (橋)
 ルオー版画展 4—12 ギャラリーポケット(大阪)
 アート・トップ 121
 鹿鳴館の夢—建築家コンドルと絵師
 暁英—展 4—4月29 INAX
 ギャラリー
 美術の窓 100
 朝日 2. 9
 マリー・ローランサン展 16—3月24
 千葉県立美術館
 みる・つくる・かたる 65
 田坂浩
 “ “
 中松彰久
 美術の窓 100
 新美術新聞 595
 和田鈴子展 25—3月2 不二画廊(大阪)
 美術手帖 637 平井章一
 神様愛シテ最新式作品展(我孫子正浩+竹川貴司二人展) 4—9
 かねこアートG1
 陶説 463
 美術手帖 367 開発チエ

遠藤享、森本潤—展 10—24 渋谷区立松濤美術館
 版画芸術 72
 小川幸治、ベルク・マイスター展 25—3月1 トウキョウマリン
 ギャラリー
 読売都民版 2. 20
 木戸修、深井隆展 23—3月24 板橋区立美術館
 月刊ギャラリー 70
 月刊美術 187 横山勝彦
 十時孝好、横地洋司二人展 7—19
 もりもと画廊
 月刊美術 187
 谷川世志子+松下和世二人展 25—3月2 信濃橋画廊(大阪)
 美術手帖 637 平井章一
 マップ・アート展(バーバラ・トルテスタ、小嶋久佳) 19—3月3
 中沢ギャラリー
 月刊ギャラリー 70
 新美術新聞 593
 角浩・美貴子・章「TORIO」展 7—12 ギャラリーミキモト
 アート・トップ 121
 新美術新聞 494
 現代アメリカ作家三人展(リキテンスタイン、ラウシェンバーグ、ローゼンクイスト) 18—26 日
 動画廊
 アート・トップ 121
 繪 324 森田一
 日本画三人展—松・竹・梅— 27—3月4 松屋
 三彩 523
 美術通信 1427 戸田
 安井賞展34回 28—3月25 セゾン
 美術館
 月刊ギャラリー 71
 三彩 523 石川健治
 朝日夕刊 3. 8 (虻)
 東京夕刊 3. 13
 東京夕刊 4. 10 北澤憲昭
 毎日 2. 26
 読売夕刊 3. 15 (川)
 出品目録
 木星で出会う 藤田 邦統
 田園造化 小川 恒雄
 彩 壁 阿部 直昭
 男と女 安達 博文
 農をする人達 荒井 伸一
 野と丘と 安徳 瑛
 愛について 伊藤 育子

記念碑 井上 和則
 風景 猪爪 彦一
 春宵 梅野 顕司
 干涉の構図(1) 小澤 基弘
 鎮魂歌—仙水— 小田さゆり
 風のない午後 大槌 隆
 陽光・少女の周辺 太田 國廣
 グラウンドシリーズ 90・G—7
 加藤 健二
 回帰 掛田 敬三
 寒夜 門脇 正弘
 ホリertime(夜) 金井 訓志
 曙 光 金森 良泰
 L 金本 啓子
 遺されしものへ 木下 和
 SAND PLAY 8810 金 昌永
 空間からII 黒川 洋孝
 黒い影 黒田 克正
 反射率39%の重複視—GREEN CAMOUFLAGE— 近藤 大志
 グリーン・テーブル 志村 節子
 浮遊 塩川 高敏
 佐賀仁〇加 下平 武敏
 室内II 白川 治
 作品'90—III 田中 圭一
 廃船 田中 牧生
 ASHES I 高橋 暁子
 象の街 館野 弘
 埠頭の午後 玉田 健二
 風景(記憶—I) 中井 英夫
 青泡玄 中田 幸夫
 集落(痕跡 I) 難波 平人
 橋本礼奈と最後に会った日 橋本 礼奈
 我が心にかかる報いの罪やありける—西行— 畑中 優
 地の街(II) 原田 久万
 遠雷 平木 久代
 黒い風景 I 蛭田 均
 実験室(1) 広瀬 諭
 猫と赤い長靴 I 福島まゆ子
 ポプandメイ 福島 保典
 海の話—行く方 堀 晃
 重い雲 本田 希枝
 うた 村岡 顕美
 ほどける風景シリーズ「みんないっしょ」 安原 竹夫
 I'm on the bridge 山河 全
 旅に出る朝 吉岡 正人
 触“体—100” 吉田 克朗
 絵日記—やあ 吉武 研司

3 月

- アール・デコ・グラフィック展 7
—19 大丸(東京)
美術の窓 100
- I Love ART—拡張するフィールド展
2—5月19 ワタリウム
アトリエ 771
- 青木敏郎展 9—24 山総美術
(京都)
月刊ギャラリー 71
美術の窓 102 (淳)
新美術新聞 597
- 赤崎みま展 19—31 ギャラリーコ
コ
美術手帖 638 川田都樹子
- アジア子供アート・フェスティバル
展—国際識字年記念 30—4月7
ラフォーレミュージアムエスバス
アトリエ 772
- ロニー・アラレル展 19—31 ヒル
サイドギャラリー
毎日夕刊 3, 26
読売夕刊 3, 29 (菅)
- 安藤康行展 19—24 ギャラリー三
条(京都)
三彩 524 吉賀好之
- 池口史子展 21—26 高島屋
アート・トップ 121 編集部
〃 〃 坂本一道
- 池田カオル乾漆展 20—30 日動画
廊アネックス
繪 325 池田カオル
- 池田龍雄展 11—30 ギャラリーユ
マニテ東京
月刊美術 188
三彩 524 藍龍
新美術新聞 597
朝日夕刊 3, 29 (虻)
毎日夕刊 3, 22 田中幸人
- 池田満寿夫のライフアート展 14—
19 高島屋
新美術新聞 597
朝日夕刊 3, 16
- 石川滋彦淡彩スケッチ展 1—9
日動画廊
繪 325 (熱田)

- 和泉希洋志展—VIRTUAL DR-
IVE'91 (FROM JUPITER TO
BRAZIL)— 6—4月29 神戸
ポート・アイランド ジーベッ
ク・ホワイエ
美術手帖 637
- いつまでも高山良策展 4—26 ス
トライブハウス美術館
美術の窓 100
- 井上秀樹展 12—17 三越
アート・トップ 121
美術の窓 100
〃 102 (淳)
- INSIDE EYE the 2 nd 1991展
4—16 東京銀座アートセンター
アート・トップ 121
- ega展 4—9 美術家連盟画廊
美術通信 1427 紀元
- 梅原龍三郎展 30—4月21 西宮市
大谷記念美術館
美術の窓 101
- Xデパートメント展 28—4月9
伊勢丹美術館
アトリエ 772
月刊ギャラリー 72
- ハーク市立美術館所蔵・エッシャー
展 11—9月25 長崎オランダ村
博物館
アート・トップ 123
月刊ギャラリー 73
月刊美術 188
- スーザン・エトキン展 14—4月4
馬里邑美術館
新美術新聞 598
朝日夕刊 3, 19
- エトルリア展 26—5月6 ブリヂ
ストーン美術館
アート・トップ 122
朝日夕刊 3, 19 赤松俊輔
東京夕刊 4, 12 (Y)
- 尾内健治展 4—10 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1427 戸田
- 大野みつ子展 25—31 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1429 紀元
- 小川佳夫展 18—24 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 638 尾崎信一郎

- 沖縄の工芸展 31—6月23 日本民
芸館
東京夕刊 5, 16
- 乙黒久展 12—17 三越(池袋)
美術通信 1428 紀元
- オリエンタリズムの絵画と写真展
1—31 静岡県立美術館
アマリス 20 越智裕二郎
- 槻会絵画展—扇面による— 4—24
アートミュージアムギンザ
アート・トップ 121
- 柏木昌彫刻展 25—4月13 Mギャ
ラリー
月刊美術 190
- 片小田栄治展 14—19 ギャラリー
ミュゼ
月刊美術 188
- 鹿取武司メゾチント展 15—25 日
動画廊アネックス
繪 326 鹿取武司
- 香取正彦展 9—4月7日 目黒区
美術館
アート・トップ 121
美術の窓 100
新美術新聞 597
朝日夕刊 3, 15 (虻)
- 神奈川アート・アニアル'91展
7—24 神奈川県立県民ホール
ギャラリー
新美術新聞 596
東京夕刊 3, 22 (K)
- 加山又造版画展 24 太平洋フェ
リー
版画芸術 72
- 柄澤齋 木口木版画展 25—4月13
伽藍洞ギャラリー(名古屋)
版画芸術 73
- 河口龍夫展 18—23 村松画廊
毎日夕刊 3, 22 田中幸人
- 川口尚子展 4—9 ギャラリー現
美術手帖 638 橋秀文
- 川崎明峰作品展 20—5月20 弥勒
の里美術館
新美術新聞 601
- 川端龍子展 1—5月31 足立美術
館
新美術新聞 598

平成3年美術展覧会(3月)

- 九州現代美術環境と人間'91展 19
—24 福岡県立美術館
A&C 16 黒田雷児
- 近代日本画名作と傑作芝居絵展 13
—31 西武アートフォーラム(船
橋)
新美術新聞 597
- 草展14回 4—9 望月画廊
美術通信 1427 紀元
- 工藤偵自作展 23—4月2 ぎゃら
りいサムホール
美術通信 1429 紀元
- イミ・クネーベル展 2—4月21
アキライケダギャラリー(田浦)
月刊ギャラリー 71
新美術新聞 597
- 熊谷守一展 6—11 ギャラリー彩
(名古屋)
新美術新聞 597
- ウィリアム・クライン写真展 6—
24 パルコパートII(渋谷)EXP-
OSURE
朝日夕刊 3. 20
- 黒須信雄展 4—9 ギャラリー十
1
美術手帖 367 開発チエ
- 桑山範子展 26—31 ギャラリー三
条(京都)
三彩 524 吉賀好之
- 現代具象9回展 4—9 ヤマト画
廊
美術通信 1427 戸田
- 弦展12回 18—24 ギャラリース
ボックス
美術通信 1428 紀元
- 肥沼美智雄新作展 4—13 大手町
画廊
陶説 458 福田旻
- 神山易久作陶展 27—4月2 高島
屋
陶説 458 福田旻
- 小島弘木彫展 12—17 東京セント
ラル絵画館
月刊美術 188
三彩 524
新美術新聞 597
- 小杉小二郎展 21—4月4 有楽町
アートフォーラム
アート'91 135 中島芳郎
アート・トップ 121 篠原弘
美術の窓 101 小杉小二郎、瀧
梯三
新美術新聞 598
朝日夕刊 3. 25 (虻)
- 小谷良徳展 15—21 ギャラリー玉
屋
美術通信 1429 紀元
- 後藤よ志子—第13回東郷青児美術館
大賞受賞記念—展 15—20 京王
三彩 524
美術の窓 102 (淳)
- 小西保文展 4—23 始弘画廊
新美術新聞 597
- 小林のりお写真展 2—4月26
ギャラリーMIN
美術の窓 100
- 小林清親展—江戸から東京へ— 26
—4月7 小田急グランドギャラ
リー
新美術新聞 598
毎日夕刊 4. 1
読売夕刊 4. 5 (川)
- アラン・ドゥ・コンデ展 26—31
三越(札幌)
アート・トップ 121
美術の窓 100
- 今野忠一展 19—24 三越
美術通信 1429 戸田
- 斉正弘彫刻展 4—20 アートギャ
ラリー環
月刊美術 188
- 酒井信次展 22—30 みゆき画廊
美術の窓 102 (橋)
- 阪倉宜暢展 13—18 東急
美術通信 1427 戸田
美術の窓 102 (一)
- 坂下広吉展 18—30 牧神画廊
月刊美術 188
- 坂田慶造作陶展 26—31 三越
陶説 458 福田旻
- 櫻井慶治展12回 14—19 松坂屋
(銀座)
美術通信 1428 戸田
- 桜庭春來展 25—30 ギャラリーK
毎日夕刊 3. 28
- 笹岡敬展 18—23 ON GALLE-
RY(大阪)
美術手帖 638 川田都樹子
- 佐々木友油絵展 27—4月2 伊勢
丹(浦和)
新美術新聞 594
- 佐藤泰生展 19—30 名古屋画廊
(名古屋)
新美術新聞 597
朝日夕刊 3. 25 (虻)
- 佐藤瑞玲展 13—18 松屋
美術通信 1428
- ポリス・ザポロフ展 25—4月6
ギャラリーアートポイント
美術の窓 101
- 澤田嘉予子作陶展 21—31 セラ
ギャラリー(常滑)
陶説 458 澤田由治
- 三軌展43回 26—4月4 東京都美
術館
三彩 524 勅使河原純
美術通信 1430 紀元
美術の窓 103 高田淳
- 塩出英雄展 12—17 三越
新美術新聞 596
美術通信 1427 戸田
朝日夕刊 3. 11 虻川宏倫
- 塩出英雄展 27—4月21 そごう美
術館(横浜)
アート・トップ 122
ヴィーナス 16 (河田)
三彩 523
美術の窓 101
- 芝章文展 28—4月17 GALLE-
RY MANIN
毎日夕刊 4. 2 石川健次
- 清水敦全銅版画刊行記念展 1—15
エヌアート
版画芸術 71
- 春季創画展17回 28—4月2 高島
屋
アート・トップ 123 稗田一穂
三彩 524 田中皓一
新美術新聞 604 天野一夫

- 情熱のミロ展 21—4月9 大丸
ミュージアム(東京)
三彩 522 瀬木慎一
美術の窓 99
新美術新聞 596
朝日夕刊 3, 20 瀬木慎一
- 翔風1回展 11—17 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1427 紀元
- 昭和の洋画—戦後の姿—展 9—4
月7 姫路市立美術館
姫路市立美術館だより 29
山脇一夫
- 白鳥清二展'91 12—17 ヤノギャ
ラリー
アート・トップ 121
- 知られざる・コルビジェ展 4—
10 銀座センタービル52階特選
ギャラリー
美術の窓 100
- 新槐樹社展 14—24 東京都美術館
三彩 524 勅使河原純
美術通信 1428 海老
美術の窓 103 高山淳
- 新構造春季会員展20回 3—9 交
通会館
美術通信 1426 海老
- 新古典空間学(芸術祭典・京・造形
部門) 21—31 岩城邸
美術手帖 638 川田都樹子
- 任哲淳展 18—30 天野画廊(大阪)
日本美術工芸 632 高橋亨
- スイス・ブチ・バレ美術館名品展
26—5月5 平塚市美術館
新美術新聞 598
- スウェーデン現代美術展 1—24
福井県立美術館
月刊ギャラリー 71
福井県立美術館だより 52
篠雅広
新美術新聞 596
- ジャンヌ・ド・スーマー展—「自分
が楽しむために」— 14—4月14
パルコギャラリー
新美術新聞 598
- 杉浦幹男油絵展 27—4月1 松屋
美術通信 1430 戸田
- 杉浦康益展 17—24 ホテルニュー
オオタニ寛土里
淡交 541 諸山正則
- すき・くわ・かま展 6—5月26
INAX ギャラリー名古屋
アート・トップ 122
- 鈴木五郎“煙管”展 25—30 第一
画廊(名古屋)
新美術新聞 598
- 鈴木マサハル油絵展 20—25 小田
急百貨店ハルク
アート・トップ 123
美術通信 1429 戸田
- 世界の印象派展 21—5月6 松坂
屋美術館
アート・トップ 122
新美術新聞 598
- 瀬島匠展 11—16 ときわ画廊
毎日夕刊 3, 14
- 7・マスターピース展 25—4月
6 吉井画廊
美術の窓 101
- アンドレ・セラーノ写真展 15—4
月21 ギャラリーピアエイト
美術の窓 101
- 大調和展30回 14—24 東京都美術
館
三彩 524 勅使河原純
美術通信 1428 (海老)
美術の窓 103 高山淳
- 田井雄二展 9—23 ギャラリー椿
アート・トップ 121
三彩 524 藍龍
- 滝口和男展 18—4月13 佐賀町エ
キジビットスペース
ファーベル 21 (耕)
月刊ギャラリー 71
“ 72 倉田孝之
陶説 458 福田晃
新美術新聞 597
- 滝田ゆう原画展—一日和下駄漫画考証
展— 26—4月7 東武博物館
東京 4, 3
- 竹内康行展 12—24 東京セントラ
ル絵画館
新美術新聞 597
- イブ・ダナ展 1—8月31 国際教
育学院(浦安)
毎日夕刊 7, 29 中川幸夫
- 種川とみ子展 11—16 ギャラリー
白百合
アート・トップ 123
- A・タビエス版画展 10—23
BUNKAMURA GALLERY
版画芸術 71
- タン・チン=クアン展 7—21 ア
セアン文化センターギャラリー
東京夕刊 3, 15 (Y)
- 檀・日本画展4回 14—19 高島屋
美術通信 1428 戸田
- チェコスロバキアの現代写真展 26
—4月21 パルコパートII(渋谷)
EXPOSURE PARCO PHO
TOGRAPHERS GALLERY
アトリエ 772
- 丁紹光来日記念展 8—25 ホテル
センチュリーハイアット
21世紀版画 2—4 高良吉隆
- 塚越仁慈油絵展 14—19 東武(池
袋)
美術通信 1428 紀元
- 辻永展 15—24 Bunkamuraザ・
ミュージアム
新美術新聞 597
日経 3, 21 瀧梯三
- 津田佳紀展 23—4月11 調布画廊
美術手帖 638 開発チエ
- デザイン・ベレストロイカ展 22—
30 AXIS GALLERY
毎日 3, 19
- デュフィ展 19—30 日動画廊
繪 325
- ドイツの素描—ウィーン・アルベル
ティーナ版画素描—展 19—5月
19 国立西洋美術館
アトリエ 772
月刊美術 187 有川治男
太陽 360 小池寿子
美術の窓 100
“ 102 (編集部)
新美術新聞 598 有川治男
朝日夕刊 3, 22 (M)
東京夕刊 3, 29 (Y)
“ 7, 18

平成3年美術展覧会(3月)

- 東京アート・エキスポ展2回 30—4月3日 晴海見本市会場
美術手帖 638
- 東方展25回 14—24 東京都美術館
三彩 524 勅使河原純
美術通信 1428 紀元
美術の窓 103 高山淳
- 徳永富士子展 18—24 銀座アートギャラリー
美術通信 1428 戸田
- 富田俊子展 19—24 兜屋画廊
美術通信 1428 紀元
- 土門拳のすべて展 21—26 高島屋
朝日夕刊 3, 23
- 鳥居敏文展 4—16 みずさわ画廊
三彩 523
美術通信 1427 戸田
- 鳥飼京子展 4—16 ギャラリーなつかb.p
美術手帖 367 開発チエ
- 鳥の博物画展 2—4月8日 パルコクリフォードギャラリー
美術の窓 100
- ナオト・ナカガワ展 27—4月26日 フジテレビギャラリー
三彩 525 藍龍
美術手帖 638
朝日夕刊 4, 12 (虻)
- 中川一政展 7—18 有楽町アートフォーラム
新美術新聞 597
日経 3, 13 瀧悌三
- 中村光哉新作展 6—10 ボンベルタ水戸
新美術新聞 596
- 中村道年展 8—13 丸栄(名古屋)
陶説 458 澤田由治
- 中村木美マクラメの世界展 1—5月31日 池田20世紀美術館
新美術新聞 599
- 西大由展 1—7 和光ホール
チャイム銀座 124
- 西野新川展 21—26 大丸(下関)
アート・トップ 121
- 西村功展 29—4月13日 フォルム画廊(銀座5丁目)
美術の窓 101
- 日本現代工芸美術展30回 26—4月4日 東京都美術館
美術の窓 103 高山淳
- 日本水墨画展24回 14—24 東京都美術館
美術通信 1428 戸田
美術の窓 103 高山淳
- 日本南画院展31回 14—24 東京都美術館
美術通信 1428 紀元
美術の窓 103 高山淳
- 日本の浮彫展 5—4月14日 サントリー美術館
アート・トップ 121
- 布村歌子展 26—30 銀座ラポーラ
美術の窓 100
- 根岸芳郎展 5—28 ヨシミツ・ヒジカタギャラリー(名古屋)
美術手帖 637 伊神規江
- 野村重存展 4—16 ギャラリー福山(銀座)
アート・トップ 123
- 白日展67回 26—4月4日 東京都美術館
アート・トップ 123 石垣定哉
三彩 524 勅使河原純
美術通信 1430 海老
美術の窓 103 高山淳
日経 3, 30 瀧悌三
- 橋岡一路展 18—26 和光ホール
チャイム銀座 124
- 蓮善高作陶展 14—19 高島屋
陶説 458 福田旻
- 浜田昇児展 21—4月23日 高島屋
アート・トップ 123
三彩 524 大須賀潔
- 浜田昇児展 21—26 高島屋(京都)
新美術新聞 598
- 浜谷浩展 28—4月5日 和光ホール
朝日夕刊 3, 23
読売夕刊 4, 1 (谷)
- 浜田真理展 25—30 コバヤシ画廊
美術手帖 638 橋秀文
- 原田久万展 4—9 シロタ画廊
毎日夕刊 3, 7
- 春の院展46回 26—4月7日 三越
- アート・トップ 123 田淵俊夫
三彩 524 永井信一
新美術新聞 604 天野一夫
朝日夕刊 4, 2 (虻)
- バルモア新作銅版画展 11—30
アート遊(枚方)
美術の窓 100
- 坂東優展 1—16 ギャラリー上田SC
芸術新潮 42—4
月刊ギャラリー 71
毎日夕刊 3, 14
- ピカソ永遠の青春譜展 1—31 笠間日動美術館
繪 325
- 美術文化展51回 26—4月4日 東京都美術館
美術の窓 103 高山淳
- 平野杏子展 28—4月7日 平塚画廊
新美術新聞 598
- 平賀充展 18—23 養清堂リフレクション・ギャラリー
朝日夕刊 3, 29 (虻)
- 平福百穂父子の画業展 2—25 富士美術館
美術の窓 100
新美術新聞 596
- フォティス彫刻展 16—4月14日 彫刻の森美術館
美術の窓 100
新美術新聞 598
- 福田俊三洋画展 7—12 松坂屋(上野)
美術通信 1427 戸田
新美術新聞 597
- 福田玲子展 25—31 ギャラリー白百合
美術通信 1429 戸田
新美術新聞 598
- 藤江理三郎展 28—4月2日 ギャラリーミキモト
朝日夕刊 3, 29 (虻)
- 犬のおしっこ展(藤浩志) 18—30
ギャラリーなつかb.p
美術手帖 638 開発チエ

舟越桂版画展 4—28 ギャラリー
白川(京都)
版画芸術 71
ジェームズ・ブラウン新作版画展
6—30 AC&Tコーポレーシ
ョン
版画芸術 72
ブルノフスキー展 4—23 道玄坂
画廊
芸術新潮 42—4
三彩 524 長谷川洋行
ジャン＝シャルル・ブレ展 5—4
月6 佐谷画廊
新美術新聞 596
ペルー黄金博物館展 7—4月7
山口県立美術館
天花 47 斎藤郁夫
ポスター芸術100年展 20—4月21
そごう美術館(奈良)
美術の窓 101
増田文貞油彩展 18—23 ギャラ
リーら・む〜
新美術新聞 597
アンドレ・マセラー展 24—4月14
Gallery FACE
美術の窓 101
松尾高明作陶展 9—15 伊勢丹
陶説 458 福田旻
松谷武判展 30—4月10 元町画廊
(神戸)
美術手帖 638 尾崎信一郎
真野広近作油絵展 20—25 東急
新美術新聞 598
みうらじゅん展 16—4月12 ハイ
パークリティカル
朝日夕刊 3, 30 みうらじゅん
三浦千波展 26—31 兜屋画廊
美術通信 1429
水江東穹展 14—19 高島屋(大阪)
新美術新聞 597
宮崎直司展 18—23 ときわ画廊
美術手帖 638 橋秀文
ミロ版画展 12—20 日動画廊
繪 325
安田義弘展 11—20 みゆき画廊
三彩 525 藍龍
毎日夕刊 3, 19 石川健次
山崎修展 25—30 大倉画廊
新美術新聞 597

山下貞治油彩展 9—15 伊勢丹
新美術新聞 597
弥生展1回 19—24 有楽橋画廊
美術通信 1429 戸田
ユトリロ展 6—28 ギャラリーた
めなが
日経 3, 13 瀧悌三
吉沢美香展 23—4月14 双ギャラ
リー
毎日夕刊 4, 5 石川健次
吉仲正直展 5—24 石屋町ギャラ
リー(京都)
A&C 16 小川勝
三彩 524 吉賀好之
知られざる・コルビジェ展 5—
11 新宿センタービル52階特設
ギャラリー
アート・トップ 123
歴史・風俗画展 2—31 山種美術
館
美術の窓 100
東京夕刊 3, 25
メダルド・ロッソ展 1—9月30
彫刻の森美術館
月刊美術 190 松村壽雄
新美術新聞 596
和歌山版画ビエンナーレ展4回
4—24 和歌山県立近代美術館
毎日夕刊 3, 15 田原由紀雄
わたなべゆう油絵展 4—9 吉井
画廊
アート・トップ 121
三彩 523
美術の窓 102 (橋)
新美術新聞 596
渡辺逸郎展 25—4月3 彩林堂画
廊
美術の窓 100
鰐淵コレクション・チャリティー展
&コンサート3回 23—23 サン
トリー小ホール
アート・トップ 121
美術の窓 100
安藤泉・野口裕史鍛金展 27—4月
8 西武アートフォーラム(池袋)
新美術新聞 599
形の宇宙・聖なる空間展(杉本公
和・瀬田哲司二人展) 12—4月
6 ギャラリーαM
美術手帖 638 開発チエ
毎日夕刊 3, 29 石川健次

原田アキヒコ・岡村洋二二人展 25
—30 信濃橋画廊(大阪)
美術手帖 638 尾崎信一郎
enaho 3人展5回 25—30 ギャ
ラリームラタ
アート・トップ 123
現代アメリカ作家三人展 1—9
日動画廊(名古屋)
美術の窓 99

4 月

青木敏郎展 2—21 東京セントラ
ル絵画館
美術の窓 102 (淳)
赤羽末吉遺作展 27—5月26 姫路
市立美術館
姫路市立美術館だより 30
赤羽 研三
秋岡美帆展 8—27 島田画廊
版画芸術 73 横山勝彦
毎日夕刊 4, 19 石川健次
読売夕刊 4, 26 (菅)
秋山陽展 25—5月7 西武(渋谷)
新美術新聞 601
アゲインスト・ネイチャー帰国展
6—6月16 ICA (名古屋)
アートセンターNEWS 5月号
月刊ギャラリー 72
美術の窓 101
みづゑ 959 倉林靖
新美術新聞 599
浅野勝作陶展 24—5月6 西武
陶説 460 福田旻
アジェ展 25—5月14 プランタン
銀座 エスパース・プランタン
アート・トップ 122
アバカノヴィッチ展 4—5月6
セゾン美術館
アトリエ 772
月刊ギャラリー 72
美術手帖 640 岡部美紀
新美術新聞 599
朝日夕刊 4, 2 虻川宏倫
東京夕刊 4, 19 (k)
毎日夕刊 4, 8
読売夕刊 4, 17 (菅)

平成3年美術展覧会(4月)

アメリカ絵画200年展—テイッセン
ニボルネミッサ・コレクション—
14—6月2 Bunkamura ザ・
ミュージアム
アート・トップ 122
太陽 358 丹生谷貴志
美術の窓 101
新美術新聞 592 宮下規久朗
朝日夕刊 4, 19 (M)
" 4, 11 中村隆夫
" 4, 11 木島俊介
東京夕刊 4, 24 猿谷要
" 4, 25 桑原住雄
" 4, 27 池田満寿夫
" 5, 1 粉川哲夫
" 5, 10 伊藤俊治
毎日夕刊 5, 20
新井隆作品展1回 1—12 白鳳梅
田画廊(大阪)
アート・トップ 123
荒川修作展 6—6月2 兵庫県立
近代美術館
版画芸術 73 山崎均
荒木経惟展—近景— 23—5月18
ギャラリー細見
月刊ギャラリー 72
美術手帖 640 開発チエ
美術の窓 101
有元利夫展 11—23 プランタン銀
座エスパース・プランタン
アート・トップ 122
月刊ギャラリー 73
美術の窓 103 (編集部)
毎日夕刊 4, 12
ケン・アンズワース展 22—5月4
ルナミ画廊
美術手帖 640 開発チエ
イギリス美術は、いま展 6—5月
6 兵庫県立近代美術館
日本美術工芸 634 高橋亨
池川みどり作陶展 15—20 ワコ
ール銀座アートスペース
アート・トップ 122
石原悦郎オリエンタリズム展 8—
27 ツァイト・フォトサロン
日経 3, 8 石原悦郎
石原友明展 14—5月12 町田市立
国際版画美術館
美術手帖 640 開発チエ

石山俊樹作陶展3回 15—20 画廊
宮坂
アート・トップ 123
イタリア貨幣・メダル展 23—5月
26 大阪市立美術館
芸術新潮 42—5
美をつくし 131
伊藤公象展 22—5月11 村松画廊
朝日夕刊 5, 2 (虹)
伊藤博史展 15—20 とぎわ画廊
美術手帖 640 橋秀文
井上雅之展 29—5月11 番画廊
(大阪)
A&C 17 奥村泰彦
井上三綱展 30—5月10 彩林堂画
廊
アート'91 135 田中章恵
岩井昭展 2—7 ギャラリー三条
(京都)
三彩 525 吉賀好之
いわさきちひろ展 18—5月7 伊
勢丹美術館
読売夕刊 4, 15 千足伸行
岩谷昌子展 9—14 兜屋画廊
美術通信 1430 紀元
ヒュー・ヴァイス展 8—27 日本
画廊
アート・トップ 123
上田光春作陶展 19—27 サンギ
ャラリー住恵(名古屋)
陶説 459 澤田由治
宇田喜久子展 4—9 たづアート
プラザ(京都)
美術通信 1431
栄光の「LIFE」展 13—5月26 福
島県立美術館
月刊ギャラリー 73
美術の窓 102
英国水彩画展 19—5月12 広島県
立美術館
探美 58 松田弘
" " 尾島美那
榎本潮展 2—7 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 640 川田都樹子
エルテ追悼展 1—26 ギャラリー
ラ・マジオ
美術の窓 101

エルテ展—追悼—周年 26—5月6
ザスペースパピオン
月刊美術 188
エルミタージュ美術館名作展—ヨー
ロッパの風俗画— 17—6月9
静岡県立美術館
新美術新聞 601
大沼映夫挿画展—加賀乙彦『生きて
いる心臓』— 2—7 三越
東京夕刊 4, 2
岡田福美展 22—27 ギャラリー白
(大阪)
日本美術工芸 633 高橋亨
岡本太郎展 27—6月23 川崎市市
民ミュージアム
芸術新潮 42—5
新美術新聞 602
朝日夕刊 5, 13 (虹)
奥村博美作陶展 3—5月6 三越
陶説 460 福田旻
小田英之展 1—15 ラフォーレ
ミュージアム松山
A&C 17 浅井俊裕
小野寺玄作陶展 21—5月11 赤坂
グリーンギャラリー
陶説 459 福田旻
開館25周年記念特別展 2—7月28
出光美術館
三彩 523 黒田泰三
美術の窓 101
ヨルク・ガイスマル展 25—5月
31 佐賀町エキジビットスペース
月刊ギャラリー 73
新美術新聞 604
かがやける小袖の美—京都・田畑家
コレクション全容初公開 25—5
月5 高島屋(横浜)
芸術新潮 42—5
勝尾青龍洞展 23—29 三越
美術通信 1433 戸田
加藤嘉明陶展 4—9 丸栄(名古屋)
陶説 459 澤田由治
鹿子木孟郎展 3—5月6 岡山県
立美術館
岡山県立美術館ニュース 13
宮本 高明
上所幹彦油絵展 5—10 阪急(大
阪)
アート・トップ 123

柄澤齋展 1—13 シロタ画廊
朝日夕刊 4, 12 (虻)

ガラス200年展—辻清明の眼— 2
—6月2 清春白樺美術館
美術の窓 101

河合紀陶芸展 25—30 高島屋(大
阪)
新美術新聞 601

川雅古油絵展 24—29 東急
月刊美術 188
新美術新聞 600

川島織物文化館秘藏品展 6—28
麻布美術工芸館
ファーベル 21

河添清子展 11—16 ギャラリー永
井(大阪)
アート・トップ 122

キキ展7回 24—28 ぎやらりいサ
ムホール
美術通信 1433 紀元

菊地健蔵展 8—13 文藝春秋画廊
美術通信 1432 戸田

菊地友一日本画展 23—28 東京セ
ントラルアネックス
アート・トップ 123
美術通信 1433 紀元

菊畑茂久馬デッサン展 8—5月18
アートギャラリー環
月刊ギャラリー 72
毎日夕刊 4, 16 尾崎真人

北山善夫展 5—27 ギャラリー上
田SC
三彩 526 藍龍
みづゑ 959 芦田みゆき

城戸孝充展 30—5月11 ときわ画
廊
毎日夕刊 5, 7 石川健次

木下知子展 29—5月11 アトリウ
ム
毎日夕刊 5, 9

カジ・ギヤスディン展 1—27 杏
美画廊
月刊ギャラリー 72
毎日夕刊 4, 22

ギャラリー日鋳開館記念展 11—24
ギャラリー日鋳
アート・トップ 122

90年代のアートシーン展 25—5月
12 シティホール
美術手帖 641 川田都樹子

九州・沖縄の工芸展 23—6月2
福岡市美術館
エスプラナード 61 尾崎直人

京展43回 23—5月8 京都市美術
館
三彩 526 大須賀潔

近代の仏教絵画展 13—5月12 長
野県信濃美術館
新美術新聞 601

近代日本画の名作展—東京国立近代
美術館所蔵 26—5月19 石川県
立美術館
石川県立美術館だより 91

近代日本画の名作展—野間コレク
ション— 27—5月26 練馬区立
美術館
芸術新潮 42—5
美術の窓 102
東京夕刊 5, 7

近代日本画名作と傑作芝居絵展 5
—5月12 空間日動美術館
アート・トップ 122
檜 326 三田政吉、長谷川徳七

近代日本陶芸の巨匠展 6—5月6
滋賀県立近代美術館
美術の窓 101
フラミンゴ 26 (石丸)
新美術新聞 616

ウィリアム・クライン映画祭&写真
展 11—25 キリンプラザ大阪
美術の窓 101

ペーター・クラーゼン展 15—5月
2 ギャラリーアートポイント
美術の窓 103

栗岡孝於展 15—20 番画廊(大阪)
美術手帖 640 尾崎信一郎

栗木百合子展 15—27 ステゴザウ
ルススタジオ
美術手帖 640 伊神規江

栗山淳油絵展 24—30 松屋
美術通信 1434 戸田

黒崎彰一赤と緑、そして風見一展
6—27 大雅堂(京都)
アート・トップ 124
三彩 525 大須賀潔

啓蟄会展 15—20 ヤマト画廊
美術通信 1432

現代の美術—アメリカと日本—展
6—5月6 埼玉県立近代美術館
美術の窓 101

現代の屏風絵展—ヨーロッパ巡回帰
国記念展— 11—16 松坂屋(上
野)
新美術新聞 600

現代ギリシアモザイク展 10—21
小田急グランドギャラリー
新美術新聞 599

現代中国の美術展 2—21 福岡市
美術館
エスプラナード 61 安永幸一

現代美術をひらいた巨匠たち展 13
—5月12 茨城県つくば美術館
美術の窓 102

リンゼイ・ケンブ展 28—5月6
アリーナホール(玉川高島屋)
アート・トップ 124

ゴーギャンとナビ派の仲間たち展
12—5月12 下関市立美術館
潮流 26 濱本聰

小清水漸展 8—20 東京画廊
三彩 526 藍龍
新美術新聞 599

古代よりの人間像表現展 1—27
ギャラリー上田
美術の窓 103 (山)

子どもの本・1920年代展 6—5月
26 東京都庭園美術館
アート・トップ 122
アトリエ 8
芸術新潮 42—6 尾辻克彦
月刊ギャラリー 72
月刊美術 187 松本猛
三彩 524 大八木友子
美術館連絡協議会会報 31
大八木友子
新美術新聞 599

小幡富恵染彩画展 22—27 アート
センター(銀座)
美術通信 1433 戸田

小林一彦展 16—29 三越
アート・トップ 122

小林正人展 17—5月18 佐谷画廊
月刊美術 190
三彩 526 藍龍
新美術新聞 601

小林美奈子 油彩・EB-ART展
5—11 ギャラリー玉屋
新美術新聞 600

平成3年美術展覧会(4月)

- 小牧源太郎デッサン展 6—5月19
伊丹市立美術館
美術の窓 101
- 近藤悠三展 4—9 高島屋
東京都美術館 596
- 今野忠一「火の山」展 17—22 三越
(大阪)
美術の窓 101
- 西域美術展—ドイツ・トルファン探
検隊— 2—5月12 東京国立博
物館
アート・トップ 122
太陽 359 長澤和俊
美術の窓 102
朝日夕刊 4, 1 マリアンネ・ヤ
ルディッツ
毎日夕刊 4, 15
- 齋藤眞成展 8—20 東京銀座ア
ートセンター
新美術新聞 599
日経 4, 15 瀧梯三
- 酒井英安展 8—14 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1432 戸田
- 酒井秀子—花々のカンタータ オリ
ジナルステンドグラス展 11—16
伊勢丹(吉祥寺)
新美術新聞 600
- さし絵の黄金時代展 4—6月30
弥生美術館
版画芸術 72
- ザッキン展 11—21 画廊文化学院
アート・トップ 123
- 佐藤吉伸展 1—6 銀座スルガ台
画廊
アート・トップ 122
- ジュール・シェレ展 24—5月12
小田急ランドギャラリー
芸術新潮 42—5
新美術新聞 601
- 塩野麻理展 1—6 画廊宮坂
アート・トップ 122
- 滋賀県立近代美術館蔵名品展 6—
5月6 埼玉県立近代美術館
アート・トップ 122
- 示現会館44回 6—21 東京都美術
館
アート・トップ 123
美術通信 1432 紀元
美術の窓 103 高山淳
- 芝章文展—THE NINETEENS
VOL.29— 15—27 コバヤシ画
廊
読売夕刊 4, 26 (菅)
柴田雄一郎展 8—17 フジキ画廊
モダン
アート・トップ 122
月刊ギャラリー 72
- 澁川轟新作日本画展 24—29 そご
う(大阪)
アート・トップ 122 澁川轟
新美術新聞 601
- 清水規日本画展 23—28 観照堂画
廊
月刊美術 188
- 清水延子展 29—5月5 アート
ホール神戸
美術通信 1434 戸田
- 清水錬徳展 8—13 望月画廊
美術通信 1431 戸田
- 写真のエコール・ド・パリ展 13—
5月26 目黒区美術館
アート・トップ 122
アトリエ 773
月刊ギャラリー 73
美術の窓 101
- 春季創画展17回 5—17 京都市美
術館
アート・トップ 123 上村淳之
三彩 524 大須賀潔
新美術新聞 604 大須賀潔
- 純展'91春季 15—21 東京セント
ラル美術館
美術通信 1432 戸田
- 所蔵品展—青の印象 23—6月23
メナード美術館
美術の窓 102
- 白川三雄オブジェ展 3—15 松屋
東京 4, 3
- 白嶺会展14回 15—21 望月画廊
美術通信 1432 戸田
- シルクロード紀行展 16—6月9
福島県立博物館
福島県立博物館だより 20
- 代田盛男個展 15—26 ギャラリー
毎日神保町店
アート・トップ 122 編集部
- 代田盛男個展 15—26 ギャラリー
毎日
アート・トップ 122 編集部
- 新匠工芸会東京会員会友展 17—20
松崎画廊
美術の窓 101
- スウェーデン現代美術展 6—5月
12 いわき市立美術館
美術館連絡協議会会報 31
佐々木吉晴
- 末松敏明個展 8—13 銀座スルガ
台画廊
月刊美術 189
美術の窓 101
- 須田国太郎展 25—5月14 高島屋
芸術新潮 42—5
月刊ギャラリー 72
三彩 524 田中日佐夫、芝田耕
〃 〃 島田康寛
〃 〃 吉岡健二郎
〃 〃 杉浦勉
新美術新聞 601
東京夕刊 5, 2
日経 5, 2 瀧梯三
- フランク・ステラ展—1958~1990
27—6月16 川村記念美術館
アートセンターNEWS 5月号
アート・トップ 122
みづゑ 959 菅原教夫
〃 〃 広本信幸
新美術新聞 601
朝日夕刊 5, 21 (三)
読売夕刊 5, 14 菅原教夫
- 世紀末のウイルス展5回 11—16
紀伊國屋画廊
アート・トップ 122
月刊ギャラリー 72
月刊美術 189
- 西洋名画への招待展—ルネサンスか
ら印象派まで— 3—6月30 東
京富士美術館
美術の窓 102
〃 109
- 世界陶芸祭 20—5月14 滋賀県信
楽町
日本美術工芸 635 吉村良夫
- 世界陶芸祭展—セラミック・ワール
ド・しがらき'91— 20—5月26
滋賀県立陶芸の森陶芸館
アートセンターNEWS 5月号
芸術新潮 42—5

世界の絵本原画展'91 24—5月6
西武アートフォーラム(池袋)
朝日夕刊 4, 25

セーヌに架かる橋展 6—5月26
東京ステーションギャラリー
芸術新潮 42—5
朝日夕刊 4, 16 (M)

セラミック・アネックス・シガラ
キ'91展 16—5月6 滋賀県立
近代美術館
美術手帖 641 川田都樹子

創元展50回 7—21 東京都美術館
美術の窓 103 高山淳
美術通信 1431 紀元
東京夕刊 4, 11 宝木範義
日経 4, 12 瀧梯三

創展'91春季 11—16 松坂屋(銀
座)
美術通信 1432 海老

ソビエト民族衣裳展 18—5月9
馬里邑美術館
朝日 4, 21
東京 3, 20

ソフト・スカulptチャー展 16—28
麻布美術工芸館
アート・トップ 122
ファーベル 20

大正の新しき波—日本画1910—20年
代展 13—5月5 徳島県立近代
美術館
アート'91 135 竹山博彦
三彩 526 田中日佐夫、星野桂
三
新美術新聞 601

ジム・ダイク展 19—5月7 彫刻
の森美術館
太陽 356 園田恵子
新美術新聞 600

互井開一展 14—5月19 埼玉会館
新美術新聞 602

高塚省吾展 2—9 日動画廊
アート・トップ 122
高塚省吾・安井収蔵
繪 326 (熱田)
美術の窓 103 (橋)

高橋茂陶芸展 19—24 名鉄(名古屋)
陶説 458 澤田由治

高島彰展 15—20 ON GALLE-
RY(大阪)
美術手帖 640 尾崎信一郎

滝波重人展 8—13 ギャラリーな
つか
毎日夕刊 4, 11

竹内孝和展 8—27 ギャラリーユ
マニテ東京
毎日夕刊 4, 12 石川健次

竹内真吾作陶展 8—19 サンギヤ
ラリー—住恵(名古屋)
陶説 459 澤田由治

田名網敬一展—螺旋の森— 6—30
乃木坂アートホール
朝日夕刊 5, 11

田中一村展 27—5月19 西宮市大
谷記念美術館
アート・トップ 122
芸術新潮 42—5
美術の窓 102
新美術新聞 602

田中清隆 花のある風景展 23—28
昭和画廊
新美術新聞 601

田中とし子展 18—23 鶴沼画廊
アート・トップ 123

田中丸コレクション九州の古陶磁展
27—6月3 MOA美術館
美術の窓 102
新美術新聞 602

樽原健三展 10—18 日動画廊
繪 326 村瀬雅夫
美術通信 1432 戸田
美術の窓 101
新美術新聞 600
日経 4, 15 瀧梯三

デビット・D・ダンカン写真展 5
—17 近鉄アート館(大阪)
アート・トップ 122

知多秀夫展 8—13 ぎやらりいセ
ンターポイント
毎日夕刊 4, 11

チャドウィックの彫刻展 20—5月
19 富山県立近代美術館
美術の窓 102
新美術新聞 601

茶の湯の造形展—田部美術館大賞8
回— 28—6月2 田部美術館
淡交 543 諸山正則

中国チベット文化展 20—5月19
日中友好会館美術館
芸術新潮 42—5
朝日 5, 2

土とバステルの姉妹展 4—9
ギャラリー織部
美術通信 1430 戸田

土屋公雄展 1—13 コバヤシ画廊
月刊美術 189
美術手帖 640 橋秀文
読売夕刊 4, 11 (菅)

土屋輝雄素描展 1—6 北辰画廊
アート・トップ 122
芸術新潮 42—6 土屋礼一
月刊美術 189
三彩 524
美術通信 1429 戸田
新美術新聞 599

マルセル・デュシャン・グラフィック
クス展 19—8月25 ビギアート
スペース(京都)
月刊ギャラリー 72
新美術新聞 600

照井榮石彫展 15—27 ギャラリー
せいほう
アート・トップ 123
美術の窓 103

東光展57回 23—5月7 東京都美
術館
三彩 524 勅使河原純
美術通信 1433 紀元
美術の窓 103 高山淳
東京夕刊 4, 30 村木明
日経 4, 30 瀧梯三

陶燿会展25回 24—29 小田急百貨
店ハルク
美術通信 1434 戸田

時井桂子個展—キプロスの風— 15
—20 文藝春秋画廊
美術通信 1432 戸田
新美術新聞 600

特別陳列—画家とその家族 3—7
月21 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 13
伊瀬輝雄

吉田美統展—陶芸40年・釉裏金彩の
美 25—5月2 和光ホール
チャイム銀座 126
陶説 459 福田晃

平成3年美術展覧会(4月)

富田溪仙展 2—5月26 福岡市美術館
 エスプラナード 61 都築悦子
 都民美術春季展(都展) 9—13 東京セントラルアネックス
 美術通信 1431 海老
 奈良美智展 10—30 ギャラリーユマニテ名古屋
 美術手帖 640 伊神規江
 成田環展 25—30 高島屋
 美術通信 1435 戸田
 成田青畔彫刻展 25—30 松坂屋(上野)
 美術通信 1433 戸田
 日工会展1回 11—16 高島屋
 アート・トップ 123
 ファーベル 22 (迫)
 美術通信 1431 戸田
 日春展26回 3—15 松屋
 アート・トップ 123 米谷清和三彩 524 勅使河原純
 新美術新聞 604 天野一夫
 朝日夕刊 4, 5 (虻)
 日彫展21回 5—21 東京都美術館
 三彩 524 勅使河原純
 美術通信 1431 戸田
 美術の窓 103 高山淳
 日本画四人展 15—24 大手町画廊
 アート・トップ 122
 美術の窓 101
 日本写真の転換展—1960年代の表現— 18—6月18 東京都写真美術館
 アトリエ 773
 芸術新潮 42—5
 月刊ギャラリー 73
 みづゑ 959 高島直之
 朝日夕刊 4, 22 (M)
 日本ベルギー現代美術交流展—浅草へ— 7—20 旧金竜小学校校舎
 月刊ギャラリー 72
 根岸芳郎展 1—20 イノウエギャラリー
 読売夕刊 4, 11 (菅)
 ジョルジュ・ノエル展 15—5月25
 ベイズギャラリー
 美術の窓 103 (山)

野又稔展 18—30 西武(渋谷)
 アート・トップ 123
 月刊美術 189
 白亜会東京支部展 18—23 野村ビル特設ギャラリー
 美術通信 1432 紀元
 橋本コレクション中国の絵画—明末清初—展 9—5月26 渋谷区立松濤美術館
 美術の窓 102
 浜田昇児展 4—9 高島屋
 美術通信 1430 紀元
 早川義孝新作展15回 1—6 中宮画廊(大阪)
 アート・トップ 123
 美術の窓 101
 “ 108 金森圭
 新美術新聞 599
 版画展59回 6—21 東京都美術館
 三彩 524 勅使河原順
 美術の窓 103 高山淳
 東京夕刊 4, 11 宝木範義
 美術とメッセージ展 13—6月2
 水戸芸術館現代美術ギャラリー
 みづゑ 959 倉林靖
 新美術新聞 600
 毎日夕刊 5, 21 石川健次
 ギュンター・フェルグ展 6—5月12 東高現代美術館
 芸術新潮 42—5
 月刊ギャラリー 72
 美術手帖 637
 “ 640 編集部
 新美術新聞 600
 読売夕刊 4, 17 (菅)
 深井隆展 2—20 西村画廊
 朝日夕刊 4, 9 (虻)
 毎日夕刊 4, 9 石川健次
 舞台美術家・9人の断面展 16—5月8 マルコギャラリー
 日経 4, 25
 ジョアン・フックとマリンアート展 19—5月7 ギャラリーミューゼ
 月刊美術 188

〈物体〉詩展—思考するオブジェからGOMI・ARTへ— 27—6月2
 板橋区立美術館
 アトリエ 773
 芸術新潮 42—5
 月刊美術 188 九山常生
 新美術新聞 602
 “ 605 (川)
 朝日 5, 3 尾崎真人
 東京夕刊 5, 13
 “ 5, 17
 “ 5, 24 (K)
 毎日夕刊 5, 21 石川健次
 アンドレ・ブラジリエ展〈版画と陶器〉 11—21 日動画廊(福岡)
 繪 326 ブラジリエ 松永伍一
 ショーン・ブロスナン展 1—28
 INAXギャラリー2
 美術手帖 640 橋秀文
 ポスト・モダニズムを担った建築家たちの現在展 13—5月26 GA
 ギャラリー
 アトリエ 773
 朝日夕刊 5, 23
 フランク・マジョリ写真展 夢都市・21世紀への冥想 26—5月10
 ラフォーレミュージアム原宿
 芸術新潮 42—5
 増田誠遺作展 10—22 小田急
 新美術新聞 599
 増田常德新作展 15—27 川上画廊
 アート・トップ 123
 月刊美術 189
 美術の窓 101
 松井康成作陶展 9—14 三越
 淡交 542 諸山正則
 松崎博個展 28—5月3 竹川画廊
 新美術新聞 600
 松本英一郎個展—「退屈な風景・さくら」— 5—17 ギャラリー夙川
 美術の窓 101
 松本哲男展 5—15 夏目美術店
 アート・トップ 122 (野)
 美術通信 1431 戸田
 美術の窓 101 永井信一
 新美術新聞 599

マニエラの交差点展—版画と映像表現の現在— 14—5月12 町田市立国際版画美術館
 アート・トップ 122
 アトリエ 773
 月刊ギャラリー 72
 版画芸術 72
 // 73 横山勝彦
 美術の窓 101
 みづゑ 959 高島直之
 新美術新聞 600
 毎日夕刊 4, 26 石川健次
 マン・レイ生誕100年記念展—自由なる美の冒険者— 6—5月8 横浜美術館
 美術の窓 101
 三澤寛志展—スカラペー 8—13 あかね画廊
 美術の窓 103 (坂)
 三嶋典東全能力展「店卸」 5—25 ストライプハウス美術館
 美術の窓 101
 新美術新聞 599
 ミーシャたちの素顔展 16—21 三越
 朝日夕刊 4, 5 白井久也
 ドミトリー・ミトロヒン展 2—6 月30 大川美術館
 芸術新潮 42—6
 南ロシア騎馬民族の遺宝展 13—5月26 古代オリエン特博物館
 美術の窓 102
 朝日夕刊 4, 10 加藤九徳
 ミレーとバルビゾン派名品展 28—5月26 富士美術館
 美術の窓 102
 昔むかしの子供の着物展 27—7月28 北鎌倉美術館
 芸術新潮 42—6
 武蔵篤彦展 16—27 ギャラリーココ
 三彩 525 吉賀好之
 美術手帖 640 川田都樹子
 宗重喜久子展 19—26 日動画廊
 繪 326 宗重喜久子
 村瀬雅夫「NIHONGA」展 16—27 オンワードギャラリー—日本橋
 美術の窓 101
 新美術新聞 600

茂木絨—新作展 20—28 阿久津画廊
 月刊美術 188
 モスクワ・コンテンポラリー・アート展 10—22 西武アートフォーラム(池袋)
 美術の窓 103 (山)
 森岡完介版画展 6—16 大阪市勤労文化会館
 版画芸術 73 村田真宏
 森青史「食器」展 5—12 赤坂游ギャラリー
 陶説 459 福田晃
 森満徳展 1—7 下村画廊
 美術通信 1430 戸田
 諸橋楽陽油絵展 24—29 小田急百貨店ハルク
 アート・トップ 123
 新美術新聞 600
 柳井嗣雄展 16—5月11 ギャラリーαM
 月刊ギャラリー 73
 毎日夕刊 4, 30 石川健次
 山内滋夫展 15—27 もりもと画廊
 アート・トップ 123
 美術の窓 101
 // 103
 山内秀臣展 1—10 みゆき画廊
 三彩 525 藍龍
 朝日夕刊 4, 5 (虻)
 山口奉宏展 27—5月9 ギャラリーササ(勝田)
 アート・トップ 123
 山倉克己水彩画展 15—21 銀座アートギャラリー
 新美術新聞 600
 山崎理恵子展 23—29 三越
 月刊美術 188
 山添耕治展 23—28 ギャラリー三条(京都)
 三彩 525 吉賀好之
 山本千恵子日本画展—万葉の季— 9—14 東京セントラル絵画館
 新美術新聞 600
 湯浅一郎展 20—5月26 群馬県立近代美術館
 群馬の森美術館—ニュース 64
 芸術新潮 42—5
 新美術新聞 601

結城天童生々々展 19—25 川崎市中小企業婦人会館
 美術通信 1433 紀元
 ユルバン・ユシエ展 1—12 ギャラリー毎日
 アート・トップ 122 編集部
 WORKS 1990—1991展(吉田かつよ) 2—7 新栄画廊(名古屋)
 美術手帖 638 伊神規江
 吉村美子七宝展 16—23 和光ホール
 チャイム銀座 125
 ユルゲン・ラインハルト展 12—30 ギャラリームスターシュ
 美術の窓 104
 ラテン、カリブ現代絵画展 3—6月23 名古屋市美術館
 朝日夕刊 5, 24 (三)
 RATE「ハテ」展 5—7 汎マイム工房
 美術の窓 101
 花輪一郎展 16—21 ギャラリーコーノ
 美術通信 1432 紀元
 渡辺成良彫刻展 3—15 西武アーツスポット(船橋)
 アート・トップ 123
 渡辺朝子作陶展 11—19 柿傳ギャラリー
 陶説 459 福田晃
 加藤栄三・東一展 12—5月12 岐阜県美術館
 新美術新聞 600 青山訓子
 鈴木良三、佐竹徳展 6—5月6 茨城県近代美術館
 美術の窓 104 (坂)
 高間準・原田要二人展 15—20 ギャラリー白(大阪)
 美術手帖 640 尾崎信一郎
 ネオ・バロック展—寓意の逆説(荒敦子+松井繁朗) 4—5月2 スパイラルガーデン
 新美術新聞 600
 東京夕刊 4, 26 (Y)
 服部守正・服部久子展—絁と和家具/新しい世界を求めて— 16—22 越後屋美術サロン
 美術の窓 101

平成3年美術展覧会(4月)

オーロラ(門脇久芳、古谷道生、川瀬忍)展 1-14 阿曾美術
アート・トップ 123
月刊美術 188
陶説 459 福田晃
現代日本美術展20回 23-5月7
東京都美術館
新美術新聞 602
毎日夕刊 4. 21
" 4. 25
" 4. 27
出品目録
平面
繭の記憶 thinking 山口 啓介
CoCoon
an inside frontier(内在する辺境) 池田 良二
91V-0404Y 奥野 稔和
地.DIRTY COLLE- 片小田栄治
CTION(II)
He will come III 仏山 輝美
黄 座 標 八木 哲平
ゆるるかげ 秋岡 美帆
Print from the Earth 飯塚 二郎
-地下からの視線91-
2
麻の情景 1991-3 上松みどり
MORPHOGENESIS 内海 信彦
(形態形成)
mischen 岡田 福美
PROVIDENCE IN 奥野 輝芳
NATURE SERIES.
88"THE FOOT"
TRACES 91-B 川崎ヒロ子
ムーブメント、II 黒瀬 道則
Still Life on the Ta- 小枝 繁昭
ble #11
生命都市シリーズ 増 小山 佐敏
殖する細胞
Break through I 坂本奈於美
CARDIFF 篠原 猛史
Monument・森(A) 柴田 昌一
A SPACE ODY- 杉浦イッコウ
SSEY 91-I
12×9段階り II 楢山 貞和
ECOSYSTEM 鈴木 頼子
person and person I 須知 鏡子
D-GIN・19910401 醍醐イサム
時の舟-238 高垣 秀光
逃れゆく視線/d 高浜 利也
自然観察の方法'91- 寺田 和幸
I
赤 い 糸 長谷川勢津子

Vertical and Hori- 松原 健
zontal 11
TRAVEL 8 山下 哲郎
WALL'90-11 浅岡 勝人
浸透される深度-7つ 家住 邦男
の正方形から
初期化された領域 飯島 昌
水の中の生物 池田 賢司
象限III・91-21 石川 西三
Close XXVIII 石塚 一男
形 磯田 幹
位 伊東 茂広
人のための時間を創り 井上 直
出すものたち(あるいはその幻影)
Objects(Illusion)
Creating Time for
Man No. 1
動物の魂 市川 健治
ELEMENT OF LA- 岩井 壽照
NDSCAPE'91-II-
1
調和の靈感 I 岩浅 幸治
考える人(役者) 上田 春雄
early in the morn- 植田 陸雄
ing B
Coleoptera'91-E 浦田 和義
Corpus VIII-pray si- 遠藤 竜太
lently 大浦 一志
自我のなせるもの 太田 孝三
Earth, Heart, & Vo- 大友 洋司
ice 岡崎ゆみこ
作 品 91-3 岡本 惇久
提示'91-white- 奥村 靖子
叫 び
フーガ形式による絵画
container II
遊園地の夜 B 小倉 信一
今日の仕事 1 小田 宏子
おんな、水色 甲斐 幸
昔、古い大きな地球儀 加藤チャコ
を愛した男
アニマル・I 加藤登美子
転位する情念の一瞬 神谷 正志
1991. 0326
アイソスタシィシリー 川原 章資
ズ 1991 ヒロシマA
・ヒロシマB・私C
無 題 (I) 神田 栄
円 ~ 2 菊地 武彦
山 道 - 2 木下 恵介
Spring into View 岸中 延年
91-1
のしてんてんBOX 北藪 和夫
'91. 4-1
堰 の 上 方 川地恵理子

夏シリーズ I 川平 恵造
まいまいブランコNo1 木村 和萌
懸垂曲線・考 木村 信清
ANIMAL 倉橋 元治
中庭の宵 呉本 俊松
TOWARD THE HO- 越谷 賢一
RIZON-2
Across the Universe ケンシ
(一)
水による六面体から 齋藤 晃彦
Okiagari Koboshiへ
「ルージュ rouge No.2」
EXPERIENCE-9001 齋藤 巍
過 現 未 I 齋藤 千明
La nuda in piedi 櫻井 晨正
午後のティータイム 佐古 昭典
もの の け 佐藤喜一郎
EXISTENCE 91 佐野 聡
work 9102 沢田 英治
段ボール'91-1 杉本 治子
感情の転移 須藤 泰規
敗 荷 群 雄 凶 十河 雅典
CROSS-90III 高井 知乗
奇妙な植物(鳥的) 高草木裕子
差異と反復 I 高島 進
水の指標-I 高橋 忠雄
POINTS 高橋 宏江
NO.9107<SPINNING> 高橋 ベン
ガード2000「T137区 高谷 幹郎
域」
YESTERDAY ONCE 武田 総章
MORE(I)
Work'91-2 竹村 京子
The origin of Life 多田 夏雄
G-3 弦巻 昇
大地 No3 出口 佳子
私風景'91-N1914- 出店 久夫
33、地
石を上げる 内藤 圭介
Sept.21. 9:05am 中井 昭一
SCINE XMI 長岡 幹枝
ノア幻想シリーズ 時 中島 輝道
空境
状 況 913 中島 隆
COMPOSITION 中元 宣子
('89-3, '91-4)
WORK #4425 中山マサアキ
Existence'90 中山理香子
ストロークスー風景II 根岸 和弘
霧 霧 萩 閑
untitled II 橋場 信夫
“私は何処 VOL38” 橋場 英男

それぞれの領域	畠中 陽一	“Safety Box” “A=FLICKERS” No1 (若林尚、名川敬子)	春 日	佐川 忠金
何かが残る	浜田 真理	ループ=イヴの願い、	飾り棚の詩	寺坂 公雄
Origin	浜西 勝則	国生みの柱	新録遊鶏	清原 啓一
untitled'90-4n	原田 卓三	NO.KID(B)	張鷯出西域	篠崎 輝夫
untitled'91-I	原田 丕	Untitled	レダと白鳥	時田 幸彦
WHICH DIRECTION ARE WE HEADED?	原仲 裕三	にんじん	アミアンの聖堂	石川 實
90-風合瀬-1	林 孝彦	浮游する肉体	ビザンチンの光	藤森 兼明
新燃岳の風(夏)	日高建一郎	限定と無限定	春	西山 松生
落日のとき	平澤 重信	温度 100℃	北の港	岡崎 勇次
KASANO MISAKI	平山 清隆	ひねくれた4つの正四面体	瀬戸内'91-A	福島 隆壽
DAY-DREAM '91-7 (Blue)	藤原 晴彦	擬態	画室を駆ける馬	伊牟田経正
MAP[copy ¹⁶ × 4] No.27	古川 仁史	EBIS III	サーカスの時間	大谷 喜男
ARBOS-知恵の樹- 表層のダイナミズム- INTERPLAY 9112	古山 剛索	last animal B	実験室(失われし民)	佐々木寅夫
Layer 90090	星川 忠	太平洋に近い樵の木林 の草と木と土	浮遊するピエロ	森 勇
for You II(手紙)	星 憲司	無題	市杵島姫 1398	北田 和広
“himo & ami”91-3	星川しげ子	Fuu-Doo	人形など	谷 晶子
Wednesday	藤井幸次朗	カバ	白いゆりかご	桐生 照子
U字形 No.20	藤田 修	響	冬 日	竹久 秀樹
奏鳴曲 No1	二子石義之	宇宙に出合うために	セロひきのゴーシュ	西岡 義一
Arisama iyoanum var. nakaiianum	松島 順子	封印された香り(100cc)	扉	大上 敏男
NEUTRINO	松永 啓之	時空の墓標912	春を待つ魚板	福井 重男
self portrait 9113	峰本 克子	DISTANCE	鳥かごと女	矢野 馨
TURN BUCKLES 910-HE 3	宮木 英幸	ここは天国か?いや TOKYOだ	寂	青柳 敏夫
私の記憶は私自身のもの なのにな!! (八月のひまわり)	村上 公也	包まれた円と長方形	人	金山 桂子
water mark'91 VOL 3	村野 幹人	約束された時間	春の野	根岸 秀雄
対峙-三つの皮慮 I	百瀬 裕明	飛べない METAL- BALLOON	オダリスク	桐野江節雄
NO TITLE-2	森本 玄	方 位	霜の朝	鶴飼 幸雄
I'm on the bank	柳沢 信男	森のしくみ NO.9113	陶土の風景	大附 晋
DRAWING-PHO- TOGRAPHY 9103	山河 全	翼をもった男たち	残照	故山田 茂人
night train	山崎 直秀	廃市'91 No 1	枯葉と巢	秋元 松子
狩獵図(I)	遊上 陽子	CLEAR SPOT	波と彫刻	西形 信行
emanation-1-	劉 明均	S 50lc	おち葉と11月のテラス	黒田久美子
観念の解体、合成、創作 (虚無性空間を加えて)No.2	横田 亜弓	生 成	テーブル・ランナーの ある静物	森本 博子
さよならも言わないで	吉田 尚史	「ネフェルティティの 夢」-II	赤い花瓶	黒田 頼綱
由希子/反復の中で	渡部 満	スプリング	残雪の森	山下 忠平
立 体		光風会展77回 7-21 東京都美術 館	ザルツブルグの城	山田 新一
ま 夜 昼 の 人	木下 知子	アート・トップ 123	曇り日の港	溝江 勘二
まオパーツ Ooparts 914802	安藤 貴康	美術通信 1431 戸田、海老	北魏三尊仏坐像	白川 一郎
遠い、遠い、遠い、気 憶	青野 正	美術の窓 103 高山淳	清閑(夏の梅池)	足立真一郎
		日経 4. 13 瀧悌三	紅 梅	井口 啓
		絵 画	遊	神保 孝夫
		美唄炭坑の冬	レ ス ン	竹沢 基
		空にのびる集落	ながれ雲	永田 精二
		木馬に乗る	トランペットのある卓	小高 博
		漁 港 の 図	道	長井 功
			アンティークの憶い	円地 信二
			葡萄園の小径	待井 恭子
			埋 葬 祭	永松 操
			『オスツ-ニ』	小川 松寿

森	山之内 弘	回	想	村瀬 清一	埴輪と壺と(木版)	馬淵 聖
月あかり	音羽 秀也	白い画室の花		廣井 邦一	バリの下街	山本 彪一
宿場の家(御油)	鷲田 重郎	ハイデルベルク		南寿 敏夫	青いセーター	鳥居 昇
十六才	金子仁三郎	ユーカラ(風)		中野 雅友	無花果	伊藤 孟
春・丹波	野崎 義典	夜ふけ2人		山根 功	西の窓	伊藤 芳子
浜へ行く道	田中 基之	アシカと芸人		大東 正一	スペインの鍋	小出 賀子
アトリエ	中沢毅太郎	虫倉山麓の秋		梶井 春雄	堀 端	鳥屋尾孝吉
鏡の前	松本 昇	南天のある静物		森本 洋	帰園田居	早田 嘉之
雨の窓辺	岡野 靖夫	北窓に倚る		根津 莊一	聖堂(バルセロナ)	新井康須雄
ジープの少女	狩野 英喜	歳の市		加藤 直子	裸婦坐像	故山本 仁朗
暮れるころ	宮内 禎子	早 春		飯田 弥生	冬・イスタンブール	佐野 隆人
静物、さかなと果物	小菅 章雄	シャルルマーニュの物		日野 功	北国の防潮堤	故八木 茂雄
一隅の椿	山本 展三	語より		藤井 芳子	冬枯れ嵐山	岩田 順三
建物と人	長岡 吾郎	椅子による		三村 賢治	池 畔	谷 昭二
休息の部屋	中村 剛	早 春 賦		二村 春治	裸 婦	加藤 吉春
漁港・うすぐもり	清水 優	セーヌの本屋		花田 忠吾	初 冬	瀧澤 徳
獅子舞	境 勝美	憩 う		本間美智子	唯 心	鈴木 淑江
待ってるぜ	初鹿野玲子	緑色の椅子		山本 虎雄	聖堂のある集落	野中 弘士
わたくし	能勢登美子	キリスト(copie)		小寺 明子	赤い部屋	藤井 栄
デュオ「エウロペ」	梅村 道子	壕		西光寺 亨	雪の川原	安東 尚文
知多半島雪の鶺鴒	片山 昭博	窓 辺		坂手 得二	ルクソール2・2・2	井田 重男
楽 士	輪違 宜和	早春のオリーブ園(牛		伊藤 靖夫	松のある風景	伊藤 正規
「ドラヴィタの旅」より	本間 ケイ	窓)		青木 廣光	遠い日	浅井 光男
ふたり	浅野 昇三	羊飼の時刻		桜川 洋子	髪をもつ女	辻村八五郎
ヨコハマ91	西田藤三郎	漁村一隅		池 吉彦	歌う辻芸人	阪倉 宜暢
演 奏	山本 宣子	食器棚の前		三宅 次郎	エヴァ翔く	樽松 正利
青 天	藤原 昭三	塔のある家		若林 稔	岬の樹	藤本東一良
白い馬(ギリシャ神話)	土橋 豊	無 題		鶴房 健蔵	ゆ め	村岡 平蔵
箱庭	山本 員之	帽子を持つ女		織田 恭一	ヴェネチアの小路	渡辺 武夫
早 春 賦	石黒 源義	舟 溜り		久山 章	北 信	田村 一男
村 里	村松 茂男	街 樹 沈 潜		千原 成一	砂 嵐	小川 博史
岬は春	柴田 祐司	晴 日		小倉 定子	ふたりがいる部屋	寺島 龍一
巫女の部屋	河本 和子	船 溜		寺坂 行雄	牧場の春	幸島 重雄
筆を持つ自画像	矢沢 功	よ ろ い		阿部 和美	山 湖	辻 朗
緑のベランダ	坂本 直	室 内		矢野 雅章	裸 婦	天野 文作
帽子の自画像	中島 明子	五月・セゴビア		洪水昭五郎	ト リ オ	庄司 栄吉
室内	中村 一雄	ラ ン プ		千名 恒	鳥たち群れる	西村 愿定
母と子と猫	小林藤四郎	黒いチョッキの女		若杉 若菜	山麓の牛舎	高山 始
湖の街	山本 満	ひととき		斉藤 齋	山陰の海	日原 晃
丘の村	大橋 廣治	遠い湖		小野 雅生	温室のブーゲンビレヤ	野平 上
北の鉦山	青木 貴次	アユタヤ追想		吉見 愛子	91	
鳥を売る女	筒井 博	工場の一隅		青柳健三郎	ビュロの面を持つ踊り	小山 宇司
採石道	魚森 貞雄	山間の家		石田 精吾	娘達	西田 亨
海辺	村山 俊夫	白いドレスの娘		高倉 一二	春雪朝霧高原	田中 実
千手観音	守谷 幸茂	山 麓		兼行武四郎	誘 う	吉田 光慶
木立ち	守長 雄喜	淡路人形(初菊)		石田 茂嗣	犖の通る路	杉浦 隆
ドールヌネ	木村 浩	能 (敦 盛)		酒井 英安	舞 妓	松本 正人
鎧	中村 次雄	雪の朝		宇野 千里	雪の日	原田 正義
待 春	太佐寿一郎	巴里のノートルダム			想	益山 英吾

レトロの部屋	杉山 吉伸	脇 役 た ち	西出 緑	聖 堂	宇佐美敏男
はなし(アラジン)	田辺 弘	水 の 想 門	小泉 政孝	磨 崖 仏	森 清彦
刻	菊地 稔	北 の 想 い	金井 恵子	瀬 戸	堀 勉
ひとりの部屋	遠藤 原三	道 祖 神	目黒 三雄	赤いカーデガン	熊部 健治
ま っ っ り	平岡 秀樹	ローズバイオレットの	松本 悦子	初 冬 の 林	北沢 昭男
アストリアスへの旅から	河内 文夫	花と	角田 耿一	教 會	横山 好
サーカスの黙示曲	安元 亮祐	水 族 館	市丸 仁孜	出 雲 路 初 冬	富岡 忠夫
水 辺	稲邑 嘉敏	橋 下 風 景	福谷 光磨	武 人 達 の 詩	村上 巖
冬 日	三浦 泉	店 頭 に て	植原 利光	薬 用 人 参 畑 風 景	池田 功
ベネチア幻想	佐藤 淳	仏 祇 園 精 舍	萩原 万寿吉	浜 窓 ・ まど ・ マド	竹石 保文
矩 形	桑原 富一	法 隆 寺	松浦 莫章	イカを干す	田村枝津子
待 つ 女	志鳥 堯人	早 春	佐藤 房子	対 舞	門脇 博光
春 月	橋 三紀	太 陽 と 錨	故末原 晴人	樹 間	高橋 俊子
鳥 家 族	粕谷 邦男	砂 漠 の 宿	森田 健司	「娘さん」N.	反町 博彦
遠 い 記 憶	上垣 和子	魼	故北川 威夫	山 畑	吉田 富美
炉 ば た	池山 阿有	神々のレリーフ	安部 武	早 春	荒川 節
旅 の 家 族	泉 湍津子	雪 残 る 丘	新井 清永	鉄 路 の 人	松崎 隆雄
アルトサクスといぬ	尾崎 幸子	家 路	本多 京	RAGORA・1991	石田 整昭
馬 と 少 年	永井 昭一	魚 窓	吉原 修	春を待つ河合谷	細川 紘関
リハーサル	横尾 正夫	彩 雨	堀井 健美	響	喜多善三郎
ホルンのある静物	豊田 信也	四国佐田岬半島	中岡 満義	早 春	石井 實
花 と 裸 婦	柏木 信博	集 落'91	瀬島 勝興	枯 静 物	林 博史
夜 あ け	中里 雅雄	静 物	楠見 文雄	想	佐野小太郎
飛び行く鳥	羽生 智樹	室 内 静 物	宮崎 淳	ティータム	小櫃 英子
バリ・幻	千田 豊	一 隅	藤野 嘉市	飛 翔	東 恵美
あ や と り	大野みつ子	薄 暮	故大森栄八郎	学 生 I さ ん	岡崎 金蔵
浜	迫田 嘉弘	ベープゥ・リッチ	杉田 義雄	干魚とレモン	乾 一雄
春 愁	佐伯喜三郎	港 町	中川 吉次郎	夢 想	田ノ岡鉄一
北 の 野	西村 満	今 井 町	大道 武男	工 芸	(宇城)遺時志
車 内 風 景	山近 義人	漁 け し 畑	布尾 良策	春 の 足 音	花房 花子
水 門 の 朝	小柳 晟	九重(大船)秋	北 八代	ニ ューヨーク	日高富美子
鹿 祭 り よ り	田辺 宏	池 畔 雪 景	津田 克巳	遺 跡 出 土	横田 睦子
楽 士	小森 俊顕	能登の朝市女達	有元 康道	ノビレ・ダイオウ	金丸 水明
港 の 喫 茶 室	川端 謹次	赤 松	川村 嘉久	陶「朱い峯の雲」	中野 忠
中国辺境旅路	小森 窈子	冬 の 長 崎 鼻	林 泰二	開 森	阿部 恒男
調 笛 (Y 嬢)	山尾 平	河 岸 の 街	川名 満	私 的 風 景	中村 矢一
観 音	増田 英吉	陽 春	渡辺 一美	光 と 影	井上三津子
若 竹	坂田 虎一	ハザウエイの家	森 喜久雄	刻	岩橋 正輝
春 雪 の 朝	小川 武雄	浴釜の見える風景	熊沢 欽三	少女とマリオネット	平野 新一
待 つ 春	杉浦 鐸夫	ミモザと少女	土井 六郎	束 の 間 の 宴	土屋智恵子
室 内 一 隅	守屋 千之	荷を背負う女	岡 喜八郎	映	深沢 範子
大 山 雪 韻	米本 一郎	オイルタンクのある漁	打田 幸男	遠い日に出会う	三井 淑枝
田 園	児玉 嶺	港	竹村 茂	ブ ナ の 森	中谷あつ子
ワヤン-春-	小林 辰也	おんなのこ二人	橋本百合子	群 翔	岡部 昭
常 滑	山口 孝子	高 原 初 夏	酒巻 和世	鎮魂の譜(ニューギニアにて)	由井 躬典
待 つ 人 々	富田 久嗣	古 都 に て	平井 俊男	陶額染付夏祭り	三橋 国民
入 江	青山 一光	鞆 港	藤井軍三郎	リ ジ ュ ー	故松風 栄一
漁 船	佐野 稔	午後ひととき	島戸 繁		堀 友三郎
	代谷 実				

平成3年美術展覧会(4月)

樹 笛 の 詩
 適 躡 鞆
 枯 飾 詞
 笹 舟 の 詞
 輝 け 太 陽 - 風
 ノ - モ ア ヒ ロ シ
 マ
 潮 声
 春 の 海
 旅 立 ち の 風 景
 幕 間 II
 陽 炎
 旅 の 朝
 陽 春 讚 歌
 夢 想
 黎 明 (REIMED)
 明 日 へ
 屋 久 杉
 EREWTHON III
 春 遷
 氷 壁
 私 の 惑 星
 黄 銅 91-3
 風 韻
 指 標-91
 室 内 か ら
 鳥 地
 「 樹 王 」
 火 口
 流 花
 緑 影
 峰
 ラ ッ ピ ン グ
 深 秋 の 里
 シ ル ク ロ ー ド III
 青 春
 国 画 会 展 65 回 23-5月7 東京 都
 美 術 館
 アー ト ・ ト ッ プ 123 藤 田 吉 香
 美 術 通 信 1433 海 老
 美 術 の 窓 103 高 山 淳
 日 経 4. 30 瀧 悌 三
 出 品 目 録 (会 員)
 絵 画
 ス ペ イ ン 風 景 (遺 作) 金 子 三 蔵
 ひ ば り (〃) 〃

石 を 持 つ 男 (〃) 鈴木 正二
 亀 裂 (〃) 〃
 系 - α (〃) 横 溝 洋
 系 - β (〃) 〃
 女 と 薔 薇 (〃) 鈴木 良男
 泰山木 花ざかり 平塚 運一
 ベネチア・マリナーナ 天春 永次
 A Midwinter Night's
 Dream-91 阿伊染徳美
 優 し き 大 地 安 徳 瑛
 奏 (No. 3) 赤 岩 賢 三
 雪 野 青 木 一 美
 梅 雨 あ け の 信 濃 路 有 賀 由 延
 黄 い ろ い 鳥 荒 尾 武 子
 南 波 照 間 安 次 富 長 昭
 男 と 女 安 達 博 文
 江 東 暮 色 石 原 宏 策
 旅 び た ち の 頃 井 上 悟
 隣 り の 部 屋 井 上 入 重 子
 竹 の 秋 池 邊 貞 喜
 凝 結 石 原 章 吾
 踊 る 女 た ち 今 関 一 馬
 星 を 運 ぶ 蛙 石 井 佐 一
 水 田 シ リ ー ズ よ り 飯 沼 一 道
 「 育 苗 ハ ウ ス 」
 WILL-111 岩 田 和 子
 格 子 窓 稲 垣 考 二
 景 (91-2) 石 井 豊 太
 罌 粟 石 橋 繁 雄
 苑 岩 尾 秀 樹
 風 花 (只 見 川) 宇 田 要 之 助
 運 ぶ 梅 宮 馨 四 郎
 樹 木 と の 対 話 植 月 正 紀
 ハ イ デ ル ベ ル グ の 眺 望 浦 郷 利 安
 求 蝦 名 協 子
 コ ス モ ・ 天 馬 の ゾ ー ン 江 村 正 光
 春 待 女 榎 田 八 郎
 MY SPACE'91 江 藤 明
 凍 河 遠 藤 賢
 ア ト リ エ の 人 物 蛭 子 善 悦
 天 馬 の 親 仔 遠 藤 ミ マ ン
 作 品 '91 大 沼 映 夫
 モ ニ ュ マ ン タ ル 小 原 キ ク
 ア ン ニ ュ イ 大 歳 克 衛
 環 大 塚 勇
 早 春 大 池 宗 作
 遊 ぶ ・ III 大 島 幸 夫
 向 春 (A) 大 清 水 咲 子
 な れ な か っ た 〇 '91 大 田 洋
 赤 い 月 太 田 垣 匡 男

雨 尾 田 龍
 STEP BY STEP(4) 大 西 博 文
 噴 水 上 司 ふ じ
 東 尋 坊 川 村 浩 章
 人 間 の い る 風 景 柏 健
 丘 の 形 加 賀 美 勤
 風 を 描 く ひ と 梶 原 章
 DISORDER-'91 川 井 一 義
 望 郷 91 金 山 晴 代
 ラ マ ン チ ャ の 酒 場 (ス
 ペ イ ン) 亀 井 貞 雄
 ミ ル キ ウ ェ イ H3-1 金 谷 雄 一
 時 の 空 白 鎌 田 俳 捺 子
 闘-91 木 村 正
 犀 の い る 風 景 橘 野 富 彦
 カ ラ ・ ク ム 追 想 (中 央
 ア ジ ア の 旅 よ り) 貴 嶋 ユ ミ
 汎 萍 菊 地 辰 幸
 時 ・ 風 ・ 人 91 年 3 月 31 日 北 野 隆 祥
 赤 い 帽 子 の 女 北 村 綱 義
 風 の 舞 金 城 規 克
 夜 の と ぼ り 栗 林 今 朝 男
 室 内 久 保 田 裕
 0 8 0 3 工 藤 秀 策
 星 月 夜 国 松 登
 風 景 駒 込 繁 芳
 音 楽 を 聞 く 人 小 林 幹 利
 素 秋 小 館 善 四 郎
 人 体 (エ チ ュ ー ド) 小 林 憲 治
 春 の 日 の 散 歩 榊 美 代 子
 ガ ウ ン の 女 佐 々 木 豊
 Fight on Ice 佐 藤 喜 久 弥
 絵 馬 (ス ト ラ イ プ) 坂 谷 和 夫
 「 朝 … の 詩 」 齋 藤 静 輝
 搖 佐 々 木 節 雄
 遊 シ リ ー ズ 音 佐 野 晃 子
 北 部 日 本 海 の 異 変 佐 々 木 良 三
 [作 品 No. 24] 齋 藤 隆 三
 明 り を 求 め て 塩 川 高 敏
 浮 游 - '91 島 内 き み
 座 葉 洪 谷 利 夫
 作 品 (91) 嶋 田 員 子
 予 兆 嶋 田 章 三
 立 体 を も つ ひ と 島 田 鮎 子
 花 か ら 人 へ 下 淵 冷 泉 子
 古 里 讚 歌 洪 谷 円 吉
 籠 の 中 景 (水 辺 桜 花) 城 康 夫
 安 定 し な い 形 '91 城 福 一 男
 LINKING PING 菅 野 充 造

仮面(吼1)
ZEPHYR—RED
時の軌跡
約束の季節へ
黒い海(1991)
鉄棒のある広場
回帰する風景
初瀬
猫の来る窓
馬上の二人
EOS(屋久島)
花・風・太陽
萌
朽ちる風景
風景
國境
航跡
自然観察の方法
碧空・イルカが飛んだ
日に
マイ・コレクション
No. 5
根 — VII
人
はごろも伝説
生命
窓外
ふるさと'91
「大沢くづれ」の前の静
物達
島が見える
公園の南
浮遊
収束する面
大地の歌
'91-3 Specimen
'91-3(風景)
聚落 V
峠 (6)
三人の女たち
静物
北の海に南風吹く
予定工事 R-3
山陰の女
ナルシスト
憩う人人
仮面をつける日
時の景'91
周防灘
作品—1991-5
Opera N. 2'91

杉本賢司
角迪子
瀬川明甫
関谷一夫
祖父江弘幸
高松勝治
田宮進
高橋美則
高橋靖夫
田代甚一郎
多納勢三
田所義信
谷口晶之
千原稔
土田次枝
積田鯉士
津地威汎
寺田和幸
徳弘亜男
中山トシ子
中村孫四郎
中島宜矩
長野静司
西川ひろみ
西野浩子
西村駿一
野田好子
野中進
羽生出
張替正次
秦克彦
半田強
花田勝太郎
廣田成生
平田勝規
福井敬一
藤本洋文
藤田吉香
藤岡冷子
藤村はつえ
藤永俊雄
本田克己
星守雄
星潔美
星兼雄
松田正平
増地保男
真野岩夫

作品 '91-3
春は曙—91
緊
新宿風景
ラ・マンチャ
葉の舞
etcetera II
初夏
二人
春宵
布を纏う裸婦
キャナルドバリ
ブドウとコスモス
UND91-1
界
平安京
いと高き所に栄光が
遠い声
ノックダウン
望郷(花の中で…)
アトリエの中で
(二人のモデル)
回転木馬はとまらない
もう1人の私
タンバラン'91-1
OTARU
冬河
雲海の丹後
宴
静物
峠
版画
椰子並木街道 パーム
スプリングス 南カリ
フォルニア
待ち合わせの場所へ
ソデフレアウモ
花咲く頃
春の祭典 91-M
しずもり
花遊園—H3
Micro Map'91
雲の生成(愚者の季節)
L'anima informe
天壇
湖山(幻涵・ベルシア)
虹
前兆
古代の賦'91-No. 3
風を持つオブジェ
暎—飛翔

前田宏子
松原武雄
松野良治
宮田晨哉
宮下実
宮下直子
宮木薫
水上民平
村上巖
向井千代子
森本草介
森掬生
百瀬郷志
森田孝夫
矢岡壮介
大和昭治
安富信也
山寺重子
山崎隆夫
山田晃
山村博男
山本美佐子
山口静治
山本師朗
山本勇一
吉井章
養田つや子
和田義彦
和田忠志
渡辺真利
平塚運一
荒木良子
青木鐵夫
阿部陽子
伊藤真澄
稲垣朱実
伊藤勉黄
いわたきよし
園城寺建治
岡部和彦
川西祐三郎
金守世士夫
木村義治
熊谷吾良
栗山茂
斎藤ぶんせん
サイトウ良

愛染明王 No.11
梓
秋模様
夢幻泡影
如何する
樹 569
野火 301-1
作品'91
祈り ほか
作品 91-1
あげはちょうの形
如月の風おと
飛月の沫
A true story
聖ベネディクト
彫刻
いそしむ
沐浴(献花)
バレリーナー(ポジ
ション・III)
月の番兵
樹下美人
時の化石No.5
浮島
風の標識No.15
空高く
飛鳥は春
道標 No.3
不連続と連続—踊る—
不安な柱
水の音
春風
バベル
—隠された部屋—
風見の塔
燈
ひらがなの女
声
カバの親子
溪声
腕の中の音
しのぶ
風の音
遙
O氏の像
久しく清らなる日々II
エチュード'91波
潮路
人工島 VII
当世母性形態一試み
笹島喜平
佐藤宏
斎藤清
白鳥勲
品川工
鈴木幹二
高橋省三
成田光二
長谷川安信
増田陽一
前田政晴
本橋雅美
米倉泰民
渡辺禎雄
荒川明照
秋山沙走武
猪瀬清四郎
岩崎幸之助
石谷孝二
大木達美
岡野裕
大成浩
大貝滝雄
小川清彦
川田清
神戸武志
粕谷圭司
北村善平
菊地伸治
古島実
小林豊
佐藤健次郎
佐藤勲
柴田善二
鈴木正道
関谷光生
染谷英五
高橋洋
千野茂
塚田喜司郎
鶴田清二
薦龍明
中本成紀
西野慎二

平成3年美術展覧会(4月)

風神伝説	西村 公泉	栗の木雑煮碗(組)	夏目 有彦	卓 上	星 俊六
記憶容量-9-	原 透	龍王の庭	原田 麻那	コライ岬の風景	前川 鋼平
符立(No.3)	堀川 恭	柿釉笹絵角鉢	濱田 晋作	冬の並木路	上原 欽二
あしたの予感-めばえ	本田 貴侶	掛 布	原山 雅子	人馬集う	横山 了平
時	本郷 寛	染 布	広瀬佐与子	往 ぬ	保坂 良平
記念撮影-雲のある街	峯田 敏郎	毬 子	古澤万千子	海 の 音	岩浪 弘
不 安	三島 喜一	白 い 花	福島 輝子	紅衣女人	関 頼武
一つの果実	四田 昌二	低火度釉作品	藤井 佐知	卓上の蟹 91'	安喰 虎雄
「RELATION-対'91」	吉村 寿夫	鉄釉銀彩函	船木 研児	山湖夕映	入江 観
春 風	吉沢 榮敏	花卉文脚付鉢	船木 倭帆	泉	出岡 実
毛繕いする猫	渡邊 利植	藍染天蚕糸入吉野織着物	本郷 大二	転がる球	五味 秀夫
太陽の風景VII	藁谷 収	櫻朱漆すみまる茶櫃膳	松崎 融	風の道	田中 岑
工 芸		窯変搔書唐草文瓢壺	松崎 健	海にむかった家で	岸 葉子
孔雀妃	足立 靖子	新源氏香屏風	三代沢本寿	KHAOS	五十嵐美代子
しのぎ手青白磁壺	阿部 祐工	手花織緋入着物	宮平 初子	家	田中 康夫
飾 布	岩上 悦子	首里花織着物「ひさしお」	ルバース・吟子 ミヤヒラ	étude	増井 英
幾何紋	今井 洋子	染 布	村上 窈子	樹 と 人	小坂 茂
くさのみIII	和泉 晴	熨 斗 目	柳 悦博	愛染明王画像	越智 雄二
アケビの花もよう	板倉眞理子	フェルト波模様敷物	山縣百合子	虚一異次元	福本まさ子
柿釉面取り壺	石飛 勝久	吉野市松帯	柳 栄枝	作 品	池田 久典
アイガー北壁残照	大槻 圭子	PNL 919101	柳 由紀	早 春	福地 敬二
薊文組皿	大崎 敏江	黒地銀彩壺	柳 元悦	貝の静物	矢野 素直
白い線のコンポゼション	大澤美樹子	草 崩	山本 和子	秋	入木 伸子
幾何文型染飾り布	岡本 隆志	型 染 布	柚木沙弥郎	霧と仮面のある静物	長森 聰
夕空晴れて	岡本 紘子	秋	吉枝紫津子	星のなる木	細井 三男
幾何文飾り布	大橋 隼雄	飾 布“鉤”	四本 貴資	雪 の 道	久守 昭嘉
つむぎ着尺	太田仔至子	緋 布	綿貫 倫子	窓	小野 和子
壁掛幾何文	大橋 豊久	春陽展68回		船と人(夕暮れ)	加藤 尚
藍染綿広巾絞布	片野かほり	23-5月7 東京都美術館		テーブルセッティング	中野 満男
着物(プラム色のしまがすり)	北畠 雪子	三彩 525 勅使河原純		眼玉模様	小川 洋子
三つのお祝い	熊谷あかね	美術通信 1433 海老		雪の鉱業所	藤井 俊一
十三参り	熊谷もえぎ	美術の窓 103 高山淳		記憶の王	塩谷よし子
絞り染楽人	小島恵次郎	東京夕刊 4.30 村木明		春	加藤 助八
大 河	小島 貞二	日経 4.30 瀧梯三		イカロス	浦野 吉人
経緯緋着物	清水 明子	出品目録(会員)		ピランデルロの七つの風景	古川 清右
春はあけぼの	清水 昌子	ウブド(沈黙の気配)	沓間 宏	吹 雪 く	北原宏太郎
スリッウェア-四方鉢	柴田 雅章	沈みゆく街 II	萩谷かおる	フーガ形式による絵画 container	奥村 靖子
若 夏	祝嶺 恭子	植 物	山本久美子	ダイナマイト・ハイウェイ	長田 昇
午月の花釉地着物	添田 敏子	三つのモード	前田 舜敏	月下の傘牡丹	吉田 達磨
吹墨花喰鳥紋壺	瀧田 項一	乾し上がった湖上にて	峰 丘	競 馬	仲村 勇
染 布	鶴岡 良子	BREAK FAST	三浦 明範	憂 会 議	谷口 一芳
緋タビストリー・花壇	寺村 祐子	郊 外	花房このみ	敦 煌 仏	梅田 博之
着 物	出口 普子	花 束	大石洋次郎	土 用 波	森田 賢
春蘭文藍地部屋着	土手 武彦	懐かしき処	小林 裕児	りっきょう	中島千香子
山と川文字紋タビストリー	土手千鶴子	母 と 娘	堀内 貞明	ア ジ	中村 晃子
飾 布	永田 芳子	樹々の想 V-OGASA	坂田 和之	April-1991	長田 久子
夢	中村 裕子	奥利根風景	太田 洋三	群 れ	伊藤 繕胤
		ビック(スペイン)の秋	木本 晴三	生きるものたち	大西 江二

断崖	成川 雄一	ジャングルジム	故松村 禎夫	小さな漁港	和田 衛明
回 転 木 馬	松下 忠	COMPOSITION 赤	〃	古 潭 錦 秋	中山 爾郎
サラコットの丘で	市川 晃	COMPOSITION(赤と黒と白い円のある)	〃	昼 夢	松島 治基
花に託して	宮下 松代	紅 型	故前田藤四郎	祈 り の 船	斎藤 雅之
南 へ	平井 誠一	呪	〃	広 場'91	松倉 唯司
魚 たち(漁村)	若林 俊樹	聖 なる 裸 婦	〃	ペ ル - 追 想	小島 満子
山 里	田畔 司朗	春 雪	〃	十 二 月	中島 勲
枯 野 と 畠	沓掛 利通	夢 の 国 を 翔 ぶ	〃	The Territory of Scientists	山本 睦
窓シリーズ(牡丹)	川隅路之助	自 画 像	故荒木 市三	朝のベッド・ルーム	池内 登
晩秋の農家	平田 峻三	天 使 の 涙	〃	潮 の 音	田村 勉
竹林小径	本荘 赳	二 人 の 男	〃	sea beach	久米 亮子
台湾野柳にて	倉田 三郎	杉 と 茶 畑	故中川 一政	病める現代	石川 健治
枯 れ 花	小川 マリ	海 の 村 落	〃	埋葬の自画像	東 直樹
静 物	中谷 泰	向 日 葵	〃	コンプレアンノ	武田百合子
静物(標本ノアル)	中村徳三郎	駒 ケ 岳	〃	CROCE	山本 秀樹
裸 婦	今関 鷲人	チュ - リ ッ プ	〃	机 上	稲垣 宥
大和田山麓	小栗 哲郎	樹	浅井礼二郎	ラマヌル谷のゴンバ<法城>(ラダック)	宮城 音蔵
見上げた桜	野村 千春	マヌカン'91-A	奥田 良悦	M. の 休 日	松本 篤
黄葉の小金井公園	日下昌三郎	刻(と き)	積山 恭平	そこ 居る	桐澤 仁美
公園の一隅	山崎 貴夫	遊 水	高橋 務	楽 人 91	原 省象
浮 上	豊泉 恵三	乗 鞍 岳	影山 捷司	waves	大島由美子
椿	田川 勤次	冬 の 漁 村	梶谷 修弘	版 画	
イスタンブール	川島昇太郎	早 春 雪 譜	駒村 久弥	白 椿	森島 勇
語 り	藤井 武	埠 頭 の 構 図	水野 豊彦	赤 い 実	〃
雷 人	古幡 安衛	カ タ ル ニ ヤ	一瀬 茂治	On Paradc(仲間)	渡会 純价
STILL LIFE	丹羽 皓夫	青 の 漂 泊	安田 和子	光 る 水 面	幸田美恵子
ガラス器	宮本 靖夫	decid	藤瀬 泰子	赤 い 実	〃
僕 の 家 族	渡辺 一夫	バ - ジ ョ ン リザ 91	今竹 七郎	花	渡辺 達正
2つのテーブル	紺野 弘子	三 角 面 の 比	安藤 宗明	花'91	〃
青い実の頃	野口 淳子	メ ッ セ ー ジ	柳田三千子	Division-Work No.13	浜西 勝則
晩 夏	加藤 秀夫	動物のコンポジション	杉浦 延寿	Division-Work No.16	〃
両 崖 山	原田 和泉	カルスト台地	向井 康子	哥-47	伊東 繁特
勿 来 早 春	山本 朝子	春を呼ぶまつり	田中 英明	残 雪 立 木	岡本 省吾
風 景	浜 実	(湾岸)黒の恐怖	稲村 昌作	雪 の 川	〃
紅 白 梅	廣永 京子	羊 群	宮西 詔路	吟遊詩人 E	渋谷 栄一
森の前の家	三井 永一	悠(ゆう)	浜淵 泰行	吟遊詩人 F	〃
冬の白馬村	前田きよ子	白 の 風 景	広田 揚二	夕陽に赤い帆	齋藤カオル
丘のある風景	原田平治郎	人 形 た ち	岩渕ケイ子	波濤を越えて	〃
漁夫のいる風景	徳田 信保	記 憶 の 中 か ら	小山 和夫	館 の 冬	橋本 潔
花咲ける椿の木	遠藤 典太	折 れ た 花	柚木祥吉郎	習作・風の丘	〃
丘 陵	横尾 丈夫	春 は 近 い	竹内 利枝	ブルターニュの岬	五味 秀夫
閑 日	木下 公男	TELEPHONE BOX	藤沼 多門	海 の 城	由木 礼
まだ風のつめたい日	笠木 實	群像 1991(仿)	黒田 邦裕	富 士	水津 保美
立膝する女	田辺 謙輔	'91 愛ちゃん	倉田 勝弘	THOLONET	〃
草地の桐	秋元 恒	「もう一つの静物」	新城小波江	休 息	萱 慶子
山村風景	石田 正典	お そ れ	三吉 雅	追 憶 II	〃
秋 の 山	柳沢 健	午後ヴェッキオ橋	羽田 裕	MY Space and MY Dimension	船坂 芳助
Collier	石川 武彦	雨 ダ!	池田 輝	MY Space and MY Dimension	〃
漁港への道	飯田 顕	写 像	越智 誓子		
裏 道	大久保圭子				

平成3年美術展覧会(4月)

私の動物園 II 安部 一博
 転位 I 〃
 FAIRY LAND 91-B 玉置 昇
 FAIRY LAND 91-A 〃
 貝の詩 II 加田 裕子
 貝の詩 I 〃
 音色一雫 松島 順子
 音色一露 〃
 黒薔薇 中島 白翔
 春 竹田 智美
 彼方 〃
 紅の糸(II) 広田 雅久
 椿 〃
 花の空間(動) 橋本 歌江
 花の空間(静) 〃
 道 武田 健夫
 形 声 志野 和男
 風の相 〃
 マスクの中の風景 三井 永一
 ロシヤの寺 馬場 禎男
 ロシヤの人形 〃
 森の中 北岡 文雄
 薔薇・夜の踊り子 小林 ドンゲ
 EX. LIBRIS 〃
 mourement 森 柴田 昌一
 緑 耀 林 和一
 御嶽遠望 〃
 威嚇のしるし ヨハネス・アイト
 承認のしるし 〃
 Choral 高橋 潮
 Après un rêve 〃
 風とイス 島田 節子
 On the sand-オレン
 ジの場所 〃
 A to 2 小浦 昇
 91-04 マキツトム
 91-03 〃
 宝塔樹 野村 侯三
 宝塔の儀式 〃
 榲桲(まるめろ) 三浦 次郎
 海潮音 〃
 白い鳥 坂本 好一
 白い花 田中 令子
 函館の廉売市場にて 大井戸百合子
 グラナダの屋根 うえだひろし
 雪原の蜃気楼 No. 3 菱 和子
 雪原の蜃気楼 No. 4 〃
 '91-NON TITLE
 -2 伊藤 龍作
 花の人 9 高橋 洋

花の人 10 〃
 あかりのサイロ 尾崎 志郎
 モダンアート展 6-21 東京都美
 術館
 美術の窓 103 展
 日経 4.13 瀧梯三
 出品目録(会員)
 絵画
 NOISE-1991-No. 1 佐々木健治
 Origin of Cloud 石川 忠一
 三人の旅 いそべたつお
 being <エトスとバト
 ス> 出水 徹
 二人 村井 正誠
 白の景91-S 執行 正夫
 冬の詩 小林 孔
 無題F-16 小松崎広子
 時空 山内 慶子
 フォルムとしてのV 川上キヨ子
 虚飾の時代91-1 高木 康夫
 Ambivalence-Rhy-
 thm-'91 花田喜八郎
 触覚的一風景1 根岸 和弘
 無題-91 服部 碩夫
 時のこだま 永井 肇
 WAX・WORK オーミダイゾー
 夜明けの蒼き遊戯 河村 一夫
 空白還元 奥 行彦
 内的解放 熊谷みどり
 時の座標'91-3 白石 道夫
 白い砂漠 甲谷 武
 SOUNDING 伊勢 昌史
 青い景 長浜 泰
 作品'91 水本 敦子
 光揺 吉田 英子
 集合と拡散によるかた
 ち 高柴 牧子
 PEINTURE-91-4 小高由里子
 NO TITLE 柳沢 信男
 記紀再検 渡辺 可久
 アトモスフェア(パー
 トIV) 藤田 淳子
 黎明への期待1991-Y
 GB 早坂 健
 移行-91- 恒川 俊明
 高原の夏に 松川 寛
 九つのブルー 上野山エイシ
 「気」象一風の行方・91 小倉 ボオ
 円空讃歌 赤石よしまさ
 原生-'91-A 荻野 博
 プレリュードNo. 45 立花みどり

不安のとき 岡田 博幸
 移転する……そのII 堀田 能生
 象眼III・91-10 石川 西三
 '91光年の導「β」 森 健二
 作品(曼陀羅20) 園田 康成
 ドリーム'91 佐藤 直弥
 歴史 〃ノダ 利道
 EXPANSION 熊谷 行子
 落ちた虹 清水 正人
 GAME OVER 山本 一了
 ロクロアートH3 中本 純一
 林の家 石岡 光朗
 交差する光景 太田 俊伸
 WHITE SPACE 1991
 -I 小山喜三郎
 シンキング ホリコシキネコ
 交響するイロイロ 中川タマオ
 平成の詩'91 宮本興一郎
 灰色の前に 遠藤慶一郎
 明日はどんな日 赤崎 君美
 風の軌跡 森田 万樹
 間(ま) 高塚 篤
 冬の旅 岩田ちよ子
 against 木村 良枝
 H3-3-No. 1 藤真喜由子
 賑やかなテラス 石川 早苗
 早春 佐藤 孝
 構成一集合体一 藤沢 晴
 海底91-A 神山 忠幸
 瀬戸内の印象 潮田 親吾
 green field 嶋谷 卓之
 界-F 海野 静子
 水の標本-303 海老塚市太郎
 蘇生 栃木 順子
 念いの絆 山田 和枝
 光・影 大津忠太郎
 白い影一歳月 加藤 勝久
 パート40-A 芝 章一
 鳥男<Cycle> 岸 浩
 青いリング 中井 幸一
 ナルシス 正田 壤
 沿岸 堀 晃
 もう一つの風景 水野 翠
 気粒子 森 慧
 風の層 平松 生夫
 楼蘭女人曼陀羅A 錦谷 禎
 それぞれの光芒 山口 貞次
 ほどける風景シリーズ
 「みんないっしょ」 安原 竹夫
 Parco 佐藤 素康

夢の質感	鶴見 厚子	在'91	岡崎 圭史	サザン・クローズ	吹田 文明
絵空事くはなやかな風	山田 展也	降りる風景	河西 吉明	雲	〃
月の光と陰りと(郊外)	加藤 博康	ある時代からのメッセージ91-1	井上 公雄	人・ひと考(D)	富張 広司
Frame work	西原 元	「位相」91-No. 1	種田 和夫	人・ひと考(C)	〃
Constellation	小野寺 博	玄 景90-E	山西 俊彦	光 へ I	大島 庸世
角砂糖のとけるまで	水谷 信子	作品91-Uプラス	小林 恒夫	光 へ II	〃
'91ある日	能仲ヤツヲ	WORKSIII	戸塚 秀三	NL・90-18	永井 研治
景=風・秋色・幻影	河野 穰而	表 象	谷村敬八郎	NL・90-19	〃
尾 久 杉	渡部 武	こんにやく石=時の貌	遠藤洪平六	Blue Zone-91A	蓮見 幸夫
佛 讀 歌	笹岡 信彦	91-1	高木 辰夫	空 間 70	濱口 恵
春の雪	勝田 寛一	黒猫の散歩	山口秀太郎	空 間 72	〃
かわいた告示者	東 俊二	私の記念樹	安藤 省吾	作品3-F-1	杉江 寛
乾	加藤 三男	トリ オ-91	神原 哲夫	作品0-29-A	〃
薔薇の埋葬	西川 幸衛	AQUA ZONE'91-1	喜多野 瑛	青のエチュード その	清野 克巳
錯 91	佐藤 哲郎	「ものにはうらおもてこれありそうろう」	岡崎 星秀	青のエチュード その	〃
B 起 点	岸 勤	「人 模 様」	村松 達也	碑(結果)	中谷 有逸
庭師の夢91-3包	矢野満里子	かたち 61 E	山本 莞二	碑(確かめて)	〃
詩	安田 潤兒	光の風景	池田 清史	生活美術	
ブロードウェイの昼	内田 周一	四つのダブルスパイラル	新垣 純一	旋 律	本野 東一
暗黒の墓標	大谷 礼子	こんにちはみなさん	柳沢美奈子	MARU(位相)'91-1	山本 清次
オブジェ'91-2	石井 利秋	版 画	〃	地 久	笠原三津子
人間思考	野口眞木雄	風 記 行	伊藤弥四夫	祥雲連双	阪井ようこ
視された静物'91	加藤 幸寿	風 回 路	〃	南の島からの贈りもの	弥永 保子
幻 想	古川 秀昭	飛 翔	鈴木 久子	一南風一	大津由美子
クリークの月馬が見ていた	光永 直人	光 彩	〃	Work'91III	田中 靖彦
う ず	坂本 正直	氷 紋	泉谷 進	彼 方'91-2	大谷 葉子
古代生物の見る夢	松永 品子	落花流水	片岡 眞幸	花のファンタジー	奥山 善一
大賀蓮から天平の楽	大塚 聡	作品<L-202>	小清水量造	和	大塚 哲郎
笛に舞う	栗原 勇	風 解No.9102	〃	クォルテット	中村 木美
縦の構図	武澤 久	Elements 1-FX	清水 昭八	青い造形	都築 邦春
Europeの印象	板井 栄雄	Elements 1-BE	伊原 道夫	RT-'91	百瀬 徹
風のかたみ(日向)	清水 亟悞	自他<Toi et Moi>	〃	光を浴びて生きるオブ	
旅 に て	渡部 康	ALTAIR	四反田 善	ジェ	
作 品「連II」	佐藤 輝喜	ANTARES	加藤 清治	デザイン	
空・相=91=	長沢 勇	Wednesday-I	〃	Work-'91	山本 光生
記 憶	高木 茂夫	残 照	古川 仁史	シルクロード・回向	木幡 幸子
Stripe	野田 エミ	黄 照	船引 規正	作 品91422	佐藤 友重
作 品91-J	森下 昭	MAP[copy16×4]	〃	SXP type	藤原 昌美
鎮守の森	古野 耕作	No.25	古長 康典	CLOCK MA91	馬場 雄二
another moonシリーズよりBarrier II	辻野 精一	La mer delaphenicie	〃	インヴェンション'91	関 信一
作品'91-Blue	坂本 京子	No.11	江藤 幸男	1-1	横山 智也
かがやき一地中海より一	端山 経作	LANDSCAPE 91-5	〃	構成91D26PG	大原 雄寛
忙しい孫たち	櫃田 勉	LANDSCAPE 91-6	高橋 克芳	LINEDANCE NO.730	宮木 英幸
彫 刻	入江祥三郎	今・立つ		Stripes on Stripes	宮木 慧子
烏天狗の飛行台	村上 保	二人ゆく		構成91Pa-1	河野 公記
風	広井 力	Space-2		作 品508	清水 国夫
WAVE-9-M	阿部 素尚			4920-0	

山種美術館賞展11回 6—5月12

山種美術館

三彩 524 天野一夫

新美術新聞 599

東京夕刊 3. 13

〃 4. 18

読売夕刊 5. 10 (川)

出品目録

湖 辺 綾田 勝義
 時のゆらぎ 猪熊 佳子
 晨響(銀河と流星の滝) 牛尾 武
 浮月夢中 大沼 憲昭
 本島の春 小笠原 元
 下 凶 尾崎 千頭
 刻 角島 直樹
 蓮華胎蔵図 神谷 かん
 Lamento 川崎 麻児
 音 木村 友彦
 臚 影 黒田 年子
 野 遊 近藤 朗
 蛙 坂本 幸重
 宇 佐々木 曜
 Totem 末永 敏明
 春 麗 竹中 真理
 風の旋律 田中 博之
 街のはずれ 谷口 青児
 父のグラス・母のプロ
 ーチ 津田 一江
 駒ヶ根清流 中野 嘉之
 秋が行く 東 俊行
 樹を見上げてV 日高理恵子
 新しい記憶 北條 正庸
 薫 風 松村 公嗣
 春を憐む 松本 祐子
 佇む時刻 水谷 雄
 カタストロフ 宮城 真
 街 村居 正之
 芍薬之圖 森田 晴樹
 白 露 森田りえ子
 間 八木 幾朗
 遠い風 柳沢 正人
 啓示—SYNTHESE 吉川 優
 孤 翔 吉田 多最
 寒 暮 渡辺 信喜
 黒い風景 薬谷 実
 <招待作家>
 路—「早春賦」が聞こえ
 てくる 平松 礼二
 MORI O OMOU—2 齊藤 典彦
 Expressで着いた街 中村 文子

5 月

EARTH 展3回 30—6月11 コ
 ニカプラザ
 朝日 6. 6
 青木野枝展 13—6月15 永井祥子
 ギャラリー SOKO
 朝日夕刊 5. 31 (虻)
 青木野枝展 20—6月1 コバヤシ
 画廊
 新美術新聞 604
 青木芳昭展 25—6月4 ギャラ
 リーねこ
 月刊美術 189 安井収蔵
 浅井敬三展 28—6月2 ギャラ
 リー三条(京都)
 三彩 526 吉賀好之
 朝日現代クラフト展'91 24—29
 阪急(有楽町)
 フェーベル 24 (迫)
 新美術新聞 605
 朝日夕刊 11. 11
 明日の白日会展 11—18 梅田近代
 美術館
 美術の窓 102
 安達桂子展 21—26 東京セントラ
 ル絵画館
 月刊美術 189 編集部
 アテナ展7回 8—16 小林画廊
 美術の窓 102
 アバカノヴィッチ展 19—7月7
 滋賀県立近代美術館
 アートセンター NEWS 6月号
 フラミンゴ 26 (小林)
 〃 27 萬木康博
 日本美術工芸 635 高橋亨
 有元利夫展 28—6月7 ギャラ
 リーイシヤマ
 月刊ギャラリー 73
 新美術新聞 603
 伊賀・信楽現代茶陶展 17—7月14
 香雪美術館
 日本美術工芸 634 九原秀樹
 井瀧時人展 27—6月1 ウェスト
 ベスギャラリー(名古屋)
 美術手帖 641 杉浦希久子
 ルイ・イカール展 10—13 東急
 (日本橋)
 新美術新聞 602

池上通男展6回 27—6月1 地球
 堂ギャラリー
 新美術新聞 603
 池田満寿夫新版画展 27—6月29
 番町画廊
 美術の窓 103
 新美術新聞 606
 石阪春生展 27—6月8 梅田近代
 美術館
 新美術新聞 604
 石のさとフェスティバル展 1—6
 月16 与一公園(香川)
 朝日夕刊 6. 17(吉)
 イタリアの現在—トランスアヴァン
 ギャルディア以後展 7—6月8
 児玉画廊
 月刊ギャラリー 73
 美術手帖 638
 一線夏季展 27—6月1 ヤマト画
 廊
 美術通信 1436 紀元
 伊藤継郎展 24—6月30 芦屋市立
 美術博物館
 新美術新聞 606
 伊藤正三展 25—6月4 ぎやらり
 いサムホール
 美術通信 1437 戸田
 井上武吉展 21—6月8 南天子
 ギャラリー SOKO
 月刊美術 190
 新美術新聞 603
 朝日夕刊 5. 31 (虻)
 今井英光水彩画展 20—26 銀座
 アートギャラリー
 美術通信 1436 戸田
 今井俊満展 25—6月23 富山県立
 近代美術館
 月刊ギャラリー 74
 新美術新聞 604
 今村敬子展 14—19 ギャラリーマ
 ロニエ(京都)
 三彩 526 吉賀好之
 岩野勝人展 28—6月2 すずき
 A&C 17 小川勝
 岩原良仁日本画展 2—7 阪神美
 術画廊
 月刊美術 188
 上島一司展 16—21 高島屋
 美術通信 1436 戸田

- 浮世絵版画展 21—30 フジキ画廊
モダン
日経 5. 27 瀧梯三
- 宴展2回 27—6月1 横井美術
アート・トップ 122
美術の窓 102
- ニルス・ウッド展 13—25 かねこ
あーとギャラリー
新美術新聞 603
- 宇野マサシ展 23—28 松坂屋(銀座)
アート・トップ 124
月刊美術 188
- エッシャーからのおくりもの展 8
—19 Gallery FACE
版画芸術 71
- 炎舞する”蔵”志野展 23—28 松坂屋(名古屋)
陶説 460 澤田由治
- 旺玄展57回 21—30 東京都美術館
三彩 526
美術通信 1437 海老
美術の窓 106 高山淳
- 大西長利展—漆空間— 24—30 和光ホール
チャイム銀座 126
- 大和田明代油絵展 21—26 三越(銀座)
月刊美術 188
新美術新聞 603
- 岡本敦生展 13—6月8 ギャラリー山口 SOKO
朝日夕刊 5. 31 (虹)
毎日夕刊 5. 17 三田晴夫
読売夕刊 5. 23 (菅)
- 沖山王一個展 13—18 杜樹画廊
新美術新聞 603
- 小野政吉展 20—25 下村画廊
美術通信 1436 紀元
- 小原馨—PAPER WORKS—展
13—18 ギャラリー現
アート・トップ 122
美術手帖 641 橋秀文
- ジュリアン・オービー展 16—6月20
コオジオグラフィギャラリー(名古屋)
月刊ギャラリー 73
美術手帖 638
〃 642 (インタヴュー)
- 織陣座展覧会 23—29 スパイラル
ガーデン
美術手帖 638
- 笠井倫子個展 28—6月2 東京セントラル絵画館
美術通信 1437 戸田
新美術新聞 603
- 笠間における新しい造形美術展 26
—6月30 笠間日動美術館
繪 330 森田榮一
- 風の会展3回 24—6月5 ギャラリー和田
美術の窓 104 (山)
- 加藤寛美展 13—19 ギャラリースペース
アート・トップ 124
- 金森宰司展 8—15 日動画廊
繪 327 宝木範義
- カリフォルニア・アート・シーン展
11—6月10 セゾン美術館
アトリエ 774
芸術新潮 42—5
美術手帖 645 デイヴィッド・パン(インタヴュー)
新美術新聞 603
毎日夕刊 5. 10 清水哲朗
〃 5. 20
- 北堅吉彦展 7—18 ON GALLERY(大阪)
美術手帖 641 尾崎信一郎
- 北大路魯山人展 20—6月1 飛翔ギャラリー
新美術新聞 603
- 木下謙三油絵展 20—25 ギャラリー参番館
アート・トップ 124
美術通信 1436 戸田
- 金晶永(キム・チャンヨン)展 13—6月15 岡崎球子画廊
毎日夕刊 6. 7 石川健次
- 木村博之自選展 6—11 銀座ヤマト画廊
美術通信 1434 戸田
- ロイ・キャロウェイ展 9—21
アート・ワッズ
美術手帖 637
- 近代日本画の精華展—京都市美術館所蔵品による— 18—7月14 山種美術館
東京夕刊 6. 11
毎日夕刊 7. 8
- 日下賢二展 6—18 川上画廊
三彩 527 藍龍
版画芸術 72
美術の窓 104
- 草間彌生平面展 30—6月12 BUNKAMURA GALLERY
21世紀版画 2—6
月刊ギャラリー 74 大城白人
- 熊本正義個展 7—18 東邦アート
美術の窓 102 (編集部)
〃 104
- グループ玄展91' 28—6月2 京都府立文化芸術会館
三彩 526 大須賀潔
- グループ五月展 15—21 ぎやらりいサムホール
美術通信 1435 戸田
- 黒木国昭ガラス工芸展5回 24—29 阪急(大阪)
新美術新聞 603
- 桑山忠明ニュープリント展 13—31 ギャラリーヤマグチ(大阪)
版画芸術 73 山崎均
- 芸術が都市をひらく展 15—6月16 横浜ガレリア
美術手帖 638
- 現代の視覚'91展 9—20 有楽町アートフォーラム
朝日夕刊 5. 17 (虹)
東京夕刊 5. 14
日経 5. 17 瀧梯三
毎日夕刊 5. 13
- 現代の屏風絵展 25—6月30 山梨県立美術館
月刊美術 189
- 現代ガラスの美—藤田喬平と世界の15人— 16—6月23 スタジオS
新美術新聞 606
- 現代中国漆画展 28—6月30 日中友好会館美術館
アート・トップ 123
月刊ギャラリー 73
美術の窓 103
朝日 6. 6
東京 5. 29
- 小磯良平遺作展 25—7月7 兵庫県立近代美術館
ピロティ 80 新宮晋
- 光陽展39回 9—19 東京都美術館
美術の窓 106 高山淳

平成3年美術展覧会(5月)

小管章雄個展 27-6月2 銀座
アートギャラリー
美術通信 1436 戸田

小作青史—あふれる色の彩—展
9-18 ギャラリー日鉱
月刊ギャラリー 73
新美術新聞 603

コタボ展 17-31 ギャラリーため
なが
美術の窓 102
〃 104 米倉守
東京夕刊 5, 22
日経 5, 27 瀧梯三

駒井哲郎版画展 15-31 ギャラ
リー池田美術
版画芸術 72

小松崎邦雄展 8-12 三越
朝日夕刊 5, 10 (虹)

アントニー・ゴームリー展 7-25
ギャラリー白川(京都)
版画芸術 72
〃 73 山崎均

紺野修司展 24-6月1 名古屋画
廊(名古屋)
日経 5, 31 瀧梯三

彩光会展 8回 13-19 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1436 戸田

早乙女貢個展 22-6月2 ギャラ
リー大塚
アート・トップ 124
三彩 524

坂西清子個展 6-12 ギャラリー
近江
新美術新聞 601

坂本繁二郎展 3-6月2 馬の博
物館
三彩 524 末崎真澄
美術の窓 102

朔日会展60回 9-19 東京都美術
館
三彩 525 多田信一
美術通信 1435 紀元
美術の窓 106 高山淳

桜庭優パステル画展 13-25 京橋
画廊
美術の窓 102 (編集部)
〃 104
日経 5, 17 瀧梯三

佐竹徳展 11-6月9 岡山県立美
術館
岡山県立美術館ニュース 13
妹尾克己

シーツ・ヒックスのファイバーワ
ーク展 17-31 鹿島建設 K.I.ビ
ル・アトリウム
アトリエ 774

視覚の裏側展—ヤン・フートの企画
展— 29-9月15 ワタリウム
みづゑ 960 倉林靖
アート・トップ 123
芸術新潮 42-6
美術手帖 637
新美術新聞 608
朝日夕刊 6, 4 (三)

重松あゆみ展 28-6月2 ギャラ
リーマロニエ(京都)
三彩 526 吉賀好之

自主県展58展 3-10 横浜市民
ギャラリー
美術通信 1434 海老

島崎清海新作展 20-26 須原屋画
廊(浦和)
アート・トップ 124

清水悦男展 20-25 飯田画廊
新美術新聞 604

清水慰展 13-23 彩林堂画廊
アート・トップ 122

ベン・シャーン展 9-28 伊勢丹
美術館
芸術新潮 42-5
〃 42-7 黒川創
月刊美術 188 田名網敬一
太陽 362 松山 巖
美術の窓 102
〃 103 編集部
新美術新聞 602 伊藤匡
毎日夕刊 5, 27

シャガール版画のすべて展—色彩と
幻想の世界— 18-6月30 北海
道立旭川美術館
美術の窓 103

写実画壇展19回 14-20 上野の森
美術館
三彩 526
美術通信 1435 紀元

収集20年の軌跡展・II 17-6月9
広島県立美術館
探美 58 (村上)

苟々会展25回 20-24 京都文化博
物館
三彩 526 吉賀好之

庄司達展 21-6月2 ギャラリー
16(京都)
A&C 17 山脇一夫
三彩 526 吉賀好之

上社会展 91' 20-25 日本画廊
三彩 526

湘南の萬鉄五郎展 18-6月16 平
塚市美術館
芸術新潮 42-6
三彩 525
新美術新聞 603
東京 5, 31 (Y)

女流画家協会展45回 22-30 東京
都美術館
三彩 526
美術通信 1438 海老
美術の窓 106 高山淳
日経 5, 28 瀧梯三

新興展41回 22-30 東京都美術館
三彩 526
美術通信 1436 紀元
日経 5, 28 瀧梯三

新世紀展36回 9-19 東京都美術
館
三彩 524
美術通信 1434 海老
美術の窓 106 高山淳

須田剋太の抽象 11-6月9 飯田
市美術博物館
芸術新潮 42-5

フランク・ステラ新作展 27-25
アキライケダギャラリー
読売夕刊 5, 14 菅原教夫

マルコ・ストッパー展 24-6月8
ギャラリー木村(大阪)
アート・トップ 124

スリランカ児童画展 30-6月2
目黒区美術館
読売(都民版) 5, 25

青郊会展24回 14-20 中央美術画
廊
美術通信 1436 戸田

青塔社展36回 21-26 京都府立文
化芸術会館
三彩 526 大須賀潔
美術通信 1436 紀元

- レスリー・セイヤー来日展 24-28
日産銀座ギャラリー 4 Fマキシマ
ホール
美術の窓 102
- 全国和紙ちぎり絵作家協会3回展
前期展 21-23 東京セントラル
アネックス
新美術新聞 601
- 染彩画展8回 14-20 田中八重洲
画廊
美術通信 1435 戸田
- 蒼騎展春季18回 27-6月1 洋協
アートホール
美術通信 1437 戸田
- ソビエト現代美術展 18-6月23
世田谷美術館
アトリエ 774
芸術新潮 42-6
月刊ギャラリー 73
月刊美術 189
美術手帖 642 毛利嘉孝
新美術新聞 603 北村淳子
朝日夕刊 5. 14 虻川宏倫
東京夕刊 6. 17 山梨俊夫
- ゾーンズ・オブ・ラブ展 18-6月
16 東高現代美術館
芸術新潮 42-6
月刊ギャラリー 73
美術手帖 641 開発チエ
みづゑ 960 上田高弘
新美術新聞 603
読売夕刊 5. 30 (菅)
- 第一美術展62回 22-30 東京都美
術館
三彩 526
美術通信 1436 紀元
美術の窓 106 高山淳
- 大翔会小品展 26-6月1 東京近
代美術クラブ
美術通信 1437 紀元
- 太平洋展87回 21-30 東京都美術
館
三彩 526
美術通信 1437 海老
美術の窓 106 高山淳
- チョコ・ダイヤモンド展 6-12 銀座
アートホール
新美術新聞 600
- 高尾漸展 27-6月1 ON GAL-
LERY(大阪)
美術手帖 641 尾崎信一郎
- 滝口和男展 24-6月5 AZ GA-
LLERY
三彩 526 菅谷富夫
- 竹内やすひろ展 27-6月1 村松
画廊
美術手帖 641 開発チエ
- 竹内公明作陶展 10-6月4 高島
屋(岐阜)
陶説 460 澤田由治
- 竹内孝和展 13-6月1 ギャル
リーユマニテ名古屋
美術手帖 641 杉浦希久子
- 竹尾文夫油絵展 23-28 東武(池
袋)
月刊美術 189
- 竹部武雄展 4-8 大田区民プラ
ザ
アート・トップ 123
美術通信 1436 紀元
- 田中保展一油彩、水彩、パステル-
27-6月8 フランス画廊
美術の窓 103
- 田辺栄治郎の世界展 31-7月9
石川県立美術館
石川県立美術館だより 92
- 谷村能子展 17-22 近鉄(大阪)
アート・トップ 124
- たぶろう展26回 31-6月10 東京
都美術館
美術通信 1438 海老
美術の窓 106 高山淳
- 玉川信一展 14-19 三越
新美術新聞 603
- 田村一村展 24-6月16 福井県立
美術館
福井県立美術館だより 53
芦川貞夫
- ダルニー会女人展4回 6-12 詩
季画廊
美術の窓 104
- ちよだ画塾展 27-6月1 中央公
論画廊
美術通信 1438 紀元
- 月形那比古の全貌展 28-6月2
三越(池袋)
新美術新聞 603
- 辻清明 新作ガラス器展 21-6月
8 吉井画廊
月刊美術 190
新美術新聞 604
日経 5. 28
- 常岡幹彦展 21-6月2 東京セン
トラル絵画館
三彩 526
美術通信 1436 戸田
- ウルリヒ・ティルマン展 27-7月
5 I.C.A.C. ウェストン・ギャ
ラリー
美術手帖 638
美術の窓 104 (山)
- 寺池静人展 23-28 高島屋
陶説 460 福田晃
- 寺内曜子展 27-6月22 かんらん
舎
読売夕刊 6. 21
- 東丘杜展48展 16-21 大丸ミュ
ージアム(京都)
三彩 526 大須賀潔
美術通信 1436 紀元
- 陶彫展38回 13-19 銀座アート
ホール
美術通信 1435 戸田
- 桐燿会展8回 21-26 銀座タカゲ
ン画廊
- 富岡惣一郎展 16-22 和光ホール
チャイム銀座 126
新美術新聞 603
- 土門肇の描いた花精 22-6月12
ギャラリー日鉱
新美術新聞 605
- 豊場惺也作陶展 17-22 名鉄(名
古屋)
陶説 460 澤田由治
- ドラングジュ展 9-19 アート
ミュージアムギンザ
アート・トップ 121 清水敏男
三彩 524 清水敏男
新美術新聞 602
- 永井白鷗展一典雅な燈めき 浄土荘
蔵一 27-28 日産銀座ギャラ
リー 4 Fマキシマホール
朝日 5. 27
- 中神英臣油絵展9回 24-29 東急
アート・トップ 124
- 中神久子油絵展 24-29 東急
アート・トップ 124
- 長沢英俊彫刻展 17-6月15 ギャ
ラリー上田SC
読売 6. 12 (菅)

平成3年美術展覧会(5月)

永瀬義郎展 25—7月7 伊丹市立美術館
 芸術新潮 42—6
 新美術新聞 604
 毎日夕刊 6, 25
 名嘉睦稔手彩色木版画展 19—6月8 大手通ギャラリー
 版画芸術 72
 中村功展 20—6月8 島田画廊
 月刊ギャラリー 73
 毎日夕刊 5, 24 三田晴夫
 読売夕刊 5, 30 (菅)
 中村功展 20—6月8 ヒノギャラリー
 三彩 528 藍龍
 毎日夕刊 5, 24 三田晴夫
 読売夕刊 5, 30 (菅)
 中村功展 20—6月8 アートギャラリー小森(名古屋)
 月刊ギャラリー 73
 毎日夕刊 5, 24 三田晴夫
 中村智恵美個展 20—25 銀座スルガ台画廊
 美術の窓 102
 中山忠彦版画展 7—6月7 エヌアート
 アート・トップ 122 篠原弘
 日経 5, 17 瀧梯三
 デヴィッド・ナッシュ展 14—6月8 西村画廊
 月刊ギャラリー 73
 新美術新聞 603
 「南吉の家」をとりまく芸術家たち展 8—15 日動画廊(名古屋)
 繪 327 神谷幸之
 難波田龍起新作展 13—25 東京銀座アートセンター
 月刊ギャラリー 73
 新美術新聞 603
 東京夕刊 5, 17 (Y)
 読売夕刊 5, 23 (川)
 西尾矩昌展 21—6月2 アートスペーススルモンド(京都)
 三彩 526 吉賀好之
 西川勝人展 13—6月8 横田茂ギャラリー
 美術手帖 641 橋秀文

西雅秋展 28—6月10 ヒルサイドギャラリー
 美術手帖 641 橋秀文
 日昭展4回 13—18 昭和画廊
 美術の窓 102
 日本画グループ展「セツ星」 17—22 東急(日本橋)
 三彩 526
 日本近代彫刻の一世紀展—写実表現から立体造形へ— 15—6月16 茨城県近代美術館
 芸術新潮 42—6
 新美術新聞 605
 日本新工芸展13回 29—6月3 東急
 三彩 526 帖佐美行
 美術通信 1437 戸田
 日本陶芸展11回 30—6月11 大丸ミュージアム(東京)
 陶説 461 福田旻
 毎日夕刊 5, 29 乾由明
 “ 5, 29 本間正義
 “ 5, 29 水尾比呂志
 “ 6, 3
 “ 6, 5—8
 日本のポスター100展 29—6月3 松屋
 東京 5, 24
 日本の抽象絵画展 14—6月16 福岡市美術館
 エスプラナード 62 黒田雷児
 日本表現派'91TOKYO展 20—26 渋谷画廊
 美術通信 1436 戸田
 能英樹洋画個展 29—6月3 そごう(横浜)
 新美術新聞 603
 野見山暁治展 27—6月8 みゆき画廊
 月刊ギャラリー 74
 美術の窓 103
 毎日夕刊 6, 3
 橋本公成展 21—6月2 ラヴコレクションギャラリー(名古屋)
 美術手帖 641 杉浦希久子

長谷川潔展 21—6月30 京都国立近代美術館
 アートセンター NEWS 5月号
 芸術新潮 42—6
 月刊美術 189 島田康寛
 三彩 525 島田康寛
 視る 288—294 小倉忠夫
 “ 288 中林忠良
 版画芸術 72
 美術の窓 103
 新美術新聞 604
 日経 5, 31 瀧梯三
 長谷川誠個展 14—24 もりもと画廊
 美術の窓 102
 さまざまな眼37 早川重章展 9—5月28 かわさき IBM 市民文化ギャラリー
 東京夕刊 5, 17 (Y)
 はらみちを詩画展—おかあさんの背中— 6—11 丸善画廊(日本橋)
 東京夕刊 5, 1
 伴颯展 22—6月1 丸の内画廊
 三彩 526
 美洲特別展5回 7—14 小川商会朝日ギャラリー
 アート・トップ 124
 皮革造形美術グループ ド・オーロ展5回 10—15 朝日ギャラリー(有楽町)
 アート・トップ 124
 美術通信 1435 戸田
 ビカン版画展—変貌するイメージの魔術— 17—6月9 町田市国際版画美術館
 美術館連絡協議会会報 32 前田淳子
 美術の窓 103
 平松譲油絵展 22—27 松屋
 三彩 526
 美術通信 1436 戸田
 福井爽人展 22—27 松屋
 月刊美術 189
 三彩 526 細野正信
 新美術新聞 604 村瀬雅夫
 日経 5, 27 瀧梯三
 福井爽人展 22—27 松坂屋(銀座)
 アート・トップ 122 福井爽人
 “ “ 篠原弘
 三彩 523 藍龍

- 福王寺法林展** 16—21 高島屋
 アート'91 135 米倉守
 アート・トップ 122
 月刊美術 189
 美術通信 1436 紀元
 読売夕刊 5. 15 川口直宣
藤井隆也展 14—19 ギャラリー16
 (京都)
 三彩 526 吉賀好之
ラインホルト・ブロイヤー展 27—
 6月8 大阪府立現代美術セン
 ター
 A&C 17 平井章一
ペオグラード国立美術館展 29—6
 月30 そごう美術館(横浜)
 ヴィーナス 16 (関)
 芸術新潮 42—6
 美術の窓 103
 新美術新聞 605
 東京夕刊 5. 28 千足伸行
 “ 6. 11 宝木範義
 “ 6. 12 橋本博英
 “ 6. 13 宗左近
 “ 6. 14 平岡篤頼
 “ 6. 15 平松礼二
牧人社展33回 7—12 京都府立文
 化芸術会館
 三彩 526 大須賀潔
朴土グループ91'展 14—19 京都
 府立文化芸術会館
 三彩 526 大須賀潔
ボックス・アート展 24—26 竹中
 工務店N—6作業所
 美術手帖 638
堀田淳一展 21—26 ギャラリー三
 条(京都)
 三彩 526 吉賀好之
前田哲明展 27—6月1 ルナミ画
 廊
 毎日夕刊 5. 30
**マスターズ・オブ・ジ・アーキ
 ティック／極北の名匠たち—地球
 に捧げる芸術—展** 28—8月16
 カナダ大使館「Place Canada」内
 ギャラリー
 月刊ギャラリー 73
 読売夕刊 7. 1
松沢茂雄展 28—6月4 日動画廊
 繪 327 (熱田)
- 松本郭日本画展** 14—19 三越(銀
 座)
 美術通信 1435 戸田
 新美術新聞 603
松本重雄展—トルコを描く— 7—
 12 東京セントラルアネックス
 美術通信 1435 戸田
 朝日夕刊 5. 10 (虻)
 東京夕刊 5. 9
真鍋淳朗展 7—6月1 モリス
 ギャラリー
 月刊ギャラリー 73
 美術の窓 105 (坂)
真鍋淳朗展 11—6月9 なるせ村
 田画廊
 月刊ギャラリー 73
**ミッソーニ アート タベストリー
 展** 20—22 朝日ギャラリー(有
 楽町)
 朝日夕刊 5. 15 堀江瑠璃子
三橋節子展 3—6月2 山形美術
 館
 芸術新潮 42—5
 月刊ギャラリー 73
 新美術新聞 602
緑川俊一展 19—6月8 マエダ画
 廊(名古屋)
 アート・トップ 124
南薫造水墨画展 1—12 広島県立
 美術館
 探美 58 (大井)
宮城の美術家展 3—7月7 宮城
 県美術館
 新美術新聞 604
三宅すす油絵展 12—18 ギャラ
 リー玻璃
 アート・トップ 125
宮崎豊治展 13—25 ギャラリー椿
 美術の窓 104 (山)
宮下壽紀美人画展 30—6月4 大
 丸(東京)
 月刊美術 189
 三彩 526
 新美術新聞 603
**宮本三郎<水彩・パステル・素描>
 展** 23—6月3 日動画廊
 繪 327 田中穰
 日経 5. 31 瀧悌三
- 宮本忠彦画9回展** 8—13 松屋
 新美術新聞 603
ヘンリー・ミラー絵画展 1—13
 松屋
 芸術新潮 42—5
 月刊美術 188 箕輪裕
 新美術新聞 602
 東京夕刊 5. 10 (T)
 毎日夕刊 4. 30
 毎日 5. 10
村岡平蔵展 27—6月7 ギャラ
 リーキャパシティ
 美術通信 1437 紀元
ジャン=ミッシェル・ムーリス展
 21—6月22 ギャラリー五辻
 アート・トップ 124
 美術手帖 641
 毎日夕刊 6. 14 三田晴夫
「黙した音風景」展 13—19 神戸
 ポート・アイランド ジーベック
 ・ホワイエ
 美術手帖 641 尾崎信一郎
諸泉茂展 27—6月1 ギャラリー
 +1
 美術手帖 642 鷹見明彦
八木明陶展 9—14 伊勢丹
 陶説 460 福田旻
山尾才展 14—19 三越
 月刊美術 188
 日経 5. 17 瀧悌三
山口薫素描展—記憶のために— 27
 —6月8 雅陶堂ギャラリー
 芸術新潮 42—6
山口馨展 30—6月4 ギャラリー
 ほりかわ(神戸)
 アート・トップ 124
山本正文版画展 15—25 日動画廊
 アネックス
 繪 327 新開和代
山本都日本画展 9—14 松坂屋
 (上野)
 月刊美術 188
山本隆展 7—11 セントラルギャ
 ラリー(大阪)
 アート・トップ 122 大須賀潔
ホルスト・ヤンセン展 22—6月9
 小田急グランドギャラリー
 芸術新潮 42—6
 版画芸術 72

新美術新聞 604
 東京夕刊 5. 20 水谷勉
 " 5. 22 谷川晃一
 " 5. 23 池内紀
 " 5. 25 飯田善國
 " 5. 27 田村隆一
 " 6. 5 種村季弘
尹熙倉(Yoon Heechang)展 21—
 6月9 双ギャラリー
 毎日夕刊 6. 7 石川健次
横尾龍彦ゼロ展 10—30 ストライ
 プハウス美術館
 月刊ギャラリー 73
 三彩 526 横尾龍彦
 新美術新聞 602
 東京夕刊 5. 25
 毎日夕刊 5. 14 三田晴夫
横の会 8 回展 22—6月3 西武
 アートフォーラム(池袋)
 三彩 525 吉賀好之
 美術の窓 102
 新美術新聞 604 大須賀潔
 朝日夕刊 5. 28 (虻)
 東京夕刊 5. 29
 日経 5. 27 瀧梯三
横山徹彫刻展 27—6月15 始弘画
 廊
 新美術新聞 604
吉田和子展 27—6月1 ギャラ
 リー白百合
 美術通信 1437 戸田
吉村芳生展"730日の自画像" 16—
 26 下関市立美術館
 潮流 25 吉村芳生
ヨーロッパ絵画名品展 20—6月8
 ギャラリーアートポイント
 美術の窓 103
李禹煥展 25—7月14 HARA
 MUSEUM ARC
 芸術新潮 42—6
 月刊ギャラリー 74
 太陽 363 松山巖
 新美術新聞 604
 毎日夕刊 7. 2 三田晴夫
 読売夕刊 7. 3 (菅)
利涉重雄展 20—25 ぎゅらりいセ
 ンターポイント
 毎日夕刊 5. 23

劉長順展 24—29 朝日新聞会館
 新美術新聞 604
隆美会展 20—25 ヤマト画廊
 美術通信 1436 紀元
アルド・ルアンゴ展 2—6 ザス
 ベースパピオン
 月刊美術 188
ルドン展 13—28 フジカワ画廊
 (大阪)
 新美術新聞 603
若尾和呂油彩展 16—21 新岐阜百
 貨店
 新美術新聞 603
渡辺豊重展 7—24 愛宕山画廊
 月刊美術 190
 三彩 526 藍龍
 新美術新聞 602
 毎日夕刊 5. 16
和鑄会展 20—6月1 ギャラリー
 毎日
 月刊美術 189
**ロバート・ヴェンチャーリ&スコッ
 ト・ブラウン展** 28—6月16 京
 都国立近代美術館
 新美術新聞 606
**岡村桂三郎、斎藤典彦展(シリーズ
 両様)** 14—6月1 新生堂
 月刊美術 188
尾崎泰弘+小泉雅代「祝宴」二人展
 24—6月29 信濃橋画廊(大阪)
 美術手帖 642 平井章一
河合匡造・秀昭作品展 1—6 松
 屋
 美術通信 1434 戸田
木下恵介、木村繁之 2 人展 27—6
 月1 養清堂リフレクション・
 ギャラリー
 アート・トップ 122
金晶永、尹熙倉展 21—6月15
 ギャラリーαM
 毎日夕刊 6. 7 石川健次
**橋本真之、高橋一 2 人展—立体(鍛
 金)と平面(写真)—** 26—6月6
 ラベール
 アート'91 135
**河口龍夫・福岡道雄・山口牧生 3 人
 展** 27—6月22 サイギャラリー
 A&C 17 吉野良子

6 月

蠶の会展 13—20 北辰画廊
 美術の窓 105 (淳)
赤地健作陶展 13—18 高島屋
 陶説 461 福田旻
朝倉美津子展 20—7月3 西武
 (有楽町)
 美術通信 1438 戸田
アサドゥ銅版画展 15—7月1
 ギャラリーアートグラフ
 版画芸術 74 村田真宏
亜細亜現代美術展27回 11—22 東
 京都美術館
 美術通信 1439 戸田
 美術の窓 106 高山淳
葦原邦子個展 20—7月2 ギャラ
 リー新宿高野
 読売 6. 14
ARTLAB展 27—7月6 TEPIA
 月刊ギャラリー 74
 21世紀版画 2—7 阿部一直
 美術手帖 640
 " 642 森岡祥倫
 みづゑ 960 上田高弘
安部安人作陶展 16 羽田別荘
 月刊美術 189
**アメリカ現代美術—見慣れぬ抽象化
 一展** 29—8月4 東高現代美術
 館
 月刊美術 187
 朝日夕刊 7. 4 (三)
 日経 6. 3
荒木経惟・ジャンヌ展 8—23
 アート・スペース
 芸術新潮 42—6
**或るグループ展の軌跡—「知求会」の
 場合展** 6—7月7 青梅市立美
 術館
 三彩 526 松平修文
安東菜々展 17—7月13 スペース
 11
 版画芸術 74 横山勝彦
飯泉敏夫油絵自選展 18—23 東京
 セントラル絵画館
 アート・トップ 125
 美術通信 1440 戸田

- 飯塚二郎展 3—28 INAXギャラリー
A&C 17 安永正博
版画芸術 74 横山勝彦
東京 6, 6
毎日夕刊 6, 6
- 石井武夫展 20—25 紀伊國屋画廊
新美術新聞 606
- 石原友明展 10—22 信濃橋画廊
(大阪)
A&C 17 尾崎信一郎
美術手帖 642 長谷川敬子
- 磯部廣二彫刻展 29—7月18 画廊
シェーネ
月刊美術 192
- 伊藤廣利 鍛金展 19—29 フォルム画廊(銀座3丁目)
美術の窓 103
- 井上萬二展—新しい白磁をめざして— 1—8 和光ホール
チャイム銀座 127
- 岩崎賀都彰 スペースアート展 6—7月30 彫刻の森美術館
美術の窓 103
- 岩瀬なおみ人形展 20—26 和光ホール
チャイム銀座 127
- 岩田久利作品展 11—16 三越
美術通信 1439 戸田
新美術新聞 606
- 岩館知義新作展 5—10 松屋
月刊美術 189 小川正隆
- 岩淵重哉陶芸展 20—26 和光ホール
チャイム銀座 127
陶説 461 福田旻
美術の窓 103
- 牛の会展 10—22 アルクスギャラリー
美術通信 1438 戸田
- 内海柳子展 8—15 ギャラリー望月(大阪)
アート・トップ 124
- 江崎泰弘展 17—22 ギャラリー安土(大阪)
A&C 17 鈴木創士
- 江添繁和展 4—10 ギャラリー玻璃
美術通信 1438 戸田
- 榎倉康二展 3—15 東京画廊
新美術新聞 605
東京夕刊 6, 14 (Y)
毎日夕刊 6, 11 三田春夫
- イライ・エリゼ作品展 27—7月16
シードホール
アート・トップ 123
〃 124
月刊ギャラリー 74
新美術新聞 607
- 黄金のエジプト王朝展 8—7月7
石川県立美術館
石川県立美術館だより 92
- 緒方洪章展 21—7月2 相模屋美術店
月刊美術 192
- 小川待子展 3—29 草月美術館
アート・トップ 123
月刊ギャラリー 74 倉田孝之
新美術新聞 606
朝日夕刊 6, 11 (虻)
- 奥西賀男展 24—7月1 泰明画廊
月刊美術 191
- 小倉隆展 24—29 村松画廊
美術手帖 642 橋秀文
- 榎尾正次展 10—29 ギャラリーーマグチ(大阪)
日本美術工芸 636 高橋亨
- カシャークの全貌展 6—30 パルコギャラリー
アート・トップ 123
月刊ギャラリー 74
美術の窓 103
- 風野道子展 20—25 プランタン銀座アートギャラリー
美術通信 1440 紀元
- カッサンドル展 2—7月14 東京都庭園美術館
アート・トップ 123
芸術新潮 42—6
版画芸術 73
新美術新聞 606
毎日夕刊 6, 24
- ノエ・カツ展 3—29 ギャラリー長谷川
美術の窓 104 (山)
- 角偉三郎碗皿展 23—29 瑞玉
淡交 544 諸山正則
- 加藤金一郎ガラス絵展 11—25 さいとう画廊(名古屋)
新美術新聞 606
- 鹿取武司個展 21—30 三省堂神田本店6Fアートスペース
21世紀版画 2—6
- 金田恭明展 21—28 赤坂游ギャラリー
アート・トップ 123
- 彼末宏展 3—22 東京芸術大学芸術資料館
新美術新聞 605
- 河崎ひろみ展 24—29 ギャラリー白(大阪)
A&C 17 中谷至宏
美術手帖 642 長谷川敬子
- 川田茂展 14—19 東急(日本橋)
アート・トップ 125
美術通信 1439 戸田
新美術新聞 606
- 河西万文展 24—30 フタバ画廊
アート・トップ 125
- 川俣正展 17—29 コバヤシ画廊
毎日夕刊 6, 21 三田晴夫
- 環(KAN)—アートボックスナゴヤ'91展 20—25 丸善画廊(名古屋)
美術手帖 642 杉浦希久子
- 岸本凌幾展 10—16 ギャラリータカノ
新美術新聞 606
- 北川祐二展 24—29 ルナミ画廊
美術手帖 642 鷹見明彦
- 北辻良央展 17—29 なびす画廊
三彩 528 藍龍
毎日夕刊 6, 25 三田晴夫
- 北辻良央展 17—29 エスパスOH-ARA
毎日夕刊 6, 25 三田晴夫
読売夕刊 7, 10 (菅)
- 北辻良央展 21—7月13 ギャラリー上田SC
月刊ギャラリー 75
毎日夕刊 6, 25 三田晴夫
- バーバラ・キャステン写真展 19—7月17 パルコパートII(渋谷)
EXPOSURE PARCO PHOTOGRAPHERS GALLERY
美術手帖 642 (インタビュー)

平成3年美術展覧会(6月)

- 清塚紀子挿画展 17—7月6 77
 ギャラリー
 月刊ギャラリー 75
 美術の窓 105 (山)
 毎日夕刊 6. 25
- 清水九兵衛展 3—29 佐谷画廊
 三彩 528 藍龍
 新美術新聞 605
 朝日夕刊 6. 14 (虻)
 東京夕刊 6. 18
 毎日夕刊 6. 21 三田晴夫
- キリスト教美術展 3—8 東京銀座アートセンター
 三彩 526
- エミコ・サワラギ・ギルバート展
 17—29 京二画廊
 美術手帖 642 鷹見明彦
- 草間彌生展 4—7月5 フジテレビギャラリー
 月刊ギャラリー 74 大城白人
 美術手帖 641 開発チエ
 美術の窓 103
 新美術新聞 606
 朝日夕刊 6. 14 (虻)
 東京夕刊 6. 21 (Y)
- 具体展 18—7月14 福岡市美術館
 エスプラナード 62 黒田雷児
- グッゲンハイム美術館名品展—ピカソからポロックまで— 20—9月1 セゾン美術館
 芸術新潮 42—7
 “ 42—10
 月刊ギャラリー 74
 三彩 526 瀬木慎一
 美術の窓 104
 新美術新聞 608
 朝日夕刊 6. 18 虻川宏倫
 東京夕刊 8. 2 (Y)
 日経 8. 9 瀧悌三
- 久野和洋展1974—91年展 4—15
 名古屋画廊(名古屋)
 月刊美術 191
 新美術新聞 605
 “ 611
- 熊本正義油絵展 26—7月8 天満屋(広島)
 月刊美術 189 編集部
- 栗木義夫展 3—15 ギャラリー山口
 美術手帖 642 橋秀文
- ファブリオ・クレリッチ展 1—7月20 イタリア・フォルニ画廊東京店
 アート・トップ 123
- 現展47回 12—22 東京都美術館
 三彩 527
 美術通信 1440 海老
 美術の窓 106 高山淳
- 越阪部洋一個展 25—30 東京セントラル絵画館
 美術通信 1440 戸田
 新美術新聞 606
- 小林祐児展 8—22 ギャラリー椿
 美術の窓 105 (淳)
- 駒井哲郎回顧展 1—16 資生堂ギャラリー
 月刊美術 189
 版画芸術 73
 美術の窓 104
- 小松純展 3—8 ギャラリー白(大阪)
 美術手帖 642 平井章一
- 五味敏郎回顧展 2—8 大倉画廊
 東京夕刊 5. 23
- 小山清作品展 3—8 竹川画廊
 アート・トップ 125
- 紺野修司展 11—18 和光ホール
 チャイム銀座 127
 月刊美術 189
 三彩 527
 新美術新聞 603
- 斉藤真成展 21—7月6 梅田近代美術館
 アート・トップ 123
 月刊ギャラリー 74
 美術の窓 103
- 五月女政平展 20—27 日動画廊
 繪 328 (熱田)
- 酒井信義展 21—29 梅田画廊銀座サロン
 月刊美術 190 米倉守
- 酒井信義展 21—29 東京梅田画廊
 美術の窓 105 (淳)
 日経 6. 26 瀧悌三
- 神原紫峰回顧展 1—8月31 足立美術館
 新美術新聞 606
- 坂口正之展 4—23 石屋町ギャラリー(京都)
 三彩 527 吉賀好之
 美術手帖 642 平井章一
- 坂部隆芳展 13—25 西武(渋谷)
 月刊美術 189
- 坂本善三リトグラフィ展 17—7月17 ギャラリーMMG
 版画芸術 73
- 作間敏宏展 10—28 インフォミュージショップ
 美術手帖 642 橋秀文
- 桜田精一新作展 19—26 日動画廊
 繪 328 日野耕之介
 美術通信 1440 戸田
 新美術新聞 607
 日経 6. 26 瀧悌三
- 佐々木隆風景画展 18—23 東京セントラル絵画館
 アート・トップ 124
 美術通信 1440 戸田
- 五月女政平展 20—27 日動画廊アネックス
 美術通信 1440 海老
- 佐藤賢太郎彫展 6—15 大発画廊
 アート・トップ 123 (野)
 新美術新聞 603
- サロン・ド・フィナル展6回 29—7月7 ギャルリフィナル
 月刊美術 190
- 沢村美佐子展 12—21 フジキ画廊
 モダン
 日経 6. 19 瀧悌三
- 燦麟会展9回 6—11 ギャラリー永井(大阪)
 アート・トップ 123
- 篠田守男新作展 24—7月26 Mギャラリー
 毎日 7. 22
- マルク・シャガール アラビアンナイト版画展 3—20 ギャラリーチトセ
 アート・トップ 123
- 十三代今右衛門展 12—17 そごう(柏)
 新美術新聞 606

朱葉会展71回 1—10 東京都美術館
 三彩 526
 美術通信 1438 紀元
 美術の窓 106 高山淳
 絢交会展 18—25 村越画廊
 美術の窓 105 (淳)
 昇外義展 9—1 豊彩画廊(大阪)
 アート・トップ 123
 // 124
 女流日本画創作会展48回 6—11
 松坂屋(銀座)
 美術通信 1438 戸田
 新構造展63回 12—22 東京都美術館
 三彩 527 水上杏平
 美術通信 1440 海老
 美術の窓 106 高山淳
 新象展34回 1—10 東京都美術館
 美術の窓 106 高山淳
 新星路会展21回 3—8 ヤマト画廊
 美術通信 1438 戸田
 晨鳥社展44回 6—11 大丸ミュージアム(京都)
 三彩 526 大須賀潔
 美術の窓 106 (淳)
 新美術協会展38回 1—10 東京都美術館
 三彩 526
 美術通信 1438 海老
 美術の窓 106 高山淳
 翠松会油絵展 19—24 松屋
 美術通信 1441 戸田
 スイス ブチ・バレ美術館所蔵名品展—タルコフとエコール・ド・パリの画家たち 22—7月28 茨城県近代美術館
 茨城県立近代美術館だより 11
 美術の窓 104
 スウェーデン現代美術展 15—7月21 群馬県立近代美術館
 群馬の森美術館ニュース 65
 毎日夕刊 7. 11
 鈴木三朝展 21—7月21 浜松市美術館
 新美術新聞 607

ストレンジ・アブストラクション展 29—8月4 東高現代美術館
 美術手帖 645 ジェフリー・ダイチ
 みづゑ 960 倉林靖
 新美術新聞 607
 毎日夕刊 7. 30 三田晴夫
 スペイン絵画展 5—7月7 北海道立近代美術館
 アートセンターNEWS 6月号
 スペース・コンセプト展 18—30 福岡市美術館
 新美術新聞 607
 青春の軌跡—三岸好太郎と俣野第四郎展 1—7月21 北海道立三岸好太郎美術館
 新美術新聞 608
 関綾子油絵展 10—16 詩季画廊
 アート・トップ 125
 関敏展 3—15 愛宕山画廊
 三彩 526
 戦後洋画と福島繁太郎展 28—8月4 山口県立美術館
 芸術新潮 42—7
 月刊ギャラリー 75
 月刊美術 190 真鍋博
 デ・アルテ 8 安井雄一郎
 天花 48 安井雄一郎
 美術の窓 104
 新美術新聞 607 安井雄一郎
 爽気会展 24—7月6 彩林堂画廊
 アート・トップ 123
 創造展44回 1—10 東京都美術館
 美術通信 1438 紀元
 美術の窓 106 高山淳
 高越甚展 20—25 高島屋
 三彩 528 大須賀潔
 美術通信 1439 紀元
 美術の窓 105 (山)
 新美術新聞 606
 滝川巖展 8—14 ギャラリーおねこ
 新美術新聞 606
 滝沢具幸展 10—20 かわべ美術
 月刊美術 191
 美術の窓 105 (山)
 竹久夢二展 16—7月28 町田市立国際版画美術館
 芸術新潮 42—7
 美術の窓 104

館内美智子作品展 13—18 丸栄スカイル(名古屋)
 新美術新聞 606
 田中絹代絵画展 25—7月1 三越(銀座)
 月刊美術 190
 田中正秋—日本祭展 4—9 三越
 芸術新潮 42—6
 田辺竹次展 11—21 AZ GALLERY
 田辺三重松展 26—7月1 小田急グランドギャラリー
 東京 6. 27 大熊敏之
 // 6. 29 //
 東京夕刊 6. 28 匠秀夫
 谷垣内信一展 24—29 ギャラリー山口
 美術手帖 638
 谷川悦子展 24—29 銀座スルガ台画廊
 アート・トップ 123
 谷川彰展 17—22 サエグサ画廊
 美術の窓 105 (山)
 玉川信一展—遠い記憶— 1—10
 フジキ画廊モダン
 美術の窓 104 (淳)
 知求会35周年展 3—8 文藝春秋画廊
 三彩 526 松平修文
 美術通信 1438 戸田
 千本祐三展 26—7月1 近鉄(吉祥寺)
 月刊ギャラリー 74
 月刊美術 188
 チャドウィックの彫刻展 15—7月28 埼玉県立近代美術館
 芸術新潮 42—5
 ソカロ 34
 // // 桜井武
 毎日夕刊 7. 9 石川健次
 中美展43回 12—22 東京都美術館
 美術の窓 106 高山淳
 土屋公雄展 20—7月12 A・Tギャラリー
 毎日夕刊 6. 28 石川健次
 手代木克信展 10—22 矢倉画廊
 新美術新聞 606

平成3年美術展覧会(6月)

テキストとイメージ展—詩という出
会いの場— 5—7月5 東京大
学教養学部美術博物館
朝日夕刊 7. 1 高橋康也
伝統工芸名品展 4—16 三越
朝日夕刊 6. 3 虻川宏倫
陶光会全国陶芸展21回 30—7月6
東京都美術館
美術通信 1441 戸田
長野たみ子展 4—10 越後屋美術
サロン
美術通信 1438 戸田
中野庸二展 25—7月8 三越
美術通信 1455
新美術新聞 606
中村一雄展 24—30 銀座アート
ホール
新美術新聞 606
中村宏展 10—29 アートギャラ
リー環
毎日夕刊 6. 18 正木基
二元展30回 12—22 東京都美術館
美術通信 1440 海老
美術の窓 106 高山淳
西川正美展 24—7月6 青木画廊
芸術新潮 42—12
三彩 528 藍龍
20世紀西洋の絵画展 8—7月7
姫路市立美術館
姫路市立美術館だより 30
高瀬晴之
「日本をかざる」展 11—7月21 サ
ントリー美術館
アート・トップ 123
芸術新潮 42—6
三彩 525 石田佳也
新美術新聞 606 日高薫
日本秀作美術展13回 6—18 高島
屋
読売夕刊 6. 1
日本水彩展79回 1—10 東京都美
術館
三彩 526
美術通信 1438 紀元
美術の窓 106 高山淳
日本陶磁協会賞展名古屋展6回 13
—18 松坂屋(名古屋)
陶説 461

MATERIAL ART野口定夫展
3—8 ワコール銀座アーツス
ベース
月刊ギャラリー 74
美術の窓 103
鑿の会、木口木版画展—追悼城所
祥— 28—7月4 和光ホール
チャイム銀座 128
月刊ギャラリー 75
月刊美術 190
三彩 527 小林啓生、柄澤齊
野村昭喜回顧展 3—15 FUMI
朝日 6. 11
袴田京太郎—濡れる円錐—展 19—
7月13 トランス・メディウム
美術手帖 645 橋秀文
橋本博英展 24—7月6 青樹画廊
月刊美術 190
美術の窓 105 (淳)
東京夕刊 7. 4
長谷川利行展 12—23 小田急グラ
ンドギャラリー
アート・トップ 123
芸術新潮 42—6
三彩 525 吉井忠
新美術新聞 606
朝日夕刊 6. 11 田中三蔵
日経 6. 19 瀧梯三
畑幸(はた・さち)展 3—22 ギャ
ラリーラミア
美術の窓 103
バヴィエラ展 28—7月12 ギャラ
リー百壁
アート・トップ 124
バーミンガム市立美術館所蔵イギリ
スの水彩1750—1900展 1—7月
7 東京ステーションギャラリー
芸術新潮 42—6
月刊ギャラリー 74
新美術新聞 606
東京 6. 3—5
原澤優展11回 10—16 あかね画廊
美術通信 1439 戸田
原田信一展 16—22 ギャラリー栃
読売(都民版) 6. 16
ピファン展 3—29 ギャラリー
ドゥフランコニー
月刊ギャラリー 74
版画芸術 73
平賀亀祐遺作特別展 10—22 ギャ
ラリーアートロマン
美術の窓 103 編集部
平澤重信展 10—15 中村屋画廊
アート・トップ 123 編集部

ヤニック・ブイス展 18—30 ギャ
ラリー乃木坂
美術の窓 105 (山)
深沢軍治展5回—偶像崇拜— 10—
7月6 杏美画廊
月刊ギャラリー 74
美術の窓 105 (山)
福島恵美子油彩画展 28—7月3
東急(東横)
アート・トップ 124
福本繁樹展 4—16 麻布美術工芸
館
ファーベル 22
月刊美術 191
藤井明子展 10—15 ON GALL-
ERY(大阪)
A&C 17 室井絵理
藤井勉新作展 27—7月2 大丸
(福岡)
美術の窓 105 高山淳
マコト フジムラ展 18—7月6
玉屋画廊
東京夕刊 6. 28 (K)
船越桂展 25—7月13 西村画廊
月刊ギャラリー 74
月刊美術 191
三彩 529 藍龍
新美術新聞 608 富田芳和
朝日夕刊 6. 28 (虻)
北京・故宮博物院現代日本絵画帰朝
展 18—23 三越
月刊美術 190
アラン・ベルチャー展 27—7月14
スパイラルガーデン
新美術新聞 607
星裏一回顧展 7—30 新潟市美術
館
新美術新聞 605
焰仁の世界展 1—8月31 池田20
世紀美術館
月刊美術 189 瀬木慎一
新美術新聞 607
ポローニャ国際絵本原画展'91 29
—7月28 板橋区立美術館
月刊ギャラリー 75
ボワン・ド・ヴェ展 10—22 川上
画廊
三彩 527
新美術新聞 606

毎日・DASデザイン賞展 8-12
 菱屋心斎橋ビル4F(大阪)
 毎日夕刊 6, 4
 前田青邨作品展 17-29 シライシ
 画廊
 月刊美術 189 編集部
 マグナム写真展 IN OUR TIME
 我らの時代 7-10 Bunkam-
 uraザ・ミュージアム
 芸術新潮 42-6
 毎日 6, 20
 松尾章油絵展 3-8 ギャラリー
 白百合
 美術通信 1438 紀元
 松井ヨシアキ展 3-12 日動画廊
 (名古屋)
 繪 328 松井ヨシアキ
 松尾敏夫展「氣」を求めて 6-
 11 高島屋
 月刊美術 191
 美術通信 1438 戸田
 美術の窓 103
 // 104 (淳)
 新美術新聞 605
 松樹路人展 6-18 伊勢丹美術館
 アート・トップ 123
 美術の窓 103
 新美術新聞 605
 日経 6, 18 瀧梯三
 読売夕刊 6, 5 村木明
 // 6, 14 (川)
 フランシスコ・マッセリア展 20-
 25 松坂屋(銀座)
 アート・トップ 123
 月刊美術 189 富田昌平
 丸木位里卒寿書画展 10-21 永井
 画廊
 アート・トップ 124
 マルティン・ショーンガウアーと15
 世紀ドイツ銅版画展 25-8月18
 国立西洋美術館
 アート・トップ 123
 アートセンターNEWS 6月号
 アトリエ 775
 芸術新潮 42-7
 月刊ギャラリー 75
 太陽 363 田辺幹之助
 版画芸術 73
 // 74 横山勝彦
 美術の窓 104

新美術新聞 607
 朝日夕刊 8, 13 中林忠良
 日経 6, 28 瀧梯三
 毎日夕刊 7, 27 田辺幹之助
 丸山寿美仏画展 28-7月3 阪急
 (大阪)
 新美術新聞 606
 ボーナ・ド・マンディアルグ展 20
 -7月10 伽藍洞ギャラリー(名
 古屋)
 美術手帖 642 杉浦希久子
 三岸節子展 5-17 東急
 アート・トップ 123
 芸術新潮 42-6
 新美術新聞 605
 朝日夕刊 6, 5 生井久美子
 水庭重之助油絵展 13-18 松坂屋
 (銀座)
 美術通信 1439
 水野朝展 12-22 内村美術店
 月刊ギャラリー 74
 水のイメージワーク展 1-30 す
 みだりバーサイドホールギャラ
 リー
 月刊ギャラリー 74
 新美術新聞 604
 みち展4回 3-9 銀座アート
 ギャラリー
 美術通信 1439 紀元
 三橋兄弟治水彩画展 18-30 東京
 セントラル絵画館
 美術通信 1440 海老
 美術の窓 103
 // 105 (山)
 新美術新聞 607
 東京 6, 26
 アルフォンス・ミュシャ展—没後50
 年記念— 21-7月21 鹿児島市
 立美術館
 美術の窓 103
 三吉達展 12-16 東京セントラル
 アネックス
 新美術新聞 606
 三輪龍作—卑弥呼の書展 6-17
 有楽町アートフォーラム
 芸術新潮 42-6
 月刊美術 191
 村上等展 24-29 ウエストベス
 ギャラリー(名古屋)
 美術手帖 642 杉浦希久子

目黒名<画>座 8-7月14 目黒
 区美術館
 ビリエ 7 影山敏男
 // // 建島哲
 // // 不動茂弥
 // // 真室佳武
 月刊ギャラリー 75
 新美術新聞 609 (武)
 朝日夕刊 7, 5 (三)
 東京夕刊 7, 5 (K)
 日経 6, 19 瀧梯三
 毎日夕刊 7, 10
 母袋俊也展 25-7月20 ギャラ
 リーαM
 三彩 529 藍龍
 美術手帖 645 鷹見明彦
 毎日夕刊 7, 5 石川健次
 モノクロームから/モノクロームへ
 展 1-16 東京都美術館
 朝日夕刊 6, 7 (三)
 八島正明展 24-29 小財堂画廊
 新美術新聞 606
 朝日夕刊 6, 25 (虹)
 毎日夕刊 6, 27
 山内慶子展 3-15ぎゅらりいセン
 ターポイント
 三彩 527 藍龍
 山岡清紫展 3-15 ギャラリーせ
 いほう
 アート・トップ 124
 山口和男油絵展 27-7月3 東武
 (池袋)
 月刊美術 190
 山崎正裕展 1-14 セルヴィス
 ギャラリー
 アートセンターNEWS 6月号
 山田和作陶展 6-19 南青山グ
 リーンギャラリー
 陶説 461 福田旻
 山本剛士展 24-30 大八木画廊
 美術通信 1439 戸田
 ヨーロッパ古地図展 13-7月15
 クリフォードギャラリー
 読売 6, 13
 横尾忠則展 24-7月20 OXY
 ギャラリー
 アート'91 135 清水哲朗
 美術の窓 104

吉田きみ子レリーフ展 17-22 大倉画廊
美術通信 1440 戸田
吉田多最展 4-22 新生堂
美術通信 1439 紀元
ヨーロッパ近代絵画展 8-8月25
松岡美術館
アート・トップ 123
レオナルドの未裔展 10-22
GALLERY ISEYOSHI
アート・トップ 123
若井良一油絵展 19-24 東急
新美術新聞 606
若尾利真富嶽陶望譜展 29-30 高輪プリンスホテル
陶説 461 福田旻
若林奮ドライポイント展 10-7月
31 画廊山田
版画芸術 72
若林廣6回 16-22 ギャラリー白百合
アート・トップ 123
美術の窓 103
脇田和常設展 1-11月30 脇田美術館
朝日夕刊 9.3 (三)
私という未知へ向かって展—現代女性セルフ・ポートレート— 27-8月20 東京都写真美術館
アート・トップ 123
" 125
アトリエ 775
月刊ギャラリー 75
美術手帖 640
" 646 有満麻美子
新美術新聞 612
朝日夕刊 7.16 (三)
日経 8.16
毎日夕刊 7.1
読売夕刊 7.30 (S)
渡辺武夫展 5-10 松屋
美術通信 1439 戸田
新美術新聞 605
荒川洋治、米谷清和展—ソビエト・中央アジア編かたちのない旅— 6-18 高輪アートサロン
月刊美術 189 編集部

あらたにみさ子・中村豊展—
CRAY WORK-TEN&点—越前
風土器— 25-29 草月ギャラリー
朝日夕刊 6.28 (虹)
坂爪厚生、井上表2人展 24-7月
6 養清堂リフレクション・ギャラリー
美術の窓 105 (山)
藤本由紀夫+笹岡敬展 3-15 現代中国芸術センター
A&C 17 帯金章郎
美術手帖 642 長谷川敬子
松村誠一、遠藤竜太2人展 3-8
養清堂リフレクション・ギャラリー
アート・トップ 123
小野具定・荻太郎・日野耕之祐三人展 20-25 松坂屋(上野)
月刊美術 191
三彩 527
神奈川水彩展11回 10-16 横浜市民ギャラリー
美術通信 1439 紀元

7 月

相澤道子油絵展10回 30-8月4
三越
月刊美術 191
暁展17回 2-7 ロイヤルサロン
ギンザ
美術通信 1441 戸田
阿久根チカコ展 22-27 大八木画廊
アート・トップ 125
浅川洋子展—モノド=樹木の話— 8-20 ギャラリー砂翁
アート'91 135 堀慎吾
月刊ギャラリー 75
アートは楽しい2展 27-9月1
HARA MUSEUM ARC
月刊ギャラリー 76
朝日夕刊 8.24
荒木實墨彩小品展 16-21 東京セントラル絵画館
新美術新聞 609
有馬良作展 8-14 好文画廊
美術通信 1441 戸田

安藤信哉展 27-9月8 千葉県立美術館
新美術新聞 612
石川義展 3-9 大丸(京都)
新美術新聞 608
石川晃治展 1-6 番画廊(大阪)
美術手帖 645 平井章一
イタリア・トスカーナ金の宝飾展 17-9月1 麻布美術工芸館
アート・トップ 124
芸術新潮 42-7
新美術新聞 609
市川洋展 1-14 アートミュージアムギンザ
新美術新聞 609
市川和英展 1-6 ときわ画廊
毎日夕刊 7.4
一線美術所属新鋭女流展 16-21 三越(池袋)
美術通信 1442 海老
一創会小品展 15-21 昭和画廊
美術通信 1441 紀元
伊藤順一展 21-8月3 ギャラリー美洞
アート・トップ 125
伊藤誠展 8-27 島田画廊
美術手帖 645 橋秀文
毎日夕刊 7.12 三田晴夫
稲垣藍展 3-29 ギャラリーYAMA MADA
新美術新聞 609
井上俊一展 5-8 伊勢丹
月刊美術 192
井上洋介木版「東京百画府」展 23-8月3 乃木坂アートホール
アート・トップ 125
猪爪彦一展 10-23 西武(渋谷)
月刊美術 192
印章の世界展—古代オリエント美術と歴史の語り部— 20-9月1
古代オリエント美術館
美術の窓 105
新美術新聞 610
上瀧勝治壺展 30-8月4 三越
陶説 463 福田旻
上田康太郎展 8-13 望月画廊
美術通信 1440 戸田
植松永次展 22-8月10 ギャラリーエム
淡交 547 諸山正則

- うつわの美展—食をいろどる 27—
8月25 名古屋博物館
新美術新聞 610
- 宇野和幸展 9—31 アートフォーラム谷中
21世紀版画 2—7 宇野和幸
キロ・ウルディン展 9—4月14
ロイヤルサロンギンザ
アート・トップ 122 (野)
毎日夕刊 4, 12 関礼次郎
- 海老塚耕一展 1—31 ギャラリー
ところ
三彩 529 藍龍
美術手帖 641
新美術新聞 610
朝日夕刊 7, 8 (虻)
東京夕刊 7, 26 (K)
- エルミタージュ美術館名作展 19—
8月25 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 14
宮本高明
- 大倉待郎展 23—29 アートスペース虹(京都)
美術手帖 645 平井章一
- 大高猛展—オリジナル フェザー
オイルペインティング 愛は生あるもの 15—27 茶屋町画廊(大阪)
毎日夕刊 7, 24
- 大田嗣實版画・彫刻展 16—29 西武スタジオ5(池袋)
アート・トップ 125
- 大野浩志展 8—13 信濃橋画廊(大阪)
美術手帖 645 平井章一
- 大平和正展 5—12 赤坂游ギャラリー
月刊美術 192
陶説 462 福田旻
- 緒方淳司新作木版画展 10—17 大手町画廊
美術の窓 104
- 奥野穂展 29—8月10 ウェストベスギャラリー(名古屋)
美術手帖 645 杉浦希久子
- 小沢清人絵画館 24—29 西武(大宮)
アート・トップ 123
- 小澤基弘展 16—21 茨城県つくば美術館
新美術新聞 609
- G・オルブリッヒ展 3—15 西武(富山)
月刊美術 192
- ゲアハルト・オルブリッヒ展 2—7 三越(倉敷)
月刊美術 190
- 拡張する美術<アメリカン・アート1960—1990>展 6—8月18 世田谷美術館
アート・トップ 123
アートセンターNEWS 7・8月号
A&C 18 森口まどか
月刊ギャラリー 75
美術の窓 104
みづゑ 960 上田高弘
新美術新聞 608
朝日夕刊 7, 29 (三)
毎日夕刊 7, 30 三田晴夫
読売夕刊 7, 17 (菅)
- 郭徳俊展 16—28 ギャラリーマロニエ(京都)
三彩 528 吉賀好之
版画芸術 74 山崎均
- 金井訓志展 1—6 ぎゅらりいセンターポイント
アート・トップ 123
- 金重道明花入展 9—14 三越
陶説 462 福田旻
- 河本太郎作象展 25—30 松坂屋(名古屋)
陶説 462 澤田由治
- 瓦林睦生展 1—13 東京画廊
新美術新聞 608
- 城戸孝充展 29—8月10 ギャラリー21+葉
美術手帖 646 鷹見明彦
東京夕刊 8, 9 (K)
毎日夕刊 8, 2 三田晴夫
- 境界線の美術展 13—10月6 セゾン現代美術館
月刊ギャラリー 76
新美術新聞 609
朝日夕刊 8, 12 (三)
- 清宮質文遺作展 15—31 南天子画廊
月刊美術 192
東京夕刊 7, 19 (Y)
- 銀羊会洋画展 30—8月4 銀座タカゲン画廊
美術通信 1443 紀元
- クリエイティブ・フォトグラフィー展 13—9月16 旧軽井沢写真美術館
アート・トップ 124
美術の窓 104
- 栗木達介作陶展 15—20 赤坂グリーンギャラリー
陶説 462 福田旻
- 栗原忠二展 27—9月8 静岡県立美術館
アマリリス 22 下山肇
芸術新潮 42—8
月刊美術 191 尾島美那
三彩 528 尾島美那
新美術新聞 610
- 黒沢信男油絵展 26—30 京王
新美術新聞 609
- '91県展受賞作家展 15—20 関内ギャラリー
美術通信 1441 海老
- 小磯良平遺作展 20—8月27 東京都庭園美術館
美術の窓 104
新美術新聞 594
読売夕刊 7, 23
- 孜更会展13回 25—30 高島屋
美術通信 1442 戸田
- 心をのぞいた芸術家たち—シュールレアリスムへの招待展 13—9月1 滋賀県立近代美術館
美術の窓 104
フラミンゴ 27 (平田)
〃 28 平田健生
新美術新聞 608 平田健生
- 後藤武久油絵展 4—14 ぎゅらりいサムホール
アート・トップ 125
美術通信 1440 戸田
- 小林重夫個展 29—8月3 文藝春秋画廊
新美術新聞 609
- 小松欽展 8—13 調布サンマロー
美術通信 1441 戸田
- 斎藤孝平新作展 8—27 ヨウアートギャラリー(大阪)
21世紀版画 2—7

平成3年美術展覧会(7月)

さかぎしよしお展 29—8月10
 藍画廊
 美術手帖 641

ザ・サイレントパッション 日本の
 女性アーティストたち展 28—10
 月10 栃木県立美術館
 月刊ギャラリー 76
 美術の窓 105
 朝日夕刊 9, 13 (三)
 毎日夕刊 8, 6 三田晴夫

ハリー・K・シゲタ展 6—9月1
 佐久市立近代美術館
 新美術新聞 611

四星展2回 1—7 銀座アート
 ギャラリー
 美術通信 1440 戸田

七月展13回 15—20 望月画廊
 美術通信 1442 戸田

紫原院 魚の油絵展 22—27 文藝
 春秋画廊
 新美術新聞 609

四方会展2回 8—14 東京セント
 ラル絵画館
 美術通信 1441 戸田

至宝会展11回 15—20 横井美術
 アート・トップ 123
 美術の窓 104

島田利一展 8—14 銀座アート
 ギャラリー
 アート・トップ 125
 美術通信 1440 戸田

島津豪亮個展 4—10 東急(日本
 橋)
 新美術新聞 606

島久幸展 8—27 秋山画廊
 毎日夕刊 7, 18

ベン・シャーン展 13—8月11 姫
 路市立美術館
 アートセンターNEWS 7・8
 月号
 美術館連絡協議会会報 32
 岸野裕人
 姫路市立美術館だより 31
 伊藤匡

シャガール版画展—モノクロームに
 よる— 1—2 インターアート
 美術の窓 104

写真で語るII展—光が残した澁み—
 1—13 東京芸術大学芸術資料館
 アトリエ 775
 美術手帖 640

朱夏の会展 8—20 シライシ画廊
 月刊美術 190 野地耕一郎
 美術の窓 106 (淳)

シュミレーション時代のレプリカ展
 3—7 麻布美術工芸館
 ファーベル 24

正田壇展 25—28 三越(銀座)
 月刊美術 190

昭和の絵画展第1部—伝統と近代—
 13—8月11 宮城県美術館
 芸術新潮 42—7
 月刊美術 191 酒井哲朗
 新美術新聞 610 //

昭和美術会展17回 16—21 京都市
 美術館
 アート・トップ 125 水上杏平

白井美穂展 2—14 ヒルサイド
 ギャラリー
 美術手帖 645 鷹見明彦

白髪一雄リトグラフィ展 22—31
 東京画廊
 毎日夕刊 7, 25

辛明範展—平野古陶軒東京店開設20
 周年記念— 9—20 東京銀座
 アートセンター
 アート・トップ 123 米倉守
 月刊美術 190
 美術の窓 104
 // 106 (淳)

新生美術日本画展32回 31—8月5
 小田急百貨店ハルク
 美術通信 1443 戸田

新生代展 15—8月17 SOKO東京
 画廊
 朝日夕刊 5, 31 (虻)

ヤノス・シンテ展 11—17 東急
 (日本橋)
 新美術新聞 609

翠の会展 29—8月10 ギャラリー
 毎日
 美術通信 1442 戸田

杉浦康益展 8—27 かねこあーと
 ギャラリー
 月刊ギャラリー 75
 新美術新聞 608
 東京夕刊 7, 12 (Y)

フランク・ステラ展—平面とレリー
 フ— 6—8月6 国立国際美術
 館
 美術の窓 104

スペイン絵画展—グレコ、ベラスケ
 スからゴヤ、ソローリャまで—
 14—8月18 北海道立函館美術館
 美術の窓 104
 新美術新聞 605 紫勤

星座の会展'91 3—9 阪神美術
 画廊
 アート・トップ 125

世界現代ガラス展 14—8月25 北
 海道立近代美術館
 月刊ギャラリー 75
 ろびい 43 水田順子
 新美術新聞 609

関口聖子展 15—20 資生堂ギャラ
 リー
 美術通信 1441 戸田

絶・小品展15回 30—8月4 有楽
 橋画廊
 美術通信 1444 戸田

ウスマン・ソウ展 10—29 西武ロ
 フトフォーラム
 朝日夕刊 7, 20
 日経 7, 17

創造美術洋画部会員展11回 23—28
 有楽橋画廊
 美術通信 1442 戸田

そがひろし展 16—30 ギャラリー
 坂角
 美術手帖 645 杉浦希久子

大洋会翔展 22—28 銀座アート
 ギャラリー
 美術通信 1442 戸田

高内秀剛作陶展 16—28 東京セン
 トラル絵画館
 陶説 462 福田旻

高橋久雄—フレスコ画展— 22—8
 月2 愛宕山画廊
 月刊美術 194
 三彩 528
 毎日夕刊 7, 30

高浜利也展 15—20 ギャラリー21
 +葉
 版画芸術 74 横山勝彦

瀧口修造展 8—31 佐谷画廊
 アトリエ 776
 新美術新聞 609
 朝日夕刊 7, 23 (虻)
 読売夕刊 7, 15 (川)

竹久夢二 詩と抒情画展 4—9月
29 竹久夢二美術館
美術の窓 104

竹久夢二展 25—8月26 秋田市立
千秋美術館
美術館連絡協議会会報 32
小野葉子

田嶋徹展 15—27 彩林堂画廊
美術の窓 104

田代都美展 1—6 大倉画廊
美術通信 1440 戸田

橋大成展 9—14 ギャラリー16
(京都)
美術手帖 645 長谷川敬子

多摩川野外美術展 14—28 府中市
関戸橋周辺
美術手帖 645 鷹見明彦

田村一男展 9—14 三越
美術通信 1441 戸田
朝日夕刊 7. 12 (虻)
東京夕刊 7. 11

張由紀夫展 16—21 VOICE GA-
LLERY(京都)
美術手帖 645 長谷川敬子

司修 ミニアチュール展 12—20
ギャラリーオブジュ(神戸)
新美術新聞 609

鶴丸和久展 9—15 神奈川県民共
済ギャラリー
美術通信 1441 紀元

手嶋博展 17—27 ギャラリース
ベース21
美術手帖 645 橋秀文

東丘社グループ展・象 2—7 京
都府立文化芸術会館
アート・トップ 125

遠山幸男日本画展 2—8 三越
(銀座)
美術の窓 106 (淳)

特別陳列—岡本英山展 23—9月1
岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 14
上西節雄

中谷貞彦展 18—23 高島屋
アート・トップ 123 篠原弘
三彩 528 編集部
新美術新聞 609

中村卓夫展 6—12 和光ホール
チャイム銀座 128
淡交 545 諸山正則
陶説 462 杉浦澄子

中山忠彦版画展 9—17 梅田近代
美術館
美術の窓 104

難波田史男展 2—9月29 大川美
術館
新美術新聞 609

ニカラグア「素朴画」展 18—30 T
Gアートギャラリー
読売 7. 14

西オーストラリア美術展 8—27
GALLERY SANYO
アート・トップ 125

錦織重治展 24—29 松屋
美術通信 1442 紀元

西雅秋展—不可視の素材— 18—8
月9 A・Tギャラリー
毎日夕刊 8. 5

日芸展17回 28—3 望月画廊
美術通信 1442 戸田

日洋展5回 8—17 東京都美術館
美術通信 1442 紀元

'91日本画廊協会展11回 2—7
東京セントラルアネックス
美術の窓 104

日本画・近代のデッサン展 20—8
月18 山種美術館
美術の窓 104
朝日夕刊 8. 16 (三)

野島康三とその周辺展—日本近代写
真と絵画— 16—9月1 渋谷区
立松濤美術館
芸術新潮 42—7
美術の窓 104
〃 106 編集部
新美術新聞 606 米田由里
朝日夕刊 8. 2 (三)
東京夕刊 8. 16 (Y)
日経 8. 9

野田弘志展 27—9月16 東郷青児
美術館
新美術新聞 610
朝日夕刊 8. 9 (虻)
東京夕刊 8. 21
日経 8. 16 (宝)

ドミンゴ・ノタロ芸術展 8—24
東京芸術劇場5階展示ギャラリー
月刊美術 190
新美術新聞 608

龍島庸二ドローイング展 30—8月
18 麻布美術工芸館
ファーベル 24
〃 25 龍島庸二、中村
英樹
新美術新聞 610

トーマス・ハイルレ展 25—8月17
ウナックサロン
新美術新聞 610

箸方たみ個展 28—8月4 ギャル
リー萌
月刊美術 191

橋本房男作品展 22—27 資生堂
ギャラリー
新美術新聞 609

林忠彦展 30—8月25 下関市立美
術館
潮流 27 (T)

原口典之新作展 3—9月29 後藤
美術館
美術手帖 641
毎日夕刊 7. 23 三田晴夫

バリ装飾美術館蔵ガラス名品展—
アール・ヌーボーから— 30—9
月16 サントリー美術館
美術の窓 105
新美術新聞 611

ベルナルド・ビュッフェ展 22—8
月3 ギャラリーアートポイント
美術の窓 105

BEYOND展 29—8月3 ギャラ
リー白(大阪)
美術手帖 641

平野遼展 30—8月25 下関市立美
術館
潮流 27 濱本聰
美術の窓 105
新美術新聞 610

深沢幸雄展 13—8月25 山梨県立
美術館
月刊ギャラリー 75 深沢幸雄
新美術新聞 609
朝日夕刊 8. 6 (虻)

深見陶治作陶展 11—24 南青山グ
リーンギャラリー
陶説 463 福田旻

平成3年美術展覧会(7月)

ブカレスト国立美術館所蔵絵画展
25—8月13 大丸ミュージアム
(東京)
芸術新潮 42—8
三彩 526
美術手帖 641
美術の窓 104
新美術新聞 610
毎日夕刊 7. 23, 24

富士の見える風景展—近代版画家が
描いた多彩なフォルム— 24—8
月25 富士美術館
美術の窓 104

草々回展7回 3—13 資生堂ギャ
ラリー
アート・トップ 124
三彩 528 藤本韶三
美術通信 1440 戸田

フランス19世紀絵画展—リール市立
美術館所蔵— 31—9月4 そご
う美術館(横浜)
アート・トップ 124
ヴィーナス 17
芸術新潮 42—8
美術の窓 105
新美術新聞 611
毎日夕刊 7. 30

ポナール展 4—30 伊勢丹美術館
アート・トップ 123 小林英
晴、小
林健二

芸術新潮 42—7
月刊ギャラリー 75
三彩 526 島田紀夫
美術の窓 104
新美術新聞 608
日経 9. 17 瀧梯三

堀江進展 15—21 フタバ画廊
美術通信 1441 紀元

マザーグース絵本の魅力展 5—10
月14 軽井沢絵本の森美術館
美術の窓 105

真島明子展 29—8月10 ギャラ
リー現
毎日夕刊 8. 2 三田晴夫
読売夕刊 8. 7 (菅)

又木啓子の東と西の国展 4—5
紀伊國屋画廊
月刊美術 192

トーマス・マックナイト展 27—8
月11 日産銀座ギャラリー—4 Fマ
キシマホール
版画芸術 73

間部時雄展 3—21 三重県立美術
館
新美術新聞 608

丸山直文展 29—8月10 村松画廊
美術手帖 646 橋秀文
読売夕刊 8. 7 (菅)

まんが大博覧会展 30—8月3 サ
ンシャインシティ文化会館
読売夕刊 7. 29

マン・レイと友人たち展 5—8月
4 Bunkamuraザ・ミュージア
ム
芸術新潮 42—7
太陽 364 松山巖
美術手帖 643 鈴木志郎康
〃 〃 鈴木創士
美術の窓 104
新美術新聞 608
毎日夕刊 7. 19 (三)
〃 8. 1
読売夕刊 7. 2 菅原教夫

三上浩油絵展 17—29 ざらりい
サムホール
美術通信 1441 紀元

三岸節子展 3—28 そごう美術館
(横浜)
ヴィーナス 16 (関)
美術の窓 104

ジョアン・ミロ展 2—8月31 清
春白樺美術館
美術の窓 105

みわはるき展 14—27 藍画廊
毎日夕刊 7. 19 三田晴夫

メビウスの卵展 27—8月7 O美
術館
新美術新聞 608 (鳥)

MODERN版画MESSAGE展 15
—27 メッセージギャラリー(大
阪)
版画芸術 74 山崎均

森口宏一展 20—9月1 伊丹市立
美術館
美術手帖 646 平井章一
美術の窓 105

森谷南人子展 23—9月1 岡山県
立美術館
岡山県立美術館ニュース 14
福富幸

守屋多々志展—源氏物語と歴史を
彩った女性たち— 25—9月5
東京ステーションギャラリー
芸術新潮 42—8
美術の窓 105
新美術新聞 609
朝日夕刊 8. 30 (虻)
東京夕刊 8. 8

安井曾太郎展 1—8月25 東京国
際美術館(多摩)
朝日夕刊 8. 16 (三)

山口高志展 13—8月3 インター
フォームアトリエ
美術手帖 645 長谷川敬子

山口國男個展 28—8月2 ギャラ
リー太知
藝術公論 45 水上杏平

山崎亮志のランボルギーニ・ソニア
展 27—9月1 目黒区美術館
ピリエ 6 阿部信雄
月刊ギャラリー 76

山田茂洋画展 11—17 松坂屋(上
野)
美術通信 1442 戸田

山野雅之展—山稜幻景— 1—6
川上画廊
美術の窓 104

山本陶秀展 18—24 松坂屋(名古
屋)
新美術新聞 609

吉岡正人展 23—28 三越
アート・トップ 123
月刊美術 190

吉川正道展 10—16 丸栄(名古屋)
陶説 462 澤田由治

依田順子展 15—27 村松画廊
三彩 529 藍龍
朝日夕刊 7. 26 (虻)
毎日夕刊 7. 19 三田晴夫

立体の紙・身体の紙 Paper Work
展 3—21 神奈川県立県民ホール
ギャラリー
新美術新聞 608
マルク・リブー展—「終わりなき瞬間」
とらえる写真家— 31—8月
6 松屋
月刊ギャラリー 76
美術手帖 641
美術の窓 104
マン・レイ展 17—8月4 西武
アートフォーラム(船橋)
朝日夕刊 7. 19 (三)
ポーラ・レゴ展 8—9月21 マル
ボロ—BBCギャラリー
版画芸術 73
新美術新聞 609
源氏物語大絵巻・詞書展(洋画家山
口クスエ、書家椿原量子) 10—15
ギャラリー悦
新美術新聞 609
朱軍山・孟宝清展 13—19 ギャ
ラリー—えすぺーる
新美術新聞 609
タビエスとクラーベ版画展 11—23
ギャラリー—ミキモト
版画芸術 73
野口忠行、徳光ゆかり JOINT
EXHIBITION展 1—14 全労
災ホール スペースゼロ
月刊ギャラリー 75
浜田知明と池田龍雄展—戦後美術に
位置するもの①— 1—20 ギャ
ラリー—ユマニテ名古屋
版画芸術 74 村田真宏
美術手帖 645 杉浦希久子
広政みどり、横内明美展 16—22
田中八重洲画廊
美術通信 1441 戸田
大型版画による新装開廊記念展(辰
野登恵子、堂本尚郎、李禹煥)
5—20 シロタ画廊
朝日夕刊 7. 15
辻晉堂、八木一夫、堀内正和展 21
—8月18 米子市美術館
アートセンターNEWS 7・8
月号
三彩 528 橋本正司
新美術新聞 610

8 月

赤石文雄洋画展3回 16—21 阪急
(大阪)
アート・トップ 125
浅野紫仙作陶展 16—21 近鉄(岐
阜)
新美術新聞 612
芦屋釜展 1—9月15 芦屋町歴史
民俗資料館
デ・アルテ 8 西村強三
ディビット・アタマンチャック作陶
展 19—31 赤坂グリーンギャ
ラリー
陶説 463 長田晃
ALICE ALICE ALICE展 29—
9月30 パルコクリフォードギャ
ラリー
新美術新聞 612
安藤栄作展 5—10 ギャラリーK
月刊ギャラリー 76
美術手帖 646 鷹見明彦
安藤貴康展 26—9月7 ギャ
ラリー—美遊
美術手帖 647 鷹見明彦
石井義男展 8—12 鳩居堂画廊
美術通信 1442 戸田
石本光義展 19—24 ギャラリー白
(大阪)
美術手帖 646 平井章一
'91イタリア・ポローニャ国際絵本
原画展 1—18 平塚市美術館
アート・トップ 124
一原有徳展 1—29 INAX ギャ
ラリー—2
新美術新聞 612
一期会展26回 21—30 東京都美術
館
美術通信 1444 戸田
美術の窓 107 高山淳
今井善一郎展 13—18 三越
美術通信 1442 戸田
今井守彦展 29—9月3 高島屋
美術通信 1443 戸田
i・m・a 関秀作家展 19—25 地
球堂ギャラリー
美術通信 1443 海老
岩谷徹銅版画展 30—9月4 東急
版画芸術 73

平成3年美術展覧会(7・8月)

植松奎二展 14—26 西武アート
フォーラム(池袋)
アート・トップ 124
新美術新聞 612
毎日夕刊 8. 20 三田晴夫
浦田周社木版画展 29—9月3 松
坂屋(銀座)
新美術新聞 612
映像工芸館シュミレーション展 30
—9月8 東京都写真美術館
東京都写真美術館ニュース 9
大きな井上有一展 16—9月8 山
口県立美術館
天花 49 福島恒徳
大沢昌助展 28—9月5 和光ホー
ル
チャイム銀座 129
新美術新聞 613
岡村南紅水墨画展 14—19 井筒屋
(北九州)
新美術新聞 612
鍵のかたち・錠のふしぎ展 10—18
INAX ギャラリー
アート・トップ 124
学展41回 6—11 東京都美術館
毎日夕刊 8. 7 石川健次
かとう由紀子 26—31 ON GAL-
LERY(大阪)
美術手帖 646 平井章一
金田石城屏風画展 6—11 東京セ
ントラル美術館
新美術新聞 611
可部美智子展 29—9月3 松坂屋
(銀座)
美術通信 1444 戸田
鴨居玲展—いのち・生きる・愛—
27—9月23 大阪市立美術館
美術の窓 106
美をつくし 132
新美術新聞 613
日経 9. 3 瀧梯三
川崎靖英作陶展 29—9月3 ギャ
ラリー—永井(大阪)
新美術新聞 612
韓国版画家協会受賞者展 29—9月
24 ギャラリー—神宮苑
月刊ギャラリー 77
版画芸術 74 吹田文明
北島雅子展 9—14 京王
毎日夕刊 8. 1

平成3年美術展覧会(8月)

北村巖サム・ホール展 28-9月2
小田急百貨店ハルク
新美術新聞 612
鬼頭鍋三郎展 8-13 松坂屋(上野)
美術の窓 105
朝日夕刊 8, 7 渡辺淳悦
木下晋鉛筆画の世界展 22-9月10
ギャラリー光彩(町田)
アート・トップ 124
新美術新聞 612
近世ヨーロッパ名画展 15-27 大丸ミュージアム(東京)
美術の窓 105
近代美術展28回 20-30 東京都美術館
三彩 529 勅使河原純
美術通信 1444 戸田
美術の窓 107 高山淳
日下部一司展 10-31 信濃橋画廊(大阪)
美術手帖 645 長谷川敬子
工藤甲人展—夢幻の彼方から— 28-9月9 東急
三彩 529 小松崎拓男
美術の窓 106
新美術新聞 613 植松鷹千代
" " 工藤甲人、栗田勇
朝日夕刊 8, 31
朝日 9, 6 (虹)
日経 9, 2 瀧梯三
毎日夕刊 9, 6 石川健次
国島征二展 31-9月28 桜画廊(名古屋)
新美術新聞 613
黒木邦彦油絵展 27-9月1 三越(銀座)
アート・トップ 124
群馬青年ビエンナーレ'91展 10-9月8 群馬県立近代美術館
群馬の森美術館ニュース 66
現代工芸30回記念秀作展 29-9月3 高島屋
美術通信 1444 戸田

現代水彩爽々会展5回 7-12 松屋
美術通信 1442 戸田
現代美術'91—素材はいろいろ展 10-10月6 徳島県立近代美術館
A & C 18 小川勝
日本美術工芸 638 高橋亨
小松欽展 2-14 ティーギャラリー
リーフオンタナ
新美術新聞 609
ゴヤ銅版画展 12-31 ギャラリー
トーカー
毎日 8, 15
斎藤清一その人と芸術展 10-9月23 いわき市立美術館
アート'91 136 林紀一郎
坂巻正美展 26-31 ギャラリーなつか
美術手帖 646 橋秀文
佐藤時啓展 7-30 エスペース
東京 8, 23 (K)
日経 8, 21
毎日夕刊 8, 23 石川健次
志田誠信展 5-10 文藝春秋画廊
アート・トップ 124
細田史雄、志田誠信
篠田教夫の「消しゴム画」展 26-9月4 彩林堂画廊
アート・トップ 124
柴田長俊展 8-13 高島屋
アート・トップ 124 柴田長俊
" " 山田洋次
新美術新聞 611
写真家はなにを見たか展 22-9月10 コニカプラザ
朝日 8, 9
ジュエリー・コレクション1991展 1-14 ギャラリーイフ
毎日夕刊 8, 1
昭和の絵画展第2部—戦争と美術— 15-9月16 宮城県美術館
月刊美術 191 酒井哲郎
新美術新聞 610 酒井哲郎
朝日夕刊 10, 8 (蔵)

スイス プチ・バレ美術館名品展 29-9月10 大丸ミュージアム(東京)
毎日夕刊 8, 28
菅原二郎彫刻展 29-9月10 高輪アートサロン
美術の窓 106
鈴木信太郎追想展 7-11 三越
新美術新聞 611
世界現代ガラス展 31-10月13 下関市立美術館
潮流 28 田中晴久
世界のおもしろ絵本展 7-18 東急
新美術新聞 612
朝日夕刊 8, 6 生井久美子
戦争—画家は見た/ゴヤ、ディックス、浜田知明展 4-10月6 町田市立国際版画美術館
芸術新潮 42-8
月刊ギャラリー 76
新美術新聞 613
東京夕刊 8, 13
全展29回 20-30 東京都美術館
美術の窓 107 高山淳
創作版画名品展 6-31 リッカー美術館
版画芸術 73
双樹展21回 21-30 東京都美術館
美術の窓 107 高山淳
大インド展—ヒンドゥー世界の神と人— 1-11月5 国立民族学博物館
美術の窓 105
第三文明展23回 21-30 東京都美術館
三彩 529 勅使河原純
美術の窓 107 高山淳
高波荘太郎版画展 30-9月4 京王
東京 8, 22
高橋洋木版画展 19-24 養清堂リフレクション・ギャラリー
版画芸術 73
宝田恵子展 20-25 有楽橋画廊
美術通信 1443 戸田

- 多田美波展 3—9月8 三重県立美術館
アートセンター NEWS 7・8月号
芸術新潮 42—8
新美術新聞 611
- 多田祐子 油彩・コラージュ展 16—28 ギャラリーフレスカ
アート・トップ 125
新美術新聞 612
- 中国前衛美術家展(非常口1・2)
29—9月30 三菱地所アルティアム(福岡)、香椎操車場跡地
三彩 530 田所政江
デ・アルテ 8 山野真吾
朝日 10, 7 (若)
毎日夕刊 10, 14 鷹見明彦
- 超感覚ミュージアムハイテクアート
1991展 1—12 松屋
東京 7, 17
- 長三賞陶芸展20回 20—25 常滑市民体育館
陶説 463 澤田由治
- 塚本司郎彩磁展 8—16 松坂屋(名古屋)
陶説 463 澤田由治
- 「土・メッセージ」IN 美濃展 24—30 多治見市文化会館
美術手帖 646 杉浦希久子
- 私の長崎東條功三展 6—16 中野区江古田地域センター
毎日 8, 9
- 利根山光人 戦中派の証言展 20—31 日本画廊
芸術新潮 42—10
月刊ギャラリー 76
東京夕刊 8, 28
- 中川猛展 25—9月3 ギャラリーないとう(名古屋)
美術手帖 646 杉浦希久子
- 中原脩油絵展10回 29—9月3 東武(池袋)
新美術新聞 612
- 中掘嘉義個展 12—24 ギャラリー白(大阪)
新美術新聞 612
- 中村正雄展 24—9月8 シライシ画廊
月刊美術 192
美術の窓 105
- 名古屋市芸術賞受賞作家展 27—9月15 名古屋市民ギャラリー
美術手帖 646 杉浦希久子
- 西野弘二展 12—16 望月画廊
美術通信 1443 海老
- 日仏現代美術展17回 20—30 東京都美術館
三彩 529 勅使河原純
美術の窓 107 高山淳
- 日本自由画壇展17回 21—30 東京都美術館
美術通信 1444 戸田
美術の窓 107 高山淳
- 日本の海洋画展6回 5—14 アートホール神戸
美術通信 1443 紀元
- 野並允温個展 11—17 ギャラリー枳
新美術新聞 612
- 清水誠二展Ⅰ・Ⅱ 5—24 ときわ画廊
毎日夕刊 8, 8
- 白亜委17人女流10人展 8—13 松坂屋(銀座)
美術通信 1443 戸田
- 白士会展27回 20—30 東京都美術館
三彩 529 勅使河原純
美術の窓 107 高山淳
- 長谷川潔の世界展 31—9月30 横浜美術館
アート・トップ 124
猿渡紀代子
- 月刊ギャラリー 77
版画芸術 73
美術の窓 106
朝日夕刊 9, 20 (虻)
東京夕刊 9, 27 (Y)
日経夕刊 9, 20 (宝)
- 長谷宗悦展 29—9月28 ギャラリー山口SOKO
毎日夕刊 9, 13 三田晴夫
- '80年会展12回 2—9月14 フクダ画廊(大阪)
アート・トップ 125
- 葉月会展 21—25 東急
美術通信 1444 戸田
- 花岡哲象展 25—31 望月画廊
アート・トップ 124 花岡哲象
- 林悦子個展 23—25 足利市民会館別館展示室
新美術新聞 613
- 原口卓士作陶展 29—9月3 高島屋
陶説 463 福田曼
- 原田泰治・アメリカを行く 帰国記念展 1—13 伊勢丹美術館
美術の窓 105
朝日夕刊 7, 29 堀田あゆみ
- バレンシア聖ピオ5世美術館所蔵スペイン絵画展 27—9月23 京都市美術館
京都市美術館ニュース 165
中谷至宏
芸術新潮 42—6
- 平井康夫展 19—24 番画廊(大阪)
日本美術工芸 637 高橋亭
- 深田高世油絵展 26—28 ギャラリー夢工房(兵庫)
アート・トップ 125
- ふくい国際ビデオビエンナーレ4回 9—18 福井県立美術館
福井県立美術館だより 54
後々田寿徳
- 福田豊四郎展—その人と芸術— 24—10月20 山種美術館
芸術新潮 42—10
月刊ギャラリー 76
月刊美術 192 堀文子
三彩 527 武埜林太郎
" " 藤本韶三
" " 草薙奈津子
美術の窓 106
" " 107 草薙奈津子
新美術新聞 613 野地耕一郎
朝日夕刊 9, 17 (虻)
東京 9, 3
日経 9, 2 瀧悌三
毎日夕刊 9, 6 石川健次

平成3年美術展覧会(8月)

- 福田平八郎展 29—9月29 大分県立芸術会館
デ・アルテ 8 佐藤直司
新美術新聞 614 //
- 藤祥州油絵個展3回 29—9月3 高島屋(横浜)
新美術新聞 612
- 古川吉重ドローイング展 19—31 ギャラリー山口
毎日夕刊 7. 16 三田晴夫
- 古川吉重展 4—31 ギャラリー山口 SOKO
毎日夕刊 7. 16 三田晴夫
読売夕刊 7. 26 (菅)
- ベル・エポックとパリジェヌ展 22—9月18 ナビオ美術館(大阪)
版画芸術 73
新美術新聞 612
- 細谷達三日本画展 14—19 松屋
美術通信 1443 戸田
- 本間一秋・竹の造形展 22—26 松屋
美術通信 1443 戸田
- 本間ケイ展 19—25 銀座アートギャラリー
美術通信 1443 戸田
- 真魚グループ展 15—20 高島屋
美術通信 1443 戸田
- 増田志朗展 26—31 藍画廊
美術手帖 646 鷹見明彦
- マチス展 24—9月29 名古屋市美術館
月刊ギャラリー 76
太陽 365 松山巖
美術の窓 105
日経 9. 16 瀧梯三
- 松井敏郎展 22—28 フジキ画廊モダン
アート・トップ 124
- 松山俊彦展 5—10 銀座スルガ台画廊
アート・トップ 125
- 三国芳郎風景画展 19—31 ギャラリー毎日神保町店
アート・トップ 124
美術の窓 105
- 水野朝作品展 19—24 セントラルギャラリー(大阪)
月刊美術 191
- 碧展 8—12 ブランタン銀座 エスペース・ブランタン
美術通信 1442 海老
- 宮沢賢治・童話の世界展 3—9月8 茨城県近代美術館
月刊ギャラリー 76
新美術新聞 611
- 宮嶋政穂展 26—31 コバヤシ画廊
美術手帖 646 鷹見明彦
- ミレー—四季アース色のやさしさ—展 10—9月23 Bunkamura
ザ・ミュージアム
芸術新潮 42—8
// 42—11 井手洋一郎
月刊ギャラリー 77
- 三彩 527 阿部良雄、井手洋一郎
美術手帖 641
美術の窓 105
新美術新聞 611 金子量重
// // 鷹野吉章
日経 9. 3 瀧梯三
毎日夕刊 8. 15
読売夕刊 8. 2 井手洋一郎
- 森下慶三展 28—10月20 ギャラリーピアエイト
新美術新聞 613
- 安嶋雨晶展 7—9月8 石川県立美術館
石川県立美術館だより 94
- 柳幸典展 27—9月15 ヒルサイドギャラリー
毎日夕刊 9. 3 三田晴夫
- ヤノベケンジの奇妙な生活展 16—9月8 キリンプラザ大阪
A & C 18 奥村泰彦
アート・トップ 124
月刊ギャラリー 76 倉田孝之
美術手帖 646 長谷川敬子
美術の窓 106
- 矢能伶侑展 23—28 朝日ギャラリー(有楽町)
アート・トップ 124
- 山口敏郎展 20—26 ギャラリーオブジェ(神戸)
アート・トップ 124
美術の窓 105
- 沃野展8回 5—11 銀座アートギャラリー
美術通信 1443 戸田
- 善住芳枝展 26—31 ギャラリー白(大阪)
美術手帖 646 長谷川敬子
- 李成淳個展 5—10 ワコール銀座アートスペース
新美術新聞 611
- ルオー展 6—9月16 出光美術館
芸術新潮 42—8
月刊ギャラリー 76
美術の窓 105
毎日夕刊 8. 29
- 渡辺幸子展 19—24 ギャラリー白百合
美術通信 1443 戸田
- 王新平展(ワンシンピン) 26—9月9 ヒノギャラリー
三彩 530 田所政江
美術手帖 647 鷹見明彦
東京夕刊 8. 30 (Y)
- 中間冊夫、堀之内一誠展 1—9月1 鹿児島市立美術館
鹿児島市立美術館だより 31 赤崎年幸
芸術新潮 42—8
デ・アルテ 8 赤崎年幸
新美術新聞 610
- 宮本四郎、杏子2人展 14—19 竹川画廊
美術通信 1442 海老
- ムンクとデルヴォー版画展 1—28 FORMA
版画芸術 73
- リキテンスティン&ウォーホル展 29—9月24 伊勢丹美術館
美術の窓 106
新美術新聞 613
日経 9. 17 瀧梯三
- 小清水漸、北辻良央、川島慶樹展 3—25 和歌山県立近代美術館
アートセンター NEWS 7・8月号
月刊ギャラリー 76
和歌山県立美術館だより 307
// 308

9 月

相沢常樹展 28—10月31 画廊山田
月刊ギャラリー 78

藁の会展 9回 20—10月2 小林画廊
美術の窓 106

赤平浩一油絵展 2回 20—25 東急
(日本橋)
新美術新聞 615

朝野輝一展 2—8 ギャラリーモ
テキ
三彩 530 藍龍
美術の窓 107 (大)

朝比奈文雄展 30—10月5 資生堂
ギャラリー
美術通信 1447 戸田
新美術新聞 615

アジア現代美術展 17—10月6 那
覇市民ギャラリー
エスプラナード 65 後小路雅弘

アバカノヴィッチ展 14—10月27
広島市現代美術館
日本美術工芸 638 (吉)
朝日夕刊 9. 30 (吉)

荒井伸一展 23—29 渋谷画廊
美術通信 1447 海老
美術の窓 108 (淳)

安西啓明展 19—24 松坂屋(銀座)
新美術新聞 616

安藤ゆかり展 9—14 スペースユ
イ
朝日夕刊 9. 13

ミッシェル・アンリー展 3—8
東京セントラル絵画館
月刊美術 192
新美術新聞 614

ミッシェル・アンリー展 3—8
ぎゅるりーカトル・ピエス
月刊美術 192

ミッシェル・アンリ油彩展 17—28
ギャラリー木村(大阪)
アート・トップ 124

為義祭12回 29—10月1 ホテルプ
ラザ(大阪)
新美術新聞 615

池田龍雄—駆抜けた戦後美術の痕跡
—展 2—18 アートギャラリー
環
毎日夕刊 9. 9

石垣定哉水彩—1975～1991—展 12
—19 日動画廊(名古屋)
繪 331
月刊美術 192

石垣定哉水彩展 12—19 さいとう
画廊(名古屋)
新美術新聞 615

石黒見一彫刻展 30—10月6 画廊
樹興
新美術新聞 615

石塚健展—仄々と— 2—7 資生
堂ギャラリー
美術の窓 108
新美術新聞 614

磯崎新1960/1990建築展 21—11月
24 東京ステーションギャラリー
月刊ギャラリー 78
美術の窓 106
新美術新聞 616
朝日夕刊 3. 25 磯崎新、松葉
—清
〃 9. 19 松葉—清
読売夕刊 10. 22 (羊)

磯見輝夫'91展 24—10月5 ギャ
ラリー—上田
版画芸術 74

市野信水茶陶展 3—8 三越
陶説 464 澤田由治

猪熊弦一郎展 19—10月1 ギャラ
リー—ミキモト
月刊ギャラリー 77

今井繁三郎展 16—23 文藝春秋画
廊
美術通信 1445 海老

今井基支展 27—10月2 東急(日
本橋)
新美術新聞 615

今村幸生展 1—9 日動画廊(名
古屋)
繪 332 今村幸生

妹尾正雄個展 30—10月5 小財堂
画廊
美術通信 1447 紀元

岩井康頼展 9—21 大手町画廊
アート・トップ 125

岩谷最子個展 17—26 小黑サロン
新美術新聞 615

上村淳之展 11—16 松屋
美術通信 1445 戸田

宇佐見圭司アトリエ展 3—28 南
天子ギャラリーSOKO
朝日夕刊 9. 7
読売夕刊 9. 20 (川)

内山孝油絵展 9—14 資生堂ギャ
ラリー
美術通信 1444 戸田

生形貴春展 2—21 サイギャラ
リー
美術手帖 647 平井章一

馬越陽子の世界展 1—11月30 池
田20世紀美術館
月刊ギャラリー 77
三彩 530 馬越陽子
美術通信 1447 戸田
新美術新聞 613
朝日夕刊 10. 15 (虻)

梅沢民雄新作油絵展 17—26 ギャ
ラリー—友美堂
新美術新聞 615

江川カヅコ展 20—27 赤坂游ギャ
ラリー
陶説 464 福田旻

SNZ現代版画展1回 5—10 紀
伊國屋画廊
版画芸術 73

大浦信行展 2—28 INAXギャ
ラリー
美術手帖 647 橋秀文
東京夕刊 9. 13

大沢昌助展 21—10月27 練馬区立
美術館
芸術新潮 42—11
月刊ギャラリー 77
三彩 529 大沢昌助、土方明司
美術の窓 107
〃 108 (大)
新美術新聞 616
東京夕刊 10. 23
日経 10. 4 瀧梯三

平成3年美術展覧会(9月)

- 大竹伸朗の仕事展 4-16 西武
アートフォーラム(池袋)
アトリエ 777
美術手帖 646 堀木野衣
美術の窓 106
新美術新聞 614 大竹伸朗・談
太田儒展 26-10月1 高島屋
淡交 548 諸山正則
大森運夫新作展 19-24 阪神美術
画廊
月刊美術 192
岡左久良作陶展7回 26-10月1
大丸(京都)
新美術新聞 615
岡晋司展 2-14 信濃橋画廊(大
阪)
美術手帖 647 平井章一
奥津国道個展 30-10月11 ギャラ
リー毎日
新美術新聞 615
小倉朗バステル画、油彩画展示 19
神奈川県立音楽堂
東京夕刊 11. 9 山梨俊夫
小澤一正展 30-10月12 川上画廊
美術の窓 107
オデッサ展 11-25 横浜市民ギャ
ラリー
新美術新聞 615
オノサト・トシノブ版画展 2-14
村山画廊
美術の窓 106
グレン・カウフマン展 17-29 麻
布美術工芸館
ファーベル 25
新美術新聞 616
風分六抄展 9-21 彩林堂画廊
月刊美術 192
勝呂忠展 2-13 愛宕山画廊
美術の窓 107 (大)
新美術新聞 613
東京夕刊 9. 10
鏡木清方展 17-28 飛翔ギャラ
リー
新美術新聞 615
上坂浩通油彩個展 12-22 安心堂
ギャラリー
新美術新聞 615
華麗なるオートクチュール展 18-
30 松屋
朝日夕刊 9. 13 上間常正
- 川瀬忍展 8-16 ホテルニューオ
オタニ寛土里
陶説 464 福田旻
記憶の風景展 3-29 すみだり
バーサイドホールギャラリー
新美術新聞 614
木嶋正吾展 30-10月12 日辰画廊
美術の窓 108 (大)
軌展22回 2-8 銀座アートギャ
ラリー
美術通信 1444 戸田
巨匠版画展 25-10月8 ギャラ
リーツアーム
アート・トップ 125
近代日本画の誕生と歩み展—京都市
立芸術大学110周年記念— 6-
11 松坂屋(上野)
アート'91 133 藤慶之
金曜会展28回 23-28 アートブラ
ザ
美術通信 1447 紀元
久保田昌孝展 9-10月5 児玉画
廊(大阪)
新美術新聞 615
熊倉順吉展 18-30 西武アート
フォーラム(池袋)
新美術新聞 615
朝日夕刊 9. 27 (虻)
クリスト展 14-11月24 水戸芸術
館現代美術ギャラリー
月刊ギャラリー 77
三彩 531 柳生不二雄
美術の窓 106
栗原慶果・喜寿記念展 16-22 三
越(横浜)
美術通信 1445
グリーンルネッサンス北九州'91特
別絵画展 14-11月11 森の美術
館
美術の窓 108
黒瀬剋展 2-14 ステゴザウルス
スタジオ
A&C 18 石崎勝基
芸術と広告展 12-11月4 セゾン
美術館
芸術新潮 42-11
月刊ギャラリー 77
太陽 366 梅田一穂
美術手帖 647 高島直之
美術の窓 106
- ピロティ 82 高見堅志郎
みづゑ 961 松浦寿夫
新美術新聞 616
朝日夕刊 9. 9 上間常正
" 10. 9 伊東順二
東京夕刊 10. 28 (Y)
現代日本美術の動勢—立体造形展
14-10月27 富山県立近代美術館
新美術新聞 616
小磯良平素描と版画秀作展 2-14
梅田近代美術館
美術の窓 106
小林潤呼陶展 18-23 松屋
陶説 464 福田旻
小松澄佳展 24-28 資生堂ギャラ
リー
美術通信 1447 戸田
これが現代中国の絵画だ—その最高
峰から新鋭まで—展 11-13 赤
坂プリンスホテル
朝日 9. 12
東京夕刊 9. 12
読売夕刊 9. 11 杉山祐之
ストヤン・サーネフ版画と水彩展
17-28 日動画廊アネックス
繪 331
佐伯守美展—象嵌・樹のある風景—
28-10月5 和光ホール
チャイム銀座 130
月刊美術 195
坂上博章水彩画作品展 12-17 高
島屋(大阪)
新美術新聞 615
坂口紀良ガラス絵展 27-10月4
木田画廊
月刊美術 194
桜井英嘉展 17-20 ときわ画廊
毎日夕刊 9. 20 三田晴夫
桜井悦遺作展 10-15 東京セント
ラル絵画館
新美術新聞 615
櫻井龍太郎作陶展 12-17 松坂屋
(銀座)
美術通信 1445 戸田
佐々木豊展 19-26 日動画廊
アート・トップ 124
繪 331 棚橋弘
新美術新聞 614 富田芳和
東京夕刊 9. 25

- 佐々木裕而展 2-13 ギャラリー
毎日神保町店
月刊美術 192 川口直直
美術の窓 106 (編集部)
- 佐々亮映展 17-28 ギャラリーベ
エルシバ
アート・トップ 124
月刊美術 192
- 佐々亮映展 3-13 美術世界画
廊
月刊美術 192
- THE BOOK アートになった本展
28-11月24 原美術館
アート・トップ 125
月刊ギャラリー 78
- クラウド・ジェンセン展 17-21
ギャラリー望月(大阪)
アート・トップ 124
- 塩原友子展41回 16-21 文藝春秋
画廊
美術通信 1447 戸田
- 鹿野洋子展 30-10月5 美術家会
館画廊
美術通信 1447 海老
- 時習舎展 30-10月 6 銀座ア
ートギャラリー
美術通信 1447 紀元
- 静岡の創作版画展 14-10月13 静
岡県立美術館
アマリス 21 立花義彰
- 芝高康造展 3-8 ギャラリー16
(京都)
美術の手帖 647 平井章一
- 柴田祐作水彩画展 9-15 銀座
アート・ギャラリー
美術通信 1444 戸田
- 清水誠一展2回 5-10月9 ア
ートギャラリーえれんて
アート・トップ 124
- シャガール名作版画展 9-21
ギャラリーアートポイント
美術の窓 106
- 十一会展36回 27-10月2 朝日
ギャラリー(有楽町)
美術通信 1448 海老
- 徐冰展 2-14 東京画廊
アトリエ 777
三彩 530 田所政江
美術手帖 647 鷹見明彦
毎日夕刊 9. 10 三田晴夫
- 昭和の絵画展第3部-その再生と展
開- 21-10月20 宮城県美術館
美術の窓 107
月刊美術 191 酒井哲朗
新美術新聞 610 //
- 白川昌生展 17-10月 6 ヒルサ
イドギャラリー
毎日夕刊 9. 24 三田晴夫
- 新谷英夫展 11-10月6 石川県立
美術館
石川県立美術館だより 95
- 菅木志雄展 17-10月5 かねこ
あーとギャラリー
芸術新潮 42-11
新美術新聞 616
- 菅原光一アクリル水彩展 9-14
あかね画廊
新美術新聞 615
- 鈴木三成作陶展 25-30 松屋
陶説 464 福田曼
- 鈴木実木彫展 12-17 松坂屋(名
古屋)
新美術新聞 615
- スペイン美術はいま-マドリッド・
リアリズムの輝き展 12-24 高
島屋
アート・トップ 124 米倉守
月刊ギャラリー 77
三彩 531 ヨシダ・ヨシエ
朝日夕刊 9. 11 蛇川宏倫
日経 9. 26 瀧梯三
- 青鷹会9回展 2-7 望月画廊
美術通信 1455 紀元
- 艸2回展 26-10月5 ギャラリー
栃
美術通信 1447 海老
- 染と織展-現代の動向II- 28-11
月4 群馬県立近代美術館
群馬の森美術館ニュース 65
// 66
月刊美術 193
- 線の表現-眼と手のゆくえ-展 10
-10月20 埼玉県立近代美術館
月刊ギャラリー 77
ソカロ 34
// 35
// 36 石崎浩一郎
// // 高橋陸治
// // 村上善男
美術の窓 106
- 新美術新聞 615
朝日夕刊 10. 11 (三)
東京夕刊 9. 20 (K)
毎日夕刊 10. 4 三田晴夫
- タン・ダ=ウ展 10-11月10 福岡
市美術館
エスプラナード 64 都築悦子
三彩 530 田所政江
デ・アルテ 8 都築悦子
- 高橋秀展 5-10月5 現代彫刻セ
ンター
芸術新潮 42-11
東京夕刊 9. 11
毎日夕刊 9. 17 三田晴夫
- 高橋秀展 6-21 SOKO東京画
廊
東京夕刊 9. 11
毎日夕刊 9. 17 三田晴夫
- 高松伸展 20-29 ギャラリー桜井
版画芸術 74
- 高松登個展 16-21 望月画廊
美術通信 1445 戸田
- 田川紀久雄油彩展 2-13 アトリ
エ夢人館
アート・トップ 125
- 竹内康行油彩展 18-30 とでん西
武
新美術新聞 615
- 武腰潤陶芸展 7-13 和光ホール
チャイム銀座 129
- 武本春根展 2-9 日動画廊
繪 330 (熱田)
- 館勝生展 17-10月19 ギャラリー
永井祥子SOKO
毎日夕刊 10. 1 三田晴夫
- 田名網敬一展 9-21 村松画廊
新美術新聞 615
- 田中清油絵展 13-18 東急(日本
橋)
新美術新聞 615
- 田中康二郎展 24-10月2 みゆき
画廊
毎日夕刊 9. 30
- 田沼汪次郎油絵展 23-28 大八木
画廊
新美術新聞 615
- 多和圭三展 24-10月12 ヒノギ
ャラリー
毎日夕刊 9. 27 三田晴夫

平成3年美術展覧会(9月)

智内兄助展 9—21 川上画廊
新美術新聞 614

辻野栄一展 9—14 ギャラリーな
つか
美術手帖 647 橋秀文

鶴田憲次展 28—10月4 ワコール
アートセンタースパイラル
アート'91 136 梅原猛

Digital Sight—デジタル表現の可
能性一展 14—10月16 O美術館
月刊美術 193 中ザワ・ヒデキ
美術の窓 106
新美術新聞 615
朝日夕刊 10. 8 (三)

寺本守展 6—13 赤坂游ギャラ
リー
アート・トップ 124

東京展17回 19—10月3 東京都美
術館
三彩 530
新美術新聞 619 武田厚
朝日夕刊 9. 24 (虹)
東京夕刊 9. 30 島田紀夫

東郷たまみ展 24—29 三越
美術通信 1447 海老

東山荘現代美術展 14—29 東山荘
美術手帖 647 杉浦希久子

徳野秀洋画展 10—15 三越(横浜)
アート・トップ 124
新美術新聞 615

特別陳列—佐藤一章展—水彩・素描
をめぐって 4—10月6 岡山県
立美術館
岡山県立美術館ニュース 15
柳沢秀行

ケン・ドーン展 19—24 大丸
ミュージアム(東京)
アート・トップ 124
読売夕刊 9. 18 泉麻人

内藤礼展—地上にひとつの場所を
2—10月12 佐賀町エキジビッ
トスペース
アトリエ 777
芸術新潮 42—10
月刊ギャラリー 77
太陽 364 生駒芳子
朝日夕刊 9. 28
毎日夕刊 9. 24 三田晴夫

永井鐵太郎展 18—26 和光ホール
三彩 528 柳生不二雄
チャイム銀座 129
美術通信 1445 戸田

中谷欣也展 23—28 ギャラリーK
美術手帖 647 橋秀文

奈良岡正夫展 4—9 松屋
美術通信 1444 戸田
美術の窓 107 (淳)
新美術新聞 614

南画院展45回 26—30 朝日生命
ギャラリー
美術通信 1447 戸田

難波田龍起版画展 30—10月9
ギャラリー椿
アート・トップ 125

二紀和太留展 5—28 ストライブ
ハウス美術館
三彩 531 藍龍
毎日夕刊 9. 19

西岡小十展 18—23 小田急
陶説 465 杉浦澄子

西川ひろみ展 17—28 ハセガワ
アート(名古屋)
美術手帖 647 杉浦希久子

20世紀ヨーロッパ巨匠展 9—10月
5 禅インターナショナル・ファ
インアート
美術の窓 106

日本の絵画・新世代1991展 26—10
月1 松坂屋(上野)
月刊美術 193

日本伝統工芸展38回 24—10月6
三越
三彩 530 金子賢治
陶説 464 福田旻
朝日夕刊 9. 20 蛇川宏倫

野田正明展 9—18 ヨウアート
ギャラリー(大阪)
日本美術工芸 639 高橋亨

野田裕示展 17—10月5 ギャル
リー—ユマニテ東京
芸術新潮 42—11
新美術新聞 616
毎日夕刊 10. 1 三田晴夫
読売夕刊 10. 1 (菅)

乗田貞勝油絵展 5—10 伊勢丹
藝術公論 45 佃堅輔

朴有福展 2—7 ギャラリーなつ
か
毎日夕刊 9. 5

羽柴良一展 17—10月19 美濃焼東
原窯羽柴良一の店
新美術新聞 615

花と器の出会い展 1—9 マスダ
スタジオ
陶説 463 福田旻

攀展3回 23—29 銀座アートギャ
ラリー
美術通信 1447 紀元

東山魁夷展—わが旅の道— 19—24
大丸(神戸)
美術の窓 106
新美術新聞 615 永井信一

久田重義作陶展 3—11 サンギャ
ラリー—住恵(名古屋)
陶説 464 澤田由治

美術史探索学・終刊号 荒井龍男展
8—10月4 目黒区美術館
月刊美術 192
新美術新聞 614 正木基
東京夕刊 9. 19
日経 9. 13

備前焼—千年の流れ展—平安から現
代まで 12—17 大丸(大阪)
新美術新聞 615

屏風絵名品展 14—10月27 奈良県
立美術館
新美術新聞 615

平林薫展 7—21 ギャラリー—MI
U(藤沢)
A&C 18 高橋佐賀子

平松礼二 太田道灌挿絵原画展 10
—22 東京セントラルアネックス
美術通信 1445 紀元
新美術新聞 615
東京夕刊 9. 10

フィレンツェ・ルネッサンス 芸術
と修復展 14—11月4 世田谷美
術館
芸術新潮 42—7
〃 42—10 宮下孝晴
月刊美術 190 大井徳三
〃 191
三彩 531 勅使河原純
視る 289 池上公平
〃 〃 遠山公一
〃 290 勅使河原純
〃 〃 上平貞

Rokuzan Art Museum Letter's
2 須田由美
新美術新聞 604
〃 609 勅使河原純
朝日夕刊 10. 23 勅使河原純
東京夕刊 10. 16
日経 9. 26 瀧梯三
〃 10. 23 勅使河原純
毎日 9. 5
ベルナル・フォコン展 7-20
パルコススペースパート3
芸術新潮 42-11
美術の窓 106
福井の美術・現代VOL.2展 6-
29 福井県立美術館
福井県立美術館だより 54
芦川貞夫
袱紗展 14-10月13 東京都庭園美
術館
芸術新潮 42-11
三彩 529
美術館連絡協議会会報 30
中村美幸
新美術新聞 592 中村美幸
福森守比古陶展 26-10月9 南青
山グリーンギャラリー
陶説 465 福田旻
フサロ展 9-21 ギャラリーため
なが
日経 9. 16 瀧梯三
藤井達吉の芸術展 7-26 愛知県
美術館
新美術新聞 614
藤田喬平の世界展 5-10 高島屋
月刊美術 194
三彩 528
美術通信 1445 戸田
美術の窓 106
新美術新聞 614
朝日夕刊 9. 4
藤原和陶展 26-10月1 高島屋
陶説 464 福田旻
ヨーゼフ・ボイス展—国境を越え
ユーラシアへ— 20-12月15 ワ
タリウム
月刊ギャラリー 77
太陽 366 松山巖
みづゑ 961 上田高弘
新美術新聞 618

ポスター芸術100年展 28-10月27
和歌山県立近代美術館
探美 59 大井健地
和歌山県立美術館だより 310
ポナール展 7-10月10 そごう美
術館(横浜)
ヴィーナス 17 松山真奈美
ホセ・ホベン展—マドリッドの新
星— 17-30 アートポイントコ
ンテンポラリー
美術の窓 106
堀部雪宵個展 5-10 松坂屋(上
野)
美術通信 1445 戸田
マークエステルの世界展 5-10
高島屋
月刊美術 192
新美術新聞 613
牧野宗則木版画展 9-15 ギャラ
リーボケッツ(大阪)
アート・トップ 125
松村泰三展 10-15 すずき
A&C 18 山崎均
マルケ展 26-10月22 伊勢丹美術
館
月刊ギャラリー 78
美術の窓 107
東京夕刊 9. 25 山梨俊夫
〃 9. 30 福田美蘭
〃 10. 1 大津英敏
〃 10. 2 森下洋子
〃 10. 3 鈴木杜幾子
〃 10. 4 中山公男
東京 10. 11 匠秀夫
日経 10. 4 瀧梯三
マン・レイと友人たち展 14-10月
13 茨城県つくば美術館
茨城県近代美術館だより 12
水のアラベスク展 7-10月4 目
黒区美術館
アート'91 136 中島芳郎
アート・トップ 124
水野九右衛門と越前焼展 21-11月
3 水野古陶磁館
陶説 467 杉浦澄子
水上雅章展 16-28 信濃橋画廊
(大阪)
美術手帖 647 長谷川敬子

三森桂油絵展 10-15 東京セント
ラル絵画館
新美術新聞 615
アルフォンス・ミュシャ展 13-10
月20 新潟市美術館
美術の窓 106
アルフォンス・ミュシャ展 27-10
月26 ぎやらりい自在堂
版画芸術 73
魅惑のガラス展 14-30 小田急ダ
ランドギャラリー
東京夕刊 9. 12 水田順子
〃 9. 17 島田紀夫
〃 9. 18 中沢けい
〃 9. 19 下田尚利
〃 9. 20 俵萌子
〃 9. 21 朝倉摂
村野藤吾—イメージと建築—展 7
-10月27 兵庫県立近代美術館
月刊美術 192 木下直之
日本美術工芸 638 (決)
新美術新聞 614
元川嘉津美洋画展 16-22 心齋橋
フジギャラリー(大阪)
新美術新聞 615
MOTOTAKA展 5-17 西武
(渋谷)
月刊美術 194
東京夕刊 9. 12
森下武展 6-16 日動画廊(福岡)
月刊美術 194
森下武展 25-10月2 日動画廊
繪 331 森下武
森田多恵展 8-13 すずき
A&C 18 六人部昭典
美術手帖 647 長谷川敬子
森山知己展 18-28 画廊宮坂
月刊美術 194
柳原良平個展 13-24 せんたあ画
廊(横浜)
新美術新聞 615
山岸純展 21-10月2 大雅堂(京
都)
美術通信 1448 紀元
山田正亮—1970年代以降の作品—展
2-21 佐谷画廊
月刊ギャラリー 77
新美術新聞 614
毎日夕刊 9. 17 三田晴夫
読売夕刊 9. 6 (菅)

平成3年美術展覧会(9月)

山部泰司展 9-14 ギャラリー白
(大阪)
A&C 18 尾崎信一郎
ロルフ・ユリウス Wind展—音の
空間シリーズ#1— 3-28 P
3 art and environment
アトリエ 777
月刊ギャラリー 77
ロルフ・ユリウス展 20-28 アー
トスペース虹(京都)
美術手帖 647 長谷川敬子
尹熙倉展 2-7 ギャラリーなつ
かb.p
東京 9. 6 (K)
横尾忠則展 9-28 南天子画廊
新美術新聞 614
横塚繁油絵展 18-23 松屋
月刊美術 192
美術通信 1445 海老
横山大観名作展 21-11月4 茨城
県近代美術館
美術の窓 107
新美術新聞 616
東京夕刊 10. 4 (K)
吉澤美香展 30-10月26 ギャラ
リーホワイトアート
芸術新潮 42-11
毎日々刊 10. 8 三田晴夫
読売夕刊 10. 17 (菅)
吉田洋三の世界展 24-10月5 秀
山堂画廊
美術の窓 107
甦る仏たち展 3-23 東京芸術大
学芸術資料館
芸術新潮 42-10
美術の窓 106
読売 9. 5
李禹煥展 27-10月19 ギャラリー
上田SC
毎日々刊 10. 8 三田晴夫
ソル・ルウィット新作ドローイング
展 3-27 小野画廊
月刊ギャラリー 77
版画芸術 73
美術の窓 105

ルーブル美術館特別展—肖像表現の
展開— 18-12月1 国立西洋美
術館
月刊ギャラリー 77
三彩 530 小松崎邦雄
〃 〃 永澤峻
美術の窓 106
新美術新聞 616 森村泰昌
朝日夕刊 6. 17 谷久光
〃 9. 17 虻川宏倫
〃 〃 加賀乙彦
〃 〃 前川乙彦
〃 9. 18 虻川宏倫
〃 10. 30 池田満寿夫
〃 〃 如月小春
〃 〃 佐藤忠良
日経 11. 8 瀧悌三
ロン・ウッド来日記念展 4-26
ギャラリーMOMA
月刊美術 193
リチャード・ソール・ワーマン—情
熱のデザイン展 21-10月4
AXIS GALLERY
新美術新聞 616
私たちの東京駅 写生展 9-14
ギャラリーエスバースペー
毎日々刊 9. 8
読売 9. 10
渡部満展 17-22 東京セントラル
絵画館
月刊美術 192 米倉守
綿引道郎展 24-10月5 ギャラ
リーせいほう
美術通信 1447 戸田
和太守卑良展 26-10月7 有楽町
アートフォーラム
月刊美術 194
新美術新聞 616
日経 10. 4 瀧悌三
小川雅央、婦美子展 17-21 ぎゃ
らりー小川
毎日 9. 18
清野康行、安藤真司版画2人展 17
-28 養清堂リフレクション・
ギャラリー
アート・トップ 124

小杉小二郎、大津英敏洋画2人展
25-30 山陽(姫路)
月刊美術 193
島崎衞成・敏宏木工展 18-26 和
光ホール
チャイム銀座 129
青春の軌跡—三岸好太郎と俣野第四
郎展 14-10月27 板橋区立美術
館
芸術新潮 42-6
月刊ギャラリー 77
美術の窓 107
みづゑ 961 松浦寿夫
高松潤一郎、玲子展 30-10月12
彩林堂画廊
美術の窓 107
増田常德、室越健美競作展 20-28
ギャラリーオブジェ(神戸)
美術の窓 106
三草展1回(甲斐光省、西谷之男、
藤木俊明) 1-10 ギャラリー
和知
アート・トップ 124
宮下実、戸田康一、瀧徹3人展 2
-14 フォルム画廊(銀座5丁目)
美術の窓 107 (大)
一陽会展37回 19-10月3 東京都
美術館
三彩 530 勅使河原純
美術通信 1445 戸田
美術の窓 108
新美術新聞 619 武田厚
朝日夕刊 9. 24 (虻)
東京夕刊 9. 30 島田紀夫
出品目録(会員)
絵画
ナルシス 91-1 市橋 哲夫
母と娘 上田 春男
COSMOS 1991 大場 吉美
無色の色シリーズ赤い 北山 泰斗
水No.5
ハート日記 9184 後藤 泰洋
風化する情景<聖の部
屋> 佐野 儀雄
無機無機(流緯座) 鈴木 雅弘
包みこまれた現状 硯川 秀人
No.8-1
holes of the space 谷口あつ子
(little trip)
人と物(die reale zeit) 土嶋 敏男

G.CONNECTION
 ヴランデブー 坪井 正光
 記号の街(窓) 畠中 陽一
 白い刻(明日) 山内 美宏
 黒白・3 渡部 貢
 出逢い 岡田 弥生
 IN THE BLUE
 COSMOS 加須屋万美
 鳥一翔'91 国重 陽子
 THE SKY NO ONE
 SAW-for pleasure 小松富士子
 宇宙急行No. 5 沢 オイ
 不在の裏側—作られた
 情況 末田 光一
 冬眠する虹 I (91) 杉山 汎
 11月の光り 高岡 徹
 Black Space in—か
 たち— 棚瀬 修次
 状況 谷岡 久
 ある風景 月見里 茂
 蛇の道 中島 マミ
 偽りの青空—GREAT
 MOUNTAIN 森 秀雄
 EMPTY 亜衣 千里
 宇津峰展望 五十嵐二郎
 レクイエム(III) 石川三知代
 夢想の季節 宇野富美代
 雲と風と 角 美貴子
 透明なる炎(めざめ) 勝 一晃
 あい和して 郡 慧子
 オンフルールの港 斎藤 茂
 越前三国港 澤田正太郎
 犬吠崎灯台 高岡徳太郎
 溪谷 田所 満雄
 セッチニールの水辺南
 スペイン 田辺栄次郎
 水辺の鳥 頼田 室子
 風の航跡 中村 昭子
 仲間 堀内 千里
 「花とベネチア」シリー
 ズNo. 4 湯浅 豊子
 遊水空間 ロウエル恒子
 木偶がとんだ 上野 富蔵
 九十九里浜 〃
 妙高 天王寺谷卓三
 霊峰 萩原 光観
 秀嶺 〃
 御頭神事の獅子舞 田中 正秋
 ひっぽろ神事の獅子舞 〃
 オランダ村にて—ピエ
 ロー 野間 傳治
 弓ヶ浜 〃
 南瓜のある静物 古川 晶弘

石榴のある静物 〃
 もり 雨谷 達夫
 沖縄・万座毛 石崎 義政
 神秘との遭遇No.36 石原 敏雄
 夕韻 大川きよ子
 海の見えるホテル 菊地 豊
 山鳥とドライブラワ 佐々木吾郎
 万華鏡シリーズ阿・弥
 ・陀 島本 芳伸
 黄色の室内 白石 寛子
 草原の駅 白川 晃
 四季の詩(夏) 栢沢 紀子
 ひとり立つ 青木みちゑ
 旅 糸山 文子
 雨の日 岩永 勝彦
 古代の詩 碓田 順彦
 橋のある風景 河井 一郎
 峠にも春は来る 神林 茂
 静寂・戸隠山新雪 絹笠 省三
 光への旅立ち 木村 保夫
 窓 国見 縫子
 春遠からず 熊田 藤作
 窓辺・オルヴィエート
 にて 小松 久子
 斗牛 辻本 光彦
 砂上の親子 中田 實
 海岸にて 新井田捨策
 ヒンズークシュの羊飼
 い 府川 貢
 バットレス 松下 絹子
 マルベラの夏 森田多美子
 さかなの群 吉田佳意子
 朝潮 大石可久也
 白い道(果樹園) 荻原 宗晃
 浅茅ヶ宿(II) 神門 四郎
 道化の刻(偽りの音) 小島 鐵男
 海之都(ヴェネツィア) 鈴木 力
 灯シリーズ(歌舞伎町) 高橋 和夫
 フリーマーケット 土井 稔
 ひとつの世界 錫田 喜美
 聖堂の黙示録 萩中 幸雄
 西の風(弐) 三阪 雅彦
 浦里 水谷喜美子
 リヨン駅構内(パリ) 吉川 俊夫
 大地と樹 神部 修成
 ロカマドールII 小林 源次
 幽玄之郷 斎藤 富蔵
 夏のおわり91 田崎 徹
 機関車(時と空間) 鶴田 猛
 午睡 中嶋 鉦子
 回想 中村 秀雄

遠い日(夕映え) 浜田 清
 二人のテーブル 秀島 有子
 舞い(帆立貝) 平賀 正勝
 緩やかな刻の集い 吉田 光雄
 微睡みの午後 阿部 知暁
 もうひとつの落巳—卵
 生— 安藤 能巨
 構想(gear) 杉山 司
 象の街(四本の樹) 館野 弘
 無名の日…無番地で 細川 尚
 聖家族Inside, outside 岬 和男
 厩—風 安達 弘章
 線跡 安藤 節雄
 花の幻影 飯田 庸夫
 91. リングより 池田 喜重
 Space—'91風のみち 久保田正剛
 四角い年代 野中未知子
 風化されゆく層(水
 が汚れる) やまぐちかずお
 初夏の風(気—91) 笹尾 晟一
 寂秋 判 三教
 LEMON 山田 忠
 石灰工場 市川 裕康
 ノスタルジア(都会) 宿沢 浩
 ひまわり 塚崎もとえ
 作品91—1 中島 強
 青い風景(風紋) 石塚 博
 新野の雪まつり 伊藤 公二
 名栗の里 栗原 和美
 季の流れ 斎藤 孝利
 作品'91—8「空」 生地 太久
 (BARI)布を売る女 田中 繁雄
 の街 玉川 浩
 北の風(ラベンダー
 の丘) 富樫 貢平
 都会の花 八重垣逸郎
 枯木林 江川 光信
 雨の風景 小木曾雅子
 KUMIYAMA '91—8 奥谷 卓則
 朝のイスタンブール・
 19 酒井 幸雄
 アルペロッペロ祭 高橋栄二郎
 造船所のある漁港 平野 正毅
 母と子のComposition 中嶋美瑛子
 潮騒の丘 与儀 達治
 WALL(III) 竹村 晴夫
 終演 中沢 啓子
 シャトルの麥秋—
 REQUIEM— 森嶋南風子
 落花起ちて 川辺 嘉章
 祠(祭り) 対馬久世喜

平成3年美術展覧会(9月)

朝のカレル橋 宮口 観
 石油タンク 佐川 文子
 ファンタジーランド 佐久川 圀子
 北の町 渡辺喜久蔵
 水の翳り(版画) 大森 澤
 野—たそがれ(〃) 〃
 彫刻
 未来へのメッセージ 木村 廣
 風の祀り 六崎 敏光
 たなびきたる 渡辺 勝彦
 初夏の味 高嶋 文彦
 チューラの女 山崎 猛
 ゴッタの女 〃
 公害都市幻影 吉田 英智
 立座 植木 力
 〃 〃
 ある発生の形態 金田 忠
 婦人と馬 中村 輝
 双曲のフォルム 今 英男
 120×120×100 登坂 真澄
 伸 内田 源一
 太公望 佐々木英夫
 思い 張 子隆
 ボルト 番匠 建次
 牧歌 三輪 乙彦
 沙羅 内田 英
 瞳 関野 初代
 透明な軌道No.2 土屋 瑞穂
 風がはこぶもの 津野 充聡
 誘惑 中村 義孝
 二人の女の像 松本 進
 女の胸像 〃
 OTOKO 高木 一郎
 MAYU 和田 正義
 若い人 〃
 砂丘の記憶 阿部 雪子
 トルソ 〃
 EQUSS4101 大和田正人
 着衣像 多治見胤昭
 坐像 石黒 功
 廃船(A) 小山 重之
 廃船(B) 〃
 草創期III 高木 和文
 によっぽりと 岩澤 勇
 自然の風景(樹魂)91— 森島 昭道
 3
 ユティリティー-II 今井田一己
 LANDSCAPE…ガ 松井 勅尚
 バガバガバ
 PLAY OF RING 有賀 典子

裸夢(ラム) 植木 舜一
 道標 小池 郁男
 月に舞う 小林 一夫
 風におもむく 小林 達也
 初秋の味 高嶋 文彦
 UNION&DIVISION 中堀 嘉雄
 石山 福田 順忠
 メビウスの環 渡会 意士
 一水会展53回 19—10月3 東京都
 美術館
 三彩 530 勅使河原純
 美術通信 1445 紀元
 美術の窓 108
 新美術新聞 619 武田厚
 朝日夕刊 9. 24 (虻)
 東京夕刊 9. 30 島田紀夫
 日経 9. 25 瀧梯三
 出品目録(会員)
 谿声山色 小林 哲夫
 雪の観音 近岡善次郎
 サンマルタンの裏通り 田中 義昭
 赤いベストの踊り子 寺井 重三
 高原の朝 中谷 龍一
 門のある風景(コニヤ 大津 鎮雄
 ック地方)
 南阿蘇根子岳 田中 春弥
 トルソ 本山 唯雄
 昏るる祝祭都市 齋藤 政一
 集い 藤島 奨
 バリ蚤の市、冬 越後 島進
 ディナン 小泉 元生
 ふたりりか台 渡辺祐一郎
 無人灯 小川 游
 C58363 寺井力三郎
 横綱土俵入り 小松崎邦雄
 闘 中畑 岬人
 筒井 広道
 浜の人たち 小竹 義夫
 海霧がくる・ハマナシ 金丸 直衛
 咲く浜 川村 親光
 風薫る北の街 三浦 俊輔
 武蔵野早春 川上 一巳
 奥日光 深沢 紅子
 赤い服 高田 誠
 矢がすりのひと 木下 義謙
 しゃくなげ平の眺望 仲田 好江
 プチトパンションクレ 高橋 庸男
 ヨン
 静物
 薦

ふるさとの海(回天魚 雷特攻基地跡と島の子 尾崎 正章
 たち)
 赤い日ノ出 鈴木 良三
 春の眺め 真下 慶治
 ゴンドラの詩 北村 巖
 上高地 故堀 忠義
 象潟 故菅野 矢一
 黄色の葉 故名取 明德
 海ぞいの民家 井戸 三郎
 ヴェニス風景 元川嘉津美
 新緑の頃 三橋 文雄
 初秋 佐藤 進
 漁村閑日 奥田 憲三
 老画 伯 若林 利重
 黒土 篠原 昭登
 岬の見える街 鈴木 益躬
 モンマルトルの家 皆吉 志郎
 採掘夫 浅見 嘉正
 北歐暮色 吉崎 道治
 冬^が構^が 柴岡 寛保
 アフター・ヌーン 菱田 義宣
 モロッコの工房 前田 正夫
 宇和島の闘牛 越智 節昇
 宇詰めの日 兼松 寛
 空也上人を想ふ(康勝 加藤 一豊
 作に因る)
 シルクロードの印象 西川 信一
 港 飯田 福治
 大原三千院 森下 喜文
 大原女 吉野谷幸重
 湖^は北 栗林 忠男
 展覧76回 1—16 東京都美術館
 三彩 529 永井信一
 美術通信 1445 紀元
 美術の窓 108
 新美術新聞 617 村瀬雅夫
 朝日夕刊 9. 10 虻川宏倫
 東京夕刊 9. 9 宝木範義
 日経 9. 9 瀧梯三
 読売夕刊 9. 13 (川)
 出品目録(同人)
 マンゴー 小倉 遊亀
 面構(浮世絵師三代歌 片岡 球子
 川豊國溪齊英泉)
 北辺夏晨 岩橋 英遠
 月待宵 真野 満
 冬に入る(浅間) 今野 忠一
 白光のヒマラヤ 福王寺法林
 薄^{うす}日^ひ 郷倉 和子

遙 峰 塩出 英雄
 熊野路・古道(右) 平山 都夫
 熊野路・那智瀧(左) 〃
 春 雪 莊司 福
 春 到 山 麓 吉田 善彦
 幻(光に) 岡本彌壽子
 飛 火 野 森田 曠平
 山 響 松尾 敏男
 蘇州の宵月 後藤 純男
 ボトマック河畔(福沢 守屋多々志
 論吉)
 風 眩 下田 義寛
 天草四郎時貞 小山 硬
 古都鹿苑 鎌倉 秀雄
 海彦・山彦(古事記よ 月岡 榮貴
 り)
 後の月 長谷川青澄
 秋 影 福井 爽人
 海の群像 岩壁富士夫
 産山・新牧(阿蘇外輪) 伊藤 彰耳
 ラダック 松本 哲男
 羽 衣 関口 正男
 明日香心象 橘寺遠望 田淵 俊夫
 出 城 山中 雪人
 夕 照 那波多目功一
 行動美術展46回 1-16 東京都美
 術館
 三彩 529 勅使河原純
 美術通信 1445 戸田信夫
 美術の窓 107 高山淳
 新美術新聞 617 武田厚
 朝日夕刊 9. 10 虻川宏倫
 東京夕刊 9. 9 宝木範義
 日経 9. 10 瀧梯三
 読売夕刊 9. 13 (川)
 出品目録(会員)
 絵 画
 畑のピエロ 赤星 亮衛
 黙示録 '91 渥美 尚周
 南象抄 跡部 高染
 彩壁 I 阿部 直昭
 牧童 阿部 平臣
 白馬山麓四月 荒井 秀宣
 クスコの街 荒木 由三
 綺羅綺羅 '91 池田 茂雄
 拡散・響 伊藤 聡
 土の華一 '91 井上 仁
 風景 猪爪 彦一
 構成 '91 - III 岩崎 久雄
 積む(つむ) 上山 哲夫

朝の儀式 江見 絹子
 舞・翔・風 柴村 健史
 my door 大門 清次
 アルハンブラ 大熊 峻
 花実いろ華扇面歌留多 大谷 哲生
 (い)
 白山(しらやま) 大庭 祐輔
 光 輪 大森 朔衛
 人 たち 大森 重夫
 女たち・「風神雷神」 大谷 久子
 日輪の牆壁 小山内益郎
 崩 壊 加来 保
 …out of hand 加藤 信弥
 LANDSCAPE(humi- 神尾 吉夫
 dity)
 メモランダム '91(四角 河合 祐司
 の山)
 漁 港 川原 章二
 彼女の休日 神田 一明
 黒い森 菊地 武彦
 放浪家族 岸本 祐躬
 暁 木村 良
 '91 作品 0901 河内 馨子
 白い瓶 河野 通紀
 祈る人々(No. 5) 小西 嘉純
 春 小林 武夫
 白と黒の交響譜 '91 近堂 隆志
 祈 り 近藤 直行
 反射率39%の重複視一 近藤 大志
 TRIANGLE ZONE一
 IE 後藤隆平伊
 夏の夜 斎藤 真成
 地のかたち 斎藤 博
 SPACE INC. '91 笹瀬 悦子
 奥備中の夜の神々 佐藤 定
 氷雪の海 三箇 三郎
 求 9-91 下高原 進
 K氏・某日 下高原千歳
 旅芸人の唄・化粧 下平 武敏
 シジミと魚商人 '91 角 護
 維 摩 全 和鳳
 '91 ひとつと 高井 寛二
 trois Pièces 高井 道夫
 闘牛の日 高須 国之
 私設民族博物誌(野状 高田 光治
 間の飛ぶ空)
 漂(ひょう) 高橋 清
 WARABE…笑 滝川 英明
 なかのよいなかも 竹内 一
 北海道・東大雪・然別 竹内 豊
 湖 竹村 檣子
 街

海からの風 田中 茂生
 マルタとマリアの姉妹 田中 忠雄
 PLAY CAT (JULY 田中 徳喜
 SKY)
 アラブの天空 田中 稔之
 to Her-'91-6 田中 洋実
 Kの画室 田中勇次郎
 行人(こうじん) 辻 親造
 アルファマの裏窓(リ 辻 司
 スポン)
 みかんの実る庭 辻 好子
 湾岸夜景 星野 和雄
 深層回廊 '91 保地 謹哉
 歩 く 堀 研
 砂漠の太鼓 前川 佳子
 仮面VIII-8-0-3 前田 悦子
 夢 前川 正木 幹夫
 青の立方体 増田正三郎
 女の部屋 '91 松田 利昭
 生きるものたち 松原 政祐
 作る人たち 丸林 時郎
 女の部屋(emotion) 南 和好
 奉納神楽 三芳 悌吉
 湖東の家 向井 潤吉
 ムラサキソウのゆめ 村岡 顕美
 Untitled 2407・91 森 康次
 跡('91-Z) 守谷 史男
 化生…時の流れに… 柳瀬修次郎
 二十歳のエピローグ 矢野喜久男
 エルフードの水売り 山田 祥三
 画室の静物(山陰の滝) 山本 朔士
 風景 山本 博康
 窓辺のひと 山森 元亀
 地の音 吉井 爽子
 位相 '91~立入禁止B 吉川 家永
 にやがにやにや 吉野 順夫
 彫 刻
 時 空・48 石井 厚生
 送られてきた「風景」 石黒 鏘二
 作品 '91-2 板谷 真吾
 室内からのボール 伊藤 勝美
 存 在 井上 昭
 太陽に(赤と緑) 井上平八郎
 とらわれた水 生島 豊昭
 和 Harmony 今村 芳展
 「ミテルナス」 岩城 信嘉
 1991-「交」 内田 栄信
 結 界 内田 晴之
 「環-I」 太田 正恒
 地のもの 大槻 孝之
 「木船歌」 小川 貴史

平成3年美術展覧会(9月)

二人の肖像	翁 観二	「fu-32-91」	村井 和夫	旅情(スペイン)	浜 哲郎
An orbital flight	鬼束 恵司	「残っていた形'91」	村井 浩	画室から ……旅立ち	種倉 紀昭
「PENT HOUSE」	岸辺 隆雄	ETHNIC I-VIII	村上 泰造	岬	深見 公道
神々よりの供物	北田 孝之	陰と影 No.5	安原 喜武	洞窟の女	赤塚 徹
鉄の歪('91-2)	木下 宏	「to,K」	八柳 尚樹	標 的	西村保史郎
“ルクソールの水上庭園からII”	小井土 満	空空漠漠	藪内 弘	散るにまかせて	桑山 範子
神々の坐	小門 光男	半閉鎖系、半開放系-A	山崎 公裕	踊るにまかせて	“
「天 滴」	小谷 謙	半閉鎖系、半開放系-B	“	陶 土 (B)	小野 昭
「旅人の碑」	小林陸一郎	起 源	湯村 光	陶 土 (A)	“
“ひつじすみで”	斉藤 徹	RUINS	横田 通	神 戸 岩	戸津 勇作
作品'91 = H. 01 (短形)	サナダ・サダヲ	主体展27回 1-16 東京都美術館		恋はメランコリー	津田 益男
「二人」-北 岬にて-	篠井 欽治	三彩 529 勅使河原純		時の化石-鴉色の花宴	山本 靖久
遠い影(海図II)	塩見 哲郎	美術通信 1445 戸田		時の化石-半月の終焉	“
サチコの木馬	白井謙二郎	美術の窓 107 高山淳		羅 綾 漂	岩織 治
「気」	進藤 裕	新美術新聞 617 武田厚		居 酒 屋 IV	大島 康子
ブリキの山	鈴木 久雄	朝日夕刊 9. 10 蛇川宏倫		塚	中川奈哥子
WAVING FIGURE 142B	建畠 寛造	東京夕刊 9. 9 宝木範義		鳥 と 女	矢野 利隆
波 面	田中 栄作	日経 9. 9 瀧悌三		大武川 出 会	賀川 忠
出口のない時間	谷口 義人	読売夕刊 9. 13 (川)		パ リ 夜 景	司 修
PLAY LAND-'91	辻 弘	出品目録(会員)		ポ マ ル ツ オ	“
「黒い森から見える朝……」	坪井 勝人	冬 の 朝	坂本 勇	左手によるデッサン	倉石 隆
SKY'91-2	常松 大純	聖ミカエルの計量機	木村 正恒	“	“
空にかける階段'91-XXXII	富樫 実	都 会	森川ユキエ	“	“
幻の降衷	戸津 侃	ながいトルソ	石井 義雄	“	“
「展開する立方体」	富田 真平	牛 を 引 く	中村 輝行	光 と 闇	松井 豊
無目的な知覚作業-fish suspended in time-	富松 幹夫	「窓 か ら」	紺野 修司	地 の 記 憶	迅町 勝治
水	新名 隆男	夏 地	森 芳雄	散歩-闇に向かって	榎本香菜子
もうひとつのプラン'91-K	西川 吉彦	大 芽	上野 実	影を売る人	松本 忠義
古代の道標(II)	西山 三郎	人 物	森田 六男	仲間たち	塚田 重明
落ちて来た種	“	女のいる風景(その2)	宮林さわ子	国境いの風景	手塚 国彦
“アンドロメダの雲は魚のお口のかたち”	野口 鎮	街は土曜日	中野 淳	インテリア	故植田 寛治
「アリア II」	能勢孝二郎	砦 像	尾崎 平次	占 う 人	故宮崎 照雄
気 楼	能勢 裕子	残 郷	佐久間義江	ノートルダム 凹	故加藤十三郎
星 群	橋本 省	望	堀内 菊二	ノートルダム 凸	“
「宇宙へのメッセージ」	長谷川 栄	OSSAN ふたり	香西富士夫	武者 泊	故伊勢 正史
「風-Signal」	馬場 美文	OSSANとひめ	“	梅	故羽原 智達
WEIGHT	原 孝	海 へ の 道	田中 淳	器のある	故塚谷恵津子
魔術師の変貌='91-7	藤庭 賢一	緑 陰・'91	加藤 勁	閉ざされた回路	故根本 章平
漂 流 物	藤本 幹夫	弧のある雑居ビル	浅野 修	利尻島をのぞむ (サロベツ原野より)	故金野 宏治
浮 遊 態	本郷 宣彦	918の雑居ビル	“	手を組む女	加藤 一
クルドの宮	松岡 阜	六月の多摩風景	大野 五郎	団地のひとたち	中川美智夫
空間の協奏	松永 勉	欠ける風景	小谷 博貞	黙 示 録	渡ヶ敷唯信
癡 市 '91-II	松本 雅之	春	磯村 敏之	暮れようとする農道	細井 憲摩
ドラマの開幕	向井 良吉	コンポジション (B)	細矢 房子	う た か た	塚田 猛昭
		な い し ょ	保坂 淳	荒野にひとり	平松 常子
		う わ さ	“	個体の発生 (A)	野本 醇
		沐 浴	小谷 良徳	個体の発生 (B)	“
		溪 谷 (春)	井沢 元一	小 樽	佐藤 善勇
				運河のある街	“

し ら べ	和 田 松 久	何 故 か	酒 井 健	羅 漢 圖(一)	田 澤 茂
静 物 I	菊 地 昇 栄 太	倉 庫 の 有 る 町	続 橋 守	羅 漢 圖(二)	〃
静 物 II	〃	虚 構 空 間(映)	筑 波 進	騎 乗 の 西 夏 王 女	成 瀬 光 男
女 達	河 瀬 う た 代	プ ラ イ ベ ー ト ス ペ ー ス	〃	西 夏 王 の 風	〃
樹	中 沢 志 朗	<景>	〃	停 滯	名 柄 禎 子
予 兆	吉 井 忠	休 息	菊 地 長 市	浮 遊	〃
風 景 A	吉 江 新 二	夏	石 川 歌 子	舞	高 木 雅 章
風 景 B	〃	TAtar—Cleopatre	八 鉢 四 郎	A Reflecting Man	玉 置 正 敏
春 の 祭 典	西 良 三 郎	根 株 の 風 景	平 沢 敏 雄	Monologue	〃
水 曜 日 ・ 風 の 通 り 道	川 手 吉	風 景 II	渡 辺 貞 之	富 士 < 夏 >	中 村 貞 夫
内 と 外	大 村 連	風 景 I	〃	胎 児 — ふ た つ の 風 車 —	大 里 光 春
沈 黙 の 海	佐 野 正 隆	独 裁 者 フ ロ ッ タ ー ジ ュ	小 野 絵 麻	胎 児 — み つ け た 風 景 —	〃
野 菜 畑 で 出 会 っ た 女	林 俊 治	氏 の 首 像	〃	惑 ひ	大 住 閑 子
夜 間 飛 行	〃	三 国 の ほ て さ ん た ち	荒 木 道 之	「 S と 」	渡 辺 恂 三
洋 燈 白 帆	八 橋 誠 滋	台 の 上 の 物	水 村 喜 一 郎	影 1991	室 田 豊 四 郎
洋 燈 飛 馬	〃	新 制 作 展 55 回 19—10 月 3 東 京 都	〃	馬 と 像 4 態	〃
対 決	関 戸 伸	美 術 館	〃	寝 釈 迦 の 渡 し	安 田 巖
憂 色 を 刻 む	花 原 寿 美 恵	三 彩 530 勅 使 河 原 純	〃	風 の 砦	瀬 戸 英 樹
過 疎 地 帯 '91—2	木 村 栄 治	美 術 の 窓 108	〃	風 の 砦	〃
岬 の 祈 り	長 尾 和	新 美 術 新 聞 619 武 田 厚	〃	ギ タ ー を 弾 く 少 女	竹 村 和 夫
行 (ぎょう)	前 田 孝 造	朝 日 夕 刊 9. 24 (虻)	〃	伊 太 利 亜 ノ ー ト '91 (マ	宮 田 保 史
「 底 に 見 え る も の 」	前 田 進	東 京 夕 刊 9. 30 島 田 紀 夫	〃	ン ト ヴ ェ)	〃
人 の い る 画 室	中 西 幸 司	日 経 9. 27 瀧 梯 三	〃	伊 太 利 亜 ノ ー ト '91 (ポ	〃
座 る 女	遠 津 泰 喜	出 品 目 録 (会 員)	〃	ジ タ ノ)	〃
山 の 田	新 井 久 雄	絵 画	〃	ピ ノ キ オ の い る 仕 事 場	福 島 ま ゆ 子
ディナータイム I	結 城 智 子	告 別	麻 生 征 子	狐	〃
逃 げ る I	〃	土 遊 び	高 岸 昇	天 上 の 詩 '91	飯 田 四 郎
斜 陽 の 鉱 山	竹 下 光 士	木 遊 び	〃	海 辺	小 林 義 範
寂 II	中 村 芳 雄	Portrait—Mr. K	堀 越 政 寿	遺 さ れ し も の へ '91—2	木 下 和
'91象<しょう>B	柏 木 喜 久 子	Portrait—Mr. Y	〃	遺 さ れ し も の へ '91—1	〃
'91象<しょう>D	〃	東 子	加 藤 貞 子	K	金 本 啓 子
廃 坑 ・ 残 さ れ た 物 I	丸 谷 恵	野 の 王 宮 — 赤 い 虫 塔	佐 藤 柳 逸	I	〃
北 の 証 跡	〃	ライフ「後かたづけ」	金 森 幸 司	風 立 つ Enkhuizen	安 保 健 二
七 月 の 室 内	朝 森 武	ライフ「読書」	〃	塔 の 有 る 運 河 Enk-	〃
淡 々 と し た 生 活	〃	遊 化 — FIRENZE—2	藤 原 眸	huizen	〃
集 散 す る 円	関 晴 明	遊 化 — FIRENZE—1	〃	「 叢 ・ 路 傍 」	太 田 國 廣
い の り	北 村 尚 史	傀 儡 師	糸 田 玲 子	「 叢 」	〃
瀟 遙 回 帰	与 志 崎 朗	笙 の 色	〃	洗 濯 女	荻 太 郎
盛 越 川	宮 武 純 一	通 り 過 ぎ た 風 景	櫃 田 伸 也	サ ー カ ス	〃
跡	〃	通 り 過 ぎ た 風 景	〃	胡 同 夏 日	張 替 眞 宏
時 流 構 造 (超 生 — I)	佐 賀 勝 美	時 間 (A)	有 田 守 成	胡 同 佳 日	〃
時 流 構 造 (超 生 — II)	〃	時 間 (B)	〃	サ ー カ ス (四 曲 屏 風)	佐 藤 泰 生
サ ー カ ス	田 中 朝 庸	椅 子 と 樹 ヲ	亀 本 信 子	丘 の カ テ ド ラ ル	尾 崎 幸 雄
崩 壊	内 藤 純 璋	ユ ニ コ ー ン の い る と	〃	公 園	〃
合 角 — 1991	小 菅 光 夫	こ ころ	〃	五 月 の 白 馬 連 峰	柴 田 善 登
市 場	石 川 惇 一	赤 い 屋 根 の 街 (道)	児 嶋 義 一	通 用 門 の 有 る 門 兆 鴻 氏	小 松 益 喜
荷 馬 車	〃	赤 い 屋 根 の 街 (広 場)	〃	邸	〃
捕 龍	本 田 久 一 郎	化 石 (魚) A	安 宅 礼 子	ア ム ス テ ル ダ ム の 初 夏	石 川 滋 彦
森 の レ ク イ エ ム '91	中 島 佳 子	化 石 (魚) B	〃	黄 色 い 鳥	脇 田 和
「 ニ イ ハ オ ! 」	塩 水 流 功	ひ と と き	関 屋 俊 彦	秋 色	〃
		楽 人 た ち	〃	ア ト リ エ に て (B)	風 間 完

平成3年美術展覧会(9月)

アトリエにて(A)	〃	THE FOUNDER—	〃	舞	い	一色 邦彦
漁 村	佐々木一郎	'91—B 新しい出発	〃	或るチェロリストのイ	メージ	伊東 隼
アトリエの二人	伊藤 継郎	空白 '91—1	柴田 俊一	寒山 拾得		伊藤礼太郎
静物・トマト	赤穴 宏	ネガティブな風景—91	山内 秀臣	くによし(試作)		大桐 國光
静物・スイカ	〃	寄 る	神谷 幸子	虫		大国 丈夫
HARVERD SQU-ARE	故佐善 明	丹	〃	童話の世界	〃	〃
Bobの教え子達	〃 〃	零 度 91—11	木嶋 正吾	豊かなる大地へ		河原美比古
PLASTIC FLOW-ER AGE	〃 〃	零 度 91—12	〃	生命の川		北郷 悟
となりのStill life	紺野 五郎	録 91—6	石田 琴次	わ む		久保 制一
生と死の儀式	角 浩	録 91—7	〃	凸と穴の概念'91		児島 幸雄
冬 日	古茂田美津子	基地の風景A	鎌田 正蔵	'91. 女		坂井 彰夫
女とインコ	服部和三郎	基地の風景B	〃	立つ女 '91		桜井 敏生
鳴門Song(渦潮と女)	〃	勲 章	荒井 茂雄	お っ ぱ	〃	〃
女とチューリップ	〃	ロボット	〃	青年の首 '91		〃
冬の陽	内田 武夫	P. から F.	〃	爽		佐藤 忠良
人形のいる部屋	谷上 信博	花 嫁	〃	画家・又造	〃	〃
冬陽 淡く	柏原求一朗	火まつり(歎盡No.5)	中村 徳守	阿 Q		篠崎 明雄
冬の斜面	〃	そっけない弦	江戸 健	哭		清水 良治
朝ぼらけ、パリ	寺戸 恒晴	記憶の断片	〃	羚 羊		下川 昭宣
パリの教会(サントシャペル)	〃	稜 線 '91	成田 真澄	訶 梨 帝 母		菅原 安男
ヴェニス	筒井 明	山 稜 '91	〃	風が残したかたち		高橋 清
運 河	〃	浮いた6つの風景	岡崎 紀	あの日、あの時		高橋 柗旺
草原のダンス	松田 穰	歴史との対話—'91—A	桑原 佐吉	華 香		高橋 米
大 聖 堂	野村 昭雄	歴史との対話—'91—B	〃	石の風景		瀧 徹
河と聖堂	〃	啓(ひら)かれたまち	福島 誠	木 洩 日		田中 昇
ベニスの広場	丸山 正三	私の手 No.1	丹羽 和子	'91 夏		田村 史郎
馬屋の家族	〃	私の手 No.2	〃	綾	〃	〃
鉛色の港	大國 章夫	白 い 点	富岡惣一郎	あまりにも白い雪の日		照井 栄
夕空晴れて(友 梅田 大介に捧ぐ)	〃	黒 い 線	〃	浮		長澤 市郎
古 歌	斎藤 正夫	曼茶羅<輝かきものへ>	橋本 武	野にねまる		中村 誠
VOICE OF TIME	〃	祭のあと	糸田 芳雄	墨相の風景'91—II		橋本 裕臣
漁村の片影91—1	伊藤 昌夫	祭.	〃	遺されしもの…		濱岡登美子
ピラミッド(エジプト)	松浦 安弘	三つ以上(II)	床枝 清	ゴルゴダ		船越 保武
エドフ神殿(エジプト)	〃	三つ以上(I)	〃	「しまの歌」No.1		細川 宗英
SANKAKUYAMA	加藤金一郎	白い矢印と黒い円	高津 鐵朗	「趾」 No.2		〃
旅・卓上。	麻田 浩	赤と青の蝶番	〃	「趾」 No.4		〃
信仰の時代VIII フィレンツェE	太田 久	泡	桑田 道夫	望		森田やすこ
オペラ・ノート	佐野 ぬい	(黒の風景)談	深尾 庄介	K 氏 像		吉田 大象
西風のみたもの	若松光一郎	地球 蝕	近藤 茂	少女 頭 像		〃
時 空	〃	風座の流星	〃	魚 見 瀬 戸		吉田 正浪
顔. 犬. 鳥.	猪熊弦一郎	吟 風 抄	行木 正義	方の 構 図		渡辺 隆根
ヴィナスと犬	〃	彫 刻	青木三四郎	北 の 夏		雨宮 透
かたち A	瀬島 好正	MEMORY	芥川 永	しょういつあん		〃
かたち B	〃	遠くの声(4)	阿部 誠一	「風の舟」		石川 浩
風 '91—K	熊沢 淑	少年(腕を組む)	〃	青 い 息		石松 豊秋
THE FOUNDER—	鶴見 雅夫	じゅんこ	阿部 米蔵	泳(ei)		市川 悦也
'91—A 新しい出発	〃	立てる鳥静かなり	五十嵐芳三	首輪のない犬		白井 佳夫
		結 び 目	〃	マ ダ ン		呉 昇一
		結 び 目(石)	〃	京乃大原女像原型		岡本 庄三

球体の訪問	小田 襄	優 景	桜井 玲子	投 影	福嶋淳志郎
立つ。	掛井 五郎	チョークストライプ	白石 勝彦	浜 の 娘	西 健吉
何処へ	加藤 昭男	玉のある柩	白石 裕	開 園	久保 繁造
東の街へ	〃	あかりの彫刻	杉山 明博	子供が帰る	長谷川正義
空	江田 正盛	〃	〃	そよ風	伊東 俊平
観	〃	映	十川 真紀	ブシケとアモール	原 良次
女の首	小坂 圭二	TUBULAR LINK	谷 浩二	街の野菜売り	佐々木宗一郎
男の首(使徒ヨハネ)	〃	在り方 X-4	中野 威	海 峡	西野 嘉斎
夢	酒井 信次	SPACE '91 K 空間	日高 單也	千曲先生笛を吹く	野村正三郎
生、	酒井 良	への誘い「風の門」	藤本 經子	おいしい水	東郷たまみ
幽霊念佛	寒川 典美	名のない組織'91	降旗 英史	アクエリアンPart 2	小川以久男
みやまいの御	〃	空中のオペリスク	森 聖	Noël 近く	高野 譲
若き立像'91	笹戸千津子	D の 樽	森 史夫	北国 の 詩	園田 郁夫
ユミ	〃	二 舎 卓 一	山下勘太郎	佳 人	冬島大二郎
ベルソナ	佐藤 裕司	未 定 II	二科展76回 1-16 東京都美術館	晩秋の山麓	栗山 淳
二人坐像	城田孝一郎	三彩 529 勅使河原純	美術通信 1445 海老	バカンスは愉し	藤田 慎治
暦 '91-22	杉山 惣二	美術の窓 107 高山淳	新美術新聞 617 武田厚	馬 図	片岡 洋一
邪宗門	鈴木 徹	朝日夕刊 9. 10 虻川宏倫	東京夕刊 9. 9 宝木範義	風 景	スベトラナ・ルセフ
風のフォルム	須藤 博志	日経 9. 10 瀧悌三	出品目録(会員)	白 い 風 景	〃
そりのあるかたち'91	澄川 喜一	絵 画	京 舞	教 会	松田 朝旭
リズム(アフリカ)	田畑 一作	京 舞	鶴岡 義雄	カマガヤバシドリーム	佐久川和夫
柳沢氏	〃	6 人 の 姿	吉井 浩	Le CHAT	中山 三郎
牛にのって	田村 興造	静物と二人	月館 れい	遙	松室 重親
マエストロ	〃	曲馬団の女王	寺田 竹雄	葉子の肖像	今井ロチン
化 石	丹下 寿一	石 組	吉村 勲	花扇とかむろ	猪田 七郎
植物空間V III	土谷 武	坂のある町II	天野 三郎	大地を行く	大隈 武夫
木 に	富松 孝侑	トロカテロ	織田 広喜	早くお家へかえろう	西村千太郎
星 降る	中井 延也	エチュード	伊庭新太郎	荒れる海	小島 詰治
ふるさとの夢I	中垣 克久	刻まれた時のなかから	中原 史雄	「白い船・少女・天使」	文田 哲雄
ふるさとの夢II	〃	異国の饗宴	狩野 守	巴里曲馬団の日記	小玉 光雄
中沢晃三氏	西 常雄	S O L O	伊勢谷 圭	村の眺め	馬場 一郎
デンティスト横田氏	〃	市場(TLACOLULA 3)	安藤 幹衛	パティオ・トゥレス	木戸 征郎
鳥 '91	番浦 有爾	晴れゆく野	石附 進	世紀末の革	松任谷國子
夏の胸像	平山 隆也	削	長谷川陽三	タスコの夜(メキシコ'91)	伊藤 高義
風 蝕	藤森 民雄	旅回廊(シャルトル)	黒川 彰夫	グリーンの森(人々)	犬童 次夫
長男誕生	細谷 泰茲	女たち	山田 達雄	雨の舗道	江崎 栄彦
つま先	麦倉 忠彦	奥久慈	服部正一郎	ギャルと江ノ島	末光 利夫
横たわる三角	山縣 寿夫	公園散歩(リュクサンブール公園)	福島金一郎	花の構図	保科 友江
北欧の女性	山本 恪二	山麓の風景	青山 龍水	北の馬・西の馬	戸川ふみ子
夜・空のかなたから遠雷がする(エチュード)	山本 常一	市場オコトラン(メキシコ)	吉井 淳二	メキシコの火山(パリクチン)	鳥取 政昭
スペースデザイン	麻田 脩二	高原の静物	鷹山 宇一	海への軌跡	吉田 正雄
WORK S-1	今村 敬子	菩 薩	山尾 薫明	風 炉 の 前	新田 稻実
Prismatic Space B	小野かおる	波止場の花売り	藤井 二郎	山下公園	倉橋 寛
茶壺に追われてとっぴんしゃん	小野 襄			だんらん	ベル・串田
遊居'91ART FAMILY(Design Museum)	尾埜 行男			ブロムナード	西田 龍子
位相 Sun-Dial	佐伯 和子			初秋の沼	故池上 丁一
スクウェア	〃			モジリアニの美しき家婦	故中原 実

平成3年美術展覧会(9月)

ビーナスの誕生	故中原 実	緑 蔭	萩原 寛子	ひなげしのように	〃
作品	〃 〃	球のある静物	梅村 孝之	平成の慈母観音III	長谷川雅司
花香	増田 孝	黒の風景	増田 勉	雲のかたち	登坂 秀雄
樹霊(こだま)	夏 竹内 清	風奏 '91	瀧澤 賢福	環	古久保三郎
ビエロ遊園地	佐藤 睦郎	飄	立山 崇	翔 揚	小山 由寿
回想の海	目野 順也	風 邪	藤川 章造	面 No.13	倉沢 実
文明の跡	井坂 忠	アンティークな風景	中井 史郎	月に吠える'91	手塚登久夫
イタリア、シェナの家	伊藤 昭蔵	ある日の肖像	吉井 英二	青い風	池川 敏幸
族		イン・ドリーム	立松 富雄	とびたい・ガルダーの	細井 良雄
カタカリダンス	吉野 正明	日記(夏休み)	宮村 長	ように(平成三)	
「露店・V」	福田 輝	風 土	尾崎 功	気韻の柱	齋藤 顯治
薦の館	西村 龍介	宮浦漁港	池松 末人	新 生	日高 正法
まつりの日(オクトー	森 茂子	働・NAGEKI	濱田 進	森の詩	藤巻 秀正
パーフェクト)		月海人魚	澤山 卓爾	朝のシャワー	三井 大清
北の海辺	田中 良	東京パッサート	土師 孝行	森の幻影	高須賀 桂
秋 雨	栗原喜依子	小袖(まりを追う)	阿 美代子	FEMININ	三國 恭三
流 音	佐藤 成一	慈 光	佐伯 輝一	幸	小鹿 尚久
スナック	高橋 三郎	彫 刻		憂愁の時II(地球の涙)	須賀野チイ
湖南想春	亀尾 従道	風に吹かれて	市川 明廣	オットロカIII	前田 忠一
光と影	芳野 二夫	恬 淡	綿引 道郎	在る形	飯田 艇三
花を抱く女	香川 猛	木 偶 '91	安田 正子	獺 祭 III	宮越 洋子
滞 船	古川 益弘	風景の中の女	日高 頼子	佇 む	吉岡 侃
夏 祭 り	松井 敏郎	風と鳥と少年たち	淀井 敏夫	一条の布	松下 隆治
競 う	有水 基雄	夏の終り'91	吉野 毅	無明(むみょう)	乗松 巖
彩 虹	安食 一雄	憩えるマンドーラ	工藤 健	芽吹きするとき	池田カオル
海想譜'91(遠い日に)	植地 貞夫	石 の 花	河合 隆三	日 本 海	河野 孝治
ガンジスの沐浴	橋本太久磨	懸 垂 線	小泉 勝雄	トルソー	木村 敏
死者の船(海王記)	北爪 三男	野 の 夢	岡本参千峯	結 =立=	竹内 正治
カステーリヤ回想	宮腰喜久治	夢 追 人 II	西村 文男	由美子の森	水島 道雄
ながさき	中川時之介	つくづく てんてん	小田 信夫	モモイロペリカンが来た日	島田紘一郎
初夏・休耕田No.6	秋吉 資夫	風	大平 隆洋	WIDE OR WHITE	〃
A・VE MARIA	阿部 盛有	光と風と夢	河野 孝治	ツイストリング	千本木康亘
[MAY]		土の中にありしもの	前田 耕成	for sky	田村 了一
おとづれ	陣野 重康	スパイラルリング#3	木戸 修	海原越えて	阿部 鷲丸
白いバックのある静物	向井 實	森	西川 利夫	倫	小柳 裕紀
港	田島 明芳	orbit 91° オーロラ	小林 亮介	方形の対話 線の跡	須賀 通泰
雪 月	木村 清敏	時	杉本 繁	宇 宙 へ	三水 弘
縄 文 桜	野口 徳次	Nausikaa—扇状地	鷺崎 直子	泉	手塚登久夫
Wind	相澤 和郎	INSIDE, OUT CBG	菅原 二郎	童 心	岩田 有規
絆	勝野 浩一	—2	西村 貞雄	負の構造△△	吉田 二郎
drem. of. field	相澤 道子	礁 一 調 べ	吉田 二郎	とびたい・ガルダーの	細井 良雄
リオの海風	新開 盛寿	負の構造△△	竹田 光幸	ように(平成二)	
峠	野津 滋生	五 思	番匠 宇司	石筍(めざめる時)	佐々木憲章
poly phony	一乗 清明	若 者 の 像	太田 和夫	デザイン	
神への貢ぎもの	永井 忠雄	相	岡村 謹史	藤 重信	山本 肇
都市曼陀羅火砕流之図	町田 亨	Eolia	須賀 通泰	田澤 清見	岩崎友太郎
室内 '91	鈴木 幹夫	方形の対話91	堀江しづ子	竹内 和夫	須藤 治子
画室にて	岩井 昭	メッセージ	岩田 有規	山崎 達雄	渡辺 八郎
花の丘	赤羽 恒男	三角形の記憶	鹿野 幸子	高橋 正	磯部 荘吉
鳥を呼ぶ	杉浦 正美	未 来		阿部重太郎	佐々木正光
作品('91)	田中 睦子				

龍口 清二
 高山 一政
 京田信太郎
 関 豊
 林 明伸
 縄田 健次
 新開 東子
 吉田 育生
 大西 範明
 大橋理一郎
 新井 晶雄
 榛澤 照生
 村井 滉
 新井 良治
 多留 利治
 石綿 敏彦
 鳥越 修治
 鈴木 照三
 桶田 隆一
 今村 昭秀
 サトー 茂
 酒井 布二
 小幡 堅
 宇夫方康夫
 小杉 道久
 阿地 知木
 古井 陸児
 谷口 淑子
 山本満州男
 佐藤 待子
 安永 和夫
 田辺 幹夫
 松永 泰明
 増田 莞二
 江口 彰
 今福 勝也
 尾形 千種
 蝶野 篤孝
 三浦三知夫
 吉川 文夫

浜本 博司
 松本 篤子
 森 昭夫
 田野 勝
 多田 晋
 小穴 秀麿
 浜村 純隆
 柏谷 雅男
 青木 隆吉
 幹田 陽彦
 川田 雅信
 玉田 信行
 曾我阿嬉子
 吉田 隆至
 岩田 明
 杉山 誠
 堀川 佳英
 小関はるみ
 名手 芳之
 井上 彪
 涌波 秀夫
 須田 宮生
 宋 俊朗
 中馬師津夫
 栗木しげる
 月山 勝城
 末永 鐵男
 野上 勝平
 勝田 宏
 紀藤 虎一
 下尾 周男
 篠塚 信彦
 鎌田 勝美
 西中 勝巳
 坂本 昌久
 新屋 幸彦
 守屋 賢亮
 河辺 一周
 工藤 剛
 淵上 政利

青山亘幹展 10—12月3 高島屋
 三彩 532 大須賀潔
 新美術新聞 617
 赤の情景展 29—12月29 メナード
 美術館
 美術の窓 108
 赤松麟作展 8—12月5 岡山県立
 美術館
 岡山県立美術館ニュース 15
 宮本高明
 美術の窓 107
 秋の東方展 8—13 ロイヤルサロ
 ンギンザ
 三彩 531
 美術通信 1449 戸田
 安達時彦展 24—31 日動画廊
 繪 332 安達時彦
 美術の窓 108 (淳)
 安達時彦展—昭和会賞受賞記念—
 24—31 日動画廊アネックス
 美術の窓 107
 油野誠一展 21—11月9 始弘画廊
 新美術新聞 618
 アフリカの染織展 22—12月6 京
 都国立近代美術館
 視る 292 井関和代
 “ 293 “
 安部安人作陶展 29—11月2 壺中
 居
 アート'91 136
 陶説 465 福田旻
 アメリカンネイティヴドローイング
 展 8—30 パルコギャラリー
 芸術新潮 42—12
 アンブレラ・プロジェクト展 9—
 29 茨城県常陸太田市
 朝日夕刊 10. 1 (虻)
 “ 10. 9
 “ 10. 22 (三)
 東京夕刊 10. 9
 日経 10. 12 宝玉
 毎日 11. 8 中原佑介
 読売夕刊 10. 9 芥川喜好
 “ 10. 23 (川)
 池野史朗洋画展 10—16 近鉄(上
 本町)
 新美術新聞 618
 石川県の工芸展 10—27 石川県立
 美術館
 石川県立美術館だより 95

石本正素描展 10—15 大丸ミュー
 ジアム(東京)
 美術の窓 107
 磯部行久展 14—11月9 南天子画
 廊
 芸術新潮 42—12
 朝日夕刊 10. 25 (三)
 毎日夕刊 10. 29 三田晴夫
 井高昇山作陶展 16—21 小田急百
 貨店ハルク
 美術通信 1449 戸田
 新美術新聞 618
 井田彪展 7—19 愛宕山画廊
 A&C 18 安來正博
 一線展42回 5—14 東京都美術館
 三彩 530
 美術通信 1448 海老
 美術の窓 109
 一創展14回 22—27 東京セントラ
 ルアネックス
 三彩 531
 美術通信 1450 戸田
 伊藤彬軸装と屏風開廊記念展 28—
 11月9 古心堂
 新美術新聞 619
 移動ギャラリー第1回群馬県立近代
 美術館展 12—28 群馬県立東毛
 学習文化センター
 群馬の森美術館ニュース 66
 伊藤三喜庵展—現代建築空間への墨
 水画— 8—16 和光ホール
 チャイム銀座 130
 美術通信 1449 紀元
 伊藤雄志陶展 4—13 セラギャラ
 リー(常滑)
 陶説 465 澤田由治
 今泉今右衛門展 24—29 松坂屋
 (名古屋)
 陶説 466 澤田由治
 今泉篤男と椿会の作家たち展 7—
 20 資生堂ギャラリー
 みづゑ 961 生尾慶太郎
 美術の窓 107
 岩戸敏彦油絵展 29—11月4 三越
 美術の窓 108
 植木孝二展 7—13 ギャラリーミ
 ヤハラ
 月刊ギャラリー 78

10 月

青野治衛油絵展—第四回百椿抄—
 21—27 ギャラリー近江
 月刊美術 194
 新美術新聞 618
 青山歌子展 21—27 ギャラリー白
 百合
 美術通信 1450 戸田

平成3年美術展覧会(10月)

- トム・ヴェッセルマン展 7—11月
14 ギャラリーところ
芸術新潮 42—12
月刊ギャラリー 78
東京夕刊 11. 1 (T)
- 上野泰郎展 1—12 東京銀座アートセンター
美術の窓 108 (大)
新美術新聞 617
- 上野泰郎展 1—12 ギャラリーカジコワ東京
月刊美術 195
美術の窓 108 (大)
- 上橋薫展 1—14 東急
アート・トップ 125
月刊美術 193
美術の窓 101 武田厚
- ヴラマンク展 9—11月24 ニューオータニ美術館
アート・トップ 125
月刊美術 193
三彩 530
美術の窓 108
日経 10. 29 瀧悌三
- 遠藤晴夫油絵展 24—11月4 三越(銀座)
新美術新聞 618
- 大野隆司木版画展 10—20 セントポールギャラリー
版画芸術 74
- 大野椒高素描展 15—26 ギャラリーカジコワ東京
新美術新聞 618
- 大場伸之展 14—19 ギャラリー21+葉
読売夕刊 10. 17
- 大林正次展 28—11月2 下村画廊
美術通信 1450 戸田
- 岡崎乾二郎展 8—27 ヒルサイドギャラリー
毎日夕刊 10. 15 三田晴夫
- 岡野浩二展 3—31 銀座汲美
月刊ギャラリー 78
月刊美術 193
三彩 530 岡野浩二
新美術新聞 617
- 岡村桂三郎展 24—11月4 ギャラリー鉄斎堂
三彩 531 吉賀好之
新美術新聞 618
- 小木曾雅子展 28—11月3 銀座アートギャラリー
美術通信 1450 戸田
- 奥山民枝展 21—30 アートミュージアムギンザ
三彩 533 武井邦彦
新美術新聞 618
- 小鹿尚久展 29—11月3 兜屋画廊
美術通信 1450 戸田
- 尾田龍展 1—9 日動画廊(大阪)
繪 332
- オランダ美術と日本—1680—1991展
3—11月8 サントリー美術館
月刊ギャラリー 78
新美術新聞 617
朝日夕刊 10. 1 長谷部楽爾
日経 10. 18 瀧悌三
- 折本美祢子油彩6回展 24—29 京王(聖跡桜ヶ丘)
新美術新聞 618
- クリフト・カーフ展 10—16 阪急(有楽町)
朝日夕刊 10. 9
- 笠原可雄遺作展 11—16 朝日ギャラリー(有楽町)
新美術新聞 618
- 笠原由起子クレイ・ワーク展 1—31 東京電力プラスマイナスギャラリー
朝日夕刊 9. 14
毎日夕刊 9. 17
- 片岡真太郎展 30—11月6 日動画廊
繪 332 (熱田)
月刊美術 194
新美術新聞 619
- 片山雅史展 14—11月2 ギャラリーユマニテ東京
三彩 531 武井邦彦
毎日夕刊 10. 22 三田晴夫
- 華ひらく押絵の新世界展—勝文齋の偉業— 15—11月17 野田市郷土博物館
芸術新潮 42—12
- 加藤孝造陶展 10—15 松坂屋(名古屋)
陶説 465 澤田由治
- 加藤委(つぶさ)展 7—18 ギャラリー・ブス
陶説 466 福田旻
- 加藤芳信展 1—30 ギャラリーKei
月刊ギャラリー 79
- からだのイメージ展 19—12月1 静岡県立美術館
アマリス 23 小針由紀隆
月刊美術 194
美術の窓 107
新美術新聞 619
- カルマン・シェミ・アートタベストリー展 9—21 西武スタジオ5(池袋)
アート・トップ 125
- ジュラルル・ティテウス=カルメル全版画1965—1991展 13—12月1 町田市立国際版画美術館
月刊ギャラリー 78
美術の窓 107
新美術新聞 620
毎日夕刊 11. 15 三田晴夫
- ジュラルル・ティテウス=カルメル展 24—11月30 ギャラリー五辻
毎日夕刊 11. 15 三田晴夫
読売夕刊 11. 22 (菅)
- 川喜田半泥子展 23—11月4 松屋
月刊ギャラリー 78
三彩 529
美術の窓 107
新美術新聞 619
朝日夕刊 10. 22 虻川宏倫
東京夕刊 10. 30
- 川名哲紀展 14—27 アートフォーラム谷中
月刊ギャラリー 78
- 河原敏文・ダンシング・アルファベット展 8—14 AXIS GALLERY
朝日夕刊 10. 12
- 河村又次郎展 9回 17—22 高島屋(横浜)
美術通信 1449 戸田
- きつつき版画集展 1—10 ギャラリー輝開
版画芸術 73
- 木下弘勝日本画展 16—21 小田急美術画廊(町田)
新美術新聞 618
- 木村琢一展 15—19 松崎画廊
美術通信 1448 戸田

- カジ・ギヤスティン展 17-22
阪神美術画廊
月刊ギャラリー 78
- 玉堂特別展 1-11月24 玉堂美術
館
毎日 9. 12
- 近代陶芸のモダニズム展 5-11月
10 千葉県立美術館
月刊美術 193 金田雅成
- 金曜会洋画展 23-29 ホリギャラ
リー
美術通信 1450 紀元
- 九谷金彩の美展 9-11月10 石川
県立美術館
石川県立美術館だより 96
- 国枝芳夫展 7-13 銀座アート
ギャラリー
美術通信 1449 戸田
- ロベス・クーポー展 2-22 六義
園画廊
月刊美術 195
- 熊谷守一展 25-11月24 岐阜県立
美術館
美術の窓 108 古川秀昭
" " 瀧梯三
新美術新聞 620
- 芸術と日常一反芸術/汎芸術展 19
-12月1 国立国際美術館
みづゑ 961 上田高弘
月刊美術 194 菊竹茂久馬
- 現代の屏風絵展 30-11月17 そご
う美術館(横浜)
ヴィーナス 17 多嶋田淳子
美術の窓 108
- 現代日本彫刻展14回 1-11月10
山口県宇部市野外彫刻美術館
毎日夕刊 10. 9
- 古宇田公仁展 11-20 ギャラリー
和知
アート・トップ 125
- 黒点油彩展 31-11月5 竹川画廊
美術通信 1451 紀元
- 古郡弘展 14-11月15 Mギャラ
リー
朝日夕刊 10. 26
- 古代オリエントの器—ローマガラ
スの世界展 12-27 そごう美術
館(横浜)
ヴィーナス 17 河田敬子
美術の窓 107
- コタボ展 1-19 高輪画廊
新美術新聞 618
- 小林健二展 28-11月14 ギャラ
リー椿
月刊ギャラリー 79
- 小宮彌栄子展 29-11月10 相鉄
ギャラリー(横浜)
美術の窓 108
- 小森邦衛漆芸展 16-28 西武アー
トフォーラム(池袋)
美術の窓 107
- 小森邦夫展 1-6 三越
美術通信 1447 戸田
- クロード・D=ゴモン花を描く展
7-19 インターアート
美術の窓 107
- 斎藤義重展 1-26 東京画廊
芸術新潮 42-11
東京夕刊 10. 8 (K)
- 斎藤紅一油彩展 21-26 資生堂
ギャラリー
美術の窓 109 (大)
- 斎藤真一展 5-11月4 倉敷市立
美術館
アートセンターNEWS 12月号
新美術新聞 617
- 坂井俊一展 12-31 ギャラリー
フォレスト
新美術新聞 618
- 坂上博章とスペイン・フランスの作
家達展 28-29 東洋ホテル2 F
葵の間(大阪)
アート・トップ 125
- 坂口紀良展 21-11月2 フクダ画
廊(大阪)
新美術新聞 619
- 砂晁会展21回 8-13 兜屋画廊
美術通信 1447 紀元
- 佐藤哲也洋画展 15-21 田中八重
洲画廊
新美術新聞 618
- 実篤と伊豆展 19-11月24 調布市
武者小路実篤記念館
新美術新聞 621
- 佐間田敏夫油画展—風景を歩く—
24-29 松坂屋(静岡)
新美術新聞 618
- ルーカス・サマラス展 13-12月15
横浜美術館
アートセンターNEWS 10月号
月刊ギャラリー 78
美術の窓 107 天野太郎
新美術新聞 618
読売夕刊 11. 1 (菅)
- エゴン・シーレ展 12-12月8
Bunkamuraザ・ミュージアム
芸術新潮 42-12
月刊ギャラリー 78
美術の窓 107
新美術新聞 618 徳田良仁
東京夕刊 10. 11 木島俊介
" 10. 14 飯田善國
" 10. 15 黒井千次
" 10. 16 種村季弘
" 10. 17 入江観
" 10. 18 水沢勉
" 10. 19 如月小春
" 11. 8 池内紀
日経 10. 18 瀧梯三
- 塩野雅樹展 3-12 みゆき画廊
美術の窓 107 塩野雅樹
- 塩脇幸四郎展 1-6 有楽橋画廊
美術通信 1447 海老
- 嶋田幾雄洋画展 10-15 ギャラ
リーアベニューコーベ
新美術新聞 618
- 島田幸一陶芸展 18-24 和光ホー
ル
チャイム銀座 130
- 清水信行展—山秀水清— 30-11月
11 西武アートフォーラム(池袋)
月刊美術 194
新美術新聞 618
- ジャパン・アート・スコラーシップ
1回展 24-11月4 スパイラル
ガーデン
新美術新聞 604
- 女流陶芸公募展25回 13-23 京都
市美術館
毎日夕刊 10. 18 田原由紀雄
白根光男展 5-27 プラザギャラ
リー(調布)
三彩 531

平成3年美術展覧会(10月)

白根光男展 22—11月1 タバンラ
ブギャラリー
月刊ギャラリー 78
三彩 531
城下るり子展 4—27 キリンブラ
ザ大阪
美術の窓 107
秋季新興展41回 8—12 上野の森
美術館
美術通信 1449 戸田
新協展34回 5—14 東京都美術館
三彩 530
美術通信 1448 海老
新構造女流5人展 7—12 サエグ
サ画廊
美術通信 1448 海老
真美術展34回 15—20 ロイヤルサ
ロンギンザ
美術通信 1449 戸田
回顧—菅創吉展 23—11月24 姫路
市立美術館
姫路市立美術館だより 32
杉本博司展 30—2月29 IBM箱
崎ビル前庭
芸術新潮 42—12
朝日夕刊 12, 21
東京夕刊 12, 13 (K)
杉本博司展 30—12月21 佐賀町エ
キジビットスペース
東京夕刊 12, 13 (K)
鈴木伴造展 15—20 昭和画廊
三彩 531
美術通信 1448 紀元
鈴木尚和・影のオブジェ展 1—10
ルートギャラリー
月刊ギャラリー 78
スタシスの仮面展—遙かなるリトア
ニアへ 31—11月19 シードホー
ル
アート・トップ 125
芸術新潮 42—12
三彩 531 スタシス
朝日夕刊 10, 16 (倫)
フランク・ステラ展 19—12月1
北九州市立美術館
芸術新潮 42—5
朝日夕刊 11, 25 (若)
スペイン・ポスター芸術展 3—15
東武 (池袋)
美術の窓 107

世界現代ガラス展 17—29 大丸
ミュージアム(東京)
朝日夕刊 10, 16 虹川宏倫
世界の民族花嫁衣裳展—桂由美コレ
クション— 5—11月4 シルク
博物館
朝日 10, 13
蒼騎展30周年記念 5—14 東京都
美術館
三彩 530
美術通信 1447 紀元
美術の窓 108
創展25回記念 4—14 東京都美術
館
三彩 530 水上杏平
美術通信 1447 紀元
美術の窓 109
大翔会15回展 21—26 東京都美術
館
美術通信 1449 紀元
高内秀剛展 20—26 現代陶芸寛土
里
陶説 465 福田旻
高木敏行の世界展 3—15 ギャラ
リー光彩(町田)
アート・トップ 125
高橋秀年展—春秋— 14—23 村越
画廊
アート・トップ 125
〃 〃 今野忠一
月刊美術 193
新美術新聞 618
武内和夫油絵展23回 29—11月3
昭和画廊
美術通信 1450 戸田
田中允展 28—11月3 画廊樹興
月刊ギャラリー 78
田中陽子展 28—11月11 ガレリー
オベラ
版画芸術 74
谷川晃一版画展 10—22 高島屋
(玉川)
美術の窓 107
谷川泰宏展 16—22 高島屋
アート・トップ 125 谷川泰宏
〃 〃 小口晃
美術の窓 107
新美術新聞 618
谷口良三展 22—27 三越
美術通信 1449 戸田
ロマネスクの道—谷本亮輔展 29—
11月3 ソニービル8F
21世紀版画 2—11 坂田登

タリ展 10—11月17 三越美術館
(新宿)
月刊ギャラリー 78
美術の窓 107
新美術新聞 617 末永昭和
朝日夕刊 10, 17 (Q)
日経 10, 18 瀧悌三
近馬治洋画展 14—22 創彩画廊
アート・トップ 125 近馬治
月刊ギャラリー 78
司修装幀原画展(小川国夫文学展)
29—11月4 煥乎堂(前橋)
朝日夕刊 11, 13 (允)
フランソワ・ディザルニ展 14—23
ギャラリー毎日
アート・トップ 125 水上睦男
フランソワ・ディザルニ展 14—23
ギャラリー毎日神保町店
美術の窓 107 松原俊朗
マルコ・ティレリ展 28—11月23
ギャラリーセラー(名古屋)
アート・トップ 125
美術の窓 108
當間久夫展 14—20 アートミュー
ジウムギンザ
美術の窓 107 編集部
當間久夫展 21—11月9 ギャラ
リーアートアルファ
月刊ギャラリー 78
登坂秀雄展 28—4月30 近代造形
ギャラリー
芸術新潮 42—12
美術の窓 108
利根山光人—世紀末の黙示録—展
11月 キッドアイラックアート
ホール
読売夕刊 11, 21 (川)
富本憲吉展 1—11月24 東京国立
近代美術館工芸館
現代の眼 443 柳原睦夫
〃 〃 山本茂雄
三彩 529 長谷部満彦、増田三
男
淡交 549 諸山正則
新美術新聞 617
朝日夕刊 11, 1 (虹)
友田智恵油絵展 9—14 小田急百
貨店ハルク
月刊美術 193

ミシェル・ドラクロワ'91来日記念展 12—16 新宿ルミネ
月刊美術 193

中野光雄展 8—13 ギャラリーマロニエ(京都)
三彩 531 吉賀好之

中野嘉之展《流》 24—11月4 有楽町アートフォーラム
アート・トップ 125
美術通信 1450 紀元
美術の窓 109 (淳)
新美術新聞 619

永森信一郎展 20—26 交通会館
美術通信 1450 紀元

70年会展22回 7—12 文藝春秋画廊
美術通信 1448 戸田

日本画秀作展(前期) 4—11月24
広島県立美術館
探美 59 (K)

太陽と風のうた—ニカラグア素朴画展 7—13 世田谷美術館
朝日夕刊 10, 17 (Q)

西川光三展 14—19 シロタ画廊
朝日夕刊 10, 18 (蛇)

西瀬戸近代美術展 4—27 広島県立美術館
探美 59 (角田)

20世紀・日本の絵画展 12—11月24
ふくやま美術館
新美術新聞 618

日本表現派展35回 5—14 東京都美術館
三彩 530
美術通信 1448 戸田
美術の窓 109

音色の会展2回(藪内佐斗司、玉川信一、千住博) 16—25 岡崎画廊
美術の窓 109 (大)

永実陶節作品展 1—8 富士美術サロン
新美術新聞 615

レオ・バシリコ展 31—11月4 ニホン画廊ショールーム
21世紀版画 2—10 (編集部)

畑中優展 17—22 紀伊国画廊
月刊美術 195

鉢呂祐二着色写真展 3—15
ニューアオヤマギャラリー
アート・トップ 125

巴東会展4回 31—11月5 高島屋
月刊美術 194 瀧悌三

花の器展 15—11月30 草月会館
朝日夕刊 10, 3 (倫)

ホセ・ハネカス展 10—31 ギャラリープロモ・アルテ
新美術新聞 618

母里聖徳展 15—12月1 ギャラリーアート倉庫
三彩 532
毎日夕刊 11, 29

林武史展 2—11月1 エスペース
毎日夕刊 10, 15 三田晴夫

林俊彦油絵展 25—30 東急
美術通信 1450 紀元

林壽男油絵展 7—12 下村画廊
美術通信 1447 戸田

原三佳恵展 16—26 ギャラリーブチフォルム(大阪)
新美術新聞 618

パリを描いた画家たち展—佐伯祐三と4人の画家のパリの青春— 4—27 長崎県立美術館
デ・アルテ 8 徳山光

秋のエクセレンス巴里展 25—11月22 ギャラリー木村(大阪)
アート・トップ 125

パリに魅せられた日本の画家たち展 1—6 三越
日経 10, 4 瀧悌三

“10×10=∞”バルセロナミニチュール国際版画コレクション 4—9 阪急(大阪)
美術の窓 107

東山魁夷展—わが旅の道— 31—11月12 大丸ミュージアム(東京)
三彩 528
日経夕刊 10, 30 東山魁夷、榑泰幸

美少年の系譜展 3—12月25 弥生美術館
美術の窓 107
朝日夕刊 11, 21 立花真紀

肥前の色絵—その始まりと変遷— 19—11月24 佐賀県立九州陶磁文化館
デ・アルテ 8 宇治章
新美術新聞 619

HIDE NASU展 20—11月22
APTギャラリー
月刊ギャラリー 79

平山郁夫シルクロード展 29—11月16 小川美術館(弥生画廊新館)
新美術新聞 618
美術の窓 108

深見陶治展—香炉— 24—11月5
西武(有楽町)
陶説 465 福田旻

福田繁雄—磁気は笑気—展 23—11月8 光悦洞
月刊美術 194

福田美蘭展—動く絵— 24—11月5
西武(渋谷)
美術の窓 107

バリ—フラナガン展 31—12月6
フジテレビギャラリー
美術の窓 108
新美術新聞 621

ブラントン生誕150年記念展 10—1月26 横浜開港資料館
朝日夕刊 11, 14

ドイツ表現主義 ブリュッケ展—新世界への架け橋を夢見た美術家たち— 19—12月8 目黒区美術館
新美術新聞 619
美術の窓 108
日経 11, 20 瀧悌三
毎日夕刊 10, 17
〃 11, 26 矢内みどり
〃 11, 27 〃

ヤメウ・ブレンサ展 25—12月20
ビーエスギャラリー
月刊ギャラリー 79

モンティエン・ブンマー展 16—11月3 国際交流基金アセアン文化センター
月刊ギャラリー 78

ベオグラード国立美術館展 25—11月4 山口県立美術館
天花 50 高田美規雄

ロイ・ベッサー展 10—13 ニホン画廊ショールーム
21世紀版画 2—10 (編集部)

ヨーゼフ・ボイス展 26—11月30
カイヤOXYギャラリー
美術の窓 108

平成3年美術展覧会(10月)

- 堀研展 3—8 紀伊國屋画廊
アート・トップ 125
美術の窓 107
- 堀浩哉近作展 9回 10—12月1 国立国際美術館
美術の窓 107
朝日夕刊 11, 19 (三)
毎日夕刊 11, 1 三田晴夫
- 堀浩哉展 28—11月9 村松画廊
毎日夕刊 11, 1 三田晴夫
- 堀文子展 16—28 そごう(川口)
新美術新聞 619
- 堀本恵美子作品展 10—22 アートギャラリーK 2
月刊ギャラリー 78
- 増田ファミリー展 29—11月3 銀座タカゲン画廊
美術通信 1450 紀元
- 松井文庫の精華—その歴史と美術—展 25—11月24 八代市立博物館
未来の森ミュージアム
デ・アルテ 8 山崎撰
- 丸畑豊展 14—19 美術家会館画廊
美術通信 1448 戸田
- 三沢忠油絵展 17—22 松坂屋(銀座)
美術通信 1450 戸田
- ミーム・プール展 9—11 小原流会館
陶説 465 福田旻
- 宮川敬一展 3—20 三菱地所アルティウム(福岡)
デ・アルテ 8 中村淳子
- 宮坂健展 29—11月10 三越
アート・トップ 125 宮坂健
美術の窓 107
- 宮嶋喜久夫展 31—11月4 ブランタン銀座アートギャラリー
美術の窓 108
- 宮トオル展 16—21 小田急百貨店ハルク
アート・トップ 125
月刊ギャラリー 78
美術の窓 107
- ミレー展 3—27 京都市美術館
アート'91 136
- 三輪栄造展 1—9 益田スタジオ
陶説 465 杉浦澄子
- 魅惑のガラス展 4—11月4 空間日動美術館
繪 332
- 三輪美奈子展 28—11月2 ときわ画廊
毎日夕刊 10, 31
- 民芸の美展 5—11月10 北海道立旭川美術館
氷華 27 越前俊也
- 棟方志功作品展 16—28 東急美術の窓 107
- 恵展15回 18—23 ギャラリー絵夢
美術通信 1450 戸田
- 最上壽之展 7—11月2 SOKO東京画廊
芸術新潮 42—12
毎日夕刊 10, 24
- 自然を謳う百瀬郷志展 22—11月1 小財堂画廊
美術の窓 107
- 杜の会展11回 21—31 梅田近代美術館
アート・トップ 125
- 森兵五展 9—27 横浜市民ギャラリー
赤レンガから 10
- 森本光子展 16—22 ぎやらりいサムホール
美術通信 1448 紀元
- 柳沢紀子展 17—26 名古屋画廊(名古屋)
版画芸術 73
- 柳原義達新作展 11—11月8 現代彫刻センター
美術の窓 108 (大)
新美術新聞 618
- 藪内佐斗司の博物学的世界—本朝超人傳展 18—27 フジキ画廊モダン
アート'91 136
アート・トップ 125
月刊美術 195
三彩 529 編集部
新美術新聞 618
- 山川由美子展 14—19 ギャラリー銀
新美術新聞 618
- 山口和雄展 25—11月4 都画廊(大阪)
版画芸術 74
- 山下充展 22—29 日動画廊
繪 332 (熱田)
日経 10, 29 瀧梯三
- 山下徹油彩展 1—12 オンワードギャラリー—日本橋
美術の窓 107
- 山羽斌士展 24—11月1 泰明画廊
月刊美術 194
美術の窓 109 (大)
- 山本安朗陶展 21—29 益田ギャラリー
陶説 465 福田旻
- 山本正英展 22—31 もりもと画廊
美術の窓 107
- 結城美栄子の陶人形展 4—11月8 麻布美術工芸館
アート・トップ 125
ファーベル 26
陶説 465 前田正明
- 遊西展 3回 4—9 そごう(八王子)
アート・トップ 125
- 湯田良夫展 14—23 みゆき画廊
月刊美術 195
- ユトリロ白の時代とバリの15人展 28—11月4 マンハッタンギャラリー
月刊ギャラリー 78
- 洋画の100年展—信州を彩る作家たち 29—11月13 佐久市立近代美術館
新美術新聞 620
- 横尾忠則版画展 2—20 西武アートフォーラム(船橋)
月刊ギャラリー 78
- 横山尚人グラスデコール展 17—22 高島屋
月刊美術 195
- 吉仲正直展—恩弁— 4—26 島田画廊
芸術新潮 42—12
月刊ギャラリー 78
読売夕刊 10, 17 (菅)
- 李禹煥版画展 8—29 ギャラリー日鉞
アート・トップ 125
- マン・レイと友人たち展 19—11月17 岡山県立美術館
岡山県立美術館ニュース 15
妹尾克己

六悠会展23回 3-9 日本画廊
美術通信 1447 戸田
ワズウォース美術館150周年記念展
—ゴヤからマチスまで 31-11月
26 伊勢丹美術館
月刊ギャラリー 79
美術の窓 108
新美術新聞 615
読売 10. 22 千足伸行
読売夕刊 10. 30 菅原教夫
渡辺豊重展 11-11月9 ARTB-
OX
三彩 529 柳生不二雄
歌謡(渡部)油絵展 29-11月4 小
田急百貨店ハルク
新美術新聞 619
川端龍子と横山操展 26-11月24
山種美術館
アートセンターNEWS 12月号
月刊ギャラリー 78
美術の窓 108
絹谷幸二、ミンモ・パラデーノ2人
展 1-16 ギャラリーピク
チャーズ
アート・トップ 125 篠原弘
作山峻治と典子・二人展 17-29
ギャラリー新宿高野
東京 10. 15
加賀大樫室にあそぶ—大樫長左衛
門・加山又造・勅使河原宏展 1
-10 フジキ画廊モダン
月刊ギャラリー 78
構造と記憶展—戸谷成雄・遠藤利
克・剣持和夫<木による作品を中
心として> 2-11月26 東京都
美術館
芸術新潮 42-11
月刊ギャラリー 78
朝日夕刊 10. 5
東京 10. 11 (Y)
日経夕刊 10. 18 (宝)
読売夕刊 10. 4 (菅)
三様の視展(国司華子、梅野顕司、
佐藤健) 19-27 蔵丘画廊
(京都)
美術の窓 107

自由美術展'91 16-31 東京都美
術館
三彩 531 勅使河原純
新美術新聞 622 武田広
東京夕刊 10. 22 北澤憲昭
出品目録(会員)
絵画
蘇生神話 小野 克子
'91 作品 32 番 アオキスミエ
静物 井上 照子
風景 〃
湾岸戦争 鬼頭 暉
椅子 井上長三郎
顔 〃
室内 B 関 正和
室内 A 〃
作品 — 91 毛内 義衛
風景 久田 弘
風景 〃
ポートレート(A) 森山 誠
ポートレート(B) 〃
存在 — A 宮滝 恒雄
八月の日に 平澤 重信
休日 〃
構図 (B) 井上 リラ
構図 (A) 〃
ライオン<めす> 清水 勇
FLUCTUAT NEC M I Z Ū
MERGITUR
失われし時 笠松 昭吾
黒 (I) 池田 一末
壁 914 吉見 敏治
壁 915 〃
蒼 刃 奈良 桂
黄 刃 〃
耕作地 近藤 白徒
室内 楽 田中 秀樹
輪廻 — 916 ニシオトミジ
輪廻 — 913 〃
墳 墓 玉井 敏子
Rain Tree PM 公文 淳子
港 III 廣畑美代子
港 II 〃
床屋にて 小西 萌
作品 '91 II 田口 厚子
幻華 … 40 島津 広二
'91 — A 草薙 隆
うごめく 安部 功
作品 912 池田 和美
作品 911 〃

地 空 III 野口 高史
素朴な人 II 百瀬 博
段ボール 広瀬 敬
人間風景(9、B) 田村 啓子
樹木の像 丸山 武男
作品 4 太田 正明
紙ヒコーキ 村田 知子
黒いハート 池内 茂吉
'91 影 I 脇 正人
'91 影 II 〃
残 影 佐藤 泰子
標 2 清野 満敏
標 1 〃
生きものたち 大野美代子
朽ちていく 高木 勲
白のフーガβ 岡本 生司
白 昼 西尾 裕
星辰譜 斎藤 禮子
散 福田 須美
黒い雨 A 石井 克
安息 — '91 嘉屋重順子
海の薔薇 B 林 ヒサ
記号の変身(1) 宇都宮マリ
風色 B 金子 笹治
二人 友成 光臣
お墨付きがほしい(1) 竹下 馨
井上 裕司
虚心画像 I 〃
虚心画像 III 品川 則夫
青の影 山崎 芳直
アメニティーB 塩井 裕子
宴・E 金子 正二
WORK91-A 市橋 安治
座る人 小坂 格
悪いやつほど—1 古田由美子
Memory (月) 森田 広
echo-c 浜岡 源三
有罪 赤堀 正己
'91-5 過ぎゆく時 青木 健真
埋 葬 岡橋 繁次
かたち'90-A 高 三権
土にきる 坂内 義之
自然崇拜 I 吉田 耳浪
増殖 岡島 弘国
作品 道祖神 福寿 一三
風景'90-9 A 小倉勇喜男
線と色彩のエロス 台 伸八
風景のオマージュIII 宇野 之雅
生43.宿望。(トルコ 川村 晃夫
の弁当箱)

平成3年美術展覧会(10月)

8月9日	井戸原亮二	イカル氏のもくろみ	工藤 英胤	黒い風 9-7	十時 良
21世紀の地球よ幸なれ	三島 愛子	生命のサイクルII	菅 記昭	緑雲一原野	前田 徳
振動する、形・人(B)	神田 千里	トルソ	市川 秀光	望郷 2	滝 敏郎
振動する、形・人(A)	〃	静物	〃	作品	沢木 鈴江
シベリア パートII	山本 健司	擬態	牛尾 弘	静物	服部 与一
争	藤井喜久雄	習作 I	日名子金一郎	飛翔願望91-E	今泉 忠善
作品 M	吉岡 良広	習作 II	〃	ある風景'91-4	亘 益慧
作品 M	〃	母と子	石川 嘉一	'86-A-10	中野渡みね子
過(都市 I)	井上 一彦	無題	比田井希仁	'86-A-9	〃
風のスクリーン I-a	船木 昭子	INCARNATION	岩崎垢仁彦	アフターイメージ	高松 功
作品'91-B-II	高橋エイタロー	GAME	赤木 幸輝	91-5	兵藤 寛司
'91. 生命増殖	猪俣 彪	野の静物達	市村 麻	二人	〃
陶土	武田 仁守	蓮池 図	橋本 憲治	音楽家たち	〃
プラスまいなす	サイトートシオ	Redemption Songs	伊藤 和子	おどけるイヴ I	尾上 隆三
知	呉 日	ゆれる	鈴木 節子	おどけるイヴ II	〃
家族 N	竹生 節男	風景	広瀬 一二	虚構のなか 2	山口 柚
流	斉藤 勤也	はじまり(I)	小倉 信一	虚構のなか 1	〃
Sの風景	斉藤 正三	夜の間一髪切り一	飯塚 員	アイオ	醍醐イサム
晴れ時々雨(1)	石川 恵助	更地 B	古賀 政信	D-G-I-N	〃
(百済観音)風歴	宋 英玉	イメージ B	磯部 克己	列 B	伊藤 利夫
作品	古橋真智子	転がる	野辺 和代	消火器	六角 尚武
風土-L L	桑島 定男	変容(3)	藤村 英子	移住の条件	〃
超能力者たち	谷本 重義	還りゆく(B)	宇佐見国典	樹の影・少女	大澤 啓三
10月のポチ	大野 修	暑い日	大森みどり	すいせんの影	〃
machine-みずんなか	中尾 知子	稽古場にて-今日	竹内 弘	PORTRAIT	多胡 宏
machine-ほろんだもの	〃	バラ色の視界	平山 堯通	望郷 II	森谷 連
アクエリアス天頂	田賀 亮三	縞の証跡	笹賀 捨雄	かえれぬ 4	田垣内康夫
遺構回想	一木 平蔵	黄色い風景	村島 定児	風景 91-I	鈴木 隆弘
遺構に立つ人	〃	風景 B	岩井 紀子	心象(2)	市川 慶子
風景	澤田 俊一	ある風景	内藤マトミ	造成地	田垣内愛治
からすの生態	〃	閉鎖系 3	加古マツオ	静物	石橋 弘一
8月の人	福田 篤	予感	佐藤 昭平	大人	松本由紀子
二人	〃	人・人・人	平出 速雄	原罪 ②	末武美津子
トンボをつかまえる	美濃部民子	寸劇	三浦 慈子	ボクのヒーロー	溝口 武
女の視線	横尾 茂	無名花	坂井 廣	予言 A	齋藤 岩男
桃色の森	藤沢 喬	昆虫(C)	田島新一郎	ひろば	清水 勝
雪消(B)	中野 智	走る人	梅原たづ子	白い風	加藤 義雄
R-91-04	川森 巧	池	土田 恵子	抵抗譜 VI	長谷部 昇
「樹海へ」1	児島みつゑ	チベットからの手紙III	岡本 勝	1991・夏(1)-ロシ	よろずふきこ
「樹海へ」2	〃	伝説のある街・2	森内富久志	アへ愛をこめて-	大橋 忠幸
作品 F	八幡 健二	'91・Dummy C	〃	Little dreamer(1)	佐藤 廣子
大地の貌	伊藤 博	'91・Dummy D	吉沢 信昌	オアシスのある集落 I	石田 政義
生物の痕跡	川上 十郎	失われた時	スラチャイ	汚染された魚⑧	西沢 武徳
水府・1	石田 貞雄	「WORK B/PACHI-	ブツティク	フヌケ	井上 肇
水府・2	〃	NKO」	ランクラ	派的 I	東宮不二夫
茶色のストライプ	高橋 靖子	鳩	市村 力	骨の記憶	白水 興承
水色のストライプ	〃	象-D	八島伊津子	黒い太陽	伊藤 朝彦
ローズ・セラヴィZ	溝田コトエ	眠る	泰永修一郎	立つ	〃
ローズ・セラヴィX	〃	メモランダム91-8	梅村美登里	風化する風景	藤林 叡三

都会の眠り
残されたものII 有村 真鐵
残されたものI
砂に埋まった風景(2) 佐々木正芳
干涉圏'91-II 小澤 基弘
府道16号 柳沢 達夫
モニュマンI 村山 良一
座る人 大塚 博
花咲き 小作 青史
ハンターグラビア 小川 リエ
水浴図 絵
対話 水野利詩恵
鯨の来た頃 岡本 実
記念撮影 水出 陽平
遠い日 佐々木あゆみ
神にもなれずI 木村 恭己
眠る 的場 幹英
非(ひ) 小玉 育子
潜む 長谷川 匠
帰ってきたお父ちゃん!1990年9月 はらたはじむ
'91GAS MASK II 西沢 滋夫
田舎 竹内 稔
秋(I) 上原 宣昭
鳥と水 藤島 清平
ひまわり 西 さだ子
Silent 91-1 江原 和足
私は博物館に 伊藤 零児
あーサンチョ 森 健
ある風景III 立川 広己
S氏の願望と宝くじ 曾布川秀夫
休息 東谷 弘子
ポートレイトII 小山 勇
落下体 桜井 直子
笑うヒト 藤本 忠彦
イノベーションI 田島 和雄
樹(I) 森 美佐子
三美神 古田千鶴子
ファミリー 齊藤 昇
「浮遊する種子」 宮野 浩
人物K 児玉 晃
古代から 齋藤 國靖
黄色い風景 鈴木 新次
彫刻
ごらくトンポ 中馬 洪治
フォルム91 吉村 主税
1991 ~ 夏 安丸 信行
木のユメ'91 高野 寛
葦 青木 誠一
ポアンカレ位相 加藤 義次

天動説
ヘリアンサ 伊藤 鈞
女 井上 信道
おんな 西谷富士雄
春の詩 大槻 京子
母子像 金子 典義
とぶ(三角のある型) 飯沢 喜七
North Energie Machine 中江 紀洋
自刻像No.6 峯 孝
留学生麗さん
蝶 佐野 文夫
La donna seduta 藤倉久美子
'91 波 阿部 忠
はな896(朱赤の世界) 北村 隆博
包 岡本 勝博
捨て犬 田島 義朗
風 No.12 山本 辰昭
遠い景色 白沢 菊夫
音 隈部 直臣
M嬢像 安藤 士
砂丘 鈴木 徹
The vessll of loci 竹股 桂
歩く虫 竹本 鉄夫
あやふやな空 岡沼 淳一
D E W 杉 英行
誕生 宮原 茂
シリーズベンチトルソ 佐山 道知
シリーズベンチトルソ
ともだち('91-2) 堀尾 紀之
風の子'91-J 松本 光司
翔 '91 垣内 治雄
コンポジション 高橋昭五郎
伝(動-91) 小口 一也
颯 三島 洋人
碑 '91 島田 忠恵
世紀への溶会 中嶋 一雄
空間 T 黒坂 晴雄
BETWEEN 岡村 光哲
十月 板津 邦夫
夏の夢 渡部 一重
familia 中川 洋
コタンクルカムイ♂ 米坂ビデノリ
コタンクルカムイ♀
午後 長嶋 栄次
ハルトオカラジ 井上 玲子
絶望 man in despair 二森 騏
D.Q.シリーズ(本の中の話がことごとく真実のことと思われた) 池田 宗弘

積層による作品No.40 横山 省三
'91
風 No.7 梶原 勝
サックス 松下 元昌
と波野 堀田 清
構一 '91 中谷 唯一
創画展18回 16-31 東京都美術館
三彩 531 田中皓一
美術の窓 109
美術通信 1449 紀元
新美術新聞 622 村瀬雅夫
東京夕刊 10, 22 北澤憲昭
日経 10, 26 瀧悌三
出品目録(会員)
ウダヤギリ 秋野 不矩
春 望 浅野 均
刻の行方 池田 幹雄
浄心 石本 正
くずる 伊藤 彬
時を待つ人たち 上野 泰郎
啼く 上村 淳之
稲渕の山谷広がる 烏頭尾 精
熊野古道 大河内正夫
風 蝕 大森 運夫
記憶の風景 小野 具定
仿北宋雪景水墨山水 加山 又造
廻廊 川端 健生
人と馬の構図 菊地養之助
わたつみのいろこ 工藤 甲人
山上の都市 黒沢 吉蔵
穢土……黙(未完) 小嶋 悠司
揺れる心-習作 坂口麻沙子
幻視断層-鳥碑 佐々木裕久
残映瀬戸 佐々木 弘
晩鐘-長谷 佐藤 晨
群生 塩見 仁朗
霧響はるか 信太 金昌
巡礼の道-東の地平- 柴田 長俊
西方佛典絵図讀 高畑 郁子
野の人々 滝沢 具幸
姉羽鶴 竹山 博
遊動の人 棚橋 文子
白い光の中のひとたち 戸田 康一
水 辺 土手 朋英
地 中尾 壽男
鷺風潤声 西村昭二郎
湖畔曙 野崎 貢
靨 橋田 二郎
どんどこ。ヒャラヒャラ。ピーピー 橋本 龍美

平成3年美術展覧会(10月)

遠き花火 稗田 一穂
 北 涛 凍 雪 平川 敏夫
 あきつ野 堀越 保二
 '91 気 I 松井 和弘
 '91 気 II 〃
 めくる地中海 村松秀太郎
 那 智 毛利 武彦
 厳 冬 山 河 山岸 俊治
 夜 明 け 渡辺 学
 (物 故)
 母 子 広田 多津
 (第1回京都市展)
 (京都市美術館収蔵)
 帰 路 広田 多津
 (第2回創画展) (個人収蔵)
 想 広田 多津
 (第15回創画展)
 (京都国立近代美術館収蔵)
独立展59回 16—31 東京都美術館
 三彩 531 勅使河原純
 美術の窓 109
 美術通信 1449 海老
 新美術新聞 622 武田広
 朝日夕刊 10, 29 (虹)
 東京夕刊 10, 22 北澤憲昭
 日経 10, 26 瀧俣三
 出品目録(会員)
絵 画
 緑 地 帯 田子 英長
 愉 楽 の と き 土井 俊泰
 鹹 湖 の 夕 暮 森 通
 ガラスの中の街 中村 善種
 海 桜井 浜江
 或る光景FLORENCE 芝田 耕
 浅 い 春 世利 徹郎
 バリ・ガルンガン 入江 一子
 まつりの日
 辺 境 の 相 橘 喜久雄
 ファスト島の黄昏(沈黙の部分) 湯澤 宏
 インド石窟仏 高崎 文夫
 絡み上ぐ一操人形 松山幾三郎
 タンクのある風景 高森 明
 風 景 久保田益男
 フェミニストII'91 田端 優
 明 (出 現) 松村 薫
 十三人のこども 山田 文子
 旦 暮 齊藤 紅一
 三津浜夏富士 清水 鍊徳
 過ぎ行く日々 鳥居 敏文

丘陵秋色 斎藤 長三
 室内裸婦 斎藤 求
 春の白馬 小林 数
 山 織田 彩子
 室戸の海 妹尾 正雄
 山居の夕ぐれ 荒木 絢子
 朧 月 白鳥 三郎
 アンティック・エ・ヌーベル 足達 襄
 銀河に夢をのせ…。 大坪 権治
 夢 張 忠儀
 蝶々 堀口千鶴雄
 鳶(北見) 岡村 芳男
 ふたつのリング 柄内 忠男
 座 片岡 伸介
 十字架降下と天と人と 砂田 友治
 我—小さな島を発見す 水島 清
 現代の花 中村 節也
 蟹 氣 楼 〃
 小川のほとり少年の詩 松島 正幸
 春 声 青柳 澄佳
 ENIGMA-Venezia'91 来栖 重郎
 織 姫 松藤 真澄
 アランの谷 古賀 猛
 槐と騎馬 飯田 健治
 春の棲 水野 恭子
 背中を向ける裸婦 桜井 寛
 カルペディウム 斎藤 研
 那智瀧涼風 今井 信吾
 風化の譜 河尻 隆次
 コマーシャル・ガールの休日 竹内 晟
 ひびきあえるものたち 米原 智
 アトリエ静物 安田 謙
 Minega, 10a' 4—うら 寺島 穰
 しまの末裔たち—
 唄う人 とれもろ 絹谷 幸二
 渦の几 奥谷 博
 さくら・うし 松本英一郎
 エビキュリアン 福島 瑞穂
 旅 愁 山田 貞実
 ビエタ 馬越 陽子
 或る男の刻み 森崎 幸
 梅の里石神 佐原 光
 たそがれてミュンヘン 原 光子
 点在する絵の風景 松樹 路人
 あけぼの讃々 芝田 米三
 翔集・天橋立 林 敬二
 スペイン紀行 大津 英敏
 円 居 沢村美佐子

太陽讃歌 江添栄一郎
 運 河 梅宮 英亮
 聖者と狼(アッシジ) 広瀬 通秀
 赤い屋根(バヌアツ) 西野 久子
 野にも山にも浜辺にも 山中 馨
 ムスラワットにて 額田 晃作
 哀しみ—お前 廣瀬 義男
 ダミーのある風景 石井 武夫
 セーヌ河畔 西田藤次郎
 林のひと達 中尾 彰
 呪術師家族 山中 徳次
 人間模様・旅路(I) 中山 茂
 それぞれ 有本 弘
 変 位 三浦 洋一
 重 白野 文敏
 晤言その2 堀井 克代
 象 江田 豊
 PEINTURE 宮崎 精一
 流れる光 平井 光典
 赤と木の構成(コラージュ) 吉田 西緞
 未 知 赤星 信子
 二つの形 渡辺 正
 作品A—91 江部喜久子
 阿 伝 — 3 松永 久
 ふ う 鈴木 雅博
 作 品 一 有馬 秀穂
 変容の技術者 森山 杏子
 Citéのアトリエ 森田 康雄
 個人的な時間 相田 幸雄
 炎のまわりで 斎藤 吾朗
 虚空 夢想 金森 良泰
 マルフラージュの時 山田 修市
 レ・ポー・ド・プロバンス 乙丸 哲延
 三 姿 安達 時彦
 回帰・翔んだ日 大嵩 禹造
 転 生 國清 勝美
 黒 い 城 香曾我部暁彦
 上 河 図 森本 勇
 「絵日記—緑の頃」 吉武 研司
 帰 海 福岡 奉彦
 水 辺 の 家 族 瀬川富紀男
 華に寄せる想い 竹岡 羊子
 ブルーヘブン 山口 レイ
 The earth 本田 希枝
 退屈な部屋 喜多 健男
 午後のひととき 上田 敏和
 昭和史(ロザリオ) 笠松 宏有
 は ざ ま 向井 隆豊

見透せぬ窓
玩具「地水風火」
草 上
たばこ
神女誕生一神謠
時の眩暈
二紀展45回 16—31 東京都美術館
三彩 531 勅使河原純
美術通信 1450 海老
美術の窓 109
新美術新聞 622 武田広
朝日夕刊 10, 29 (虹)
東京夕刊 10, 22 北澤憲昭
出品目録(会員)
あめつち 佐々木信平
剃がれていたモンバル 西村 功
ナス駅ホーム
七月の庭 山本 貞
祭り終まず 中西 勝
彩 華
部屋の中 市野 英樹
時を刻み、又時が 藪野 健
叢 岩 山本 文彦
明けの聖息 秋山 泉
河童無題 立見 榮男
イリュージョン 三輪なつ子
黄昏の笛はなる 遠藤 彰子
遊楽絵図 北 久美子
浮く島 滝 純一
東西統一 宇田 伝市
茜 雲 高崎研一郎
海響譜
私風景 2 伊佐 昇
風 松井 叔生
季
激 闘 犬童 徹
世紀末の風景 後藤よ志子
終 宴 小川 智
火の戦い 菅 久
神々の国 水野 一
幕間 A 金子 隆一
薔薇風洞(A) 神近 昭
薔薇風洞(B)
運河清閑 西嶋 俊親
杪秋湛然
砂の詩No. 25 北村 真
風化 I 大西 敏巳
錯 綜 長宗 希佳
岸辺の群像91—II 松尾 隆司
希 望 米津 福祐

叢花異聞(M)
奏 I
運河のある街A
追 想
響
聖なる人
春をよぶ炎'91—11
春をよぶ炎'91—12
慈 敵
女の記憶一躍'91
誕生 赤
誕生 青
雪原・から松
三人のピエロ
解 体
丘陵の古都
出船の港
煩悩の囀
供養祭 I
天馬行く
冬の廃校(A)
村の闘牛
ひとり・虹
湖底に沈む村
櫻守り
私も見ていますB
京舞妓・ニューヨーク
の思い出
FM 802
祭りがやってくる
せせらぎ
さざなみ
ガーデンパーティ(1)
ガーデンパーティ(2)
沖の端北町(2)
沖の端北町(1)
裸婦 II
婦人像 II
残照の廃船、A
選挙はじまる(I)
黄昏の詩
黄昏のひとつき
跡
我が街の詩B
ヒマラヤの空の下
でんでんむし
静かな日の勝浦海岸
マルセイユの室内にて
曇り日
遊女涅槃図

西村 榮悟
瀬川 昌宏
野田 典男
印牧 邦一
田窪 芳郎
林 健造
高瀬 善明
堀場 良夫
奈須 豊
鳥居 雅隆
高橋 忠雄
矢野 重盛
赤地 清一
武本 春根
日和田利正
橘 公俊
浦上 栄一
成瀬 忠行
阿川 静明
知念 正文
稲川 敏之
吉見 寿美
濱田 嘉代
中井喜美子
川口 正治
芝野 武男
故関 雅之
真野 広
泉地 靖雄
北原悌二郎
坂本 保
曾我 芳子
砂場 三郎
小島 謙
杉岡 昭吾
結田 信
宮崎 芳和
加藤 聖彦
山本 秀臣
大西生余子
水上 敬司
根来 恒子

薫 風 黒田富紀子
ひまわり 菊地 正男
祭りの詩がやって来た 谷田 穎郎
② 井尻 源一
神馬 あ 島岡 實
春の朝ロバート・ブラ
ウニングに捧ぐ
中津川にて 中野安次郎
画家とイーゼル 金田 辰弘
ロバにのる人
超能力 II 星崎孝之助
アヴィニヨン・春 成井 弘
初夏・長浜
仲良し 故田村孝之介
浴女 故宮本 三郎
雅 故宮永 岳彦
白馬の雪雲 秋保 正三
梢に来る客
オンフルール 坂本 益夫
滞船
銅車馬 山口 操助
飛天考 堀江万寿男
四天考
壁X VENEZIA 伊藤 岳
壁W VENEZIA
像 青木 寿
想
Magic 劇場 橘野恵委子
花語り 橋本 房男
北前船主の館
街のミュージシャン 小西 保文
クルマの譜
ノアの家族 吉野 純
出演前 鈴木 博
ピエロ
碧空 吉田富士夫
影芝居
まつりの繕ろい(B) 尾形 圭介
まつりの繕ろい(A)
早春(仮着) 友添 泰典
桜花の頃
飛台(B) 副島 孝治
飛台(A)
術 A 河津 嘉三
遺跡で踊る三人 中村 美松
LINE 佐藤 幸代
赤い風化 松葉口忠雄
「侵蝕」ここにもまた 庄司 剛
'91(I)
時よ、いたみよ、天よ、II 木口昭太郎
想 清水 鉄彌

窓
閉ざされた世界…1
忘れられた人たち
畜舎のある風景
わたしは天女
痕 跡
遠ざかる時
風と旅として(II)
りんごについて(1)
黒 土
Land Lines III
海 伝 説
S 横町にて
刻 目
コラージュの作品(緑)
追 憶 A
作品一羅 1
跡 2 - 0
La nuda Carrie
か さ な る
の ぼ る
○
ホ イ ロ
地 妖
彫 刻
風 の 器 III
母と子「Look at」
悠
陽 花
新 頌 麗 陽
ノット(結び)E
リーマン(数学者)を称
える碑
夏 (海 浜)
眠るミュージズ
片翼のキューピットと
ビーナス
降 臨 - 91
女と男と死
行 者
月のない夜
スズカの微風
午後のハイバックチ
ェア
潮 風
抱 月
母 と 子 '91
To Where?
ジョギングの朝
弁 慶

上田 保隆
津田 仁子
清水 聖策
宮田 翁輔
金原テル也
難波 平人
南口 清二
山崎 進
井上 護
玉川 信一
富樫 京子
坂中功一郎
北 誠一
阿野 露団
大友 一夫
岡本美喜子
中野 英一
松下 元夫
櫻井 晨正
小笠原誠次
"
橋本 清
乾 龍平
"
南 安廣
大森 浩二
遠藤 幹彦
桑原 巨守
"
長野 隆業
"
矢形 勇
小島 弘
"
木津 一夫
堀 義雄
山本 兼文
山根 顯一
長谷川敏嗣
長谷川総一郎
日野 宏紀
"
藤田 邦子
細野 稔人
板橋 一步
村上 炳人

S 氏 像
白い蓮・今昔物語
エーゲ海の風
時空神(イザナギ・イ
ザナミ)
人魚の母子—明るい世
界へ—
か た ら い
円と角のシンホニー
シ ャ モ
コンストラクション・
青
時 の 壁 [I]
Shell Ship—海をは
こんで—
埠 頭 の 詩
微 陶 天 - '91
Transformation of a
Semicircle
時 の 壁 [II]
円柱とその周辺
裂 け た 魚
石 夢
潜
ファンタジー
沙 羅 双 樹
四 華
裂 IV
雲をつかむ様な話より
遠近法の男あるいは韋
駄天
Live in the Future
雲 の 門
31' エ ム
ドリーム・ユニバース
丘 上 の 塔

水野欣三郎
加藤 豊
滝瀬 源一
岩田 健
小林 晟
恩田 秀郎
故藤島 茂
河崎 良行
横山 徹
大須賀万里子
末政 哲夫
米林 雄一
鹿間厚次郎
横山 徹
梶 滋
大口 明一
高橋 勝
永野 光一
恩田 静子
邑田 五朗
"
水野 瑛朗
日原 公大
重田恵美子
安川 民畝
林 利根
恩田 静子
渡辺 昭次

11 月

相原求一朗展 25—12月2 日动画
廊
アート・トップ 125 宝木範義
月刊美術 195
美術の窓 108 高山淳
新美術新聞 622
東京夕刊 11, 27
日経 12, 2 瀧梯三
青木邦子展 25—12月1 渚画廊
美術通信 1453 戸田
秋保正三展 20—12月6 ギャラ
リーオータ
朝日夕刊 11, 29 (虹)

浅蔵五十吉と彩陶会展 13—18 松
屋
美術通信 1454 戸田
東恵美小品展 5—10 銀座タカゲ
ン画廊
美術通信 1451 戸田
荒川修作・無題の形成展 1—24
佐谷画廊
月刊ギャラリー 79
荒川修作の実験展—見る者がつくら
れる場— 1—12月10 東京国立
近代美術館
現代の眼 443 高橋幸治
" 444 工藤順一
" " 中村雄二郎
" 445 市川浩
" " 市川政憲
美術の窓 108
視る 294 高橋幸次
新美術新聞 620
朝日夕刊 11, 28 田中三蔵
東京夕刊 12, 6 (Y)
安德瑛展 26—12月2 三越
アート・トップ 125 安德瑛
新美術新聞 622
池田満寿夫 HISTORY 展 11—29
プティミュゼ
東京夕刊 11, 21
石川滋彦油絵展 5—10 三越
美術の窓 108
石坂仁良展 5—16 ギャラリー毎
日
美術の窓 108 坂野直子
イスラエル現代彫刻展 3—12月15
HARA MUSEUM ARC
月刊ギャラリー 80
朝日夕刊 11, 20 (倫)
伊藤小坡展 1—12月15 桑名市博
物館
新美術新聞 621
井上俊郎展<東洋の象徴美を求めて>
18—23 資生堂ギャラリー
美術通信 1453 紀元
新美術新聞 621
猪熊弦一郎展 23—3月8 猪熊弦
一郎現代美術館
朝日夕刊 12, 24 (三)
今獅々貴美子展 12—17 兜屋画廊
美術通信 1451 紀元

今関一馬展 15—22 日動画廊
 三彩 531
 新美術新聞 621
 梅澤五郎展 11—16 キャラバ
 ン・ド・フランスギャラリー
 月刊美術 193
 梅津五郎展 7—17 安心堂ギャラ
 リー(静岡)
 美術通信 1451 紀元
 江口週展 18—30 愛宕山画廊
 新美術新聞 621
 朝日夕刊 11, 22 (三)
 江口週展 18—30 東京画廊
 朝日夕刊 11, 22 (三)
 大隈武夫展 4—9 サエグサ画廊
 美術通信 1451 戸田
 大下藤次郎展 27—12月8 小田急
 グランドギャラリー
 美術手帖 647
 美術の窓 109
 新美術新聞 622
 日経 12, 6 瀧梯三
 読売夕刊 11, 29 (川)
 大成浩展 18—30 ギャラリーせい
 ほう
 美術の窓 108
 新美術新聞 622
 大庭学僊と明治前期日本画展 9—
 12月15 下関市立美術館
 潮流 28 井土誠
 新美術新聞 622
 大場節子展—ヨーロッパひとり歩
 き— 25—12月1 アートミュ
 ジアムギンザ
 新美術新聞 621
 大森祥吾展 11—23 東京銀座ア
 ートセンター
 美術の窓 108
 岡信孝展 27—12月2 松屋
 三彩 533 藤本韶三
 美術通信 1453 戸田
 美術の窓 108
 岡本敦生展 25—12月14 ギャラ
 リー上田SC
 三彩 533 武井邦彦
 柿崎兆展 25—12月7 ギャラリー
 武者小路
 版画芸術 74

拡張する美術展 15—12月15 福岡
 市美術館
 エスプラナード 64 黒田雷児
 “ 65 “
 加藤清展 18—23 ギャラリー白百
 合
 美術通信 1453 戸田
 加藤浩志展 26—12月1 アートス
 ベース虹(京都)
 三彩 533 吉賀好之
 美術手帖 637 川田都樹子
 金田和郎回顧展 2—12月1 京都
 国立近代美術館
 美術の窓 108
 新美術新聞 618
 加納光於—BOOKS AS ARTWO-
 RK 11—12月7 画廊山田
 版画芸術 74
 神谷英介陶展 28—12月3 丸栄
 (名古屋)
 陶説 467 澤田由治
 河上恭一郎のガラスの世界展 26—
 12月3 和光ホール
 チャイム銀座 131
 川越悟展 18—12月14 東京画廊
 SOKO
 朝日夕刊 12, 7
 読売夕刊 12, 6 (菅)
 河原温作品集出版記念展 1—27
 バルコギャラリー
 美術の窓 108
 企業コレクションによる世界の名作
 展 2—12月20 東京都庭園美術
 館
 月刊ギャラリー 80
 美術の窓 109
 毎日夕刊 10, 31 阿部信雄
 木澤定一油絵展 5—15 小財堂画
 廊
 新美術新聞 621
 生誕100年記念—キスリング展 19
 —12月29 三越美術館(新宿)
 月刊ギャラリー 80
 美術の窓 109
 新美術新聞 622 岡部昌幸
 日経 12, 6 瀧梯三
 毎日 12, 10
 “ 12, 11
 “ 12, 12

木津文哉個展 18—30 銀座スルガ
 台画廊
 美術の窓 108
 絹谷幸二展 21—12月26 高島屋
 アート・トップ 125
 新美術新聞 622
 木村芳郎作陶展 水の惑星—いのち
 の海へ PART II 26—12月
 2 三越
 陶説 466 福田旻
 新美術新聞 621
 九州在住の若手作家による現代美術
 展—PROSPECTS 16—12月15
 ショワータワー
 デ・アルテ 8 坂崎隆一
 今日の作家(史としての現在)展 14
 —27 横浜市民ギャラリー
 東京夕刊 11, 22 (Y)
 毎日夕刊 11, 22 三田晴夫
 清川泰次新作展—平面と立体— 15
 —22 和光ホール
 チャイム銀座 131
 曲子明良展 8—13 東急(日本橋)
 美術通信 1451 戸田
 銀座大賞展6回 5—19 正光画廊
 美術の窓 108 塩野正雄
 “ “ 田村一男
 “ “ 高田誠
 “ “ 福王寺法林
 近松の六情展—ザ近松 幸若、又兵
 衛の系譜— 22—12月8 福井県
 立美術館
 新美術新聞 622
 近美展18回 25—12月1 東京都美
 術館
 三彩 533
 熊川昭典展 14—22 ギャラリー毎
 日神保町店
 月刊美術 194
 久米邦武展 3—12月17 久米美
 術館
 朝日夕刊 11, 26 (葉)
 東京夕刊 12, 10
 毎日夕刊 12, 12 (S)
 倉俣史朗展 8—12月11 GALL-
 ERY・MA
 月刊ギャラリー 79
 栗田宏一展—Being on the earth
 — 5—16 ギャラリートモス
 アート'91 136

平成3年美術展覧会(11月)

慶應義塾大学所蔵名品展 2—25
久米美術館
久米美術館館報 8
現代仏画・丸山寿美 幽美の世界展
19—12月13 ギャラリーちはた
新美術新聞 624
元陽展22回 25—12月1 東京都美
術館
美術通信 1453 海老
鯉江広作陶展 15—25 セラギャラ
リー(常滑)
陶説 466 澤田由治
塙八重子展 27—12月3 ぎゃらり
いサムホール
美術通信 1453 紀元
国会画65年 工芸の展覧展 13—18
西武アートフォーラム(池袋)
美術の窓 108
小島和夫新作展一風の道 30—12月
14 ギャラリーみずたに
美術の窓 109
五藤慶子作品展 11—17 アート
ミュージアムギンザ
新美術新聞 621
小林東五展 19—24 三越
陶説 466 澤田由治
日経 11, 20 瀧梯三
小山慈悦子個展 8—13 名鉄セブ
ン
新美術新聞 618
彩交会展3回 13—22 フジカワ画
廊
美術の窓 109
東京夕刊 11, 19
阪倉みさ子展 18—24 ぎゃらりい
サムホール
美術通信 1451 紀元
阪田京一展 1—8 日動画廊
月刊美術 194
佐野芳香展 5—10 東京セントラ
ル絵画館
新美術新聞 620
佐光亜紀子洋画展 7—12 丸栄ス
カイル(名古屋)
新美術新聞 620
沢登義昭展 26—12月1 昭和画廊
月刊美術 195

色相の詩学—現代絵画・平面からの
メッセージ展 2—12月15 川崎
市市民ミュージアム
月刊ギャラリー 79
新美術新聞 620
朝日夕刊 11, 19 (三)
篠原有司男展 22—12月21 ギャラ
リー山口SOKO
月刊ギャラリー 80
毎日夕刊 10, 11 三田晴夫
澁澤卿展 28—12月3 大丸(京都)
月刊美術 195
美術の窓 108
写真の1955—65展 28—12月23 山
口県立美術館
デ・アルテ 8 榎本徹
シュールレアリスム展 1—29
アート遊(枚方)
月刊ギャラリー 79
版画芸術 74
松籟会展15回 4—10 アートホー
ル神戸
美術通信 1451 戸田
白髪一雄展 18—7月31 東京画廊
朝日夕刊 7, 26 (虻)
菅井汲展 25—12月21 南天子画廊
朝日夕刊 11, 26 (虻)
日経 12, 12 瀧梯三
杉本博司展—Time Exposed, Inve-
stigated— 1—27 ツァイト・
フォトサロン
読売夕刊 11, 8 (菅)
杉山八郎—根津 思ひ思ふ展 12—
17 ギャラリーコンドー
東京 11, 15
ジェーン・W・スコット展 21—24
ニホン画廊ショールーム
21世紀版画 2—10 (編集部)
鈴木徳子展 22—28 玉屋画廊
月刊ギャラリー 79
人間国宝・隅谷正峯展—日本刀その
神秘なる彩り— 15—12月18 佐
野美術館
日経 11, 30 (丸)
隅部滋子『太初』展 25—12月7 古
心堂
新美術新聞 621
瀬下妙子展 18—23 サエグサ画廊
美術通信 1453 戸田

菌部雄作展 25—12月5 九段画廊
月刊ギャラリー 80
大洋展13回 25—12月1 東京都美
術館
美術通信 1454 海老
高塚省吾展 8—17 ギャラリーオ
ブジェ(神戸)
月刊ギャラリー 79
高取信子日本画展 26—12月2 三
越
美術通信 1453 戸田
田川寛一とその周辺展 19—12月15
大阪市立美術館
美術の窓 109
美をつくし 133 中川憲一
竹内公明作陶展 17—24 ホテル
ニューオオタニ寛土里
陶説 466 福田旻
竹中浩作陶展 12—20 村越画廊
月刊美術 194
陶説 466 福田旻
新美術新聞 621
竹久夢二伊香保記念館開館10周年記
念展II—楽譜展 23—12月22 竹
久夢二伊香保記念館
21世紀版画 2—12 日向あき子
多田美波展—光の迷宮 26—1月26
渋谷区立松濤美術館
月刊ギャラリー 79
美術の窓 109
朝日夕刊 12, 20 (虻)
田中隆展 2—17 山総美術(京都)
月刊ギャラリー 79
新美術新聞 621
谷川泰宏展 2—30 泰明画廊
アート・トップ 125
ルフィーノ・タマヨ展 19—12月10
ギャラリー白川(京都)
版画芸術 74
田村耕一展 3—1月19 栃木県立
美術館
アートセンターNEWS 12月号
美術の窓 108
新美術新聞 620
千本裕三展 22—27 近鉄(大阪)
月刊美術 195
土屋雅裕日本画展「大和の四季」 14
—19 松坂屋(上野)
新美術新聞 621

- 坪内滄明展 27—12月4 一哉堂画廊
美術通信 1453
新美術新聞 622
- エリック・デマシエール展 5—16
下総屋画廊
版画芸術 74
- テレジン収容所の若い画家たち展
26—12月1 安田火災ビル一階
東京 11, 26
- 東京道玄坂野外彫刻展1回 1—2
年間 渋谷道玄坂
新美術新聞 623
- オリヴィエ・ドゥブレ展 1—21
吉井画廊
美術の窓 108
- 戸塚秀三展 7—15 ギャラリー亥
の富(市川)
アート・トップ 125
- 富谷十三雄展 18—23 大倉画廊
美術通信 1451 紀元
- 中島修展 5—16 ギャラリーせい
ほう
美術の窓 108
- 中原伸浩展 18—12月2 BASE・
GALLERY(銀座)
月刊ギャラリー 79
- 中村一美展 20—12月23 西武ザコ
ンテンポラリーアートギャラリー
新美術新聞 623
東京夕刊 12, 20 (Y)
毎日夕刊 11, 29 三田晴夫
読売夕刊 12, 19 (菅)
- 中村次雄展 4—10 ギャラリース
ボックス
美術通信 1451 戸田
- 中村貞以展 20—12月11 そごう美
術館(横浜)
三彩 530 大須賀潔
美術の窓 109
新美術新聞 617
- 牛波(NIUBO)展 4—9 川上画
廊
アート・トップ 125 牛波
月刊美術 194 水上陸男
- 西悟展 5—17 ギャラリーコク
ト(京都)
月刊ギャラリー 79
- 西嶋武司展—型染の世界 25—30
資生堂ギャラリー
美術通信 1453 戸田
新美術新聞 622
- 西山喬油絵展 2—11 アートサロ
ンしおざき(大阪)
アート・トップ 125
- 日本画院秋季展12回 21—26 朝日
生命ギャラリー
美術通信 1453 戸田
- にほん伝統工芸展38回 21—12月8
岡山県立美術館
淡交 551 諸山正則
- 日本の赤絵展(第一部) 5—1月19
福岡出光美術館
デ・アルテ 8 荒川正明
- 額賀加津己油絵展 5—10 三越
(銀座)
美術の窓 108 高山淳
- 能島芳文展 4—9 銀座スルガ台
画廊
月刊ギャラリー 79
- 野田裕示<布の身振り>展 5—24
石屋町ギャラリー(京都)
三彩 532 大須賀潔
- 野見山曉治展 1—22 ギャラリー
上田
三彩 531 武井邦彦
日経 11, 8 瀧梯三
毎日 11, 8 三田晴夫
- 白芽会展15回 10—16 近代美術ク
ラブ
美術通信 1451 戸田
- 発動する現代の工芸 1945—1970・
京都特別展 9—12月8 京都市
美術館
新美術新聞 621
- バルセロナミニマチュール国際版画
コレクション'10×10=∞'展 21
—27 大丸(高知)
版画芸術 74
- 土方久功展 14—12月15 世田谷美
術館
月刊美術 195 丸木俊
新美術新聞 621
朝日 11, 17
東京夕刊 12, 5
読売夕刊 12, 6 岡谷公二
- 平川敏夫展 14—19 松坂屋(名古
屋)
美術の窓 108
- ボストン美術館秘蔵フェノロサ・コ
レクション屏風絵名品展 1—19
高島屋
東京夕刊 11, 8 (Y)
- 藤祥州展 19—25 田中八重洲画廊
新美術新聞 622
- 藤田邦統展 26—12月20 シーバン
スN館
朝日夕刊 12, 17 (虻)
- ブランカ&レッツ工房展 19—24
麻布美術芸館
ファーベル 27
- アンリ・カルティエ=ブレッソン展
13—24 小田急グランドギャラ
リー
美術の窓 108
東京夕刊 11, 7
- ベルリン・アート・シーン展 14—
12月24 セゾン美術館
アートセンター NEWS 12月号
月刊ギャラリー 80
美術の窓 108
新美術新聞 622
読売夕刊 11, 15 菅原教夫
〃 11, 28 篠田達美
- ウィリアム・ホーキンス展 1—24
ザギンザアートスペース
美術の窓 108
- エマ・ポーマン展 7—16 有楽町
アートフォーラム
月刊ギャラリー 79
版画芸術 74
- ウィリアム・ホガース銅版画展 25
—12月7 南天子画廊
新美術新聞 622
- トーマス・ジェイ・ホジナキ展 25
—12月3 ギャラリー西麻布アサ
クロス
月刊ギャラリー 79
- ジェイン・マーフィールド来日展
28—12月7 ギャラリー井上(大
阪)
美術の窓 109
- 前田哲明展 11—16 ときわ画廊
三彩 533 武井邦彦
毎日夕刊 11, 15

平成3年美術展覧会(11月)

マチス展 9—12月8 笠間日動美術館
 アート・トップ 125
 月刊美術 194 長谷川智子
 美術手帖 642
 美術の窓 108
 新美術新聞 612 深谷克典
 “ 621 池田満寿夫(インタビュー)

松岡吉一展 4—9 ギャラリー白百合
 美術通信 1451 戸田

松尾柳江展 18—23 ギャラリーミハラヤ
 アート・トップ 125

松本秋佳展 25—30 ギャラリー西田(奈良)
 美術通信 1453

松本竣介と30人の画家たち展 3—1月26 神奈川県立近代美術館
 月刊ギャラリー 79
 月刊美術 195 村上義男
 三彩 531 朝日晷
 新美術新聞 620
 朝日夕刊 12. 6 (三)
 東京夕刊 11. 15 (K)

ジャコモ・マンズー追悼展 11—12月14 ギャラリーユニバース
 新美術新聞 621
 朝日夕刊 11. 15 (虻)

水野富美夫油絵展 13—25 東急
 美術の窓 108

「緑の絵」展 25—12月7 ダバンプギャラリー
 月刊ギャラリー 79

三好百合子版画展 17—24 目白千種画廊
 月刊ギャラリー 79

三輪孝一油絵展 20—25 そごう(奈良)
 新美術新聞 621

キシオ・ムラタ展 19—'92年2月9 名古屋美術館
 美術の窓 109
 新美術新聞 624

室井東志生展 7—12 高島屋
 月刊美術 194
 三彩 530 坂東玉三郎、室井東志生
 美術通信 1451 戸田
 新美術新聞 620

明治期の水彩画—水絵の魅力展 3—12月8 練馬区立美術館
 芸術新潮 42—12
 月刊ギャラリー 79
 美術の窓 108
 新美術新聞 620
 東京夕刊 11. 4
 “ 11. 29 (K)
 日経 12. 2 瀧悌三

MOZART GALLERY—モーツァルト、その絶対美に迫る26人展—2—10 岩崎博物館
 美術の窓 108

森田恒友とその時代展 2—12月15
 埼玉県立近代美術館
 月刊ギャラリー 79
 月刊美術 194
 ソカロ 35
 “ 37 平山郁
 “ “ 清水勲
 美術の窓 109
 新美術新聞 621
 日経 11. 20 瀧悌三

森陶岳展 14—27 グリーンギャラリー
 淡交 550 諸山正則

社の會展11回 4—10 アートミュージアムギンザ
 月刊ギャラリー 79
 美術の窓 108

山田光陶展 21—26 伊勢丹
 陶説 466 福田旻

山本治展 25—12月7 六義園画廊
 月刊美術 195

山本進展 18—30 ガレリアグラフィカ
 朝日夕刊 11. 29 (虻)

山本明比古展 6—16 もりもと画廊
 月刊美術 194
 美術の窓 108

吉田カツ展—MACHOS— 14—26
 コニカブラザ
 アート'91 136
 美術手帖 647
 新美術新聞 621

吉水浩展 18—30 ギャラリー山口
 毎日夕刊 11. 22

甞る雅叙園コレクション展 13—12月29 目黒雅叙園美術館
 三彩 530 細野正信

ロバート・ラウシェンバーク展 12—12月21 アキライケダギャラリー
 新美術新聞 621

マリー・ローランサン展 13—12月23 石橋美術館
 美術の窓 109

渡辺玉花展 26—12月1 兜屋画廊
 美術通信 1453 戸田

和の会油絵展—ソノリテ14— 6—13 和光ホール
 チャイム銀座 131 村木明

松本俊郎・トミWARENABENI TOZIBUTA展 22—27 ギャラリーフレスカ
 月刊ギャラリー 79
 新美術新聞 621

3人展(上原進・牛島義弘・山本明比古) 18—28 ギャラリーソノリテ
 月刊ギャラリー 79

脇田和、野見山暁治、宮崎進新作3人展5回 5—12月7 杏美画廊
 東京夕刊 11. 13

4人展(中野嘉之、村田茂樹、青木敏郎、大津英敏) 11—16 横井美術
 アート・トップ 125

日展23回 2—24 東京都美術館
 三彩 531 永井信一
 “ “ 武田厚
 “ “ 柳生不二雄
 “ “ 金子賢治
 “ “ 丸山重樹
 美術通信 1451 高木紀元
 “ “ 戸田信夫
 “ 1452 “
 “ 1451 海老沢利彦

美術の窓 109
 新美術新聞 623 村瀬雅夫
 “ “ 武田厚
 “ “ 柳生不二雄
 “ “ 武田厚
 朝日夕刊 11. 12 (虻)
 東京夕刊 11. 12 川口直宜
 日経 11. 12 瀧悌三
 “ 11. 13 “
 “ 11. 14 “
 読売夕刊 11. 15 (川)

出品目録(会員)

日本画

屏 美空ひばり
春 の 気
滝 と 残 雪
飛 泉
楽 屋 に て
二 人
友 だ ち と
夕 端 居
舞 妓
花 蓉
罌 粟 園
追 い 山 (博多山笠)
越 後 山 古 志 村
山 湖 偶 感
山 谿
地 松
冬 ぎ れ
春 の 義 錦
夕 果 て の 漁 村
最 緑
長 雨 上 が る 日 秋
白 素 臘
雲 の 音 色 秋
清 雨 あ が り
煌 舞 か た ら い 花 朝 蒲 日 雨 蓮 春
浄 江 南 緑 幻 映
刻 朝 浄 陽 映

川崎 麻児
田島 奈須美
藤井 範子
東 俊行
市野 龍起
森脇 正人
長谷部日出男
前田 米子
堀 泰明
坂根 克介
市丸 節子
吉村 年代
木村 光宏
米陀 寛
大塚 明
永山十志夫
岸野 圭作
稲田 和正
曲子 光男
立石 春美
畠山 錦成
嶋谷 自然
関口 雄揮
濱田 昇児
野々内 良樹
羽根 万象
山口吉 参郎
杉原 元人
川崎 春彦
濱田 台児
佐藤 太清
奥田 元宋
橋本 明治
加藤 東一
大山 忠作
三谷十 糸子
小栗 潮
山本 知克
石川 響
田所 浩
遠藤 桑珠
尾山 幟
山崎 啓次
白鳥 映雪
松本 榮
加藤 晨明
池田 道夫
宇佐美 江中

佳日(御披露目)
里 蝕
月 長 歌
雪 樹 歌
幻 波 濤
悠 湖 岸
山 の 音 の する
松 霽 れ ゆ く 水 路
う つ り
月 華
光 風 (明神池)
惜 春
朝 霧 の ビ ッ ト
山 娘 肌
池 の 映 景 堂
木 聖 ポ ニ ー の 背 で
朝 室 暉
溪 流
合 奏
爽 秋
妙 高 の 雪
海 女 漁 港
ギ リ シ ャ 幻 想
利 根 川 終 雪
生 き る II
野 道 穹
断 夏 の 終 り に
晚 秋 の 田
狩 ク メ ー ル 幻 想
畹 町 の 女
郷 紅 愁 翳
紅 室 さ ざ れ す
う つ
瑩 沼 海 白 潮 秋

三輪 良平
川人 勝延
正井 和行
岩澤 重夫
山岸 純
佐藤 囿夫
関 主税
浦田 正夫
東山 魁夷
高山 辰雄
加倉井和夫
堂本 元次
鈴木 竹柏
高木 義夫
川崎 鈴彦
長縄 士郎
大島 秀信
石川 義
入江西一郎
中路 融人
岩倉 寿
荒瀬 乙彦
三谷 青子
福本 達雄
成田 環
堂本阿岐羅
小川 立夫
田代 正子
水田 慶泉
渡辺 幸雄
今井 守彦
福田謙二郎
西野 新川
瀧川 照子
澤野 文臣
木村 卓央
丹羽 貴子
高越 甚
江守 若菜
山崎 忠明
福田千恵子
仲村 進
室井東志生
上田 勝也
竹内 浩一
那須 勝哉
能島 和明
土屋 礼一
岡村 倫行
稲元 実

秋 叢 川島 睦郎
雑 木 林 渡辺 信喜
女 訪 秋 山下 博敬
真 夜 中 の 雨 本多 功身
トロピカルアイランド 米谷 清和
横 溢 広瀬きよみ
日 差 し の 国 渡辺 武蔵
遙 かなるもの 船水 徳雄
向 日 葵 大崎多実穂
秋 の 森 山崎 隆夫
トーサムポロ原野 三輪 晃久
紋 明日 の 道 北野 治男
湧 湧 韻 市原 義之
映 奥 入 瀬 橋本 弘安
尾 白 鷲 小松 正二
翔 北 の 岬 曲子 明良
午 後 の 駐 車 場 立石 秀春
室 生 寺 雪 長 平尾 秀明
早 暁 の 街 野田修一郎
自 画 像 由里本 出
洋 画 藤島 博文
一 隅 井上 稔
漁 港 の 構 図 松崎 良太
ひ と と き 辰巳 寛
山 添 い の 家 安増千枝子
遊 園 地 高橋規矩治郎
春 彩 有馬 侃
アンダルシア 新延 輝雄
天 草 は 雨 寺島 龍一
紅 葉 遊 鷄 図 日野耕之祐
高 原 の 村 (スイス) 清原 啓一
漁 師 の 語 ら い 中谷 龍一
日 高 川 源 流 内山 孝
西 域 紀 行 三上 浩
向 かい 合 う 人 体 篠崎 輝夫
仮 眠 す る 道 化 本山 唯雄
風 見 鷄 の ある 棚 阪倉 宜暢
鬱 々 と 寺坂 公雄
風 化 岡田 征彦
艶 景 (内海) 山本 吉雄
裸 婦 天野 文作
樹 氷 (蔵王) 梅津 五郎
駝 鳥 凶 時田 幸彦
雲 崗 交 脚 佛 松木 重雄
昼 下 が り 菱田 義宣
ビザンチン光芒 藤森 兼明

平成3年美術展覧会(11月)

はにわ(鷹匠)	飯泉 俊夫	春 宵 の 宴	野田 健郎	社 (祐徳院)	三塩 清巳
海 の 塔	成田 禎介	三 月 堂	中村 一郎	三十三間堂	後藤 武久
白 秋 の 家	山下 忠平	新 緑 の 頃	三橋 文雄	馬上の道化	益山 英吾
フォト・ユノカテリン	山田 新一	待 春 の 山 村	塗師祥一郎	母 と 子	西山 松生
凍 海	岡崎 勇次	高 原 の 朝 焼	坂田 憲雄	松	戸谷 賀一
遡 る 旅	伊牟田經正	浴 槽 の 女	櫻井 慶治	聖 堂	石川 實
青 葉 の 道	川村 親光	雪 の 入 江	奥田 憲三	会 話	円地 信二
マ ス ク	中山 忠彦	白 い 刻	浅井 光男	行 程	金岩 清隆
一刻・ガラス器	金山 桂子	白 映 える 秋	桐野江節雄	御 堂	内藤 定昭
短 日	舟木 徳重	立 夏	朝比奈文雄	舞 妓	杉浦 隆
刺 繡 の 服	田中 繁吉	夜 の と き	坂本 幹男	初夏の高原(梅池)	足立真一郎
曇り日の伊豆	溝江 勘二	夏 庭 の 静 物	江藤 哲	春 の 山 畑	楢井 春雄
晩秋(枯葉に寄せて)	秋元 松子	冬 暖	櫻田 精一	残 照	工藤 和男
留 学 生	川上 一巳	長椅子の裸婦	辻村八五郎	墜ちるピエロ	森 勇
緑衣のサンタ・マリヤ	川口 雄男	T O K Y O	平松 譲	淡路の人形使い	大歳 敏秋
晩 夏	三原 捷宏	聴 音	庄司 栄吉	夕 晴	吉田 光慶
静 物	能見 三次	デファンクス	藤本東一良	し じ ま	今井 英光
裸 婦	伊藤 利行	マグレブの人達	小川 博史	高 原 秋 色	酒泉 淳
ラムボール	村山 俊夫	厨 卓	杉村 惇	川 沿 の 街	柴田 祐作
雪 の 朝	島田 利一	ラ フ	村岡 平蔵	は に わ	馬淵 聖
パリ・冬の蚤の市	越後島 進	南 阿 蘇 山 麓	田中 春弥	彫 刻	
緑 蔭 に 遊 ぶ	佐川 忠金	古 都	深谷 徹	十 六 歳	助川 武史
ふ た り	本間美智子	北 の 大 地	村田 省蔵	青 春 の 譜	大神 崇維
夏	長谷川 仵	ア レ グ リ ア	大島 士一	夏	林 政治
裏 庭	伊藤 正規	あとかくしの雪	西岡 義一	風	松田 芳雄
僧 院 中 庭	桜田 久美	レッスンの合間	寺井 重三	猶 興	松田 安生
文 子 の 夏	伊藤 晴子	レトロの部屋	杉山 吉伸	月 の 光 に	谷口 淳一
北 信 濃	三沢 忠	ぼらのセーター	山本日子士良	風 丰	辻畑 隆子
木 馬 館	渡辺 晋	山 陰 の 海	日原 晃	南風の思い出	小平 胖可
安 房 白 間 津	吉田 民尚	バレリーナ座像	岩下 三四	花	長谷川 昂
晩 夏	菊池 健蔵	サンボール遠望	秋元 清弘	伝 説 の 男	洞澤今朝夫
若 葉 の 頃	小間 政男	浄 蓮 夢 想	西村 愿定	再 会 II	横山 祐三
薄 暮 秋	西田 亨	坐 像	山中清一郎	裸 婦 坐 像	山本 民二
渋谷の夜	安武 芳男	黄 昏	渡辺祐一郎	黙 想	松本 隆司
赤いヨットクラブ	桐生 照子	冬の最上川(大石田)	真下 慶治	秋 の 香 り	宮本 光庸
親 仔	奈良岡正夫	想	田中 実	女	中村 喜平
暁 色	國領 経郎	初 冬	樽松 正利	K 子 像	瀬戸 団治
平 原	菅野 矢一	セニョリータカルメン	平通 武男	カモメ呼ぶ少女	斉藤 吉郎
電 柱 と 鴉	大内田茂士	羽 搏	幸島 重雄	娘 さ ん	山脇 正邦
ゆき の 丘	田村 一男	白壁の見える裏街	楢崎 重視	温 故 知 新(塔)	竹内 不忘
日本のまつり京都葵祭	井手 宣通	石 窟 仏 像	武永 棋雄	余 韻	大村 政夫
黒 川 能	森田 茂	残 夏	筒井 広道	雨 上 り	坂 担道
皎 然	伊藤 清永	残 雪	辻 朗	湖 畔	齋藤 二郎
南 仏 の 丘	渡辺 武夫	秋 の 日	飯田 弥生	心 無 し	平原 孝明
隅 田 川 暮 色	楯原 健三	幻 想	井上 和	風 に む か っ て	横山 豊介
ふるさとの海(人間魚)	尾崎 正章	初 夏	竹沢 基	逆で見ると面白い	長沼 孝三
雷回天特攻基地跡と島の子たち)		聖 鐘	鶴飼 幸雄	浮島の幻想(流雲)	市之瀬廣太
舞台衣裳の女	柳沢 淑郎	小 鳥 と 女	坪内 正	衍	鈴木 基弘
波切の昼下がり	上島 一司	丘 陵 と 集 落	北村 巖	は だ し の 子	石田 光男
		九 龍 島	立花 重雄	考 え る	佐藤 大有

AIKOのテラス 佐藤 義重
 THE SUNSET GL- 太田 良平
 OW
 Meditation 嶋田 秀男
 なくしたもの 上野 弘道
 秋 陽 小比賀 強
 小 径 川岸 要吉
 花 少 女 三坂 制
 トルソー……女 瀬戸 剛
 若きバレリーナ 宮田 卓二
 月 華 平戸 司郎
 ボンドじかづけ試作夢 古賀 晟
 路「出逢い」
 EXTERIOR 浦山 一雄
 風 の み ち 市村 緑郎
 希 求 川崎 普照
 暁 雲 雨宮 淳
 道 標—真間川 大須賀 力
 若き日のコロンブス 富永 直樹
 我が青春て何んだった 野々村 一男
 風化の杜 西山 勇三
 古代への頌歌—オデュー 久保 浩
 ッセウス
 華 丹羽 武雄
 鳥笛を持つ少年 木代 喜司
 立 西村 房蔵
 21世紀の音 辻 志郎
 朝 神戸 峰男
 星 へ に 善本 秀作
 秋 桜 渋谷 武美
 午 後 森田 清一
 大地の夜明け 谷村 俊英
 花の香りが 土田 副正
 時を越えて 佐藤 隆男
 新 生 松岡 高則
 新しい生命の讃歌 中村 晋也
 さわやか 進藤 武松
 佇 む 婦 小森 邦夫
 祇園露地どっせ 松田 尚之
 閑 日 北村 治禧
 夢 の 丘 圓鏝 勝三
 訪 れ 山本 眞輔
 乙女座のおU 堀 豊之
 風 姿 清 爽 雨宮 敬子
 若 い 僧 佐藤 静司
 影 今城 國忠
 受胎告知C 蛭田 二郎
 流 勝野 真言
 秋おとずれて 林 昭三
 おぼろ夜 鷺見 香治

波 動
 心 淵
 煌 め いて
 黒髪 の 賦—欽
 若 き 立 像
 蒼 蒼 天
 碧 空
 Summer Holiday
 寒 鴉
 夏・輝 いて
 風 の 詩
 風 衣
 心
 Longing form
 雲 陽
 提 樹
 菩 だ ちる
 友 だ え ける
 映 え き 日
 速 夢 衣
 夢 向 日 葵
 つ く ぼ ね
 レ ッ ス ン
 あ し た る
 語 炎 夢
 年 像 試 作
 少 年 年
 夢 通 う 路
 布 を 纏 う
 流 星 風
 春 時 地 中 海
 幸 悠 野 行 く
 華 風 清 風
 つ く つ く 法師
 朝 転 II
 女 恭 泉
 鏡前に立つ踊り子
 お兄ちゃんと僕
 片雲の風にさそわれて

尾形喜代治
 石田 康夫
 田中 昭
 立川 義明
 中村 宏
 久保田 淑通
 松田 裕康
 山瀬 晋吾
 桑山 賀行
 圓鏝 元規
 嶋畑 貢
 堤 直美
 石黒 光二
 亀谷政代 司
 齋藤 尤鶴
 林 幹雄
 親松 英治
 佐藤 敬助
 陶山 定人
 能島 征二
 山下みどり
 西村 祐一
 池邊 瑠璃
 石田 武至
 木内 禮智
 初山 三穀
 中村 博直
 伊藤五百亀
 長江 録弥
 木嶋 延幸
 館野 弘青
 橋本 堅太郎
 井上 久照
 小島 靖成
 楠元 香代子
 永井 浩
 神野 忠和
 宮崎 雅司
 稲垣 克次
 笹山 幸徳
 得能 節朗
 小野 澤健一
 石原 昌一
 江里 敏明
 佐藤 蔵治
 溝口 寛
 吉田 鎮雄
 高橋 剛
 神野 義衛
 三坂 耿一郎

希 香 雲
 夕陽に沈むサヨナラの
 一球
 湖 北 の 詩
 夕 涼 み
 レッスンの間
 髪
 風 を 感 じ て
 風 景
 夏・そして旅
 さ あ 登 校
 望 む
 撫 子
 われら詩人たち
 初 夏 の 風
 摩 璃 耶 と 幼 児
 兄 妹
 丘 の 花
 清 澄 な 若 き 心
 エ チ ュ ー ド
 反 響
 Y 氏 像
 河 童 の 夢
 意
 工芸美術
 緑 風 の 詩
 清 晨
 原 生 雨 林
 想 遠 野
 黄銅浮彫雲よ悠久の館
 晩 夏
 黄 昏
 日 月 山 水
 浅 春
 杜 の 祭 典 B
 耀 貝 飾 棚 波 空 間
 作 品 91 - 10
 立 体 志 向 の 作 品 ・ 緑 彩
 臚 銀 器 涛 影
 青 釉 暮 色
 乾 漆 宮 「 立 冬 の 頃 」
 花
 彼 方 から 91 - 11
 イ サ ー ン の 風
 爽 雲
 釉 裏 紅 晩 夏
 湖 の 愛
 三 彩 花 器
 器 一 流 一

分部 順治
 柴田 綱造
 宮瀬 富之
 山田 良定
 柴田 篤男
 杉村 尚
 齋藤 高德
 銭亀 賢治
 宇治川 久司
 野畠 耕之介
 山口 直邦
 高橋 勇
 原田 治展
 名嘉地 千鶴子
 古川 武治
 柚月 芳
 石塚 輝雄
 矢野 秀徳
 難波 孫太郎
 岸崎 夜光
 宮地 寅彦
 草野 睿三
 横山 文夫
 羽柴 小枝子
 西山 邦彦
 川原 和夫
 中井 貞次
 来野 月乙
 蓮田 修吾郎
 西嶋 武司
 原 久二
 伊藤 裕司
 永野 智彦
 関 稔
 服部 峻昇
 加藤 清之
 加藤 裕英
 長谷川 恵久
 北出 不二雄
 新敷 孝弘
 大塩 正義
 亀井 勝
 伊藤 萌木
 安田 全宏
 河合 誓徳
 奥田 小由女
 大樋 年朗
 宇賀神 米蔵

賛陽舞心(迎雅捧燈)	帖佐 美行	花 王 晴 日	遠藤 兆映	雨	本間 一秋
華曼陀羅盤	鈴木 健司	婉	岩田 久利	蓮 の 朝	寺石 正作
うつわ・その六	永井鐵太郎	笥	新開 寛山	虹 染 柳	角野 岩次
黎 光	山崎 昭	樹 王「赤松考」	藤本 陶津	七 面 草 と 波	小川 泰彦
悠映仄釉花器	加藤 舜陶	加賀象嵌 瑞鳥薫炉	高橋 介州	白薩摩線刻文足付器	有山 長佑
さ く ら	齋藤 悦子	雪 峰 映 雲	吉賀 大眉	「宴=III」	
鬼 無 里	春山 文典	花 韻	川尻 一寛	朱銅花器「面容」	市橋 敏雄
樹 照	谷口 良三	象嵌「から松林」の器	寺本 美茂	蒼 線 文 扁 壺	森野 泰明
円 心	宮下 善爾	獨 歩	原 正樹	春 風	松本爲佐視
禊	兼田 文男	繩 文 譜	西本 瑛泉	猿 山 談 合	山下 恒雄
陽 春	寺池 静人	秋 日	吉賀 將夫	象嵌彩 KIWIS 壺	今井 政之
楽 日	西川 實	飛 雲	田邊一竹齋	叩き焼締瓢形瓶	中里太郎右衛門
西海に映ゆ	前田 泰昭	ロビーのための装飾	可西 泰三	霧 氷	松風 栄一
南 海	鈴木 治平	ファミリー		ちじれ銀彩双雅花盛	浅蔵五十吉
透胎「華の函」	鈴木 雅也	鏝アルミ・終わりのない物語・「月下独酌」唐・李白に捧ぐ	宮田 宏平	連作一道標一	折原久左エ門
約翰黙示頌	藤平 伸			風 ぎ の 日	野口 晴朗
斜度の光年	大角 勲	連	佐治ヒロシ	夏 雲	伊東 慶
大きな手	新山 栄朗	黒 蜻	小川 欣二	叩き象嵌耳付壺	中里 重利
極 空 感	三田村有純	潮 路	浅見 薫	つ む じ	三上 猛
赫 釉 花 器	市川 通三	新 雪	前田 正範	種に還る果実-II	鈴木 丘
俺んちのマドンナ	堀口 光彦	葉 陰 = 舞 ウ	浅蔵 與成	海 つ 路	杉本 儀八
白 い 樹	佐藤 幸一	竹 林 の 系 譜	宮坂 房衛	海 賦 文 壺	明石 朴景
古代におもいを	武腰 敏昭	鉄釉金彩花器「條」	加藤 鈔	四 季 の 波	原 益夫
舞 俑	古見 準二	輪 廻	竹内 英輔	蠟型鑄銅花器 光芒	須賀 松園
蒼 潤	浮田 武司	堆 飾	厚東 孝治	円	鶴巻 三郎
遙 嶺	横山 幸文	輪 光	丸山 高志	花 五 月	榎木 盛
晩 秋 譜	川田 幹	霧 涉 る	大田 緑	青 龍 薫 炉	津田 永寿
溯 上	尾長 保	神々のニューギニア	三橋 国民	野 の 馬	亀倉 康之
いずことも、知らず	藤川 素子	華との語らい	小口 正二		
春 蘭 雨	鶴飼 英夫	1990-夏	西村 忠		
団 樂	得地 秀生	悠	松本 佐一		
新 京 極	黒田 暢	木芸・はるかなる朝	横山 一夢		
渦 輪 の 識	赤堀 郁彦	悠 々	渡辺 誠二		
大地は語り部「王国記」	南雲 龍	悠 々	小林 尚珉		
インターフェイス'91	横山 善一	陽 光	皆川 泰蔵		
樹林につどう	原 典生	雲 崗 石 仏	堀 友三郎		
う つ ろ い	鴨 康子	ポロブドール遺跡	信田 洋		
生 生(飾棚)	大西 忠夫	夕映の甲斐の山々	大久保婦久子		
雷 神	小川 喜数	地 の 詩	鴨 政雄		
人・鳥・貝	三谷 吾一	花 と 胡 蝶	加納 俊治		
潮 を 聞 く	佐野 猛夫	早 春	岸沢 武雄		
朝 ま だ き	佐治 賢使	輪 華	高光 一生		
星 空 円 舞	高橋 節郎	鶴 声	山内 一生		
和 根 洋 菜 図	三浦 景生	文 月	河合 匡造		
道祖神連作 No. 5	張間麻佐緒	跡 映	城 秀男		
潮 間	中村 光哉	山 麓 晚 秋	佐藤 正巳		
暁彩 漆屏風	井波 唯志	格 内 観 音	飯田 美郎		
'91-空間・IV	広川 青五	筑波山周辺風景	越田健一郎		
森 の 謳	勝 正弘	彩 容	木母 正一		
悠	青木 龍山	鶴			

12 月

尾崎幸子展	23-29	銀座アート
ギャラリー		
美術通信	1455	戸田
相田幸男展	6-20	もりもと画廊
月刊美術	195	相田幸男、米倉
		守
安食ひろ展	3-15	黒田陶苑
陶説	467	福田旻
アフリカの染織展一大英博物館所蔵		
品による一	19-2月16	東京国
立近代美術館工芸館		
太陽	365	吉田憲司
カレル・アベル展	12-1月28	イ
ムラアートギャラリー		
新美術新聞	624	
今永清玄展	10-16	そごう(広島)
新美術新聞	624	
岩田糸子展	17-23	三越(新宿)

いむむらかぞお原画展 1—12 び
すたーり
東京 12. 8
上村松篁回顧展 27—1月27 そご
う美術館(奈良)
美術通信 1421
美術の窓 98
大高禮造展 3—10 ロンドンハウ
スギャラリー
新美術新聞 621
大森博之展 16—28 なびす画廊
毎日夕刊 12. 20 三田晴夫
岡野法世陶芸展 15—22 和光ホー
ル
チャイム銀座 132
岡野マチエ展 2—7 望月画廊
新美術新聞 623
岡村詳彦油彩展 16—22 詩季画廊
新美術新聞 624
小澤敦水彩画展 9—15 東京交通
会館
美術通信 1455 戸田
新美術新聞 624
笠原たけし展 2—14 コバヤシ画
廊
月刊ギャラリー 80
笠原清一郎展 3—8 有楽橋画廊
美術通信 1453 海老
新美術新聞 621
柏木實展—人形シリーズ・パートIV
— 17—22 ダイヤモンドギャラ
リー(神戸)
新美術新聞 624
鍋木昌弥展 2—14 アートギャラ
リー環
月刊ギャラリー 80
毎日夕刊 12. 6 三田晴夫
NADIM KARAM EXHIBITION
“THE CARRIER”〜ナディム
・カラム展「運ぶ人」 2—21 丸
の内画廊
新美術新聞 624
川合玉堂展 25—1月13 西武アー
トフォーラム(池袋)
新美術新聞 624
川島見依子展 21—27 ギャラリー
和知
新美術新聞 624
川端静子展 16—21 文藝春秋画廊
新美術新聞 624

KAWAMATA ANNUAL1991
1—22 ヒルサイドギャラリー
月刊ギャラリー 80
新美術新聞 623
北見隆展 11—17 ブランタン銀座
アートギャラリー
美術の窓 109
絹谷幸二展 19—24 高島屋(横浜)
東京夕刊 12. 19
記念絶展15回 10—15 東京セント
ラルアネックス
三彩 533
美術通信 1454 戸田
ゲルト・クナッパ―展—セラミック
・ワーク— 5—13 和光ホール
チャイム銀座 132
レイ・クラウセン展 4—21 ギャ
ラリーサンヨー
美術の窓 109
クリスト—消えたモニュメント展
12—'92年1月11 プティミュゼ
毎日夕刊 12. 24
栗田敬子刺繍展 5—13 和光ホー
ル
チャイム銀座 132
栗原喜依子油彩展 12—18 松坂屋
(名古屋)
新美術新聞 624
小泉正彦展 9—14 地球堂ギャラ
リー
新美術新聞 624
古賀春江—創作のプロセス展 21
—'92年3月1 東京国立近代美
術館
月刊ギャラリー 81
三彩 533 田中淳
〃 〃 島田章三
新美術新聞 624
国領経郎油絵展 10—16 三越
美術通信 1455 紀元
美術の窓 109
新美術新聞 623
読売夕刊 12. 13 (川)
近藤弘子展7回 9—15 アートサ
ロン濱
美術通信 1454 戸田
今道子展 20—'92年1月12 パル
コバートII(渋谷)EXPOSURE
PARCO PHOTOGRAPHERS
GALLERY
朝日夕刊 12. 27 (三)

斎藤カオル—『源氏物語』第十巻発行
記念—展 18—23 西武アート
フォーラム(池袋)
月刊美術 195
斎藤清木版画展 10—16 小田急百
貨店ハルク
版画芸術 74
斎藤静輝展 3—13 アートセン
ター(銀座)
日経 12. 12 瀧梯三
斎藤静輝展 3—13 ギャラリーカ
ジカワ東京
日経 12. 12 瀧梯三
坂井美智代展—ハビネス・メッセー
ジ— 16—29 J Rセルヴィス
ギャラリー
新美術新聞 624
佐藤哲也展 2—12 ギャラリー
キャバシティ
美術通信 1454 紀元
沢村美佐子展 2—7 資生堂ギャ
ラリー
美術通信 1454 海老
美術の窓 109 上月裕子
サントリー美術館大賞展'91—挑む
かたち 25—'92年2月2 サン
トリー美術館
三彩 533
島田三郎新作展 5—13 伊勢丹
月刊美術 195
純展21回展 13—19 東京都美術館
美術通信 1439 海老
新匠工芸会展 7—12 東京都美術
館
美術通信 1454 戸田
杉浦康益展 7—20 ギャラリー天
竺
朝日夕刊 12. 14
鈴木マサハル油絵展 17—23 東急
美術通信 1455 紀元
新美術新聞 624
世界の版画インカナガワ91—東欧と
日本展 3—8 神奈川県民ギャ
ラリー
朝日夕刊 12. 3 (吉)
全国大学版画展交流展16回 7—23
町田市立国際版画美術館
版画芸術 74 安部一博
叢展17回 2—8 銀座アートギャ
ラリー
美術通信 1453 紀元

平成3年美術展覧会(12月)

大潮展55回 14-27 東京都美術館
三彩 533
高平美江展 17-22 銀座タカゲン
画廊
美術通信 1455 戸田
高橋義治版画展 3-13 日動画廊
アネックス
繪 334 高橋義治
高橋裕二展 16-26 ギャラリー21
+葉
毎日夕刊 12, 20 三田晴夫
高山光大壺展 26-1月8 東急
(日本橋)
月刊美術 190
武林敬吉展 10-15 松屋
美術通信 1455 紀元
竹久夢二伊香保記念館開館10周年記
念展II-素描展 23-'92年1月
22 竹久夢二伊香保記念館
21世紀版画 2-12 日向あき子
田中春弥展 5-13 日動画廊
美術通信 1454 戸田
日経 12, 6 瀧梯三
玉有万範油絵展 20-26 東武(池
袋)
月刊美術 184
地の会-日本画7人の鬼才たち展
1-'92年2月29 池田20世紀美
術館
アートセンターNEWS 12月号
月刊ギャラリー 81
美術の窓 109
新美術新聞 623
塚越仁慈油絵展9回 3-9 東急
美術通信 1454 紀元
美術の窓 109
都展27回展(都民展) 6-12 東京
都美術館
美術通信 1455 海老
アルノー・ドネー展 3-10 日動
画廊
繪 334
中川自然坊展 10-16 小田急百貨
店ハルク
陶説 467 福田旻
中島一宇油絵展 3-11 小財堂画
廊
新美術新聞 623

中村康平展 4-24 ギャラリー
KOYANAGI
朝日夕刊 12, 13 (三)
難波田龍起画集出版記念展 2-28
ギャラリーところ
美術の窓 109
新美術新聞 623
西井義晃展 5-10 都画廊(大阪)
美術の窓 109
西村功油彩回顧展 14-27 海天堂
ギャラリー(神戸)
美術の窓 109
21会展 16-23 画廊21(大阪)
新美術新聞 624
日本画秀作展(後期) 4-23 広島
県立美術館
探美 59 (K)
日本グラフィック展 15-29 パル
コススペースパート3
東京 12, 12
日本の現代若手作家達展 27-'92
年1月14 Bunkamura ザ・
ミュージアム
美術の窓 109
白亜展14回 13-19 東京都美術館
美術通信 1455 海老
長谷川潔展 2-13 77ギャラリー
美術の窓 109
早川義孝洋画展 10-16 そごう
(横浜)
美術の窓 109
二川和之日本画展 6-11 かねま
つホール
月刊美術 195
舟越保武展 9-21 ギャラリーせ
いほう
月刊ギャラリー 80
新美術新聞 623
〃 624
PRINT SHOW JUNCTION'91展
16-25 ギャラリー砂翁
版画芸術 74
前田昭博白瓷展 10-16 三越
陶説 467 福田旻
特別陳列 前田青邨展 3-25 東
京国立博物館
月刊ギャラリー 80
新美術新聞 623 (石)
朝日夕刊 12, 10 (三)

特別陳列 前田青邨展 3-25 東
京芸術大学芸術資料館
月刊ギャラリー 80
美術の窓 109
朝日夕刊 12, 10 (三)
日経 12, 12 瀧梯三
宮下善爾展 3-9 三越
陶説 467 福田旻
美術通信 1454 戸田
村上友晴展 2-21 横田茂ギャラ
リー
新美術新聞 623
眼-AUGEN展 9-21 青木画
廊
美術の窓 109
山口和男展 2-13 ギャラリー毎
日
美術の窓 108
山下恒雄展 4-25 ギャラリー日
鉦
美術通信 1454 戸田
新美術新聞 624
遊陶会展 10-14 壺中居
陶説 467 福田旻
遙玄展18回 5-12 東京都美術館
美術通信 1454 戸田
吉野辰海新作展-SCREW V-spr-
ing Dog 2-21 東邦画廊
新美術新聞 623
レニー・リーフェンシュタール展
15-'92年1月26 Bunkamura
ザ・ミュージアム
美術の窓 109
新美術新聞 624
朝日夕刊 12, 10 山本真男
ハープ・リッツ展 22-'92年1月
29 ギャラリーピアエイト
アトリエ 770
龍敬子展 19-23 浅草公会堂画廊
美術通信 1455 紀元
クカ・ロムレイ展-Happy Winter
1-27 ティーギャラリーフォン
タナ
新美術新聞 624
渡辺豊重展 2-21 始弘画廊
三彩 533 伊藤晶子
渡邊紳二展 9-21 ギャラリーな
つか
毎日夕刊 12, 20 三田晴夫

ロイ・リキテンスタイン&アンディ
・ウォーホル展 14-'92年1月
12 北九州市立美術館
新美術新聞 624
浅野均・堀研二人展 16-26 ギャ
ラリー毎日神保町店
美術の窓 109
鯉江良二・重田良一—今九谷展 4
—26 麻布美術工芸館
美術の窓 109
朝日夕刊 12. 13 (三)

〔東洋古美術〕

1 月

松・竹・梅 1—22 彦根城博物館
 新春展 1—29 MOA美術館
 源頼朝—源氏三代とその時代 1—29 熱田神宮宝物館
 振袖と百碗展 1—2月24 北鎌倉美術館
 鏡・剣・鈴—神秘的輝きと響き 1—3月16 春日大社宝物殿
 四季の茶道具「福の神」 2—2月3 田部美術館
 新春を飾る 所蔵屏風絵展 2—2月24 メナード美術館
 佐野美術館名品展 2—3月4 佐野美術館
 浮世絵名品展 3—24 太田記念美術館
 吉兆 文様にめでたさを求めて 3—2月18 林原美術館
 琳派—県内所在による— 4—27 石川県立美術館
 歌仙絵—描き継がれたみやびの世界 4—2月3 福岡県立美術館
 正月飾り 4—2月3 毛利博物館
 高台寺蒔絵と南蛮漆器 4—2月17 京都国立博物館
 能・狂言画展 4—2月24 河鍋暁斎記念美術館
 禅定寺と仏像 4—3月17 京都国立博物館
 李朝工芸展 特別出品・紙の工芸 4—3月24 日本民芸館
 東洋陶磁の展開 5—13 大阪市立東洋陶磁美術館
 洋学の広がり—と美術—良沢・玄白・源内・江漢らの生きた時代 5—27 大分県立芸術会館
 香の世界—匂いと香り— 5—2月3 徳川美術館
 江戸の異国趣味展 5—2月3 神戸市立博物館
 太田記念美術館名品展 広重・東海道のすべて 5—2月3 熊本県立美術館
 吉祥のデザイン 5—2月6 岐阜市歴史博物館

遺跡が語る人々の暮らし 5—2月11 野洲町立歴史民俗資料館
 エトルリア黄金の文明展 5—2月11 名古屋博物館
 贈答の美 袱紗展 5—2月11 下関市立美術館
 鎌倉滅亡 5—2月17 神奈川県立金沢文庫
 館蔵 富岡鉄斎展 5—2月17 大和文華館
 大英博物館芸術と人間展 5—2月20 山口県立美術館
 屏風絵の名作 イマジネーション—桃山・江戸の300年 5—2月22 東京富士美術館
 竹屋町印金展 5—2月24 北鎌倉美術館
 館蔵名品展 5—3月3 大阪市立博物館
 陶磁の東西交流 5—3月17 出光美術館(大阪)
 民具と生活 5—3月18 町田市立博物館
 東洋古陶磁展 5—3月31 戸栗美術館
 屏風絵 日本の美意識 6—2月3 浜松市美術館
 宮廷の装束展 8—27 東郷青児美術館
 北斎とアトリエ 8—2月3 麻布美術工芸館
 曲輪と曲物 8—2月10 北海道開拓記念館
 能装束と実用衣装—まとう— 8—2月17 根津美術館
 新収藏品展 8—2月17 国立歴史民俗博物館
 源氏絵と物語の絵画 8—3月24 出光美術館
 東洋陶磁名品展 9—3月24 松岡美術館
 伊勢国検地展と人権展 10—2月11 桑名市博物館
 出土品展 12—27 行田市郷土博物館
 斎宮女御とその時代 斎宮をめぐる人々 12—2月11 斎宮歴史博物館
 尾張藩御日記所とその蔵書 12—3月17 名古屋市蓬左文庫

中山道板橋宿 平尾宿—脇本陣豊田家 12—3月31 板橋区立郷土資料館
 第93回展覧 カルタさまざま 12—3月31 滴翠美術館
 屏風と扇面 14—3月10 鉄斎美術館
 館蔵中国古拓本展 三井家聴水閣田蔵の碑法帖 15—2月17 三井文庫 15—3月10 大阪市立博物館
 やきものの硯 中国・朝鮮・日本 15—3月10 大阪市立東洋陶磁美術館
 大嘗会関係資料展 16—19 宮内庁書陵部
 一絲和尚書画展 16—3月23 永青文庫
 日本の音色 楽器の源流をたずねて 19—3月21 福島県立博物館
 日向の遺跡展—学園都市調査10年の歩み— 22—2月17 宮崎県総合博物館
 平井顯斎展 24—2月24 静岡県立美術館
 彦根・清凉寺の美術 26—2月25 彦根城博物館
 第13回企画展 アンデスの染織 26—3月31 天理大学附属天理参考館
 古代の装身具・玉—鳥山玉作り遺跡とその周辺— 27—3月10 土浦市立博物館
 ケンペル展 ドイツ人の見た元禄時代 27—4月16 国立民族学博物館
 マイケル・ダン セレクション 江戸屏風絵展 29—2月3 麻布美術工芸館
 長浜八幡宮所蔵品展 29—3月3 市長浜城歴史博物館
 東海道五十三次 漫画絵巻 29—3月3 町田市立博物館
 古筆と手鑑 29—3月10 京都国立博物館
 リッカー美術館所蔵 六大浮世絵師名品展 30—2月17 そごう美術館(奈良)
 松竹梅展 30—2月24 滋賀県立琵琶湖文化館

幕末・明治の東京一横山松三郎を中心
に— 31—3月19 東京都写真
美術館

2 月

浮世絵にみる名所と旅展 1—24
太田記念美術館
所蔵名品展 1—25 MOA美術館
第2回水戸徳川家名宝展 1—5月
31 徳川博物館
薩摩七十七万石—鹿児島城と外城—
1—3月3 鹿児島県歴史資料セ
ンター黎明館
近世武相名所めぐり浮世絵・絵画・
名所記にみる江戸庶民の楽しみ
2—3月10 神奈川県立博物館
弥生の美—開館記念特別展— 2—
5月26 大阪府立弥生文化博物館
おかね百態—寄託資料埼玉銀行コレ
クションを中心に— 5—3月10
埼玉県立博物館
院政期の仏像—定期朝から運慶へ—
5—3月17 京都国立博物館
四季の茶道具「梅が香」 5—3月24
田部美術館
邪馬台国へのみち 9—3月10 岡
山県立博物館
大名の雛祭り 9—3月31 徳川美
術館
日本の風景・浮世絵展 13—3月31
北九州市立美術館
桃山—日本美の前衛— 15—3月17
岡山県立美術館
桑名万古焼展 15—3月24 三重県
立美術館
隠元禅師と黄檗宗の絵画展 16—3
月24 神戸市立博物館
第三期収蔵品展 16—3月28 熊本
県立美術館
名刀展 平安・鎌倉時代の備前刀
16—3月31 五島美術館
浮世絵に見る名場面 16—4月7
たばこと塩の博物館
芝居絵と喫煙具 16—4月7 たば
こと塩の博物館
長屋王「光と影」展—長屋親王宮の発
見— 20—3月17 そごう美術館
(奈良)

近代への移行 南画の写実性(前期)
20—3月31 穎川美術館
東洋の漆工 21—3月31 大和文華
館
人形 21—3月31 京都国立博物館
テーマ展 太平記の世界 21—4月
21 神奈川県立金沢文庫
古筆—水茎のあそび 22—3月31
根津美術館
春夏秋冬・・・春 22—3月31 桑
名市博物館
近世日本の絵画展 海を渡った戸方
庵井上コレクション 23—3月24
群馬県立近代美術館
風俗美術 23—4月15 林原美術館

3 月

大黒天と弁才天 1—24 滋賀県立
琵琶湖文化館
錦絵黄金時代の役者絵 1—27 太
田記念美術館
雛の世界 1—4月7 遠山記念館
付属美術館
所蔵茶の湯の道具展 1—4月21
MOA美術館
青銅器展 1—6月29 泉屋博古館
仏教美術展 1—6月29 泉屋博古
館
歴史・風俗画 2—31 山種美術館
伊達の花鳥風月 2—4月14 仙台
市博物館
夜着と雛人形展 2—4月21 北鎌
倉美術館
館蔵 春にちなむ日本画 2—4月
21 大倉集古館
養蚕信仰 多摩の民俗 5—4月7
町田市立博物館
館蔵品展 5—4月7 斎宮歴史博
物館
日本の浮彫—国宝との出会い— 1—
5—4月14 サントリー美術館
変身する 仮面と異装の精神史 5
—5月6 国立歴史民俗博物館
つわもの之美—合戦屏風と甲冑・刀
剣— 5—7月14 萬野美術館
能の女面 8—4月8 佐野美術館
茶掛と香合 炭道具一式 8—5月
12 香雪美術館

北斎漫画展 9—24 愛媛県立美術
館
大英博物館芸術と人間展 9—5月
7 国立国際美術館
鶴翁遺愛の中国・日本の美術 9—
6月2 白鶴美術館
水墨画 13—5月6 鉄斎美術館
金閣・銀閣名宝展 大本山相国寺創
建600年記念 14—26 高島屋(横
浜)
朝鮮王朝末期の画壇 15—5月6
高麗美術館
風流への道 得庵茶会記による 15
—6月9 野村美術館
茶の湯—懐石道具の美 15—6月23
昭和美術館
広重・北斎浮世絵の世界展 中古コ
レクション 16—31 ルネッサン
ススクエア
古絵図の世界—描かれた美作の近世
16—5月6 津山郷土博物館
「京・四季の茶事」出版記念取合わせ
16—6月16 北村美術館
春季展 前期：屏風と花鳥 21—5
月5 正木美術館
第七回逸翁茶会記による取合せ 21
—5月19 逸翁美術館
酒器 21—6月6 茶道資料館
長屋王「光と影」展—長屋新王宮の発
見— 23—4月21 広島県立歴史
博物館
大阪の名宝—信仰と美術の精華—開
館30周年記念特別展 23—5月6
大阪市立博物館
「江戸の花鳥画」館蔵品展 25—4月
21 板橋区立美術館
四季の茶道具「晚鐘」 26—4月23
田部美術館
山人 その生業と伝承 26—5月19
岩手県立博物館
古代オリエント美術展 26—6月2
出光美術館(大阪)
春季展 富岡鉄斎展 27—5月6
辰馬考古資料館
唐三彩展 30—6月2 松岡美術館
館蔵名品展 31—6月9 藤田美術
館
沖縄の工芸 31—6月23 日本民芸
館

4 月

西域美術展 ドイツ・トゥルフアン
探検隊 2—5月12 東京国立博
物館
日本の郷土人形—房総芝原人形の系
譜— 2—5月19 千葉県立上総
博物館
開館20周年記念 名作浮世絵の系譜
2—5月19 リッカー美術館
広重 東海道展—多様なその世界—
2—5月26 太田記念美術館
開館25周年記念特別展 2—7月14
出光美術館
裂織 屑織 寄せ裂 ぼろから生ま
れた宝物 2—7月19 国際基督
教大学博物館
名古屋城本丸御殿障壁画名品展 4
—5月6 名古屋城天守閣
館蔵江戸時代前期の絵画 4—5月
12 大和文華館
細川護立コレクション名品展 5—
5月6 熊本県立美術館
館蔵 春の優品展 5—5月12 五
島美術館
特別展 大和の近世美術 6—5月
6 奈良県立美術館
大名の婚礼 6—5月12 徳川美術
館
春季特別展「歌麿」 6—5月12 福
山市立福山城博物館
土器の用と美—中米土器を中心に—
6—6月12 大谷女子大学資料館
近代への移行—南画の写実性(後
期) 7—5月10 颯川美術館
第94回展覧 茶陶展—高麗茶碗と唐
津・高取・萩など 7—7月14
滴翠美術館
屏風絵の世界 李朝生活画 8—5
月24 多摩美術大学美術参考資料
館
中国の絵画—明末清初—橋本コレク
ション 9—5月26 渋谷区立松
濤美術館
朝鮮陶磁シリーズ16「高麗の金属器
と陶磁器」 9—6月2 大阪市
立東洋陶磁美術館
東洋の古陶磁にみる染付と白磁 9
—6月30 戸栗美術館

漆工芸名品展 10—6月22 永青文
庫
先史時代の北白川 11—6月8 京
都大学文学部博物館
浮世絵名品展 寄贈記念新庄コレク
ション 12—5月6 島根県立博
物館
近世の絵画—花の宴 12—5月12
根津美術館
草花の表現 12—5月20 佐野美術
館
茶 春の道具組み 12—5月26 遠
山記念館付属美術館
長崎絵—日本人の見た異国文化とエ
トランゼー 13—6月2 たばこ
と塩の博物館
広岡コレクションの美術 13—6月
30 兵庫県立歴史博物館
うきよ絵名品展 東京国立博物館所
蔵松方コレクション 16—5月12
京都国立博物館
北斎 日本浮世絵博物館所蔵 16—
5月16 秋田市立千秋美術館
中国乾隆ガラス展 16—6月9 町
田市立博物館
多賀城 16—7月14 東北歴史資料
館
第14回企画展 吹きガラス前史 オ
リエントの古代ガラス 17—5月
31 天理大学附属天理参考館
シルクロードと仏教文化 大谷探検
隊の軌跡 20—5月26 石川県立
歴史博物館
春季特別展 「蓮如上人」 20—5月
26 高岡市立美術館
館蔵優品展 花 20—6月3 林原
美術館
ふるさとのみほとけ—播磨の仏像
20—6月9 兵庫県立歴史博物館
ふるさと塩づくり 23—5月31
京都府立丹後郷土資料館
特別展 市川団十郎演芸百番名品展
23—6月30 日本浮世絵博物館
金碧の花—重文妙心寺天球院襖絵展
24—6月2 サントリー美術館
かがやける小袖の美 辻が花から友
禪染 25—5月5 高島屋(横浜)

長屋王「光と影」展—長屋親玉宮の発
見— 25—5月6 そごう美術館
(横浜)
ケンペル展 ドイツ人の見た元禄時
代 25—5月26 横浜開港資料館
仙厓 25—5月26 岐阜市歴史博物
館
特別展 密教美術 25—6月16 神
奈川県立金沢文庫
特別展 氏家浮世絵コレクション
26—5月19 鎌倉国宝館
中国チベット文化展—秘宝と伝統工
芸 26—5月19 日中友好会館
浮世絵歌川派三巨匠展—国貞・国
芳・広重の世界— 26—6月13
山口県立美術館
中国歴代の貨幣 殷周から明清まで
の中国貨幣の流れをたどる 27—
5月12 黒川古文化研究所
富山藩の絵師たち展 27—5月26
富山市郷土博物館
音のかたち—日本の音を探る— 27
—6月2 埼玉県立博物館
特別展 檀像 白檀仏から日本の木
彫仏へ 27—6月2 奈良国立博
物館
隆堯法印と阿弥陀寺・浄厳院 27—
6月2 栗東歴史民俗博物館
九州の古陶磁 田中丸コレクション
27—6月3 MOA美術館
吉野ヶ里遺跡と東北の弥生 27—6
月9 仙台市博物館
祈りのかたち—群馬の小正月ツクリ
モノ— 27—6月9 群馬県立歴
史博物館
館蔵 漆芸品と青銅器 27—6月23
大倉集古館
古絵図にみる近世の尾張・日本・世
界 27—9月29 名古屋市蓬左文
庫
飛び道具—狩猟弓から武器弓へ—
28—6月2 小山市立博物館
大来皇女と壬申の乱 斎宮をめぐる
人々 28—6月9 斎宮歴史博物
館
平安朝のかほりという 28—10月27
平泉郷土館

5 月

- 法隆寺の世界—いま開く仏教文化の
宝庫— 3—26 大分県立宇佐風
土記の丘歴史民俗資料館
- 高麗時代後期干支銘象嵌青磁 4—
6月17 海剛陶磁美術館
- 広重展 ホノルル美術館 9—26
そごう美術館(横浜)
- 粉本展 9—8月4 鉄斎美術館
- 高田本山専修寺展—歴史と美術—
10—6月16 三重県立美術館
- 春季展 後期：瀟湘八景 11—6月
18 正木美術館
- 天理図書館開館60周年記念展 近収
善本・新指定書を中心に 13—6
月9 天理ギャラリー
- 館蔵江戸時代後期の絵画 16—6月
23 大和文華館
- 高麗茶碗—佗び茶のうつわ 17—6
月23 根津美術館
- 男性ふあっしょん事情 江戸時代編
18—6月16 大阪市立博物館
- 館蔵古鏡展 神獸鏡と龍虎鏡 18—
6月23 五島美術館
- 日本の名刀—刃文の美— 18—6月
30 徳川美術館
- 新収蔵品展 21—6月2 佐賀県立
九州陶磁文化館
- 女性の装い 21—6月16 向日市文
化資料館
- 西域美術展 ドイツ・トゥルファン
探検隊 25—7月7 宮崎県総合
博物館
- ナベ・カマの歴史 出土品で探る日
本人の食文化 26—6月30 大田
区立郷土博物館
- 清水寺展 31—6月27 高松市美術
館
- 富士美術館名品展 31—6月30 熊
本県立美術館
- 井伊家伝来の茶道具(1) 茶壺と茶
入 31—7月14 彦根城博物館

6 月

- 日本のやきもの2 京都編 仁清・
乾山・木米道八・保全 1—7月
31 逸翁美術館

- 米国スペンサー美術館所蔵「摺物展」
江戸文化人の遊び(前期) 4—23
リッカー美術館
- 浮世絵にみる伝説・故事・物語展
日本編 1—25 太田記念美術館
- 水墨画の世界 1—30 滋賀県立琵琶
湖文化館
- こけし展—加藤文成氏寄贈コレク
ションから— 1—7月7 調布
市郷土博物館
- オリエントの美術・ヨーロッパの染
織 1—7月20 遠山記念館付属
美術館
- 平成2年度新収品特別陳列 4—16
東京国立博物館
- 渋谷区立松濤美術館所蔵作品展 4
—30 渋谷区立松濤美術館
- 所蔵 広重展 8—7月2 MOA
美術館
- 広重東海道五十三次名所江戸百景の
世界 8—7月7 名古屋博物館
- 黄金のエジプト王朝展 8—7月7
石川県立美術館
- 元・明・清 漆の世界 8—7月8
林原美術館
- 日本をかざる サントリー美術館開
館30周年記念展2 11—7月21
サントリー美術館
- 源氏絵と物語の絵画展 11—9月1
出光美術館(大阪)
- センチュリーミュージアム名品展
19—7月21 センチュリーミュー
ジウム
- 中世台所事情—中世の街・鎌倉—
20—7月28 神奈川県立金沢文庫
関東の仮面 22—7月21 町田市立
博物館
- 染と織の意匠美 25—7月28 奈良
県立美術館
- 第15回企画展 祈りと願いの人形—
日本の郷土玩具— 25—8月4
天理大学附属天理参考館
- 館蔵中国の陶磁 27—8月11 大和
文華館
- 刀装—飾りのわざ 28—8月4 根
津美術館
- 速報展'91 29—7月4 向日市文
化資料館

- 紫石凝英 歴代端硯芸術 29—9月
8 香港中文大学文物館
館蔵・中国の陶芸 29—9月16 五
島美術館

7 月

- 浮世絵にみる富士 2—25 太田記
念美術館
- うつわの美 食をいりどる 27—8
月25 名古屋市博物館
- 夏休み古美術展「そら見たか〜月や
星や雨や風」 27—9月8 仙台
市博物館
- HOKUSAI名品展 2—9月1
日本浮世絵博物館
- 耀州窯の青磁展 2—9月1 大阪
市立東洋陶磁美術館
- うるしの美—ひょうもん・らでん・
まきえ— 3—9月29 春日大社
宝物殿
- 波瀾をこえて 鎖国下の国際交流
5—8月25 徳川美術館
- 特別陳列 私たちの考古学 摂河泉
の古瓦 6—9月1 大阪市立博
物館
- 旅と名所めぐり 6—9月23 兵庫
県立歴史博物館
- 所蔵中国陶磁展 7—9月2 MOA
美術館
- 殿様の博物学 8—9月28 永青文
庫
- 興正菩薩歡尊七百年遠忌記念 奈良
西大寺展 9—8月25 東京国立
博物館
- 古丹波焼展 12—3月31 日本工芸
館
- 東大寺の名宝 13—8月4 奈良国
立博物館
- はりまの名刹—刀田山鶴林寺 13—
9月1 兵庫県立歴史博物館
- 須賀川市立博物館名品展 13—9月
15 須賀川市立博物館
- 他界への旅たち—生と死の文化とそ
の周辺— 14—8月25 土浦市立
博物館
- 中国陶磁の四千年 悠久の歴史と美
の光彩—先史時代から清朝まで
14—9月23 東京富士美術館

平成3年美術展覧会(7・8・9月)

特別陳列 水戸で暮らした弥生時代の
人々—十王台式土器の世界 20
—8月31 水戸市立博物館
川を渡る展 20—9月8 富山市郷
土博物館
縄文絵巻—土器に宿る精霊たちの響
宴 20—9月23 福島県立博物館
西域美術展 ドイツ・トゥルファン
探検隊 23—9月8 京都国立博
物館
弥生古鏡を掘る—北九州の国々と文
化— 23—9月16 北九州市立考
古博物館
宮城の絵馬 人々の祈り 23—11月
10 東北歴史資料館
雪舟・益田氏・雪谷派展 26—8月
4 雪舟の郷記念館
田中丸コレクションのすべて 九州
古陶磁の精華 26—8月25 鹿児
島歴史資料センター黎明館
信長・秀吉の城と都市 26—9月8
岐阜市歴史博物館
参勤交代 27—8月25 石川県立歴
史博物館
朝倉の遺宝 27—9月1 福井県立
朝倉氏遺跡資料館
玉川の歴史資料展 郷土資料展示室
特別展 27—9月8 厚木市立寿
図書館
伊那谷の人形芝居 28—8月25 飯
田市美術博物館
八戸の古代—むらと人びとのくら
し— 28—9月1 八戸市博物館

8 月

団扇絵と涼をとる浮世絵展 1—25
太田記念美術館
西宮の職人たち 1—30 西宮市立
郷土資料館
星の信仰 1—9月29 神奈川県立
金沢文庫
大インド展—ヒンドゥー世界の神と
人 1—11月5 国立民族学博物
館
民具と生活 3—9月1 町田市立
博物館
多摩の民具 江戸時代の農具 3—
9月1 町田市立博物館

江戸の関西画家 3—9月8 板橋
区立美術館
浮世絵版画の詩情 10—9月1 奈
良県立美術館
館蔵工芸名品展 15—9月29 大和
文華館
小さなうつわ—身近な楽しみ 16—
9月23 根津美術館
書と箱書 16—10月13 鉄斎美術館
贈答の美 袱紗展 24—9月8 京
都文化博物館
須恵器展 30—11月25 箱根美術館
狂言装束と狂言面一名古屋狂言共同
社所蔵— 31—9月29 徳川美術
館
館蔵・狩野派絵画展 31—10月27
大倉集古館
日本画展 江戸から現代まで 31—
11月3 松岡美術館

9 月

毛利氏の女性 1—10月13 毛利博
物館
浮世絵にみる美人の変遷 1—10月
25 太田記念美術館
茶道具展 館蔵の名器 2—10月24
泉屋博古館
仏教美術の世界展 2—10月26 セ
ンチュリーミュージアム
青銅器展 2—11月30 泉屋博古館
豊國(三代)「今様押絵鏡」展 3—10
月27 日本浮世絵博物館
朝鮮陶磁シリーズ—李朝の皿展 3
—12月22 大阪市立東洋陶磁美術
館
香—(ko) 5—10月22 彦根城博
物館
浄瑠璃物語展 6—23 MOA美術
館
風流への道 得庵茶会記による 6
—12月1 野村美術館
神戸市立博物館名品100選 7—10
月10 神戸市立博物館
柴田コレクション展(2) 7—10月
13 佐賀県立九州陶磁文化館
裏千家歴代好み物 7—11月24 茶
道資料館
一橋徳川家の名品 8—10月6 土
浦市立博物館

古代中国青銅器の魅力を探る 8—
12月1 白鶴美術館
仙厓展 10—10月19 出光美術館
(大阪)
いれる・かざねる・はこぶ 収納と
携帯の工夫 10—11月22 国際基
督教大学博物館
高野山社寺調査報告—正智院の仏画
展 11—10月31 高野山霊宝館
贈答の美 袱紗展 14—10月13 東
京都庭園美術館
織部と古染付—美濃と景德鎮の出会
い— 14—10月13 林原美術館
広重・東海道五十三次 保永堂版と
隷書版 14—10月13 静岡県立美
術館
絵画にみる平家物語 14—10月13
馬の博物館
武将の装い 14—10月27 仙台市博
物館
ボストン美術館所蔵 フェノロサ・
コレクション 屏風絵名品展 14
—10月27 奈良県立美術館
16・17世紀近江の大画—華麗なる障
壁画の世界— 14—11月4 滋賀
県立近代美術館
館蔵三井家の茶道具—表千家歴代・
宗旦から啖啄斎まで— 14—11月
24 三井文庫
秋季展 中国古美術 14—12月8
藤田美術館
江戸初期 茶の湯美術展—織部・光
悦・遠州・宗和・宗旦と四天王
14—12月8 香雪美術館
与謝蕪村展 15—12月1 逸翁美術
館
六大浮世絵師—鈴木春信展 17—10
月20 リッカー美術館
中国の漆工芸 17—11月4 渋谷区
立松濤美術館
大安養神社蔵品展 18—10月20 市
立長浜城歴史博物館
鉄—古代鉄づくり技術の解明に挑戦
する— 18—11月4 千葉県立房
総風土記の丘
日本浮世絵博物館所蔵 葛飾北斎
20—10月20 岐阜市歴史博物館
茶の湯—漆と竹・陶器—の美 20—
12月1 昭和美術館

絵巻・古筆と李朝の陶芸 21—10月
27 五島美術館
秋季展 近世の禅画—白隠・遂翁・
東嶺 21—11月24 富岡美術館
秋季展 雪舟周辺の画家たち 21—
12月8 正木美術館
近代への移行写生の様相 22—11月
30 穎川美術館
仙厓展 制作年のわかる作品を編年
して展示 27—10月20 出光美術
館
秋季特別展 愛知の国宝・重文・県
文—武器と武具 27—10月29 熱
田神宮宝物館
禅林墨跡 28—11月4 MOA美術
館
鳥海山—火・花・神— 28—11月10
山形県立博物館
古代の出雲と九州 29—11月10 島
根県立八雲立つ風土記の丘

10 月

躍動する若狭の王者たち 1—11月
4 福井県立若狭歴史民俗資料館
絵馬 1—11月16 中野区立歴史民
俗資料館
六朝時代の金銅仏 1—11月24 和
泉市久保惣記念美術館
愛知の銅鐸 1—11月30 愛知県清
洲貝殻山貝塚資料館
第16回企画展 彩陶—中国・新石器
時代の陶芸 1—12月1 天理大
学附属天理参考館
春日社の歴史を彩った逸品展 2—
12月27 春日大社宝物殿
オランダ美術と日本—1680～1991—
3—11月8 サントリー美術館
館蔵百華撰 開館五十周年記念特別
展 3—11月10 根津美術館
般若心経 3—12月1 神奈川県立
金沢文庫
李朝染付—朝鮮王朝の青花白磁 3
—12月26 高麗美術館
うきよえ・べいんていんぐ—描かれ
た江戸の女 4—11月8 麻布美
術工芸館
日本の肖像画 4—11月10 大和文
華館

昔の上総—君津市文化財センター設
立10年記念展 5—27 千葉県立
上総博物館
大阪の仏像—飛鳥から平安まで—
5—11月4 堺市博物館
日吉山王権現—神と仏の美術— 5
—11月4 滋賀県立琵琶湖文化館
京都大覚寺の名宝展 5—11月4
姫路市立美術館
聖徳太子の寺—法隆寺展 5—11月
4 長野県信濃美術館
江戸画壇の巨匠・谷文晁とその周辺
の画家たち 5—11月4 鳥取県
立博物館
娑婆羅の時代—王朝世界の残照・近
世のいぶき— 5—11月10 徳川
美術館
魔鏡／光の考古学 5—11月17 奈
良県立橿原考古学研究所附属博物
館
戦国合戦と武将たち—信長・秀吉・
家康— 5—11月24 兵庫県立歴
史博物館
南北朝動乱と新田一族 5—11月24
群馬県立歴史博物館
卑弥呼の世界 5—12月1 大阪府
立弥生文化博物館
浮世絵名品500選—春信・清長・歌
麿・北斎・広重— 5—12月1
神奈川県立博物館
古絵図にみる近世大名の生活と文化
5—12月8 名古屋市蓬左文庫
融通念仏宗—その歴史と遺宝— 6
—11月17 大阪市立博物館
日本人が好んだ中国陶磁 8—11月
10 京都国立博物館
中国戦国時代の美術 8—11月10
大阪市立美術館
今西コレクション名品展 3 肉筆浮
世絵 8—11月17 熊本県立美術
館
桃山・江戸からのメッセージ 近世
の肖像画 9—11月4 佐賀県立
美術館
石川県の名宝 9—11月10 石川
県立美術館
尊経閣文庫名品展 9—11月10 石
川県立美術館
頼朝と鎌倉文化展 10—11月11 佐
野美術館

平成3年美術展覧会(9・10月)

岡笠山と横井金谷—栗太の文人画
家— 10—11月17 栗東歴史民俗
博物館
光源氏と平安貴族—栄華の日の虚・
実— 10—11月17 京都文化博物
館
描かれた江戸 10—11月24 国立歴
史民俗博物館
秋季展 縄文人の生活 10—11月24
辰馬考古資料館
浜通りの仏像—シリーズ福島の仏像
3— 10—12月8 福島県立博物
館
ローマンガラスの世界展—古代オリ
エントの器— 12—27 そごう美
術館(横浜)
墨の美—墨蹟 12—31 致道博物館
恐怖と救済—中世人の生と死 12—
11月10 岡山県立博物館
鶏冠井檀林 12—11月17 向日市文
化資料館
武士と信仰 12—11月24 千葉県立
総南博物館
白隠とその弟子の禅画 14—12月20
永青文庫
八王子の絵師—関文川と高麗宗山—
15—11月17 八王子市郷土資料館
詩歌と書 日本のこころと美 15—
11月24 東京国立博物館
古代の祈り 天神信仰と大宰府 15
—11月24 斎宮歴史博物館
鎌倉円覚寺の七老師—近代禅林名僧
の遺墨・遺品 18—27 鎌倉国宝
館
橋口五葉復刻・名作浮世絵版画展
18—11月24 鹿児島市立美術館
描かれた龍野—絵図の世界— 18—
12月1 龍野市立歴史文化資料館
王朝物語の世界—源氏物語とその周
辺 19—11月7 天理大学附属天
理図書館
肥前の色絵「その始まりと変遷」展
19—11月24 佐賀県立九州陶磁文
化館
博多禅—日本禅宗文化の発生と展
開— 19—11月24 福岡市博物館
街道・宿場・旅 旅人からのメッ
セージ 19—11月24 大津市歴史
博物館

平成3年美術展覧会(10・11・12月)

徳川美術館所蔵 茶の湯名品展 19
—11月24 田部美術館
古刀備前を追う一大野義光 重花丁
字の世界 20—11月4 林原美術
館
絵画にみる海苔養殖 20—12月1
大田区立郷土博物館
新収品展—近年の成果より— 22
—4月5 中近東文化センター
国宝紫式部日記絵巻 22—27 五島
美術館
公家と儀式 22—12月7 京都大学
文学部博物館
開館20周年記念展—さいたまの名
宝—国宝・重要文化財 22—12月
8 埼玉県立博物館
松井文庫の精華—その歴史と美術—
25—11月24 八代市立博物館未来
の森ミュージアム
沖縄の雅び—琉球王朝の美 25—11
月24 名古屋城天守閣
慈悲の造形—越前の観音 25—12月
1 福井県立博物館
日本美術の名宝展 平安から江戸—
絢爛たる日本美の800年— 25—
12月23 東京富士美術館
中国の書蹟 26—11月10 黒川古文
化研究所
正倉院展 26—11月11 奈良国立博
物館
明王院 その歴史と文化 26—11月
24 広島県立歴史博物館
北斎 26—11月24 名古屋市博物館
祈りの造形—近江・彦根の仏教美術
26—11月25 彦根城博物館
浮世絵名作展—高橋誠一郎コレク
ション—慶応義塾所蔵— 27—11
月24 常葉美術館
漆の美—時絵・螺鈿 29—1月5
福岡市美術館
業師如来立像と十二神将(藤原時代)
29—3月1 福岡市美術館
国宝・伴大納言絵巻展 31—12月8
出光美術館

11 月

長瀬武郎コレクション 葛飾北斎展
1—24 太田記念美術館

国宝 山水長巻 1—24 毛利博物
館
鎌倉廃寺追憶—遺品が語る幻の寺々
1—24 鎌倉国宝館
中国書画展 石瀟、八大山人 1—
30 泉屋博古館
粧いの文化史 江戸の女たちの流行
通信 1—12月8 たばこと塩の
博物館
久能寺経と古経楼 2—12月8 五
島美術館
浮世絵の世紀末 2—12月15 仙台
市博物館
開館20周年記念 六大浮世絵師歌川
広重展 3—24 リッカー美術館
懐紙—うつりかわり 4—12月14
センチュリーミュージアム
嵯峨御所大覚寺の名宝展 9—12月
8 豊橋市美術博物館
江戸のプリントアート展 9—12月
22 北海道立帯広美術館
うつろひの美 秋色 9—12月24
林原美術館
中国の陶磁と明清絵画 9—12月26
松岡美術館
牛玉宝印—祈りと誓いの呪符— 12
—12月15 町田市立博物館
前田家の名物裂 13—28 石川県立
美術館
琳派 13—12月24 石川県立美術館
館蔵 仏教の美術 15—12月25 大
和文華館
青森県の中世金石造文化財展 16—
12月8 青森県立郷土館
大名の楽器 16—12月15 徳川美術
館
那智の滝—熊野の自然と祈りの造形
16—12月15 根津美術館
能と縁起絵 22—12月24 国立能楽
堂
ザ・近松—幸若・又兵衛の系譜 23
—12月8 福井県立美術館
四季の美 3—12月25 山種美術館

12 月

日本近代絵画の世界—花鳥から山
水・物語まで 1—1月26 富士
美術館

常設展 中国・日本の工芸 1—1
月31 和泉市久保惣記念美術館
国際基督教大学図書館所蔵 横浜
絵・挿絵 3—2月22 国際基督
教大学博物館
地獄と十王図 5—1月26 神奈川
県立金沢文庫
法隆寺の至宝展—飛鳥から平成への
道— 5—24 そごう美術館(奈
良)
蠣崎波響とその時代 7—1月12
板橋区立美術館
近世の屏風絵 2 7—1月26 兵
庫県立歴史博物館
所蔵仏教絵画展 7—23 MOA美
術館
茶道具取合わせ展 14—2月11 五
島美術館
日本・東洋の美術 17—1月26 大
阪市立美術館

美術文献目録

(平成3年)

凡 例

- ここに採録した文献は平成3年中にわが国において発行された定期刊行物、主要展覧会図録および諸新聞に掲載されたものである。ただし雑誌により年度外が含まれることもある。
- 単行図書の形で刊行されたもののうち多数の論文を集録したものはその内容を定期刊行物中に組み入れた。
- 現代美術文献は明治以後の美術に関するものを、外国美術文献は西洋を主として集めたが、現代に関わりをもつものは、新聞紙上に載せられた東洋、古美術関係記事も適宜採録した。
- 建築ならびに工芸の範囲は本文最初の凡例に記した範囲にとどめた。
- 各項目内の配列は、特記したほかは内容別順とした。なお主題記載については、見出し易くするため多少変更している事がある。(例えば作家欄において作家名を先に出すなど。)
- 雑誌の号数は主として通巻番号を採用した。なお757~759は757号、758号、759号にわたることを示し、14・15は14号と15号の合併号を示す。9、1、3、6は平成3年9月1日、3日、6日の新聞を示す。(5)は平成3年5月号を示す。

収録定期刊行物誌名

(50音順)

アート'91	RGB(横浜美術館)	印度学仏教学研究	大坂城天守閣紀要
アートセンターNEWS	飯田市美術博物館研究紀要	ヴィーナス(そごう美術館 ニュース)	大阪市立博物館研究紀要
アート・トップ	飯田市美術博物館ニュース	浮世絵芸術	大田区立郷土博物館紀要
アート・マインド	伊 珂 留 我	宇佐風土記の丘歴史民俗資 料館年報	大手前女子大学論集
愛知県立芸術大学紀要	石川県立美術館だより	瓜生:芸術と文化	岡山県立美術館ニュース
アイデア	和泉市久保惣記念美術館久 保惣記念文化財団東洋美術 研究所紀要	絵	岡山大学芸術学研究
赤レンガから	出光美術館館報	A&C(京都芸術短期大学)	沖縄県立博物館紀要
秋田大学教育学部研究紀要	茨城県近代美術館研究紀要	叡山学院研究紀要	小田原市郷土文化館研究報 告
AXIS	茨城県近代美術館だより	永 青 文 庫	オリエント
アサヒグラフ(別冊)	茨城大学五浦美術文化研究 所報	エスプラナード(福岡市美 術館)	香川県文化会館だより
跡見学園女子大学紀要	いわき市教育文化事業団研 究紀要	大分県立芸術会館だより	学叢(京都国立博物館)
跡見学園女子大学美学・美 術史学科報	岩手県文化振興事業団埋蔵 文化財センター紀要	大倉山文化会議研究年報	学 鑑
アトリエ	岩手県立博物館研究報告	大阪教育大学紀要	鹿児島市立美術館だより
アマリス(静岡県立美術 館)		大阪芸術大学紀要	

鹿島美術財団年報	建築雑誌	札幌大谷短期大学紀要	多摩美術大学研究紀要
金沢文庫研究	建築史学	茶道雑誌	玉藻
鎌倉	考古学雑誌	三彩	淡交
GALLERY SVAX	考古学ジャーナル	史淵	探美(広島県立美術館)
九州産業大学芸術学部研究報告	甲府市史研究	史学	チャイム銀座(月刊)
協会通信	神戸市立博物館だより	史学雑誌	朝鮮学報
暁斎	神戸大学文学部紀要	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	潮流(下関市立美術館)
京都工芸繊維大学工芸学部研究報告(人文)	郡山市立美術館建設準備ニュース	静岡県博物館協会研究紀要	筑波大学芸術研究報告
京都市美術館ニュース	国学院雑誌	史迹と美術	筑波大学芸術年報
京都市立芸術大学美術学部研究紀要	国学院大学紀要	思想	土浦市立博物館紀要
京都大学文学部美学美術史学研究室研究紀要	国学院大学図書館紀要	実践女子大学美学美術史学	デ・アルテ(九州芸術学会)
共立女子短期大学文科紀要	国語国文	実践女子大学文学部紀要	デザインの現場
紀要 Hokkaido Art Museum Studies	国語と国文学	正倉院年報	哲学会誌
金鯨叢書 史学美術史論文集	国文学研究資料館紀要	聖徳	哲学年報
草戸千軒	国文学研究資料館報告	書学書道史研究	天花(山口県立美術館ニュース)
釧路論集	国文学研究資料館文献資料部・調査研究報告	続日本紀研究	東京学芸大学紀要
久米美術館館報	国立近代美術館研究紀要	女子美術大学紀要	東京芸術大学美術学部紀要
GLASS(ガラス工芸研究会誌)	国立国会図書館月報	書陵部紀要	東京国立博物館紀要
群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要	国立史料館研究紀要	書論	東京造形大学雑誌
群馬県立女子大学紀要	国立歴史民俗博物館研究報告	史林	東京大学教養学部人文科学科紀要
群馬県立歴史博物館紀要	古代オリエン特博物館紀要	塵界	東京大学総合研究資料館標本資料報告
群馬の森美術館ニュース	古代文化	新美術新聞	東京大学文学部考古学研究室研究紀要
芸術学研究(明治学院大学)	国華	人文	東京都写真美術館ニュース
芸術公論	古美術	朱雀	刀剣美術
芸術新潮	古文化財の科学	駿台史学	同志社大学博物館学年報
芸術論究(帝塚山学院大学美学美術史研究室)	駒沢大学文化	成城文芸	陶説
芸叢(筑波大学)	古文書研究	泉屋博物館紀要	東方学
化粧文化	コリアナ	仙台市博物館調査研究報告	東方学報京都
月刊ギャラリー	埼玉県史研究	ソカロ(埼玉県立近代美術館)	東北大学建築学報
月刊美術	埼玉県立さきたま資料館調査研究報告	醍醐寺文化財研究所研究紀要	東洋史研究
現代思想	埼玉県立歴史資料館研究紀要	大正大学研究紀要	東洋文化研究所紀要
現代の眼	埼玉の文化財	大日光	徳島県立近代美術館ニュース
	埼玉県立近代美術館紀要	太陽	図書館情報大学研究報告
	堺市博物館館報	竹中大道具館研究紀要	
		たばこと塩の博物館研究紀要	

美術文献目録

鳥取県立博物館研究報告	美術史学(東北大学)	文化史学	日暮雅叙園美術館開設準備室だより
富山大学人文学部紀要	美術史研究(早稲田大学)	文化庁月報	目の眼
長崎県立美術館だより	美術史論叢(東京大学)	碧雲	安田火災東郷青児美術館ニュース
長野県信濃美術館美術調査	美術通信	法政史学	野洲町立歴史民俗資料館研究紀要
名古屋市博物館研究紀要	美術手帖	法政史論	大和文華
名古屋大学文学部研究論集	美術の窓	房総の美術史(千葉県立美術館)	山梨県立美術館協力会会報
奈良国立文化財研究所年報	姫路市立美術館だより	保存科学	山梨県立美術館だより
奈良大学紀要	百科(月刊)	北海道東海大学紀要	ユリイカ
南都仏教	氷華	待兼山論叢	横須賀市博物館研究報告
西陣グラフ	ピリエ(目黒区立美術館ニュース)	三浦古文化	横山大観記念館館報
西宮市立郷土資料館研究報告	ひるういんど(三重県立美術館ニュース)	三重県立美術館研究論集	立正史学
21世紀版画	ピロティ(兵庫県立近代美術館)	三重県立美術館だより	龍谷史壇
日仏美術学会会報	ファーベル(麻布美術工芸館)	三田国文	龍谷大学仏教文化研究所紀要
日文研	フィロカリア(大阪大学)	密教図像	龍谷大学論集
日本海域研究所報告	福井県史研究	みつゑ(季刊)	林泉
日本建築学会計画系論文報告集	福井県立美術館だより	港郷土資料館だより	歴史と構造
日本の美学	福岡市博物館研究紀要	宮城学院女子大学研究論文集	歴史と民俗
日本美術工芸	福島県立博物館紀要	MUSEUM	連盟ニュース
日本フェノロサ学会会報	福島県立博物館だより	ミュージズ(富士美術館)	礪山美術館報
日本歴史	福島県立美術館ニュース	MUSEOLOGY	ろびい(北海道立近代美術館)
浜松市博物館館報	富士美術館だより	視る	和歌山県立近代美術館美術館だより
版画芸術	仏教芸術	みる・つくる・かたる(千葉県立美術館報)	
美学	仏教史学研究	美をつくし	
美学・芸術学(同志社大学)	フラミンゴ(滋賀県立近代美術館)	民博通信	新聞
美学美術史研究論集(名古屋大学)	古沢岩美美術館月報	向日市文化資料館報	朝日新聞
美学美術史論集(成城大学)	文化	武蔵野美術大学研究紀要	東京新聞
彦根城博物館研究紀要	文化学年報(同志社大学文学会)	武蔵野美術大学だより	日本経済新聞
美術館連絡協議会	文化学年報(神戸大学)	ムゼイオン	毎日新聞
美術京都	文化財(月刊)	明治村通信	読売新聞
美術研究	文化財研究紀要	明大商品陳列館報	主要展覧会図録
美術史	文化財報		

目 次

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術

総 説	109
絵 画	123
彫 刻	138
工 芸	140
デザイン	143
建 築	147
作 家(人名別50音順)	
日 本	158
外 国	196
美術関係者(人名別50音順)	216
書 評	222
時 評	231
そ の 他	
美術館・博物館	235
随筆・紀行	244

東洋古美術

総 説	249
絵 画	250
彫 刻	257
書 蹟	260
工芸(一般)	261
陶 磁	262
金 工	266
刀 剣	268
染織・服飾	269
漆 工	269
石・木・ガラス工	270
工芸その他	271
建 築	271
保存科学・修復	277
情報処理、文化財行政	278
文 化 史	279

平成3年定期刊行物所載文献

現代美術・西洋美術

総 説

造形要素の構成的研究(3)一点材を使っ て一	後藤 雅宣	筑波大学 芸術年報	1991	嘯と芸術と超哲学者 柴田 元幸	〃	8.1
平面構成における視 覚的リズム	森 竹巳	〃	〃	美術とメッセージ/ マインド・エコロ ジーへのステップス 鷹見 明彦	美術手帖	640
単位形態の操作によ る立体構成(2)一癒着 体・欠損体一	穂積 毅重	〃	〃	惑星の聖櫃が響きだ すときに 境界線の美術/近代 美術という幽霊の徘徊 する“場”	〃	645
フラクタル幾何学の 造形美(VI)一高解像 度画像の作成一	米川 靖彦	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	22	消費社会の美術	山本 和弘	マニエラ の交叉点 展 図録 (町田市 立国際版 画美術 館)
テクスチュアの二面 性について	後藤 雅宣	筑波大学 芸術研究 報告	17	批評について	北澤 憲昭	美術館 ニュース (東京都 美術館)
色彩環境世界	森田 克己	札幌大谷 短期大学 紀要	24	究極の辛口美術評 <大波小波>	海 の 幸	東京夕刊
美的判断をめぐる二 つの批判	秋田 由利	美術手帖	634	あるシンポの論議に 美術批評の現在思う	(H)	毎日夕刊
芸術解釈のアポリア 一芸術哲学の可能性 への問一	岩城 見一	京都大学 文学部美 術史学 研究室	1991	美術のことは・洋画 と日本画	関	ヴァーナス 16
呼びかけとしての芸 術作品について一 ヘーゲル美学におけ る意味作用の問題一	小田部胤久	神戸大学 文学部紀 要	18	19世紀後半のフラン スの美術教育一国立 美術学校と私立画塾	高階 秀爾	鹿子木孟 郎展図録 (三重県 立美術 館)
ミュンヘンにおける 美術史・建築史研究 について	太田 敬二 千速 敏男	日仏美術 学会会報	11	バウハウスの教育か らグラフィック・デ ザイナーの職業へ	エックハル ト・ノイマ ン	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)
美学的見方と人類学 的見方一若干の現代 美術の解釈のために 一	岡林 洋	人文学 (同志社 大学)	150	画塾から美術学校へ	佐藤 道信	天心傘下 の巨匠た ち展(飯 田市美術 博物館)
美術解剖学入門(1)	高橋 彬	化粧文化	25	美術鑑賞教育に新プ ログラム	谷 久光	朝日夕刊
皮剥ぎのミストス一 芸術皮膚論ノート一	谷川 渥	國學院雜 誌	92-11	工作領域を踏まえた 初等科美術教育学の 実践	土屋 昌義 常松 大純	東京学芸 大学紀要
『立ちポーズにおけ る重心位置について 一その1 足の 幅と動作の差による 重心移動の軌跡に関 する基本的研究及び 二三の応用例	高橋 彬 宮永美知代	女子美術 大学紀要	21	工芸による教育の研 究(序説)一教育媒体 への接近一	宮脇 理	筑波大学 芸術研究 報告
芸術と日常一反芸術 /汎芸術	文化庁月 報	278	マテリアル百花繚乱	海老原嘉子	デザインの 現場	47
芸術家として生きる 「モデル」	大江健三郎	朝日夕刊	10.21	微小試料による美術 材料の検討	宮田 順一 杉下龍一郎	東京学芸 大学美術 学部紀要
				技術の周辺(その4) ……ゆとりと肥大化	下山 真司	筑波大学 芸術年報
				唐草の道<第3部> 唐草追遙X~X I X	立田 洋司	ファーベ ル

平成3年定期刊行物所載文献(総)

ロマネスクの袋小路		18						からだのイメージ展(静岡美術館)	
メスキータとアルハンブラ		19		「眠れる裸婦」—モチーフ研究の立場から	小針田起隆				
邂逅の後日譚		20							
アラベスク(その1~2)		21、22		裸体像よりは人間像を	坂本 満				
イスラム美術にみる唐草の表現		23		身体表現小考—日本絵画における対象把握の問題として—	山下 善也				
ロマネスク以後の唐草		24		フェミニズムと裸婦像			新美術新聞	611	
東漸する唐草		25		『はだか』に、いい絵あり<大波小波>			東京夕刊	11、18	
バルミュラの唐草		26							
ポントゥス・アルメニアの唐草		27		特集・100NUDES	飯沢耕太郎 笠原美智子 金子隆一 松本 徳彦	太 陽		361	
アルメニア教会美術における唐草		28							
唐草ルートからの賜り物		29		ヒトとモノの奇妙な関係	伊藤 匡			ヒトのかたち美のかたち図録(福島県立美術館)	
特集・水のフーガ		アート '91	136						
拡散する視覚	牛島 芳郎			特集・フェミニティのゆくえ—「女性とアート」			美術手帖	636	
透明なる水その意匠—芸阿弥から瑛九、エルンストまで—		美術の窓	103	セアラ・チャールズワース					
フンデルトワッサ—と瑛九				言葉の中にあるもの	G. ロジャ— ー・デンスン				
波と渦				ジャン・グルーヴァー					
水ってのはきれいだな	富岡惣一郎			個人的な言葉	インタヴュー— 梁瀬薫				
宗教意識としての「水」				アイダ・アップルブルグ					
水の表情 “ABUKU”	土屋 礼一 水島 秀志 水島 香間 宏 鈴木 竹柏			避けたくないもの、見たくないもの	インタヴュー— (編集部)				
絵空事の世界 不思議な題材				女性性の分岐点/サイボーグ・フェミニズムを超えて	石井 弥夢				
茶の中の水	千 宗守			ゆらぎのなかの優位性/「女性」を超越する困難と可能性	田崎 容子				
水の景	一條 薫			獲得される性とその表現/振れのバラダイムから見つめ直される「女性性」	杉山 悦子				
不思議な本「波紋集」				『醜いあひるの子』の変貌—十九世紀の新しい女性美	高橋 裕子	現代思想	19—7		
北斎漫画				女性自画像の歴史—鏡を見る女	若桑みどり			私という未知へ向かって展覧図録(東京都写真美術館)	
山水という精神	毛利 武彦			私という未知へ向かって—現代女性セルフ・ポートレート	笠原美智子				
水あかり	古井 由吉			変わらぬ男たちの視線	山崎 浩一	朝日夕刊	10、9		
横山大観・海に因む十題									
水の鏡	高山 辰雄								
風景画の覚醒	島本 浣								
茜空の系譜	上菌 四郎								
研究ノート美術用語としての「風景画」	松本 誠一		92						

芸術と広告	ジャンニユ ベル・マ ルタン	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)	「前衛」としての広 告表現	榎木 野衣	
建築・空間・広告— 都会の泡あるいは不 純のエロティスム	ジュゼフ・ アブラム	〃	対地存在の非哀	谷川 渥	
記号の商いについて	アンヌ・パ ルダサリ	〃	「ポップ」という ヴィジョン	藤原 冬彦	
考えさせるイメージ と消費させるイメー ジ	ジョルジュ ・ロック	〃	芸術も広告も同じ 情報システムに溶 け込むか	柏木 博	
イルミネーションと 照明広告の一世紀	ブリュノ・ ユルメール	〃	前衛芸術と現代広告	伊東 順一	朝日夕刊 10, 9
抽象表現主義風の コカ・コーラ瓶—ロゴ ・スローガン、ポッ プー	アーサー・ C・ダント	〃	ワークショップ理念 の理想的体現	石井 達朗	新美術新聞 599
メルツ、フーツラ、 D I Nとシセロ	セルジュ・ ルモワヌ	〃	素顔を垣間見せる アーティストの公開 制作		アトリエ 776
感覚の快楽に向かっ て	フランソワ ・ブルクハ ルト	〃	特集・コラボレー ティヴ・アート／共 同制作美術の時代へ 【ティーム・スピ リット!】		美術手帖 634
20世紀美術の再編— 「芸術と広告展」より	たかみけん しろう	ビロティ	コラボレーション の線分たち	篠原 資明	
ポップ・アートとグ ラフィズム／芸術機 械としての現代美術 論序説(下)その一	楠元 恭治	女子美術 大学紀要	ボイル・ファミ リー／4人家族に よる地表旅行の 1／4世紀		
特集・芸術と広告		美術手帖	I F P / I F Pに よるI F Pの戦略 的実践	市原研太郎	
第一部「芸術と広 告」展より			アイデアル・コ ピー／コンプレッ ソ・プラスチック	石井 弥夢	
ポスターの黎明／ キュビスム／ダ ダ／ロシア構成主 義／パウハウス／ デペーロと未来 派／カッサンドル とレジェ／マダ ム・ブーパ アート	高島 直之		コラボレーティヴ ・アーティスト大 事典／コラボレー ティヴ・スターズ ・オン・45		
芸術と広告／「広 告」という概念と 「芸術」という概念	岡村多佳夫		美術の窓／ロイユ ・デ・ボザール16～27		美術の窓 98～109
第二部消費社会に おける芸術			やさしい美術 I ①～⑳	菅原 教夫	読売夕刊 8, 26～ 30, 9, 2～5, 9～12, 17～20, 25～27
リチャード・ハミ ルトン、ジョゼフ ・コースス、パー バラ・クルー バー、ジェフ・ クーンズ、アシュ トリー・ビカー ン、グラン・フェ アリ、サイモン・ リンク、I F P、 アイデアル・コ ピー、津田佳紀、 リチャード・ブ リンズ、アレクサン ドル・コソラポ フ、ハンス・ハー ケ			やさしい美術 II ①～㉓	菅原 教夫	読売夕刊 11, 5～7, 11～14, 18～21, 25～28, 12, 2～5, 9～12
			アート一口知識	二階堂 充	R G B
			1. ポストモダン		1
			2. ダダ		2
			3. アート・アン ド・クラフツ 運動		3
			4. インスタレイ ション		4
			流産した視覚	米倉 守	アート・ トップ

平成3年定期刊行物所載文献(総)

1. カミーユと日本彫刻史への直感		122	写真/論	太陽	
2. 忘れ難い「フロント」誌の「持場」と「立場」		123	1. アジアのなかの東京 東京のなかのアジア	飯沢耕太郎	362
3. 私考・マドリッド・リアリズム		124	2. 境界の記憶	伊藤 俊治	363
4. 死と悲しみからのひかり		125	3. 他者(おんな)の言説	小久保 彰	364
			4. 実在の地底探査	港 千尋	365
			5. 世界と身体のはざままで	飯沢耕太郎	366
連載・ART SP EAK 3~8	ロバート・アトキンズ(杉山悦子、及部奈津、水谷みつる・訳)	美術手帖	633~638	ストレート写真という<虚構> / <示すこと>と<語ること>の配置をめぐって	上野 修 美術手帖 647
出来事の伝達について / アナログおよびデジタル・コミュニケーションのためのノート	田崎 英明	〃	645	身体の夢と澀一写真における身体表現	伊藤 俊治 からだのイメージ展 図録 (静岡立美術館)
葦のずいから①<寓意への理解>	大沢 寛三 探 美	57		モダニズムのレンズ	ドミニク・バッケ 写真のエコール・ド・パリ展 図録 (目黒区美術館)
構造と記憶	渡部 葉子	構造と記憶 / 戸谷成雄・遠藤利克・剣持和夫展 図録 (東京都美術館)		写真家のバリ	地家 光二 〃
関係の創造—「関係—植物」—	河口 龍夫	筑波大学芸術年報	1991	写真文化に見る「アメリカ流」	亀井 俊介 読売夕刊 3.20
美術と写真		R G B	1	写真の渡来と広がり	金子 隆一 幕末・明治の東京展 図録 (東京都写真美術館)
特集・写真と美術のあたらしい関係		美術手帖	643	日本写真の転換—1960年代の表現	金子 隆一 日本写真の転換展 図録 (東京都写真美術館)
ジェフ・ウォール				写真と美術の現在の—局面	正木 基 写真で語るII展 図録 (東京芸術大学陳列館)
ティナ・バーニートーマス・ルフ				映像表現の変革が始まる	山口 勝弘 東京都写真美術館ニュース 9
クレグ&ガットマン				映像文化の流れ	後藤 和彦 〃 〃
トーマス・シュートルート				映画と美術共振するまなざし	西嶋 憲生 読売夕刊 11.22
喪失のスペクトル	井上 明彦			ハイテク・アートの制作現場とその周辺 PART 1 (入門編)、PART 2 (技術編)	
インタヴュー 藤枝晃雄	(編集部)			身体感覚の復権 ハイテクアートが予言<文化>	坂根 徹夫 朝日夕刊 11.13
愛のデュエル / 影像の実在性 / 不在性	松浦 寿夫				
短期集中連載 / 写真以前 絵画と写真の発明	ビーター・ガラシ 翻訳・山梨絵美子、大日方欣一	〃	645		月刊ギャラリー 75、76
解説	大日方欣一				

コンセプト・アート の第三世代を概観	編集部	芸術新潮	42-2	映画フィルム の収集・保存・ 修復を進めよう	蓮實 重彦	朝日夕刊	1.8
ハイパーアートの生 命くらせんとリズム	布施 英利	現代思想	19-1	メソポタミアの文化 遺産大丈夫? 湾岸戦 争禍		読売夕刊	3.13
ARS ELECTRO- NICAほか	三田村峻右	筑波大学 芸術年報	1991	ネパールの文化遺産 救え! 講演などで文 化価値訴え		〃	3.14
Digital Sight—「美 術」以前、または「美 術」以後—	天野 一夫	デジタル 表現の可能性展図 録(O 美術館)		中南米のなかの日本 遺跡の保護費を負担	小里 仁 朝 日		4.5
電子的環境のなかで 産出される新たなイ メージ	柏木 博	〃		伝統と日常生活 ①掛幅の取扱い ②目通し・風通し	財津 永次 潮 流		27 28
いまシミュレーショ ンを放棄しリアリ ティを構築せよ—情 報フェティシズムの 彼方へ	室井 尚	〃		海外流出の日本古美 術品<修復に協力し ます>	日 経		4.26
ホログラフィーに新 技術<即時に立体像 を再生>				フリーア美術館蔵日 本美術品修復研究事 業の協定に調印	平山 郁夫 (インタビュー)	新美術新 聞	610
インスタレーショ ン: 環境へ向かう立 体造形	國安 孝昌	筑波大学 芸術研究 報告	12	アンコール遺跡群調 査 9 か国参加、初 の国際協力体制		読売夕刊	4.15
「パフォーマンス」を 巡る表現の現在	西川 昌宏 川畑 健一	新美術新 聞	593	救い求めるアンコー ル遺跡	平山 郁夫	朝日夕刊	6.19
池田龍雄<創造性 の原基として>				アンコール遺跡の救 済急務	(人)	〃	7.30
岡部昌生<コラボ レーションという 現場>				世界共有の財産に援 助を<中国・文化財 保護で担当官訴え>		〃	12.9
岡部俊彦<世界の 再現とリアル>				アジア16か国文化財 保存セミナー<国際 協力必要と痛感>	西浦 忠輝	朝日夕刊	12.7
岩井俊雄<表現発 生のプロセスを見 せる>				流転<トゥルファン ・コレクション>		〃	
修復の諸問題と展覧 会の特徴について	ジョルジュ ・ボンサン ティ	フィレン ツェンス ネサン 芸術と修 復展図録 (世田ヶ 谷美術 館)		「壁画四散」刊行費 に困り切り売り			4.11
紙を支持体とする作 品の保存と修復	山領 まり	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	340	「菩薩は見た」爆撃 受けがれきの下に			4.15
ブランカッチ礼拝堂 と修復	遠山 公一	視 る	289	「神のみぞ知る」壁 画は「救出」され たのか			4.16
修復・よみがえる 「最後の晚餐」		朝日(日 曜版)	10.13	収集・保存からネッ トワークへ<諸外国 の美術図書館/情報 センター>	波多野宏之	新美術新 聞	591
文化財の「国際赤十 字」フル回転	平山 郁夫 (インタビ ュー)	新美術新 聞	600	美術情報センターの 実現を	高階 秀爾 平山 郁夫 (対談)	〃	〃
建築基準法・自治体 指定文化財も適用緩 和で伝統保存		毎 日	4.1	文化と行政<文化> シンポジウム「地域 文化と行政の役割を 考える」	吉田 秀和	朝日夕刊	10.24
				文化支援・フランス に見る	谷 久光	朝 日	74
				「停滞と向上」企業 参加、地方で盛ん に			6.4
				「個性」見返り求め ず多彩な活動			6.5

平成3年定期刊行物所載文献(総)

困難な時だが文化は 放り出せない／日仏 文化サミットを前に ラング文化相に聞く	平野 新介	朝日夕刊	10.28	検証・模索の時代	読売夕刊	
美術行政の問題探る シンポ	(倫)	朝日夕刊	8.8	「批評」は変わる か？美術	藤枝 晃雄 菅原 教夫	4.1
研究は行政指導では 育たない		朝日夕刊	9.28	メセナの展開芸術 の現場	佐藤 信 中田 浩二	4.30
基礎研究・公費負担 増を／教育白書学術 水準は欧州並みに		東京夕刊	10.18	メセナの展開人材 の養成	美山 良夫 副島 顕一	5.7
社党が文化政策でシ ンポ	(白)	朝日夕刊	12.17	地域金融機関もメセ ナ		日経夕刊 6.28
文化庁の芸術支援姿 勢に疑問	佐々木忠次	朝日夕刊	12.12	企業メセナという処 女地に花は咲いた か？		新美術新聞 614
特集：文化振興の今 日的課題	高階 秀爾 楠山三香男 (対談)	文化庁月 報	275	だからメセナは嫌わ れるく斜論>	(恬)	日経 8.17
現代美術の創造に必 要な支援は何か	(吉)	日本美術 工芸	630	慶大に現代美術・メ セナの専門講座		文化庁月 報 270
芸術文化振興基金の 課題とそのゆくえ	西川 昌宏	新美術新 聞	602	特集：企業と文化		
メセナ事始め	光成 寿治	月刊ギャ ラリー	74	企業メセナと文化 支援	鈴木 治雄 高田都耶子 (インタビ ュー)	
1. 文化行政①芸術 文化振興基金／世界的 コンセンサス、不揃 いなメセナ感			75	智慧のある、息の 長い活動を	芳賀 徹	
2. 文化行政②日本 美術文化振興会／基金 助成募集とその審査 システム			76	民間企業等による 芸術文化支援と文 化庁の施策	文化庁総務 課 文化普及課 芸術課	
3. 文化行政③文化 庁／文化政策推進会議 7.31緊急提言			77	過渡期にある企業と 文化の関係1・2	岩渕 潤子	アトリエ 770、775
4. 文化行政④地方 自治体／本質的インフ ラストラクチャーの整 備が要点課題			78	企業と美術	阿部 信雄	企業コレク ションによ る「世界の 名作展」 図録(東京 都庭園美 術館)
5. 財団法人①恒 久的助成活動が設立 に求められるファク ター			79	美術コレクションと 企業	岡部 昌幸	明大商品 陳列館報 16
6. 公益信託／年々 盛んになる公益活動、 その公益性に赤信号			80	芸術の環境化と企業 行動	見目 洋子	美術の窓
連載<企業メセナを 考える>②～⑥	阿部 裕	21世紀版 画	4～8	21世紀企業の美術戦 略		
メセナ対談<文化と 再生産のバランス> 他	室伏 哲郎 福原 義春 (対談)他	朝日夕刊	4～15	(国内編) ④. 北沢バルブ/ 北澤美術館 ⑤. INAX		98 99
				企業技術とアーティ ストとのコラボレー ション	阿部 一直	21世紀版 画 10
				公共芸術維持は市民 の責任	瀬木 慎一	朝日夕刊 9.11
				鄙の実験 バトロ ン料に予算の1%<水 戸市>		朝日 4.14

世界に応える日本文化の特質

芸術新潮 42-8

日本オリジナル列伝

身体表現小考-日本絵画における対象把握の問題として-

山下 善也

からだのイメージ展(静岡立美術館)

美しき天然

小さきものはみな美し

茨城の文化と風土<郷土作家シリーズ>

芸術公論 41

大和心の立居振舞

外来文化アレンジ 大國

伊那谷文化の草の根人と芸能精神風土と12の伊那谷

井上 正

美博だよ(飯田市美術館ニュース)

日本文化を知るための必読《ブックガイド》

荒俣 宏
紀田順一郎

特集：外国における展覧会

文化庁月報 268

幕の内弁当には日本文化が詰められている

青木 茂

海外における日本美術

辻 惟雄
高田都耶子
(インタビュ)

“切れ味”とはどんな味か?

丹尾 安典

新婚女性の「伏し目」に感じた日本

辻 惟雄

ヨーロッパに所在する日本美術品の現状と問題点

小林 忠

縁側は室内か、庭の延長か

西 和夫

日本美術史研究事情-アメリカの美術館と大学-

鈴木 廣之

暖簾にびっくりしたラフカディオ・ハーン

中原 佑介

文化庁・ポストン美術館共催「王朝貴族の美術」展報告

渡辺 明義
松島 健

アニミズムと高度な文明の奇妙な取り合わせ

若桑みどり

美術マーケット日本史

芸術新潮 42-12

日本の美の形と心6貫通するものは一なり

古沢岩美
美術館月報

栗田 勇 189

美術経済史入門<江戸から昭和前期・戦後のめざましき発展・投機の罪と罰>

瀬木 慎一

日本文化発信の思想/地球の未来のために

堤 清二
平山 郁夫

新美術新聞 618

日本の自然景観

北村 昌美

東京夕刊

日本人の視線

7.23

望まれる中景への視線

7.24

明治の美術市場

大正の美術市場

老舗美術商が語る関西事情

戸田鍾之助

木の文化を見直す

朝 日

1.12

アーコロジーの思考

北川フラム

太陽 360

美術市場の中枢

東美の歳末売り立て拝見記

向田 邦子

新しい黄金郷/地球を画布として

三田 晴夫

毎日夕刊 12.10

人と自然の共存/芸術村構想

毎 日

9.28

“かつぎ屋画商”からの出版

長谷川 仁

関係の創造-「関係-植物」-

河口 龍夫

筑波大学芸術年報 1991

戦後美術マーケット混沌期

美術マーケットの高騰と暴落

<自然>と<廃物>の創造

尾崎 真人

<物体>考-詩-思考するオブジェからGOMI・ARTへ-展図録(板橋区立美術館)

日本美術史学史序説(5)

田中日佐夫

成城文藝 137

衛星画像活用で進む考古学調査

樋口 隆康

読売夕刊 8.1

絵巻物から読み解く歴史「太平紀」に見る

朝日夕刊 5.11

平成3年定期刊行物所載文献(総)

屏風絵の歴史と本展覧会の意義	対談 鈴木進 井出洋一郎	現代の屏 風絵展図 録(上野 松坂屋)		自分の影を踏む勿れ	細野 正信	天心傘下 の臣匠た ち展(飯 田市美術 博物館)	
海を越えた日本人た ちの系譜53-64 岩倉使節団の人びと (その十二~二十三)	富田 仁	明治村通 信	247~258	グレーニシユルニロ ワンと明治のビク チャレスク	荒屋鋪 透	研究論集 (三重美 術立館)	3
座談会 日本近代美 術の諸問題	高階 秀爾 辻戸田 禎 小林 忠	國 華	1150	草創期の山口県美展	安井雄一郎	天 花	49
「近代の美術」特輯に 際して	山根 有三	〃	〃	資生堂のオール・ ヌーボー	高瀬 瑞枝	GALLE RY SV AX	15
ある写真家の見た日 本近代美術	光田 由里	新美術新 聞	606	「大正」の意味問う足 がかり	井村 君江	朝日夕刊	12, 12
近代日本のからだの イメージにおける 「違和感」について	山下 睦美	からだの イメージ 展(静岡 立館)		子どもの文化にみえ た大正期	鶴見 俊輔	子どもの 本・1920 年代展図 録(東京 都庭園美 術館)	
十九世紀日本美術外 史①<はじめに鼠屋 伝吉の肩書きについ て>	木下 直之	百科(月 刊)	346	ダヴィット・ブル リュックと大正期の 新興美術(承前)	五十殿利治	藝 叢	8
日本の近代美術と戦 争	田中日佐夫	昭和の絵 画第2部 戦争と美 術展図録 (宮城 美術館)		「マヴォ」と大正期新 興美術運動(1)	〃	筑波大学 芸術研究 報告	17
19世紀後半のイギリ ス美術と日本の近代 美術の関連性	藤田 啓子	鹿島美術 財団年報	8	雑誌『制作』と国画創 作協会付『制作』総 目録及索引	松尾 芳樹	京都市立 芸術資料 館年報	1991-1
明治美術と美術行政	佐藤 道信	美術研究	350	日本の「芸術と広告」 -1920年・30年代の 動向を中心に	山野 英嗣	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)	
明治の広告と芸術一 引き札からポスター へ	土田 久子	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)		モダニズムからフェ シズムへ 二つの大 戦間の時代	多木 浩二	子どもの 本・1920 年代展図 録(東京 都庭園美 術館)	
東京の思い出アルバム -幕末・明治におけ る江戸・東京風景 写真1867-1897-	岡部 昌幸	幕末・明 治の東京 展 図 録 (東京都 写真美術 館)		モダニズムと本の世 界	海野 弘	〃	
小山正太郎・岡倉覚 三らの褒賞画取調考	金子 一夫	茨城大学 五浦美術 文化研究 所報	13	二つの大戦間の画家 と子どもの本	ジ ョ ー ム ズ・フレ ーガ	〃	
明治前中期の宝物調 査と古画模写事業	関根 浩子	天心傘下 の臣匠た ち展(飯 田市美術 博物館)		モダニズムに開花し た絵本の黄金時代	大八木友子	〃	
『パンチ』誌のみた幕 末、明治の日本一 『パンチ』創刊百五十 年に寄せて-1, 2, 3	湯本 豪一	明治村通 信	256~258	形を与えられた「童 心」	本田 和子	〃	
「いはらき」新聞にお ける美術に関する記 事等総目次 その (一)創刊~明治41年 12月	北畠 健	茨城県近 代美術館 研究紀要	1	『コドモノクニ』 (1920年代)とその時 代	小野かおる	〃	
				『コドモアサヒ』をめ ぐる人々	石沢小枝子	〃	
				観察絵本『キンダー ブック』創刊の意義	中村 悦子	〃	
				『子供之友』の思い出	飯沢 匡	〃	
				「子どもの本・1920 年代展」の企画によ せて	松居 直	〃	

未来派く特集・稲垣 足穂の世界>	田之倉 稔 太陽	366			三島由紀夫 大江健三郎 ヘンリー・ ムーア		
検証・昭和の美術	酒井 哲郎	新美術新聞	610	美を掬う人			
花ひらく美の殿堂— 松田改組と目黒雅叙 園—	細野 正信	甦る日黒 雅叙園コ レクシヨ ン展図録		秘話・実話・いい 話	福島 慶子 ジャント ン・フ ォーリ エ 東野 芳明 岡本 謙 井伏 鱒三 宮本 三郎 渡辺 武次郎 福田 蘭童		
戦争と美術1936～ 1945	西村 勇晴	昭和の絵 画第2部 戦争と美 術展図録 (宮城県 美術館)		芸術新潮でたどる 戦後美術史1950～ 1970	山崎 省三 芸術新潮編 集部編		
戦後美術の出発点	山脇 一夫	姫路市立 美術館だ より)	29	<対談>戦後美術 かくありき	三木 多聞 山崎 省三 (対談)		
戦後日本の美術をふ りかえって	針生 一郎	昭和の絵 画第3部 戦後美術 —その再 生と展開 展 図録 (宮城県 美術館)		「前衛の日本—1950 年代の具体」欧州巡 回展レポート	尾崎信一郎	新美術新聞	595
戦後空白期の美術— 九五〇年代まで	瀬木 慎一	三 彩		大発見！戦後美術史 第二部完結編<1970 ～1991>		芸術新潮	42—10
1. 大戦後期の明 暗			520	日本の絶景	白州 正子		
2. 終戦時の藤田 嗣治			521	画家のことば	石本 正 前田 青邨 熊谷 守一 香月 泰男 池田 満寿夫 高山 辰男		
3. 泰西名画展			522				
4. 美術団体連合 展			523				
5. 日本アンデバ ンダン展			524	秘話・実話・いい 話	出田 孝一 豊福 知徳 横尾 忠則 冬青 小林 勇 州之内 徹		
6. サロン・ド・ メ			525				
7. 外国作家の紹 介			526	芸術新潮でたどる 戦後美術史1971～ 1991	山崎 省三 芸術新潮編 集部編		
8. 前衛美術会の 誕生と孤立			527	<対談>戦後美術 の功罪	三木 多聞 山崎 省三		
9. 「世紀」の渦潮			528				
10. 「青美連」前後			529				
11. 画廊の変遷			530	10年間の美術追想録 <連載「2001年の アーティスト」登場 作家によるアンケ ート>千住博、齋内佐 斗司、玉川信一、他		美術の窓	100
12. 関西の前衛(1)			531				
大発見！戦後美術史 第一部 <1950～ 1970>		芸術新潮	42—9	贗作戦後美術史		芸術新潮	42—11
芸術放談	横山 大観 徳川 夢声 棟方 志功 柳 宗 土門 拳 小林 秀雄 青山 二郎 加藤 唐九郎 梅原 龍三郎 福島 繁太郎 福島 慶子			滝川太郎の泰西名 画千人斬り			
				ポッティチェルリ の“まちがいさが し”			
				創刊100号記念美術 放談/2000年まで9 年と306日	瀧 悌三 米 守 倉 健二 一井	美術の窓	100

平成3年定期刊行物所載文献(総)

岐路に立つ美術界	座談会 伊藤清永 高成弘 濱田台児 松尾敏 真部俊生	三 彩	520	モード写真掲載「ヘア」摘発せず2社警告		〃	6.11
外がわから見た日本の現代美術—そのダイナミズムをめぐって	アレキサン ドラ・モ ンロー 南條 史生 (対談)	アトリエ	769	年々大胆になる表現「ヘア論争」埋まらぬ法とのズレ	石黒 重光	〃	8.3
往復書簡<文化の現在>日本現代美術の固有性	遠藤 利克	読売夕刊	3.18	美術家の200日<湾岸戦争と美術の足場>		新美術新聞	599
美術館連絡協座談会「現代美術は難しいか」	本間 正義 増田 洋 水沢 勉 篠崎 雅弘 磯原 新夫	〃	5.10	京都アンデパンダン展における試み	西川 昌宏		
21世紀へのプレステージ<新世紀へ飛翔する日本の現代作家>		芸術公論	41	湾岸危機緊急提言アンケート	相笠 昌義 中島 千波 彦坂 尚嘉 平賀 陽子 馬越 俊達 丸木 義清 柳原 和 米谷 漢子 若江		
B-MiX B Trends Megamix HAMARU POST HOUSE OTAKU VISUAL BRODY		美術手帖	633~644	ギャラリー・トークから③<バリから北海道へ一個性への目覚め>	穂積 利明	ろびい	43
「茶室」が演じる文化の輸出		読 売	7.28	第4回ふくい国際ビデオビエンナーレによせて	後々田寿徳	福井県立美術館だより	54
古都に花咲く「ジャパノロジー」	黒住 隆興	東 京	5.31	福井の美術・現代Vol.2によせて	芹川 貞夫	〃	〃
東京で国際展は可能か	矢口 國夫	新美術新聞	598	隅田川に芸術家村		毎 日	5.27
公募展の倫理を問う、具象彫刻公募展の場合		月刊ギャラリー	77	美術の未来「アート・サミット・東京」国際シンポジウム	レポート 高島 直之	美術手帖	637
公共ホール、新たな挑戦		日 経		日仏文化サミット'91/違いを超えて日仏交流ルネサンス		朝 日	11.16
草の根運営、岸和田市			5.11	日本のアートポリス/福島譲二・熊本県知事に聞く		〃	12.8
文化的役割探る東京芸術劇場			5.13	西洋文化の光は中東から/対談	板垣 雄三 インタヴュー アール/市田 幸治	目 の 眼	171
用途絞り「十六館」横浜市			5.14	特集/中近東文化の華		〃	〃
文化の社アカツキ・ハウス	富岡 俊夫	〃	10.3	オリエントのガラス	川松 康人		
洗浄論争三十年	岡田 温司	視 る	290	中近東の民族とその遺産	編 集 部		
「芸術作品」に静観の構え 写真集「ウォーター・フールツ」わいせつ論議		朝 日	4.26	PART 1 メソポタミアとその周辺			
				PART 2 ベルシア・イスラムの文物			
				中近東美術の肖像	リアネ・ヤ コブ・ロス ト	ベルリン 国立美術 館展図録 (セゾン 美術館)	
				ケルト・ヨーロッパの源流	鶴岡 真弓	読売夕刊	4.16

キリスト教美術に見るケルトの伝統	木村 重信	毎日夕刊	10,2
特集・ケルト		ユリイカ	305
ケルト民族の歴史と社会	大久間慶四郎		
コンウォールに生きる「島のケルト」	井村 君江		
戦士・王者・救済	松村 一男		
アーサー王伝説にみるケルト	高宮 利行		
ドルイド<不死性の信仰とその知識>	ビゴット 辺見 葉子		
ケルトの来世観	マッカーナ 松田 幸雄		
中世修辞学とケルト『ケルズの書』によせて	U・エーコ 塚田 孝雄		
ケルティック・ワンダーランド	鶴岡 真弓		
ギリシア・ローマから見たケルト	カエサル シクロマ ストラボン アテナイオス アイリアノス 松村一男訳		
猿のようなケルトの肖像	谷内田浩正		
ケルト、長き黄昏の後に	鶴岡 真弓		
現代ケルトの歌姫	エンヤ (インタヴュー) 鶴岡 真弓		
ケルト世界とヨーロッパ	中木 康夫		
ふたつのヨーロッパ	中沢 新一 鶴岡 真弓		
伝統が融和するアートの魅力		アトリエ	769
20世紀のアートと広告は、どう交流してきたか			
最先端のアートを生み出す巨大な装置、ポンピドゥー・センター			
パリの写真月間			
重い扉を押した向こうにギャラリーがある			
パリ・アートシーンの今	FIAC 90		
カタロニアの光満ちた創造の魂		アトリエ	770

バルセロナーエナジーの集積

バレンシアー若さあふれる情熱の街

カルレス・タチュへのインタヴュー

ロサ・ガルシアへのインタヴュー

ベゴニャ・エグルビデ／ベゴニャ・エグルビデの瞑想

カルメン・カルボ／忘却・直前のイメージ

ミケル・ナバロ／私にとって抽象は存在しないのです

グラシアンをめぐって

篠原 資明 聞き手・鈴木 木創士 A & C 18

氏語録②<スペインの美術>

ザビエル・アマテウ・ベルトメウ・ブライ 井関 正昭 (対談) ろびい 42

ART ENERGY IN NEW YORK／アート抜きに知的興奮は味わえない

アトリエ 769

カステリが育てたビック・アーティスト

「HIGH & LOW MODERN ART AND POPULAR CULTURE」展 低位から高位への逆流

辛辣なニューヨーク・タイムズの論評

マンハッタンを中心、5番街53丁目にある近代のシンボル

新世代アーティスト胎動のきざし

80年代を駆け抜けた35人

自然体のアートが光る、ニューヨークの街

「MIND OVER MATTER」展／現代文明とアートの接点を追う作家たち

平成3年定期刊行物所載文献(総)

50センチ四方のアメリカ<洋書狩り⑮>	伴田 良輔	芸術新潮	42-6	磔刑図の天体—フランドル絵画を中心に—	藤田 治彦	京都工芸繊維大学工学部研究報告人文	40
東南アジア美術の生命力	中村 英樹	読売夕刊	9.25				
写字生のイコノグラフィ—<西洋書物学事始>	高宮 利行	ユリイカ	305			フィレンツェ・ルネサンス美術と修復展図録(世田谷美術館)	
偽装養取に見られる社会変動—古代メソポタミア・ヌジ遺跡出土文書による—	牧野 久美	史 學	60-1	ルネサンスの美術家像	石鍋 真澄		
遺跡のトポグラフィに基づくミケーネ社会像の再検討—アルゴス平野の場合—	周藤 芳幸	史學雑誌	100-6	フィレンツェ・ルネサンスの代表作—ある歴史の軌跡—	アントニオ・パオルッチ	〃	
パルミラ遺跡発掘への思い	樋口 隆康	朝日夕刊	8.12	イタリアの初期ルネサンス美術における線遠近法についての研究	篠塚二三男	鹿島美術財団年報	8
古代エジプトの肖像	クラウス・フィンナイゼル	ベルリン国立美術館展図録(セゾン美術館)		ルネサンス、15世紀と16世紀	池上 公平	視 る	289
ギリシア・ローマ美術の肖像	マックス・クンツェ	〃		17世紀フィレンツェ芸術	上村 清雄	美術館連絡協議会会報	32
カミナルフユ③マヤ文明の原点を掘る	矢沢高太郎	読売夕刊	12.4	「バロック的無限」と「ぶよぶよの無限」	丹生谷貴志	A & C	18
イランの古窯カーシャー	岡野 智彦	目の眼	172	16—19世紀のスペイン絵画の変遷とパレンシアの美術	サルバドール・アルダナーナ・フェスルナンデス	スペイン絵画展図録(北海道立近代美術館)	
アダム <small>の</small> 創造—その図像をめぐる(1)	佐藤美智子	女子美術大学紀要	21	ヴィンケルマンとドイツ古典主義	神林 恒道	フィロカリア	8
聖母マリアの乳 <small>II</small> —聖母「授乳」説話群の系統分類(1)	田桐 正彦	〃	〃	若きニーチェの芸術観(1)~(3)	舟越 清	成城文藝	134、137
ローマ・カタコンベの図象学的研究—ミュージズの人から教師としてのキリストへ	宮坂 朋	鹿島美術財団年報	8	皇帝ヴィルヘルム一世記念碑案の政治的イコノグラフィ—	大原まゆみ	実践女子大美術史學	6
『ローマ14区総覧』注解—その1—	青柳芳賀 仙石渡辺清水	正規満京子道治里香 美術史論叢(東京大学)	7	19世紀フランスにおけるジャポニスムと陶磁器—ジャポニスムの波	ジュヌビエーヴ・ラカンプルマルク・バスクー 廣田治子訳	淡 交	546
古代末期および初期ビザンチン時代の肖像芸術	アルネ・エンベッフェルト トーマス・シュミット	ベルリン国立美術館展図録(セゾン美術館)		装飾芸術におけるジャポニスム—1860年代から1880年代のフランスの壁紙を中心に—	松村 恵理	東京国立近代美術館研究紀要	3
ラコニア地方(ギリシア)を中心とするビザンチン教会堂とその壁画	長塚 安司	鹿島美術財団年報	8	世紀末・パリとポストター	高見堅志郎	GALLERY SVAX	15
聖ソフィア大聖堂の女帝ゾイを表したモザイク奉納画の—解釈—画像をめぐるビザンチン人の心性について—	益田 朋幸	國學院雜誌	92-11	未来派と広告	クラウディア・サラリス	芸術と広告展図録(セゾン美術館)	
中世美術とチョーサー	塩見 知之	大正大學研究紀要	76	デコラージュ—ヌーヴォー・レアリズムの発明	ピエール・レスタニー	〃	

アジアのモダニズム 美術の比較	四方田 犬彦	東京夕刊	5.7	拡張する美術<アメ リカン・アート1960 —1990>	小倉 正史 太 陽	362
解放後の全国美術展 覧会—近百年來中国 絵画史研究(2)	鶴田 武良	美術研究	350	特集2・拡張する 美術<アメリカン ・アート 1960— 1990>	黒田 雷児 エスブラ ナード	65
ナチとソ連の美術略 奪戦		アトリエ	772	80年代のイノヴェー ションを象徴する7 人のアーティスト	リバ・キャン ッスルマン	アトリエ 775
ゴルバチョフはボン を訪れたが?—独ソ 美術略奪品の行方を 追う—第2弾	コンスタン ティン・ア キンシャ	〃	774	デヴィッド・ホック ニー、フランク・ ステラ、ロイ・リ キテン、シュタイ ン、他		
〃 第3弾	アンドリュ ー・デッカ ー		775	Six Threads/アメ リカ人の存在証明	ケイ・ラー ソン	アトリエ 776
1920年—1930年代・ アメリカの子ども の本	島 多代	子どもの 本・1920 年代展図 録(東京 都庭園美 術館)		エドワード・ルシ エ、ブライス・ マーデン、デ ヴィット・ウォイ ナロヴィッチ、 フェリックス・ゴ ンザレス=トレ ス、シュリー・リ ヴァン、テボラ・ スモール		
美の回廊・アメリカ の20世紀②<生活が カンバスに>	青柳 潤一 日 経		8.24	6つの系譜		
ネイティブ・アメリ カン・アートの世界 へ/重要さを増す自 然との共生	北山 耕平	新美術新 聞	618	特集・現代美術のア トラス	太 陽	362
特集・ウエストコース ト・アート/人工 楽園と重金属の20世 紀アメリカ美術		美術手帖	640	20世紀美術を忘れ るために	中沢 新一	
イントロダクショ ン—西海岸の「地 理B」 (編集部)				現代美術のトポグ ラフィー	谷川 渥	
カリフォルニア アート・シーン< それぞれのリアリ ティ>				現代美術に会いに 行く	池上ちかこ 辻 宏子 三上 豊	
リアル・メタモル フォス	石井 弥夢			脳の中の現代美術	布施 英利	
クリス・バーデ ン/竜と格闘する	スザンヌ・ マチニク			現代美術におけるリ アリズムの問題(続)	針生 一郎 繪	327
悪魔の美術、断末 魔のアメリカ	榎木 野衣			枠組みのない時代に 現代美術—回歸と拡 散	北澤 憲昭 読売夕刊	1.9
凍てつく視覚、溶 けだす金属/リア リズムのメルト・ ダウン	楠見 清			躍り出た物質/絵画 の岸辺/洗う芸術革命 抽象の同時代を求め て	多木 浩二 みづ丞	
ウエストコースト <危険区域>ガイ ド				1. 桑山 忠明— 「面」の思考		960
アメリカン・モー ターサイクル	朝倉 智之			2. ウォルター・ デ・マリア— 「ブローケン ・キロメートル ル」の詩学		961
ヒプスター	藤原 冬彦			ゆらぐオリジナリ ティ神話/電子テク ノロジーの登場です りかえ進む	建畠 哲 朝日夕刊	11.14
ヘヴィ・メタル	朝倉 智之					
世紀末ロック	藤原 冬彦					
ヴァーチャル・ リアリティ	野々村文宏					
ボーディング	住倉 良樹					
アーティフィシヤ ル・パラダイス	〃					

平成3年定期刊行物所載文献(総)

拡張する美術 アートのエントロピー／ エントロピー・アート はいつ開始されたか	清水 哲朗	美術手帖	645	序文	ビョーン・スプリングフェルト	スウェーデン現代美術展(福岡県立美術館)	
野性の復権 ある意識を超えた選択について	勅使河原純	野性の復権展(世田谷美術館)		本論	スタファン・シュミット	〃	
現代美術野外帖 絵本というメディア	海野 弘	アトリエ	767	本論「10人のスウェーデン作家・1991年・日本」		セーレン・エングブルム	〃
1940年代の空白			768				
都市から都市へ			769	P. O. ウルトヴェットとの出会い	酒井 忠康		〃
瀧口修造の世界			770				
世紀末の視界I／ 現代を読む			771	3人の作家たち— フィッゲ、コークス、 ビルグレーン	佐々木吉晴		〃
世紀末の視界II／ いくつかの新世界			772	スウェーデン現代美術への旅— ティールスカ・ギャラリーでの 体験から—	篠 雅廣		〃
世紀末の視界III／ ロマンの時代			773				
世紀末の視界IV／ パリの旅から			774	作家訪問記— センストレム、 ロロフ、ハンソン	徳江 庸行		〃
世紀末の視界V／ 芸術論の消滅			775				
世紀末の視界VI／ <現代美術>の地図			776	3人の作家について	仲田 耕三		〃
世紀末の視界VII／ シュルレアリスムの復活			777	象徴／ 観照される現代、 北欧的資質への 回帰— スウェーデン美術の ポスト・モダニズムの 私見	村上 哲		〃
世紀末の視界VIII／ 絵画の内と外			778	たった一人の運動— イギリス美術と ポスト・モダン—	尾崎信一郎	ピロティ	80
エイズがもたらした もの／ 世界病とアートの 関係	田崎 英明 霜田 誠二 桜井 賢樹	新美術新聞	617				
特集・エイズ/ AIDS AND ITS POLITICS		美術手帖	638	名作の偉大なる寄贈者たち	ライオネル・ランブーン	ヴィクトリア&アルバート美術館展図録(伊勢丹美術館)	
エイズ・クライシスという現象	桜井 賢樹 編集部						
デイヴィッド・ヴォイナロヴィッチ／ 思考と情念	デイヴィッド・デイチャヤ／ 栗野 康和			ベルリン・アート・シーン<政治一壁≡ 芸術>		S M A (セゾン美術館)	93
エイズ・デモ・グラフィックスとその アプロプリエーション 戦術	友成 陽一			過酷な状況におかれた 東ドイツの芸術家たち	クリストフ・タナート	ベルリン・アート・シーン展図録(セゾン美術館)	
「a project again st AIDS」宮前正樹							
朽ち果てる身体としての シミュレーションニズム	榎木 野衣			芸術家のプロヴィンス <西ベルリンにおける 芸術—ある観察と 考察>	ミヒャエル・ヘルター	〃	
エイズ— 文化的分析／ 文化的アクティビズム	ダグラス・クリンプ／ 訳>上田高弘			「創造の場」あるいは キュンストラウハウス・ ベターニエン	酒井 忠康	〃	

芸術家の家・ベタニエン<ベルリン大観光>	ヘルター純枝	太陽	364	ロバのしっぽ/想像と創造の空間<マトリョシカ・ソ連展望台>	熊田 享	東京	10,20
ドイツの力と闇ーキーファーとボイス		みづゑ	958	研究ノート/東アジアの美術の現在ー中国の場合	千葉 成夫	現代の眼	443
キーファと神話	四方田犬彦			中国美術視察報告記<日中相互理解のいとぐちを求めて>	鈴木 進 田中 雅 海上 三 ワシオ・ト シヒコ 大塚 雄三	三 彩	522
秘儀の伝導者としてのボイス	松本 夏樹			特集・座談会/日本で明日を考えるアジアのアーティスト		月刊ギャラリー	
新生ドイツのアーティストーすべてをタブラ・ラサに戻して	四方 幸子			1. 日本は文化というより商人の国			69
現代スペイン・リアリズムの伝統と近代性	フランシスコ・カルボニール	スペイン美術はいまーマドリッドリアリズムの輝き展(高島屋)		2. 我々の力で展覧会や雑誌を			70
目の精の画家ーマドリッドのリアリストたち	米倉 守	〃		「アジア美術」紹介の今後	黒田 雷児	新美術新聞	608
ポーランドの現代アート事情		アトリエ	769	特集・盛んな国際交流ー特別課外講座>		武蔵野美術大学だより	18
アートの「専帯」も鮮やか現代美術に独自の道を拓くポーランド				1. 「芸術とエコロジー」へ1945年以降のヨーロッパの批判芸術	ベルント・レーバッハ・ヒンバイザー		
情報化時代を示唆するアートフェスティバル				2. 「アートの新世紀」	ヤン・フート		
自由の代償	飯村 隆彦			3. 「私の仕事」	ドミニク・ティノ		
アーティストの存在が“時とともにある道”を作り出した	RYSZARD WAS-KO			4. 「アンブレラ・プロジェクトを語る」	クリスト・ヤヴァシェフ		
50年代のポーランドにおける自立した芸術	JA NUS-Z ZAGR-ODZKI			アートフェアのニュー・ムーヴメント		みづゑ	961
16世紀の城が現代美術の牙城になった				NICAFについて語る	白石 正美 アニタ・カーギ		
ソビエト現代美術	北村 淳子	新美術新聞	603	アート環境の整備を	前田福三郎		
ソビエト現代美術の諸相	西	〃	〃	シカゴアートフェアについて			
新たなるリアリティ/ソビエト現代美術	鈴木 正美	ユリイカ	307	ロサンゼルスアートフェアについて			
スリリングなソ連現代美術	〃	読売夕刊	5,17	世界の主要アートフェア			
ソビエト・アヴァンギャルドの行方	塩田 純一	ソビエト現代美術展 図録(世田谷美術館)		絵 画			
余計者の芸術	アンドレイ・エラフェーエフ	〃		絵画の受肉	尼ヶ崎 彬	美 學	167
ブルドーザーが消えた後に<ソ連文化通信②アート>	井桁 貞義	太陽	365	他者のエビファニーー絵画美対想像力ー	神尾美津雄	名古屋大学文学部研究論集 文学	37

平成3年定期刊行物所載文献(絵)

絵画の内容を読みとく〔エルミタージュ美術館 栄光の名画展〕	猿田 量 探 美	57	593	新美術新聞	593
絵画は本流? 模索の果てに再び	三田 晴男	毎日夕刊	11.5		
特集・自然と人間/バルビゾン派から現代写真家まで		ア ー ト '91	133		
自然と美術のさまざまな関係	海野 弘				
眼差の手操る自然	中島 芳郎				
解剖される「他者」<科学の前にヴェールを剥ぐ自然>	ルートミラー・ジョーダノヴァ 訳=竹村和子	現代思想	19-3		
挑発するART<現代の自然6>	鳥山 典子	新美術新聞	593		
第7回コーラル展“自然の中の人間”復興を…	谷口 治達	繪	323		
野性と巧緻と	天野 一夫	三 彩	524		
こどもと絵くあそびの現風景	仙田 満 朝 日		7.14		
小画家の役割<しごととの周辺>	有馬 朗人	朝日夕刊	5.2		
画家は何を語ったか 人体解剖学と筋肉の表現、ムーズマン	飯田 達夫	アトリエ	767		
大家の技法について			768		
パースペクティブの必要性和利用について			769		
画家が“死顔”を描く時<秘話・実話・いい話>	冬青・小林 勇	芸術新潮	42-10		
特集一「絵画と建築のあいだ」		みづゑ	959		
フランク・ステラの変貌-レリーフ 絵画の成立とその発展	大坪 健二				
ル・コルビュジェの絵画/建築	多木 浩二				
川俣正論-壁面・空間・生業形態	岡林 洋				
シュプレマティズムの「空間」-マレーヴィチの建築	鈴木 隆之				
画家かポスター・デザイナーか	アラン・ヴェイユ	芸術と広告展図録 (セゾン美術館)			
崩れ去るかデザインとアートの壁「世界ポスタートリエントナーレトヤマ」にふれて	小川 正隆	版画藝術	74		
イメージの往還<絵筆をとる監督たち>	滝本 誠				
アマ・プロ問題を語る	井上 玲子 中馬 洪治 池田 末重 平沢 信 鬼頭 瞳 吉田 光正 澤田 俊一 (司会) 宮滝 恒雄				
線の持つ意味あいを探る				月刊ギャラリー	76
“機械文明と線描”：石崎浩一郎/ポップ・アートを例に	石崎浩一郎			ソカロ	36
テクスチュアの二面性について	後藤 雅宣			筑波大学芸術研究報告	12
美術のエッセイ<現代美術におけるリアリズムの問題>	針生 一郎	繪	326		
写真に撮られた絵画について(上)、(中)	木下 直之	ピロティ	80、82		
水墨画の系譜と展望	嶋田 三郎	芸術公論	44		
甦る「水彩画の時代」		月刊ギャラリー	79		
日本画特集	柳生 不雄 水上 杏平 川澄 吉広 嶋田 三郎			芸術公論	41
特別企画 アンティック・ポスター入門				GALLERY SV AX	12
伝統に学び現代に息づく障屏画	草薙奈津子			山種美術館日本画名品展図録(山種美術館)	
特集・いま壁画は… 多様な空間・多様な壁画				月刊美術	186
東京芸術劇場-絹谷幸二/聖徳学園-利根山光人/むらさき野CC-山羽斌士/中山競馬場-田村能里子/古瀬戸珈琲店-城戸真亜子/JR渋谷駅-北原龍太郎/帯広市民文化センター-米陀寛					
都市興隆と日本近代壁画史					
“古代の生命力”を基調テーマに	利根山光人				
石に包みこまれる画家の“想い”	絹谷 幸二				
新しい空間に新しい技法「美術陶板」	清水 秀作				

駅と画家、スポンサーを結ぶ壁画制作/現代壁画研究所制作の壁画一覧リスト				水彩絵具+ボスターカラー概説	田中 善明 横島 文夫	
陶の肌を生かした独創の「米陀陶壁」				アクリル絵具概説	岡本 正康	
TV見て依頼した新装競馬場のシンボル	山口 進			筆概説	横島 文夫	
肖像絵画の魅惑	森村 泰昌	新美術新聞	616	エアブラシ概説	田中 善明	
ルーヴル美術館にみる肖像		三 彩	530	粘着材概説		
葦のずいから③<犯罪と肖像画>	大沢 寛三	探 美	59	コビー概説	多田 薫弘	
ヨーロッパの風俗画	マリア・ガ ルロワ	エルミタ ージュ名 作展(静 岡県立 美術館)		コンピュータ概説		
文人画山水 挑戦の先にあるもの⑧~⑩	加藤 不譲	アートマ インド	54~58	マテリアル最前線	月刊ギャ ラリー	
特集・「戦争画を考える」	安井 収蔵	新美術新聞	612	① 絵具とその歴史		72
特集・素朴なギモン特別編 抽象絵画	黒田 雷児	エスプラ ナード	62	② 東洋の絵具		73
特集・陰毛考/陰毛について考える		新美術新聞	611	③ 日本の最老舗文房堂の場合		74
春画における陰毛とは?	林 美一			④ 製造工場を訪ねて		75
枠とテーブル<研究ノート>	井上 明彦	アマリス	20	⑤ 日本画の絵具一金華堂に訊く		76
アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門		アート・ トップ	120	絵画用合成絵具の展色剤についてービニル樹脂とアクリル樹脂の同定の一方法ー	園田 直子	国立歴史民俗博物館研究報告 35
東山魁夷、杉山寧、牛島憲之、圓鏑勝三、高橋節郎他				油彩画の技法について(1)	ジャック・マ レシヤル 飯田達夫訳	連盟ニ ューズ(日 本美術家 連盟) 341
追想のアトリエ/山口華楊、佐伯祐三他				乾墨技法による作品	伊藤 彬	東京学芸大学紀要 43
アトリエ探訪/遠藤彰子、中島千波、舟越桂				孔版画における基底材の研究	黒木 重雄	筑波大学芸術年報 1991
古今アトリエ考	岡部 昌幸			石版画のインクナブラ<ポリオートグラフィ>の見本集	杉野 秀樹	21世紀版画 7
特集・画材大全		デザインの 現場	50	私小説的な記号を生きる版画	滝沢 恭司	版画藝術 74
色鉛筆概説	岡本 正康			ヨーロッパの風俗版画	ユーリー・ ルサコフ	エルミタ ージュ美 術館名 作展(静 岡県立 美術館)
鉛筆概説				海外作家による「花」の版画<コレクション発見!>		月刊美術 191
パステル概説	田中 善明			<版画としての版画>と<現代美術としての版画>	正木 基	マニエラ の交叉点 展(町田市 立国際版 画美術館)
ペン概説	南雲 治嘉			版表現は解放された<版画NOW'91>	瀬尾 典昭	月刊美術 185
インク概説	岡本 正康					
マーカー概説	横島 文夫					
油絵具概説						

現代版画の冒険—版表現の新たな動向を探る	版画藝術	広がるCGの世界<ニューライフ>	大塚 隆一	読売夕刊	7.24
1. トラスメディア装置の中の版画	篠原 資明	71	西岡 文彦	21世紀版画	11
2. プロセスに潜むメッセージ	インタビュー 小枝繁 昭	72	天野 一夫	〃	13
3. 版と写真をめぐるイメージの展開	座談会 岡田隆彦 池田拓治 木村秀樹 小山徳太郎 吉田克朗	73	西岡 文彦	〃	14
4. テクノロジーの彼方にうかぶ夢 テクノロジーアートの現在	寺門 孝之	74	天野 一夫	〃	15
版と映像による表現の現在—出品作品をめぐって—	滝沢 恭司	マニエラの交叉点 展 図録 (町田市立国際版画美術館)	宮田 順一	連盟ニュース(日本美術家連盟)	336
オリジナル版画の新たな軌跡	虻川 宏倫	21世紀版画	山領 まり	現代の眼	436
プリンテッド・アートの現在 3	ジェミニナイ G. E. L	みづゑ	宮下 孝晴	芸術新潮	42—10
〃 4	クラウン・ポイント・プレス	〃	拝戸 雅彦	みづゑ	961
世界のリトグラフィ作家ベスト10	匠安井桑谷本大島千葉 秀夫 収蔵 住雄一 晃 正 清次夫 義 清次夫	21世紀版画	アンナマリ アー・ベトリオーリ・トファニ	フィレンツェ・ルネサンス美術と修復展図録(世田谷美術館)	11
私の好きな銅版画アーティスト10人	大島清次 瀬尾典昭 谷川晃一郎 久保貞次 渡辺正 本間成夫 日向あき子 安井収蔵 林紀一郎 白石かずこ 匠 秀宏 虻川宏倫 八重樫春樹 金澤毅	〃	マリ=エレヌ・ラヴァレ	フランス19世紀絵画展図録(横浜そごう美術館)	8
柔らかい機械/柔らかい思考	新美術新聞	596	渡邊 健一	現代の眼	436
ハイパーメディアと美術<「ゲルニカ」を中心に>	天野 一夫	〃	半田 昌規	〃	〃
ニューメディアがひらく「私」空想美術館	波多野宏之	〃	小谷野匡子	目の眼	〃
					① ポール・ゴーギャンの「瓶とマヨリカ陶器」 171
					② ブラックの「ラム酒の瓶」 172
					③ 熊谷守一の風景画 173
					④ フェルナ・レジェ「三つのクローバーと心臓」に見る技法 174
					⑤ 香月泰男の油絵技法 175
					西洋絵画の修復・保存についてシリーズ 31~34<油彩画の修復:「裏打ち」その27~30> 黒江 光彦 博物館研究 272~275
					油絵と「結晶」の被害について 宮田 順一 336
					特集・修復の現在—素描・版画の場合 山領 まり 現代の眼 436
					イタリア修復事情—プレコス画を中心に 宮下 孝晴 芸術新潮 42—10
					フィレンツェのルネサンス芸術とその修復 拝戸 雅彦 みづゑ 961
					ウフィツィ美術館素描コレクションと画紙修復工房 アンナマリ アー・ベトリオーリ・トファニ フィレンツェ・ルネサンス美術と修復展図録(世田谷美術館)
					「修復—一見出されたもの」 マリ=エレヌ・ラヴァレ フランス19世紀絵画展図録(横浜そごう美術館)
					特集・現代美術の修復 渡邊 健一 現代の眼 436
					特集・近代・現代日本画に現れる剥落やシミについて 半田 昌規 〃 〃
					修復家から見た名画のうらおもて 小谷野匡子 目の眼

④6	梅原龍三郎の「扇面裸婦」(複製画)				176					華開く押絵の新世界—勝文齋の偉業(野田郷土博物館)	
④7	藤田嗣治の「親子猫」(コロタイプによる複製画)				177					押絵行燈資料の周辺	岩崎 均史
④8	ゴッホの「浜辺にたたずむ二人のタヒチ女」—シルクスクリンによる複製画				178					美人画再見	座談会 小山 五郎 鈴木 進他
④9	鹿子木孟郎の「うしろに手をくむ裸体男」				179					まだ見ぬ国の絵画への挑戦—洋風画の挑戦—洋風画	徳山 光
⑤0	鹿子木孟郎の「着物の老人」				180					写真鏡に映る洋風画の原点	中川 邦昭 日 経
⑤1	鹿子木孟郎の「木の幹」				181					幕末の写実	金原 宏行 繪
⑤2	フォンタナの「空間概念—期待」の技法				182					一、肖像画のリアリズム	
	手軽なアート・コレクション入門<現代人気アーティスト・ポスター>									二、風景画のリアリズム	
	アートポスターとアーティストポスター	瀬木 慎一								南画後期の三人の個人主義画家たち<文明開化の間に幕末・明治の画家たち>	スティーン・アディ ス
	すぐくパーソナルなもの	ベーター佐藤								明治以降の日本画・洋画物故巨匠101人の個人美術館・収蔵美術館・鑑定人一覧	三 彩
	アーティストに触れるポスター	キミコ・バワーズ								画塾考	藤 慶之 //
⑤3	絵画コレクション<音楽展望>	吉田 秀和	朝日夕刊		1, 21					明治前期日本画壇の動向	根崎 光男
	国外作家による素描・版画コレクション	ヴァニヤ・クラウト								南北合派と明治日本画旧派	佐藤 道信 //
	かけがえのない遺産	瀧波 昭								旭川を中心とした道北地方の初期画壇のあゆみ(3)—資料調査および研究報告	新明 英仁 Hokkaido Art Museum Studies
	はてな?おもしろ浮世絵/吉原遊女「錦木」を指名手配?—「ゴッホと浮世絵」TV特番の仕掛け—<江戸っ子の機智とユーモア 56>	中右 瑛			171					院展草創期の画家と支持者	松浦あき子 三 彩
										上、異画会と南米岳	
										下、書簡にみる当時の日本画界	
										西洋の影響を受けた日本画—院展作家を中心に—	金原 宏行 茨城県立近代美術館研究紀要
										渡印した近代の日本画家たち	榮樂 徹 日本美術工芸

平成3年定期刊行物所載文献(絵)

近代日本画に見る本画と下絵		アサヒグラフィック別冊美術特集 1991—1	日本画画壇の再編成と明治宮殿	佐藤 道信	〃	
近代日本画における下絵の魅力	島田 康寛		明治宮殿杉戸絵—新時代を飾った伝統文化—	関野 克	明治村通信	255
日本画の制作過程	〃		洋画特集—日本における近代洋画の全貌に迫る	編集部 水上 杏平 川澄 吉広 藤井 雅実 嶋田 三郎	芸術公論	42
小下絵、画稿、鳥のスケッチ	上村 松篁		作家紹介	平岡 照啓		
『近代日本画の花鳥』へのプレリュード	奥岡 茂雄	近代日本画の花鳥展 図録 (北海道立近代美術館)	海辺のロマンティシズム—日本のアカデミズム	松本 誠一	西洋絵画への挑戦 展 図録 (長崎県立美術館)	
近代花鳥画の展開	岩瀬美由紀	〃	長崎・佐賀・福岡3県にみられる西洋絵画への三つの挑戦	徳山 光	〃	
京都の日本画—近代のあゆみ—	塩川 京子	近代日本画の精華展 図録 (山種美術館)	〃	〃	長崎県立美術館だより	
京の画人たちからのメッセージ	加藤 類子	茶道雑誌	近代洋画から現代絵画へ—プロトタイプとしての福岡県	川浪 千鶴	西洋絵画への挑戦 展 図録 (長崎県立美術館)	111
1. 栖鳳と中国		55—7				
2. 母への追慕—上村松園の芸術		55—8			みづゑのあけぼの 展 図録 (徳島県立近代美術館)	
3. ふたりの画人—平八郎と神泉		55—9	日本の水彩画の歩み	陰里 鉄郎		
4. 信州の人—菊池契月		55—10			明治期の水彩画—水彩の魅力 展 図録 (練馬区立美術館)	
5. 幻想の明神礁—池田遙邨の芸術		55—11	明治期の水彩画	横山 勝彦		
6. 風景の画家—小野竹喬		55—12	近代日本版画史の研究	藤井 久栄	鹿島美術財団年報	8
幻の画人達	山本駿次朗	三 彩	近代ポスターのあゆみ		美術館だより (和歌山県立近代美術館)	310
1. 宮川春汀		523				
2. 山脇信徳		525				
3. 橋田庫次		526				
偉大なる屏風 (ザ・グレート・スクリーンズ)—フェノロサの目に映った日本の屏風絵	辻 惟雄	屏風絵名品展 図録 (奈良県立美術館)	明治・大正・昭和のノスタルジック・ポスター		21世紀版画	5
明治宮殿杉戸絵—新時代を飾った伝統文化—	関野 克	明治宮殿杉戸絵展 図録 (博物館明治村)	ハイカラな夢をビジュアル化	勝井 三雄		
皇居杉戸絵について	関 千代	〃	明治の傑作石版ポスター	栗津 潔		
			アカデミー・ジュリアンと日本人留学生	高階 秀爾	美術史論叢 (東京大学)	7

709年後にやっと日の目をみた木版画	高宮 利行	ユリイカ	311						昭和の絵画第一部戦前と近代展(宮城県美術館)
木版の大作、品川で公開90年ぶり再現		読 売	6.13	昭和前期の絵画1926~1945	酒井 哲朗				
裏から覗いた大正期の美術	田中 日佐夫 星野 桂三	三 彩	526	昭和戦前の日本画	庄司 淳一				
大正期の日本画一その大いなる試み一	田中 日佐夫	大正の新しい波展(栃木県立美術館)		昭和戦前の洋画	有川 幾夫				昭和の美術・表現者の冒険者たち(板橋区立美術館)
東京画壇一大正期の日本画の新傾向	大熊 敏之	〃		“昭和”における前衛の意味	尾崎 真人				美術館連会 29
京都画壇一大正期の伝統と創造	森 芳功	〃		戦前期日本の抽象画	大熊 敏之				美術館連会 29
大正の日本画一水の女、水の風景	小勝 禮子	〃		野間コレクションの日本画	岩崎 吉一				近代日本画の名作展(練馬区立美術館)
特集・大正の日本画パワー		ア ー ト '91	135	野間コレクションの収集をめぐる	根崎 光男				〃
革新の時代一大正の日本画	竹山 博彦			いま明かされる野間コレクション<野間コレクション・近代日本画の名作展>	〃	三 彩	524		
特集・日本画よ、何処へ一 大正日本画の逆襲		芸術新潮	42-7	昭和前期の日本画一 目黒雅叙園コレクションの成り立ちとその時代背景一	松浦あき子				目黒雅叙園コレクション展(目黒雅叙園美術館)
細密一路の力・他	(編 集 部)			花ひらく美の殿堂一 松田改組と目黒雅叙園一	細野 正信				〃
座談会・なぜ消えた? 大正日本画	田中 日佐夫 上 蘭 四郎 菊屋 吉生			明治座所蔵一近代日本画名作と傑作芝居絵展開催記念対談<コレクションを語る>	三田 政吉 長谷川 徳七				繪 327
座談会・現代日本画よ、何処へ	平松 礼二 中島 千波 箱崎 睦昌 島中 光彦			静岡における創作版画活動	栗山 茂				静岡の創作版画展(静岡県立美術館)
大正、革新日本画家たちの挫折「新樹社の画家たち一 国画創作協会の残英」展を企画して	上 蘭 四郎	〃	42-2	静岡の創作版画 昭和・戦前 版画家達の青春	立花 義彰				〃
『月映』と微笑派三人/創作版画誌の青春<近代日本版画の流れ・その知られざる一面⑮>	阿部 説子	版画藝術	74	戦争画を考える一昭和美術の空白					美術の窓 105
二科賞、梶牛賞受賞画家の周辺⑤/埋もれていた日本洋画・大正から昭和編③④~③⑦	住友 慎一	目 の 眼	173、175、178、181	評論家・美術関係者・ジャーナリスト58人にアンケート《Part I》					
御舟・青樹・雞村原三溪が育てた、三男坊、たちく美術記者が目撃した戦後画壇百物語⑨⑩>	田中 穰	月刊美術	190	リアリズムの喪失一歪められた日本洋画史	田中 日佐夫				
絵画の思考：モダニズムをこえて	谷藤 史彦	20世紀・日本の絵画展(ふくま美術館)		昭和美術の分水嶺としての戦争画	針生 一郎				

もう一度戦争画を 考え直してみよう	(対談) 司 修 米倉 守				特集・再検! オール ド・アブストラク ション—いま新鮮な 明治世代の抽象絵画	月刊美術 188
真実は描かれてい たか	飯田 善国				現存・物故の明治 世代の抽象画	
戦争画との出会い	福富 太郎				依然、日本社会に 根付けない悲劇	瀬木 慎一
戦争画—戦後に 辿った運命と現状	尾崎 真人 小泉 晋弥				日本の抽象絵画を 受け入れる“器”	尾崎しんじ ん
評論家・美術関係 者・ジャーナリス ト58人にアンケ ー〈PartII〉					あまりにも叙情的 な、感情的な……	横山 勝彦
戦争と美術—戦争画 をめぐって	酒井 哲朗	昭和の絵 画第2部 戦争と美 術(宮城 県美術 館)			明治世代の“わが 抽象観”	
戦後の絵画1945~ 1989	〃	昭和の絵 画第3部 戦後美術 —その再 生と展開 録(宮城 県美術 館)			抽象表現からの転 換	南大路 一
「近代」へのアンチ テーゼ<戦後絵画の 挑戦>	三田 晴夫	毎日夕刊	11.19		美術の枠組みを越 えた価値観	早川 良雄
戦後日本画の性格と 様相	匠 秀夫	戦後日本 画展(茨 城県美 術館)			抽象と具象の間で	(編 集 部)
人をして、或いは絵 に、語らしめよ— <日本画の課題>の 戦後—	大須賀 潔	〃			「日本の抽象」展全 ての作品による美術 館構想も	インタビュー 武市 憲治
1950年代京都の日本 画	〃	ア ー ト , '91	134		「関西の80年代」	尾崎信一郎 A & C 16
美術記者が目撃した 「戦後画壇百物語」	田中 穰	月刊美術			特集・90年代のフェ ミニン・ウェアブ/ 新鋭52作家群像	版画藝術 74
第91回 大観・玉 堂・栖鳳 ホンネは 激烈だっ た淡交会			184		女流が彩る美の世界	吉村 一 嶋田 三郎 磯田 禎伍 川澄 吉広 水上 杏平 藤井 雅実 柳生 不二雄
第92回 今野忠一			185		日本の現代絵画と屏 風の出会い	井出洋一郎 現代の屏 風絵展図 録(上野 松坂屋)
第93回 三浦俊輔			186		若き脱領域者たちの <実験工房>	萬木 康博 みづ 糸 960
第94回 塩出英雄			187		現代画壇の精鋭作家 たち	藤井 雅実 芸術公論 41
第95回 日野耕之 祐			188		ワークショップは今	21世紀版 画
第96回 橋本明治			189		1. クラウン・ポ イント・ブレ ス・イン京都 その10年1982 —1991	13
第97回 御舟・青 樹・難村			190		アメリカ現代 美術と日本の 伝統的木版画	キャサン・ ブラウン
第98回 一水 会 「日光写 生会」オ ン・パレ ード			191		作家と摺師の 心の交流から 生まれるオリ ジナルプリ ント	戸田 正
第99回 青山義雄			192		異空間の接点 に開花した和 技洋魂の現代 木版画プロ ジェクト	井田 照一
第100回 筆者の独 白的主張			193			

平成3年定期刊行物所載文献(絵)

シトー派の単色様式の写本装飾について	伊藤里麻子	日仏美術学会会報	11	時代を装うーフアッション版画の歴史	小勝 禮子	
ロマネスク壁画背景地に関する覚書(三)一ブリネイ教区聖堂内陣壁画の場合	馬場 雅美	北海道東北大学紀要	4	パリの古書店街でファッション・プレート巡り	森田新次郎	
中世写本をファクシミリで楽しむ	高宮 利行	学 鏡	88-4	シャルダンとフラゴナールの風俗画について	ビエール・ローザンベール	名品選集(II)西洋絵画展図録(東京富士美術館)
中世ヨーロッパの写本生産について	〃	〃	88-11	シャルダンとフラゴナールの風俗画について	〃	ミュージズ 1
『ベッドフォードの時禱書』「受胎告知」のページにおける建築表現について	沼田 英子	美術史	129	<風景>と<眺め>—18世紀フランス風景絵画をめぐって(II)	島本 澁	芸術論究 18
ファン・エイク「ヘントの祭壇画」の空間処理における神学的解析(1)	戸田 弓子	札幌大谷短期大学紀要	24	描かれた田園詩—水彩風景画の魅力—	友部 直	英国水彩画展(千葉県立美術館)
「聖セバスティアノの下の聖セバスティアノ」<秘話・実話・いい話>	豊福 知徳	芸術新潮	42-10	英国風景画の名作—ヒックマン・ベイコン・コレクション及びフィッツウィリアム美術館所蔵作品より—	エリック・シェインズ	〃
あくなき変革—フィレンツェ絵画小史—	勅使河原純	フィレンツェ・ルネサンス美術と修復展図録(世田谷美術館)		追想・フィレンツェの壁画と修復	上平 貢 視 る	290
ベオグラード国立美術館展19・20世紀フランス絵画展図録(そごう美術館)				印象派の青い影—印象派批評瞥見	千足 伸行	
追想・フィレンツェの壁画と修復	上平 貢	視 る	290	東京富士美術館の印象派の画家たち	ソフィー・モヌレ	ミュージズ 1
モナ・リザはなぜ喪服を着て微笑むのか	佐々木 隆	東京夕刊	9.11	東京富士美術館の印象派の画家たち	〃	ベオグラード国立美術館展19・20世紀フランス絵画展図録(そごう美術館)
『ジョルジュ・モントネーのキリスト教的百寓意図集』(1571)—宗教的プロパガンダとしてのインプレッサー	岩井 瑞枝	鹿島美術財団年報	8	東京富士美術館の印象派の画家たち	〃	ベオグラード国立美術館展19・20世紀フランス絵画展図録(そごう美術館)
カリカチュア風刺画の中の本—A・ホローディッシュ博士の著作による—2	庄司 浅水	目の眼	171	ドイツ・ロマン派における友情画の研究	高阪 一治	鹿島美術財団年報 8
ドイツの素描	小池 寿子	太 陽	360	“魂の美”と“肉体の美”—ロッセッティの『白昼夢』とその周辺	千足 伸行	ヴィクトリア&アルバート美術館展図録(伊勢丹美術館)
ドイツの素描/素描は一枚一枚手にとって見るもの	有川 治男	月刊美術	187	女・死・水/図像化されたテニソンの『シャロットの女』	高宮 利行	ユリイカ 312
ドイツの素描—ウィーン・アルベルティーナ版画素描館所蔵		文化庁月報	269			
人間欲望の縮図—民衆版画 民衆版画序説	坂本 満	21世紀版画	14			
古典版画探訪くルーブルと並ぶスペイン国立カルコグラフィア	木下 亮	〃	4			
古典版画探訪くエレガントな貴婦人たち	〃	〃	5			
「装いの芸術」としてのファッション・プレート	石山 彰					

ヴィクトリア朝の古典派における密かな「ジャポニスム」—サー・ローレンス・アルマニタデマの場合—(1)	篠原田鶴子	群馬県立女子大学紀要美術史学	11	18. 「ザ・テン」から「アーモリー・ショー」			454
キャメロットの伝説/The Arthurian Revivalの余白に	谷田 博幸	ユリイカ	312	19. 美術展アーモリー・ショー			455
世紀末のイラストレーション/イラストレーションのメタモルフォシス	岡部 昌幸	月刊美術	190	20. モダニズムへの道のり			456
色彩版画にみる1900年のパリの生活	マリー・ルロワニクレヴクール	ベル・エポックとパリジエ展図録(小田急グループ)		21. デュシャンら欧州美術家			457
ロートレック、ミュシャとアールヌーボーのスターたち		21世紀版画	10	22. 機械的美術の二〇年代			458
新しい世紀の新しい運動	瀬木 慎一			23. アメリカ写実主義			459
職人かたぎのデモンストラーション	森田新次郎			24. プレジジオニスト			460
ロートレックからホックニーまでくサントリー美術館所蔵グランヴィルコレクション>ポスター芸術100年展	岡 泰正	神戸市立博物館だより	36	25. ディヴィスから大不況へと			462
ロートレックからホックニーまでくポスター芸術100年展>	大井 健地	探 美	59	26. 1920年代からの「アメリカン・シーン」			463
ベル・エポックのポスター①~③	高見堅志郎	GALLERY SV AX		27. アメリカの風景画			464
街頭の雅宴画家ジュール・シェレ			13	28. 地方主義者のアメリカの美術家たち			465
達意の素描家ロートレック			14	アメリカ六〇年代の記念碑—シルクスクリーン絵画	(編集部)	芸術新潮	42-3
ナビ派の一員として/ボナール			15	ポップ・アートとグラフィズム 芸術機械としての現代美術論序説(下)その一	楠元 恭治	女子美術大学紀要	21
ピカソ、ブラック、グリスのキュビズムと広告	ビエール・デクス	芸術と広告展図録(セゾン美術館)		ラ・カメラ・アストラッタ/ポストモダンを超える「抽象の部屋」の感性	塚原 史	美術手帖	646
心をのぞいた芸術家たち—シュールレアリスムへの招待	平田 健生	新美術新聞	608	ヨーロッパという“中央”から見たアメリカ美術	宮下規久朗	新美術新聞	592
近代の限界とシュールレアリスム	〃	フラミンゴ	27	いま、アメリカの版画界に何が起きているのか	リバ・キャッスルマン	アトリエ	778
アメリカ絵画—近代以前—その問題点を探って—	大須賀 潔	京都市立芸術大学芸術資料館年報	1991-1	アメリカン・コンテンポラリー・アーティストズ		21世紀版画	
アメリカ絵画史	市田 幸治	陶 説		1. ジュリアン・シュナーベル	渡辺 梢		8
				2. ブライス・マーデン	ティモシー・ブラム		9
				3. 3 MEN, 3 WOMEN from L.A.	ティモシー・ブラム		10
				4. テリー・ウィンターズ—意識の有機的生態系	四方 幸子		11
				5. A Return to Surface	ティモシー・ブラム		12
				アメリカ絵画と「新しいものの伝統」	金関 寿行	ピロティ	79

それぞれのリアリティー	ジョズィーン・イアン・コニスタレル	Individual Realities in the California Art Scene 展図録(セゾン美術館)			特集・絵画の現在／ 気になる日本のアーティスト Part II	美術手帖 645
アメリカ西海岸のモノプリント情報	新藤久美子	21世紀版画	8		金井正夫、須賀昭初、根岸芳郎、藤江民、楠本正明、中村一美、横溝秀美 その他	
ヨーロッパのコンテンポラリー・アーティスト列伝	増子 秀一	美術の窓			反エントロピーを過剰論における選択	那賀 裕子 貞彦
1. 今、ブームのラテン・アメリカ絵画			100		依田寿久、野田裕示、三村逸子、櫻井英嘉、増田聡子、小田英之、芝章文、吉本作次、館勝生、その他	
2. フェルナンド・ボテロ			101		絵画論以後の絵画	尾崎信一郎
3. フリーダ・カロ・リヴェラ			102		座談会 絵画の展開—80年代美術の地平	藤枝 晃雄 本江 邦夫 建昌 哲
4. ド・スタール			103		50歳未満の人気日本画家大パノラマ	美術の窓 99
5. ジャン・エリオン			104		50歳未満の京都画壇大パノラマ	〃 107
6. ボリス・ザポロフ			105		アトリエ訪問 青木敏郎・箱崎睦昌・西野陽一・岡崎忠雄	
“ドイツ統一” 記念の壁画完成	(編集部)	芸術新潮	42—7		京都画壇考	藤 慶之
大英博物館の画譜	中野 三敏	毎日	11.20		京都画壇アンケート／若手作家23人にきく	
英国コンテンポラリー・アーティスト<メタファーと幻影>	渡辺 梢	21世紀版画	13		特集・いま注目新鋭グループ展とそのメンバー	月刊美術 192
ポーランド・版画を愛する国	山本美智代	版画藝術	73		注目作家とそのグループ展	
東欧の作家たち	長谷川洋行	三 彩	524		若手グループ展が告げる鑑賞界新時代の幕開け	
ポルトガルの青い花アズレージョ	柴田 一良	太 陽	360		[日本画]伝統的抒情美<院展系>と強烈な個性的表現<創画系>の並列	
ベレストロイカとロシア・アヴァンギャルドの美術展②	新田喜代見	繪	323		[洋画]目立つ白日会、二紀会の若手の健闘	
ニューデリーの野心	副島三喜男	エスプラナード	62		画廊別企画展一覽	
中国・国家宣化与年画<プロパガンダ・ポスターとフォーク・アート>	島尾 伸三	21世紀版画	5		特集・迫真の写実画リアリズムにかける気鋭の作家たち	月刊美術 195
韓国現代アート最前線35人		〃	15		麻田浩、星野真吾、野田弘志、青木敏郎ら	
韓国の現代版画	李 慶成				「対談」写実は写意—「マドリッド・リアリズム展」を観て	米倉 守 野田 弘志
日・韓具象系絵画の現在		三 彩	529			
試金石であった韓・日展	申 恒萌					
韓・日現代具象絵画展	ワシオ・トシヒコ					
東西日本画家26人／インタヴュー特集 Vol. 1. 2		美術の窓	99		「寄稿」“わが写実”	青木 敏郎 グスタボ・イソエ

写生を超えた内実 ある作品を	清水 秀作		
リアリズム絵画コ レクションガイド			
美の美		日	経
読書するマグダラ の MARIA	千足 伸行		1.21
谷文晁/山水図	河野 元昭		2.7
ホイッスラー/紫 色とバラ色・六つ の銘を持つランヘ ・レイゼン	阿部 信雄		2.25
ドニ/ランソン夫 人と猫	〃		4.6
アンリ・リヴィエ ール/川船(エッ フェル塔三十六 景)	〃		6.5
ジャン・フーケ/ 聖母子(ムランの 祭壇画)	千足 伸行		6.6
小茂田青樹/松江 風景	岩崎 吉一		6.7
ハンス・ホルバイ ン/ジェーン・ シーマーの肖像	千足 伸行		7.12
渡辺如山/藍竹図	河野 元昭		10.16
オーバーベック/ イタリアとゲルマ ニア	千足 伸行		10.17
ドガ/アイロンを かける女			10.30
「音色」のある空間・ 十選	室越 健美	日	経
① 古代エジプト 美術/貴族の 夫婦(メンナ の墓部分)			4.23
② ナスカの地上 絵			4.24
③ 平安時代/源 氏物語絵巻・ 夕霧(部分)			4.25
④ 長谷川等伯/ 松林図(部分)			4.27
⑤ ブラック/テ ーブル			4.29
⑥ ピカソ/バイ オリンのある コンポジション			5.1
⑦ ゴーキー/テ ーブルの風景			5.3
⑧ ルソー/眠れ るボヘミア女			5.4
⑨ 山口薫/荒れ た小さい菱形 の沼			5.6

⑩ ホックニー/ サンフランシ スコ・オペラ のポスター			5.8
線の美・十選	滝沢 具幸	日	経
② 夏珪/溪山清 遠図(部分)			7.26
③ 平安時代/信 貴山縁起絵巻 (上巻部分)			7.29
④ 浦上玉堂/山 紅染図			7.30
⑤ 俵屋宗達/牛 図(部分)			7.31
⑥ マチス/背中 を見せて横た わる裸婦			8.1
⑦ クレー/奔流			8.2
⑧ ヴォルス/退 屈な氾濫			8.6
⑨ モンドリアン /コンポジシ ョン・樹II			8.7
⑩ 吉岡堅二/雉 子(部分)			8.8
円・弧・曲線の美十 選	田中 稔之	日	経
1. 井寺古墳の直 弧文			9.30
2. 葛飾北斎/富 嶽三十六景 神奈川沖浪裏			10.1
3. ムンク/叫び			10.2
4. カンディンス キー/さまざま な円			10.3
5. ソニア・ドロ ーネー/電気 分光器			10.8
6. クレー/さわ ぎく			10.9
7. ヴォルス/ コンポジショ ンV			10.10
9. ケネス・ノー ランド/こ だま			10.14
肩ごしの風景・十選	林 敬二	日	経
① クテナーハ/ 泉のニンフ			4.8
② ジョルジョ ネ/田園の合 奏			4.9
③ ジョーゼ・ド ・モンパー/ 擬人法的な風 景			4.10
④ フランチェス カ/ウルビー ノ公夫妻の肖 像			4.11

平成3年定期刊行物所載文献(絵)

⑤ 鎌倉時代／明 恵上人像	4.16	8. 小杉放菴／青 鸞	12.28
⑥ 尾形光琳／太 公望図屏風	4.17	9. ホックニー／ カリブのティ ータイム	12.30
⑦ 鈴木春信／風 流四季歌仙／ 二月水辺梅	4.18	10. ラウシェンバ ーグ／スター フィッシュ	12.31
⑧ 佐竹曙山／蝦 蟻仙人図(部 分)	4.19	卓上静物十選／デッ サンを中心に	櫃田 伸也 日 経
⑨ ビカソ／座る 水浴の女	4.20	1. モランディ／ 静物	10.31
⑩ バルチエス／ 窓辺の少女	4.22	2. スタインバ ーグ／テーブル	11.1
素描の魅力・十選欧 米の美術館から	小島 俊男 日 経	3. ル・コルビュ ジェ／白い鉢 のための習作	11.5
① ピサネロ／ア ナスタジアの 王女の横顔	6.20	4. スコット／茶 色の静物	11.6
② ウェイデン／ 聖女の頭部	6.21	5. ボテロ／製図 する人	11.7
③ ボス／守銭奴 の死	6.24	6. ホックニー／ ソニー・テレ ビ	11.15
④ デューラー／ 矢に貫かれた 鹿の頭部	6.25	7. ディーベンコ ン／静物	11.18
⑤ ジャン・クル ーエ二世／ア ンリ二世	6.27	8. ビヒラー／頭 部を置くため の台	11.19
⑥ ゴヤ／鰯の埋 葬	7.4	9. バラディー ーノ／復活祭の 夜	11.21
⑦ アングル／ル イ・ニコラ・ マリ・デトー シュ夫人	7.5	10. ノイマン／第 二の試練	11.22
⑧ ドガ／バイオ リニスト	7.9	火／日本美術に見る 十選	平松 礼二 日 経
⑨ シーレ／クリ ュモールの切妻 のある古い家	7.10	① 横山操／炎炎 桜島	5.15
⑩ ルドン／マリ ー・ボッキン の肖像	7.11	② 中村正義／阿 修羅	5.16
屏風絵の魅力十選	佐藤 泰生 日 経	③ 平安時代／地 獄草紙(部分)	5.20
1. 山本丘人／流 転の詩	12.20	④ 速水御舟／炎 舞	5.21
2. 富岡鉄斎／青 緑山水図	12.21	⑤ 平安時代／伴 大納言絵巻 (部分)	5.22
3. 俵屋宗達／風 神・雷神図	12.23	⑥ 鎌倉時代／平 治物語絵巻 (部分)	5.23
4. 李朝民画／十 長生図	12.24	⑦ 横山大観／夜 桜(部分)	5.24
5. 絵金／伽羅先 代萩御殿	12.25	⑧ 葛飾北斎／百 人一首うばが えとき・源宗 千朝臣	5.29
6. 曾我蕭白／商 山四伝図	12.26	⑨ 小松均／不動 尊(青)	5.30
7. サム・フラン シス／束縛と 解放	12.27	⑩ 池田通邨／幻 想の神礁	6.3
		抽象への扉・十選	山川 輝夫 日 経

①	カンディンスキー／最初の抽象的な水彩画	3, 14					
②	マレーヴィッチ／黒い方形と赤い方形	3, 15					
③	クレー／赤と白の丸屋根	3, 16					
④	モンドリアン／しょうが壺のある静物II	3, 19					
⑥	ニコルソン／白いレリーフ2	3, 23					
⑦	ロスココ／白、黄、黄の上の赤	3, 26					
⑧	ヴァザリ／ニールスーB	3, 27					
⑨	フォンターナ／人形芝居	3, 28					
⑩	山口長男／拵	3, 29					
	「版画カタログ・レゾネ」あれこれ		長谷川公之	月刊美術			
④7	「エーリッヒ・ヘッケル」	184					
④8	「ジム・ダイソン」	185					
④9	「エミール・ノルデ」	186					
⑤0	「ジョルジョ・モランディ」	187					
⑤1	「エゴン・シーレ」	188					
⑤2	「池田満寿夫」	189					
⑤3	「ベン・シャーン」	190					
⑤4	「オットオ・ディスク」	191					
⑤5	「香月泰男」	192					
⑤6	「ジャック・ヴィヨン」	193					
⑤7	「P. ヴンダーリッヒ」	194					
⑤8	「ジュール・パスキン」	195					
	東京百景／版画家百人が綴る、21世紀へのメッセージ			月刊ギャラリー			
②0	晴海周辺／東谷武美	69					
②1	湖山<涵・日本橋獅子の像>／金守士夫	73					
②2	国会議事堂／小作青史	74					
②3	銀座幻想／岩見禮花	75					
②4	4 CHOME GINZA／天野邦弘	76					
②5	Pier Takeshima／坂東壮一	77					
②6	皇居二重橋／相笠昌義	78					
②7	Black night - Ginza／坂芳助	79					
②8	明治神宮表参道／加藤清見	80					
	西洋版画入門			八重樫春樹	アート・トップ		
①	《100グルデン版》とレンブラントの紙	120					
②	マルカントニオ《ベツレヘムの嬰兒虐殺》画家と版画家の提携	121					
③	デューラー《四人の騎士》(「ヨハネ黙示録」より)初期木版画の刷新	122					
④	ゴーギャン《ノア・ノア》木版画の復活	123					
⑤	ピカソ《草上の昼食(マネによる)》リノカット	124					
⑥	ジャック・カロ《聖アントニウスの誘惑》ビュランとエッチングの間	125					
	ヨーロッパの民衆版画を読む			坂本 満	百科(月刊)		
1.	鸚鵡をもつ幼児キリスト	339					
3.	さまよえるユダヤ人の真実の肖像	341					
4.	七つの悲しみの聖母	342					
5.	近衛騎兵	343					
6.	磔刑	344					
7.	操り人形	345					
8.	十字架への道	346					
9.	ダヴィデとベリシテ人の戦い	347					
10.	お金の悪魔	348					
11.	よき聖女フエネアント、意け女たちの保護者	349					
12.	フォンテヌブローの別れ	350					

平成3年定期刊行物所載文献(彫)

彫 刻						
造形のこぼ		毎日夕刊	1.31~ 7.25			④カルポー ぶど うの房と笑う少 年 8.15
イメージを創り出す 触覚	飯田 善国	読売夕刊	9.11			⑤マルセル・ジモ ン 彫刻家モン ポア 8.16
人間尺度というこ と/メートル法では 物は作れない<住空 間と造形IX>	基 俊太郎	目の眼	174			⑥マルセル・ジモ ン 子供ローラ ンス 8.19
額縁のない絵—平面 もまた空間である <住空間と造形X>	〃	〃	175			⑦古新羅時代 塔 谷四方仏 8.20
彫刻の範疇	安達 一樹	日本近代 彫刻の一 世紀展図 録(茨城 県近代美 術館)				⑧統一新羅時代 掛凌獅子像 8.21
彫刻が場所を呼び込 むとき—「第14回現 代日本彫刻展」に寄 せて	田中 幸人	現代日本 彫刻展図 録(山口 県宇部市 野外彫刻 美術館)				⑨木喰 宮崎国分 寺の如来像 8.22
日本独自の彫刻環境 を生み出すために	小川 正隆	第2回倉 吉・緑受 賞記念展 図録(倉 物博)				⑩岩岡保吉 高鍋 大師の石像 8.23
実践・石彫シンポジ ウムレポート	山口 一也	'91自由 美術				円・弧・曲線の美十 選 田中 稔之 日 経
「金属彫刻を手がけ て」	橋本 真之 黒川 弘毅 金沢 健一	ソ カ ロ	35			⑧ムーア/大きな 横たわる人体 10.11
明日の造形と金属材 料の未来について	武井 邦彦	三 彩	523			⑩フランク・ステ ラ/より誤謬少 なき鯨図 10.15
A Landscape for Modern Sculptur e/Storm King A rt Center/野外彫 刻への誘い		アトリエ	774			古代キプロス美術/ 板状土偶<美の美> 小川 熙 日 経 1.22
An Introduction to the Storm K ing Art Center	Linda M. Steigleder					スリランカ古代トイ レ考<僧院の便器を 飾る彫刻> 蝶谷 正明 読売夕刊 3.25
Enclosures and Encounters/彫 刻が建築に向かう とき	ジョージ・ メルロード					カンタベリー大聖堂 のロマネスク彫刻— デボラ・カーンによ る最近の研究から— 木俣 元一 美学美術 史研究論 集(名古 屋大学) 9
野外彫刻の第二段階 考えるべき空間 環 境との関係	中原 佑介	毎 日	12.16			エミリア地方および ヴェネト地方におけ るロマネスク彫刻 岡田 温司 鹿島美術 財団年報 8
心も燃やす「野焼き」 彫刻	藤田 昭子	日 経	6.11			アミアン大聖堂のヘ ロデ像—そして典札 劇におけるヘロデー 水島ヒロミ 藝術(大 阪芸術大 学紀要) 14
語りかける彫刻—時 代と作家十選	土谷 武	日 経				「天国の門」によせて 勅使河原純 視 る 290
①木内克 女の顔			8.12			PERICLE FAZZI NIの彫刻(2) 伊藤 鈞 筑波大学 芸術年報 1991
②鎌倉時代 俊乗 房重源座像			8.13			「恐怖の幾何学」の周 辺—50年代イギリス 彫刻の旗手たち 松村 寿雄 チャドウ イックの 彫刻展図 録(富山 県立近代 美術館)
③鎌倉時代 平清 盛座像			8.14			焼損の僧正像復元 読 売 6.13
						故郷へ帰る日待つ山 県公像 朝 日 9.27
						よみがえる金次郎/ 受難のレーニン 東 京 9.29
						日本近代 彫刻の一 世紀展図 録(茨城 県近代美 術館)

米原雲海と近代日本木彫II—近代日本木彫の伝統と革新	白根 敏昭	静岡県博物館協会研究紀要	15	都庁舎に競り負けた彫刻群<斜論>	日 経	7.6
私のこの一点「文覚」	望月早智子	碓山美術館だより	1	ビル谷間に「美」をみた/ジャストウォークインTOKYO	毎日夕刊	3.15
「女」制作の諸背景	千田 敬一	〃	〃	西郷どんすっぱい顔!/?/白い線は酸性雨か	〃	3.27
日本の近代彫刻と写真—中原悌二郎を中心として	越前 俊也	鹿島美術財団年報	8	雨にむせぶ上野の彫刻「酸性雨に反対!」市民グループ訴え	毎 日	11.3
再興初期の院展の彫刻家たち—悌二郎の「保田氏像」と父保田龍門—	保田 春彦	碓山美術館報	12	彫刻のひろば開設/「大井ふ頭中央海浜」に4点	毎日(東京)	5.23
研究ノート:構造社の《総合試作》	伊豆井秀一	ソカロ	34	品川区八潮に「彫刻のひろば」	読売(都内)	5.23
一九五〇年代京都の前衛美術の開花期に接して	橋本 正司	三 彩	528	“流れ”彫刻家が変わった島	木村 清紹 日 経	12.3
草創期の野外彫刻	土谷 武	現代日本彫刻展図録(山口県宇部市野外彫刻美術館)		菊地高原国際彫刻シンポジウム—6カ国7作家が競作	ヨシダ・ヨシエ 新美術新聞	617
野外彫刻に賭ける<今日日本美術新視点17・意欲まんばい、土方定一⑧>	編 集 部	月刊美術	190	スコーレ菊地高原、黎明の丘からのメッセージ<菊地高原彫刻シンポジウム'91>	柳生不二雄 三 彩	529
複製技術時代の彫刻	荒木(平野)扶佐子	日本近代彫刻の一世紀展図録(茨城県近代美術館)		彫刻のあるまちづくり=豊中市・池田市	〃	525
ガラスの土星がフワフワと…		毎日夕刊	9.26	兵庫県伊丹市と大阪市・臨海部<彫刻のあるまちづくり>	〃	530
石柱にかかった女神のドレープ		〃	10.3	彫刻膝栗毛⑭~⑯	金子 篤司 アートマインド	54~58
人間を揶揄するウサギたち<アートの瞬間>		朝日夕刊	11.9	人気彫刻家100人大パノラマ	美術の窓	109
「時の化石」に託す街の願いは<アートの瞬間>		〃	11.16	杜の都彫刻12人展~12年がかりの“彫刻のあるまちづくり”をみる~		
井波彫刻	高田 行雄	目の眼	181	新都庁のアートワーク		
井波/街中に生きる木彫刻の伝統<旅人・こころ>	阿部八重子	朝日(日曜版)	5.12	佐藤忠良氏特別インタビュー		
山梨県立芸術の森公園/広場に巨匠の彫刻<名所新景>		日経夕刊	2.7	パノラマI—具象彫刻篇		
ビジネス街に切り込む彫刻<アートの瞬間>		朝日夕刊	12.28	パノラマII—抽象彫刻篇		
彫刻で“文化の街”アビール		読 売	10.31	パノラマIII/現代彫刻の動向一場とのかかわり	金沢 毅	
“彫刻プロムナード、が完成		読売夕刊	8.29	昭和会展25年のあゆみ		
都民広場にぐるり入った像<TOKYO移庁物語>		朝 日	3.28	第22回中原悌二郎賞井上武吉氏「my sky hole91」に決定	新美術新聞	618
“新都庁”に選ばれた現代美術	編 集 部	芸術新潮	42—5	先端技術で「情報彫刻」菊竹清文さん	朝 日	2.17

工 芸				7. 「奥」と「染め」 (下)	29
工芸の意味とその変遷 No.1	飯岡 正麻	九州産業大学芸術学部研究報告	22	私の染め暦	大口キミヨ 西陣グラフ
作家の品と民藝品	柳 宗悦	民芸の美展 図録(北海道立旭川美術館)		①紅と紫根	410
六角紫水の工芸思想	原田 佳子	美學	164	②梅・ねずみもち・いちい	411
近代日本における金工家教育に関する一考察	横溝 廣子	茨城大学五浦美術研究所報	13	③春めく嵯峨野	412
墨田辰秋と上賀茂民藝協園(前)	井内佳津恵	Hokkaido Art Museum Studies	1991	④春の野草を食べ、染める	413
特集・模様から模様をつくらず三考	山本 茂雄	現代の眼	443	⑤茜捜し	414
装飾の博物誌				⑥この季節の収穫物	415
38 松竹梅	西山松之助	チャイム銀座	122	⑦藍の話	416
39 孔雀	山川 鴻三		123	⑧アメリカ南部の森の中の村から	417
40 手	松岡 正剛		124	⑩みりの秋・いろいろな美の染色	419
41 楽器	池内 紀		125	⑪紅葉を染めてみる さらわれものも…	420
42 牡丹	河原 正彦		126	⑫冬を彩るくちなしの実	421
43 雲・霧・霞	小林 忠		〃	染織研究会報告・第II期/染色品の保存を考える	ファーベル
44 アカントス	澤柳大五郎		128	1. 古代染色の美と保存(色の褪色について)	柏木 希介
45 雷文	松枝 到		129	2. 裂の収納と保存	三杉 隆敏
46 フクロウ	飯野 徹雄		130	3. 小袖衣装の収納と輸送(梱包ケースの温湿度変化)	神庭 信幸
47 一角獣	西野 嘉章		131	4. 染色品の整理、修復、保存にかかわる諸問題	村井不二子 道明三保子 山辺寛史 卯川 治男
48 数学	高津 道昭		132	5. 染色品の保存を考える(まとめ)	山辺 知行
新しい繊維の造形と布の復権	黒田 亮子	染と織展 図録(群馬県立近代美術館)		エスニックの染織について<1989年度海外研修報告>	鈴木 信康
試論「染め」の文化	福本 繁樹	ファーベル		アフリカの染織デザイン	ジョン・マリット/クラン・スプリング
1. 焼きものと染めもの			23	ポリビアンインドオの織物文化	九州産業大学芸術学部研究報告
2. 平面タブローと「染め」			24	バングラデシュの刺しゅう「ノクシカタ」の購入を訴える	アフリカの染織展 図録(東京国立近代美術館 工芸館)
3. 「しみ」と「染め」			25	バルビーン・アーマドさん<ひと>	AXIS
4. 日本人と「染め」			26		毎日 8.4
5. 「染め」の日本語と外国語			27		
6. 「奥」と「染め」(上)			28		

服飾の歴史たどる大図鑑<国際服飾学会が10周年を機にラシネの名著翻訳>	丹野 郁	日 経	9.6	21世紀めざす産地50 茨城の笠間焼	東京	2.1
米国の博物館にあった「鳥皮衣」など約400点		毎 日	5.20	青磁・あくまで青く静まっているのがよく日本の色>	近藤 富枝	毎 日 2.10
女の悲哀織り込むモスリン	公庄 れい	日 経	5.11	特集・瀬戸絵皿の魔力	三田村善衛	目 の 眼 181
<近世染織意匠>一和様の美しさ	切畑 健	襦紗展図録(東京都庭園美術館)		瀬戸の陶枕	山川 一年	アート・トップ
<贈答と襦紗>	竹村 昭彦	〃		焼物清談		
襦紗/国内でも静かな人気		朝 日	10.6	① 樂吉左衛門	対談 樂吉左衛門 矢部 良明	120
21世紀めざす産地 東京手描友禪		東 京	6.21	② 鈴木蔵	対談 矢部 良明 鈴木 蔵	122
栃木・佐野織物			9.20	③ 中島宏	対談 矢部 良明 中島 宏	124
茨城・いしげ結城紬			10.18	④ 滝口和男	対談 矢部 良明 滝口 和男	125
現代の伝統染織からテキスタイル・デザイン作家たちまで	佐々木正道	染と織展図録(群馬県立近代美術館)		加賀・大樋窯にあそぶ/大樋長左衛門、加山又造、勅使河原宏	月刊美術	193
手織り手染めの制作集団	布:工 房	デザインの現場	46	金沢の伝統と対峙して	島崎 丞	
夫婦のきずなで伝統を守る・東京手描き友禪		日経夕刊	10.19	伝統と革新の間で	鼎談 大樋長左衛門 加山 又造 勅使河原宏	
土と火の讃歌/自在に生きる	対談・ 鯉江 良二 田島 征三 会 慎吉 堀	ア ー ト	'91 133	50年代、それぞれの若き情熱		
「古九谷」の産地論争/佐賀・有田説が大勢		朝日夕刊	11.20	酒の器・十選①~⑩	辻 清明	日 経 1.24~ 2.6
「古九谷=有田」説有力に/論争に新展開		日 経	11.16	特集・信楽の世界陶芸祭	吉田 光邦 ルイズ・コート 上原 恵美 大谷 司朗 北野 宗道	淡 交 542
東北近世陶磁研究史のあゆみ<蜷川式胤・モールス・柳宗悦のこと>	芹沢 長介	陶磁館ニュース(中新田町立東北陶磁文化館)	10、11	「世界陶芸祭」を見て	吉村 良夫	日本美術 工芸 635
ヴィイセンシュタイン宮の古伊万里	井垣 春雄	目 の 眼	173	リラックスして土いじり	吉川千香子	デザインの現場 47
日本の壺六選	矢部 良明	ア ー ト ・ ト ッ プ		西洋陶芸入門	前田 正明	陶 説
(一) 三彩有蓋壺			120	5. ギリシア陶器の装飾と技法		454
(二) 自然釉秋草文大壺			121	6. ギリシア陶器の装飾と技法(2)		455
(三) 褐釉巴文広口壺			122	7. エトルリアとローマの陶器		456
(四) 袋形水指/銘破袋(伊賀)			123	8. ビザンティン陶器		457
(五) 色絵藤花図茶壺/野々村仁清			124	9. ヨーロッパの中世陶器		458
朝霧焼一播州一<国焼の味わい(36)>	金田 真一	目 の 眼	175	10. 中世のタイル		459
				11. 近世の陶器(1)		460
				12. 近世の陶器(2)		462

平成3年定期刊行物所載文献(工)

13. マイヨリカの 開花		463	根付研究会一高円宮 憲仁親王	東京夕刊	10, 26
14. 近世の陶器(4)		464	日本の伝統工芸また 消える!?!「べっ甲細 工」[「タイマイ禁輸」 の波紋	東京	5, 10
15. 近世の陶器(5)		465	消える!?!伝統べっ甲 細工 タイマイ輸入 7条約損なう	毎日夕刊	3, 22
資本主義に挑戦する マイセン磁器	編集部	芸術新潮	42-3		
幻の磁器のすべて 〈マイセン磁器〉	金子 賢治	デザインの 現場	46	白石 和己	東京国立 近代美術 館研究紀 要
「磁器のマイセン」強 かった いまや旧東 独唯一の「優良企業」	森 千春	読売夕刊	6, 4	所蔵作品研究 現代 の螺鈿表現一田口善 国作<野原蒔絵小 箱>をめぐって一	3
ロシア革命と陶器	大形 孝平	太陽	357	世界最古の乾漆修理	日 経
海のシルクロード中 国・景德鎮	喜田 洋	朝日夕刊	3, 5	栃木・大田原の竹工 芸<21世紀めざす産 地90>	東京
400年前の幻の「井戸 茶わん」復元にかける 青年陶工<韓国>		毎 日	11, 27	舞台を支配するカー 橋岡一路の能面	チャイム 銀座
音と光を使うガラス の溶融ーガラスの無 容器・無重力溶融に ついて	若林 肇	GLASS	29	人形の宝庫・伊那谷	武井 正弘
理化学ガラスの変遷	木下 義夫	〃	〃	特集・日本のあかり	目 の 眼
長崎・継明社 黎明 期の硝子工場	山口 勝旦	〃	〃	乗燭からランプへ	笹尾 局之
人と技/大正時代の 奉公人<江戸切子の 展開(9)~(12)>	〃	目 の 眼	171~174	華麗ならんぶに思 いをよせて	難波 敏彦
近代クリスタルガラ スの展開ー各務鑑三 と佐藤潤四郎を中心 にー	各務 満	GLASS	29	文明開化の華・ラ ンプの盛衰	山口 勝旦
ガラス雑感ー世界現 代ガラス展から/ガラ スの魔力と新しい 可能性	田中 晴久	潮 流	28	現代工芸時評	河又 美子
ガラス技術の発展と 新しいガラスの世界	上松 敏明	GLASS	30	日展の工芸	戸田 信夫
概観展にみる現代ガ ラスへの視点につい て	苫名 真	Hokkai- do Art Museum Studies	1991	クラフト・ネット ワーク・シンポジウ ムNo. 1	目 の 眼 美術通信
アントニオ・ネリ著 ラルテ・ヴェトラリ アの翻訳(四)	研究委員会	GLASS	30	基調報告・現代の 工芸村づくり	目 の 眼 美術通信
ステンドグラスの魅 力 ⑤~⑨	大和田晴翠	アートマ インド	54~58	クラフト・ネット ワーク・シンポジウ ムNo. 1	目 の 眼 美術通信
フランス・ガラス工 芸の果敢なる試み	ジャン・リ ュック・オ リヴィエ	パリ装飾 美術館所 蔵ガラス 名品展図 録(サン トリー美 術館)		伝統生きる・人技品	クミタ・リ ュウ
ティファニーのステ ンドグラス	高波真知子	みづ 丞	958	火と鉄との格闘続 く「刀匠」	東京
備前刀伝承 〃故郷、 に殿堂	加島 進	日 経	10, 11	古典の中にモダン 「江戸木目込人形」	2, 13 2, 20
輝く万葉の色ー吉村 夫の七宝ー		チャイム 銀座	125	父が復活した技守 る「銚子ちぢみ」	3, 6
超絶技巧の世界の象 牙彫刻/ポップア ートの草分け	中村 雅明	目 の 眼	179	栖鳳画伯驚かせた 腕「木版摺り師」	3, 27
				手作り守る三代目 「甲冑師」	4, 17
				昔ながらの手染め 「武州藍染め」	4, 24
				「生き物の漆」と60 年「江戸漆器」	5, 8

「現代の粧」を創作 「東京染小紋」			6.12	経済的視点から見た デザインの世界	ジェームズ ・ウッドヒ ューゼン	AXIS	41
伝統工芸の火を絶や すな 後継者育成へ 学校、作り		朝 日	8.29	「80年代、90年代、 2000年のデザイン」		〃	〃
職人に引退なく現 代の名工>都内から 7人		毎日(地 方版)	11.13	特集・サテライト・ スタジオ		AXIS	39
雲錦抄	中村 弘子	西陣グラ フ		企業文化のナビ ゲーターとして			
飾 具			410 411	論文/シンクタン クからカルチャー ・ストラクチャーへ	日高 一樹		
デ ザ イ ン							
視覚をこえるデザイ ン	氏家 啓雄 横井 宏弘 吉村	デザイ ンの現 場	48	自動車業界の国際 的なスタジオサテ ライト化の動き			
視覚学事始13章 機 能主義的理論と装飾 的デザインの解明(4)	白石 和也	九州産業 大学芸術 学部研究 紀要	22	家電業界のサテラ イトスタジオの効 果と課題			
低解像出力のジャ ギーを活かしたモア レバターン	笹本 純	筑波大学 芸術年報	1991	デザイン部門別会 社化の活発化			
七彩/虹かけるクリ エイティヴィティ	大野木敬之 藤田 義博	デザイ ンの現 場	51	サテライトオフィ スへの多様な動き			
デザインの道具・材 料百科	南雲 治嘉	デザイ ンの現 場		技術研究所とデザ イン研究の接点			
42. 製図ペン			46	生活・文化研究所 の新しい指向性			
43. 成型用材			47	特集・インフォ・デ ザイン		AXIS	41
44. ユニーク版画 材料			48	インフォメーショ ン・マネージメン トのデザイン	編 集 部		
セラミックの解放	廣川 寛子	デザイ ンの現 場	50	イントロダクショ ン/情報化のウソ ・そして情報化ラ イフに向けて			
特集・コンピュータ というフロンティア	マルコム・ ギャレット・ウ ォルターズ 藤原 正樹 河原村 敏文 森村 泰昌 中澤 真純 村上 光延	〃	51	インフォ・デザイ ンの基礎概念	リチャード ・ソール・ ワーマン		
デザイン社会学<デ ザインプラスト論> 一ケーススタディ1	西尾 直	藝術(大 阪芸術大 学紀要)	14	インフォ・デザイ ンとしてのグラフ インフォ・デザイ フィックワーク			
デザインとトータル クオリティ	アンドレア ・プランツ ィ	AXIS	41	インタビュー/イ ンフォ・テクノロ ジーとデザイン	河原 敏文		
「琳派」そのデザイ ンの今日性	北端 信彦	藝術(大 阪芸術大 学紀要)	14	不可視の世界を描 く/NHKのCG			
DESIGN1935— 1965/モダンとは何 だったのか		アトリエ	773	科学とデザインを 結ぶマルチメディ ア	ベイソン・ スティーヴ ンス		
何が殺人だったの か	ハーバート ・ムスチャ ンプ			インタラクティブ ・メディアとしての VR	ジョナサン ・ウォルデ ン		
過去の記憶がよみが えるモダン・クラ シックの香り	佐藤 和子	日経夕刊	6.12	アップルの近未来 プロジェクト	ロバート・ ブルーナー		
				学生の考えるパー ソナル情報機器/ OKIのプロジェ クト			
				エピソード/イン フォ・デザインの 提言			

平成3年定期刊行物所載文献(テ)

グリーンな広告	三宅由希子	デザイン の現場	51	居住空間の風土性 (その自然環境と社 会環境)を読む	定松 修三	九州産業 芸術学 部研究 報告	22
広告界の冒険者たち		月刊ギャ ラリー	79	特集・ニューメソッ ド・イン・アーバン ・デザイン		AXIS	40
特集・スポーツデザ インの戦略		デザイン の現場	48	デザインは街づく りの新手法となり えるのか	編集部		
ナイキ/アメリカ ンスポーツライフ を世界に	編集部			基調鼎談/北沢 猛、松葉一清、八 束はじめ			
ミズノ/トップブ ロを支えるクラフ ツマンシップ				ケーススタディ			
アシックス/機能 的デザインの前衛				1. くまもとア ートポリス			
デサント/機能す る皮膚				2. 横浜市と世 田谷区の街 づくり運動			
グリーンに映える ゴルフウェア				3. 福岡ネクサ スワールド			
ファン心理をくす ぐるユニフォーム	富樫 洋一			4. 長野県小布 施町の修景 プロジェクト			
スポーツ色彩学を 語る	古藤 高良			小論/「公共が進 める街づくりの新 手法」	鈴木 明		
より軽くより強く く宮田自転車とナ ショナル自転車	編集部			映画のヴィジュアル デザイン		デザイン の現場	46
マトリックス・プロ ダクト・デザインの デザイン手法		AXIS	39	万年映画青年の夢	池谷 仙克		
特集・ニュークラフ ツマンシップ	編集部	AXIS	38	マルサのタイポは ④です	佐村 憲一		
クラフツマンシッ プの再発見				スペシャル・メイ キング・オブ・ ジャパニーズホ ラー	原口 智生		
京都ハイタッチリ サーチパークに見 るハイテクと伝統 の融合				映画を活ける挑発 の工匠として	戸田 重昌		
石加工の新たな次 元を築く和泉正敏 の仕事				うずまきにっぽん く日本映画界への挑 戦状	伊ワモトケ ンチ 祖父江 慎	〃	51
新島活性化を目指 す野田取とガラス アートセンター				舞台美術の語り出す 瞬間	編集部	〃	47
日伊の陶芸交流を 実践する森島紘				特集・カーデザイン	〃	〃	49
岩手デザイナーピ レッジ構想を持つ 村上商会				飛行への意志	榎木 野衣		
モデラーの役割を 極めるアンダース ・ヨハンソン				カーボーグ時代の 幕開け	山崎 亮志		
川久保玲とクリエ イティブ・ネット ワーク				電気自動車、クリ ンカーへの道	竹原あき子		
不可能な施工を可 能に導くイシマル				「文化としての車の 創造を」	阿部 信雄	ピリエ	6
繊維産業の構造改 革に挑む松下弘と 織物研究舎				カーデザイン賞<車 とスタイリング>	藤本 彰	東京	1,10
論文/ハイテクノ ロジーとニューク ラフツマンシップ	竹原あき子			1991NORTH AM- ERICAN INTER- NATIONAL AU- TO SHOW華やか さの影に未来への 糸口を見る		AXIS	39
うたかたの空間美学	鈴木 紀慶	デザイン の現場	46	新型夜行特急ホテル トレインの開発		〃	38

一九〇〇年のインテリア・デザイン① 芸術作品としての部屋	土田 真紀	研究論集 (三重県立美術館)	3	企業内デザイナー・他流試合	相 川 日経夕刊	9.19
李朝様式複合家具デザインノート	車 政弘	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	22	企業文化と創造性	AXIS	
芸術学部デザイン学科 椅子資料解説(1)	平田 克二 車 政弘	" "	" "	26. オムロン株式会社		38
家具の存在感—東京 サレジオ学園の仕事—	坂本 和正	デザインの 現場	47	27. 株式会社博報堂		39
優れた職人技を駆使 して家具製造の新たな 方向性を追求する キルト工法		AXIS	39	28. ヤマギワ株式会社		40
ファニチュア・フェ ア<多様化するテイ スト>	海老原嘉子	デザインの 現場	49	29. 鹿島建設株式会社		41
セビリア「EXPO' 92」 のストリートファニ チュアに見るスペイ ン・デザインの革新 性		AXIS	39	RRELUDE and CIVIC/デザインの 中のホンダらしさ	" "	" "
ピンクと黒が美しく 調和<大理石のた円 形テーブル>	佐藤 和子	日経夕刊	12.11	SEIKOをKATAC- HIにするSHIデザイ ン	土橋 利行 デザイン の現場	46
オブジェになった鏡 たち	桜井みどり	デザインの 現場	50	メディアの英雄<福 助と森高>	柏木 博	" 48
伝統「わら荷づくり」 についてI 信楽、 九谷、瀬戸の陶磁器 包装デザイン	宮木 慧子	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	22	C I時代のデザイナ -1~13/亀倉雄策	今吉賢一郎 毎日夕刊	5.7~25
錦織章三とアルビオ ンのパッケージデザ イン	八尾 武郎 錦織 章三	アイデア	228	C I時代のデザイナ -14~24/永井一正	" "	5.29~ 6.14
米津久吉とパッケ ージデザイン	八尾 武郎	"	226	C I時代のデザイナ -25~35/田中一光	" "	6.18~ 7.4
ブックデザインの新 世代	廣川 寛子	デザインの 現場	51	C I時代のデザイナ -36~44/福田繁雄	" "	7.5~19
「マッチ・ブック」コ レクション	ヨシ・カシ ワバラ	アイデア	225	C I時代のデザイナ -45~53/松永真	" "	7.23~ 8.6
コンピューターによ るデザイン教育とカ リキュラムについて —テキストイル・デ ザインの視点から—	梅田 幸男	藝術(大 阪芸術大 学紀要)	14	C I時代のデザイナ -54~61/五十嵐威 暢	" "	8.7~27
食卓を明るく彩る< ライン美しい水差 し>	佐藤 和子	日経夕刊	11.27	C I時代のデザイナ -62~78/PAOS	" "	8.28~ 9.25
帽子づくり—語り継 がれる手段とモード への挑戦	山川 清隆	デザインの 現場	46	C I時代のデザイナ -79~91/ランドー アソシエイツ	" "	9.26~ 10.19
素敵な生活感のある ジュエリー	編 集 部	" "	" "	C I時代のデザイナ -92~105/電通	" "	10.22~ 11.13
おとうふとポストカ ードと私<ちよっと 気になる生活小物>	藤原 弥生	" "	" "	C I時代のデザイナ -106~112/博報堂	" "	11.14~ 11.26
音楽グラフィック三 〇〇年	三宅由希子	" "	48	デザイナー崇拜の意 味	宇波 彰 読売夕刊	8.13
スタイロロジー・ ミュージックスタイ ルの視覚化	岩瀬 聡 三宅由希子	" "	49	デザイン季評	柏木 博	" 3.27
				デザイン季評	" "	" "
				「快適な環境」の追 求へ「面白ければ …」は終息		10.30
				「電子化」と「自然 回帰」対極にある ものが共存		12.26
				東京デザインネット ワーク設立	AXIS	38
				'90毎日デザイン賞	川崎 和男 佐藤 晃一 毎 日	1.29

平成3年定期刊行物所載文献(デ)

'90毎日デザイン賞/第58回毎日広告デザイン賞/1990年度毎日デザイン賞は川崎和男氏と佐藤晃一氏に	アイデア	227	スペインは今、注目されている/バルセロナ、4人のイラストレーター	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	226
第58回毎日広告デザイン賞	毎日	3.8	ロシアの世紀末をめぐって	海野 弘	デザインの現場	48
'90年度朝日広告賞	朝日夕刊	3.12	ソ連—ウクライナのグラフィックデザイン	ヤン・ライ リッヒ	アイデア	228
特集:'91卒業制作誌上展・グラフィックデザイン	青葉 益輝	アイデア	227	ソ連—白ロシアのグラフィック・デザイン	〃	229
第3回世界ポスタートリエンナーレトヤマ1991	永井 一正	〃	229	デザインエコノミックス	AXIS	
第3回世界ポスタートリエンナーレ・トヤマ1991/重要さ増すIPTの動向	新美術新聞	611	13. ヨーロッパ・デザインの3つのトレンド/アリス・ローソン			38
ソニー国際学生デザインコンペ・レポート	AXIS	38	14. アメリカ・デザインのリストラクション/リタス・シーゲル			39
(財)石川県デザインセンター優秀デザイン選定商品	松山 治彰	アイデア	224	15. インダストリアルデザイン界の新しい風		40
ニューヨーク・デザインの新潮流	AXIS	38	CI戦略企業/ロイド・ノーソーバー社		アイデア	225
American CI Design<企業イメージの仕掛人たち1>	竹内 良幸	デザインの現場	51	UNAグループ制作のアニヴァーサリー・デザイン	綿野 茂 松崎八千代	〃
ideo/アメリカデザイン界の3強が結合	AXIS	40	総合デザイン会社/ケイト・デザイン		〃	226
カリブ海のバウハウスを目指す/ラテンアメリカ唯一のデザイン学校「アルトス・デ・シャボン」	〃	41	AGIメンバーによるマークとシンボル	ヤン・ライ リッヒ	〃	228
第1回メキシコ国際ポスター・ビエンナーレ	福田 繁雄	アイデア	226	ジョージ・ジョブロス・デザイン社	トム・ニコ シー	〃
ダッチデザインの発信基地	廣川 覚子	デザインの現場	48	ザンダース1991カレンダー“人から人へ”一国際的コミュニケーション・プロジェクト		229
メンディーニの最新プロジェクト/フロンニンヘン美術館	小林裕美子	AXIS	39	ザ・ドゥリンスキー・デザイン・グループ	AXIS	39
特集・フランスのグラフィックデザイン探訪	桜井みどり	デザインの現場	49	ヒューレット・パッカー社のインターフェイス開発現場	〃	〃
フランスの現代ポスター「グラフィックデザイナー万歳!」展	エリック・フォール・シユール・ブーベ	アイデア	226	色彩とユーザーインターフェイス/クリノ・カステリ	〃	〃
ローザンヌの2人のグラフィックデザイナー/メッシ&シュミット	アンジェイ・ドゥジンスキ	〃	228	クラリス社のヒューマンインターフェイスグループ	〃	〃
フレデリック・メッツ・コレクション:スイスポスター選1987-1989	フレデリック・メッツ	〃	227	リソースの3社同盟の行方	〃	40
イタリアングラフィックスへの挑戦	紅林 宏和	デザインの現場	51	機能美を重視する3人組/コンプロット	〃	41
				ゼネラリストを实践するデザイナー集団/エンターベンアソシエイツ	〃	〃

建 築							
世界読解のための建築	編集部	デザインの現場	46	Driving Forceを受ける杭中の波動伝播	薛杉村和泉片山渡フェン・カルロス	松濤義広正耕次慶次	〃 〃
夢みる建築群	鈴木 正美	ユリイカ	310	建築施工とエレクトロニスの接点	滝本 隆	建築雑誌	1321
有機的建築くしごとの周辺>	寄本 勝美	朝日夕刊	3, 18	博物館での建築研究	清水 慶一	〃	1315
「建築」との関わりを求めて	宮崎 竹二	建築雑誌	1313	[研究展望]		建築雑誌 建築年報	1991
建築分野の研究及び技術開発について思うこと	上谷 宏二	〃	1320	構造部門における大会発表論文数の増加について	杉村 義広		
建築・都市研究のデータベース考	志田 弘二	〃	1312	設計力学の展開	中村 恒善		
殻と空間構造の座屈に関する研究	山田 大彦	〃	1316	材料研究の展望	友澤 央紀		
建築・都市計画における数理解析研究	青木 義次	〃	〃	高齢化対応の住宅計画	古瀬 敏		
都市・建築における風と熱環境形成に関する一連の研究	片山 忠久	〃	〃	建築企画の研究	巽 和夫		
高層建築物の風応答予測と振動の忍限度に関する研究	大熊 武司	〃	〃	建築と地球環境	松尾 陽		
無機複合材料の開発に関する一連の研究	平居 孝之	〃	〃	知識情報作業空間の最適環境制御	中原 信生 伊藤 尚寛		
コンクリートの凍害劣化特性と寿命予測の確率モデルに関する考察	成田 健三 三橋 博三 平井 和喜	東北大学 建築学報	30	景観研究が都市計画に果たす役割	鳴海 邦碩		
コンクリート系構造部材および接合部のせん断破壊に関する研究	南 宏一	建築雑誌	1316	イスラム都市に関する研究	陣内 秀信		
セメントモルタル、コンクリート等、脆性材料の衝撃曲げ性状に関する一連の研究	松藤 泰典	〃	〃	都市研究と歴史考古学	高橋 康夫		
免震・制振構造の現状	多田 英之	建築雑誌 建築年報	1991	ビジュアルプレゼンテーション		建築雑誌	
守られない工期	伊藤 誠一			模型の持つ意義	野間 建作		1317
低層居住か高層居住か	高橋 博久			CACD(コンピューター支援都市開発システム)	Peter DO STI・Andreas VOIGT		1319
公団住宅の屋外環境の改善	延藤 安弘 福田由美子			気流解析	早川 真		1320
快適室内環境とパーソナル空調	田辺 新一			IR京都駅改築事業	原 広司 椎名 信義		1321
未利用エネルギーの活用	田中 俊六			[空間デザインの動向]		建築雑誌 建築年報	1991
建築学科の再編	武者 英二			2+3+2×5=15個の建築像	越後島研一		
近代化遺産の調査と保存	斎藤 英俊			建築デザインと地域文化	堀内 清治		
非線形性を考慮した造成地盤の地震動特性に関する解析的考察	柴田 明德 渋谷 純一 山田 昌一	東北大学 建築学報	30	カタリストとしての都市デザイン	倉田 直道		
付設温室型パッシブソーラーシステムの熱性能実測	長友 宗重 吉野 博 佐々木耕一	〃	〃	住民参加と都市デザイン	林 泰義		
				イタリアンデザインの隆盛	濱口オサミ		
				形骸化しつつある超高層建築の構造設計	久徳 敏治		
				テンション構造のデザイン	斎藤 公男		
				環境デザインとランドスケープ	小林 治人		
				環境デザイン・問答	奥 哲治	建築雑誌	1314

平成3年定期刊行物所載文献(建)

快適環境を求めて	田辺 新一	〃	1311	⑳ 公営もやい住宅	横山 俊祐		1316
生成期の生活環境学	中島熙八郎	〃	〃				
土と建築とエコロジー	乾 尚彦	〃	1321	新：住まい学	泉本 晋一 石田 信男 中村 好文 益子 義弘	毎 日	2, 1, 15, 22 7, 5 8, 16 10, 18
「癒す環境」の探究	外山 義	〃	1313	建設の論理と居住の論理	池田 耕一	建築雑誌	1308
建築の外部空間の設計と自然環境調査	森本 周子	〃	1315	「開放型住居」の模索	本間 博文	〃	1317
地域や都市に新しい経営感覚を	望月 昭彦	〃	1308	最適設計への期待	大崎 純	〃	1308
居住空間の風土性(その自然環境と社会環境)を読む<1989年度海外研修報告>	定松 修三	九州産業大学芸術学部研究報告	22	建物の外観く住まいの四季>		朝 日	1, 24
土木から社会建設へ	中園 真人	建築雑誌	1312	家を建てるには	高橋 睦郎	東 京	8, 5
身近な道がみちがえる/アピール狙う土木業界		朝日夕刊	2, 2	箱とドアの空間に関するメモ	有泉 秀明	建築雑誌	1317
人間科学としての生涯居住環境学をめざして	児玉 桂子	建築雑誌	1309	室内音場の評価と予測に関する一連の研究	関口 克明	〃	1316
人間的な新しい生活文化を提案する	齊木 崇人	〃	1314	古いと建築	林 玉子	建築雑誌	1319
ライフデザインの構想	門内 輝行	〃	1321	階段はしんどい……か	舟橋 國男	〃	〃
生活空間としての学校建築に関する調査研究—その素材とイメージ—	佐藤 雅人 有川 智三 三橋 博喜 平井 和喜	東北大学建築学報	30	高齢社会における児童福祉施設のリニューアル計画—丘の家2000総合福祉村構想—	菅野 寛 針生 承一 本間 敏行 小野 泰明 角田 崇 横田 稔 渡辺 朋子	東北大学建築学報	30
密閉空間に対する人間からの異義申し立て—開閉式ドーム構想	飯島 洋一	太 陽	359	21世紀へ向かっての住まい	北村 龍蔵	建築雑誌	1320
建築・家具への身体的関与	阪田 誠造	デザインの現場	47	特集・きざし		建築雑誌	1308
住宅設計と環境工学	鉾井 修一	建築雑誌	1320	い。予測の哲学的考察	大窪 徳行		
同時代の住まい・まちづくり		建築雑誌		ろ。新しい文明の兆候	山根 一眞		
⑬ 生まれかわる段原	井上 宇市		1308	は。新技術と新経済のインパクト	唐津 一		
⑭ 木賃住宅の共同建替—門真市朝日地区木賃建替事業	小島 孜		1309	に。気候変動のきざし	山元龍三郎		
⑮ フードピア金沢と都市のデザイン	出島 二郎		1311	ほ。出生率の低下と回復について	岡崎 陽一		
⑯ 「老後も住みつづけられるまちづくり」のための提案ワークショップ	中村 昌広		1312	へ。建築界の変化のきざし	橋本 喬行		
⑰ 都市活性型コーポラティブハウス	高田 昇		1313	と。大学と変革	村上 政昭		
⑱ 行政内まちづくり市民運動	相川 博		1314	ち。噴火・地震のきざし	木村 政昭		
⑲ カッセルのエコロジー団地	岩村 和夫		1315	り。火災のきざし	有我 政彦		
				ぬ。“揺れ出す”前に大地震のきざしをつかむ	中村 豊		
				る。都市居住	三村 浩史		
				を。地域化のきざし	富士川一裕		
				わ。建築に新業種が参入するきざし	高橋 真一		

- か. エライ先生から普通のニイチャンへ 隈 研吾
- よ. 建築家から語りかけよう 中谷 正人
- た. 公共の色彩を考える 児玉 晃
- れ. 予感の音・合図の音 橘 秀樹
- そ. 国際昼光測定年 中村 洋
- 特集・なみ 建築雑誌 1309
- い. 並の建築 松永 安光
- ろ. 民主化の波と旧東独建築事情 井上 武司
- は. まちなみ景観の現在 西村 幸夫
- に. Mr. Average (並みの人間)の意味と限界 直井 英雄
- ほ. 風による建築物の“波(揺れ)”と酔い 後藤 剛史
- へ. 建築構造物へ入力する地震波をどう捉えるか 北川 良和
- と. ロマブリエタ地震の地震波をどう捉えるか 翠川 三郎
- ち. 車の波・人の波 佐佐 木綱
- り. 波打つ材を組む 関島 寿子
- ぬ. 構造工学研究に思う 六車 照
- る. 計画研究テーマの波にのらない課題 谷口 汎邦
- 特集・よそおう 建築雑誌 1311
- い. 学者のよそおい 金多 潔
- ろ. 個人の顔 坪井 善昭
- は. 学者のよそおい 矢代 秀雄
- に. 日本の景観 樋口 忠彦
- ほ. まちをよそおう 清水 豊
- へ. 動物はなぜよそおうか 池田 晴彦
- と. 折紙のよそおい 大橋 皓也
- ち. きわのよそおい 土屋 壽満
- り. 時代を越えた“美しい装い”とは 目島 嘉子

- ぬ. インテリアデザインの綱渡り 内井 乃生
- る. コンクリートをよそおう 友澤 史紀
- を. コンクリートのリフレッシュ工法 伊部 博
- わ. 石に想う 岡田 新一
- か. 住宅地がく都市>をつくる 水谷 穎介
- よ. 商店街のよそおい 深海 隆恒
- た. 色・いろいろ 早川 邦彦
- れ. どうも建築家は装い担当者だと思われているらしい 山本 理顕
- 特集・タブー 建築雑誌 1312
- い. かはたれ時、たそがれ時 小松 和彦
- ろ. 性の「物神」たち 石田 篤
- は. 広告のタブー 稲増 龍夫
- に. 人命、財産の保護と「ファシー」行政 吉原 明之
- ほ. 手抜きのスヌメ 林 昌二
- へ. レーモンドにタブーはあったか 田邊 博司
- と. タブーをつくる? 東 由美子
- ち. ウォーターフロントは安全か 時松 孝次
- り. 木は燃えやすいか? 野口 弘行
- ぬ. T・Q・C活動と建築生産の管理の効率化 菅野 幸
- る. VEと三つのタブー 永易 修
- を. 「構造設計のタブー」への挑戦 中川 淳
- わ. ブレイクスルーへの挑戦 播 繁
- か. 設備設計にタブーはないという仮説 中原 信生
- よ. アトリウムの加圧防排煙 宮川 保之
- た. 学会に変化のきざしがあるか 田村 恭
- れ. なぜ?なに? 特集 さがす 建築雑誌 1313

い.	現代の都市・ 建築の中にひ そむもの	徳田 良仁	
ろ.	情報化社会の 都市へ	梶原 拓	
は.	情景の都市	鳴海 邦碩	
に.	地球に優しい 住宅を「さが す」	桜井 美政	
ほ.	ピラミッドの 建築学的探究	中川 武	
へ.	歴史資料を読 む	宮本長二郎	
と.	ベスト配筋を さがす	須賀 好富	
ち.	さがしやすい サイン	小畑 広永	
り.	高齢者とピク トグラム在意 味探し	日原もとこ	
ぬ.	キャンパス計 画における ユーザーと設 計事務所との 間	波多江健郎	
る.	老い先の居住 空間をさがす	中野ひろ子	
を.	現代用語をさ がす	土田甚市郎	
わ.	間違いさがし	長谷部文夫	
か.	スタイリスト	高橋 靖子	
よ.	電話帳を探 す、電話帳で 探す	田村 紀雄	
た.	マルチメディ アシステムで さがす	久保 幸夫	
れ.	問題の解決を さがす	石畑 清	
そ.	サーチャーと いう職業	三輪真木子	
つ.	電話番号のさ がし方	杉本 孝 山田 貴生	
ね.	「本人らしさ」 をさがす	井垣 誠吾	
な.	文献を「さが す」道具	薬袋 秀樹	
ら.	建築文献さが し	菊岡 俱也	
む.	卒論テーマを 探す	吉田 倬郎	
う.	研究テーマの さがし方	渡辺 央生	
み.	研究者としての 国際化をさが す	仲谷 一郎	
特集	うむ		建築雑誌 1314
い.	製造物責任に ついて	古川 修	
ろ.	地盤改良工法	岸田 英明	

は.	新しい構造シ ステムは生ま れるか	松井 千秋	
に.	木構造の可能 性	神山 幸弘	
ほ.	耐震構造を熟 む	梅村 魁	
へ.	雪にうむ構造	三橋 博三	
と.	工業による地 域振興と立地 施策	紺野 昭	
ち.	拘束の有無	日笠 端	
り.	建築家の法的 責任	大森 文彦	
ぬ.	建築基準法の 不評	梅野捷一郎	
る.	アイデアを生 む	森 政弘	
を.	有るもので無 いものを描く	喜多 迅鷹	
も.	「無」から「有 」は生ずるか?	狩野 勝重	
特集	まなぶ		建築雑誌 1315
い.	まなびつづけ て	谷 重雄	
ろ.	まなぶ	横尾 義貫	
は.	事実に学ぶ	佐々木嘉彦	
に.	学ぶ	斎藤 平蔵	
ほ.	40歳、50歳、 60歳にして学 ぶこと	川上 秀光	
へ.	コンベの審査 会でデモクラ シー「票決」の 意味をまなぶ	近江 栄	
と.	日常の中のコ スモロジー	亀山 佳明	
ち.	モノの文化技 術と存在論	山本 哲士	
り.	日本は留学に 適するか	平 不二夫	
ぬ.	自然から学ぶ 構造形態	三上 祐三	
る.	災害事例から 学ぶ	高橋 清	
を.	多くの人が学 んだ「教理科 学」誌・四半 世紀の特集一 覧	編集委員会	
特集	ん		建築雑誌 1316
い.	「ん」の由来	鎌田 邦彦	
ろ.	建築の原点と 展開	佐藤 浩司	
は.	収納・しま う≠「ん」	沖田富美子	
に.	私の建築構造 研究	滝口 克己	
ほ.	感覚遮断	木田 光郎	

- | | | | | | |
|-----------------------------------|--|-----------|---|--------------|-----------------|
| へ、鉄道のスピード
下限界への挑戦 | 由川 透 | | は、超超高層都市
の都市計画と | 三村 浩史 | |
| と、平成2年の終
わりから始動
した1年砂時
計 | 泉 道夫 | | に、空中に大地を
築く | 宇治川正人 | |
| ち、手締めのはなし | 武田 寿一 | | ほ、超超高層都市
とLiving Sy
stem | 山本 和郎 | |
| 特集・長寿社会の設
計 | | 建築雑誌 1319 | へ、超超高層都市
の経済的側面 | 目良 浩一 | |
| い、長寿社会の構
図 | 古川 俊之 | | と、超超高層都市
の是非 | 木俣 信行 | |
| ろ、ノーマライゼ
ーションの思
想 | 一番ヶ瀬
康子 | | ち、超超高層都市
と構造設計 | 清水 敬三 | |
| 長寿社会の技術開
発の動向 | 〔鼎談〕
兵頭美代子
村上 處直
吉田 あこ | | り、近未来の宇宙
居住 | 森 滋夫 | |
| は、映画に見る長
寿社会 | 渡辺 武信 | | ぬ、海底居住 | 梨本 一郎 | |
| に、近世の老人扶
養の仕組み | 大藤 修 | | る、大深度地下居
住 | 宮田 紀元 | |
| ほ、高齢者研究の
現在 | 在家 礼子 | | を、超高強度・高
耐久性コンク
リート | 六車 熙 | |
| へ、福祉政策と住
環境研究の相
関 | 外山 義 | | わ、FR鋼とその
利用技術 | 計良光一郎 | |
| と、高齢者と地域
施設計画 | 小滝 一正 | | か、超超高層都市
における移送
手段 | 森 正人 | |
| ち、長寿社会にお
けるモビリテ
ィ | 秋山 哲男 | | 技術ノート | 建築雑誌 | |
| り、長寿社会の寸
法と基準 | 湯川 利和 | | ① コーゼンネレ
ーションの概
要 | 井上 宇市 | 1308 |
| ぬ、長寿社会と事
故 | 直井 英雄 | | ② エンジンとガ
スタービン | 高田 秋一 | 1309 |
| る、長寿社会にお
ける建設設備 | 鎌田 元康 | | ③ 日本のコーゼ
ンネレシヨ
ンシステム | 高間 三郎 | 1311 |
| を、長寿社会にお
ける設計 | 野村 歡 | | ④ 外国における
応用例 | 石福 昭 | 1312 |
| わ、長寿社会にお
けるハイテク
ロジーの利用 | 岩井 一幸 | | ⑤ コーゼンネレ
ーションによ
る公害と対策 | 水野 宏道 | 1313 |
| 長寿社会における
住まい | 〔座談会〕
宇都宮啓史
川崎直宏
相良一夫
山本茂園
司会 眞理子 | | 建築現象における意
味の変容に関する覚
書—建築技術とフレ
ームの問題— | 有川 智 | 東北大学
建築学報 30 |
| 特集・建築における
超技術 | | 建築雑誌 1320 | 〔建築界の動向〕 | 建築雑誌
建築年報 | 1991 |
| い、超の構造 | 村上陽一郎 | | 住宅政策 | 水流潤太郎 | |
| 建築における“超”
技術の役割 | 〔座談会〕
尾島 俊雄
川口 衛
菊会 清訓
司会 松本
信二 | | 外国人労働者と建
設業 | 古川 修 | |
| ろ、超超高層都市
計画について | 瀬尾 文彰 | | 建設物価の高騰 | 佐藤 隆良 | |
| | | | 建築生産における
労働問題・安全性 | 小田 淳一 | |
| | | | サイト、スペシャ
ル・テクノロジー
の現状 | 藤澤 好一 | |
| | | | 工業化構工法、再
び | 松村 秀一 | |
| | | | 現代建築の風景 | 植田 実 | 東京夕刊 |
| | | | ① 幻影こそ存在 | | 1,28 |
| | | | ③ 無限の広がり | | 1,31 |

平成3年定期刊行物所載文献(建)

④	幾何学ゲーム			2.4				
⑤	新しい自然			2.5				
⑥	菱形の結晶体			2.12				
⑦	すべてを露出			2.13				
世紀末の現代建築		松葉	一清	朝日夕刊				
1.	悪夢				1.7			
2.	物語				1.8			
3.	ジャパン				1.9			
4.	精度				1.10			
6.	浮遊				1.16			
7.	ダスティー				1.17			
8.	バイオマシン				1.21			
9.	ニュー木造				1.22			
10.	風景				1.23			
11.	アンリアル				1.24			
現代建築座談会/テクノロジーとコマースリリズムのなかで多角化する現代の建築		鈴木博之 隈研吾 飯島洋一	アトリエ	776				
建築の未来形—メディア化して世界を駆け巡る現代建築				〃	〃			
特集・開発と保存のダイナミックス			建築雑誌	1321				
90年代の都市における開発と保存のヴィジョン		[座談会] 川崎清 坂本勝比古 重村力 鈴木博之 司北原 理雄						読売(都民版) 2.17 建築雑誌 1321 建築雑誌
い.	モニュメント保存の方法はどこまで有効か	稲垣	栄三					
ろ.	近代建築の歴史的評価をめぐって	福田	晴虔					
は.	歴史的都市京都	西川	幸治					
に.	ヴェネツィアの保存と再生	陳内	秀信					
ほ.	都市開発と居住文化の継承	林	泰義					
へ.	保存の経済学	矢作	弘					
と.	歴史的建造物保護の制度と手法	亀井	伸雄					
ち.	アメリカにおける保存と再生	倉田	直道					
り.	90年代のコマースリリズムの視点から	シー・ユン ・チェン						
ぬ.	歴史研究者の視点から見たダイナミックな保存	清水	慶一					
	る. 歴史的建造物の保存・活用の現状の課題	藤岡	洋保					
	[開発と保存の事例解析]							
	を. 千葉市立美術館	大谷	幸夫					
	わ. 日本銀行倶楽部(旧東京銀行集会所)の保存について	前野	堯					
	か. 日本火災横浜ビルの再生	横谷	英之					
	よ. 中之島公会堂の保存と再生	高田	昇					
	た. 京都・祇園JO-IN NEXUS	上里	義輝					
	れ. 函館ヒストリープラザ・BAYはこたて	岡田	新一					
	そ. 小樽	小笠原	克					
	つ. 川越	福川	裕一					
	ね. 入幡堀からまちづくりへ	川端	五兵衛					
	な. 汐入	伊藤	毅					
	ら. 保存と開発と期待されるいくつかの局面	藤井	恵介					
	歴史的建物の保存を							
	「民家の再生」に想う直解・曲解	降幡	廣信					
	from都市計画to建築計画	卯月	盛夫					1308
	from都市計画to建築計画デザイン	岩田	司					
	from歴史意匠to建築計画	福井	通					
	from環境工学to環境工学	堀江	悟郎					1309
	from建築経済to建築経済	古川	修					
	from環境工学to建築計画	水畑	雅行					1311
	from建築計画toデザイン	長沢	悟					
	from住居学to都市計画	岡	俊江					
	from環境工学to歴史意匠	堀越	哲美					1312
	from建築史to環境工学	藤岡	洋保					
	from施工to建築計画	小林	謙二					1313
	from空間研究to環境心理	積田	洋					
	from環境工学to都市計画	円満	隆平					

from都市計画to歴史意匠	小場瀬令二			母胎の不思議な安らぎと郷愁<モダンの考古学>	伊藤 俊治 日 経	10.19
from建築設計to都市設計	後藤 哲男	1314		「ゆがみ」と「かぶき」	上野 淳 建築雑誌	1320
from建築計画toデザイン	上和田 茂			木のぬくもりふたたび	朝 日	10.25
from建築計画to情報システム	佐藤 克志			デザイン凝らし好印象	朝日夕刊	2.2
from住居学to建築計画	堀 百合子	1315		まちがいだらけの歴史デザイン	中川 理 建築雑誌	1317
from都市計画to都市計画	橘 裕子			建築主としての質の向上とは	加藤 達夫 //	1319
from建築構法計画to環境工学	鎌田 紀彦			3Kの救世主は火星を目指す!	鈴木 紀慶 デザインの現場	47
from都市計画to都市計画	石黒 哲郎	1316		地獄の門を過ぎし者希望を持って!	湯本 長伯 建築雑誌	1312
from情報システムto情報システム	桜井 譲爾			マローブ礼賛	富永 讓 //	1319
視点・私点・支点			建築雑誌	生活科学科におけるIdentityを求めて	児玉 好信 //	1309
民主的職能論	西山 卯三	1308		「私は建築学科出身です」	柳下 文夫 //	1312
建築工事量のなみ	島田 良一	1309		日常の中で	平倉 直子 //	1311
建築のよそおい	村松貞二郎	1311		おあしす	読 売	3.23
科学者共同体のタブー	村上陽一郎	1312		建築再見	建築雑誌	
新素材・新構法をさがす	望月 重	1313		バンコクの瓶	山田 智稔	1308
建築学会がなければ学術・技術・芸術はどうかわるか	榎並 昭	1314		シティ・ホールの風景—ミュンヘン市庁舎とマリーエン広場	江上 渉	1309
数に学ぶ	林 知己夫	1315		デュッセルドルフの美術館	栗生 明	1311
建築のラストシーン	長谷川逸子	1316		安治川隧道の歴史	亀井 正博	1312
私の論点			建築雑誌	中国のアーチ橋建設	土田 充義	1313
都市景観について	西山 卯三	1317		中国小康住宅のバースベクティブ	藤田 忍	1314
加齢の考え方	日野原重明	1319		ロンロン劇場—パプアニューギニア	Mary Latham	1315
私の、超の技術論	小堀 鐸二	1320		イラン高原の土の村—マルバースト	中澤 敏彰	1316
開発と保存の美学	池田 武邦	1321		記憶の風景	建築雑誌	
外からの一つの意見	サイティアゴ・P・アルバレス	//	1308	ルーマニアの木の造形	太田 邦夫	1317
商業主義を排し建築に創造の志を	安藤 忠雄	朝日夕刊	11.19	スウェーデンの高齢者の笑顔と建築家	大熊由紀子	1319
建築の志<交遊抄>	吉武 泰水	日 経	2.20	謎のインカの石積み	村上 處直	1320
建築生成の実験<新美術時評>	多木 浩二	新美術新聞	593	閑宿の町並	菅原 洋一	1321
息をふきかえす建築	桜井みどり	デザインの現場	51	でている	建築雑誌	
忘災を憂う	谷 清	建築雑誌	1321	組立式仮設舞台	教誓 勉	1308
セキュリティ提供の現場から……ビルの鮮度を保つ	飯田 亮	//	1317	よみがえった古代鉱物染色	金子 晋	1309
めざせ建築・都市防災	関沢 愛	//	1315	バルテノン	伊藤 重剛	1311
たとえば都市を呪文としてはならない	山梨 知彦	//	1311	代々木競技場の健康診断	川口 衛	1312
蜃気楼のリアリティ	鈴木 紀慶	デザインの現場	50	風の羅針盤	竹下 輝和	1313
				日本電気本社ビル100ミリ銅板の突合せ溶接部	常木 康弘	1314

平成3年定期刊行物所載文献(建)

新しい都市型花壇としての「花屏風」	鷺尾 金弥	1315		「山本亭」を整備、公開・葛飾区柴又	〃	3.15	
旧豊多摩監獄の注腰折木屋根と張釘付肋材屋構	藤本 盛久	1316		陸上自衛隊市ヶ谷庁舎／消えゆく「昭和史の舞台」	朝日夕刊	10.1	
正倉院建築は騎馬遊牧民系か	石野 博信	東京夕刊	11.26	目黒雅叙園の建物	初田 亭	目黒雅叙園展図録(目黒雅叙園)	
クローズアップ		建築雑誌					
切手に描かれた建築	鉄川 昭	1317		旧「雅叙園」懐古	森友 三雄	〃	
平城京で出土した「楼閣山水之図」	上野 邦一	1319		常盤木学園高等女学校の建築について	飯淵 康一	東北大学建築学報	30
陶磁器製便器の発生とその背景	阿木 香	1320		東北大学片平地区の明治期建築について(その2)―旧第二高等中学校の遺構―	坂田飯淵河原 泉康一清	〃	〃
親しみを呼ぶ鉄	下村 純一	1321		伝統建築の保存目指し／カヤぶき屋根再現・八丈島		毎日	4.18
桂離宮・化粧直し		東京夕刊	3.15	山口のザビエル記念聖堂が全焼		〃	9.6
ブルーノ・タウト再発見・桂離宮の美、外へ開く		読売夕刊	11.11	焼け落ちた山口のシンボル・ザビエル記念聖堂		毎日夕刊	〃
江戸の建築美再現へ／寛永寺の清水観音堂修復工事進む		毎日	5.30	熊本北警察署く構造パースベクティブ>	和田三井 章宣之	建築雑誌	1308
重文建物のカヤぶき技術守るく列島縦横>		朝日	1.25	重要文化財 旧山邑家住宅の構造デザインに関する一考察	西澤平田金多 英和文孝潔	建築史学	17
自宅は重文、町長困惑／静岡・小笠町		朝日夕刊	9.30	技術ノート／近代和風建築ガイド		建築雑誌	
日本近代都市計画史に関する一連の研究	石田 頼房	建築雑誌	1316	① 東海編・北陸編	近代建築小委員会		1312
旧渋沢邸、青森で余生		朝日夕刊	10.26	② 関東編・東京編			1313
明治宮殿	小野木重勝	明治宮殿杉戸絵展図録(博物館明治村)		③ 近畿編・四国編			1314
北海道における初期洋風建築の研究	越野 武	建築雑誌	1316	④ 中国編・九州編			1315
消え失せた明治建築(九)	近藤 豊	史迹と美術	615	⑤ 北海道編			1316
ニコライ堂が本格的修復へ		新美術新聞	621	建築懐古録		読売(都民版)	
「ニコライ堂」を大修理		毎日	9.7	旧多摩聖蹟記念館	宇佐美 伸		1.7
ニコライ堂・本格的修復へ／再建から六十余年・文化庁が概算要求		朝日	10.5	都立日比谷公会堂	木戸 健介		1.14
常盤座、金龍館、東京クラブの“灯”よいつまでも		東京夕刊	10.12	旧大地主・中里家の蔵	栗村 政伸		1.21
また姿消す明治の建物／慶応の「綱町柔・剣道場」		朝日	7.11	交通博物館	千葉 隆		2.4
明治生命館(明治生命本社)<ビル紳士録82>		毎日夕刊	11.16	浅草常盤座	佐藤 公則		2.11
昔、迎賓館は図書館だった	阿刀田 高	チャイム銀座	131	吉川英治記念館草思堂(吉川家別邸)	岡島 毅		2.18
旧上野桜木会館を保存活用 集会、文化活動の場に		東京	12.7	野村証券本社・旧館	勝股 秀通		2.25
				日本基督教団根津教会	岩本 洋二		3.4
				日本民芸館本館	谷川 泰司		3.11
				島の古民家(大島郷)	金森 靖明		4.29
				立教女学院	高橋健太郎		5.6
				小林善一さん宅	村尾 潤		5.13
				三鳥食品工業(旧ラランデ邸)	千葉 隆		5.20

日本橋高島屋本館 (旧日本生命館)	木内 茂晴	5.27	東京都新庁舎の解題	丹下 健三 聞き手 船越 徹
日本赤十字社東京支部	穴戸 隆夫	6.3	い、東京都新庁舎の都市計画的意味	川上 秀光
成蹊大学	鈴木 英二	6.10	ろ、東京都新庁舎の都市計画的意味	中村雄二郎
大場代官屋敷	岩本 洋二	7.1	は、巨匠のモダニズムは変身したか?	木島 安史
高輪消防署二本出張所	佐藤 公則	8.19	に、様式は社会を映す	杉本 俊多
太田靖久邸・旧朽木綱貞陸軍少将邸	岡島 毅	8.26	ほ、都庁移転の決定プロセス	佐々木信夫
建物の肖像	藪野 健 繪		へ、東京都新庁舎建設計画決定のプロセス	星野 勢
1. 日本たばこ産業本社ビル		329	と、東京都新庁舎オフィスの建築計画の視点からみた東京都新庁舎	小倉 善明 村尾 成文
2. 第一次帝国議会議事堂		330	り、東京都新庁舎の構造	木村 俊彦
3. 綱町三井倶楽部		332	ぬ、信頼性からみた東京都新庁舎	辻本 誠
4. 慶応義塾の建築たち		333	る、東京都新庁舎のファサードとフラクタル性	岡島 達雄
5. 旧東京音楽学校奏楽堂		334	を、「ファサードの解析」研究と東京都新庁舎	船越 徹 積田 洋 大勝 義夫
寛和夫教授最終講義「建築計画学39年」	寛 和夫	30	わ、新都庁舎のある風景	門内 輝行
環境シミュレーション/構造パースパクティブ			か、「ユーザー」から見た東京都新庁舎	松川 淳子 初見 学 東京理科大学初見研究室
BMW Japan 本社ビル	伊藤 卓治 作間 久義 面出 薫	1309	新都庁舎の造形美—シミュレーション・ゲームの行きつく果て	松葉 一清 太陽 361
NEC スーパータワー	野原 文男 中島 康孝	1311	超高層の“都市美”	読 売 2.3
新東京都庁舎	安達 守弘 長田 正至 藤本 盛久	1312	新都庁舎「あれって、こわいよね」<建築季評>	鈴木 博之 読売夕刊 3.4
海のピラミッド	草場 基成 松井 千秋	1313	変わりゆく丸の内風景<山水鳥話>	中村 稔 朝日夕刊 9.27
横浜ビジネスパーク	高橋 清義 桂 明 木内 俊明	1314	惜しまれて取り壊しへ/新橋・蔵前工業会館	朝 日 8.24
愛知芸術文化センター	村上 周三 鷺尾 金弥	1315	「哲学堂ルネッサンス整備」新年度スタート	読 売 (都 民 版) 2.28
みなとみらい21,25街区ランドマークタワー	近藤 賢二 田中 俊六	1316	ルネッサンス様式の本館修復/品川の清泉女子大	東 京 7.11
酷寒を凌ぐアイヌの人たち	花岡 利昌	建築雑誌 1320		
美術館設計の構図	柳澤 孝彦	郡山市立美術館建設準備ニュース 2		
日立シビックセンター<科学館のものはやされる時代>	松葉 一清	太陽 362		
都心雑感	長谷 光雄	建築雑誌 1319		
特集・東京都新庁舎を解析する		建築雑誌 1317		
東京都新庁舎を解析する	座談会 磯崎 大谷 黒川 司 植田 幸夫 紀章 実			

平成3年定期刊行物所載文献(建)

成城山耕雲寺／伝統 を変奏の対象に<建 築>		読売夕刊	11.15	日本初!「システム 工学部」誕生	三浦 昌生	〃	〃
マーケティング都市 の中の異質空間—東 京競馬場	柏木 博 太 陽		356	21世紀へ究極のプラ ン		毎 日	9.26
人口都市の現実忘却 装置—サンリオビュ ーランド	〃	〃	357	1990年度日本建築学 会大会(中国)の概況		建築雑誌	1309
傍若無人の狭間の空 間—カラオケ・ボッ クス・エーゲ海	〃	〃	360	作品選集1991		〃	1324
主張し合う「水平」 「斜め」「立方体」3要 素が保つバランス見 事／晴海客船ターミ ナル<建築>		読売夕刊	5.31	世界の建築教育		建築雑誌	
新交通システム<ウ ォーターフロントの 寡黙な未来環境>	松葉 一清 太 陽		363	① 続・清華大学 建築留学記	村松 伸		1317
範を示す大胆なアイ デア<新設されたカナ ダ大使館>	(公)	読売夕刊	9.9	② 米国の建築教 育事情	中島 正愛		1319
鋼鉄のメディア・ス ペースで横浜エリアを 体験する	柏木 博 太 陽		358	③ イギリス	上野 淳		1320
京都の景観問題／ス カイラインは歴史遺 産	西山 卯三	朝日夕刊	5.20	④ ベルリン工科 大学の都市計 画教育	佐土原 聡		1321
京都駅高層化を危惧 <建築季評>	鈴木 博之	読売夕刊	5.29	ミュンヘンにおける 美術史・建築史研究 について	太田 敬二 千速 敏男	日仏美術 学会会報	11
京都こそ景観保護の 生命線<論壇>	朝 日		10.11	アーチとオーダーの 調和を図る過程<古 代ローマの記念門に おける立面構成(1)、 (2)>	渡辺 道治	日本建築 学会計画 系論文報 告集	421 426
福岡にコスモポリス 現れる<ネクサスワ ールド>	鈴木 紀慶	デザインの 現場	48	ペディメントの変遷 —ヘレニズム時代以 降を中心として—	芳賀 満	美術史論 叢(東京 大学)	7
都市をつくる「くま もとアートポリス」 の試み(上)⊕		読売夕刊	7.15、16	ゲミレル島、カラジ ヤエレン島(トル コ、リキア地方)の 聖堂建築及び聖堂装 飾の研究	浅野 和生	鹿島美術 財団年報	8
都市の風景／街を歩 けばアトリウム	森 喜則	毎日々刊	4.8	西洋中世建築に於け る設計技法としての 『正方形』と『正三角 形』を巡って—シー トラー会修道院建築例 として—	西田 雅嗣	京都工芸 繊維大学 工業学部 研究報告	40
リゾート地にぼつぼ つ半球体「ドームハ ウス」		毎 日	8.17	ビレネー地方のロマ ネスク建築1~4	岡村多佳夫	みづ 糸	958~961
新名所=観光資源、 あるいは権力の塔	川	新美術新 聞	599	初期ゴシック彫刻に おける天蓋(キャノ ピー)モチーフにつ いて(下)	木俣 元一	名古屋大 学文学部 研究論集 哲学	37
テーマパークのつま づき	松葉 一清 太 陽		365	L. B. アルベルティ の『都市ローマ記』に ついて	森 雅彦	宮城学院 女子大学 研究論文 集	74
第16回読売都市・住 宅シンポジウム	黒川 紀章 塚屋 太一 尾島 俊雄 小島 重喜 樫村 純一 清水 嘉健	読売夕刊	10.29	フランス王立建築ア カデミー(1671~ 1798年)における オーダー理論の発展 過程に関する研究	土居 義岳	建築史学	
日本人の深層心理と —戸建て願望	飯島 洋一 太 陽		360	(一) アカデミー第一 期(1671~1715年)に おける建築オーダー の基本比例の歴史的 総決算			16
文化伝える難しさ示 す／英で開催「日本 のヴィジョン」展 <建築季評>	鈴木 博之	読売夕刊	10.28	(二) アカデミー第一 期(1671~1715年)に なされたコロネード の比例に関する議論			17
エリツィン、リシツ キー、磯崎新	松葉 一清 太 陽		366				
武蔵野美術大学造形 学部映像学科での試 み	藪野 健	建築雑誌	1316				

G. B. ビラネージ： サンタ・マリア・デ ル・ブリアラートに 観る建築の現実性と その建築家像<内陣 壁画の“吊り下げメ ダリオン”を巡る考 察>	岡田 哲史	日本建築 学会論文 報告集	421	その9、ル・コル ビュジェにおける 後期絵画の象徴主 義と二元論	420
W. バターフィール ドの構造的ポリクロ ミーについて	申 大洋	〃	427	その10、ル・コル ビュジェにおける 形態表現の発展と 幾何学的ラシヨナ リズム	425
ヴィオレ・ル・デュ クによるトゥルーズ のサン・セルナン教 会堂の修復について	羽生 修二	〃	424	L. I. カーンの建 築形態とその源泉に ついて—イェール・ アート・ギャラリー とキンベル・アート ミュージアム—	日本建築 学会論文 報告集 423
ヴェネツィアンテイ ストのラスキニア ゴシック<海洋商業 主義のインターナ ショナルリズム>	手塚 貴晴 岡田 和正 鈴木 一	〃	423	ヴィオレ・ル・デュ クにおける構造合理 主義理論の初期形成 過程	羽生 修二 建築史学 16
フロンティアの理想 アメリカ建築	香山 寿夫	日 経		世界の名品を訪ねて	長谷川 栄 芸術公論
① プエブロ・イ ンディアン カトリック聖 堂			12.3	エンバイア・ス テートビル	42
④ トーマス・ジ ェファソンの 自邸			12.9	方形中庭地下の遺 跡<幻想空間>	45
⑤ ニュースランドの教会 堂			12.10	フォーラム・デ・ アール	46
⑥ シェーカーの 農場			12.11	リアルト橋/ヴェネ ツィア	陣内 秀信 太陽 366
⑦ ゴースト・タ ウンの町役場			12.13	密度と停滞の都市ベ ルリン	ハンズーベ ーター・ア ハチ 〃 364
⑧ H・L・サリ バン グリン ネルの銀行			12.17	パリの光学都市	山崎 均 ピロティ 82
⑨ F・L・ライ ト タリアセ ン・ウエスト			12.18	インドネシアにおけ る住居環境の変容と その整備手法に関す る研究	布野 修司 建築雑誌 1316
⑩ ルイス・カー ン ソーク研 究所			12.19	米国北西部における 全電化住宅プロジェ クト	吉野 博光 東北大学 建築学報 30
英国・田園住宅の夢 十選 ①~⑩	長谷川 堯	日 経	2.8~21	ジャン・ヌーヴェル 「アラブ世界研究所」 に呼吸する「生物」を 感じた	飯島 洋一 太陽 356
建築の間に関する六 つの断章II③~⑦	赤地 経夫	ファーベ ル	19~23	L. A. のケイト・ マンティリーニ	坂井 直樹 〃 363
オルタとガウディ の金属工芸(1)~(3)			19~21	ホディ・スペース・ マシン<カリフォル ニア州ヴェニス の「ゴールド・ジ ム」>	アン・バー グレン 訳/上野俊 哉+開発千 瑛 現代思想 19-4~6
グラスゴーのマッ キントッシュ(1)、 (2)			22、23	東京国際フォーラム で大賞のラファエル ・ヴィニオリはどん な建築家か	アラステエ アー・ゴ ドン アトリエ 778
建築の持続性と社会 性<ライトがいま私 たちに問いかけるこ と(上)>	香山 寿夫	視 る	287	論理と直感とイマ ジネーション	
ル・コルビュジェの 建築制作に関する研 究	呉谷 充利	日本建築 学会論文 報告集		東京国際フォーラ ムに見るラファエ ル・ヴィニオリの 設計	
				チセでの体験	窪田 英樹 建築雑誌 1320

作家(日本)		(ア)					
				赤萩さんを悼む	中島 一雄	'91 自由美術	
				赤坂知也/芸術的な空間を		新美術新聞	619
				「土下座」はなぜ有効か? <世界に広げる日本文化の特質>	赤瀬川原平	芸術新潮	42-8
				作品と言説の狭間に一赤瀬川原平の千円札作品、梱包作品をめぐって一	吉川神津夫	美学・芸術学(同大志学)	7
				赤瀬川原平		新美術新聞	616
				父・赤羽末吉『かさじぞう』以前	赤羽 研三	姫路市立美術館だより	30
				秋岡美帆<オリジナルを語る>	秋岡 美帆	21世紀版画	7
				足の裏にも美意識がある<世界に広げる日本文化の特質>	秋岡 芳夫	芸術新潮	42-8
				文化功労者には秋野、蘆原、伊藤、梅棹、亀倉、河北の6氏		新美術新聞	621
				つつましい関係<追悼特集・井上靖/美への目差し>	秋野 不矩	芸術新潮	42-4
				ビジュババーラティ大学<忘れえぬ刻>	〃	新美術新聞	596
				秋野不矩<創造の小径17>	田中日佐夫	〃	593
				手技拝見<人生楽ありゃ苦もあるさ...> 秋山静	秋山 静	21世紀版画	12
				秋山文雄		アートマインド	54
				田浦の生んだ大画家一朝井閑右衛門の芸術	匠 秀夫	朝井閑右衛門展図録(横須賀市はまゆう会館)	
				朝井閑右衛門「人形」		茨城県近代美術館だより	13
				非時葉控一脇村義太郎一その五 朝井閑右衛門	米倉 守 繪		331
				朝井閑右衛門		三 彩	521
				閑右衛門の水墨画を観て思う	大河内菊雄		
				ひとりごと一黒と白、墨と紙	田中 岑		
				美人画を描き続けて	浅井 秀水	アートマインド	56
				浅井忠 グレーの秋	陰里 鐵郎	國 華	1150
				モナドの詩/浅川洋子	堀 慎吉	アート'91	135
				朝倉文夫「墓守」	石田 泰弘	エスプラナード	61
フェルナン・レジェ「花瓶を持つ女」分解から再創造へ	齋 嘔	みづゑ	961				
フルクサスと齋嘔一前衛アーティストとしての齋嘔のFluxusまでの軌跡	外館 和子	茨城県近代美術館研究紀要	1				
相笠昌義の独学銅版画技法<文学性と神秘性を拒否した明快な世界を>	相笠 昌義	21世紀版画	11				
皇居二重橋/相笠昌義<東京百景/版画家百人が綴る 21世紀へのメッセージ ②>		月刊ギャラリー	78				
相澤道子	水上 杏平	アートマインド	56				
相田幸男/現代の風俗画<ArtistNOW 5>	相田 幸男	アート・トップ	124				
相原求一朗/北の風土1991年<人と作品>	宝木 範義	〃	125				
相原求一朗/風詠	高山 淳	美術の窓	108				
鬚光の青春を思う	角田 新	探 美	57				
青木繁の神話画をめぐって一古事記を題材とした作品を中心に	植野 建造	デアルテ	7				
想像力と表現法一青木繁<海の幸>の問題	〃	美 學	167				
青木繁の理想画について	〃	美術史	129				
臍の緒でつながった青木繁と私<大発見!戦後美術史第一部(秘話・実話・いい話)>	福田 蘭童	芸術新潮	42-9				
私の感覚の中のプロとアマ	青木 幸輝	'91 自由美術					
青木敏郎/アトリエ訪問<50歳未満の京都画壇大パノラマ>	青木 敏郎	美術の窓	107				
青木敏郎	村瀬 雅夫	月刊美術	186				
青山巨幹<作家と作品>		月刊ギャラリー	71				
青山博之<絹に描く ②>		アート・トップ	121				
青山義雄一97歳の壮健な「生涯の画学生」<美術記者が目撃した戦後画壇白物語>	田中 穰	月刊美術	192				
“不完全さ”の追求に技術の丈を傾ける<世界に広げる日本文化の特質>	赤江 瀑	芸術新潮	42-8				

カメラ散歩・陶芸／ 浅田恵美子さん	(編集部)	目の眼	180	荒井紀人<闘うアー ティストたち第7 回>	大城 白人	月刊ギャ ラリー	79
浅野竹二<92歳の芸 術エネルギー>		21世紀版 画	13				
ベンチャーと浅 野作二	藤 慶之			序論：空間を形成す る一荒川修作のモチ ーフの諸層をたど る試み	高橋 幸次		荒川修作 の実験展 図録(東 京国立 近代美術 館)
浅葉克己の新作展	浅葉 克己	アイデア	225				
浅見年広	鈴木 仁一	アートマ インド	56				
浅見松江筆「細川伽 羅奢」	松浦あき子	刀剣美術	411	アラカワを見る	C. W. ハ クストハウ ゼン	〃	
東谷武美<手技拝 見>モノトーン晴海	東谷 武美	21世紀版 画	5	空間的出来事の留保 (荒川修作)	ジャンニフ ランソワ、 リオタール	〃	
晴海周辺/東谷武美 <東京百景/版画家 百人綴る・21世紀へ のメッセージ②⑩>		月刊ギャ ラリー	69	荒川修作の実験展一 見る者がつくられる 場予告/荒川修作の 実験展への招待	高橋 幸治	現代の眼	443
畦地梅太郎版画芸術 の形成過程	河野 実	畦地梅太 郎全版画 集(町田 市立国際 版画美術 館)		特集・受身を能動に 変え主語を補うこと	工藤 順一	〃	444
山をゆき・山をこえ ・畦地版画の七〇年	和南城愛理	三 彩	522	特集・アラカワへの 応答一見ることの解 体/再構築について	中村雄二郎	〃	〃
五枚の絵ハガキ<思 い出の画帖から>	麻生 蓉子	繪	324	荒川修作/どこにで もあるX1987-91年 <表紙解説>	中林 和雄	〃	〃
安達時彦展	安達 時彦	〃	332	特集・問われている プロセス一荒川修作 の探究	市川 浩	〃	445
安達時彦という現象	米倉 守	安達時彦 展 図録 (日動画 廊)		荒川修作<眼を閉じ て>1990-91年	中林 和雄	〃	〃
織部・古備前・安倍 安人/フォルムの必 然性	(編集部)	ア ー ト ,91	136	荒川修作「イズ・ア ズ・イット：盲目の 意志IV」		ビロティ	80
天達龍子		ア ー トマ インド	54	荒川修作の実験場 見る者がつくられる場		文化庁月 報	278
一九六四一六七 思 い出すまに<思い 出の画帖から>	天春 永次	繪	323	ぶっちぎりの独走/ 荒川修作の実験展一 見る者がつくられる 場		新美術新 聞	624
4 CHOME GI NZA/天野邦弘 <東京百景/版画家 百人が綴る 21世紀 へのメッセージ②⑩>		月刊ギャ ラリー	76	特集・荒木経惟 空っぽな瞳一荒木 経惟の「写真家決 心」	草森 紳一	芸術新潮	42-5
天野輪	鈴木 仁一	ア ー トマ インド	56	カップルの光と影	富岡多恵子		
	嶋田 三郎		57	過剰の大盛り「写 真時代」時代	末井 昭		
表現であるための寓 意	松井 紫朗 荒 敦子 (対談)	ア トリエ	771	荒木経惟インタ ビュー一天才には進 歩がない!	飯沢耕太郎 (聞き手)		
荒敦子/芸術がかっ てとても偉大だった 時代への憶れ<Stu- dio & Technique ⑧>	(編集部)	美術手帖	642	荒木経惟「冬の旅」 『センチメンタルな 旅・冬の旅』	塚原 史 太 陽		359
		芸館だよ り(大分 県立芸術 会館)	57	荒木経惟「センチメ ンタルな旅」	榎本 徹 天 花		50
「紫の中」荒井龍男				非時葉控一脇村義 太郎一その二<有島生 馬先生>	米倉 守 繪		328
探し出された荒井龍 男の絵画		みづゑ	961	第二十三回日本芸術 大賞・彗星のごとく 登場した蟻田哲	中山三善他	芸術新潮	42-7

平成3年定期刊行物所載文献(作ア、イ)

回転する手の痕跡 蟻田哲	中崎 隆司	太陽	359	肉体を否定する陰画の国日本<世界に 応える日本文化の特質>	〃	芸術新潮	42-8
手技拝見<有地好登> 異国での拾い物	有地 好登	21世紀版 画	7	フランツ・マルク「チロルの寒村」ドイツ的なものを超えてゆくマルクの夢	〃	みづゑ	961
幕間に、いつか戻ってくる人のために一 有元利夫の七回忌に	田中 幸人	有元利夫 展図録 (プラン タン銀 座)		飯田操朗の一枚の デッサン	速水 豊	姫路市立 美術館だ より	30
有元利夫の独自さ	富山 秀男	〃		五十嵐豊重<人気彫 刻家100人・大パノ ラマ>		美術の窓	109
有元利夫「花咲く頃」	井出洋一郎	ヴィーナ ス	16	パレスチナの旅/ PART II	井口 環誠	月刊ギャ ラリー	74
七年目のアトリエ で/有元利夫と版画 をめぐる断章	有元 容子	版画藝術	72	池口史子/荒涼の ヴィジョン—池口史 子のみた景色—	編集部(イ ンタビュ ー)	アート・ トップ	121
有元利夫VSマリー ニ<美術の窓/ロイ ユ・デ・ボザール 27>		美術の窓	109	池口史子 池口史子さんへ	坂本 一道	月刊美術	186
有元利夫/女神たち の舞台裏	松岡 和子	美術手帖	637	池田一憲の役割	梅原 猛	ア ー ト '91	134
天井桟敷の人々・本 邦初アングラの常設 劇場の完成	粟津 潔	太陽	363	池田晶一/たたずむ セラミック・アート <膨張する美術の ボーダーライン⑨>		月刊ギャ ラリー	80
異例な人	中沢 新一	粟津潔展 図録(と きわ湖水 ホール・ 大 展 示 ホール)		池田龍雄<創造性の 原基として>	西川 昌宏 川畑 健一	新美術新 聞	593
安藤忠雄のステイ ルネス <Tadao Ando at the Mo- MA> 仕事場の安藤忠雄 は語る	ジョセフ・ ジョヴァン ニーニ	アトリエ	777	大天才はいないが、 凡人の中に達人が多 い<世界に 応える日本文化の特質>	池田満寿夫	芸術新潮	42-8
CGの物質との微妙 な対話	榎沢 順 安齊 利洋	21世紀版 画	6	ムッソリーニのお尻 たち<画家のこと ば>	〃	〃	42-10
安齊利洋のデジタル なテクスチャ	草原真知子	〃	〃	印象派と絹の色彩芸 術	池田満寿夫 久保田一竹 (対談)	21世紀版 画	8
小杉美穂子+安藤泰 彦 FLASH BACK	室井 尚 吉岡 洋	美術手帖	637	池田満寿夫自選版画 20<マスメディア・ スター>MASUO の輪舞		〃	11
安徳瑛/時をつむぐ ように<美の招待 席>	編集部(イ ンタビュ ー)	アート・ トップ	125	ぼくと第三のメタ モルフォーゼ	池田満寿夫		
現代具象画の一つ の到達点—安徳瑛 氏に—	小川 英晴			私がモデルではあ りません	佐藤 陽子		
(イ)				繰り返す「美神た ちの私語」	米倉 守		
「飯田勇と教え子た ち」展	高瀬 晴之	姫路市立 美術館だ より	29	多様なメディアへの 挑戦<忘れえぬ刻>	池田満寿夫	新美術新 聞	598
飯田勇の消えた作品 について		〃	31	マチス展/池田満寿 夫氏インタビュー/ 「明快」で「不可解」な マチス	池田満寿夫 インタビュー	〃	621
クリムトの描いた女 たち<クリムト>	飯田 善国	アサヒグ ラフ別冊 美術特集 西洋編15	1991-3	池田満寿夫<版画カ タログ・レゾネ・あ れこれ⑫>	長谷川公之	月刊美術	189
				池田満寿夫		新美術新 聞	616
				池田真規子の絵画— 抽象表現主義の放蕩 娘—	難波 英史	池田真規 子展図録 (南天子 画廊)	

ガリシアの巡礼路を 行く	池田 宗弘	アート・ トップ	121	異端の前衛(下)伊藤 久三郎<忘れぬ画 家達⑮>	梅野 隆	アート・ トップ	120
池田遙邨<アトリエ の巨匠たち/追想の アトリエ>		"	120	手技拝見<大逆転の 夢>伊藤理恵	伊藤 理恵	21世紀版 画	12
幻想の明神礁—池田 遙邨の芸術—<京の 画人たちからのメッ セージ5>	加藤 類子	茶道雑誌	55—11	花の島(シリーズ)で の個展を終えて	石垣 定哉	繪	330
師範/池田遙邨<こ だわり生活道場>		新美術新 聞	614	目が絵になる時<石 垣定哉水彩展>		"	331
生駒泰充/光と闇、 生と死の往還<Art- ist NOW 1>	編集部(イ ンタビュ ー)	アート・ トップ	120	石川洵<ハイテク アートを使って表現 する作家たち>		月刊ギャ ラリー	75
石井薫風	鈴木 仁一	アートマ インド	55	第十六回吉田五十八 賞受賞<出江寛>	野澤 朔	デザイン の現場	50
石踊達哉の花鳥風月	鈴木 進	ア ー ト	133	出雲井晶(光定芳子) の世界	柳生不二雄	芸術公論	41
石踊達哉	田中日佐夫	美術の窓	102	闇と青空—形態の解 放区のなかの建築	富永 讓	磯崎新19 60/1990 建築展図 録(東京 ステーン ギャラ リー)	
石川九揚/書のかた ち	安黒 正流	ア ー ト	133	イソザキ・コネクシ ョン	中村 敏男	"	
石川賢治「月光浴」月 光の夜のロマンス、 あるいは眼の位相に ついて	村崎 健太	美術手帖	633	磯崎新について	リチャード ・マイヤー	"	
二十年前の作品の修 復を求められて	石川 功一	連盟ニ ュ ース(日 本美術家 連盟)	338	虚構のフレームアッ プ—《建築》という 形式	三宅 理一	"	
ぜいたくな質感の奔 流に思う	石郷岡敬佳 石原慎太郎 (対談)	21世紀版 画	11	大文字の建築—暗喩 から戦略へ	デイヴィッ ド・B・ス チュワート	"	
宇宙マチュールのメ カニカル・プリンツ <石郷岡敬佳>	日向あき子	"	9	イントロダクショ ン			
石阪春生の異国調女 性群	鈴木 仁一	アートマ インド	55	I. 空想の懐胎 無名に徹した 十年間	伊藤ていじ		
石坂仁良・写実の世界 /こころの風景	坂野 直子	美術の窓	108	II. 建築家の誕生 磯崎流四方に らみ	菊竹 清訓		
石田閑山“富士を描 く”	清水 光夫	アートマ インド	56	III. カタストロ フィー・ジャ パン			
花よヌードよ、私の 夢よく画家のこと ば>	石本 正	芸術新潮	42—10	IV. 形而上学を解 読する「手法」	黒川 紀章		
超細密を撮る写真家 ・井津建郎の秘密	編 集 部	"	42—3	IV. 世界市民とし ての建築家			
伊勢古也/イメージ のマカロニ<Stu- dio & Technique ⑳>	(編 集 部)	美術手帖	635	トボスとアイ デンティティ	横 文彦		
磯見輝夫の大型木版 画技法<材料と絵を 共同“搜索”する>	磯見 輝夫	21世紀版 画	5	V. ハイパーテッ クTOKYO			
一色邦彦の彫刻—30 年の軌跡	井関正昭+ 一色邦彦	一色邦彦 展 図 録 (日本橋 高島屋)		共通接線の共 有	篠原 一男		
文化功労者には秋 野、蘆原、伊藤、梅 棹、亀倉、河北の6 氏		新美術新 聞	621	磯部豊一	藤井 雅実	芸術公論	41
現代の感性を捉える 墨と和紙—伊藤三善 庵の新作		チャイム 銀座	141	磯辺行久展に寄せて	藤田慎一郎	磯 辺 行 久 展 (南ギ ャラ リー SOKO)	
				来るべき<磯辺行久 論>のために	正木 基	"	

平成3年定期行物所載文献(作イ)

甦った磯辺行久の ワッペン・アート	みづゑ	961	小さな球体一井上武 吉論のためのノート	酒井 忠康	井上武吉 展(南天 子画廊)	
井田照一と遊ぶ<天 と風と地と奇想と>	21世紀版 画	5	井上武吉/球体に秘 められたイメージ		新美術新 聞	618
井田照一の世界	幹 由明		中原悌二郎賞に井上 武吉氏		美術の窓	108
豚とカラスと三日 月と水鳥(水鳥の ノートより)	井田 照一		井上秀樹	対談 米倉 守 井上 秀樹	月刊美術	186
風狂の館	室伏 哲郎		井上秀樹/刻のない 村の悠々と崩潰 <Artist NOW 2>	編集部(イ ンタビュ ー)	アート・ トップ	121
板谷波山・陶器作品 盗難	新美術新 聞	612	ロクロの新・思考回 路<井上雅之>	金子 賢治	太 陽	362
一重孔希の狛犬と陶 仏	早乙女 貴	'91	深まりゆく白の美し さ一井上萬二の新作 白磁		チャイム 銀座	126
井手宣通<アトリエ の巨匠たち/アトリ エ工学入門>	アート・ トップ	120	井上三綱の“東洋と 西洋”		ア ー ト '91	135
井手宣通/瞬花開宴 井手芸術の軌跡	植村鷹千代	"	井上三綱の「黄鐘 調」	田中 章恵		
井手宣通 インタビュー/井 手宣通 井手宣通・あのこ ろの私 年譜		124	高島北海紀行/ヨー ロッパ篇⑤、⑥イタ リア<上・下>	井土 誠	潮 流	25、26
平成二年度の文化勲 章および文化功労者 <文化功労者>井手 宣通	三 彩	520	井上有一展<圓の星 座へ>		ファーベ ル	29
プロの根性	伊藤 朝彦	'91 自由 美術	一日行	井上 玲子	連盟ニ ューズ(日 本美術家 連盟)	340
伊藤彬の眼	田中 幸人	'91	抽象と具象の間で一 猪熊弦一郎の場合	編 集 部	月刊美術	188
岐路に立つ美術界	伊藤 清永 高田 誠弘 成井 台児 濱田 敏男 松尾 俊生 真部	三 彩	丸亀市猪熊弦一郎現 代美術館オープン/ 猪熊作品1000点を一 般公開		新美術新 聞	622
伊藤清永/絵は求道 に通じる	新美術新 聞	623	今井憲一の世界・シ ュルレアリスムとナ チュラリスムの狭間 で	廣田 孝	京都市美 術館ニ ューズ	163
柔らかく不定形な建 築イメージで貫かれ た伊東豊雄「日仏文 化会館」案	飯島 洋一	太 陽	「花鳥風月」から「飛 花落葉」へ	ピエール・ レスタニ 今井 俊満 (対談)	21世紀版 画	15
現代の密室性を描く <稲垣考二のアトリ エを訪ねて>	中村 英樹	繪	“確信犯”今井俊満 の異種交配画像(イ マイノグラフィ)		"	12
対談<稲垣伯堂・水 上杏平>	芸術論	41	私の花鳥風月	今井 俊満		
稲村退三	アートマ インド	54	心地よいプレッシ ャー	俵 万智		
詩書画一体・稲村退 三の針寿展	高山 淳	美術の窓	美しき不逞な旅立 ち	村田慶之輔		
郷里三木市と祭りを 描く<井上金蔵>	編 集 部	芸術論	“乗車拒否”に遭 う青年イマイ	ユベール・ J・セカル ディ		
アマとプロ	井上長三郎	'91 自由 美術	今井俊満の「花鳥風 月」アンフォルメル 版画の試み	小川 正隆	版画美術	73
アバカノヴィッチの 作品	"	"				
井上俊郎さんの軌跡	三木 多聞	井上俊郎 個展図録 (資生堂 ギャラリー)				

現場にこだわる	加藤 貞雄	今関一馬展(日動画廊)	KEIJI UEMATSUのマルチプル・アート		21世紀版画	15
今関一馬 トヨタ美術館壁画完成一人・自然・車づくり		三 彩	不可視なものへの「接触」愛一植松奎二の作品一	中原 佑介		
今竹七郎「リザはレオナルド」		ピロティ	理知と機知の狭間 意地悪な質問	生形 貴春 松井 紫朗		
今井幸生展	今井 幸生	繪	眼差しから眼差しへ	椎原 保		
宇宙から来る劇的な一瞬—今村幸生の「予言・氣流」	木村 要一	みづゑ	上村淳之/季節感溢れる花鳥画		アート・トップ	125
忘れえぬ刻/嫩江の夕日	入江 一子	新美術新聞	遊禽遊心	村瀬 雅夫		
入江比呂(下) <闘うアーティストたち第4回>	大城 白人	月刊ギャラリー	対談/上村淳之 VS堂本尚郎			
入江正巳さんく人らんだむ>	石	新美術新聞	年譜		新美術新聞	612
岩井俊雄く表現発生のプロセスを見せる>	西川 昌宏 畑 健一	〃	忘れえぬ刻	上村 淳之	新美術新聞	612
よみがえる白の息つき—岩井壽照くぼくの空想コレクション第154話>	秋山 歩	月刊美術	母への追慕—上村松園の芸術—く京の画人たちからのメッセージ2>	加藤 類子	茶道雑誌	55—8
岩井康頼個展によせて	野口 武彦	岩井康頼展図録	昭和初年、京都、竹屋間の上村邸にて/上村松園、上村松篁く美術家交遊録2>		新美術新聞	623
“陰画”を見る眼	長野 隆	〃	小下絵、画稿、鳥のスケッチく近代日本画に見る本画と下絵>	上村 松篁	アサヒグラフィック別冊美術特集編集2	1990—1
新島に岩壁富士夫氏の天井画が完成		月刊美術	朋友山本丘人さん	〃	アサヒグラフィック別冊美術特集日本編68	1991—8
岩切裕子く手技拝見>わがレトロ工房	岩切 裕子	21世紀版画	創造美術、新作時代の思い出	〃	京都市美術館ニュース	163
岩切裕子/ケーキのような空間の塊	(編集部)	版画美術	画境を拓いた「額田王」の挿絵く追悼特集・井上靖/美への眼差し>	〃	芸術新潮	42—4
岩苔聖峰	鈴木 仁一	アートマインド	上村松篁—わが絵の道語る、戦後画壇四方山話	上村 松篁 田中日佐夫 塩川 京子	三 彩	520
イメージのプロデュースを支えるアート	岩崎 隆弥	アトリエ	忘れえぬ刻く立志の言葉>	上村 松篁	新美術新聞	591
岩瀬法雄	水上 杏平	アートマインド	上村松篁くアトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120
岩橋英遠くアトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	上村松篁/米寿記念、ふたつの回顧展		〃	121
お野菜ワールドはいつもお天気	岩藤シオイ	デザインの現場	上村松篁展—あいまいさを排した大きな構図「春輝」	田中日佐夫	新美術新聞	594
野性から洗練を生む仕事—岩淵重哉の陶芸		チャイム銀座	牛尾武く今月のこの作家・この作品>		月刊美術	189
岩淵陽人	岩淵 陽人	アート・トップ	牛島憲之くアトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120
銀座幻想/岩見禮花く東京百景/版画家百人が綴る、21世紀へのメッセージ②③>		月刊ギャラリー	御舟・青樹・雞村く美術記者が目撃した「戦後画壇百物語」第97回>(牛田雞村)	田中 穰	月刊美術	190
	(ウ)					
植木茂「トリ」	高田美規雄	天 花				
上橋薫の油絵山水	武田 厚	美術の窓				

平成3年定期刊行物所載文献(作ウ〜オ)

内海信彦の宇宙	中島 芳郎	アート'91	134	忘れえぬ刻く熱を入れすぎたハンコ彫り	圓鏢 勝三	新美術新聞	600
擬態の風景	宇野 和幸	21世紀版画	10	圓鏢勝三<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120
馬越陽子/自らを鼓舞し、観る人をも鼓舞したい		月刊ギャラリー	76	圓鏢勝三	清水 光夫	アートマインド	55
笠間日動美術館名作選その21<梅原龍三郎>	梶山 孝	繪	330	遠藤彰子<アトリエの巨匠たち/アトリエ探訪>		アート・トップ	120
梅原龍三郎展		香川県文化会館だより	72	実体なき物質の言葉 遠藤享	瀬尾 典昭	遠藤享、森本潤一展 図録 (渋谷区立松涛美術館)	
梅原龍三郎+福島繁太郎+福島慶子<大発見!戦後美術史第一部(芸術放談)>	梅原龍三郎 福島繁太郎 福島 慶子 (対談)	芸術新潮	42-9	見出された泉	遠藤 利克	構造と記憶/戸谷成雄・遠藤利克・大塚和夫展 図録 (東京都美術館)	
昭和26年、春雨煙る伊豆、大仁温泉/志賀直哉、梅原龍三郎<美術家交遊録I>		新美術新聞	620				
浦上善次		アートマインド	57				
浦田正夫/風景、その深奥		アート・トップ	122	遠藤利克/円環一終わりなき問いかけのかたち		アトリエ	770
浦田正夫の人と業績	鈴木 進			遠藤利克/円環一加速する空洞	谷川 渥 太 陽		359
浦田正夫の軌跡 年譜	(編集部)			遠藤利克・可能性としての円環>>現代をに成る作家たちV>>	たにあらた	美術手帖	636
浦山一正<自由奔放の夢世界>		芸術公論	46	手技拝見・私を音楽<トリップするために>遠藤竜太	遠藤 竜太	21世紀版画	10
	(エ)			遠藤竜太/変容のトルソ	(編集部)	版画藝術	73
表紙解説、瑛九(1911-60)《れいめい》1957(昭和32)年	田中 淳	現代の眼	434				
恵後原好一	植村鷹千代	アートマインド	54				
江藤哲氏を悼む	藤本東一良	連盟ニュース(日本美術家連盟)	341	忘れえぬ刻く二人の師>	大内田茂士	新美術新聞	608
物質としての版画表現—榎倉康二<作家の発言>	榎倉 康二	版画藝術	72	大賀蕉琴	吉村 一 磯田 禎伍	芸術公論	45
江花道子		美術の窓	98	忘れえぬ刻く古代から流れて来た血>	大久保婦久子	新美術新聞	592
「もの」と作品：海老塚耕一展に寄せて	大坪 健二	海老塚耕一展図録 (Galerie Tokoro)		大久保婦久子<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120
海老塚耕一/第三者に送り出す“考える装置”		アトリエ	776	大沢昌助—ありのままに変転すること	大沢 昌助 土方 明司	三 彩	529
海老塚耕一/考えるための多次元装置	(編集部)	美術手帖	647	手技拝見・私と音楽<いつでも何でも欲しい>大沢昌助	大沢 昌助	21世紀版画	10
海老塚耕一<人気彫刻家・大パノラマ>		美術の窓	109	自由と体質—大沢昌助	原田 光	大沢昌助展 図録 (練馬区立美術館)	
海老原喜之助の制作姿勢—海老原語録より—	山西 健夫	市立美術館だより (鹿児島市立美術館)	30	変身と変貌の画家大沢昌助	土方 明司	〃	
				現実の後ろにあるもの—大沢昌助の新作		チャイム銀座	129

大沢昌助88歳のリトグラフ	木村 希八	21世紀版画	8	写真を制作の出発点におき、それを越えた表現を求めると作家と作品>	大矢 英雄	月刊ギャラリー	69
祖父と私	大下 敦	大下藤次郎展図録(小田グランギャラリー)		橋本明治先生の思い出<追悼・橋本明治>	大山 忠作	三 彩	525
大下藤次郎と水彩画	陰里 鉄郎	〃		大和田明代	対談 大和田明代 植村鷹千代	月刊美術	188
印刷物<アメリカ/日本>1989	大竹 伸朗	シンロー・オータケ展図録(ギャラリーとろ)		大和田タダコ	嶋田 三郎	アートマインド	57
ファインダーからの眺め シンロー・オータケ	マルコ・リヴィングストン	〃		岡崎忠雄/花の生命感を表現する<50歳未満の京都画壇大パノラマ>	岡崎 忠雄	美術の窓	107
大竹伸朗<作家が語る>		新美術新聞	614	岡田三郎助		アサヒグラフィック別冊美術特集日本編69	1991-11
大竹伸朗の仕事	榎木 野衣	美術手帖	646	岡田三郎助の芸術/すぐれた色彩	三輪 英夫		
大竹伸朗一意図を超えたエネルギー	相原 由美	みづゑ	961	画家優美・典雅な作風			
天体への飛翔一大西長利の漆		チャイム銀座	126	作品解説	松本 誠一		
テレビを求めない日々<手技拝見>	大西 靖子	21世紀版画	15	岡田先生の教訓一絵には気品が大切	三岸 節子		
大庭学僊と徳山	玉野 知之	大庭学僊と明治前期日本画展(下関市立美術館)		岡田先生の思い出一本郷洋画研究所と遺作展のことなど	田村 一男		
大庭学僊と明治前期の日本画壇	細野 正信	〃		岡田三郎助「アトリエ雑話」よりアルバム			
大庭学僊とその時代—明治日本画試論—	井土 誠	〃		年譜	松本 誠一		
画家たちの明治維新/大庭学僊と明治前期日本画	井土 誠	潮 流	28	岡田福美「Ich komme」	高橋 亨	日本美術工芸	633
大貫卓也の仕事	秋山 晶	アイデア	226	新しい認識の提示	岡野 浩二	三 彩	530
表紙の言葉	大沼 映夫	繪	326	土と炎と技の競合—岡野法世の焼物		チャイム銀座	132
和の会、巴東会、小泉淳作、大沼映夫	瀧 悌三	アトリエ	768	木もれ陽を感じるような一岡部昭の世界		〃	122
畠中光享と大野俊明の女性像	草薙奈津子	アート'91	134	岡部俊彦<世界の再現とリアル>	西川 昌宏 川畑 健一	新美術新聞	593
土から学ぶもの	大野 元明	21世紀版画	11	断片の周縁—記憶と記録のストローク	幸嶋 弘道	MASAO OKA-BE展 図録(北海道立帯広美術館)	
ぬくもりを版に託して	大野 隆司	版画藝術	72	都市を搾りとる—オビビロ・マトリックス1991--	光岡 幸治	〃	
大橋邦夫のネオンアート		アイデア	224	岡部昌生<コラボレーションという現場>	西川 昌宏 川畑 健一	新美術新聞	593
本当の絵がでる日<手技拝見>	大橋 成行	21世紀版画	5	アイル展/岡村桂三郎、マコト・フジムラ、山本直彰	北澤 憲昭	月刊美術	187
大橋了介の生涯	河崎 晃一	パリを描いた画家たち(芦屋市立美術館)		手技拝見<タクアンとチョンマゲ>岡本省吾	岡本 省吾	21世紀版画	13

平成3年定期刊行物所載文献(作オ)

縄文こそ日本だ、私 そのものだ! <世界 に伝える日本文化の 特質>	岡本 太郎	芸術新潮	42-8	線をのこす一祖父 ・奥村土牛の思い 出	奥村 明美	
抽象は目的ではない	〃	月刊美術	188	美精神の高い昇華 を追求	河北 倫明	
「人間」岡本太郎	梅原 猛	岡本太郎 展 図録 (川崎市 民ミュー ジアム)		幸福な一生 奥村土牛先生の最 期	近藤啓太郎 塩出 英雄	
岡本太郎<秋山庄太 郎の現代日本の作家 たち>		月刊美術	190	まさに「先生の先 生」	鈴木 進	
岡本壁画保存決まる 都庁移転芸術は残ら ず/岡本太郎さん壁 画「取り外し無理」と 解体へ		朝 日	3,10	絵一筋、精神の生 涯	田村 祥蔵	
再見・実験茶会⑤⑥ ピカソをこえる太郎 茶の湯の記(一)、 (二)	白井 史郎	日本美術 工芸	628 629	奥村土牛の芸術 写実を超えた豊饒 の魅力 (既出誌より転載)	弦田平八郎 日野耕之祐	
岡本裕子		版画藝術	71	追悼・奥村土牛	アート・ トップ	120
忘れえぬ刻く入門の 日>	岡本彌壽子	新美術新 聞	605	創造の小径16<舞 妓>小倉遊亀	田中日佐夫	新美術新 聞
蘇るエネルギー/小 川待子<膨張する美 術のボーダーライン ③>		月刊ギャ ラリー	74	白の叙情一尾崎正章 展から	木本 信昭	潮 流
漆面松竹梅会席飯汁 碗小川松民作、明治 十四年(1881)	白石 和己	現代の眼	438	国会議事堂/小作青 史<東京百景/版 画家百人が綴る、21世 紀へのメッセージ ②①>		月刊ギャ ラリー
萩須高德一その人と 芸術一	岩田 勝宏	バリを描 いた画家 たち展 (芦屋市 立美術博 物館)		織田一磨/芸術石 版 画の先駆者<近代日 本版画の流れ・その 知られざる一面④>	阿部 説子	版画藝術
碌山芸術の根源にあ るもの(三)一ロダン と碌山の自然観一	一志 開平	碌山美術 館報	12	自然造形によるフラ クタル具象絵画の出 現	織田泰児 展 図録 (ぎゃら りいセン ターボイ ント)	
奥勝実		版画藝術	92	舞台美術家・小竹信 節の「新機械劇場」開 催	(武)	新美術新 聞
奥田元宋<アトリエ の巨匠たち/アト リエ工学入門>		アート・ トップ	120	「ダム工事現場」のこ ろ	尾藤 豊	現代の眼
奥田元宋氏の大陶板 画公開		新美術新 聞	612	追悼・小野忠重 小野忠重追悼	(編 集 部)	版画藝術
表紙の言葉	奥谷 博	繪	323	風景の画家一小野竹 喬一<京の画人たち からのメッセージ 6>	長谷川公之	美術手帖
奥谷博<創造の小径 18>	田中日佐夫	新美術新 聞	596	小野行雄	加藤 類子	茶道雑誌
奥西賀男/擬人化さ れた花たち	編集部(イ ンタビ ュ ー)	アート・ トップ	123	オノサト・トシノブ の作品概論	花岡 英子	長野県信 濃美術館 美術調査
奥西賀男とのこと	進藤 蕃			御舟・青樹・雞村 <美術記者が目撃し た「戦後画壇百物語」 第97回>(小茂田青 樹)	田中 穰	月刊美術
奥村土牛先生を悼む		奥村土牛 追想展 図録(山 種美術 館)		恩田静子<人気彫刻 家100人・大パノラ マ>		190
追悼の言葉 捧ぐ	岩壁富士夫 岡本彌壽子					美術の窓

(カ)				華開く押 絵の新世 界—勝文 斎の偉業 (野田市 郷土博物 館)
手技拝見<イメージ はおいしい>海東忠 彦	海東 忠彦	21世紀版 画	14	勝文斎について 金山 喜昭
甲斐庄楠音「横櫛」制 作の背景	北川 久三	彩	528	桂ゆきさん逝く 木本 信昭
近代クリスタルガラ スの展開—各務鑑三 と佐藤潤四郎を中心 に—	各務 満	GLASS	30	桂ゆきさんを悼む 利根山光人
ヴィルヘルム・フォ ン・アイフと鑑三	〃	〃	〃	明治神宮表参道/加 藤清見<東京百景/ 版画家百人が綴る、 21世紀へのメッセ ージ②⑧>
戦後工芸と各務鑑三	金子 賢治	〃	〃	加藤栄三・東一
手技拝見、私と音楽 <音楽の聞こえる 絵>笠井正博	笠井 正博	21世紀版 画	10	加藤栄三氏を偲ぶ 加藤 東一 加藤美保子 宮内 盛雄
笠松紫浪「花吹雪(上 林温泉)」の空間表現 を中心とした一考察	岸田 恵理	長野県信 濃美術館 美術調書	2	伝誦する生命の刻 青山 訓子 加藤栄三・東一記 念館オープン
榎尾正次「三つの形」	高橋 亨	日本美術 工芸	636	加藤栄三氏を偲ぶ 加藤 東一 加藤美保子 宮内 盛雄
“人生派”に戻れな かった美人画家梶原 緋佐子	田中日佐夫	芸術新潮	42-4	『流離の灯—加藤 栄三追想集』
榎尾緋佐子の作品世 界	塩川 京子	三 彩	521	兄から弟へ—生死 への強靱な覚悟 鈴木 進
梶原緋佐子の青春の 記念碑<大正期の未 公開作品を発掘・公 開>	塩川 京子	新美術新 聞	594	加藤東一<アトリエ の巨匠たち/アトリ エ工学入門>
片岡脩の平和ボスタ ー		アイデア	227	加藤東一<美の足跡 (1)>
片岡真太郎の印象	宝木 範義	片岡真太 郎展図録 (日動画 廊)		加藤東一の富士との 「一期一会」 鈴木 進
片岡真太郎展	熱田 亮司	繪	332	加藤東一の人生問答 加藤 東一
片岡球子<アトリエ の巨匠たち/アトリ エ工学入門>		アート・ トップ	120	加藤唐九郎+青山二 郎<大発見!戦後美 術史第一部(芸術放 談)>
死んだら庭の豆の木 になろう<画家のこ とば>	香月 泰男	芸術新潮	42-10	加藤唐九郎+青山二 郎(対談)
香月泰男(版画カタ ログ・レゾネ)あれ これ⑤⑥	長谷川公之	月刊美術	192	鹿取武司メゾチント 展<個展の声> 鹿取 武司 繪 326
香月泰男「波紋」	安井雄一郎	天 花	48	手技拝見<鹿取武 司>クロスオーバー のメゾチント 鹿取 武司 21世紀版 画 9
戦後洋画と福島繁太 郎—昭和美術の一側 面—		〃	〃	鹿取武司 (編集部) 版画藝術 72
福島と香月(抄)	藤田 士朗	〃	〃	香取正彦の「伝統」と 「創造」 香取 忠彦
香月泰男VSドナル ド・サルタン<美術 の窓/ロイユ・デ・ ボザール17>		美術の窓	79	香取正彦展に寄せて 香取 房江
風良信、ミッオ・ト シダ、藤村君子/3 人のアーティストの 生き方と方法論<現 代アート・シリーズ 22: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	224	香取正彦の歩み 嶋本久寿弥 太
				孤高の画家 門脇俊 一 編集部 芸術論 43
				『画廊』を出版した詩 季画廊の夫妻—金崎 貞
				金森宰司のアトリエ を訪ねて<鷹揚たる 風貌と作品> 宝木 範義 繪 327
				月刊キャ ラリー 69

平成3年定期刊行物所載文献(作カ)

金森幸司<作家たちの ブレイクタイム 25>	富田 芳和	新美術新聞	593	上篠陽子		月刊ギャラリー	70
湖山<涵・日本橋獅子 の像>/金守世士夫 <東京百景/版画家 百人綴る、21世紀 へのメッセージ②>				二人の鳳山	上 菌 四郎	上島鳳山 展 図録 (笠岡市 立竹橋美 術館)	
トラジャ	金守世士夫	連盟ニ ース(日 本美術家 連盟)	340	文化功労者には秋 野、蘆原、伊藤、梅 棹、亀倉、河北の6 氏		新美術新聞	621
金守良泰のア・フレ スコ画		アート・ トップ	124	亀山知英		版画藝術	73
金守良泰<作家と作 品>		月刊ギャ ラリー	77	笠間日動美術館名作 選その二十三<鴨居 玲>	梶山 孝	繪	332
金谷雅子	水上 杏平	アートマ インド	5、6	加山版画の代表作約 60点を展観	加山 又造	美術の窓	98
富士山は日本文化の つっかい棒<世界に 応える日本文化の特 質>	金子 國義	芸術新潮	42-8	ポスト・モダニズム ・インテリア<加山 又造芸術の麗艶な生 活感覚>		21世紀版 画	14
鹿子木孟郎展に際し て	河北 倫明	鹿子木孟 郎展図録 (三重県 立美術 館)		現代の深層心象風 景を琳派する加山 又造の終りなき創 造と版画	長谷川公之		
鹿子木孟郎と日本近 代	陰里 鐵郎	〃		わが戦友の天才画 家・加山さん	十代大樋長 左衛門		
鹿子木孟郎筆 某未 亡人の肖像<図版解 説>	山梨絵美子	美術研究	349	ガラスの破片一私の ガラス絵にまつわる 一	唐沢 俊樹	唐沢俊樹 展 図録 (東邦画 廊)	
鹿子木孟郎の系譜 忘れえぬ刻/袋いっ ぱいのジャガイモ	原田 平作 彼末 宏	視 る 新美術新聞	285 614	大観・玉堂・栖鳳ホ ンネは激烈だった淡 交会<美術記者が目 撃した「戦後画壇百 物語」(川合玉堂)	田中 穰	月刊美術	184
金田和郎のこと	島田 康寛	金田和郎 回顧展図 録(京都 国立近代 美術館)		川合玉堂 行く春 河内成幸/二十年日 の対話	水尾比呂志 (編 集 部)	国 華 版画藝術	1150 74
回想				オブジミと器、二様 の美一河上恭一郎の ガラス		チャイム 銀座	131
先生の容姿投影四 図	白水 梅雄	〃		和魂洋芸の果てに一 川上冬屋	童門 冬二	繪	
父金田和郎の事	金田 克和			(一) 唐人と蘭癖の ふるさと			323
「金田先生の思い 出」を語る	大内田茂士 森田正芳 田中清 松岡 彊			(二) 南画を描きつ つ、オランダ 学をまなぶ			324
対談<自然の心を描 く>	梅原 猛昭 下保	美術京都	7	(三) 文章優位に西 洋画のなぐり こみ			325
下保昭/水墨画の世界 一中国山水の新作	太田 垣實 (イン タビ ュー)	アート・ トップ	121	(四) 実務と芸術の 狭谷で			326
下保昭	藤 慶之	月刊美術	185	(五) 皮は洋、肉は 和の業			327
自然の奥にひそむ生 気を探る下保昭	(吉)	日本美術 工芸	633	(六) 透視できない 心の影			328
フィラデルフィア三 六五日<作家の発 言>	鎌谷 伸一	版画藝術	74	(七) やぶの中の自 殺			329
手技拝見<蒲地清 爾>夜道をひとり とぼと歩くように	蒲地 清爾	21世紀版 画	6	(八) 西周と山県有 朋			330
転機となった娘の誕 生<思い出の画帖か ら>	上 尚司	繪	333	(九) 明六社の人々			331
				(十) 和魂を抱いて 沈黙すべし			332

長野県信濃美術館所蔵「ヒボクラテス」とその周辺―川上冬崖と高橋由一にとっての「うつつこと」	滝澤 正幸	長野県信濃美術館美術調査書	2	(キ)			
河口龍夫・<物質―概念>の異層<現代をになう作家たちII>	たにあらた	美術手帖	633	信州の人―菊池契月―<京の画人たちからのメッセージ4>	加藤 類子	茶道雑誌	55-10
河口聖の作品―流れをたどる	千葉 成夫	河口聖展図録(G. ART GALLERY)		菊池俊治<手技拝見>アミーゴ・フランシスコ・パトウランへ	菊池 俊治	21世紀版画	5
川久保悦子<手技拝見>大さっぱな風景を筆で描く快感	川久保悦子	21世紀版画	8	菊地康	嶋田 三郎	アートマインド	57
人間のためのデザインに終始する/川崎和男		AXIS	40	「月光(六)」菊畑茂久馬		芸館だより(大分県立芸術会館)	63
川崎小虎の絵	永井 信一	美術の窓	98	菊畑茂久馬・絵画―虚無への生賛<現代をになう作家たちX>	三田 晴夫	美術手帖	645
河嶋淳司	草薙奈津子	月刊美術	184	非時葉控―脇村義太郎―その四<佐伯祐三と岸田劉生>	米倉 守	繪	330
仕事の周辺	川島 慶樹	美術の現在、彫刻の変容展図録(和歌山県立近代美術館)		特集・生誕百年いま掘り起こす岸田劉生		芸術新潮	42-6
仕事の周辺	〃	美術館だより(和歌山県立近代美術館)	308	毀誉褒貶の劉生史 “劉生”への道程	富山 秀男	編集部	
川田幹<手技拝見>ひとつの風景断片	川田 幹	21世紀版画	8	美術史家・評論家十一氏に聞く―私は劉生をこう評価する	青木 茂		
河内成幸<手技拝見>わけのわからない悲しみ	河内 成幸	〃	14	小さな優等生	阿部 良雄		
『晝斎百図』<稀本あれこれ297>	宇津 純	国立国会図書館月報	368	劉生の解放感と貧寒さ	上菌 四郎		
河原朝生<手技拝見>版画の楽しさ	河原 朝生	21世紀版画	9	劉生は世界に通用するか	尾崎 真人		
暮らしは分が大事です	河辺 一周	〃	12	ともに歩ける<道>シリーズ	田中日佐夫		
河邊裕美<手技拝見>すべての映画は美しい	河邊 裕美	〃	13	たった二点の彫刻の意味	田中 英道		
川保正論―壁面・空間・生業形態	岡林 洋	みづゑ	959	劉生の西洋画理解度は?	丹尾 安典		
川村克彦/イメージの増幅装置<Studio&Technique②>	(編集部)	美術手帖	633	“なま身”の人間に焦がれた劉生	辻 惟雄		
研究ノート/河原温の<浴室シリーズ>―デート・ベインティングを通して―(上・下)	松本 透	現代の眼	436、437	蕭白以来の妖怪画家	針生 一郎		
<柏市郷土作家展>神野義衛彫刻展に寄せる	中村傳三郎	神野義衛彫刻展図録(柏市中央公民館美術館サロン)		東洋に求めたりアリズムの手掛り	山田 諭		
				壺の上に林檎が載って在る!?	山梨 俊夫		
				自然の質量にぶつかる風景画	荒俣 宏		
				二人劉生運命譚			
				劉生VSグレコ<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール23>		美術の窓	105
				岸中延年[Spring into View 90-11]	高橋 亨	日本美術工芸	628
				ちゃらんぼらんで楽がいい	北 久美子 蓑田 貴子 (対談)	21世紀版画	13

平成3年定期刊行物所載文献(作キ)

北久見子「夢想園」 〈今月のこの作家・ この作品〉		月刊美術	186	19. 都市の色、荒 野の色			608
いま、なぜ喜多武四 郎か	濱谷 一梅	碓山美術 館報	12	20. 音のなかの色			611
北岡文雄の多色摺木 版画技法〈洗練され た緊張感を描く〉	北岡 文雄	21世紀版 画	10	21. 言葉がつなぐ もの			614
北川民次く少女とキ リギリス	江川 佳秀	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	3	22. 線が解き放つ もの	絹谷幸二 v s 山本寛 斎	絹谷 幸二 山本 寛斎	美術の窓 102
反制作	北辻 良央	美術の現在、彫刻 の変容展 図録(和 歌山県立 近代美術 館)		うまい絵描きは仏で ある	絹谷 幸二	文化庁月 報	278
北辻良央一見えない 神話に向かつて	安來 正博	〃		絹谷幸二く新・洋画 史を創る男たち	村木 明	アート・ トップ	125
反制作	北辻 良央	美術館だ より(和 歌山県立 近代美術 館)	308	反響呼んだソウルの 「絹谷 幸二展」	村木 明	月刊美術	184
北辻良英・反復と差 違そして顕現(現代 をになう作家たち XI)	たにあらた	美術手帖	646	キラリ・生命讃歌 〈絹谷幸二の情熱造 形〉	村木 明	21世紀版 画	10
朝日陶芸展'91/グ ランプリは北原則子 さん		新美術新 聞	617	生と死と愛と	村木 明		
思い出の画帖から㊸ 〈模索時代〉	北村 巖	繪	329	デキル奴	清塚 紀子		
星の進化一北山善夫 に	芦田みゆき	みづゑ	959	歓喜の涙の女	原 健		
崩壊感覚を秘めて拡 張する北山善夫	(吉)	日本美術 工芸	636	世界を旅するた びに絹谷さんを感じ ます	吉行 和子		
“ねじれ”と“跳 躍”現代彫刻の二様 の「真実」木戸修、深 井隆	たにあらた	木戸修、 深井隆展 図録(板 橋区立美 術館)		私と20世紀巨匠・コ ネクション「キリコ」 の二重の大きな目	絹谷 幸二	21世紀版 画	11
木口木版画に惚れた 男達く追悼・城所 祥	小林 敬生 柄澤 三 彩	三 彩	526	木内克生誕百年記念 第1回木内克大賞	新美術新 聞		616
輝ける画家ベラスケ スくベラスケス	絹谷 幸二	アサヒグ ラフ別冊 美術特集 西洋編18	1991-12	木下恵介く手技拝 見く鬼平犯科帳を版 画の世界に	木下 恵介	〃	7
石に包みこまれる画 家の“想い”	〃	月刊美術	186	近時寸感	木下 睦	GALLE RY SV AX	15
壁は200億光年の夢 を見るく連載エッセ イ	〃	新美術新 聞		沖縄の民話絵本「赤 牛モウサー」	儀間比呂志	21世紀版 画	14
14. 野性の食事作 法(上)			593	木村繁之く手技拝 見く分きたいと思 う	木村 繁之	〃	9
15. 野性の食事作 法(下)			596	春陽会における三岸 好太郎一木村荘八と の関わりをめぐって	木村 繁之	Hokkai- do Art Museum Studies	1991
16. 森			599	CGと個性一木村卓 一	天野 一夫	21世紀版 画	11
17. 壁の裂け目			602	余りにも大きすぎた 先生く(追悼)橋本明 治	木村 卓央	三 彩	525
18. 心を染める			605	木村ひろ	シーモア・ クワスト	アイデア	229
				城本敏則	水上 杏平	アートマ インド	56
				色と形のコンポジ ション一清川泰次の世 界	清塚 紀子	チェイム 銀座	131
				清塚紀子く手技拝 見く夢のフォルム	清塚 紀子	21世紀版 画	5
				清野泰行く手技拝 見くイルミネーショ ン	清野 泰行	〃	6
				清野泰行		版画藝術	71

(ク)							
目下賢二<手技拝見>表現の可能性は限りなく...	目下 賢二	21世紀版画	7	“かあちゃん”と二人でく画家とことば>	熊谷 守一	芸術新潮	42-10
病理をアートする	西村 陽平 草間 彌生 (対談)	〃	5	下手も絵のうち一熊谷守一のすべて	熊谷 守一	美術の窓	108
ヴィジョンの降臨・対談	草間 彌生 横尾 忠則	みづゑ	958	熊谷守一の書	瀧 悌三		
草間彌生の交遊録	草間 彌生	美術の窓		熊谷守一について	古川 秀昭		
1. ジョセフ・コーネル(I)			107	熊谷守一と作品の不思議	安井 収蔵		
2. ジョセフ・コーネル(II)			108	万事承知の仙人、クマガイ・モリカズ老のこと			
3. ジョージア・オキーフ			109	熊谷守一をパリで自慢したかった〜向井加寿枝が語る画家と画商の30年	山尾 薫明		
ねぐらにかえる魂 草間彌生	峯村 敏明	草間彌生展 図録 (ナビス・ギャラリー)		熊谷守一と二科会、そして原勝四郎	熊谷 権		
草間彌生(上)<闘うアーティストたち第1回>		月刊ギャラリー	74	父・熊谷守一のこと	藤森 武		
インタビュー・草間彌生/増殖するクサマ・コスモス		版画藝術	74	心を洗いに千早町詣で	鈴木 紀慶	デザインの現場	51
草間彌生/ニッポンはあのころと少しも変わっていないわ		新美術新聞	616	倉俣史郎・詩的空間を遺して	栗岡 孝於	21世紀版画	12
工藤芸術一創造の源泉を探る	工藤 甲人 栗田 勇 (対談)	新美術新聞	613	栗岡孝於のリノカット技法<コンマ数ミリの絵具の膜の下で>	栗岡 孝於	チャイム銀座	132
工藤甲人<人と作品>	編集部 (インタビュー)	アート・トップ	120	見えかくれの美学―栗田敬子の刺繍新作	堀 慎吉	アート'91	136
工藤甲人		アートマインド	54	魂のスーパーニール/栗田宏一の世界	栗本佳典	版画藝術	73
工藤甲人―夢幻の彼方から	小松崎拓男	三 彩	529	栗原忠二と英国印象派	尾島 美那	栗原忠二展 図録 (静岡県美術館)	
工藤甲人―夢幻の彼方から	植村鷹千代	新美術新聞	613	栗原忠二の師フランク・ブランギンの画集	越智裕二郎	〃	
書と禅でアメリカンドリームを実現した男<ムラマサ・クドウ>	(編集部)	21世紀版画	10	栗原忠二・その芸術の基礎	下山 肇	〃	
国吉康雄<名画をここで>	三田 晴夫	毎 日	1.13	栗原忠二の水彩画	立花 義彰	〃	
久野和洋/美しさに直結する厳しさ	久野 和洋	アート・トップ	123	栗原忠二ーターナーを追ってイギリスに渡った洋画家	尾島 美那	三 彩	528
久野和洋<作家たちのブレイク・タイム31>		新美術新聞	611	栗原幸彦<絹に描く⑥>	編集部 (インタビュー)	アート・トップ	125
窪田定秀	水上 杏平	芸術公論	44	栗本佳典<手技拝見>あこがれ	栗本 佳典	21世紀版画	13
PROJECTS 28/Kyoko Kumai/熊井恭子/「風をはらむ」布をつくりたい<MOMA Projects>		アトリエ	774	黒川紀彰を美術館で探る		月刊ギャラリー	70
マティスの「金魚と彫刻」<私の好きな一点>	熊井 恭子	現代の眼	445	思い出の画帖から①<スケッチ三昧、遠距離通学>	黒沢 信男	繪	328
				黒澤信男<作家とアトリエ④>		芸術公論	46
				黒田アキ/内と外のはざままでゆらぐもの	(編集部)	版画藝術	72

平成3年定期刊行物所載文献(作ク〜コ)

黒田茂樹<手技拝見>フェンスの向こうのアメリカで見たもの	黒田 茂樹	21世紀版画	8	II. 滞欧作と初期作品—女性像の画家1928—1936年	〃		
黒田清輝「湖畔」	三輪 英夫	国 華	1150	III. 戦争のはざま—《斉唱の画家》1937—1945年	〃		
黒田清輝と構想画—「昔語り」を中心に	〃	美術研究	350	IV. 多様化する主題—女性像から《働く人》へ1946—1953年	〃		
黒田清輝の作品と西洋文学	山梨絵美子	美術研究	349	V. 教育者・小磯良平—多彩な表現の試み1954—1971年	〃		
黒田清輝墓誌及び副葬品一括(歴史資料)		郷土資料館だより	19	VI. 晩年の展開—再び女性像を求めて1972—1988年	〃		
西洋の視点で描いた日本<黒田清輝「舞妓」>	矢口 國夫	毎 日	9.29	笠間日動美術館名作選その25<小磯良平>	梶山 孝 繪	334	
黒田辰秋・戦前の創作活動	井内佳津恵	美術館連絡協議会報	31	K夫人像をめぐる	辻 智美	神戸市立博物館だより	37
はなやぎの感覚	米倉 守	桑原正昭展 図録(日動画廊)		『小磯良平遺作展』を見て	吉原 明恵	潮流	28
絶対への意志—桑山忠明の新作について	篠田 達美	桑山忠明展 図録(ギャラリー山口)		小磯教室の思い出	新宮 晋	ピロティ	80
	(ケ)			小磯良平遺作展		文化庁月報	269
		構造と記憶/戸谷成雄・遠藤利克・剣持和夫展 図録(東京都美術館)		小磯良平の画業	岡 泰正	視 る	284
廃墟の出現	剣持 和夫			画家の言葉・回想(抄)	〃	〃	
				小磯良平画伯回想	桑田 道夫 西村吉三郎 小松崎邦雄	〃	285
剣持和夫/「メトロポリス展」に巨大な塔の作品を出品した彫刻家		新美術新聞	613	小磯良平遺作展		新美術新聞	594
	(コ)			古宇田公仁		アート・トップ	123
				古宇田公仁/花をテーマに		〃	125
小池一子		新美術新聞	616	合田佐和子インタビュー<神秘へのとびら>	平野 敬子	デザインの現場	51
和の会、巴東会、小泉淳作、大沼映夫	瀧 悌三	アトリエ	768	幸野椋嶺<シリーズ・つくり手たちの言葉⑦>	岩田由美子	フラミンゴ	29
小泉淳作<美の見者たちII②>	(対談) 小泉 淳作 瀧木 慎一	アート・トップ	121	平成二年度の文化勲章および文化功労者<古賀大眉>		三 彩	520
小泉俊己—イメージの方法—	塩田 純一	小泉俊己展 図録(ギャラリーなつか)		旅するように	古賀 章	版画藝術	73
小磯良平の芸術	島田 康寛	小磯良平遺作展 図録(京都国立近代美術館)		序論:古賀春江—変幻の背後にあるもの	田中 淳	古賀春江展 図録(東京国立近代美術館)	
I. 美術学校時代—洋画家・小磯良平の誕生1922—1927年	山野 英嗣	〃		行近壯人	鈴木 仁一	アートマインド	56
				國領経郎<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>		月刊美術	195

四角の中の散歩	越石 幸子	越石幸子展(福井県立美術館)	録	小林一彦< Artist Now 3 >	小林 一彦	アート・トップ	122
				小林済/自然と共に	小林 済	〃	125
サチコー連続性とアバンギャルドー	アントニオ・ザーゴ	〃	〃	序一清親と東京の変貌	酒井 忠康	小林清親展(小田原ギャラリー)	
越石幸子展によせて	針生 一郎	〃	版画藝術				73
小島伸吾				石版の諷刺画家・小林清親	清水 勲	〃	
ファンタジック・フォトグラファー/小島孝夫	レベッカ・セゲルストローム・サトー	アイデア	229	東京名所と武蔵百景一清親風景画の特質	吉田 漱	〃	
小島弘/生のぬくもりを生かした人間愛の讃歌		月刊美術	193	清親の目で見た明治・東京の都市景観	ヘンリー・スミス	〃	
チマブーエの「磔刑」とミケランジェロの「ロンダニーニのピエタ」<私の好きな一点>	小島 悠司	現代の眼	434	小林清親 猫と提灯一光線畫提唱の著例として	檜崎 宗重	国 華	1150
さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ準大賞に越谷賢一氏		美術の窓	108	横浜美術館収蔵作品②[小林清親]		R G B	2
				小林敬生木口木版カタロググレンネ		21世紀版画	
				part 1. 1976-1984 (編集部)			11
				part 2. 1985-1991			12
小清水漸	小清水 漸	美術の現在・彫刻の変容展(和歌山県立近代美術館)		三百年の年輪に魂魄を彫る	小林 敬生	〃	
小清水漸論のためのノート	寺口 淳治	〃		『ヨブ記』と小林建二	倉林 靖	みづゑ	961
				小林健二一物と精神/存在と超存在、存在と非在をつなぐ力	〃	美術手帖	633
	小清水 漸	美術館だより(和歌山県立近代美術館)	308	小林ドンゲ<手技拝見>男と女・私(男)と薔薇	小林ドンゲ	21世紀版画	11
福本章、桜庭優、小杉小二郎三人展	座談会 福本章 桜庭優 小杉小二郎	月刊美術	187	黒薔薇と女	小林ドンゲ ティン・シャオ・クワン (対談)	〃	9
小杉小二郎/東京と巴里(前篇)(後篇)	対談 小杉小二郎 瀧 悌三	美術の窓	101、102	仕事の周辺①~③	小林 正美	GALLERY SV AX	
小杉小二郎/憂愁の異国ならぬ異国	中島 芳郎	アート'91	135	都市の再生を考える			13
小杉小二郎<新・洋画史を創る男たち>	篠原 弘	アート・トップ	121	町並みは誰のものか?			14
小杉小二郎	瀧 悌三	月刊美術	187	ボストンの「ロウハウス」一都市の記憶			15
小杉小二郎展<昇華された色彩>		新美術新聞	598	小堀鞆音筆「経正詣竹生島」	川口 直宜	刀剣美術	417
こだわり生活道場1「酒はこう呑め」	小杉 放菴	〃	599				
小杉美穂子+安藤泰彦FLASH BACK	室井 尚洋 吉岡 洋	美術手帖	637	駒井哲郎の色彩世界	河合 晴生	駒井哲郎回顧展(資生堂ギャラリー)	
小谷良徳<六十年の画業を語る>	小谷 良徳	芸術公論	43	夢遊病者のフーガ	駒井 美子	〃	
小寺真美さん<人らんだむ>		新美術新聞	599	「前略、駒井先生」	中林 忠良	〃	
小西雪村		月刊ギャラリー	74	駒井哲郎の着色版画	中村 稔	〃	
小早川清「旗亭涼宵」	都築 悦子	エスプレナード	65	とくべつ感情	福原 義春	〃	

平成3年定期刊行物所載文献(作コ、サ)

銅版に生命を刻んだ 追憶の詩人<駒井哲 郎>	21世紀版 画	8	今野忠一<美術記者 が目撃した「戦後画 壇百物語」第92回>	田中 穰	月刊美術	185
プレスの思い出	駒井 美子		今野忠一展<厳しく 心やさしい山岳画>	永井 信一	新美術新 聞	597
夢の記録	中林 忠良		近馬治/石造りの街 にひかれて<人と作 品>	近馬 治	アート・ トップ	125
駒井哲郎全作品目 録						
駒井哲郎文献						
評伝/小松均(6)~ (9)	田中日佐夫	ア ー ト '91				
わが老朋友/小松崎 邦雄<シリーズ作家 の紹介-⑩>	瀧 悌三	アートセ ンターN EWS	画中去来3~14	齋藤 逸郎	月刊ギャ ラリー	69~80
作家とアトリエ⑫小 松原勝市		芸術公論	齋藤カオルのメゾチ ント銅版画技法<忍 耐の労作>	齋藤カオル	21世紀版 画	4
心象の宇宙・叙情詩 を描いて 五味秀夫	編 集 部	〃	齋藤カオル銅版画集 『源氏物語』		月刊美術	195
古茂田守介「踊子と 塑像」(所蔵作品紹 介)	正木 基	ビリエ	齋藤研<作家たちの ブレイクタイム⑳>	富田 芳和	新美術新 聞	605
小本章<手技拝見> チバクロームに惹か れて	小本 章	21世紀版 画	齋藤清の版画	林 紀一郎	ア ー ト '91	136
小森邦夫		アートマ インド	静閑画屋訪問記-内 観の幻視-齋藤真成	瀧 悌三	アートセ ンターN EWS	6月号
小山愛人<手技拝 見>遅く流れる時間	小山 愛人	21世紀版 画	齋藤真成		月刊ギャ ラリー	76
忘れえぬ刻	小山 硬	新美術新 聞	何を描くかではな く、いかに描くか <明治世代の“わが 抽象観”>	インタヴ ュー 齋藤 義重	月刊美術	188
小山昇の画歴(調査 報告)	大熊 敏之	Hokkai- do Art Museum Studies	サイトウ良<手技拝 見>淋しくなるテレ ビ...	サイトウ良	21世紀版 画	15
小山田典彦-古典に 通じる写実を求めて		三 彩	樹のある焼もの-佐 伯守美の仕事		チャイム 銀座	130
今道子-写真とア ートのあやうい領域で 受賞		アトリエ	佐伯祐三<アトリエ の巨匠たち/追想の アトリエ>		アート・ トップ	120
今道子<人らんだ む>	武	新美術新 聞	笠間日動美術館名作 選その19<佐伯祐 三>	梶山 孝	繪	328
「マユダマ、シリー ズ」について 近藤 竜男	三木 多聞	近藤竜男 展 図 録 (東京画 廊)	非時葉控-脇村義太 郎-その4<佐伯祐 三と岸田劉生>	米倉 守	〃	330
佐渡の野次馬天才カ メラマン-近藤福雄 <フットライト・日 本の写真⑫>	飯沢耕太郎	芸術新潮	パリにあった佐伯祐 三<佐伯祐三の油彩 画>	朝日 晃 三 彩		523
近藤憲昭		版画藝術	佐伯祐三と4人の画 学生-ヴェリエ・ シュル・モランの実 像から	朝日 晃	パリを描 いた画 家たち 展(芦 屋市 立美術 博物館)	
近藤肇	村瀬 雅夫	月刊美術	五月女政平展	熱田 亮司	繪	328
絵を始めた頃	紺野 耕一	広島の美 術の系譜 展 図 録 (広島市 現代美術 館)	榎原幸子<コレク ター訪問⑳>		月刊ギャ ラリー	73
“絵として自然に見 える”ように	紺野 修司	三 彩	榎原百合子	嶋田 三郎	アートマ インド	56
冴えて、輝くものを 絵に-紺野修司の油 彩		チャイム 銀座	二つのふるさとを持 つ阪田京一さんの作 品	安井 収蔵	阪田京一 展 図 録 (日動 画廊)	
			仕事の周辺 愛のイ メージを彫る 彫刻 家酒本雅行氏に聞く		GALLE RY SV AX	12

再発見一坂本繁二郎	末崎 真澄	三 彩	524	佐藤暢男<手技拝見>プリントウィルス?……	佐藤 暢男	21世紀版画	15
繁二郎V S ルドン<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール>		美術の窓	107	「ニューヨーク20年佐藤正明展」回顧	守屋 正彦	山梨県立美術館だより	26
桜井貞夫<手技拝見>心の風景	桜井 貞夫	21世紀版画	12	梅とともにく忘れぬ刻>	郷倉 和子	新美術新聞	618
湧きあがる強靱な生命讃歌<桜井浜江近作展>		三 彩	522	沢村美佐子		美術の窓	109
画道人、桜田精一さんの仕事	安井 収蔵	桜田精一 新作展図録(日動画廊)		(シ)			
大人の風韻<桜田精一新作展によせて>	日野耕之祐	繪	328	風景を「つくること」は……	高橋 亨	風景の建築・椎原保展図録(ギャラリヤマグチ)	
桜田晴義<作家と作品>		月刊ギャラリー	78	塩田光子	嶋田 三郎	アートマインド	57
福本章、桜庭優、小杉小二郎三人展	座談会 桜庭優 福本章 小杉小二郎	月刊美術	187	塩出英雄展によせて	河北 倫明	塩出英雄展図録(日本三越)	
佐々木弘子		アートマインド	56	清浄な文人の画境—塩出英雄の人と芸術	細野 正信	〃	
プロとアマについて	佐々木正芳	'91自由美術		塩出英雄/平穏な山河		アート・トップ	123
佐々木裕而	(編集部)	美術の窓	106	淡々とした佇いの気持ち良さ	野地耕一郎		
佐々木豊論	宝木 範義	佐々木豊展図録(日動画廊)		画業60年記念展によせて	大塚 雄三		
佐々木豊		アート・トップ	124	年譜			
佐々木豊さんのアトリエを訪ねて<“運命の女”への思慕>	棚橋 弘	繪	331	塩出英雄展	河田 敬子	ヴァイナス	16
佐々木豊<作家たちのプレイクタイム32>	富田 芳和	新美術新聞	614	塩出英雄<美術記者が目撃した「戦後画壇百物語」第94回>	田中 穰	月刊美術	187
佐竹徳先生と牛窓	妹尾 克己	佐竹徳展図録(岡山県立美術館)		志賀旦山	嶋田 三郎	アートマインド	57
「絵には、組立て、姿、形、色があるだけ」	増田 洋	〃		志田誠信/46億年目の讃美歌	細田 史雄	アート・トップ	124
佐藤賢太郎/風と空の寂寥		アート・センター	123	篠田桃紅の創作<原風景>		21世紀版画	9
近代クリスタルガラスの展開—各務謙三と佐藤潤四郎を中心に	各務 満	GLASS	30	幽明の風景	桑原 住雄		
道北の美術⑦<佐藤進と偕行社>	佐藤由美加	氷 華	26	古襖	篠田 桃紅		
屏風絵について	佐藤 泰生	ヴァイナス	17	第4回朝倉文夫賞を受賞した篠田守男		新美術新聞	615
佐藤泰生<作家たちのプレイクタイム27>	富田 芳和	新美術新聞	599	第4回朝倉文夫賞に篠田守男氏「TC5908」		〃	〃
彫刻という原始的な仕事—佐藤忠良氏に聞く		美術の窓	109	篠山紀信の「Shinjuku」展		みづゑ	958
新旧と東西の接点で美を育てていく	佐藤 年	AXIS	41	終わりなき写真家「SHINJUKU」をめぐって	中森 明夫	Shinjuku Shinoyama Kishin 展図録(ギャルとろ)	
				柴田長俊/日本画とステンドグラス	柴田 長俊	アート・トップ	124

平成3年定期刊行物所載文献(作シ、ス)

巡礼の道—柴田長俊 <ぼくの空想コレクション第160話>	秋山 步	月刊美術	794	下川昭宣<人気彫刻家・大パノラマ>	美術の窓	109
表紙の言葉<あけぼの>	芝田 米三	繪	327	下川勝 / 「ネパール・シリーズ」の意味するもの	三好豊一郎	アート '91 134
須田国太郎先生<忘れえぬ刻>	〃	新美術新聞	594	下川勝	〃	月刊美術 184
渋谷さんを悼む	藤林 叡三	'91自由美術		下村觀山 鶴	佐藤 道信	国 華 1150
島州—<手技拝見>版について思うこと	島 州一	21世紀版画	9	あきらめの思想とけちな表現<世界に広がる日本文化の特質>	下村良之介	芸術新潮 42—8
影の梱包	〃	連盟ニュース(日本美術家連盟)	337	思い出の画帖から④<生徒と共に学んだ時代>	正田 壤	繪 331
二人の匠—島崎枉成・敏宏の木の仕事	〃	チャイム銀座	129	城景都<手技拝見>50倍の辛さ	城 景都	21世紀版画 14
「雨過天晴」の色—島田幸一の青瓷	〃	〃	130	白石蓉子の花の絵“その秘められた心像”	クリストフ・ア・カニイ	白石蓉子展 図録(東京セントラル絵画館)
観ること伝えること	島田 章三	アート・トップ	123	白石蓉子の絵画“変貌する反復”—その涯の無に向かって—	林 紀一郎	〃
新鮮さということ	〃	〃	124	鬼オドクター・ボルスキーのカメラ	白髪 一雄	目の眼 179
バランスということ	〃	〃	125	キャンパス上の躍動<白髪一雄>	編集部	21世紀版画 6
表紙の言葉	〃	繪	331	白木正一	月刊ギャラリー	78
島田章三—日常に遍在するフォルム—そして新作について	〃	三 彩	521	白佐愛子	版画藝術	72
島田章三 / 対談 島田一井	対談 島田一井	章三 建三	美術の窓 99	作家とアトリエ④白鳥宏明	芸術公論	43
「池畔散策」	島田 章三	新美術新聞	620	代田盛男	(編集部)	アート・トップ 122
島田章三 / 時代の中での[かたち]を探る	〃	アート・トップ	121	妙な気持ち	新海 史子	21世紀版画 15
島田章三の画業の軌跡	村木 明			新宮晋さん<人らんだむ>	(武)	新美術新聞 610
減びるものと在るものと	島田 章三			なぜわざわざプリントするか?	新藤久美子	21世紀版画 14
島田章三論	宝木 範義			「何のために描くか」<忘れえぬ刻>	進藤 蕃	新美術新聞 619
現代びとの空間を渡る美しい風	虻川 宏倫			神保栄と両部曼茶羅	大須賀 潔	アート '91 133
島田章三のことはば 島田章三年譜	植村鷹千代	月刊美術	186		(ス)	
島田章三の近業について	原田 実	三 彩	521	対談<末河正一—水上杏平>	末河 正 水上 杏平	芸術公論 43
嶋本昭三	〃	新美術新聞	612	描写絵画に飽きたりない<明治世代の“わが抽象観”>	インタヴェュー 末松 正樹	月刊美術 188
新しい空間に新しい技法「美術陶板」	清水 秀作	月刊美術	186	須加五々道—終着駅の無い旅	須加五々道	アートマインド 54
花曼陀羅の染めを求めて	清水 千深	目の眼	175	芸術(絵画)に寄せる私の心	〃	〃
清水規 / 日本の風景、空間の美	本谷 巖	アート・トップ	125	「絵と私」<作家回想録II>	〃	〃 55
御仏に問う<視点>	志村ふくみ	毎日夕刊	10.8	「洞窟絵画の発見」①②<作家回想録II>	〃	〃 56、57
志邨武久	〃	月刊美術	187			
対談<下江実—水上杏平>	下江 実 水上 杏平	実 (対談)	芸術公論 43			

＜周辺＞をめぐる考察	菅 木志雄	版画藝術	72	生誕100年「須田国太郎展」によせて	河北 倫明	〃	
菅木志雄・隠れたる場所を過ぎ(現代をになう作家たちⅢ)	本江 邦夫	美術手帖	634	須田国太郎の風景画と静物画	島田 康寛	〃	
特別陳列・回顧―菅創吉		姫路市立美術館だより	32	父のこと 須田国太郎	須田 寛	〃	
交通事故がもたらした徹底生活―菅井汲＜アーティストの“愉しい我が家”⑳＞	南川三治郎	芸術新潮	42-6	須田国太郎の人物画	富山 秀男	〃	
Sのエスプリー―菅井汲の新作		みづゑ	958	須田国太郎の模写	中谷 至宏	〃	
荘司福＜対象にぶつかるその時＞	荘司 福 永井 信一 小野 信一 藤本 留三	三 彩	522	須田国太郎の動物画	平野 重光	〃	
花一輪の“自然の理”＜忘れえぬ刻＞	荘司 福	新美術新聞	602	須田国太郎一画面の奥の静かな闘い	宮崎 進	芸術新潮	42-7
荘司福さんの絵	永井 信一	三 彩	522	須田国太郎		三 彩	524
荘司福＜創造の小径19＞	田中日佐夫	新美術新聞	599	須田国太郎と京都	芝田 耕 田中日佐夫		
杉井清二／グラフィックモデルアートの世界	八尾 武郎 杉井 清二	アイデア	229	須田国太郎の人と芸術	島田 康寛		
カミ(紙)はカミ(神)であったく世界に広げる日本文化の特質	杉浦 康平	芸術新潮	42-8	須田国太郎の絵画観	吉岡健二郎		
杉山寧＜アトリエの巨匠たち／アトリエ工学入門＞		アート・トップ	120	須田国太郎の油彩技法	杉浦 勉		
杉山寧の新作リトグラフ		月刊美術	192	須田国太郎先生＜忘れえぬ刻＞	芝田 米三	新美術新聞	594
鈴木尚和／造形のコンセプト＜膨張する美術のポスターライン⑦＞		月刊ギャラリー	78	表紙作品解説／須田剋太「私の曼陀羅a」	伊豆井秀一	ソカロ	35
影のオブジェ 鈴木尚和	川田 紀雄	太 陽	366	二つの巨星・井上有一と須田剋太	野澤 朔	デザインの現場	48
鈴木英石版画総目録101点	室伏 哲郎	21世紀版画	10	新発見の須田剋太作品(調査ノート・美術)	榎村 洋介	美博だより(飯田美術館ニュース)	13
鈴木英人のリトグラフ技法＜単純化システムのメンタルな色彩変化＞	鈴木 英人	〃	8	須田寿／流れる＜創造の小径24＞	田中日佐夫	新美術新聞	614
私と20世紀巨匠・コネクション 世にも不思議な「モンドリアン」花物語	〃	〃	11	砂澤ビッキと音威子府(1)	浅川 泰	Hokkaido Art Museum Studies	1991
鈴木英人「COLORS」より	〃	〃	15				
想い出の画帖から⑳＜古里遠望＞	鈴木 博	繪	332				
須田国太郎の日本画	岩崎 吉一	須田国太郎展図録(日本橋高島屋)					
須田国太郎の生涯と芸術	岡部 三郎	〃					

(セ)

「床の間」の英訳は「ベッド・ルーム」ではない＜世界に広げる日本文化の特質＞	清家 清	芸術新潮	42-8
消しゴムアート＜彫っていく私＞	ナンシー関	デザインの現場	47
虹のある風景・関根伸夫氏		GALLERY SV AX	12
関根将雄＜作家とアトリエ④＞		芸術公論	41
対談＜関根将雄・水上杏平＞	関根 将雄 水上 杏平	〃	44
瀬島匠／平面のリポーション＜膨張する美術のポスターライン⑥＞		月刊ギャラリー	77
千住博＜群像一われらの時代②＞	(対談) 千住 博 布施 英利	アート・トップ	121

平成3年定期刊行物所載文献(作セ〜タ)

私のスキな絵〔千住博〕	千住真理子	R G B	2	高部多恵<手技拝見>遊星たち	高部 多恵	〃	9
氏語録⑩<現代ガラスの新时代>	扇田 克也 奥岡 茂雄 (対談)	ろびい	43	パブロ・ピカソ「マンドリンとギター」ピカソを見る一つの角度	高松 次郎	みづゑ	961
(タ)							
大徳寺昭輝	(編集部)	月刊美術	184	「月のある丘」高山辰雄		芸館だより(大分県立芸術会館)	59
多賀新<手技拝見>鮎の友釣り	多賀 新	21世紀版画	4	皇居豊明殿の宴を彩った日本画二巨匠の屏風 東山魁夷、高山辰雄		新美術新聞	593
北海道美術雑誌⑩北の女流・高木黄史と「タリヤ」	岩瀬美由紀	ろびい	42	言葉で言い表せないから日本文化<世界に広げる日本文化の特質>	高山 辰雄	芸術新潮	42-8
作家とアトリエ④高沢七郎		芸術論	44	絵の具の名前を忘れたいく画家のことば>	〃	〃	42-10
高塚省吾	対談 高塚 省吾 安井 省吾 収蔵	アート・トップ	122	水の鏡	〃	美術の窓	103
高塚省吾展	(熟田)	繪	326	高山登/ニューヨークのインスタレーション	編集部	芸術新潮	42-4
橋本真之と高橋孝一	寺田 侑	アート'91	135	高山光	森本 孝	月刊美術	184
高橋秀「アクロバット」		芸館だより(大分県立芸術会館)	66	大阪の画家 田川寛一氏の画業	中川 憲一	美をつくし	133
表紙解説:高橋秀「Oh-黒-」	大越 久子	ソカロ	34	滝口和男/空間を創造する者<膨張する美術のボーダーライン①>	倉田 孝之	月刊ギャラリー	72
高橋節郎<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120	滝口修造の世界<現代芸術野外帖>	海野 弘	アトリエ	770
美の足跡③ 高橋節郎	編集部	芸術論	43	滝沢具幸<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術	185
高橋節郎<創造の小径②>	田中日佐夫	新美術新聞	608	滝沢具幸	〃	〃	187
高橋秀年/雅やかな季節を求めて	高橋 秀年	アート・トップ	125	田口雅巳の水彩シルク技法<天気のソーラー版画>	田口 雅巳	21世紀版画	9
高橋君の個展によせて	今野 忠一			“童画家”武井武雄の芸術	藤田 圭雄	子どもの本 1920年代展図録(東京都庭園美術館)	
和紙との長い対話 “地球に線を引く”	高橋 洋 高橋 睦治	版画藝術 ソカロ	71 36	山口薫「ある時ある日白い雨」	竹内 浩一	現代の眼	435
高橋力雄 v s 深澤幸雄/深遠なるあてび心<版画対談>		版画藝術	74	大観・玉堂・栖鳳ホソネは激烈だった淡交会<美術記者が目撃した「戦後壇壇百物語」	田中 穰	月刊美術	184
長野県信濃美術館所蔵「ヒボクラテス」とその周辺一川上冬屋と高橋由一にとつての「うつすこと」	滝澤 正幸	長野県信濃美術館美術調書	2	竹内栖鳳 蹴合	河野 元昭	国 華	1150
高橋由一 花魁	山梨絵美子	国 華	1150	栖鳳と中国<京の画人たちからのメッセージ I>	加藤 類子	茶道雑誌	55-7
高橋義治版画展	高橋 義治	繪	334	物質と意志/物体と周囲 竹内孝和	中村 英樹	竹内孝和展 図録(ギャラリー・ユマニテ・東京)	
東京芸術大学特別展 観「鮭」シンポジウム 『鮭』を切る(上・下)	青木 眞一 歌田 眞一郎 坂本 秀爾 佐藤 武 高階 徳樹 山川 福丹 田尾 安典	三 彩	522、523				
高浜利也<手技拝見>男と女・シンプルになること	高浜 利也	21世紀版画	11				

カメラ散歩／漆芸／ 武田武弘さん	(編集部)	目の眼	176				多田美波 展図録 (三重美 立館)	
特集・夢二を持つ一 楽譜・木版画・肉筆 112点特別領布		月刊美術	194		瀬尾 典昭			
セノオ楽譜／婦人 グラフ／自著・他 著の挿画木版／単 品刊行木版／肉 筆／復刻版画					毛利伊知郎		〃	
ジャーナリズムに 「美術」を導入した 最初の人物	山野 英嗣				野澤 朔	デザインの 現場	49	
鏡の前の自閉劇場	井上 章一				(編集部)	版画藝術	73	
大正の影負う夢二 をあえて明るく	鈴木 清順				前山 裕司	ソカロ	36	
夢二に出会う“ゆ かりの美術館”					田中 一光	芸術新潮	42-8	
「市場ルポ」美人画 の初摺木版は払底 気味	清水 秀作				芹川 貞夫	福井県立 美術館た より	53	
超贅沢な娯楽映画 「夢二」	(鳥)	新美術新 聞	600		田中敬一<ハイテク アートを使って表現 する作家たち>	月刊ギャ ラリー	75	
夢二、大正ロマンの 香りと哀切	日向あき子	21世紀版 画	15		田中彩舟	鈴木 仁一	アートマ インド	71
竹久夢二ーモダンデ ザインの誕生		版画藝術	71		油彩による日本風景 画の完成ー田中春弥 さんの阿蘇の連作	田中春弥 展図録 (日動 画廊)		
夢二とグラフィッ ク・デザイン	海野 弘				田中真聡<ハイテク アートを使って表現 する作家たち>	〃	月刊ギャ ラリー	75
大正ロマンのノス タルジー・夢二と 『婦人グラフ』雑感	中右 瑛				手技拝見<餌は便利 >田中孝	田中 孝	21世紀版 画	14
竹久夢二紀行ー郷 愁の山河					ひとりごとー黒と 白、墨と紙<朝井閑 右衛門>	田中 岑 三 彩		521
はてな?おもしろ浮 世絵／夢二のスケッ チ帖発見記ー「恋曼 茶羅」の草稿か?ー <機智とユーモア連 載57>	中右 瑛	目の眼	172		田中立彦<2001年の アーティスト>	(編集部)	美術の窓	99
はてな?おもしろ浮 世絵／夢二・恋のう つしゑ「港屋絵草紙 店」ー三角関係の図 式?ー<機智とユー モア連載58>	〃		173		田中定一<人らんだ む>	〃	新美術新 聞	592
はてな?おもしろ浮 世絵ー新資料!夢二 風景画ー「南風」に込 められた畏敬の念 <機智とユーモア連 載59>	〃		174		棚瀬修次<作家と作 品>	〃	月刊ギャ ラリー	79
武本春根展に寄せて	瀧 悌三	武本春根 展図録 (日動 画廊)			谷尾襄	〃	新美術新 聞	616
慈愛に溢れた、大き な深い心<追悼>橋 本明治>	田島奈須美	三 彩	525		谷川晃一の南下衝動	種村 李弘	ア ー ト '91	134
“在平素”の教えを 胸に<追悼>橋本明 治>	〃	〃	〃		谷川晃一の世界展/ 雑木林の思考方法	聞き手・岡 崎乾二郎	美術手帖	635
田島 宏行<手技拝 見>個性私見	田島 宏行	21世紀版 画	7		口語の金属	建昌 哲	谷川浩展 図録(鎌 倉画廊)	
					谷川泰宏/現代によ みがえる王朝絵巻	谷川 泰宏	アート・ トップ	125
					斬新な絵が古典の “顔”になる(谷川 泰宏)	小口 晃	〃	〃
					谷川泰宏<秋山庄太 郎の「現代日本の作 家たち」>		月刊美術	193
					谷川泰宏<2001年の アーティスト>	(編集部)	美術の窓	98

平成3年定期刊行物所載文献(作タ〜テ)

谷川泰宏<作家たちの ブレイクタイム ②>	富田 芳和	新美術新聞	602	青邨先生との日々 <忘れぬ刻>	月岡 榮貴	〃	601
田原柱一<時間と空間を支配する“光”を自からの手で表現し続ける>		アトリエ	768	芳年の<<魁題百撰相>>	岡部 昌幸	魁題百撰相一月岡芳年展図録(町田市立国際美術館)	
田淵俊夫<美の見者たちII①>	田淵 俊夫	アート・トップ	120	私の宝物と想い出	辻野 精一	連盟ニュース(日本美術家連盟)	337
[煌]田淵俊夫<絵の具の下に隠された秘密>	田中日佐夫	新美術新聞	623	辻永 辻永の「山羊の画家」の時代	寺門 寿明	三 彩	523
凍った光『キオス島の虐殺』再見<ドラクローワ>	田淵 安一	アサヒグラフィック別冊美術特集西洋編16	1991-6	辻永氏の人と芸術	三宅正太郎		
田淵安一		月刊ギャラリー	72	抽象は無言の発言	津高 和一	月刊美術	188
田淵版画の一版多色刷り	柴田 潤	21世紀版画	8	十谷武<後期の美術界総覧>		〃	184
芸術と風土―田村耕一小論	青木 宏	田村耕一展図録(栃木立美術館)		不可視の素材―所在	南 蔦 宏	土屋公雄展図解(A. T. Gallery)	
父の硯	田村 了一	〃		土屋公雄<瓦礫の中から生み出される「内なる時間性」>		アトリエ	776
田村耕一先生を偲ぶ	浅野 陽	〃		土屋公雄<後期の美術界総覧>		月刊美術	184
玉有万範	(編集部)	月刊美術	184	土屋公雄<artist scene FILE 2>	(編集部)	版画芸術	72
玉川信一<群像―われらの時代③>	玉川 信一	アート・トップ	122	第14回現代日本彫刻展/大賞は土屋公男氏		新美術新聞	619
玉村豊男のデザイン観		AXIS	40	土屋公雄<すべては歴史に宿る 描かずにはいられない!土屋輝雄執念の素描 第一幕―土屋輝雄・礼一<ぼくの空想コレクション第155話>		〃	620
音と実在―多和圭三のしごとによせて	北澤 憲昭	多和圭三展図録(ヒノギヤ)		土屋 礼一	土屋 礼一	芸術新潮	42-6
団勇さんに詫げる	井上長三郎	'91 自由美術		秋山 歩	秋山 歩	月刊美術	189
(チ)							
智内兄助	中山 幹雄	月刊美術	184	個展雑感	坪田 良子	GALLERY SV AX	12
鳥海青児と黄色の系諸	東 俊郎	研究論集(三重立美術館)	3	積田鯉士	河野 良垣	アートマインド	57
彫金;豪放と優美と帖佐美行	橋本 善八	帖佐美行展図録(世田谷美術館)		鶴田憲次の空間/リアリストの歌	梅原 猛	アート'91	135
(テ)							
帖佐美行<美に生きる美を祈る>	長谷川 栄	芸術公論	41	手塚治虫展	中山喜一郎	エスプラナード	61
美の足跡④帖佐美行第13回日本新工芸展に寄せて	編集部	〃	44	手塚治虫マンガの世界	竹内オサム	百科(月刊)	
	帖佐 美行	三 彩	526	2. ロボットと人間の悲劇			342
(ツ)							
湾岸戦争に思うこと<画家としてではなく>	司 修	新美術新聞	597	3. <空>と<海>の想像力			345
				4. ストッキングのエロティシズム			347

5. 不変の母と変容する女性		349	MOON BOY 戸田勝久	渡辺 一考 太陽	364	
故手塚治虫さんの仕事部屋	石子 順	目の眼	177	利根山光人	月刊美術 186	
想い出の画帖から⑩<寺内萬次郎先生>	西村 正次	繪	334	利根山光人	21世紀版画 6	
アイデアの開口部・寺内曜子	清水 敏男	太陽	363	利根山光人<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>	月刊美術 191	
寺尾格		月刊美術	186	戸張孤雁<夭折の開拓者<近代日本版画の流れ・その知られざる一面⑬>	阿部 説子	版画藝術 72
寺島龍一		アートマインド	54	水、その一瞬の移ろいを捉えて―富岡惣一郎の新作	チャイム銀座	126
忘れぬ刻/十四歳のアメリカ	寺田 竹雄	新美術新聞	615	鉄斎と煎茶の世界	奥田 素子	鉄斎と煎茶の世界展図録(鉄斎美術館)
かぼちゃ、かぼちゃ、かぼちゃ、寺田康雄の陶	小笠原紀男	21世紀版画	13	富岡鐵齋 武陵桃源・瀛洲神境	米澤 嘉圃	国華 1150
寺原悟	鈴木 仁一	アートマインド	56	彫刻と絵画の可能性<富田真州個展で語る>	日野耕之祐 三彩	520
(ト)				富田勉と千花子の3Dイラスト	虎 新一郎	アイデア 225
菊雅彦氏の作品がカナダのパブリックコレクションに		アート・トップ	121	富永直樹<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ 120
東郷青児「旅人」	柴田 勝則	エスプラナード	63	時を飛ばし見返り美人	富張 広司	21世紀版画 14
初期滞欧時代の東郷青児とイタリヤ未来派―イェール大学バイネキー図書館所蔵のマリネッティ宛東郷青児の未公開書簡を中心に―	五十嵐利治	美術史研究(早稲田大学)	29	富本憲吉の陶芸―模様を中心として―	長谷部満彦	富本憲吉展図録(東京国立近代美術館工芸館)
東郷青児VSオキーフ<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール26>		美術の窓	108	工芸館特別展予告/富本憲吉展について		現代の眼 442
當間久夫	(編集部)	〃	107	富本憲吉・染焼梅に驚模様鉢(リーチ家窠)1912年ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館蔵<表紙解説>	中ノ堂一信	〃 443
ふたりの画人―平八郎と神泉―<京の画人たちからのメッセージ3>	加藤 類子	茶道雑誌	55-9	特集・京都市立美術大学時代の富本先生	柳原 睦夫	〃 〃
とくだあきらく手技拝見>初めての海外個展	とくだあきら	21世紀版画	8	富本憲吉―富本芸術の魅力語る	長谷部満彦 増田 三男	三彩 529
無為VISION in 徳田泰清IV		月刊美術	187	特集・花が逃げる―土門拳の描いた花精		月刊美術 189
キュチュな現代浮世絵版画<巨匠徳力富吉郎の空と時>		21世紀版画	15	土門拳のクレパス、水彩、油絵		
九十年目の芸術的アバンチュール	徳力富吉郎			もうひとりのほんとうの土門拳がいた	米倉 守	
徳力富吉郎の人と芸術―リズム感に満ちた作風は、京男の遊びごころ	田中日佐夫			写真家業を中断してまで熱中した「ドモジリアーニ」	三木 淳	
肉体とCG―土佐尚子―	天野 一夫	21世紀版画	6	青春の転向と挫折	伊藤 知己	
風良信、ミツオ・トシダ、藤村君子/3人のアーティストの生き方と方法論<現代アート・シリーズ22: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	224			

土門拳とのこと 知っておきたい土門拳—記念館/写真集/エピソード 略歴/展覧会案内	原 精一			独走の画家・中川一政さん 父・中川一政を語る 中川一政 中川一政氏逝く「野蛮人」中川先生の思い出 長倉健一/バンブー・インバルマ<拡張する美術のボーダーライン⑧> 長澤伸穂/アートは、人・環境とどうかかわれるのか 大きな風呂敷・長澤伸穂 忘れえぬ刻<華揚先生の薫陶> 私と20世紀巨匠・コネクション「マグリット」ジョックが私の出発点 中島千波<アトリエの巨匠たち/アトリエ探訪> 優美な臥龍桜の展開/中島千波の屏風絵 生誕100記念特別企画(永瀬義郎) 遊幻の画家永瀬義郎 女体礼讃をうたった永遠の夢想家 夫・永瀬義郎の思い出 中谷貞彦/孤の純化 中谷貞彦—精神の实在を表現したい 中谷貞彦<人らんだむ> 長野清司 永畑風人 「前略、駒井先生」 単純ストロークの至福<中原伸浩展> 中原實に於けるシルレアリスムへの軌跡 永原ゆり/コビーという虚像の波間に 長野真<人らんだむ> 日本の松を描く<長野静司>	植村鷹千代 中川鋭之助 三 彩 523 藤本 韶三 入江観・高橋玄洋 月刊ギャラリー 79 嘉藤 笑子 アトリエ 775 水沢 勉 太 陽 365 中路 融人 新美術新聞 609 中島 千波 21世紀版画 11 アート・トップ 120 " 123 月刊美術 189 松永 伍一 永瀬 照子 篠原 弘 アート・トップ 123 三 彩 528 (石) 新美術新聞 597 月刊美術 187 版画藝術 74 駒井哲郎回顧展図録(資生堂ギャラリー) 21世紀版画 15 茨城県近代美術館研究紀要 1 (編集部) 版画藝術 74 新美術新聞 591 水上 杏平 長野 美鶴 芸術公論 41
花が逃げる—土門拳の描いた花精	東護 典子	21世紀版画	10		
追悼・土門拳/主観的リアリズムへの道	長谷川 明	美術手帖	633		
たったひとりの広やかさ—土門拳の視座	米倉 守	みづゑ	958		
「表面」をめぐる	戸谷 成雄	構造と記憶/戸谷成雄・遠藤利克・剣持和夫展 図録(東京都美術館)			
「森の死」について	戸谷 成雄	現代の眼	436		
木の作家を訪ねて⑧ 戸谷成雄	浅川 泰 氷 華		26		
ぼくを魅了するエトルリア彫刻<現代美術も驚く!エトルリア文明の不思議な美>	豊福 知徳	芸術新潮	42—5		
百花を捨て一輪の朝顔を選ぶ<世界に広げる日本文化の特質>	" "	" "	42—8		
(ナ)					
結城天童	永井 信一	アートマインド	56		
永井鐵太郎の金属工芸—光彩を放つ構築性のなかに	柳生不二雄	三 彩	528		
かつてないフォルムを求めて—永井鐵太郎の「うつわ」		チャイム銀座	129		
中尾淳	おおくぼと きこ	アート・トップ	120		
「綾瀬川の夕暮」長尾李太郎	青木 茂	碓山美術館報	12		
サントリー美術館大賞'91<中尾祐子「時間の泡」>		サントリー美術館ニュース	121		
サントリー美術館賞に中尾祐子さん		美術の窓	109		
サントリー美術館大賞'91決定/日本の女流ガラス作家中尾祐子さんに		新美術新聞	622		
視環境の余熱・中岡りえ	山口 樹々	太 陽	360		
作ること、描くこと 中上清	原田 光	中上清展図録(ヒノギャラリー)			
追悼・中川一政	(編集部)	アート・トップ	122		
追悼 中川一致		芸術公論	42		

中野嘉之<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>		月刊美術	194	美の足跡⑥ 橋原健三	(編集部)	芸術公論	46
中間冊夫と堀之内一誠の画業	赤崎 年幸	中間冊夫・堀之内一誠展図録(鹿児島市立美術館)		忘れえぬ刻<眉間に落ちた墨>	橋原 健三	新美術新聞	606
凝縮の画家、中間冊夫	高見堅志郎	〃		格調と品位―橋原健三さんの油彩画	安井 収蔵	美術の窓	104
中間冊夫「黒い人間」(館蔵品誌上ギャラリー⑩)	赤崎 年幸	市立美術館だより(鹿児島市立美術館)	30	「無窮」のノートより	難波田龍起	アートセンターNEWS	5月号
中村功の絵画	藤枝 晃雄	中村功展図録(鳥田画廊他)		具象と抽象を越えた境地	〃	月刊美術	188
追悼・中村節也	斎藤 長三	独立美術展図録(東京都美術館)		バナナのおじさん宮崎喜三の回想	〃	三 彩	522
中村貞以―モダニズム香る、高雅な女性美	大須賀 潔	三 彩	530	難波田龍起宛松本竣介書簡集をめぐって	田中 淳	東京国立近代美術館研究紀要	3
工芸への問いかけ―中村卓夫の器		チャイム銀座	128		(二)		
中村彝<アトリエの巨匠たち/追想のアトリエ>		アート・トップ	120	壺を極める―西大由の鍍金―		チャイム銀座	124
研究ノート①「中村彝と西洋美術」	舟木 力英	茨城県近代美術館だより	13	西晴雲の芸術―日本的南画への挑戦―	上 菌 四郎	西晴雲展図録(笠岡市立竹喬美術館)	
中村彝の初期作品	〃	茨城県近代美術館研究紀要	1	西野新川/花の心を写す彩墨画		アート・トップ	121
笠間日動美術館名作選その二十<中村不折>	梶山 孝	繪	329	西野陽一/アフリカの動物を描きたい<50歳未満の京都画壇大パノラマ>	西野 陽一	美術の窓	107
仲山計介<作家と作品>		月刊ギャラリー	80	西村竹二一人と作品	水上 杏平	アートマインド	57
中山忠彦<新・洋画史を創る男たち>	篠原 弘	アート・トップ	122	想い出の画帖から⑧<寺内萬次郎先生>	西村 正次	繪	334
中山忠彦/石に描く		版画藝術	72	病気をアートする	西村 陽平 草間 彌生 (対談)	21世紀版画	5
中山忠彦<作家たちのブレイクタイム26>	富田 芳和	新美術新聞	596	「21世紀版画12月号」を焼く	西村 陽平	〃	6
時に咲く花―永山裕子<ぼくの空想コレクション第159話>	秋山 和歩	月刊美術	193	世界中が手をつなぐ壁画の点を作りたい―西森禎子		赤レンガから	1991―9
名取春仙の芸術―歌舞伎浮世絵版画最後の巨匠―	山口桂三郎	名取春仙展図録(橿形町立春仙美術館)		日本近代美術における西山英雄<講演会報告>	河北 倫明	石川県立美術館だより	93
那波多目功一	対談 一井 建二 那波多目功一	美術の窓	104	ルーマニアでのジョイント展	西山 竜平	連盟ニュース(日本美術家連盟)	340
並木恒延	(編集部)	月刊美術	184	日本の美意識で俯瞰するカナダ<二関恵美の近作>	野田 哲也	21世紀版画	15
美しい宵、楽しい夜<橋原健三さんのアトリエを訪ねて>	村瀬 雅夫	繪	326	二関恵美任哲淳「Landscape+Life」	高橋 亨	版画藝術 日本美術工芸	71 632
					(ヌ)		
				額賀加津己/黒い輝き	編集部(インタビュー)	アート・トップ	120
				額賀加津己		美術の窓	108

	(ネ)			若い日に会った画家 <萬鉄五郎>	〃	アサヒグラフ別冊 美術特集 日本編67	1991—5
カメラ散歩・陶芸／ 根津幸博さん	(編集部)	目の眼	179				
	(ノ)			マルク・シャガール 「窓から見たパリ」無 重力の中に浮遊する 崇高な物語	〃	みづゑ	961
横浜美術館収蔵作品 ④「イサム・ノグチ の彫刻コレクション」		R G B	4	野村たかあき	(編集部)	月刊美術	184
リトル・スレート (Little Slate)イサム ・ノグチ		香川県文 化会館だ より	75	野村千春	林 紀一郎	アートマ インド	54
笠間日動美術館名作 選その十五<野口彌 太郎>	亀山 浩一	繪	323	秋山庄太郎の「現代 日本の作家たち」野 村義照		月刊美術	188
野島康三と「日本近 代」	光田 由里	みづゑ	960		(ハ)		
野島さん 思い出す まま	藤井 利雄	視 る	291	甘美な詩的旋律と色 彩の饗宴<ゴン・ハ イラン>の世界	(編集部)	21世紀版 画	11
野島康三—近代をに らみつける非近代	山本 和弘			芳賀 雅 丈 の グラ フィックデザイン	芳賀 雅丈	アイデア	225
野島滋秀<人らんだ む>	(武)	新美術新 聞	596	箱崎睦昌／子供の絵 から風景画へ<50歳 未滿の京都画壇大バ ノラマ>	箱崎 睦昌	美術の窓	107
野田哲也のミクスト ・メディア技法<日 常のトーンを深める 造形テクニック>	野田 哲也	21世紀版 画	13	舞台を支配するカー 橋岡一路の能面		チャイム 銀座	124
パリでの個展	野田 弘志	連盟ニ ュース(日 本美術家 連盟)	336	絵画に見る化粧④橋 口五葉(化粧の女)	高橋 裕子	化粧文化	24
忘れえぬ刻／写実の 道のささえ	〃	新美術新 聞	624	こだわり生活道場② 手紙は、こう書く	橋本 関雪	新美術新 聞	602
ベルギーの野田弘志 展		アート・ トップ	121	橋本関雪		アサヒグ ラフ別冊 美術特集 日本編66	1991—2
安田火災東郷青児美 術館大賞に野口弘志 氏		美術の窓	105	橋本関雪の芸術／ 動物に凝縮された 漢学的素養	原田 平作		
野田弘志を語る	大沼 映夫	安田火災 東郷青児 美術館ニ ュース	8	作品解説	木村 重圭		
野田弘志さん<人ら んだむ>	(富)	新美術新 聞	602	関雪について思う こと	奈良木辰也		
野田正明「過渡期」	高橋 亨	日本美術 工芸	639	関雪随想	橋本 歸一		
野田裕示の新作—多 層なる<絵画>の表 面	正木 基	野田裕示 《布の身 振り》展 図録(ギ ャラリー マニ テ)		アルバム			
作家とアトリエ④信 太金昌		芸術公論	45	年譜	木村 重圭		
同級生	野見山暁治	駒井哲郎 回顧展図 録(資生 堂ギャラ リー)		橋本真之と高橋孝一	寺田 侑	ア ー ト '91	135
				橋本全史		ア ー ト マ イ ン ド	55
				橋本明治<美術記者 が目撃した「戦後画 壇百物語」第96回>	田中 穰	月刊美術	189
				追悼・橋本明治 六窓会の頃	東山 魁夷	三 彩	525
				橋本明治先生の思 い出	大山 忠作		
				慈愛に溢れた、大 きな深い心	田島奈須美		
				“在平素”の教え を胸に	室井東志生		
				余りにも大きすぎ た先生	木村 卓央		

羽柴正和<群像一われらの時⑥>	羽柴 正和	アート・トップ	125	浜田知明《風化する街(B)》	河合 晴生	美術館ニュース(東京都美術館)	422
文化勲章に江上氏、蓮田氏、福澤氏		新美術新聞	621	濱田能生<今月のこの作家・この作品>		月刊美術	189
蓮本幸		版画藝術	73	浜西勝則<手技拝見>粹な計らい	浜西 勝則	21世紀版画	4
長谷川潔の世界	猿渡紀代子	アート・トップ	124	今世紀最大の日本文化紹介事業に参加して<イギリスのジャパン・フェスティバル'91「禅・濱野と蓼」>	濱野 年宏	三 彩	530
長谷川潔の芸術と自然観	島田 康寛	三 彩	525	人間と自然を見つめて—濱谷浩の六十年		チャイム銀座	125
長谷川潔の世界		R G B	4	早川義孝	林 紀一郎	アートマインド	57
京都国立近代美術館の長谷川潔コレクション	島田 康寛	美術の窓	105	早川義孝	金森 圭	美術の窓	108
万物の声を聴く—長谷川潔の版画表現	岡田 隆彦	みづゑ	960	マイヨールに関する私感	早川巍一郎	早川巍一郎遺作展図録(倉吉博物館)	
長谷川潔の言葉(抄)		視 る	287	アンティームの先駆	田畑 一作	〃	
講演 長谷川潔の人と芸術(一)~(六)	小倉 忠夫	〃	288、290~294	地方の味覚に微笑む先生 早川巍一郎	峰 寛	〃	
長谷川潔、その人と芸術	中林 忠良	〃	288	早川巍一郎の彫刻		〃	
創作版画と長谷川潔	河野 実	〃	〃	笠間日動美術館名作選その二十二<林武>	梶山 孝	繪	331
長谷川健司<群像一われらの時代④>	長谷川健司	アート・トップ	123	命と競争の仕事—林忠彦の写真・東海道		チャイム銀座	123
長谷川昂	中村野三郎	アートマインド	55	御舟・青樹・雞村<美術記者が目撃した「戦後画壇百物語」第97回>(速水御舟)	田中 穰	月刊美術	190
長谷川利行展によせて	小倉 忠夫	長谷川利行展図録(小田急グランドギャラリー)		原田 維 夫<手技拝見>ウォーターフロントの夢の画廊	原田 維夫	21世紀版画	8
長谷川利行が愛した人、利行を愛したひと	尾崎 真人	〃		原田直次郎 靴屋の阿爺	馬淵 明子	国 華	1150
長谷川利行「ハーゲンベックのサーカス」	副島三喜男	エスプラナード	64	原田満佐子	林 紀一郎	アートマインド	56
ねっからの芸術家—長谷川利行	吉井 忠	三 彩	525	伴清一郎<群像一われらの時代⑤>/奇想画の系譜とその復権	対談 伴 清一郎	アート・トップ	124
羽田野和夫<ハイテクアートを使って表現する作家たち>		月刊ギャラリー	75	Pier Takeshiba/坂東壮一<東京百景/版画家百人が綴る、21世紀へのメッセージ②⑤>		月刊ギャラリー	77
畠中光享と大野俊明の女性像	草薙奈津子	アート'91	134	飯村隆彦<ハイテクを使って表現する作家たち>		〃	75
日本画の明日を考えさせる畠中光享	(吉)	日本美術工芸	631				
忘れぬ刻くどぶろく作り>	服部正一郎	新美術新聞	610				
服部正一郎	尾崎しんじ	月刊美術	186				
緑の魔術師—服部正一郎さんの風景画	安井 収蔵	美術の窓	100				
ディスプレイデザイン年賞'91最優秀賞受賞<八鳥治久>	野澤 朔	デザインの現場	51				
花岡哲象<絹に描く⑤>/自然の気配を描く	編集部(インタビュー)	アート・トップ	124				
馬場 禱 男<手技拝見>オデッサ訪問記	馬場 禱男	21世紀版画	6				
暖かいシスコで、新しい仕事をくサンフランシスコの浜口陽三>	鈴木 進	三 彩	524				
美の足跡⑤ 濱田台兒	(編集部)	芸術公論	45	詩魂の画家山本丘人先生	稗田 一穂	アサヒグラフ別冊美術特集日本編68	1991—8

(ヒ)

平成3年定期刊行物所載文献(作ヒ、フ)

忘れえぬ刻／進駐軍 宿舎の絵画教室	〃	新美術新聞	622	特集・平櫛田中		三 彩	530
東賀津絵<人と作品>	編集部(インタビュー)	アート・トップ	121	田中遙望	伊藤礼太郎 小島弘 菅谷安男 平櫛弘子		
東山魁夷<アトリエ の巨匠たち/アトリエ エ工学入門>		〃	120	職人と芸術家、木 彫と塑像	小泉 晋弥		
六窓会の頃<追悼 橋本明治>	東山 魁夷	三 彩	525	戦後の闇に埋もれた 魂に光『生誕百年・ 平沢貞通画集』の刊 行準備進む		新美術新聞	615
忘れえぬ刻<死から 生へ>	〃	新美術新聞	604	平澤重信/日常の中 に在るもの	(編集部)	アート・ トップ	123
皇居豊明殿の宴を 彩った日本画二巨匠 の屏風 東山魁夷・ 高山辰雄		〃	593	平田郷陽「桜梅の小 将」昭和十一年(第十 七回帝展)<表紙解説 >	金子 賢治	現代の眼	436
東山魁夷/幾山河の 旅にみる東山芸術	永井 信一	〃	615	平沼忠男<コレク ター訪問①>		月刊ギャ ラリー	72
状況の<内側からの 批判>と<外側からの 批判>	彦坂 尚嘉	美術手帖	636	はじめてのドライポ イント<作家と作品>	平野 遼	〃	70
現代に甦る「北斎」/ 二次元と三次元を行 き交う“絵画”	〃	新美術新聞	619	平福百穂父子の画業 展		富士美術 館だより	23
土方久功 戦戦・戦 中の調査	清水 久夫	美術館連 絡協議会 会報	32	平松礼二		美術の窓	109
春草作品にみられる 古画の要素	関根 浩子	鹿島美術 財団年報	8	前田青邨先生の想い 出	平山 郁夫	前田青邨 展 図録 (東京芸 大芸術資 料館)	
菱田春早 落葉	小林 忠	国 華	1150				
草絵覧之帖	妣田 圭子	アートマ インド	54~57			新美術新聞	622
肥沼美智雄・陶芸 <秋山庄太郎の「現 代日本の作家たち」>	秋山庄太郎	月刊美術	184	上野の森の前田青邨 展/平山郁夫氏が師 を語る「才能を上回 る努力の積み重ね」 バリの「平山郁夫展」 レポート		月刊美術	189
遠景近景	日野耕之祐	GALLE RY SV AX		平山郁夫氏仏コマン ドール勲章を受章		〃	〃
冬のアトリエ			12	忘れえぬ刻<八月十 五日>	平山 郁夫	新美術新聞	612
ある青年			13	ヒロコ		アイデア	225
京都行き			14	手技拝見、男と女 <ジョルジュ>廣田 釗子	廣田 釗子	21世紀版 画	11
天草は雨			15	第5回山口源大賞は 木口木版の日和崎尊 夫氏に		月刊ギャ ラリー	76
日野耕之祐<美術記 者が目撃した「戦後 画壇百物語」第95 回>	田中 穰	月刊美術	188				
日比野克彦		月刊ギャ ラリー	69	(フ)			
手技拝見<心に残る 作品ベスト10>平井 素子	平井 素子	21世紀版 画	13	“ねじれ”と“跳 躍” 現代彫刻の二 様の「真実」 木戸修、 深井隆	たにあらた	木戸修、 深井隆展 図録(板 橋区立美 術館)	
平井素子/空気の肌 触り	(編集部)	版画藝術	74				
平井康夫「新しい約 束」	高橋 亨	日本美術 工芸	637	銅版画と共に	深沢 幸雄	深沢幸雄 展 図録 (山梨県 立美術 館)	
平井宥子とパッケー ジデザイン	平井 宥子	アイデア	227				
平岩洋彦<作家と作 品>		月刊ギャ ラリー	73	深沢芸術の軌跡	早川二三郎	〃	
「壁の詩人」「光の作 家」—平賀亀祐のSP IRIT	(編集部)	美術の窓	103	深沢幸雄の世界 僕の技法リヴォリュ ーション	三木 多聞 深澤 幸雄	〃 21世紀版 画	4

清冽の画人の思い出	深澤 幸雄	版画藝術	73						福田豊四郎展図録(山種美術館)
深澤幸雄／銅版に刻む“生命”の詩		月刊ギャラリー	75	豊四郎芸術の歩み	草薙奈津子				
深澤幸雄聞き手早川二三郎／天空をはかる巨人<版画対談>		版画芸術	73	新美術人・福田豊四郎とその時代一堀文子・工藤甲人両氏に聞く一	野地耕一郎				〃
<メキシコ現代銅版画の父>マエストロ・ユキオ・フカザワ		21世紀版画	4	福田豊四郎				三 彩	527
新領域に貧欲に挑戦する深沢幸雄さんのこと	三木 多聞			福田豊四郎の画境	武埜林太郎				
メキシコ国立版画美術館展				福田豊四郎の画壇への門出	藤本 韶三				
福井爽人／雪を冠った岩木山<美の見音たちII・第3回>	福井 爽人	アート・トップ	122	福田豊四郎の芸術	草薙奈津子			新美術新聞	613
福井爽人		月刊美術	191	福田豊四郎／その人と芸術	野地耕一郎				
主客融合によるユニークな幻想<福井爽人展>	細野 正信	三 彩	526	ふたりの画人一平八郎と神泉一<京の画人たちからのメッセージ3>	加藤 類子			茶道雑誌	55-9
特集・福井良之助の全版画1956~1986		月刊美術	193	生誕100年記念／福田平八郎展／写生・下絵にみる素顔の美	佐藤 直司			新美術新聞	614
孔版・銅版・リトグラフ・木版208点				ひとつの仕事の集大成となった作品で金賞	福田 美蘭(インター・編集部)			アトリエ	771
「生命の普遍性」を追求した「福井美学」	長谷川公之			私と20世紀巨匠・コネクション「デュシヤン」と「モンドリアン」革命	福田 美蘭			21世紀版画	11
孔版画を中心に高い評価の福井版画あらかると	清水 秀作			絵を動かす福田美蘭の新作個展				月刊美術	194
略年譜				表紙の言葉	福本 章			繪	329
福王寺法林の足跡		アート'91	135	福本章・桜庭優・小杉小二郎三人展	福本 章 桜庭 優 小杉小二郎			月刊美術	189
神々をとらえた福王寺法林遠近法	米倉 守			藤浩志／今とは違う意識のための歩き方<Studio & Technique②9>	(編集部)			美術手帖	643
人と芸術・福王寺法林	編集部	月刊美術	188	フジオ ヤスヒデ、イワサキ ケイタ／分野の違う作家が組んだ合作展				アトリエ	777
福王寺法林		三 彩	525	カメラ散歩／陶芸／藤岡周平さん	(編集部)			目の眼	177
福王寺法林一ヒマラヤまでの歩み	福王寺法林 田中 穰			手技拝見・男と女<男の色、女の色>藤岡慎	藤岡 慎			21世紀版画	11
ヒマラヤにかける情熱	川口 直宜			「ロダン先生 藤川勇造」について	中村傳三郎			礫山美術館報	12
「福王寺法林展」		新美術新聞	603	パリにある藤川勇造関係の手紙	山浦 健夫			〃	〃
宇宙を立体に切る	細野 正信			作家訪問・藤田喬平氏に聴く『ガラスの宮 世界をゆく』	長谷部 満彦 南 邦男			GLASS	30
座談会	福王寺法林 富山 秀男 福王寺一彦			藤田邦統<人らんだむ>				新美術新聞	594
福王寺法林を語る	嘉門 安雄							藤田忠夫新作品展図録(フジ・アート・ギャラリー)	
文化勲章に江上氏、蓮田氏、福沢氏		新美術新聞	621						
福島久子	水上 杏平	アートマインド	56						
ザ・トリック	福田 繁雄	アイデア	224、225						
日本のポスター100	〃	〃							
花	福島 光子	連盟ニュース(日本美術家連盟)	340	利尻にて	藤田 忠夫				

戦地の藤田嗣治と戦争画<大発見!戦後美術史第一部(秘話・実話・いい話)>	井伏 鱒二	芸術新潮	42-9	アイデアル・コピー／コンプレッソ・プ ラスティコ	石井 弥夢	美術手帖	634
研究ノート／藤田嗣治年譜<1931-1932>	尾崎 正明	現代の眼	437	古井智／視覚化される言語装置<Studio&Technique②>	(編集部)	"	"
松田誦品先生<忘れえぬ刻>	藤田 吉香	新美術新聞	597	喫茶去6<芸術は写真ではない>	古沢 岩美	古沢岩美美術館月報	186
手技拝見・私と音楽「男はつらいよ」を唄う<藤浪理恵子>	藤浪理恵子	21世紀版画	10	喫茶去7<悪魔の畏>	"	"	187
“芸術写真”に背を向ける藤原新也	(編集部)	芸術新潮	42-1	喫茶去9<タルキニアの丘>	"	"	189
かつて日本人が竹林の七賢であった頃<世界に広がる日本文化の特質>	藤原 新也	"	42-8	喫茶去11<疾走する歴史>	"	"	191
「人」62	藤松 博	現代の眼	436	自由奔放対談<来し方行く末>②、③	難波香久三 古沢 岩美	"	186、187
風良信、ミット・トシダ、藤村君子／3人のアーティストの生き方と方法論<現代アート・シリーズ22: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	224	自由奔放対談<この道を行く>①~③	武田 文子 古沢 岩美	"	189~190
幽玄無上にむかう二井榮逸	佃 堅輔	芸術公論	44		(ホ)		
二川和之の仕事	宝木 範義	アート'91	133	伊藤廉記念賞に傍島幹司氏		美術の窓	109
二村裕子<手技拝見>版画のスケールとクオリティ	二村 裕子	21世紀版画	4	第8回伊藤廉記念賞傍島幹司氏に決定		新美術新聞	619
船木棗月	水上 杏平	アートマインド	56	星守雄	星角倉加藤 守雄一朗 榮一	月刊美術	187
舟越桂<アトリエの巨匠たち/アトリエ探訪>		アート・トップ	120	星守雄<秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>		"	"
舟越桂<銅版画総目録>カタログ・レゾネ		21世紀版画	7	星野清一<人気彫刻家・大パノラマ>		美術の窓	109
現存のかたち	桑原 住雄			星野雅秋	安井 収蔵	月刊美術	187
ぼくのエッチング日記	舟越 桂			「美しい詩の世界」細井さんの作品	井上 照子	'91 自由美術	
舟越桂へのインタビュー・イン・サンフランシスコ	コンスタン・ス・リウォーレン			忘れえぬ刻/風化と創造	細川 宗英	新美術新聞	617
舟越桂<人気彫刻家100人・大パノラマ>		美術の窓	109	堀浩哉<artist scene FILE・4>	(編集部)	版画藝術	74
舟越桂一複数の時間を作品に組み込んで	相原 由美	みづゑ	960	堀浩哉「風の声-14」(所蔵作品紹介)	正木 基	ピリエ	7
舟越桂<作家たちのブレイクタイム⑩>	富田 芳和	新美術新聞	608	生きものの光	堀 慎吉	アート'91	133
Black night-Ginza/船坂芳助<東京百景/版画家百人が綴る、21世紀へのメッセージ⑦>		月刊ギャラリー	79	堀文子	(対談) 堀 文子 植村鷹千代	アート・トップ	120
船坂芳助<手技拝見>マンネリというロングラン	船坂 芳助	21世紀版画	4	特集・ますます、堀文子		アート'91	134
船田玉樹氏に聞く回顧 昭和初期の広島美術から、歷程美術協会まで	船田 玉樹 (インタビュー)	広島美術系譜展図録(広島市現代美術館)		堀文子の表現の振幅	針生 一郎		
				粹への旅路	日夏 露彦		
				データ・堀文子			
				堀文子-自然への無心な旅	村瀬 雅夫	三 彩	520
				堀文子	(編集部)	美術の窓	98
				版画対談・堀井英男vs深澤幸雄/傀儡師の回想録		版画藝術	72
				四角と丸の道祖神<忘れえぬ刻>	堀内 正和	新美術新聞	593

堀内正和・表にして裏、裏にして表《現代をになう作家たちIV》	水沢 勉	美術手帖	635	手技拝見<幻の「蝶の道」>増田陽一	増田 陽一	21世紀版画	12
『坐忘録』堀内正和		美術の窓	104	韃靼海峡を渡った作家と道に佇む作家—三岸好太郎と俣野第四郎の東京、1920年代—	尾崎 真人	青春の軌跡—三岸好太郎と俣野第四郎展図録(北海道立三岸好太郎美術館)	
中間冊夫と堀之内一誠の画業	赤崎 年幸	中間冊夫・堀之内一誠展図録(鹿児島市立美術館)		「青春の軌跡」考(俣野第四郎)	鈴木 正實	〃	
堀之内一誠さんのこと	斎藤 紅一	〃		松井葵紅	清水 光夫	アートマインド	56
モニュメントの背景本郷新「わたつみのこえ」反戦と平和の受難	藤田 一人	GALLERY S-VAX	15	表現であるための寓意	松井 紫朗 荒 敦子 (対談)	アトリエ	771
(マ)				松井康成		月刊美術	187
太陽に山に、山川草木すべてに祈りつづけるく世界に広がる日本文化の特質>	前田 常作	芸術新潮	42—8	画帖からの思い出	松尾 敏男	ヴィーナス	16
欧州旅行の貴重な「おみやげ」<画家のことば>	前田 青邨	〃	42—10	松尾敏男<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120
前田青邨先生の思い出	平山 郁夫	前田青邨展 図録(東京芸芸資料館)		松岡映丘筆「右大臣実朝」	川口 直宜	刀剣美術	408
前田青邨先生の思い出	平山美知子	〃		松岡映丘特集<房総の作家素描その81>	小野 禮子	房総の美術史	86
非時葉控—脇村義太郎—その八<前田青邨先生>	米倉 守	繪	334	松本準之助の世界	吉村 一 磯田 禎伍	美術公論	46
上野の森の前田青邨展/平山郁夫氏が師を語る「才能を上回る努力の積み重ね」	平山 郁夫	新美術新聞	622	表紙の言葉	松樹 路人	繪	328
前田青邨筆「真鶴沖」	渡川 直樹	刀剣美術	414	松樹路人/叙情と幻想の詩		アート・トップ	123
前田藤四郎 崖(明石原人の海)	橋爪 節也	美をつくし	131	秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」松樹路人		月刊美術	189
前本利彦<作家と作品>		月刊ギャラリー	76	松樹路人さんく人らんだむ>	(武)	新美術新聞	598
父の反対<忘れえぬ刻>	牧 進	新美術新聞	595	砂の女—愛惜と抒情、松沢茂雄さんの作品	安井 収蔵	松沢茂雄展 図録(日動画廊)	
牧進	米倉 守	月刊美術	184	松沢茂雄展	熱田 亮司	繪	327
牧進の画業/自然を描くまなざし	高山 淳	美術の窓	98	松下井和夫の世界	小野 耕世	アート・トップ	121
牧野宗則		版画藝術	72	手技拝見<松島順子>冬の夜空の「サマータイム」	松島 順子	21世紀版画	7
馬越陽子の世界—絵画と人生		三 彩	530	松田誦晶先生<忘れえぬ刻>	藤田 吉香	新美術新聞	597
モンフランカン・アート・プログラムの増田聡子	アンヌ・マルティネ	みづゑ	961	松田尚之氏を囲んで—塊人社の業績を回顧する座談会について—	西 常雄	連盟ニュース(日本美術家連盟)	338
削いで削いで、化石化する絵肌のリアリティで、人間存在の真を問う	増田 常德	月刊ギャラリー	74	対談<松竹絃征・水上杏平>	松竹 絃征 水上 杏平	芸術公論	45
増田常德/再確認そして新たなる出発		美術の窓	101	藝術公論大賞受賞記念 松竹絃征	水上 杏平	〃	42
増田誠	植村鷹千代	月刊美術	187	松谷武判氏(あーと・あんど・びーぶる)	平井 章一	ピロティ	80
				松林桂月遺稿集—桜雲洞髓録6~17	松林 清風	三 彩	520~531
				松村要二		アトリエ	776

平成3年定期刊行物所載文献(作マ、ミ)

静寂の詩人—松本竣介	宇佐見 承	芸術公論	46				挿絵の魅力—三岸好太郎の春陽会画家たち展 図録 (北海道立三岸好太郎美術館)	
松本竣介「都会シリーズ」考察	柳沢 秀行	藝 叢	8	三岸好太郎の挿絵・装丁と春陽会	苦名 直子			
研究ノート／松本竣介 <並木道> をめぐって	田中 淳	現代の眼	436					
忘れえぬ刻／木に触った日々	松本 哲男	新美術新聞	621					
松本哲男／宙への道		アート・トップ	122	「前衛芸術の日本」展に三岸好太郎を出品	井上研一郎		北海道立三岸好太郎美術館報	12
松本哲男		月刊美術	187					
松本哲男さんの近作によせて	永井 信一	美術の窓	101	「三岸好太郎の源流」をめぐって—父・橋巖松の家系をさぐる—	〃	〃	〃	〃
松本哲男／風景に触発されたカオス	田中日佐夫	新美術新聞	611					
作品集を出すことは葬儀をする気分	松本 旻	21世紀版画	11	春陽会における三岸好太郎—木村荘八との関わりをめぐって	苦名 直子		Hokkaido Art Museum Studies	1991
松本旻／点(ドット)の行者	(編集部)	版画藝術	73					
松本勝	(対談) 松本 一井 健二	美術の窓	106	特集 三岸節子	匠 秀夫 三岸黄太郎		芸術公論	43
光—空間、白—黒のバランス—松本陽子の近作	高島 直之	みづゑ	960	三岸好太郎 <名画をここで>	三田 晴夫	毎日	6.16	
				三国芳郎	(編集部)	美術の窓	104	
				12色の風景①～④	ミズテツオ	アート・トップ	122～125	
				水嶋征夫の水墨画		アート '91	136	
間部時雄展によせて	高野 光正	間部時雄展 図録 (三重県美術館)						
間部時雄の辿った道	森本 孝	〃		肉体と骨格	尾崎しんじ	(アート・ミュージアム・ギンザ)		
丸山正三	本間 正義	アートマインド	54					
丸山正三さんの制作について	〃	〃	57	水野朝		月刊ギャラリー	77	
	(ミ)			疑惑	溝田コトエ	目の眼	173	
				三谷十糸子 <秋山庄太郎の「現代日本の作家たち」>		月刊美術	192	
三浦隆士／漆の吟遊詩人 <膨張する美術のボーダーライン②>		月刊ギャラリー	73	満谷国四郎の画業調査	手島 裕	美術館連絡協議会会報	29	
三浦俊輔 <美術記者が目撃した「戦後画壇百物語第93回」>	田中 穰		186	皆川泰蔵展	原田 平作	新美術新聞	594	
三浦俊輔		アートマインド	54	南薫造の写生帖から	大井 健地	美術館連絡協議会会報	29	
京都の美術 昨日・きょう・明日 V <三尾公三・坪井明日香と所蔵品展>	平野 重光	京都市美術館ニュース	162	南星山	鈴木 仁一	アートマインド	57	
				南星山	(編集部)	芸術公論	43	
				南義信	〃	月刊美術	185	
韃靼海峡を渡った作家と道に佇む作家—三岸好太郎と俣野第四郎の東京、1920年代—	尾崎 真人	青春の軌跡—三岸好太郎と俣野第四郎展 図録 (北海道立三岸好太郎美術館)		手技拝見 <宮井里夏> 虚像としての都市	宮井 里夏	21世紀版画	6	
				宮井里夏		版画藝術	72	
				三宅克己の画集について	森 芳功	みづゑのあけぼの展 図録 (徳島県立近代美術館)		
「青春の軌跡」考三岸好太郎	鈴木 正實	〃						

宮坂健／方舟のイメージ<Artist NO W6>	宮坂 健	アート・トップ	125	棟方志功と「大和し 美し版画巻」	新明 英仁	民芸の美 展 図録 (北海道 立川美 術館)	
須田国太郎一画面の奥の静かな闘い	宮崎 進	芸術新潮	42-7	知られざる棟方志功 と美術市場		21世紀版 画	12
宮崎進VSシャピロ <美術の窓/ロイユ ・デ・ボザール22>		美術の窓	104	金まぶし板画のは じまり	海上 雅臣		
宮崎進<創造の小径 (20)>	田中日佐夫	新美術新聞	602	棟方先生と同人誌 「日本版画」のこと	金守世士夫		
バナナのおじさん宮 崎喜三の回想	難波田龍起	三 彩	522	志功傾倒シンドロ ームの男	今井 昭吉		
宮島達男<シリーズ ・つくり手たちの言 葉⑤>	高橋佐智子	フラミン ゴ	27	価格動向一オーク ション市場などか ら見る	清水 秀作		
もう一人の「宮本三 郎」一にせもの受難 記<大発見!戦後美 術史第一部(秘話・ 実話・いい話)>	宮本 三郎	芸術新潮	42-9	棟方志功先生と私	金守世士夫	21世紀版 画	11
宮本三郎のデッサン <素描展によせて>	田中 穰	繪	327	宗重喜久子展	宗重喜久子	繪	326
宮元政治<後期の美 術界総覧>		月刊美術	184	絵はすべて抽象/明 治時代の“わが抽象 観”>	村井 正誠 (インタヴ ュー)	月刊美術	188
パリ・デファンスで の個展を終えて	宮脇 愛子	連盟ニ ュ ース(日 本美術家 連盟)	336	忘れえぬ刻/ののし る紳士	村井 正誠	新美術新 聞	616
宮脇愛子/軽やかに ・自由に・空に描く デッサン		アトリエ	774	村岡三郎・深くは眠 らぬ人よ<<現代をに なう作家たちVI>>	建昌 哲	美術手帖	637
パリの「うつろひ」 宮脇愛子の新作彫刻	細川 俊夫	みづゑ	958	カメラ散歩/陶芸/ 村岡修至	(編 集 部)	目 の 眼	172
三輪勇之助のダブル ・イメージ	荒屋鋪 透	三輪勇之 助展図録 (三重県 立美術 館)		カメラ散歩/陶芸/ 村岡由梨さん	〃	〃	173
三輪勇之助の絵画	陰里 鐵郎	〃		“R系の試行”:村上 善男/その線の意味 するもの	村上 善男	ソカロ	36
抹茶茶碗との口づけ の味<世界に広げる 日本文化の特質>	三輪 龍作	芸術新潮	42-8	村上善男・方法序説 —Y. M.の場合ま たは「逆説の論理学」 <<現代をになう作家 たちIX>>	西野 嘉章	美術手帖	642
パブロ・ピカソ作 「雄鶏を抱く女」	〃	現代の眼	437	村上政之<人気彫刻 家・大パノラマ>		美術の窓	109
私と20世紀巨匠・コ ネクションほくの体 内で大爆発した「ボ ロック」	〃	21世紀版 画	11	村木享子<闘うアー ティストたち第5 回>	大城 白人	月刊ギャ ラリー	78
(ム)				北京・榮寶齋で開か れた/村田茂樹展		アートセ ンターN EWS	7・8月号 (合併号)
向原常美/宮崎が、 自然が育んだ資質	川口 直宜	アート・ トップ	123	村田茂樹<私のアル バム④>		美術の窓	100
カメラ散歩・陶芸/ 向山文也さん	(編 集 部)	目 の 眼	174	村松甚一	水上 杏平	アートマ インド	56
花鳥の新感覚—武腰 潤の九谷色絵		チャイム 銀座	77	笠間日動美術館名作 選その十八<村山槐 多>		繪	327
棟方志功+柳宗悦+ 徳川夢声<大発見! 戦後美術史第一部 (芸術放談)>	棟方 志功 柳 宗悦 徳川 夢声	芸術新潮	42-9	作品化されたアトリ エ…村山知義の「三 角アトリエ」	五十殿利治	筑波大学 芸術年報	1991

平成3年定期刊行物所載文献(作ム〜ヤ)

無心になることへの 修業	対談 坂東玉三郎 室井東志生	三 彩	530	表紙解説：森田恒友 「緑野」	長谷川てい	〃	〃
室越健美く作家と作 品>	(編 集 部)	月刊ギャ ラリー	72	森野眞弓のエッチン グ銅版画技法<版画 の毒>	森野 眞弓	21世紀版 画	6
	(モ)			火の痕跡、イメージ の反転<作家発言>	森野 眞弓	版画藝術	71
記憶のコラージュ	ヨシダ・ヨ シエ	本田たけ を展図録 (東邦画 廊)		肖像画の魅惑	森村 泰昌	新美術新 聞	616
母袋俊也/色彩の浸 透する風景<Studi o&Technique③④>	(編 集 部)	美術手帖	646	森村泰昌・「私」の戦 争機械<現代をにな う作家たちXII>	篠原 資明	美術手帖	647
やがて日本は「三千 世界いちどに開く梅 の花」<世界に広え る日本文化の特質>	毛綱 毅曠	藝術新潮	42-8	実体なき物質の言葉 森本潤一	瀬尾 典昭	遠藤亨、 森本潤一 展 図 録 (渋谷区 立松濤美 術館)	
人間尺度ということ と/メートル法では 物は作れない<住空 間と造形IX>	基 俊太郎	目の眼	174	表紙の言葉	森本 草介	繪	332
わたしの作品	元永 定正	三 彩	522	守屋多々志<創造の 小径②>	田中日佐夫	新美術新 聞	605
自然のなかから<わ たしのかたち>	〃	版画藝術	73	森山知己<絹に描く ③>	森山 知己	アート・ トップ	122
森春子		アートマ インド	57		(ヤ)		
森光子の作品	千葉 成夫	森光子展 図録(ぎ ゃらりい センター ポイン ト)		八木幾朗<絹に描く ④>視覚の堆積を絹 に映す		アート・ トップ	123
森岡完介のシルクス クリーン技法<版画 の海の広さと深さに 挑み続ける>	森岡 完介	21世紀版 画	14	八木なぎさ	(編 集 部)	版画藝術	72
森下武展	森下 武	繪	331	八木なぎさ/手で探 る不在の山		〃	74
船と水、空と雲、詩 情一森下武さんの新 作から	安井 収蔵	森下武展 図録(日 動画廊)	331	師範/安井曾太郎< こだわり生活道場 ⑤>		新美術新 聞	611
<笠間における新し い造形美術>展に参 加して	森田 榮一	繪	330	日本人初、ミラノ市 で安田侃彫刻展開催		美術の窓	103
守田蔵の黒信楽/高 貴なる黒	青柳 恵介	ア ー ト '91	136	安田侃の彫刻ーミラ ノの個展から		みづゑ	961
森田健司	鈴木 仁一	アートマ インド	55	横浜美術館収蔵作品 ③[安田鞆彦]		R G B	3
土の匂いのする能< 忘れぬ刻>	森田 茂	新美術新 聞	599	安田鞆彦「飛鳥の春 の額田王」		茨城県近 代美術館 だより	10
森田茂<アトリエの 巨匠たち/アトリエ 工学入門>		アート・ トップ	120	安原竹夫<人らんだ む>	石	新美術新 聞	595
平野人・恒友の世界	鈴木 進	森田恒友 とその時 代展図録 (埼玉県 立近代美 術館)		安元亮祐		月刊美術	186
平野人森田恒友一そ の心の軌跡一	富山 秀男	〃		紙の精神・物質の生 命 柳井嗣雄の作品 について	赤津 侃	柳 井 嗣 雄 展 図 録(ギャ ラリー α m)	
森田恒友と漫画	清水 勲	ソ カ ロ	37	不在の空間・柳健司	近藤 幸夫	柳 雄 展 録(ギャ ラリー α m)	361
				柳幸典/2つの国の 境界線上で、現代社 会の見えない境界を 視覚化する	キャロル・ ラトフィ	アトリエ	771
				手技拝見<リスボン の海辺の味>	柳澤 紀子	21世紀版 画	14
				柳澤紀子		版画藝術	73
				柳沢正人さん<人ら んだむ>	武	新美術新 聞	603

総合的かたちへー矢野美智子にふれて	岡田 隆彦	矢野美智子展図録(西武ザ・コンテナー・アートギャラリー)	予感のようなものを表現したいー山口啓介展一	(編集部)	21世紀版画	15
ヤノベケンジ	原 久子	A & C	山口啓介／異界からの船	〃	版画藝術	72
ヤノベケンジ／人体機能増幅マシーン＜膨張する美術のポスターライン⑤＞	倉田 孝之	月刊ギャラリー	山口啓介／宇宙的生命のフィギア＜Studio & Technique ⑦＞	〃	美術手帖	640
ヤノベケンジ＜彫刻服＞を着たくー市民＞＜Studio & Technique ⑥＞	(編集部)	美術手帖	道北の美術⑧＜山口信太郎の画集＞	新明 英仁 氷 華		27
籾内佐斗司のすだま彫刻	米倉 守	アート'91	展覧会紹介「木のこころと響き／山口正城の世界」展	越前 俊也	〃	26
籾内佐斗司／掌の記憶ー私はものつくり＜群像ーわれらの時代①＞		アート・トップ	講演会報告＜山口操助＞		石川県立美術館だより	87
籾内佐斗司ー森羅万象への深甚なる愛		三 彩			パリを描いた画家たち(芦屋市立美術館)	
籾内佐斗司＜人気彫刻家100人・大パノラマ＞		美術の窓	若き日の山口長男	山本 淳夫		
カバーストーリー＜ヒロ・ヤマガタの魅力と魔力＞	丸本 進一	21世紀版画	ポリアコフVS山口長男＜美術の窓／ロイユ・デ・ボザール19＞		美術の窓	101
人気最大の画家＜ヒロ・ヤマガタのアナザ・ワールド＞		〃	小さな確かさ	山口 牧生	山口牧生展 図録(ギャラリー山口)	
いつか見たヤマガタ・ヒロミチ	大林 宣彦		山崎玄雲	水上 杏平	アートマインド	56
ヤマガタ・ヒロミチと山形博導のあいだ	林 紀一郎		山崎亮志		新美術新聞	616
対談＜山形弘・水上杏平＞	山形 弘 水上 杏平	芸術公論	墨を自在にあやつつてー山路梓の書	熱田 亮司	チャイム銀座 繪	122 332
山口薫「ある時ある日白い雨」	竹内 浩一	現代の眼	山下充展		アート・トップ	122
山口薫		三 彩	第26回昭和会賞に山田修市氏		月刊ギャラリー	79
暖め鳥一果てしない故郷へのあこがれ	黒田 亮子		山田修市		月刊美術	184
甦える創造性の源泉	山川 輝夫		山田輝雄＜後期の美術界総覧＞			
山口和男	坂野 直子	美術の窓	山田正亮の絵画 複数について	中村 和雄	東京国立近代美術館研究紀要	3
山口和雄全銅版画作品《メゾチント》		月刊美術	山田真巳さん＜人らんだむ＞	武	新美術新聞	607
詩と絵画のあいだとにかく目の前の世界を	村田慶之輔 山口 和雄		山谷芳弘	小川 正隆	月刊美術	186
山口華揚＜アトリエの巨匠たち／追想のアトリエ＞		アート・トップ	イメージの手触りのうちに	山中 現	版画藝術	73
山口啓介／宇宙的な広がり空間を自由に進み行く船		アトリエ	フルメールVS山中信夫＜美術の窓／ロイユ・デ・ボザール18＞		美術の窓	100
山口啓介＜後期の美術界総覧＞		月刊美術	想い出の画帖から③＜南仏に魅せられて二十年＞	山本 亜稀	繪	330
			東京のアートシーンとモノプリントの可能性	山本 衛士	21世紀版画	11

平成3年定期刊行物所載文献(作ヤ〜ヨ)

山本鼎(後)洋行帰りの革新<近代日本版 画の流れ・その知ら れざる一面⑫>	阿部 説子	版画藝術	71	湯浅一郎資料調査報 告⑭<湯浅一郎、人 と作品>	染谷 滋	群馬の森 美術館ニ ユース	64
山本鼎の素描など記 念館に寄贈		新美術新 聞	611	由里圭油絵展	由里 圭 (イン ター ビュ ー)	主 タビ 芸術公論	41
山本丘人		アサヒグ ラフ別冊 美術特集 日本編68	1991-8		水上 杏平	(ヨ)	
山本丘人の芸術/ 詩人の資質とロマ ンティシズム	鈴木 進			カメラ散歩/陶芸/ 横尾聡さん	(編集部)	目の眼	178
作品解説	草薙奈津子			滝が御神体として祀 られているのは日本 だけではないかく世界 に広げる日本文化 の特質>	横尾 忠則	芸術新潮	42-8
朋友山本丘人さん	上村 松篁			マンディアルグの嫉 妬をかっただく<秘 話・実話・いい話>	〃	〃	42-10
詩魂の画家山本丘 人先生	稗田 一穂			友情の頂点に天井棧 敷が生まれた<寺山 修司・アングラ世界 の万華鏡>	〃	太 陽	363
養父・伯父そして 師丘人の思い出	山本由美子			横尾忠則日記<今日 この頃>	〃	21世紀版 画	
アルバム							
年譜	草薙奈津子						
山本丘人<アトリエ の巨匠たち/追想の アトリエ>		アート・ トップ	120				
成川美術館“秘仏”丘 人画の大開帳<田中 穰のにんげん美術史 ②>	田中 穰	月刊美術	195	1. 個展とタイへ の旅			4
優しさど毒と<90年 代のフェミニン・ウ ェーブ>	山本 早苗	版画藝術	74	2. 滝の夢			5
山本隆	大須賀 潔	アート・ トップ	122	3. ぼくたちがど こへ行こうと しているのか			6
山本豊市<滞欧書簡 (一)>	千田敬一編	碓山美術 館報	12	4. 宗教画のエネ ルギー			7
山本直彰/岩黒沙と 線の表現力		アート・ トップ	121	5. ぼくの意識に 触れるもの			8
山本直彰		月刊ギャ ラリー	69	6. 狂気			9
山本秀磨さん		〃	74	7. 模写			10
表紙の言葉	山本 文彦	繪	330	8. 入院			11
山本文彦<人と作 品>	編集部(イ ンタビ ュ ー)	アート・ トップ	120	9. 魔術師			12
山本正文版画展<ア トリエを訪ねて>	新開 和代	繪	327	10. UFO			13
北海道美術雑史⑭ <モダニストの影一 日本画家・山本御 之>	大熊 敏之	ろびい	43	11. コンピュータ ー			14
手技拝見・私と音楽 <精神の貴族>	矢柳 剛	21世紀版 画	10	12. 唯一の勇气			15
	(ユ)			私と20世紀巨匠・コ ネクション「キリコ」 を残して20世紀美術 は消える	〃	21世紀版 画	11
		湯浅一郎 展 図録 (群馬県 立近代美 術館)		答えはいつも足下 にある	〃	美術の窓	100
湯浅一郎<近代日本 洋画史の証人>	染谷 滋			ヴィジョンの降臨・ 対談	草間 彌生 横尾 忠則	みづゑ	958
資料 湯浅一郎自筆 文献再録		〃		横尾忠則、新作:版 画&ペインティング	蛇川 宏倫	アイデア	226
				横尾忠則/鏡の前衛	清水 哲朗	ア ー ト '91	135
				横尾忠則<現在と存 在>		21世紀版 画	6
				ノースポイントで の出会い	吉本ばなな		

心魂を自由に浄化する横尾忠則の異次元転生の感動	仲田 耕三			五浦の「美術院制作風景写真」—横山大観周辺の人々と、明治期の写真術—	勅使河原純	〃	〃
再噴火する横尾版画<版画時評>	小川 正隆	版画藝術	71	伝記研究・安田毅彦と大観<資料室からその一〇>	長尾 正憲	〃	〃
横尾忠則/啓示としか言いようがない		新美術新聞	616	伝記研究・酒井三良と大観の交遊<資料室からその一>	長尾 正憲	〃	〃
東洋精神につながる抽象表現主義を	横尾 龍彦	三 彩	526	大観先生と溪仙先生	持田 卓人	〃	〃
横手貞美の中の佐伯、決別そして死	徳山 光	描いた画家たち展(芦屋市立美術館)		主題から見た大観画業の特徴(II)	横山 隆	〃	〃
旅と個展と	横田 章	GALLERY SV AX	14	横山松三郎概略伝	桑島 洋一	幕末・明治の東京(東京都写真美術館)	
大観先生のこと	河北 倫明	横山大観名作展図録(茨城県近代美術館)		先駆的写真師・横山松三郎のこと	横江 文憲	〃	
大観の作風展開	金原 宏行	〃		手技拝見<タルコフスキーを真剣に考えてみたい>	横山 智子	21世紀版画	13
大観と朦朧画	匠 秀夫	〃		横山智子/生命のアトリウムから	(編集部)	版画藝術	74
横山大観「山路」		茨城県近代美術館だより	12	吉井淳二・舞妓を描く	対談 吉井 淳二 鈴木 淳二 進	月刊美術	185
大観、玉堂、栖鳳ホソネは激烈だった淡交会<美術記者が目撃した「戦後画壇百物語」>	田中 穰	月刊美術	184	忘れぬ人<消えた海老原喜之助君>	吉井 淳二	新美術新聞	603
横山大観 瀟湘八景	戸田 禎佑	国 華	1150	吉井淳二<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		アート・トップ	120
横山大観+徳川夢声<大発見!戦後美術史第一部(芸術放談)>	横山 徳川 大観 夢声 (対談)	芸術新潮	42-9	吉井淳二・舞妓を描く		〃	121
横山大観		三 彩	528	皮膜彫刻に吹く風	國吉 和子	太 陽	358
大観、東洋をつらぬく	塩出 英雄 鈴木 進 横山 隆			手技拝見<白黒テレビの深きリアリティー>	吉岡 弘昭	21世紀版画	15
山路				吉岡 正人<Artist NOW4>	編集部(インタビュー)	アート・トップ	123
「大観と栖鳳」か「栖鳳と大観」か	田中日佐夫			吉賀大眉<アトリエの巨匠たち/アトリエ工学入門>		〃	120
大観の名作を集めて	金原 宏行			吉川優<絹に描く①>		〃	120
大観、かく闘えり	松浦あき子			作家の仕事場①吉川正道		ア ー ト '91	136
大観の余韻—若手日本画家7人にきく				吉田カツ/イラストとアートは“生理”の上では同一じゃない		新美術新聞	616
横山大観/海に因む十題<透明なる水の意匠—芸阿弥から瑛九、エルンストまで—>		美術の窓	103	「隅田川河岸」始末記	吉田 勝彦	版画藝術	74
伊豆の春<横山大観筆>	大智 経之	横山大観記念館館報	9	吉田克朗・手先でみる未知(現代をになう作家たちVIII)	中村 英樹	美術手帖	640
王一亭と大観—一日中美術交流史の一側面—	岸 裕子	〃	〃	大正モダンを駆け抜けた画家—吉田卓	谷藤 史彦	三 彩	527
大観と辰澤延次郎	辰澤 速夫	〃	〃	吉田博アメリカの旅<90年前の足跡をたどって>	安永 幸一	エスプラナード	60
				吉田博のアメリカにおける業績と足跡	安永 幸一	鹿島美術財団年報	8

平成3年定期刊行物所載文献(作ヨ〜ワ・作外ア)

吉田正人／粋心のオブジェ<膨張する美術のボーダーライン④>	倉田 孝之	月刊ギャラリー	75	宝物や茶道器の箱のお約束紐を伝えて・和田孝子さん	西陣グラフィ	410
きらめきの磁肌―吉田美統の釉裏金彩―		チャイム銀座	126	仕事場日記①〜⑥	和田 誠	デザインの現場 46〜51
吉原英里／日々のコラージュ		版画藝術	72	見つめること触れること	和太守卑良 田原桂一 (対談)	21世紀版画 10
価値感の表現<吉野廣行>	徳永やよい	21世紀版画	8	水彩画のモダニスト―渡部菊二展		福島県立美術館ニュース 46
アマとプロについて	吉見 敏治	'91 自由美術		渡辺小六	清水 光夫	アートマインド 56
『『Neon Cloud-Neou』ネオン雲』	吉村 益信	芸館だより(大分県立芸術会館)	58	忘れえぬ刻<中世との出会い>	渡辺 武夫	新美術新聞 607
彫刻の大きさについて	吉本 義人	吉本義人彫刻小品展 図録(東邦画廊)		渡辺豊重―赤の中の赤達のまつり	柳生不二雄	三 彩 529
美の足跡②淀井敏夫	編集部	芸術公論	42	渡辺豊重<作家たちのブレイクタイム33>	富田 芳和	新美術新聞 620
米倉兌／極楽浄土の墨彩画	鈴木 進	アート・トップ	120	渡邊博		月刊美術 186
木の作家を訪ねて⑨ 米坂ヒデノリ氏	越前 俊也	氷 華	27	平成二年度の文化勲章および文化功労者<文化功労者>渡辺義雄		三 彩 520
萬鉄五郎		アサヒグラフィ別冊美術特集 日本編67	1991-5	渡辺良雄『庭園III』	高橋 亨	日本美術工芸 630
萬鉄五郎の芸術／大胆な造形思考の開拓者	酒井 忠康			草のいのち	渡辺 隆次	太 陽 364
作品解説	水沢 勉			冷蔵庫	〃	〃 365
若い日に出会った画家	野見山暁治			高速道路	〃	〃 366
盛岡で観た萬鉄五郎	中野 孝次			作 家 (外 国)		
萬鉄五郎『鉄人画論』より・鉄人独語				(ア)		
アルバム				ヤン・ヴァン・アイクの胸壁ないし枠のモチーフ	岡部 紘三	美 學 167
年譜	平澤 広			ヤン・ファン・アイク作『聖痕を受ける聖フランチェスコ』に関する一考察	佐々木奈美 子	美術史学(東北大学) 13
キュビズムへの抵抗―一九一七・一八年の萬鉄五郎	中谷 伸生	三重県立美術館研究論集	3	ヴィルヘルム・フォン・アイフと鑲三	各務 満	GLASS 30
	(リ)			ヤコブ・アガムの彫刻がアサヒビール本社に		アート・トップ 121
李禹煥・表現の死／表現の零度(現代をになう作家たちVII)	三田 晴夫	美術手帖	638	アサヒビール本社ロビーにヤコブ・アガムの彫刻作品		月刊ギャラリー 69
手技拝見・男と女<はっさいの彼女>	利渉 重雄	21世紀版画	11	レネ・アスキ／トロピカルを越えて―キューバのグラフィックデザイナー	福田 繁雄	アイデア 225
	(ワ)			ソ連デザインの向上をリードする／ディミトリー・アズリカ		AXIS 40
若生秀二<手技拝見>天使のように、悪魔のように	若生 秀二	21世紀版画	4	カルラ・アッカルディ	鳥羽 郁世	アート・トップ 123
聞き書き⑨新庄東山 焼五代・浦井弥瓶		陶磁館ニュース(中新田町立東北陶磁文化館)	13			

アイダ・アップルブルーフ 美術手帖 636

避けたくないもの、見たくないものの

インタヴェニュー(編集部)

ポートレートX20

マグダレーナ・アバカノヴィッチ展 図録(セゾン美術館)

アバカノヴィッチの芸術

乾 由明 //

イントロダクションアバカノヴィッチ

小林 昌夫 //

マグダレーナ・アバカノヴィッチ作家論・概説

マリウシュ・ヘルマンズドルフェル //

アバカノヴィッチ展—素材にこめられた思想

小林 昌夫 A & C 17

アバカノヴィッチの作品

井上長三郎 '91自由美術

アバカノヴィッチ展「座る人体」

松山 巖 太陽 361
高橋 亨 日本美術 635

マグダレーナ・アバカノヴィッチ/パラダイス・ロスト—空間に対峙する存在の表現

岡部 美紀 美術手帖 640

ベレニス・アボット/とまった時空

アトリエ 768

宮廷、文人、静物画—ファン・ファン・デル・アーメンの小世界

松井美智子 デアルテ 7

アルシンスキーと書道—彼の2本の短編絵画の分析を通じて

矢野 豊郎 日仏美術学会会報 11

ハンス・アルプと20世紀美術

村上 博哉 鹿島美術財団年報 8

グリゴール・アンゲロフ

アイデア 224

天使の画家/フラ・アンジェリコ<忘れえぬ美術家と美術作品>

三輪 福松 目の眼 181,182

アナピア・アントニーニ<版画はわたしのすべて、毎朝よみがえる喜び>

アナピア・アントニーニ 21世紀版画 14

ジャクリーヌ・アンドリュウ<パリ画壇に咲く魅惑の女流画家二人>

アート・トップ 120

(イ)

ルイ・イカールの優雅な魔性

21世紀版画 8

ルイ・イカールふたたび

海野 弘

ルイ・イカールとエリック・サティ

室伏 哲郎

蚤の市で出逢ったルイ・イカール 森田新二郎

(ウ)

禹濟吉

ワシオ・トンヒコ 李 慶成 月刊美術 187

オットー・ヴァーグナーの建築における日本的意匠について

安松みゆき 美術史研究(早稲田大学) 29

風刺の画家/ハンク・ヴァーゴナ

ポール・ピーター・ピーチ アイデア 228

いま造形家ヴァザリリがなぜ新しい

21世紀版画 6

無機的な音楽性に愛着

遠山 一行

有機細胞メカニズム再創造の復権

長谷川公之

さっぽろ国際現代版画展ビエンナーレ/大賞は独のマチアス・ヴァスク氏

新美術新聞 619

ヴァトー作《ジル(ピエロ)》に関する一考察

下濱 晶子 日仏美術学会会報 11

クロード・ヴィアラ<パリ、南フランス—画家たちのアトリエ>

前野 寿邦 みづゑ 960

東京国際フォーラムでの大賞のラファエル・ヴィニオリはどんな建築家か

アラステア・ゴードン アトリエ 778

論理と直感のイメージネーション

東京国際フォーラムに見るラファエル・ヴィニオリの設計

ジャック・ヴィヨン [版画カタログ・レゾネ]あれこれ⑤⑥

長谷川公之 月刊美術 193

ロバート・ウィルソンの劇的な夢の世界

キャロル・ラトファイ アトリエ 778

ラリー・ウィンターズ/色彩のもつオブティカル・パワースティープン・ウエストの迷宮でできた甲冑<現代アート・シリーズ26:ニューヨーク>

インタヴェニュー・翻訳/篠田 達夫 美術手帖 636

時の視覚化—ドッグ・ウエスト

樋口正一郎 アイデア 228

空白の官能性(トム・ヴェッセルマン)

上原 宏子 21世紀版画 12

トム・ヴェッセルマン:静物と風景の近作

篠田 達美 トム・ヴェッセルマン展図録(ギャラリーところ)

デヴィッド・ウォイナロヴィッチ

サム・ハンター //

ウォーホルの母子猫<洋書狩り⑬>

ケイ・ラーソン アトリエ 776

伴田 良輔 芸術新潮 42—4

特集・アンディ・ウォーホル／マルティメディアの亡霊・天使としての蘇生	美術手帖 633	エルヴィン・エーメ《エリザベート・リヒター嬢の肖像》の発見と画家の子孫との文通	森 洋子	エーメと敦賀の西ヨーロッパ絵画コレクション展図録(ギャラリールーフだ)	
インタヴュー・マガジン・メモランダム	根本 寿幸				
完全なメディアとしてのアンディ・ウォーホルと彼の絵画の一面について	清水 俊彦	ジャン・エリオン<ヨーロッパのコンテンポラリー・アーティスト列伝>	増子 秀一	美術の窓	104
アンディ・ウォーホルの拡散的試み	伊藤 俊治	テリー・エリスの壁を突き抜けるための方法<現代アート・シリーズ26: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	228
夢のなかの銀色の死	伊藤 俊治				
<黒>の絵画の戦場	粉川 哲夫	決闘VS・エルステーン 追悼・エルステーン	篠山 紀信	みづゑ	959
オール・トゥモロウズ・パーティーズ／ウォーホルのシヨック美学とテクノ・サブライム	上野 俊哉	絵を描くことは外界とのコンタクトーホセ・エルナンデスに聞く	ホセ・エルナンデスヨシダ・ヨシエ	三 彩	531
アンディ・ウォーホル「ミック・ジャガー」	ピロティ 79			(オ)	
アンディ・ウォーホル<シリーズ・つくり手たちの言葉⑥>	高橋佐智子	芸術という枠への抵抗ー黄永砅		アトリエ	778
アンチミテール八九〇年代に於けるヴェイヤールと室内ー	天野 知香	東郷青児VSオキーフ<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール26>		美術の窓	108
モーリス・ド・ヴラマンク	月刊美術 193				
生き方と同一レベルの絵画	高見堅志郎	ジョージア・オキーフ<草間彌生の交遊録3>	草間 彌生	〃	109
大谷コレクションほか四十余点の「ヴラマンク展」		クリストファー・オズブコ	クリストファー・オズブコ	アイデア	226
キロ・ウルディン／融解と凝固の振幅	アート・トップ 122	動物園の子供たち<洋書狩り⑱>(オニール)	伴田 良輔	芸術新潮	42-12
パウル・ヴンダーリッヒ<版画カタログ・レゾネ>あれこれ⑦>	長谷川公之	ジュリアン・オビー／ハンドメイドのインダストリアル・シイプ<ハイパーリアル時代のアート・方法論と戦略スタディ①>	インタヴュー(編集部) 翻訳・山本美智子	美術手帖	643
	(エ)				
ヤン・ファン・エイクの<バテシバ>、或は<ユディット>ー15世紀フランドル絵画に於ける「化粧室の裸体婦人」表現の源泉	寺門臨太郎	ヴォーン・オリヴァー・インタヴュー<暗示は創造>		デザインの現場	49
ファン・エイク「ヘントの祭壇画」の空間処理における神学的解析(1)	戸田 弓子	オルタとガウディの金属工芸(1)~(3)<建築の間に関する六つの断章II③~⑤>	赤地 経夫	ファーベル	19~21
スタシス・エイドリゲヴィチウス／人間の心を表現	新美術新聞 624			(カ)	
ベコーニャ・エグルビデ／ベコーニャ① 瞑想	アトリエ 770	ヨルク・ガイスマーク展	鳥	新美術新聞	604
		サザビーズで売りに出たガウディの建築	編集部	芸術新潮	42-6

オルタとガウディの 金属工芸(1)~(3) <建築の間に関する 六つの断章II③~ ⑤>	赤地 経夫	ファーベ ル	19~21	ジェラルド・ティテ ユスーカメル<パ リ、南フランス一画 家たちのアトリエ>	前野 寿邦	みづゑ	960
石版画家ガヴァルニ	小勝 禮子	美術館連 絡協議会 会報	31	アンソニー・カロと 彫刻のリズム	安斎 重男	ア ー ト '91	133
カシニョールのア ートQ&A16		21世紀版 画	9	英国彫刻界の大物A ・カロの個展が東京 3会場で同時開催		アトリエ	767
その芸術世界の今 と近未来	ジャン・ピ エール・カ シニョール			フリーダ・カーロ・ リヴェラ<ヨーロッパ のコンテンポラ リー・アーティスト 列伝第3回>	増子 透一	美術の窓	102
ピエール・ガスマン 氏とのインタビュー	ピエール・ ガスマン 石原 悦郎	写真のエ コル・コ ド・パリ 展 図 録 (目黒区 美術館)		カンディンスキーの 「モスクワ」《白い 緑のある絵》(一九一 三)について	西田 秀穂	実践女子 大学美術 史學	6
ポスターについて	A.M. カッ サンドル	カッサン ドル展 図 録(東京 都庭園美 術館)		カンディンスキーの 「モスクワ」《白い 緑のある絵》(一九一 三)について	〃	美 學	167
カッサンドル展によ せて	アラン・ヴ エイユ	〃		タデウシュ・カン トールのこと一追悼 ・カントール	中原 佑介	みづゑ	959
ポスターの巨人の生 涯 カッサンドル	亀倉 雄策	〃					
街頭の演出家一カッ サンドル	高見堅志郎	〃					
A. M. カッサンドル <20世紀のアートと 広告との交流>		アトリエ	768				
トニ・カタニー／フ ラワーズ・オブ・ラ イフ	中村 浩美	美術手帖	635				
ノエ・カッツとオブ ジェ	テレサ・デ ル・コンデ	ノエ・カ ッツ展 図 録(ギヤ ララー長 谷川)		魂を震撼させる画 家、アンセルム・ キーファー		アトリエ	772
文化とアイデンティ ティーのラシーヌ	ベルナル ・カトラン 佐藤 陽子 (対談)	21世紀版 画	4	キーファーは語る 「アーティストは 常にできごと(時 代)に先行してい る」			
ベルナル・カトラン <超大型リトグラ フへの挑戦>	ベルナル ・カトラン	〃	15	バーバラ・キャステ イン／光で絵を描く	インタヴ ュー(編集部) 翻訳・山本 美智子	美術手帖	643
手技拝見<生きた ウォールアート・コ レクションを>	クリフトン ・カーフ	〃	〃	ベルリン・ナショ ナルギャラリー 「アンセルム・ キーファー」展			
トニーノ・カプウト	鳥羽 郁世	アート・ トップ	124	絵画と彫刻	アンゲラ・ シュナイダ ー		
カラヴァッジオ<そ の冒瀆と神聖の原風 景より>	矢野 正治	藝術(大 阪芸術大 学紀要)	14	アンセルム・キーフ ァー<ドイツ・ロマ ン派絵画の伝統と現 代>	仲間 裕子	フィロカ リア	8
カルメン・カルボ／ 忘却、直前のイメー ジ		アトリエ	770	キーファと神話<ド イツの力と闇キー ファーとボイス>			
デッサンの昼と夜	松浦 寿夫	ジェラー ル・ティ テユス カメル 展 図 録 (ギャ ラー玉 辻)		世界史工房／アンゼ ルム・キーファー展	四方田犬彦	みづゑ	958
				カジ・ギャスティン	園田みどり	ユリイカ	310
						月刊ギャ ラリー	71

(キ)

鬼刀 張 凭 アート・
トップ 120

東欧からの愛の使
者／キスリングの神
秘と英雄的作風 岡部 昌幸 新美術新
聞 622

ベージュの優しさく
モニック・キッセル
の個展> 今井 洋子 21世紀版
画 9

魂を震撼させる画
家、アンセルム・
キーファー アトリエ 772

キーファーは語る
「アーティストは
常にできごと(時
代)に先行してい
る」

バーバラ・キャステ
イン／光で絵を描く
インタヴ
ュー(編集部)
翻訳・山本
美智子 美術手帖 643

ベルリン・ナショ
ナルギャラリー
「アンセルム・
キーファー」展

絵画と彫刻
アンゲラ・
シュナイダ
ー

アンセルム・キーフ
ァー<ドイツ・ロマ
ン派絵画の伝統と現
代> 仲間 裕子 フィロカ
リア 8

キーファと神話<ド
イツの力と闇キー
ファーとボイス> 四方田犬彦 みづゑ 958

世界史工房／アンゼ
ルム・キーファー展 園田みどり ユリイカ 310

カジ・ギャスティン 月刊ギャ
ラリー 71

平成3年定期刊行物所載文献(作外キ、ク)

喬十光<発言する！ アジアのアーティスト 達第12回中国>	月刊ギャ ラリー	75	「アンブレラ・プロ ジェクトを語る」	クリスト・ ヤヴァシェ フ	武蔵野美 術大学だ より	18	
最後のユートピアン ・クラフツマン／エ リック・ギルと木版 画	谷田 博幸	版画美術	71	ついに実現クリスト のアンブレラ／クリ スト特別インタビュ ー	インタビュ ー 芝原三千代	新美術新 聞	620
金昌永<発言する！ アジアのアーティスト 達第13回韓国>	月刊ギャ ラリー	76	クリスト一世界と個 が対峙する時空	津久井恵子	跡見学園 女子大学 美術学・美 術史学科 報	19	
金昌永／砂の上に描 かれた時の理	美術の窓	100					
(ク)			カリフォルニアの黄 色い傘と茨城の青い 傘／CHRISTO: The Umbrellas Ja- pan-U・S・A	キャロル ラトフィ	アトリエ	778	
福岡市美術館を訪れ た作家たちクリサ・ ミルロイ&タン・チ ン=クアン>	後小路雅弘	エスプラ ナード	60	楽しませ19日間で消 えたアンブレラ	(吉)	日本美術 工芸	639
黒薔薇と女	小林ドンゲ ティン・シ ャオ・クァ ン (対談)	21世紀版 画	9	クリストの「アンブ レラ」プロジェクト 今秋の実現に向けて	柳 正彦	版画藝術	73
中国現代絵画の頂点 に立つ孤高の浪漫詩 人は今、ティン・ シャオ・クァン	〃	〃	13	特集・クリスト／ア ースワーク		美術手帖	645
神似と形似	ティン・シ ャオ・クァ ン			メイキング・オブ ・アンブレラ・プ ロジェクト	柳 正彦		
絵画における東と 西、装飾と象徴の あいだ	林 紀一郎			クリストとアンブ レラ・プロジェク ト	柳 正彦		
たぐいまれな理想 主義的女性像	アンドレ・ バリノー			クリストと道のある 空間	中原 佑介		
楽園の夢	高良千賀子			梱包のはなし／ CHRISTO WOR KS 1961—1991			
マイク・クオン	アイデア	226		アースワークの展 開と現在			
ピエロ・グッチョー ネ	鳥羽 郁世	アート・ トップ	120	アースワークの展 開と現在 ロバート・スミッ ソン、ウォルター ・デ＝マリア、 ジェームズ・タレ ル、リチャード・ ロング、蔡國強、 田甫律子、高橋睦 治、長澤伸穂、渡 辺良明、殿敷侃、 柳健司、リサ・ス ベース・ナイチン ゲール、景山健、 安藤栄作、丸山常 生、都竹聖子、坂 口寛敏			
挑戦する陶芸家—ゲ ルト・クナッパ—の 仕事—	チャイム 銀座	132		地球の仕事 A D 2000／プラネット アースの風水師た ち	鷹見 明彦		
事象の地平を超えて —イミ・クネーベル	中島 芳郎	ア ー ト '91	135	アースワーキング ・オン・アース： 90年代の日本	〃		
ユーリ・クーバーの 「箱」	吉井 長三	美術の窓	101	<特集・クリスト> クリスト日誌①～⑥	柳 正彦	美術の窓	104～109
対象から遠く離れて —越境する表現者／ ウィリアム・クライ ン	インタヴュ ー・上野俊 哉	美術手帖	638	クリストのアンブレ ラ・プロジェクト— 日本とアメリカ	〃	みづゑ	961
B・バルドーも隣組 サン・トロペのアン トニ・クラヴ<ア ーティストの“愉し い我が家”⑩>	南川三治郎	芸術新潮	42—10				
ジェラルド・パリー クラヴェル	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	228				
デカダンのケルト芸 術家／ハリー・ク ラーク	大瀧 啓裕	ユリイカ	306				

クリストの10月／茨城の地にアンブレラが林立	新美術新聞	618	26. 視覚の流産	324
クリムト	アサヒグラフ別冊美術特集西洋編15	1991-3	27. 「想い」と「光」	325
クリムトの芸術／グスタフ・クリムト／わが王国はこの世にあらず	千足 伸行		美術散歩⑩＜絵のある手紙ーカミーユ・クロードの場合＞	池上 忠治 芸術公論 44
ウィーン世紀末の輝きークリムトとマラー	三宅 幸夫		シーモア・クワスト <The World Masters: 9 >	シーモア・クワスト アイデア 227
クリムトの描いた女たち	飯田 善国		(ケ)	
作品解説	千足 伸行		ジェームス・ケースベアの記憶のコレクション＜現代アート・シリーズ24：ニューヨーク＞	樋口正一郎 アイデア 226
年譜	新畑 泰秀		イミ・クネーベルの「グレース・ケリー」	みづ 勉 959
ジャン・グルーヴァー	美術手帖	636	アンドレ・ケルテスの作品は語る	写真のエコール・ド・パリ展 図録 (目黒区美術館)
個人的な言葉	インタヴューー 梁瀬薫		(コ)	
バーバラ・クルーガー展／メアリー・ブーン・ギャラリー＜ニューヨークに出現したセンセーショナルなアート・シーン＞	アトリエ	770	国政VSゴーギャン＜美術の窓／ロイユ・デ・ボザール20＞	美術の窓 103
入魂のインスタレーションーバーバラ・クルガー	(編集部) 芸術新潮	42-3	極究ノート／オスカール・ココシュカ「アルマ・マラーの肖像」をめぐる	西村千重子 現代の眼 437
グルーズ作『小鳥の死を嘆く少女』にみる＜叙述＞の手法の考察	伊藤 巳令	美術史 130	ユルバン・コシェ	(編集部) アート・トップ 122
パウル・クレー「シュヴィッタースのためのC」について	山下 睦	美学 166	〃	松原 俊明 月刊美術 187
パウル・クレーの絵画における印刷物の使用について	山下 陸美	アマリリス 24	ジョセフ・コスース複製された／真正な芸術	インタヴューー、バート・ウインザー、編集部 美術手帖 635
パウル・クレー作《ガラスのファサード》(1940)の成立について	伊藤 羊子	美學 167	ノリッジ派とジョン・セル・コットマン	尾島 美那 探 美 58
パウル・クレーの世界ー彼岸と此岸をめぐる	池田 祐子	フィロカリア 8	黄と赤と＜フィンセント・ファン・ゴッホ断章＞	深澤 孝哉 繪 328
ミルトン・グレイサー <The World Masters: 6 >		アイデア 224	ゴッホ没後百年記念展をめぐる	中山 公男 芸術学研究(明治学院大学文学部芸術学科) 1
クレイマー・デザイン・アソシエーツ	バートン・クレイマー	〃 226	「ひまわり」にひそむゴッホー「自画像」の発見	園府寺 司 探 美 59
劉生VSグレコ＜美術の窓／ロイユ・デボザール23＞		美術の窓 105	ゴッホの自画像	有川 文夫 アート・トップ 122
ふたりであること評伝カミーユ・クロード	米倉 守	繪	ロバート・コートライト	〃 120
25. 交差する眼差し		323	ジョセフ・コーネル I、II＜草間彌生の交遊録＞	草間 彌生 美術の窓 107、108

平成3年定期刊行物所載文献(作外コヘシ)

ゴヤの故郷サラゴサへの旅	久楽 一興	21世紀版 画	5	オシップ・ザッキン (館藏品誌上ギャラ リー③)	立元 史郎	市立美術 館だより (鹿児島 市立美術 館)	31
ユクゲン・ゴルグ <官能と幻想のカー ニバル的饗宴>	日向あき子	〃	10	ストヤン・サーネフ <版画と水彩展>		繪	331
アレクサンダー・コ ールダー<角ばった 肩の生きもの>	安達 一樹	徳島県立 近代美術 館ニュー ス	2	スティアフン・サバ ナ<発言する!アジ アのアーティスト達 第11回>		月刊ギャ ラリー	72
ピエトロ・ダ・コル トーナの天井装飾絵 画-S・S・コンチ ェツイオーネ礼拝堂 をめぐって	浦上 雅司	デアルテ	7	ボリス・ザポロフ <ヨーロッパのコン テンポラリー・アー ティスト列伝第6 回>	増子 秀一	美術の窓	105
ル・コルビュジェの 絵画、190点大成建 設が購入		アート・ トップ	120	ルーカス・サマラス セルフ-1961-1991	天野 太郎	ルーカス ・サマラ ス展図録 (横浜美 術館)	
ル・コルビュジェの 絵画/建築	多木 浩二	みづ 丞	959	サマラスとセルフ・ ポートレートの時間	倉石 信乃	〃	
子煩悩な“マッド・ サイエンティスト” コワルスキー<アー ティストの“愉しい 我が家”②③>	南川三治郎	芸術新潮	42-2	ルーカス・サマラス のオブジェクツ-自 意識のカオスから-	林 サエ	〃	
コンドルがもたらした 西洋建築	河東 義之	鹿鳴館の 夢展図録 (INAX ギャラ リー)		秘儀への眼差し	宮武 洋	〃	
コンドルを訪ねて 私の祖先は日本で活 躍していた	サイモン・ コンドル	〃		最後のビザンティン	キム・レザ イン	〃	
コンドルの生きた時 代	坂本勝比古	〃		新しく、より人間的 な生活様式を創造す る、/タチャーナ・ サモイロバ		AXIS	40
コンドル先生の不思 議	藤森 昭信	〃		ドナルド・サルタ ン/<黒のマチエール を極めた静物画		版画藝術	73
絵師 暁英と 暁斎 (ジョサイア・コン ドル)	山口 静一	〃		香月泰男VSドナル ド・サルタン<美術 の窓/ロイユ・デ・ ボザール17>		美術の窓	99
コンドルと日本文化	座談会 山口 静一 河鍋 楠美 鈴木 博之 藤森 昭信	〃		David Salle/古典 絵画の上で展開する イメージ	ブルックス ・アダムス	アトリエ	774
	(サ)			ティモシー・グリー ンフィールドニサン ダース/オブジェク ト-対象としての芸 術家たち	太郎千恵蔵	美術手帖	635
廃墟の地から放つ宇 宙へのメッセージ 蔡國強		アトリエ	778	夜の羊<洋書狩り ⑰>(サンドハウス)	伴田 良輔	芸術新潮	42-10
蔡國強によるプロ ジェクト・フォー E、T、<第7回 JAPAN牛窓国際芸 術展レポート>	鈴木 創士	美術手帖	633				
蔡國強/原初火球 <2025年への挑戦> 中国のE・T	〃	〃	636	ジュール・シユレを 見直す新たな旅に向 けて	ジャン・フ ォルヌリス	ジュール ・シユレ 展図録 (小田急 ランド ギャラ リー)	
ピーター・サヴィル ・インタヴュー<10 %の哲学>	岩瀬 聡 山本美智子 編集	デザインの 現場	47	街頭の雅宴画家ジュ ール・シユレ<ベル ・エボックのポスタ ー①>	高見堅志郎	GALL ERY SVAX	13

ローランド・シェンク	アイデア	224	重光	ワシオ・トシヒコ	アート・トップ	122
George Segal / 彩られた都市空間の現代人	ブルータス・アダムス	アトリエ	774	ジョットの構図法—変化とその意味—	松原 哲哉	美 學 166
鶏小屋が僕の城—ジョージ・シーガル	南川三治郎	芸術新潮	42—3	ジョットー・ディ・ボンドーネ (Giotto di Bondone <忘れえぬ美術家と美術作品>	三輪 福松	目の眼 178
ジョージ・シーガル <ARTIST SCENE FILE 1>		版画藝術	71	ヌー・トラバイヨン・アンサンブル / グラビュール / アレックス・ジョルダン	アレックス・ジョルダン 綿野 茂 松崎八千代	アイデア 229
ジョージ・シーガル—転換する生と死	難波 英夫	みづゑ	958	マルティン・ショーンガウアーと15世紀ドイツ銅版画展をふりかえって	田辺幹之助	三 彩 528
名品解説アルフレッド・シスレー《牧場の牛、ルーヴシエンヌ》	島田 紀夫	ミュージズ	1	ティム・ジョンク		アイデア 227
ヤヌス考くシャガールの図像学I〜III>	西野 嘉章	太 陽	361〜363	ジャスパー・ジョーンズのドゥローイング展		アトリエ 771
マルク・シャガール「窓から見たパリ」無重力の中に浮遊する崇高な物語	野見山暁治	みづゑ	961	ジャスパー・ジョーンズ<版画が知覚するもの>		21世紀版画 4
クリスチャン・ジャッカル<パリ、南フランス—画家たちのアトリエ>	前野 寿邦	〃	960	J・Jはなぜ米国芸術を代表するアーティストなのか?	千葉 成夫	
宮崎進VSシャピロ<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール22>		美術の窓	104	ジャスパー—版画とぼくの関係	池田満寿夫	
初めての人のためのベン・シャーン入門	黒川 創	芸術新潮	42—7	いま米国を巡回している二つのJ・ジョーンズ展	真田 一貫	
ベン・シャーン<版画カタログ・レゾネあれこれ53>	長谷川公之	月刊美術	190	ジャスパー・ジョーンズ版画収集記	伊藤隆夫	
ベン・シャーン小伝 (編集部)		美術の窓	103	ジョーンズの提供する図像ゲーム	リヴァ・キヤッスルマン	
ベン・シャーン芸術の意味	伊藤 匡	姫路市立美術館だより	31	指の純潔<洋書狩り⑩>(シルヴァー)	伴田 良輔	芸術新潮 42—11
アメリカの良心が描く愛と希望のメッセージ—ベン・シャーン展		福島県立美術館ニユース	44	エゴン・シーレ<子どもを剃ぐ>		〃 42—12
素描の詩人、手の画家—ベン・シャーン	谷川 晃一	みづゑ	959	エゴン・シーレ[版画カタログ・レゾネ]あれこれ⑩	長谷川公之	月刊美術 188
朱海慶		美術の窓	109	エゴン・シーレ	栗津 則雄	〃 194
徐冰展	柄谷 行人	徐冰展図録(東京画廊)		エゴン・シーレ<毒と純粋性>—新たな世紀末に…		21世紀版画 13
徐冰の作品	千葉 成夫	〃		虚無と実存の華麗な官美主義者	千足 伸行	
クルト・シュヴィッターズ<20世紀のアートと広告との交流>		アトリエ	769	よじれ・のけぞりながら脱皮し続けた聖なる脱殻	秋岡 美帆	
コンテンポラリー・アーティスト<官能と精神の出逢いの秘儀>—ピーター・シューマーザル	ティモシー・ブラム	21世紀版画	14	暴いてはいけないものを暴いたシーレと世紀末“未来派思考”	コシノジュンコ	

“生きてまま死んで いる”透明感の 怖しさ	西村 陽平			スミス&ミルトン	八尾 武郎	アイデア	228
純粋性の代りに “毒”を浴びた男 の因惑	斎藤カオル			楽園の歩み・時代の 証人<ユージン・ス ミス>		21世紀版 画	8
夭折伝説の臭みと 才能の函数	森村 泰昌			ユージン・スミスの 価値あるヴィンテー ジプリント	細江 英公		
エゴン・シーレー未 発表の水彩・素描	ジェーン・ カリア 訳・木下哲 夫	みづ 糸	958	ユージン・スミスの 写真芸術	室伏 哲郎		
幸明範/精神の化学 (シン・メイハン)	米倉 守	アートマ インド	123	助手の私から見たス ミス	森永 純		
(ス)							
第三の皮膚 クラッ シュド・カー・スキ ン	石田 和男	ユリイカ	311	天才ユージンのブラ イバシー	瀬底 恒		
ヘンリー・スタイン ナー<The World Masters: 8 >		アイデア	226	ユージン・スミスと の出会い	三木 淳		
ハイム・スタイン バック/リプレゼン テーションリプレゼ ンタティヴ	インタヴェ ュー、バート ン・ウィンザ ー 訳、クワン ルード久実 子	美術手帖	637	メッセージ	アイリーン ・スミス	美術の窓	104
ファンタジーは何処 から来るのか?一独 立に向かう遙かなる リトアニアへー(ス タシス)		新美術新 聞	616	ユージェン・スミス 展	茉莉アント ワース舟越	“	106
ニコラ・ド・スター ル<ヨーロッパの コンテンポラリー・ アーティスト列伝>	増子 秀一	美術の窓	103	スミスVS鐔<美術 の窓/ロイユ・デ・ ボザール24>	ケイ・ラー ソン	アトリエ	776
ニコラ・ド・スター ル大回顧展<パリ通 信>	桐島 敬子	“	108	デボラ・スモール	新開 和代	繪	330
ニコラ・ド・スター ル(NICOLAS DE STAËL)(II・III) <忘れえぬ美術家と 美術作品>	三輪 福松	目の眼	171、172	パリ便り<ジョルジ ュ・スーラ展>	富田 章	美 學	164
フランク・ステラ新 作展/65トンプソン ・ストリート・ギャ ラリー<ニューヨー クに出現したセン セーションなアート ・シーン>	ロバータ・ スミス	アトリエ	769	一八八七年の「二十 人会」展におけるジ ョルジュ・スーラー ベルギー新印象派に 関する考察	茉莉アント ワース舟越	美術の窓	103
素顔のフランク・ス テラ	キャロル・ ラトフィー	アトリエ	773	スーラ大回顧展/パ リ通信	(編 集 部)	版画藝術	72
大変貌を遂げたフラ ンク・ステラ	(編 集 部)	芸術新潮	42-3	パット・スラア/ポ スト・ミニマリズム の銀の滝	前野 寿邦	みづ 糸	960
フランク・ステラ来 日インタヴェュー	菅原 教夫	みづ 糸	959	ビエール・スーラー ジュ<パリ、南フラ ンス一画家たちのア トリエ>	岡田 裕成	鹿島美術 財団年報	8
フランク・ステラの 変貌—レリーフ絵画 の成立とその発展	大坪 健二	“	“	スルバラン工房の組 織とその運営	レベッカ・ セゲルスト ロームーサ トー	アイデア	225
マルコ・ストッパー		アート・ トップ	122	ハント・スローネム の鳥たち	(セ)		
(ソ)							
				横浜美術館収蔵作品 ①〔ポール・セザン ヌ〕		R G B	1
				アンドレ・セラ ノ/セキュラーサブ ライム	市原研太郎	美術手帖	638
				ロザリンド・ソロモ ン<ビキナーズ・コ レクション・これか らの写真マーケット ⑦>	笠原美智子	美術の窓	98

	(タ)				メキシコ画壇の巨匠 ＜ルフィーノ・タマ ヨ＞その激情と白熱 の美学	〃	7
ジェフリー・ダイチ インタヴァー／見慣 れぬ抽象化	インタヴァ ー(編集 部)、市原 研太郎	美術手帖	645		タマヨ技法秘話	深沢 幸雄	
ジム・ダイン＜版画 カタログ・レゾネあ れこれ48＞	長谷川公之	月刊美術	185		メキシコの巨匠と 語る	ルフィーノ ・タマヨ	
日常的文脈を孤高 に、リリカルに		21世紀版 画	5		タマヨとパス	オラシオ・ ゴメス・ダ ンテス 訳・北條ゆ かり	ユリイカ 308
ジム・ダインの 「一つ目」ハート	林 紀一郎				聖なる怪物＜サルバ ドール・ダリ＞	針生 一郎	芸術公論 45
帝国の肖像—ダヴィ ッドの『皇帝ナポレ オン一世と皇妃ジョ ゼフィーヌの戴冠 式』について	鈴木杜幾子	芸術学研 究(明治 学院大学 文学部芸 術学科)	1		ダリ作「幻想的風景 —暁・英雄的昼・夕 暮」	新関 公子	美術史 129
レオナルドの晩年の 宇宙像	斎藤 泰弘	学 鏡	88—6		世紀末はダリ	末永 照和	新美術新 聞 617
レンブラントによる レオナルドの『最後 の晩餐』研究につ いて—レンブラントと イタリア・ルネッサ ンスをめぐる一考察 —	山崎 美樹	京都大学 文学部美 学美術史 学研究室 研究紀要	12		タルコフとその時代 概観	原田 実	スイスブ チパレ美 術館名品 展 図録 (茨城県 近代美術 館)
レオナルド作「バー リントン・ハウスの 画稿(カルトン)」に おける聖アンナの もの出現	吉川 登	デアルテ	7		ニコラス・タルコフ 「サンニドニ門」		茨城県近 代美術館 たより 11
レオナルドの『人体 権衡図』研究—その 「円」と「正方形」に ついて—	向川 惣一	美術史	129		(チ)		
若き天才彫刻家イヴ ・タナ展／僕は彫刻 と結婚した	天童 大人	月刊ギャ ラリー	71		美術教育のバイオニ ア＜フランツ・チゼ ック展＞	安齋千鶴子	デザインの 現場 46
『研鑽の書』より「ク イ川」J.M.W.ター ナー		芸館だよ り(大分 県立芸 術会館)	60		チマブーエの「磔刑」 とミケランジェロの 「ロンダニーニのピ エタ」＜私の好きな 一点＞	小島 悠司	現代の眼 434
ジョセフ・マロード ・ウィリアム・ター ナー「カークストー ル・アベイ, ヨーク シャー」	松田 弘	探 美	58		リン・チャドウィッ クの彫刻の世界	小川 正隆	チャドウ ィックの 彫刻展図 録(富山 県立近代 美術館)
名品解説 ジョセフ・ マロード・ウィリア ム・ターナー《ヘル フェツルイス—海に 出る“ユトレヒト 市”号64》	千足 伸行	ミュージズ	1		彫刻家：リン・チャ ドウィック	デニス・フ アー	〃
シンガポール—伝統 と自然のはざまに 「タン・ダノウ展」	都築 悦子	エスプラ ナード	64		リン・チャドウィッ クと20世紀イギリス 彫刻の動向	桜井 武	ソカロ 35
タビエス—「壁」にみ る魂の痕跡	内田真由美	21世紀版 画	5		セアラ・チャールズ ワース		美術手帖 636
					言葉の中にあるも の	G・ロジャ ー・デンス ン	
					ジョージ・チェルニ ー		アイデア 225
					Dr・Chenのシュミ レーション美学		21世紀版 画 14

「相互溶融」の画家 陳綿芳	竹本 忠雄				「地獄の首都」依頼旅 一追悼・ジャン・テ インゲリー	森口 陽	みづゑ	961
「私はシミュレー ションニストです」 と自分で言う芸術 家は少ないと私は 思う	森村 泰昌				アーマンド・テスタ		アイデア	227
「新意象派」Neo— Iconography に ついて	Dr.T.F ・Chen				チャールズ・デビッ トソン	レベッカ・ セゲルスト ローム・サ トー	〃	224
張歩	楊 永琚	月刊美術	186		自慰的風景—デュシ ャン論I—	小林 昌廣	A & C	18
陳文光<発言する！ アジアのアーティスト ト達/第10回中国>		月刊ギャ ラリー	71		ジャン・デュビュッ フェ「もがく」	後小路雅弘	エスプラ ナード	62
					特集・デュビュッ フェの冒険		美術の窓	104
	(テ)				ジュード・ボーム 国立ギャラリー・ デュビュッフェの 晩年展			
ジンバブエのグラ フィックデザイナー/ チャズ・マヴィヤネ ーディヴィーズ	ポール・ピ ーター・ピ ーチ	アイデア	228		彫刻家としてのデ ュビュッフェ	草間 彌生		
オットオ・ディクス <版画カタログ・レ ゾネあれこれ54>	長谷川公之	月刊美術	191		デュビュッフェと アール・ブリュッ ト			
椅子/トム・ディク ソン作1985年<表紙 解説>	樋田豊次郎	現代の眼	437		友人が語るデュビ ュッフェと日本— テクスチャーと物 質性—	千葉 成夫		
フランソワ・ディザ ルニ	水上 睦男	アート・ トップ	125		デュビュッフェ所 蔵美術館一覽			
ディザルニ—躍動す る詩情	松原 俊朗	美術の窓	107		デュビュッフェ講 演「反教養的立場」 より			
ティツィアーノ《ダ ナエ》	大井 健地	探 美	57		デュビュッフェ作 品落札価格の推移			
ティツィアーノの 『聖アントニオの奇 蹟』連作(パドヴァ、 スクオーラ・デル・ サント)について	池田 亨	美術史学 (東北大 大学)	13		美術市場における デュビュッフェ	増子 秀一		
ルイス・カムフォー ト・ティファニー展 によせて	アラスター ・ダンカン	ルイス・ C・ティ ファニー 展 図録 (東京都 庭園美術 館)			美術市場における デュビュッフェ2			
ルイス・カムフォー ト・ティファニーと アール・ヌーヴォー 様式	〃	〃			ラウル・デュフィあ るいは「我々が生き る理由」	ファニー・ラ ギヨン・ラ ファイユ	デュフィ 展 図録 (日動 画館)	
ルイス・C・ティフ ァニーとジャポニズ ム	由水 常雄	〃			フォルチュナート・ デュプロ<20世紀の アートと広告との交 流>		アトリエ	768
アール・ヌーヴォーの ガラスとティファニ ー	佐野 敬彦	芸術公論	41		デューラーの「絵 画論」(2)序論と男性 均衡論の草稿の試訳	下村 耕史	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	22
ティファニーのステ ンドグラス	高波真知子	みづゑ	958		アル・テラーの空 間ドローイング<現 代アート・シリー ズ25: ニューヨー ク>	樋口正一郎	アイデア	227
意識からの現象—マ ルコ・ティレリ	坪内 浩文	21世紀版 画	14		ミニマリズムが創り 出す完成された造形 美/ロゼリン・デ リール		AXIS	41

デルヴァー、陰毛の 魅惑<大発見!戦後 美術史第一部(美を 掬う人)>	大江健三郎	芸術新潮	42-9	ミケル・ナバロ/私 にとって、抽象は存 在しないのです	〃	770	
(ト)				(ニ)			
ジュリオ・トゥルカ ート	鳥羽 郁世	アート・ トップ	121	牛波/視線の再構築 (ニウボ)	編集部(イ ンタビュ ー)	アート・ トップ 125	
アルノー・ドネー展 <テンペラと水彩>		繪	334	ベン・ニコルソン/ 澄明なる線描		版画藝術 74	
愛と自由の色彩とフ ォルムを謳う	テオ・トビ アス 小中陽太郎 (対談)	21世紀版 画	14	(ネ)			
ドラクロワ		アサヒグ ラフ別冊 美術特集 西洋編16	1991-6	ビル・ネルソン	ビル・ネル ソン	アイデア 225	
ドラクロワの芸 術/ドラクロワ 苦痛の美学	阿部 良雄			半水面Two World <ロバート・ネルソ ン>	佐藤 浩	21世紀版 画 9	
凍った光『キオ ス島の虐殺』再見	田淵 安一			(ノ)			
ドラクロワのオリ ェント	稲賀 繁美			ドミンゴ・ノタロ/ キナチジ技法が生む 独創的宇宙空間	編 集 部	月刊美術 194	
作品解説	高橋 明也			ラディスラフ・ノバ ク	レオポルド ・ボスピシ ル	アイデア 224	
年譜	阿部 良雄			エミール・ノルデ <版画カタログ・レ ゾネ・あれこれ49>	長谷川公之	月刊美術 186	
個性豊かな三作家の 版画ブーランジュ/ ドラクロワ/モティ	編 集 部		月刊美術 195	(ハ)			
シルヴァン・ドラ ンジュ/フランスの知 性とポストモダン	清水 敏男	アート・ トップ	121	ノン・ブレイシスな “存在の窓”を描く 私の宇宙感(日本人 ととても似ている)	アンリ・バ ヴィエラ	21世紀版 画 10	
あいまいなる知覚へ の懐疑—シルヴァン ・ドランジュ—	〃	三 彩	524	ロン・バーグ	ロン・バー グ	アイデア 225	
フェリックス・ゴン ザレス=トレス	ケイ・ラー ソン	アトリエ	776	アートオブパフォー マンス(パシリコ)	森 千栄美	21世紀版 画 6	
クリストファー・ ドレッサー(1834— 1904)<表紙解説>	長谷部満彦	現代の眼	439	「サリー・ハス・モ ノプリント展」会場 から	小柳真紀子	〃 9	
ソニア・ドロネー 文字のままに	ダニエル・ アバディ	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)		ドロ잉が語る バスキアの栄光と悲 惨	編 集 部	芸術新潮 42-2	
ソニア・ドロネー <20世紀のアートと 広告との交流>			アトリエ 768	日本におけるバスキ ンの紹介	柴 勤	Hokkai- do Art Museum Studies 1991	
(ナ)				(ヒ)			
Bruce Nauman い ま、なぜナウマンな のか?	トーマス・ ウルフェン	アトリエ	777	ジュール・バスキ ン<版画カタログ・レ ゾネあれこれ59>	長谷川公之	月刊美術 195	
デヴィッド・ナッ シュ/大自然の中に創 造の糧をもち木から 美の力の啓示をうけ る		〃	773	ゲオルグ・バセリッ ツ<ヨーロッパのコ ンテンポラリー・ア ートマーケット11>	増子 季一	美術の窓 98	
				レベッカ・バーダム <ニューヨークの新 進アーティスト22>	真田 一貫	月刊美術 185	

平成3年定期刊行物所載文献(作外ハ〜フ)

ジム・バックルス		アイデア	228	黄金のピカソ<特集・セシル・ビートン>	ビートン 訳・解説 杉浦悦子	〃	308
日本で見たもの	アーサー・ハバード	21世紀版画	11	エレヌ・ピシヨール<パリ画壇に咲く魅惑の女流画家二人>		アート・トップ	120
黒人生活が主題ーディヴィッド・ハモンズ	編集部	芸術新潮	42-4	ロバート・M・ジョーンズ	ポール・ビーター・ビーチ	アイデア	225
ディヴィット・ハモンズ/ストリーートの喜劇と悲劇	デーナ・フリース=ハンセン	美術手帖	646	ポール・ビーター・ビーチの詩としての俳句ポスター		〃	228
バルテュスは語る/永遠への憧憬<上・下>	聞き手 高階 秀爾 バルテュス	新美術新聞	623、624	これはイヴ・クラインではない/マイク・ビドロによる「人体測定」パフォーマンス・ドキュメント		美術手帖	643
「婿はバルテュス」<秘話・実話・いい話>	出田 孝一	芸術新潮	42-10	イヴ・クラインの贋作!マイク・ビドロ「人体測定」を再現パフォーマンス		新美術新聞	612
カリフォルニアのコンセプチュアル・アーティスト/ジョン・バルデッサーリ	ロバータ・スミス	アトリエ	776	ベルナルド・ビュッフェ/ニューヨーク・1958年から1990年への歩み		アート・トップ	122
ジョン・バルデッサーリ<ニューヨークの新進アーティストたち②>	眞田 一貫	月刊美術	193	ボルドー美術館のダニエル・ビュラン		美術手帖	646
フェデリーコ・パロッチ<絵画・素描・版画>	上村 清雄	群馬の森美術館 ニュース (群馬県立近代美術館)	66	私的で公的な肖像画ーニコラス・ヒリヤードの細密肖像画の一側面	潮江 宏三	美術史	130
ディヴィッド・パン/視覚の植民地主義・情報システムとしてのアート	インタヴュー(編集部)	美術手帖	645	ギョーム・ビル「コンポジション」	高橋 亨	日本美術工芸	629
「躍動する生命体」の詩人ブライアン・ハント	ジェリー・ソルツ	アートセンター NEWS	1・2月号 (合併号)		(フ)		
(ヒ)				私のスキな作品「ファッツィーニ」	斎藤 季夫	R G B	4
素人がピカソに絵を描かせた話<大発見!戦後美術史第一部(秘話・実話・いい話)>	渡辺武次郎	芸術新潮	42-9	PERICLE FAZZINIの彫刻(2)	伊藤 鈞	筑波大学 芸術年報	1991
パブロ・ピカソ作「雄鶏を抱く女」<私の好きな一点>	三輪 龍作	現代の眼	437	ヤン・ファールブル/走り続ける青のドロイング		アトリエ	774
ピカソの初期デッサンとカリカチュア展<パリ通信>	桐島 敬子	美術の窓	109	ヤン・ファン・エイクの<パテシバ>或は<ユディット>ー15世紀フランドル絵画に於ける「化粧室の裸体婦人」表現の源泉	寺門臨太郎	藝叢筑波 大学芸術 学系芸術 学研究室	8
ピエール&ジル	飯沢耕太郎	〃	100	ヴィットリオ・フィオルッチ	レーモン・ヴェジナ	アイデア	227
パブロ・ピカソ「マンドリンとギター」ピカソを見る一つの角度	高松 次郎	みづゑ	961	建築的イメージを取りこむ作品群ーギュンター・フェルク		アトリエ	772
名品解説パブロ・ピカソ《鳩》	八重樫春樹	ミュージズ	1	ギュンター・フェルク/距離感の定義	山本美智子	美術手帖	640
ピサロ最晩年のエラニー風景	五木田 聡	〃	〃	フルメールVS山中信夫<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール18>		美術の窓	100
他者への視線、自己への視線ーピカソとレリス	谷 昌親	ユリイカ	305				

ノーマン・フォスターのイメージとしてのハイテク	飯島 洋一	太陽	357		ミッシェル・ビュート		
現代広告デザインの先駆者—フォルトウナート・デペーロ	ガブリエッラ・ベッリ	芸術と広告展図録(セゾン美術館)		アンドレ・ブルトン—情熱と慎重さと	ベルナルル・デュフル(対談)		
名品解説フランソワ・ブーシェ《ヴィーナスの勝利》	池上 忠治	ミュージーズ	1	アンドレ・ブルトンの苦い勝利	丹生谷貴志		
アイル展／岡村柱三郎、マコト・フジムラ、山本直彰	北澤 憲昭	月刊美術	187	痙攣的な美—アンドレ・ブルトン展	谷 昌親	ユリイカ	311
オーストラリア極彩色のジョアン・フック	ジョアン・フック	21世紀版画	7	特集・アンドレ・ブルトン		〃	314
今話題のネイチャー・アーティスト<ジョアン・フック>	福島 明子	〃	6	光の手・出現と変相	野中 ユリ		
ジョアン・フック		美術の窓	98	はみだした「リアリティー」	藤幡 正樹		
アンドレ・ブットマンのレトロ調モダンデザイン	柏木 博	太陽	355	シュルレアリスム芸術の発生と展望	ブルトン 訳・巖谷國士		
リチャード・フライシュナーの世界を測るものさし<現代アート・シリーズ23: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア	225	アンドレ・ブルトンと美術	巖谷 國士		
対談<ボエジーの宴>	アンドレ・ブラジリエ松永 伍一(対談)	繪	326	絵画の裏切り	宇野 邦一		
ホセ・ブラーナルボナ<The World Masters: 10>	エスベランサ・ラバ・イ・リベス	アイデア	228	未知の世界へと開かれた窓	谷 昌親		
ブラルト・ブラルズ		〃	224	イメージ／ボエジー	ブルトン 訳・松浦寿輝		
コンスタンチン・ブランクーシ／ブランクーシと、彫刻におけるイデアルなものについて	黒川 引毅	美術手帖	634	応接間のひばり	ブルトン 訳・青木真紀子		
個性豊かな三作家の版画—ランジェ／ドラクロワ／モティ	編集 部	月刊美術	195	文学・太陽・遭遇	松浦 寿輝		
健康管理はお風呂と自転車—サム・フランシス<アーティストの“楽しい我が家”②⑦>	南川三治郎	芸術新潮	42—5	博物誌の方へ	朝吹 亮二		
シカゴ美術館で大回顧展の黒人彫刻家マーティン・ブーリア	ジョージ・メルロッド	アトリエ	778	イメージ批判	兼子 正勝		
名品解説ピーテル・ブリューゲル(子)《農民の結婚式》	前川 誠郎	ミュージーズ	1	客観的偶然に関する報告	ブルトン 訳・鈴木雅雄		
アンドレ・ブルトン展	茉莉アンワヌ舟越	美術の窓	105	情念鳥類学と客観的偶然	〃		
アンドレ・ブルトンとシュルレアリスム	みづ 糸		961	ひまわりは誰の花	鈴木 雅雄		
				黒い光	ブルトン 訳・星埜守之		
				扉としての書物	野崎 守之		
				アンドレ・ブルトンまたは、近代の大いなる「器」	巖谷 國士 朝吹 亮二 松浦 寿輝		
				時の黄金探索者	星埜 守之		
				アンドレ・ブルトン図書館	星埜 守之 鈴木 雅雄		
				Aldo Fregado／行動する“世界市民”アーティスト		月刊ギャラリー	79
				ルベで見た宇宙—カルロス・ブレゼギ—ロ展	(編集 部)	21世紀版画	15
				ネヴィル・プロディ<地球的視覚言語>	岩瀬 聡 山本美智子 編集 部	デザインの現場	47

	(へ)				フェルナンド・ポテロ<ヨーロッパのコンテンポラリー・アーティスト列伝第2回>	増子 秀一	美術の窓	101
C・F・ペイネ		アイデア	229					
フランススベールコン<私の好きな一点>	益田 芳徳	現代の眼	436		魔術師ボナール—印象主義と古典主義のはざままで—	島田 紀夫	ボナール展 図録 (伊勢丹美術館)	
エーリッヒ・ヘッケル<版画カタロク・レゾネ あれこれ47>	長谷川公之	月刊美術	184		ビエール・ボナールまたは総合の本能	ヴァンサン・ボマレード	〃	
ベラスケス		アサヒグラフィック別冊美術特集 西洋編18	1991—12		ビエール・ボナールと日本	ガブリエル・P・ワイスバーグ	〃	
ベラスケスの芸術/絵画の王道を求めて	雪山 行二				ビエール・ボナール—光に魅せられたとしても日本的なナビ	ニコラス・ワトキンス	〃	
宮廷の地誌学者ベラスケス	清水 憲男				ボナール<美を語る②>ボナールのメッセージを読む	小川 英晴 小林 健二	アート・トップ	123
輝ける画家ベラスケス	絹谷 幸二				美術散歩③<ボナールの墨絵>	池上 忠治	芸術公論	45
作品解説	貫井 一美 雪山 行二				ナビ派の一員として/ボナール<ベル・エポックのポスター③>	高見堅志郎	GALLERY SV AX	15
年譜	貫井 一美				ボナールの「開かれた窓」	島田 紀夫	三 彩	526
ラトリエ・ド・クレアション—グラフィュー—/ビエール・ベルナル	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	227		イタリアの大彫刻家“トマトちゃん”—ポモドーロ<アーティストの“愉しい我家”③>	南川三治郎	芸術新潮	42—11
ベルニーニの勝利—バロックの覚醒	鈴木 創士	A & C	18		ポリアコフVS山口長男<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール19>		美術の窓	101
グレッチェン・ベンダー/テレビに投げかける言葉	インタヴュー (編集部)	美術手帖	647		シグマー・ボルカ展<ニューヨーク最前線>	真田 一貫	〃	109
	(ホ)				ボルゲーゼ	(編集部)	月刊美術	184
秘儀の伝導者としてのボイス<ドイツの力と闇—キーファーとボイス>	松本 夏樹	みづゑ	958		ボルタンスキー/純粋なアーティストの純真な一面		アトリエ	768
ボイル・ファミリー/4大家族による地表旅行の1/4世紀		美術手帖	634		ボルタンスキーの胎内巡り	編集部	芸術新潮	42—1
ウィリアム・ホガース「侵略」の主題と表現をめぐって(I)	地家 光二	Hokkaido Art Museum Studies	1991		ボルロミーニの建築	三島 雅博	A & C	18
ハワード・ホジキン	(編集部)	版画藝術	74			(マ)		
目には目を/デヴィッド・ホックニー<特集・セシル・ビートン>	ビートン 訳・解説 杉浦 悦子	ユリイカ	308		ジョン・マイヤース<サンタフェ通信>	フランク・青井	21世紀版画	9
怪異な空想と細かな戦慄と幻想美の世界 <Hieronymus Boschと民衆版画>	神原 正明	21世紀版画	15		名品解説 アリステイード・マイヨール《セザンヌ記念碑》	三木 多聞	ミュージズ	1
ポッパー、光の奇跡	宇野 邦一	美術手帖	633		月、森、風、鳥、魂—MARC・ESTE	編集部	21世紀版画	7

ウエスト・コーストの妖精—ジェニファー・マークスの永久運動世界	ジェニファー・マークス	〃	12	マネの《驚くニンプ》の意義について	吉川 知彦 美 學	167
ルネ・マグリット<20世紀のアートと広告との交流>		アトリエ	768	名品解説 エドゥアール・マネ《散歩》	三浦 篤 ミューズ	1
広告にも通用したか? 魔術師マグリットの美力		芸術新潮	42—11	マット・マリキヤン<ニューヨークの新進アーチストたち②⑤>		月刊美術 191
ロバート・マザーウェルに捧ぐ	ブルックス・アダムス	アトリエ	777	「馬と騎手」マリノ・マリニ	芸館だより(大分県立芸術会館)	65
マサッチョ(Masaccio)<忘れえぬ美術家と美術作品>	三輪 福松	目の眼	180	有元利夫VSマリニ<美術の窓/ロイユ・デ・ボザール27>	美術の窓	109
マストロヤンニ	(編集部)	月刊美術	184	パリのエスプリはいかが?<ケン・マリヤンスキー>	石坂 恵 21世紀版画	7
チュニジアのグラフィック・アーティスト/ニヤール・マダーウィ	佐藤 晃一	アイデア	229	フィビアン・マルカチオ<ニューヨークの新進アーチストたち③⑥>	眞田 一貫 月刊美術	187
グラスゴウのマッキントッシュ(1)、(2)<建築の間に関する六つの断章II⑥、⑦>	赤地 経夫	ファーベル	22、23	フランツ・マルク「チロルの寒村」ドイツ的なものを超えてゆくマルクの夢	飯田 善國 みづゑ	961
ネイチャー・アート—3人の詩人たち(エヴァ・マック)	大久保郁子	21世紀版画	14	モダニズムの庭園とロベルト・ブーレ・マルクスのアート		アトリエ 775
フランシスコ・マッセリア		アート・トップ	123	マルケと日本	匠 秀夫	マルケ展図録(伊勢丹美術館)
老いて輝くマティス<美の空間・世界周遊>	阿部 徹雄	アトリエ	769	マルケの生涯	マルセル・マルケ	〃
私のスキナ絵・マティス	池田満寿夫	R G B 1		ロバート・マレー、空と大地の間に<現代アート・シリーズ27: ニューヨーク>	樋口正一郎	アイデア 229
アンリ・マティスによるヴァンセンのロザリオ礼拝堂—その装飾プログラムをめぐる試論—	関 直子	美 學	165	シュプレマティズムの「空間」—マレーヴィチの建築	鈴木 隆之 みづゑ	959
晩年の仙人マティス		新美術新聞	611	(ミ)		
ホルガー・マティス<The World Masters: 7>	綿野 茂 松崎八千代	アイデア	225	チマブーエの「磔刑」とミケランジェロの「ロンダニーニのピエタ」<私の好きな一点>	小島 悠司 現代の眼	434
マービン・マテルソン	マービン・マテルソン	〃	226	ミケランジェロ研究—「奴隷」の制作意図に関する考察—	藤井 亜紀 哲学会誌	15
New York Report IV⑧ブライス・マードン展	河西 貴子	繪	334	ミケランジェロ作システィナ礼拝堂天井画の制作過程について	田中 英道 美術史	129
ソビエト新時代の芸術家/M・マヌキアン初来日		アート・トップ	125			
アイコンに現代が写る<マーティロ・マヌキアン>	(編集部)	21世紀版画	15			

平成3年定期刊行物所載文献(作外ミ〜モ)

ミケランジェロ作『天地創造』3場面と第3期の諸場面—1—システムナ礼拝堂天井画調査報告・第6回	〃	美術史学(東北大学)	13	宇宙人となったミロ	上田 晃	美術の窓	103
ミケランジェロの文字デザイン—システムナ礼拝堂を中心に	芳野 明	文化(東北大学文学会)	55—1・2	「王と王妃」の理想郷<大発見!戦後美術史第一部(美を掬う人)>	ヘンリー・ムーア	芸術新潮	42—9
ミケランジェロのシステムナ礼拝堂天井画—その構想と制作過程の建築的考察その2—	長尾 重武	武蔵野美術大学研究紀要	21	情感を浮彫りにする巨匠ヘンリー・ムーア最後の版画「母と子」シリーズ全30点		21世紀版画	9
マリオ・ニコソンのグラフィート	シングレア・ヒッチング	21世紀版画	8	ムーアの「母子像」	飯田 善國		
D・ミタラス	(編集部)	月刊美術	184	ヘンリー・ムーア、オルガニックな美の追求	長谷川公之		
ネイチャー・アート—3人の詩人たち(ディビッド・クリストファー・ミラー)	大久保郁子	21世紀版画	14	ヘンリー・ムーアのジョバンニ・ピサノについてのエッセイ、外一篇(1)、(2)	山本稚彦訳	連盟ニュース(日本美術家連盟)	340、341
アンドレ・ミリポルスキー		月刊ギャラリー	73	広島市現代美術館のムーア彫刻	鳥	新美術新聞	606
福岡市美術館を訪れた作家たち<リサ・ミルロイ&タン・チン=クアン>	後小路雅弘	エスプラナード	60	トーノ・ムッキ	鳥羽 郁世	アート・トップ	122
ジャン=フランソワ・ミレートマ邸装飾《四季》について	井出洋一郎	ミレー展図録(Bunkamuraザ・ミュージアム)		ジャン=ミッシェル・ムーリス<パリ、南フランス—画家たちのアトリエ>	前野 寿邦	みづゑ	960
ミレーの新しい見方	アレクサンドラ・R・マーフィー	〃		パリ便り<ムンク展>	新開 和代	繪	334
日本のミレー・コレクション—展覧会出品作を中心として	鹿野 吉章	〃		ムンク<名画をここで>	三田 晴夫	毎日	6.9
アレクサンドラ・R・マーフィー：ミレー芸術における<四季>の役割	坂上 桂子	日仏美術学会会報	11				
ミレーは清く貧しく美しい画家だったのか	井出洋一郎	芸術新潮	42—11			AXIS	40
ミレー		三 彩	526				
ミレーと19世紀フランスの社会	阿部 良雄 井出洋一郎			最新技術を駆使した照明デザインを追求する/デイヴィッド・モーガン			
日本とミレー—作品受容を中心に	鷹野 吉章			モジリアニ<名画をここで>	三田 晴夫	毎日	1,20
J・F・ミレー「夕暮れに羊を連れ帰る羊飼いの」	鷹野 吉章	山形県立美術館だより	26	個性豊かな三作家の版画—ランジェ/ドラクロワ/モティ	編集部	月刊美術	195
ミレーと羊飼いの/民族造形に新しい活路を	金子 量重	新美術新聞	611	モネがくれたダブルファンタジー	富永ひさよ	アート・トップ	120
マジョルカ島のミロ	瀬木 慎一	三 彩	522	リアリズムから印象派へ—クロード・モネの場合	米村 典子	鹿島美術財団年報	8
				90年代のモネ展	〃	京都市美術館ニュース	162

クロード・モネ《積みわら》連作をめぐる基礎的考察	中村 誠	埼玉県立近代美術館紀要	1	フランク・ロイド・ライトと《ホリィホック・ハウス》	村田 宏	〃	
クロード・モネ《積みわら》連作に関する基礎的考察	〃	美術館連絡協議会会報	32	機械による技術と工芸—フランク・ロイド・ライト作品の概観	ジョナサン・リップマン	〃	
ラスロ・モホリーナギ「ラスロとルチア」	松浦 仁	エスプラナード	60	ライトが日本に遺した建築	編集部	芸術新潮	42—4
ジョルジョ・モランディ<版画カタログ・レゾネ・あれこれ50>	長谷川公之	月刊美術	187	日本でのライト、語られなかった事実	谷川 正巳	〃	〃
けやき美で「モリス祭り」開催	鳥	新美術新聞	602	Frank Lloyd Wright: ドローイング研究	伊藤 潔史	哲学会誌	15
モロー		アサヒグラフ別冊美術特集西洋編17	1991—10	フランク・ロイド・ライト/「快適さ」の解釈と表現	生井 英考	美術手帖	636
モローの芸術/画家ギュスターヴ・モロー—その虚像と実像	隠岐由紀子			ライトと装飾—ジャポニスムの深層	新見 隆	視る	286
ギュスターヴ・モローと私	松尾 博			アド・ラインハルト回顧展	眞田 一貫	美術の窓	107
ただ一輪の花だけを	高階 秀爾			ブライス・マーデン	ケイ・ラーソン	アトリエ	776
作品解説	喜多崎 親 隠岐由紀子			エドワード・ルシェ	〃	〃	〃
年譜	喜多崎 親			カリフォルニアのグラフィックデザイナー/ロバート・マイルズ・ラニアン		アイデア	229
ギュスターヴ・モローの「サロメ像」に就いて	喜多崎 親	鹿島美術財団年報	8	ジャンニエミール・ラブルール/「モダニズムの輝き—J: E・ラブルールの挿絵本	鹿島 茂	版画藝術	73
	(ヤ)			ランブルール兄弟の「地獄」図について	栗山 守正	美學	167
現代ドイツの奇才—ホルスト・ヤンセン展		福島県立美術館ニュース	44	ランブルール兄弟の「地獄」図に就いて	〃	美術学(同大志学)	7
	(ヨ)						
尤勁東<現代中国作家>		アート・トップ	121				
尤勁東	ワシオ・トシヒコ	月刊美術	185	ぶよぶよしてよく解らない今日の日本文化<世界に広げる日本文化の特質>	李 禹燮	芸術新潮	42—8
	(ラ)			李鋒	清水 光夫	アートマインド	56
伝説のアメリカ画家A・P・ライダー	編集部	芸術新潮	42—1	ジョージ・リッキー著『構成主義』(1967刊)の成立と問題点—1960年代の欧米美術を背景として—	富井 玲子	美術史	129
ライトの建築とその背景	内井 昭蔵	フランク・ロイド・ライト展図録(セゾン美術館)		ダイナミズムを内包するデザインを指す/マウロ・リッパリーニ		AXIS	40
ライトの日本での業績	谷川 正己	〃		ディビッド・リード<ニューヨークの新進アーティストたち④>	眞田 一貫	月刊美術	188
手法と儀礼—反近代的空間への特殊解	新見 隆	〃					
日本から見たライト	藤岡 洋保	〃					

平成3年定期刊行物所載文献(作外リ～レ)

ロバート・リネイ	ポール・ピ ーター・ピ ーチ	アイデア	226	永遠についての黙想 オディロン・ルドン	中山 公男	オディロ ン・ルド ン展図録 (フジカ ワ画廊)	
サックス吹きから画 家へ転向—ラリー・ リバーズ<アーティ ストの“偷しい我が 家”⑳>	南川三治郎	芸術新潮	42—7	オディロン・ルドン の粹取られた画面— 黒から色彩への移行 をめぐって	中山久美子	美術史研 究(早稲 田大学)	29
絵画的喪失の現象学 —ゲラールド・リヒ ター	石田 和男	ユリイカ	307	繁二郎VSルドン <美術の窓/ロイ ユ・デ・ボザール 25>		美術の窓	107
レニ・リーフェンシ ュタール/人生で最 も大切なものは情熱		月刊ギャ ラリー	79				
ホアキン・トレン ツ・リャド初来日、 初個展開催		美術の窓	98				
リューベンスとカー ルトンの往復書簡	勝 國興	美学・芸 術学(同 大志 学)	7	特集 マン・レイと その周辺	佃 堅輔	藝術公論	44
特集・デイヴィッ ド・リンチ/闇の中 のテクスチュア		美術手帖	635	マン・レイ、あるい は最後のアヴァンガ ー	塚原 史 太 陽		355
リンチの映像世 界/「ブルー・ベ ルベット」「ツイ ン・ピークス」は か				マン・レイの視角に き斬り込む		21世紀版 画	10
リンチの絵画世界				元祖オタク族マ ン・レイ(光男)	荒木 経惟		
デイヴィッド・リ ンチ インタヴュ ー/テクスチュア の宇宙				生身のマン・レイ	今井 俊満		
ドリームズ・カム ・トゥルー/デイ ヴィッド・リンチ のアート	市原研太郎			マン・レイは沼で ある	草間 彌生		
				マイ・レイの「ガ ラスの涙」に涙し たこと	細江 英公		
				亡きジュリエッ ト・マン・レイに 捧ぐ	宮脇 愛子		
				僕がマン・レイを 好きなわけ	森山 大道		
				特集 マン・レイと 友人たち		美術手帖	643
				関係性を表現とし て体現した存在— マン・レイの美術	鈴木志郎康		
コラージュ・アー ティスト/デヴィド ・ルイ		アイデア	229	グラビアでみるマ ン・レイ	天野 太郎	美術の窓	102
宙づりになった記号 エド・ルシエは意味 を抹消する	ドナルド・ カスピット	展図録 (ザ・コ ンテン ポラー リー・ アート ギャ ラリー)		イギリスにて—ウィ リアム・レイサムと 自然史博物館	天野 一夫	月刊ギャ ラリー	69
現代の幻視画<ルー ドア展>	(編集 部)	21世紀版 画	15	シェリー・レヴィン	ケイ・ラー ソン	アトリエ	776
私のスキな絵・ルノ ワール	荘村 清志	R G B	3	ポーラ・レゴ「家族」	高橋 亨	日本美術 工芸	634
ルノワール<セーヌ 水浴:ラ・グルヌイ エール>について	中谷 至宏	京都市美 術館ニ ュース	162	レジエと広告—大論 争の草案	クリスチャ ン・ドゥル エ	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)	
				フェルナン・レジエ <20世紀のアートと 広告との交流>		アトリエ	768
				フェルナン・レジエ 「花瓶を持つ女」分解 から再創造へ	巖 嘸 嘸	嘸 嘸 嘸	961

ヤン・レニツァ 〈The World Mas- ters:11〉	アイデア	229		カバーストーリー 〈宇宙的想念の大画 面〉ジェームズ・ロ ーゼンクイスト	室伏 哲郎	21世紀版 画	6
レンブラントによる レオナルドの『最後 の晩餐』研究につい て—レンブラントと イタリア・ルネッサ ンスをめぐる一考察	山崎 美樹	1991	京都大学 文学部美術 学研究室	よりよきロッシの理 解のために—箱根彫 刻の森美術館「メダ ルド・ロッシ」コレ クションによせて	峯村 敏明	みづゑ	960
レンブラントの『ヨ セフの息子たちを 祝福するヤコブ』 (1656)	光岡 幸治	7	美学・芸 術学社大 学	ルーカ・デラ・ロッ ピア作『カントリー ア』資料(上)	遠山 公一	女子美術 大学紀要	21
(ロ)				ロドチェンコと商業 広告	アレクサン ドル・ラヴ レンチェフ	芸術と広 告展図録 (セゾン 美術館)	
手描きロココの迫力 ジャン・ロウ	編集部	42-3	芸術新潮				
ロバート・ローシェ ンバーグ、60年代の シルクスクリーン・ ペインティング展/ N.Y.ホイットニー 美術館<ニューヨーク に出現したセン セーションナルなア ート・シーン>		769	アトリエ	アレクサンドル・ロ ドチェンコ<20世紀 のアートと広告との 交流>		アトリエ	768
世界をアートで結ぶ 男、ロバート・ロー シェンバーグ		771	アトリエ	アンリニドゥ・トゥ ールズ・ロートレ ック<20世紀のア ートと広告との交流>		” ”	
「アートを伝え広 め続ける男、ロ バート・ローシェ ンバーグ」	ケイ・ラー ソン			達意の素描家 ロー ートレック<ベル・エ ポックのポスター ②>	高見堅志郎	GALLE RY SV AX	14
ロバート・ローシ ェンバーグ	インタビュ ー/ポール ・テイラー			葦のずいから②<料 理の名人ロートレ ック>	大沢 寛三 探 美		58
ローシェンバーグ 海外文化交流 R OCI(ロッキー)展				アンリ・ド・トゥ ールズ=ロートレ ック<キャレのア リステイド・ブリ ュアン>	大井 健地	”	59
60年代のシルクス クリーン・ペイン ティング展/N. Y.ホイットニー 美術館				洗練された今を生 きる都会人<ラファ エル・ロビックの アート>	(編集部)	21世紀版 画	14
ノドラー画廊での ローシェンバーグ 新作展				15世紀後半のフィ レンツェ絵画に果た したロヒール作『哀 悼』(ウフィツィ美 術館蔵)の役割	北澤 洋子	美術史	129
ROCI(ロッキー) 35歳とローシェ ンバーグ				クロード・ロランの 風景	小針由紀隆	美術館連 絡協議会 会報	30
1994年、「ロスコの 門」発見さる	滝本 誠	100	美術の窓	ローランサン・愛の 軌跡	瀬木 慎一	マリー・ ローラン サン展図 録(千葉 県立美術 館)	
“魂の美”と“肉体 の美”ロセッティの 《白昼夢》とその周辺	千足 伸行		ヴィクト リア&ア ルバート 美術館展 図録(伊 勢丹美術 館)	恋と現実の中に生 きた美神—ローラン サンの恋と生涯—	本多美佐子	”	
林檎と眠りとラン スロット/ロセッティ がアーサー王物語に 見た夢	山口恵里子	311	ユリイカ	マリー・ローランサ ン「犬を連れてた夫 人像」	田坂 浩	みる・つ くる・か たる	65

(ワ)		新聞記者時代		〃	
ネイチャー・アート —3人の詩人たち (マイケル・ディ ビッド・ワード)	大久保郁子	21世紀版 画	14	法隆寺はネタの 宝庫	〃
				模写の行者荒井 寛方	〃
美術関係者		戦争下の美術時 評		〃	
(ア 行)		「創造美術」と上 村母子		〃	
青木治男<人気彫刻 家・大パノラマ>		美術の窓	109	画境を拓いた「額 田王」の挿絵	上村 松篁
浜田青陵賞の受賞が 決まった青柳正規さん	高橋 徹	朝 日	7.26	つつましい関係	秋野 不矩
水鏡<視点>	浅井 呀一	毎 日	11.8	美々礼讃	(編 集 部)
芦澤美佐子/“もの がたり”の至福		新美術新 聞	621	明治洋画ベストテ ン	〃
小さくても第一級の 美術品/芦屋の収集 家		毎 日	5.20	井上靖、その美術 的側面	福田 宏年
ジュディ・アニアさん <人らんだむ>	武	新美術新 聞	605	盗掘遺物の特別展実 現に奔走した・猪熊 兼勝さん	東 京 5.9
アポリネールの蔵書 や絵画 パリ市が一 括買入れ		朝日夕刊	10.5	シムメール船の復元 に意欲を燃やす岩田 明さん	安部 順一 読 売 5.29
新井静一郎氏の足跡 特集・荒俣宏の想像 力博物館	中村 誠	アイデア	224	岩淵潤子/美術館・ 運営・管理学研究	美術の窓 99
開かれた自由の場が ボンビドーです。	エレヌス・ アールヴァ イウー	アトリエ	768	「ロシア絵画展」レ ポート/アンドレ イ・ヴァスネツォフ 氏来日	〃 103
飯沢耕太郎		新美術新 聞	616	上田桂介/日本画の 額縁づくりに一から	新美術新 聞 616
飯野毅一/彫刻のあ る風景		〃	622	上田雄三/Qコンセ プト(ギャラリーQ)	美術の窓 98
全国技能グランプリ の表具部門で優勝し た石渡次郎さん	初田 正俊	読 売	1.13	読書好日	上原 和 東 京
伊藤寿朗さん・死の 直前まで口述筆記		朝日夕刊	4.9	ギルガメシュ叙事 詩	唐大和上東征伝 6.23
“木の職人”養成の 「たくみ塾」を開設し た稲本正さん	岩崎 建弥	東京夕刊	5.18	唐大和上東征伝	6.23
「美人論」を出版する 井上章一さん	黒住 隆興	〃	1.12	ゲーテ著「イタリ ア紀行」	6.30
追悼特集・井上靖/ 美への眼差し		芸術新潮	42-4	自分と出会う	上山 春平 朝 日 12.9
仰げば懐かし有縁 の人々 (編集部)				カンボジア救済チャ リティーたく鉢を始 める・内田弘慈さん	石井 裕之 読 売 8.23
佐藤春夫の形見 会ってうれしい 河井寛次郎	〃			対談<自然の心を描 く>	梅原 猛 美 術 京 都 7
人見知りな達人 橋本閑雪	〃			百人一語⑩~⑫	梅原 猛 朝 日 1.21~ 12.23
須田国太郎/終 始一貫の道	〃				
国枝金三の十字 架	〃				

梅原猛さん・森の文化の復活を	毎 日	1.13	米メトロポリタン美術館に「サムライ・アート・ギャラリー」を復活した小川盛弘さん	富永 伸夫 朝 日	12.12	
江上波夫氏の文化勲章受章	大塚 初重	読売夕刊	11.7			
漆画日本初公開のため来日した中国漆画研究会事務局長・易建相さん		朝 日	6.16	(カ 行)		
夏を創る「打ち水」	栄久庵憲司	読売夕刊	8.20	戦後美術とともに歩んだ一海藤日出男さんをしのぶ会	中島 理壽 新美術新聞	621
榎本了彦さんくらんだむ>	西	新美術新聞	609	金儲けと敵をつくるのに長けているN.Y.の画商ラリー・ガゴシアン	アンドリュウ・デッカー アトリエ	778
ソヴィエト現代美術の新たな局面／ツァリーツィノ現代美術館キュレーター、アンドレイ・エラフェーエフ来日	インタヴュー・毛利嘉孝	美術手帖	643	対談<美と美術館との出会い>	秦 恒平 梶川 芳友 美術京都	8
私設の古伊万里資料館を作った、応後大吾さん	(勝)	読 売	8.8	カステリが育てたビック・アーティストたち	レオ・カステリ(インタビュー・編集部)	アトリエ 767
風刺とユーモアを追求 大河内菊雄氏	大河内菊雄 阪上 恒保	美術館連絡協議会報	32	絵画市場冷えて米では画廊閉鎖	レオ・カステリ	朝 日 11.9
大島清次		新美術新聞	616	I・S・ガードナー―それは我が楽しみ⑨<大商人の末裔たち／パトロネージュの系譜>	岩渕 潤子 日 経	10.19
文化交流の功績で大英勲章を受ける 大島清次さん	菅原 教夫	読 売	10.3	平成二年度の文化勲章および文化功労者<文化勲章>金子鶴亭		三 彩 520
大村西崖の美術批評	吉田千鶴子	東京芸術大学美術学部紀要	26	“感性のオアシス”に 上平貢氏	上平 貢 西田 文人 美術館連絡協議会報	29
岡信孝<私のアルバム④>		美術の窓	98	ロサ・ガルシア／バレンシアの芸術的潜在力に賭ける		アトリエ 770
菅紀一郎筆記「岡倉寛三泰西美術史講義」(下)	吉田千鶴子 森田 義之	茨城大学五浦美術文化研究所	13	文化功労者には秋野、蘆原、伊藤、梅棹、亀倉、河北の6氏		新美術新聞 621
岡倉天心のポストン時代―米国における初期日本美術紹介とその意義	石橋 智慧	鹿島美術財団年報	8	リン・ガンパート／新世代アーティスト胎動のきざし	リン・ガンパート(インタビュー・編集部)	アトリエ 767
岡倉天心の手紙見つかる		新美術新聞	618	ニューヨークから水戸へ、リン・ガンパート来日		“ 769
天心より師への33通の手紙		毎日夕刊	9.11	ポップからホルツァーまで、アメリカ美術を透視する	リン・ガンパート	“ 774
文化庁の在外研修を終えて	岡野 裕	連盟ニュース(日本美術家連盟)	336	PLACES WITH A PAST: A New Look at Site-Specific and Installation Art	“ “	775
審査員が語るグランプリ授賞の内幕<大発見!戦後美術史第一部(秘話・実話・いい話)>	岡本謙二郎	芸術新潮	42-9	グッゲンハイム美術館名品展へ/メセナの先駆者グッゲンハイム	瀬木 慎一 三 彩	526

平成3年定期刊行物所載文献(美関)

センチュリーミュージアム小松館長に聞く	朝日夕刊	6.25	3. 鹿児島の旅	42-3
日米のデザイン界で評論活動続けるレナード・コレンさん	朝 日	5.17	4. 隼人の国	42-4
自分と出会うく犬猫以下の自分と出会うとき>	近藤啓太郎	〃	5. 富士の裾野にて	42-5
谷中人物叢話/金四郎三代記 59~64	浅尾 丁策	アート・トップ	6. 母なる富士	42-6
(サ 行)			7. 故郷は遠くにありて	42-7
“絵にかいた”現代錬金術師一長者日本一の斎藤了英氏	東京夕刊	5.1	8. 麴町区永田町一丁目十七番地	42-10
民博の「共同研究」を推進した佐々木高明さん	保科 政男	〃	9. わが一族	42-11
「文化と企業」の問題に脚光 ジョン・サッカラ氏	(島)	朝日夕刊	10. 縁ふかき女性たち	42-12
ガラス工芸浸透させる・佐原得司さん		毎日夕刊	美を人生の友として白洲正子さんに聞く	中田 浩二 読売夕刊
奈良国立文化財研究所研究指導部長・佐原真	坪井 恒彦	読売夕刊	「血肉なき抽象論」排す	1.8
フランス美術館総局サロワ長官に聞く	ジャック・サロワ今津 京子	美術館連絡協議会会報	眼を信じ贗物怖れず	1.10
統一後初の展覧会で来日ベルリン国立美術館のギュンター・シェーデさん	谷 久光	朝 日	精神の自由が生む「花」	1.14
塩見和子/オークションをシステムとして定着させたい		新美術新聞	「佃島」のPRに役法政大教授・陣内秀信さん	朝 日 3.8
鹿内信隆-日本の「ディズニー」だったく田中穰のにげん美術史①>	田中 穰	月刊美術	鉄屑の中から珠玉を拾う-末永雅雄先生の考古学	石野 博信 東京夕刊 5.11
「美の国鹿児島」PR 四蔵典夫氏	四蔵 典夫丸茂 克浩	美術館連絡協議会会報	末永氏「幻の企画書」<法隆寺の資料帳作成説く>	〃 7.15
特集・渋沢龍彦の世界 Encyclopedia Draconia		太 陽	末永雅雄先生をしのんで	森 浩一 毎日夕刊 5.8
シーボルト遺品3万点の写真		読 売	1990年度サントリー学芸賞受賞 鈴木博之	野澤 朔 デザインの現場 46
館長に就任して	嶋崎 丞	石川県立美術館だより	MOMAのプロジェクトシリーズとは? MOMA / PROJECT SERIES 委員長 Robert Storr (ロバート・ストー)氏に聞く<MOMA Projects>	ロバート・ストー アトリエ 774
朝日賞の人々 島田修二郎さん		朝 日	日本の画家はもっと頭をきたえよう<世界に広げる日本文化の特質>	瀬木 慎一 芸術新潮 42-8
南画廊・志水楠男を偲ぶ会レポート	中島 理壽	新美術新聞	感動と気配りで創るファッションショー	関谷干賀子 新谷直恵 (インタビュー) 東京夕刊 7.2
白洲正子自伝		芸術新潮	ライトシード展のラルド・ゼーマン	美術手帖 635
1. 祖父・樺山資の紀			現代美術の神話を生きたあるアート・ディーラーの眼差し	清水 哲郎 視 る 283
2. ふたりの祖父			(タ 行)	
			ジェフリー・ダイチ/新しい抽象への道を見いだす	アトリエ 775

吉野ヶ里国営公園園化に奔走した佐賀県教委文化財課長 高島忠平さん	国分 高史 朝 日	12.25	白鳳期の壁画を発掘した中山和之さん	浜田 幸夫 読 売	5.18
キム・ジハと「ハンサルリム」運動	高橋 巖 東京夕刊	1.30	南條史生は、日本のアート界の貴重な財産である	キャロル・ラトフィ アトリエ	767
平成二年度の文化勲章および文化功労者 高橋節郎	三 彩	520	「南吉の家」をとりまく芸術家たち	神谷 幸之 繪	327
故国で26年ぶりに個展を開いた仏政府公認壁画修復家・高橋久雄さん	米倉 常裕 朝 日	7.31	「みどりの文化賞」を受賞した西岡常一さん	新木 洋光 毎 日	5.20
読書好日②③	匠 秀夫 東 京	9.15 9.22	東欧の美に魅せられ西川仁さん	村手 久枝 東京夕刊	11.22
カルレス・タチェ／スペイン人だけの空間	アトリエ	770	西村建治く人気彫刻家・大バノラマ>	美術の窓	109
谷川徹三 師を偲ぶ茶会	本多 静雄 明治村通信	251	美を商う一前京都織商理事長西村大治郎	西村大治郎 朝日夕刊	4.27
明治村茶会座談会「谷川徹三 師を偲ぶ」	谷川俊太郎 澤田由澄子 杉浦長谷川公茂 本多 静雄	252	青い日の見た現代日本画家たち—イギリス美術記者J・ノーマン氏に聞く	編 集 部 月刊美術	188
革命後の中国での発掘調査に公式に初参加する玉田芳英さん	東 京	9.26	(ハ 行)		
日朝の墳墓の関係を発表した北朝鮮の考古学者 朱栄憲さん	藤田 昭彦 毎 日	11.6	日本の美術館事情を探索、ウメシュ・バヴァナカール	アトリエ	769
塚原操さんく人らんだむ>	武 新美術新聞	608	日動画廊副社長・長谷川智恵子さん	堀江瑠璃子 朝日夕刊	5.29
デザイン・ディレクター／ジェリー・ディモニー	ジェリー・ディモニー アイデア	224	羽田野純夫く人気彫刻家・大バノラマ>	美術の窓	109
批評に希望を託しつづけたひと、こっそり記者、寺田千壘①～③<今日日本美術・新視点20>	編 集 部 月刊美術	193～195	プログラムを支援するメルセデス・ベンツ日本(株)社長、ミヒヤエル・パッサーマン氏	みづ 糸	961
「アテナ」を語る一追悼・寺田千壘	井上長三郎 三 彩	525	サロン・ナショナルの100年に寄せて	フランソワ・バブレ 日仏現代美術展會報	21
寺田千壘氏を悼む	鳥居 敏文 連盟ニュース(日本美術家連盟)	337	第1回メセナ大賞を受賞した「林原グループ」代表林原健さん	白石 明彦 朝 日	12.18
プロイセン文化財団・国立博物館群総館長ヴォルフディーター・ドゥーベさん	白石 明彦 朝 日	4.12	「用」でアヴァンギャルドした日本く世界に広げる日本文化の特質>	林屋 晴三 芸術新潮	42—8
(ナ 行)			外人工芸家を支援する・原とも子さん	小泉 貞彦 毎 日	4.8
全国初のアート・セラピー(芸術療法)美術館を開設した中川保孝さん	大垣堅太郎 毎 日	8.13	桜の花の咲く季節く世界に広げる日本文化の特質>	針生 一郎 芸術新潮	42—8
長嶋富士雄くコレクター訪問③>	月刊ギャラリー	74	針生一郎	新美術新聞	616
中島理壽く人らんだむ>	石 新美術新聞	593	広告は一アーティストの実験室だったく20世紀のアートと広告は、どう交流してきたか>	アンヌ・バルダサリ アトリエ	768
			「ART&PUB」	アンヌ・バルダサリ	777

平成3年定期刊行物所載文献(美関)

アン・バルダサリさん<あと・あんど・びーふる>	尾崎信一郎	ピロティ	82	福島繁太郎とその時代	三	彩	526
国際交流基金賞を受けた韓国国立中央博物館館長 韓炳三さん	小田川 興 朝	日	11.29	福島繁太郎の生涯	安井雄一郎		
国際交流基金賞を受ける韓国中央博物館長 韓炳三(ハンビョンサム)さん		東 京	10.9	大いなる人物像	青山 義雄 福島 葉子		
区役所近くに“ふだん着”の画廊を開いた久堀恵美子さん	(亜)	読 売	10.15	戦後洋画と福島繁太郎—昭和美術の一側面	〃	天 花	48
長年の夢 画廊をオープン	久堀恵美子	東 京	11.1	福島と香月(抄)	藤田 士朗	〃	〃
非時葉控—脇村義太郎—その三・土方定一さん	米倉 守	繪	329	戦後洋画と福島繁太郎展	安井雄一郎	新美術新聞	607
手負いの獅子／意欲まんばい、土方定一⑩<今日日本美術新視点19>		月刊美術	192	福住てる子さん・街の芸術家に離れを開放	浜田 逸平	朝 日	2.17
サビエル記念聖堂再建をめざすドメニコ・ビタリさん	松田 幸三	毎 日	9.23	福富太郎／僕のような特異なコレクターはもういない		新美術新聞	616
所蔵日本美術品を修復のため里帰りさせる米・フリーア美術館長 マイロ・C・ビーチさん	谷 久光	朝 日	12.26	巻頭エッセイ②<静かなパトロン>	福原 義春	繪	329
日夏耿之介全集が復刻／「大正」の意味問う足がかり	井村 君江	朝日夕刊	12.12	企業メセナ協議会理事長 福原義春氏にさく		みづ 丞	960
問題提起ということ考えた企画展<中を国というイメージを超えた展覧会>	費 大為	アトリエ	778	資生堂社長福原義春氏<芸術・文化を経営資源に>		毎 日	2.13
フェノロサ年譜	前川 哲郎	日本フェノロサ学会会報	13	不況期にこそ重要なオークション—『オークション物語』著者 藤井一雄氏に聞く		月刊美術	192
子どもの絵本は子どもが審査くボロニャ国際児童図書展の「エルバ賞」>	フェラーリ事務局長(インタビュアー)	朝 日	7.20	インタビュー—藤枝晃雄<特集・写真と美術のあたらしい関係>	(編 集 部)	美術手帖	643
ジェミナイ主宰者、シドニー・B. フェルゼン氏インタビュー	ジョン・グリーンネル	みづ 丞	958	第六代京都国立博物館長に就任した・藤沢令夫さん	馬場 功	毎 日	4.1
ライヴァル批判／言いたい放題<大発見!戦後美術史第一部(秘話・実話・いい話)>	ジャン・フォートリエ(東野芳明訳)	芸術新潮	42-9	余白を語る・藤島亥治郎さん	稲葉 暁	朝日夕刊	6.7
「モジリアニの裸婦」贋作説の真相は……<大発見!戦後美術史第一部(秘話・実話・いい話)>	福島 慶子	〃	42-9	怖い「声なき人」の目 藤田國男氏	藤田 國男 谷川 泰司	美術館連絡協議会会報	30
				藤森照信<建築探偵ロマンを求め>	西井 芳夫	読売夕刊	2.8
				ヤン・フート氏来日「ドクメンタ9」の構想を語る	中村 英樹	新美術新聞	609
				ヤン・フート インタビュー／「シヤンプル・ダミ」から「ドクメンタ」まで	インタビュー／小倉正史・建晶哲	美術手帖	642
				ラリサ・ブラヴァツカさん<人らんだむ>	石	新美術新聞	604
				クラウン・ポイント・プレス主宰者、キャッサン・ブラウン氏インタビュー	ジョン・グリーンネル	みづ 丞	959

パリのギメ美術館で法隆寺仏をみつけたベルナル・フランクさん	谷 久光 朝 日	4.28	江戸時代の諸国産物帳を復刻させた安田健さん	井出 隆雄	〃	8.12
ボストン子ども博物館長ケネス・ブレッカーさん	安東美佐子 毎 日	3.10	白鳳伽藍の復興に情熱を注ぐ奈良・薬師寺執事長・安田暎胤さん	武政 和則 毎 日		3.20
文化・民族交流を訴えるルー・マニア文化大臣アンドレイ・ブレッシュさん	武藤 完	〃	8.17	作家の品と民藝品	柳 宗悦	民芸の美録展(北海道立旭川美術館)
『パビエジャ・ボネ』出版・フランソワーズ・ペローさん		朝 日	7.23	柳宗悦と二人の写真家について	越前 俊也	〃
目黒雅叙園コレクションと私	細野 正信	目黒雅叙園美術館開設準備室だより	1	柳宗悦著述文(再録)		〃
	(マ 行)			棟方志功+柳宗悦+徳川夢声<大発見!戦後美術史第1部(芸術放談)>	棟方 志功 柳徳川 夢声	芸術新潮 42-9 (対談)
吉野ヶ里遺跡から出た国内最古の錦を分析した前田雨城さん	横山 善弘 読 売	10.20	チベット文化展で来日民族文化の説明役スラン・ヤンチンさん		朝 日	5.10
ジャン＝ユベール・マルタン<特集・ヨーロッパ速報91/92>	インダヴェュー・翻訳・岡部あおみ	美術手帖	637	art dealer 吉田文子さん	秋尾沙戸子	東京夕刊 1.4
町田忍さん・カメラ手に全国の銭湯行脚	佐々木 明 朝 日	3.3	朝日賞の人々吉田秀和さん		朝 日	1.1
「一畳敷」建てた松浦武四郎の理		日 経	6.20	(ラ 行)		
松本修自さん・見えない遺跡をいま探ってる	犬養 亜美	東京夕刊	1.17	ドイツ人研究家ライヘ女史<ペルー・ナスカの遺跡>	中井 良則	毎日夕刊 6.10
日本最古の石仏を発掘した・奈良県立橿原考古学研究所の松本美賀さん	山根 真樹 読 売	5.24	スウェーデン現代美術の紹介に来たスペンロベルト・ルンドクイストさん	菅原 教夫	読 売	3.7
青年像の傑作を選ぶ<大発見!戦後美術史第1部(美を扱う人)>	三島由紀夫	芸術新潮	42-9	廬香錦さん(韓国)アート・コンサルタント		月刊ギャラリー 69
東京美術倶楽部鑑定委員会/三谷敏三氏に訊く		美術の窓	101	(ワ 行)		
美山良夫さん<人らんだむ>	(鳥)	新美術新聞	601	非時葉控一脇村義太郎	米倉 守 繪	
第32回毎日芸術賞受賞 宮本忠長	野澤 朔	デザインの現場	47	1. 糸口		327
民具の“収集家”室谷幸吉さん	(健)	読 売	1.31	2. 有島生馬先生		328
	(ヤ 行)			3. 土方定一さん		329
八重樫春樹		新美術新聞	616	4. 佐伯祐三と岸田劉生		330
安井収蔵氏の出版を祝う会開催	(鳥)	〃	596	5. 朝井閣右衛門		331
白鳳期彩色壁画を見つけた安江禎見さん	長谷川秋水	朝 日	5.20	6. 中里恒子さん		332
				7. 土方定一さん		333
				8. 前田青邨先生		334
				女性政治家を「マドンナ」と呼ぶ不快	若桑みどり	毎日夕刊 5.29
				絵絹を継承する渡辺巳代司	村瀬 雅夫	アート・トップ 120
				絵画のチャリティー展を開く鰐淵正夫さん	米倉 常裕	朝 日 3.23

書評	和書	(ア行)						
					『池田満寿夫全版画』	版画藝術	73	
					〃	日経	4.14	
					『池野巖画集』	毎日夕刊	1.30	
					『イタリア古寺巡礼』 和辻哲郎著	川村 二郎 読 売	10.28	
					『一期は夢よ 鴨居玲』 瀧悌三著	月刊美術	194	
					〃	美術の窓	107	
					『一伯の自然 能勢敬藏画文集』 能勢敬藏著	目の眼	171	
					『一筆斎文調』 早大演劇博物館編	東京	6.30	
					『出光美術館藏品図録ルオー』	日経	9.29	
					〃	毎日	10.8	
					『いまなぜ青山二郎なのか』 白洲正子著	月刊美術	194	
					〃	読 売	9.2	
					『イメージゲーム／異文化との遭遇』 磯崎新著	(編集部) 美術手帖	635	
					『イメージの魅惑』 阿部良雄著	月刊美術	184	
					〃	(編集部) 美術手帖	633	
					〃	小林 康夫 みづゑ	958	
					〃	阿部 良雄 朝 日	2.17	
					『イラストレーションズ』 山本容子著	月刊美術	187	
					『岩波・日本美術の流れ』	東京	5.12	
					『インテリアの近代』 下村純一著	朝 日	6.30	
					『ヴァトー全作品』 中山公男編著	東京	4.14	
					〃	日経	4.28	
					『ヴィジュアルリスト』 手塚真著	(編集部) 美術手帖	633	
					『ヴィナスの誕生』 関野一郎の私刊本第一号 <日本の挿画本>	今村 喬 版画藝術	74	
					『失われた帝都東京』 藤森照信ほか編集	朝 日	1.18	
					〃	東京	1.13	
					『美しき「ライフ」の伝説』 写真家マーガレット・パーク・ホワイト／ ビッキー・ゴールドバーグ著	川本 三郎 〃	4.7	
					『海に墓標を』 大久保一郎画	朝 日	8.16	
					『英国崎人伝』 イーディス・シットウェル著、 松島正一、橋本横矩訳	読 売	4.15	
					『描かれた家族』 ウエンディ&ジャック・リチャードソン編	朝 日	5.12	
『愛とロマンの誓— 生きている中学校』 尾木直樹著	本江 邦夫 読 売	6.23						
『青木繁・坂本繁二郎とその友』 竹藤寛著	東京	6.30						
『青の時代へ—色と心のコスモロジー』 末永蒼生著	月刊美術	192						
『AGAM(アガム)』 フランク・ホッパー著 荒垣さやこ訳	(編集部) 美術手帖	633						
『AKIRA KOMOTO 小本章作品集』	版画藝術	74						
『朝倉摂のステージ・ワーク2』	日経	11.3						
『アートランダム／Art RANDAM』 山田ゴメス	新美術新聞	620						
『アメリカイメージ／東京身体映像』 伊藤俊治著	(編集部) 美術手帖	633						
『アメリカ、ヨーロッパ美術館紀行—私の美術館学入門』 中尾太郎著	新美術新聞	611						
『アメリカ、ヨーロッパ美術館紀行』 中尾 太郎	毎日	4.29						
『アメリカン・ドリームの再構築』 ドロレス・ハイデン著 野口美智子ほか訳	AXIS	40						
『アメリカン・ルーレット』 藤原新也著	月刊美術	184						
『あやつり人形は三回まわる女、そして40歳から—』 アナベル・ビュッフェ著	版画藝術	73						
『有元利夫全作品集1973~1984』	月刊美術	187						
〃	版画藝術	72						
〃	(編集部) 美術手帖	637						
『アルバム・カヴァー60'S』 ストーム・ソージャーソン編、 荒木文枝訳	川口 昌人 新美術新聞	605						
『アンディ・ウォーホル・フィルム』 マイケル・オブレイ編	一海 昇 美術手帖	638						
『アントニオ ガウディ フォト・クビカ 遠近法の再構築』 鈴木豊撮影	(編集部) 〃	637						
〃	日経	3.3						

『エーゴン・シーレ 日記と手紙』エーゴ ン・シーレ著	水沢 勉	東 京	11.17	読 売	8.26	〃	
『EGYPT』仁田三夫			読 売	9.30		『画家たちのプロム ナード—近代絵画へ の誘い』中山公男著	阿部 信雄 東 京 12.1
『エジプト回想録』	浅野 春男	三 彩	526			〃	月刊美術 195
『EGYPT古代人た ち・ナイルの真珠』 撮影・仁田三夫／監 修・屋形禎亮		東 京	8.11			『笠原可雄画集』	美術の窓 108
『ERTE AT NIN- ETY—FIVE』全二 巻			版画藝術	71		『画集・小杉小二郎』	東 京 7.7
『大田区の近代建築 住宅編1』				5.3		『風のイコノロジー』 若菜みどり著・高橋 悠治音楽	森 洋子 太 陽 358
『岡崎忠雄画集』	(の)	日本美術 工芸	632			『香月泰男全版画集』	月刊美術 185
『オークション物語』 藤井一雄著		美術の窓	106			『画文集我がイタリ ア』石本正著	東 京 10.20
『奥谷博』	ワシオ・ト シヒコ	三 彩	531			『かぼちゃごよみ』川 原田徹・絵 谷川俊 太郎・詩	月刊美術 184
『オフィス環境の変 貌』栄久庵祥二著		AXIS	39			『カメラ・ギャラ リー』中川邦昭著	朝 日 8.4
『おりおりの庭園輪』 龍居竹之介著		目 の 眼	179			〃	毎 日 9.9
『音楽都市のバラジ ット』上野俊哉著	(編 集 部)	美術手帖	633			『柄澤齊 木口木版 画集』	月刊美術 189
	(カ 行)					〃	〃 193
『絵画の発見THE GREAT PAINTI NGS』全18巻、監修 =嘉門安雄		東 京	7.28			『ガラス絵と泥絵』小 野忠重著	朝 日 2.17
『絵画の発見7 ル ノワール／セザン ヌ』		〃	11.10			『ガロ曼陀羅』ガロ史 編纂委員会編	〃 7.28
『絵画の見方・ルー ヴル美術館』アネッ テ・ロビンソン著	一海 昇	美術手帖	643			『河内成幸全版画 1968~1987』	月刊美術 194
『絵画の身振り』山梨 俊夫著	中上 清	繪	323			『環境先進企業』竹原 あき子著	AXIS 41
〃	(西)	新美術新 聞	593			『韓国古寺巡礼』全二 巻	東 京 3.31
『絵画術の書』チェン ニーノ・チェンニ ニ著、辻茂編訳・石 原靖夫・望月一史訳	(編 集 部)	美術手帖	637			『KANSUKE』森岡 完介全版画	版画藝術 72
〃		美術の窓	102			『企業は文化のバト ロンとなり得るか』 福原義春著	月刊美術 186
〃	上村 清雄	みづゑ	961			〃	(の) 日本美術 工芸 637
『怪物』吉田敦彦、尾 形希和子、西野嘉 章、神原正明、若菜 みどり共著		読 売	2.18			『稀書自慢・紙の極 楽』荒俣宏著	版画藝術 74
『画家・ガラス作家 「モリス・マリノ」展 図録』	ジョン・マ ーティン	GLASS	30			『北大路魯山人の食 器』黒田和哉著	目 の 眼 171
『画家ダヴィド』鈴木 杜幾子著		月刊美術	193			『逆光のフット・ラ イト』岩國起久雄著	月刊美術 190
〃	浅井 香織	太 陽	365			〃	目 の 眼 179
〃	阿部 良雄	東 京	8.18			『驚異の部屋—ハプ スブルグ家の珍宝蒐 集室』エリーザベ ト・シャイヒャー 著、松井隆夫、松下 ゆう子訳	川口 昌人 新美術新 聞 599
						『京都の日本画—近 代の揺籃』島田康寛 著	月刊美術 193
						〃	美術の窓 109
						『巨大遺跡を行く』読 売新聞社編	読 売 4.15
						『御物・絵画I』	東 京 3.31

平成3年定期刊行物所載文献(和書評)

『ギリシア文化史』ブルクハルト著・新井靖一訳	仲手川良雄	東京夕刊	8.8	『国際化のゆらぎのなかで』粉川哲夫著	一海 昇	美術手帖	645
『霧のロンドン』日本人画家滞英記』牧野義雄著		東京	7.28	『湖山』金守世士夫の版画絵本	今村 喬	版画藝術	73
〃		新美術新聞	620	『小杉小二郎画集』		アート・トップ	124
『工藤甲人画集』<追想と画集・38>		アート・トップ	121	『個性化とマンダラ』C・G・ユング著	鈴木 晶	日 経	10.20
『Good Design』日本産業デザイン振興会		AXIS	39	『言葉とまなざし』中山幹雄著		繪	334
『久野和洋作品集』		月刊美術	192	〃		月刊美術	195
『久米桂一郎日記』を読む	加瀬 正一	久米美術館館報	8	〃		美術の窓	109
『クライテリア』児玉房子写真集	(編集部)	美術手帖	634	『ゴッホ／100年目の真実』デイヴィッド・スウィートマン著 野中邦子訳	嘉門 安雄	東京	2.10
『クリスマス物語』メトロポリタン美術館編		東京	12.15	〃	栗津 則雄	日 経	1.27
『軍旗はブラシュの花印』堀越孝一著		月刊美術	187	〃	多木 浩二	毎 日	4.1
『芸術論』オスカー・ワイルド著	遠山 一行	東京	5.12	『ゴッホ一魂の日記』ベルナルル・チュルシェ著、田中梓訳		東京	3.3
『幻想のオリエント』シュテファン・コッペルカム著	(編集部)	美術手帖	637	〃		東京	3.3
『現代アメリカ・デザイン史』A. J. ブロス著	一海 昇	〃	645	『ゴッホ／燃え上がる色彩』パスカル・ボナファー著	(編集部)	美術手帖	635
『現代芸術のエボック・エロイク・パリのガートルード・スタイン』金関寿夫著		東京	9.8	『ゴッホの花』ジュディス・パンプス著 島田紀夫／中村みどり訳		月刊美術	192
〃	飯島 耕一	日 経	9.1	『小山硬画集』		日 経	9.8
〃		毎 日	9.23	『コレクション瀧口修造』全13巻	滝本 誠	新美術新聞	602
『現代陶芸の系譜』乾由明著	(高)	日本美術工芸	633	『コンスタンチン・ブランクージ』エリック・シェインズ著 中原佑介／水沢勉訳		月刊美術	187
『現代の職人』石山修武著		読 売	3.11	(サ 行)			
『現代の日本画』上村松篁、河北倫明監修	(藤)	日本美術工芸	632	『桜井悦画集』		東京	9.1
『現代の日本画』8 杉山篁』		東京	2.17	『桜田晴義画集』		月刊美術	195
『現代美術への招待』菅原猛著		三 彩	526	『佐々木豊画集』		美術の窓	108
〃		毎 日	6.3	『サド、ゴヤ、モーツァルト』ギイ・スカルベッタ著／高橋啓訳	川口 昌人	新美術新聞	620
『建築家たちのヴィクトリア朝』鈴木博之著		読 売	12.23	『坐忘録』堀内正和著	(編集部)	美術手帖	633
『建築20世紀』		朝 日	1.20	〃	谷川 渥	みづゑ	958
『建築夢の系譜』杉本俊多著	多木 浩二	日 経	5.19	『The Art of Living』南川三治郎・写真		朝 日	9.1
『元鬼がなにより』野村たかあき版画集		月刊美術	185	〃		読 売	8.12
『小泉淳作画集』		アート・トップ	120	『色彩と人間』武井邦彦著		三 彩	526
				『シコウシテ』22号 倉本修編	(泰)	朝 日	10.13
				『仕事一発見シリーズグラフィックデザイナー』岡西克明著		月刊美術	191

『自叙益田孝翁伝』		読 売	1.14	『SCRAP DIARY』山崎英介著	月刊美術	190
『市井の文人 樋木清方』塩川京子著		月刊美術	193	『すごい島』吉田カツ著	〃	191
〃		三 彩	531	『図説・世界の民家・町並み事典』吉田桂二著・画	東 京	2.10
〃		新美術新聞	614	『図説ハイテク考古学』村井俊治・木全敬威編	〃	9.29
『シミュレーションイズム』榎木野枝著		〃	611	『SUPER ARTISTS』全五巻	版画藝術	71
『写真有心』鈴木志郎康著	一海 昇	美術手帖	638	『スペイン・ポルトガルの古城』太田静六著	東 京	9.8
『上海・都市と建築 1842～1949年』村松伸著		東 京	6.23	気分はもうスポーツ 中井正一の『スポーツ美学』を読む	上野 俊哉 美術手帖	642
〃	三宅 理一	日 経	6.30	『住むための都市』ジョナサン・ラバン著、高島平吾訳	鈴木 博之 〃	3.31
『上海博物館 中国美の名宝2』馬承源監修		東 京	7.21	『スーラの素描』井上明彦 尾野正晴著	読 売	6.18
〃		〃	8.18	『世紀末コレクション全10巻』	(西) 新美術新聞	599
〃		日 経	10.20	『世紀末の思想と建築』磯崎新・多木浩二対談	松葉 一清 みづゑ	959
『17～20世紀のロシア・ガラス展図録』ニナ・アシエリーナ、タマラ・マリニーナ、リュドミラ・カザコワ著	ジョン・マザーティン	GLASS	30	『青年期のアメリカ絵画』津神久三著	美術の窓	107
『修羅の画家一評伝 阿部合成』針生一郎著		月刊美術	184	『聖フラシンスコの世界』菅井日人著	東 京	7.28
〃	山口 啓子	朝 日	3.10	世界的美書巡り／世界の三大美書	庄司 浅水 版画藝術	
『巡礼の道絵巻』池田宗弘著		繪	323	(2). 『ダヴス・バ イブル』		71
『情報宇宙論』室井尚著	一海 昇	美術手帖	645	(3). 『アシエンテン・ダンテ』		72
『昭和・物故の美術家たち』中島理壽編		三 彩	521	『世界の文様1 ヨーロッパの文様』	日 経	8.25
〃	(西)	新美術新聞	593	『石濤』井上靖著	黒井 千次 朝 日	8.29
『女性画家列伝』若桑みどり著	山口 啓子	朝 日	4.28	『セザンヌへの道のり』藤谷千恵子著	東 京	2.3
『尻出し天使』池田満寿夫著		〃	10.13	『セザンヌ論』ロジャー・フライ著／二見史郎解説・辻井忠雄訳	大井 健地 美術の窓	100
『白いサーカス』宇野亜喜良著		月刊美術	195	セリクレアション3 『ナルシスの変貌—ダリ芸術論集』サルパドール・ダリ著、小海永二、佐藤東洋麿訳	(西) 新美術新聞	599
『Shingu—自然のリズム』新宮晋著		日 経	6.9	『1900年続・東京ぺんていめんと』	〃	614
『じんべえざめ』『Shigu自然のリズム』新宮晋著		月刊美術	192	『1980年代のデザイン』アルプレヒト・バンガート／カール・ミヒャエル・アルマー著、森島勇訳	日 経	1.20
『人工楽園／19世紀の温室とウィンターガーデン』シュテファン・コッペルカム著		日 経	6.30	『禅寺の庭』吉河功	読 売	7.29
『シンボリック・イメージ』E. H. ゴンブリッチ著	一海 昇	美術手帖	643			
『シンボリック・イメージ』E. H. ゴンブリッチ著、大原まゆみ・鈴木杜幾子・遠山公一訳		読 売	7.9			

平成3年定期刊行物所載文献(和書評)

『そよ風ときにはつむじ風』池部良著	月刊美術	187							
(タ行)									
『タイル・アート』ノエル・ライリー著、椋田直子訳	森 洋子 太 陽	356							
『高塚省吾作品集』		繪	334						
『高橋忠弥随筆選集』		東 京	2,10						
『ダシエ氏に宛てる手紙』	浅野 春男 三 彩	526							
『地球の楽園』三好和義著		朝 日	7.7						
『智内兄助画集』		月刊美術	195						
『中世美術彫刻素描』田中栄作著		繪	331						
〃		読 売	7.4						
『超現実の時代』P・ナヴィル著	菅野 昭正 朝 日	10,20							
『彫刻家 創造への出発』飯田善國著		月刊美術	190						
〃		新美術新聞	611						
〃		朝 日	6.30						
『彫刻家』飯田善國著		日 経	7.7						
『チョプスイーシンガポールの日本兵たち』画・劉抗		朝 日	2,14						
『月映の画家たち』田中清光著		版画藝術	72						
〃	赤松 大麓 毎 日	1,21							
『土と石の文明—私のアジア』塩田長和著		目 の 眼	2						
『TREE』C. W. ニコル著 竹内和世訳	一海 昇 美術手帖	638							
『デジュ・ヴェ』飯沢耕太郎編		朝 日	9.15						
『デューラー 人と作品』前川誠郎著	(N)	日本美術工芸	630						
『伝説の中原實』中原泉著		月刊美術	191						
『ドイツ表現主義の芸術』土肥美夫著	一海 昇 美術手帖	643							
『東京建築懐古録III』		読 売	12.12						
『東京都市計画物語』越沢明著	伊藤 隆 朝 日	12.15							
『陶芸“裏技”マニュアルろくろ篇』		月刊美術	192						
『当世美術事情』安井収蔵著		〃	186						
『独身者の機械—未来のイブ、さえも…』ミッシェル・カルージュ著 高山宏、森永徹訳	(西)	新美術新聞	602						
『独身者の機械』ミッシェル・カルージュ著	細川 周平 朝 日	3,10							
『都市のアートスケープ』今井祝雄著	(編 集 部)	美術手帖	635						
『土星とメランコリー』レイモンド・クリバンスキー／アーウィン・パノフスキー／フリッツ・ザクスル著／田中英道監訳	澤井 繁男 新美術新聞	614							
『富岡鉄斎』	(河)	〃	608						
『富永直樹彫刻作品II』		アート・トップ	125						
『トランスアート装置』篠原資明著	一海 昇 美術手帖	640							
〃		毎 日	9.9						
『鳥居敏之画集』		アート・トップ	123						
(ナ行)									
『中島清之画集』中島洋光著		アート・トップ	122						
〃		月刊美術	189						
『中島清之画集』	(編 集 部)	繪	334						
〃		月刊美術	194						
〃		美術手帖	637						
〃		美術の窓	108						
〃		東 京	10.6						
『ナナ・マネ・女・欲望の時代』ヴェルナー・ホーフマン著、水沢勉訳	一海 昇 美術手帖	642							
『奈良の街道筋』青山茂著・沢田重隆・絵		月刊美術	195						
『ナンシー関の顔面手帖』ナンシー関著	伴田 良輔 太 陽	363							
『西脇順三郎詩集』村野四郎編	池田満寿夫 朝 日	4.1							
『虹を見る〜松園とその時代〜』加藤類子著		月刊美術	194						
〃		新美術新聞	620						
『日本広告表現技術史』中井幸一著	中井 幸一 日 経	11.26							
『日本の建築と町並みを描く』穂積和夫		月刊美術	191						
『日本の建築と町並みを描く』穂積和夫著		新美術新聞	611						

『日本の伝統工芸品産業全集』編集ニ犬丸直、吉田光邦	東 京	8.25				『バンクス植物図譜』千葉県立中央博物館	朝日夕刊	10.1
『ニューヨークと美術』佐々木健二郎著		月刊美術	184			『東山魁夷館所蔵作品集』	三 彩	522
						〃	(河) 新美術新聞	596
(ハ 行)						『ピカソ 偽りの伝説』A・S・ハフントン著、高橋早苗訳	匠 秀夫 東 京	9.8
『ハイパーアートの解剖学』布施英利著		月刊美術	187			〃	毎 日	8.12
〃	(編 集 部)	美術手帖	637			〃		
〃	滝本 誠	新美術新聞	596			『ピカソ美術館1 一愛・生と死』文・瀬木慎一	三 彩	531
『バウハウスの舞台』シュレンマー、モホリナナギ、モルナール著		朝 日	9.22			〃	朝 日	11.10
『橋本治画集』		朝 日	11.24			『光のドラマトウルギー』20世紀の建築。飯島洋一著	(編 集 部) 美術手帖	633
〃		毎 日	12.23			『光無限 石井幹子光のデザイン』	東 京	11.3
『長谷川潔 白昼に神を視る』長谷川仁／竹本志雄／魚津章夫編	一海 昇	美術手帖	643			『引き裂かれた自画像』堀尾真紀子著	月刊美術	192
〃		版画藝術	7.3			『美術記者の京都』橋本喜三著	三 彩	522
『花が逃げる一土門拳の描いた花精』		月刊美術	191			『美術経済白書』瀬木慎一著	月刊美術	193
『花数寄一伝統的建築美の再考』黒川紀章著		〃	194			〃	版画藝術	74
〃	一海 昇	美術手帖	645			〃	美術の窓	107
〃	黒川 紀章	新美術新聞	614			〃	安井 収蔵 東 京	10.27
『母の骨』池田満寿夫の書物く日本の挿画本>	今村 喬	版画藝術	72			〃	室伏 哲郎 日 経	9.8
『バハマブッカーCORAL SANDS, BAHAMAS』吉田カツ著	一海 昇	美術手帖	645			『美術市場'91』	月刊美術	187
『浜口陽三自選作品集』		美術の窓	108			『美術史の終焉?』ハンスニベルティンク著／元木幸一訳	美術の窓	108
『原田泰治自選画集』原田泰治著		朝 日	8.25			〃	神林 恒道 みづゑ	961
〃		読 売	7.22			〃	東 京	11.17
『バリ・1960』龍野忠久著		美術の窓	109			『美の回廊をゆく』全三巻	〃	3.31
春の便りの『バイロス好色画集』	大瀧 啓裕	ユリイカ	307			『美の棲家 I, II』米倉守著	月刊美術	191
『パレスチナ〜砂に沈む太陽〜』並河萬里著		新美術新聞	611			『美の美百粹』園城寺次郎編	美術の窓	109
『林潤一画集』	(の)	日本美術工芸	633			『秘宝・草原のシルクロード』並河萬里写真集	読 売	6.24
『版画による創造と表現展』		月刊美術	185			『平沢貞通画集』	朝 日	6.3
『版画的買ひ方』グループ・ギャラリー編		版画藝術	71			『ピラネージと古代ローマの壮麗』ピーター・マレー著	(N) 日本美術工芸	632
						『美を想う女性群像・わたしの美術館』	長島 ヴィーナ ス	16
						『美をめぐる対話』コクター／アラゴン辻邦生訳	美術の窓	106

平成3年定期刊行物所載文献(和書評)

〃	阿部 良雄	東京	5.26	『フランス絵画史』高階秀爾著	匠 秀夫	東京	9.29
〃	中山 公男	日経	5.26	『フリーダ・カーロ太陽を切りとった画家』ローダ・ジャミ著	工藤 庸子	〃	9.15
〃		毎日	6.10	『フリーダ・カーロ引き裂かれた自画像』堀尾真紀子著	堀尾真紀子	新美術新聞	614
『ファッションを演じた人々』田之倉稔著<芸術の闘争のスタイル>	川口 昌人	新美術新聞	596	〃	細川 周平	朝日	7.7
〃		東京	1.13	『ブリューゲル・飛んだ』荻野アンナ著		月刊美術	195
『ファッションとシニョレアリズム』リチャード・マーティン著、鷺田清一訳		朝日	5.26	『ブルーノ・タウト』高橋英夫著	菅野 昭正	東京夕刊	6.24
『ファン・ゴッホ書簡全集』	栗津 則雄	東京	7.28	〃		毎日	12.23
『フィクションとしての絵画』千野香織・西和夫著		三彩	531	『PLAYOFFCE』細江勲夫ほか著／鈴木昭裕訳		AXIS	41
〃		日経	6.23	『フロイトの料理読本』J・ヒルマン＋C・ボニア著 木村定＋池村義明訳	川口 昌人	新美術新聞	605
〃		毎日	7.9	『別冊太陽・世界名作版画集』		版画藝術	71
『フレントゥェルネサンス』全六巻、監修＝佐々木英也		東京	3.17	『ペギー』ジャクリン・ボグラド・ウエルド著		読売	2.18
『フィンセント・ファン・ゴッホーキリスト教対自然』園府幸司著	田中 英道	美学	167	『ベルシャ絨毯文様辞典』三杉隆敏、佐々木聖・編著		毎日	2.18
『風景画家フリードリヒ』ヘルベルト・フォン・アイネム著	千足 伸行	東京	11.24	『ベレンソン自叙伝一肖像画のスケッチ』バーナード・ベレンソン著	森 洋子	太陽	355
〃		読売	10.28	『房総美術の往還』中地昭男著		繪	332
『フェリビアンー古今の卓越した画家の生涯と作品についての対話 I、II』ルネ・デモリス編・注釈	島本 浣	美学	164	『報道写真の青春時代』名取洋之助と仲間たち構成・文・石川保昌		朝日夕刊	5.12
『フェルメール画集』		日経	9.1	〃		東京	〃
『袱紗』竹村昭彦著		美術の窓	108	『放浪貴族』永瀬義郎著		月刊美術	189
『富興行一件記』		東京	5.23	『北欧の聖美術ーフィンランドの神の風光』杉全泰著		読売	9.9
『藤幡正樹作品集禁断の果実』		日経	10.27	『北斎を愛したメキシコ詩人』田辺厚子著		朝日	2.3
『ふたりであることー評伝カミーユ・クロデル』米倉守著	瀧 悌三	繪	330	『星麗ー「樹」本版画全作品』		月刊美術	192
〃		月刊美術	191	『堀文子画文集トスカーナの花野』		〃	〃
〃	米倉 守	新美術新聞	614	『ボンベいの壁画』ジュゼッピーナ・チェルリ・イレッリ、青柳正規、ステファノ・デ・カロー、ウンベルト・パッパラルド編		東京	3.31
『ブラド美術館の三時間』E・ドールス著、神吉敬三訳	一海 昇	美術手帖	643	〃		日経	4.7
〃		朝日	7.14	〃		読売	5.13
『フラメンコ狂日記』堀越千秋著	ワシオ・トシヒコ	三彩	530				
『フランク・ステラ』		日経	3.24				
『フランク・ロイド・ライト・ドローイング集』ブルース・ブルックス・ファイファー著、谷川正己・監訳、吉富久美子訳		毎日	5.27				

(マ行)

『マイクアンドダグスターン』アンディー・グランダーバーグ解説、清水哲朗訳	読 売	8.6
『牧野義雄〜ロンドンの日本画家〜』恒松義雄著	新美術新聞	620
『増田常德画集』	月刊美術	190
『<まち>のアイデア』ジョーゼフ・リクワート著	鈴木 博之 日 経	5.26
『松井康成練土作品集1985〜1990』	月刊美術	184
『魔笛』牧野良幸画	版画藝術	74
『幻の雑誌「マヴォ」』伊藤 信吉	東京夕刊	4.4
『●▲■の美しさって何?』本江邦夫著	五十殿利治 みづゑ	960
『Marcel Duchamp Graphics・マルセルデュシャン紙の上の仕事』	月刊美術	191
〃	版画藝術	73
〃	川口 昌人 新美術新聞	611
『マルセル・デュシャン論』オクタビオ・パス著	鈴木 創士 A & C	16
〃	高橋源一郎 朝 日	
〃	細川 周平	3.10
『マンガ・日本漫画のパワー』	朝日夕刊	3.30
『三岸節子画集1990』	三 彩	521
〃	毎 日	1.14
『未現像の風景』倉俣央朗著	AXIS	40
〃	日 経	6.5
『水の環境芸術』樋口正一郎編著	朝 日	11.17
〃	東 京	9.15
〃	読 売	8.26
『三井家旧蔵、能面』	東 京	10.6
『緑の午後』宮迫千鶴著	新美術新聞	620
『宮トオル画集 白月夜』	月刊美術	193
『美神の翼』三岸節子著	〃	186
〃	森 洋子 太 陽	359
『ミラノ霧の風景』須賀敦子	美術の窓	103
『ミレー名作100選』飯田昌平編・著	月刊美術	193

『ミンモ・バラディーノ』	(藤)	日本美術 工芸	629
『夢人館6 ゾンネンシュターン』小柳玲子編		日 経	7.21
『名画の経済学』ウィリアム・D・グランブ著	安井 収蔵	東 京	10.27
『明治の彫塑「像ヲ作ル術」以後』中村傳三郎著	北川 太一	三 彩	525
〃	一海 昇	美術手帖	368
〃	伊豆井秀一	みづゑ	959
〃	〃	東 京	5.12
〃	〃	毎 日	5.13
〃	中原 佑介	〃	11.3
『名所江戸百景』	〃	東 京	2.5
『Xデパートメント 脱領域の現代美術』関口敦仁・タナカノリュキ・日比野克彦	一海 昇	美術手帖	640
〃	〃	毎 日	6.18
『眼の論理 現代美術の地平から』乾由明著	(S)	日本美術 工芸	633
〃	一海 昇	美術手帖	642
〃	出原 均	みづゑ	960
『毛利武彦画集』	〃	三 彩	531
〃	〃	東 京	519
〃	〃	日 経	〃
『モードの社会史』能澤慧子著	犬養 智子	東 京	10.13
『森口宏一作品集・1955-1990』森口宏一著	〃	三 彩	521
〃	(編 集 部)	美術手帖	633
(ヤ行)			
『やきもち焼きの土器つくり』クロード・レヴィ・ストロース著 渡辺公三訳	久坂 麻子	新美術新聞	593
『柳宗悦と初期民藝運動』岡村吉右衛門著	〃	月刊美術	195
『藪内佐斗司作品集 大博物誌』	〃	美術の窓	109
〃	〃	読 売	12.23
『山崎隆夫作品集』	〃	月刊美術	191
『山谷芳弘詩画集』	〃	〃	193
『大和路四季の花』入江泰吉・写真	〃	三 彩	531
『山本容子版画集 1975-1987』	〃	月刊美術	195
『遊歩録』佐子武	〃	三 彩	522

平成3年定期刊行物所載文献(和・洋書評)

『ユーゲントシュティール 絵画史 ヨーロッパのアール・ヌーボー』ハンス・H・ホーフシュテッター著	(N)	日本美術 工芸	628					『ロシア・イコンの世界』『ロシア・グラフィックデザイン』	毎日	3.25	
『夢二の世界』小暮亨解説		美術の窓	103					『ロシア・グラフィックデザイン1880-1917』エレナ・チェルネヴィッチ著	日経	3.10	
『夢二の東京』		朝日	9.1					『ローマングラス』文・松永伍一 写真二重作暁	東京	6.16	
『夢の絵本 全世界子供大会への招待状』茂田井武著		月刊美術	190					『ロマン主義の反逆 ダヴィッドからロダンまで 13人の芸術家』ケネス・クラーク著	(砂)	日本美術 工芸	634
『横尾忠則の版画』	一海	昇	72					『ロラン・バルトと写真』『影の領域—写真の経験に関する試論』『十字路の写真』		朝日夕刊	3.20
『与勇輝作品集』		美術手帖	638						(ワ行)		
『夜よシンバルをうち鳴らせ』中菌英助著		日経	2.17								
『萬鐵五郎—土沢から茅ヶ崎へ』村上善男著		月刊美術	187					『協村善太郎対談集』匠 秀夫	東京	9.15	
『ヨーロッパ人の描いた世界』多木浩二著	今福 龍太	日経	12.22					『WORKS』山田正亮作品集 (編集部)	美術手帖	633	
『夜よシンバルをうち鳴らせ』中菌英助著		読売	12.23					『私の西洋美術巡礼』徐京植著	美術の窓	108	
	(ラ行)										
『ライフワークとしての 絵画投資』中平嘉弘著		月刊美術	194					AMIOT (Edith) and Jean-Louis AZIZOLLAH: Les Margnes Francaises	AXIS	40	
『裸眼』第9号/美術読本出版		新美術新聞	620					BAYLEY (Stephen): Commerce And Culture	〃	38	
『楽園のイングランド』川崎寿彦著		読売	4.9					BRACQ (Paul): Carrosserie-Passion	〃	41	
『ラファエル前派画集「女」』ジャン・マーシュ著 河村錠一郎訳	(編集部)	美術手帖	635					DANTO (Arthur-C.): ENCOUNTERS&REFLECTIONS; Art in the Historical Present, (Farrar, Straus& Giroux).	市原研太郎	美術手帖	642
『龍の住むランドスケープ 中国人の空間デザイン』中野美代子著	新谷 雅樹	東京	12.22					GOLDBERGER (Paul): Swid Powell	AXIS	39	
『リヨンの夜』海野弘著		朝日	11.10					GOLDSWORTHY (Andy.): Andy Goldworthy, (Viking Press/Anthese)	木村 恭子	美術手帖	638
『ルネサンスの画家 ポントルモの日記』ヤーコボ・ダ・ポントルモ著、中嶋浩郎訳 宮下孝晴解説		月刊美術	190					JANICKI (Edward): Cars Detroit Never Built	AXIS	40	
『ルネサンスの画家 ポントルモの日記』ヤーコボ・ダ・ポントルモ著、中嶋浩郎訳 宮下孝晴解説	川口 昌人	新美術新聞	611					PEGLER (Martin M.): S.V.M.: Store windows That Sell	〃	38	
『ルネサンスの画家 ポントルモの日記』ヤーコボ・ダ・ポントルモ著、中嶋浩郎訳 宮下孝晴解説		東京	6.16								
『ルネサンスの画家 ポントルモの日記』ヤーコボ・ダ・ポントルモ著、中嶋浩郎訳 宮下孝晴解説		毎日	6.3								
『ルノワール』ソフィー・モヌレ著		東京	7.21								
『魯山人と影の名工』佳川文乃緒著	ワシオ・トシヒコ	三彩	521								

SAYRE (Henry-M.) : THE OBJECT OF PERFORMANCE; The American Avant-Garde Since 1970, (The University of Chicago Press).	市原研太郎	美術手帖	642
SOKILOV (Joel) : Product Design 4.		AXIS	38
STEVENS (Mary-Anne) et al.: EMILIE BERNARD 1868-1941; A Pioneer of Modern Art, (Van Gogh Museum, Amsterdam), 1990	浅野 春男 三	彩	530
Innovation vid Design		AXIS	41
デリエール・ル・ミロワール<その栄光の軌跡>	瀬木 慎一	21世紀版画	12
著者:HAND TO EARTH;Andy Goldworthy Sculpture 1976-1990. (The Henry Moore-Center for the Study of Sculpture)	木村 恭子	美術手帖	638
時 評			
美術界この一年	中島 理壽	繪	334
展覧会図録で回顧する美術展この一年		月刊美術	184
1990年の美術界		美術の窓	98
'90年美術展入場者数BEST10			
'90年賞・コンクール受賞作品			
1990動きはじめた写真			
1990オークション事情			
爛熟の果てにあるもの/'90年のトレンドと'91年の美術	瀬木 慎一		
1990年・国内外の美術交流	矢口 國夫		
'90年“美術私論”			
美術展	千葉 成夫		
日本画	草薙奈津子		
洋画	武田 厚		
版画	瀬尾 典昭		
彫刻	柳生不二雄		
立体	建昌 哲		
工芸	船迫 正		

写真	飯沢耕太郎		
'90年美術賞・受賞者リスト			
'91年美術展スケジュール			
特集・平成2年後期の美術賞とその作品 —絵画・立体からデザイン・写真まで	針生 一郎 木村 重信	月刊美術	184
後期の美術界総覧 〔日本画〕〔洋画・版画〕〔彫刻・立体〕〔工芸〕〔デザイン・建築〕〔写真〕	天野 一夫 尾崎しんじ ん・虹川宏 倫・舟迫正 ・布施英利 ・平木収		
1990年の挿画本を振り返って	今村 喬	版画藝術	71
特集・平成3年前期の美術賞とその作品 —絵画・立体からデザイン・写真		月刊美術	191
コンクール・団体公募展受賞作品			
隆盛・今日日本陶芸の芸術性と大衆性			
その原点への回帰のきざし	鈴木 健二		
今の生活観に根差さぬ不毛	柳 宗理		
前期の美術界総覧 〔日本画〕様々な志向性をかかえた模索	天野 一夫		
〔洋画・版画〕口ごもるリアリティと実在感の共感	尾崎しんじ ん		
〔彫刻・立体〕場と表現・相関関係に課題	虹川 宏倫		
〔工芸〕目をみはる陶芸の活況	舟迫 正		
〔デザイン・建築〕映像美術として再確認すべきCF	布施 英利		
〔写真〕賞は権威から将来の展望へ	平木 収		
受賞作家インタビュー	坂本 幸重 竹上 正明 徳田 八十吉 野田 弘志 藤田 邦統		
インド・トリエンナーレ 福田美蘭のゴールドメダル	中村 英樹		
第3回世界ポスタートリエンナーレ トヤマ	片岸 昭二		
各賞と主要受賞一覧			
'91美術界総回顧		三 彩	531

平成3年定期刊行物所載文献(時評)

91年日本画界総回顧	田中日佐夫			喜べないデパート展 盛況	草薙奈津子	新美術新聞	616
絵画芸術衰退の時代	村瀬 雅夫			新しい方向に目を向けた保存修復の展覧会		月刊美術	194
'91彫刻の動き	三木 多聞			文化財補修に「和紙」国際人気・文化庁が来秋特性生かす技術伝授へ		読売夕刊	11.5
今、モダニズムの復権!?	中谷 正人			写真展が面白い／専門美術館も登場		日経夕刊	4.20
平成3年あぶく狂騒曲／混迷の美術界はどこへ行く		新美術新聞	624	地方で根づく写真文化<深海流>	石黒 重光	朝日夕刊	2.23
1991年末回顧特集／貧血気味の純血主義とバブル崩壊後の金欠体質からの脱出	伊藤 裕夫 小林 進一 瀬木 慎一			画廊(貸)と作家—今銀座で何が起きているか	梅田 博之	連盟ニュース(日本美術家連盟)	340
1991年の美術界／アンケート特集13人に聞く 堀浩哉、千葉成夫、中村英樹、他				特集・「soko」5.11オープンで動き出した“新本場アート・ゾーン”		月刊ギャラリー	74
“91”からのメッセージ	梁瀬 薫	デザインの現場	51	特集・個人コレクションの復権	大川 栄二	月刊美術	187
回顧の'91美術／ユニークな企画展目立つ			朝日夕刊	12.5	池田満寿夫 絹谷幸二 (対談)	新美術新聞	597
美術界この1年	宝木 範義	東京夕刊	12.27	美術家は発言する<湾岸戦争をどう見るか>		〃	616
美術1991・この1年		読売夕刊	12.18	赤い画家が白くなる日	安井 収蔵	〃	616
個の創造力こそすべて	芥川 喜好			和風<おしゅれ? 新鮮?>	田中 優子 岸田 秀 呉 善花	朝 日	12.7
日本を海外に問う巡回展の意義	菅原 教夫			宮沢りえ現象<許せるモードとは何か>	若桑みどり	〃	12.25
日本縦断現場学芸員50人にきく／1991年上半期のニュース・受賞作品全覧		美術の窓	106	色彩の専門家 活躍も多彩に		〃	11.8
日本縦断現場学芸員50人に訊く1991年上半期の美術界				不快指数百パーセント	飯野 光男	アートマインド	58
季評・現代美術	千葉 成夫	東京夕刊		現代美大生気質	小林 忠良 三浦小平二 (対談)	21世紀版画	12
真実の「いま」に衝撃／篠山紀信の個展「Shinjuku」			3.27	文化とビジネスの接点探る		朝日夕刊	5.2
宇宙や自然—悠久を対象に			7.8	一周年を迎えたメセナ協議会	清水 秀作	月刊美術	188
バイ・マンズリー・アート・レビュー ①~⑤	村木 明	芸術公論	42~46	減税で「メセナ」後押し		読 売	9.9
美術業界の昨今⑤⑩		アートマインド	55	製品輸入も“バブル”で拡大		毎 日	4.25
新聞にみる北海道から沖縄までの美術情報<アート・スクランブル[全国版]>		月刊美術	184~196	インポート・エクスポート／インテリアに使用版画の輸入大幅増・東京港		〃	3.11
2001年トンネルの旅 日本でも関心／脱“文化小国”	千葉 成夫	美術の窓	100	迷惑千万 商社の絵画ビジネス	飯野 光男	アートマインド	56
文化ブームにかげりというけれど	飯野 光男	アートマインド	54	バブル文化の泡沫美術展<新美術時評>	田辺 勝美	新美術新聞	615
進む「美」のソフト化		朝日夕刊	3.23	“大賞”愈々一千万時代へ		美術通信	1435
多すぎる美術展と状況に遅れる批評	(吉)	日本美術工芸	628	バブル後のつけ 冷える美術市場		朝日夕刊	6.15
						〃	6.15

米の絵画競売売れ残り続出	朝日夕刊	5,10			「第5回サザビーズ東京オークションより」		195
日本勢しり込みで絵画大量売れ残り	読売夕刊	6,24			美術市場レーダー	瀬木 慎一	新美術新聞
日本人去り正常に戻る? / ロンドン美術市場	日経夕刊	9,2			8. 経済価値優先のバブル好況の後に見据えるべき光景		594
美術市場を考える	毎日	10,8			9. 検証—バブルの塔の崩壊		597
広がる美術市場 / オークション情報 ⑭~⑰	美術の窓	98~104			10. 深刻な価値急落をいかにのりきるか		600
公開オークションあれこれ	三 彩	525			11. 不快な「ルノワール絵画疑惑」のストーリー		603
オークション市場を考える	月刊美術				12. 90年度申告所得ランキング		605
① 美術産業のバイ拡大にともなう新規参入、新興勢力の台頭	清水 秀作	184			13. 頼るメセナではなく求めるメセナを		609
② クリスティーズ・サザビーズ上陸、国内業者も応戦中		185			14. 背負いきれるか「バブル」のつけ		612
最終回、画商、競売会社共存で風土に合うシステム育成を		186			15. 不確定時代を生きぬく智略が		615
お金の流れ絵の値段 ⑳~㉓	中平 嘉弘	月刊美術	184~195		16. 景気強気論には救われがたい市場低迷		618
美術に絡む「反市場心理」	井尻 千男	日 経	10.6		17. 晩秋のある午後の会話		621
市場の動き	月刊美術				18. もしソ連が美術品を放出したら!? 産業地盤の弱さを露定した業界		624
「ドロン・コレクション出品のサテライトオークション」			184		アート&オークション・ニュース	フレッド・スターン	みづゑ 958~961
「第104~106回J-AAオークションより」			185		クリスティーズ、三千万ドルのコレクションをオークションに	真田 一貫	月刊美術 194
「エスト・ウエストオークション」			186		美術時評	瀧 悌三	アトリエ
「第107回JAAオークションより」			188		ニューヨーク、ボストンに行く		767
「第108回JAAオークションより」			189		和の会、巴東会、小泉淳作、大沼映夫		768
「第3回シンワオークション他より」			190		シーガル、コートライト、英敏、広喜		769
「第109回JAAオークションより」			191		新美術時評		新美術新聞
「第4回シンワアートオークション開催迫る」			192		秘かに速やかに差し替えられた人種差別問題	木下 直之	591
「サザビーズ東京オークション他」			193		コスモロジカルな傾向の行方	中村 英樹	592
「第4回シンワアートオークションより」			194				

平成3年定期刊行物所載文献(時評)

特定の時空で意味を変える“黒人像”	木下 直之	594		真田 一貫 矢口 國夫 永島 聡美 石川 健次 武者小 路美 昭 夏生 宮下 尚子 市橋	月刊美術	184~195
対立概念統合の発想を見る	中村 英樹	595	海外情報			
美術は現代を照射できるか	〃	597				
湾岸戦争と美術の政治学	多木 浩二	598	New York Report III⑫	杉井 幹直	繪	323
美術の歴史は「流れ」か	木下 直之	599	New York Report IV①~⑥	河西 貴子	〃	326~332
デザイン、そして「アート」なるもの	多木 浩二	600	ニューヨーク最前線<パリ・東京・ニューヨーク>	柳 正彦	美術の窓	98
明日を目指す文化行政	中村 英樹	601	ニューヨーク・アート状況NOW①~⑪	近藤 竜夫	21世紀版画	4~15
一割文化国家	高階 秀爾	602	米国コーポレートアート最前線	藤井 忠生	月刊ギャラリー	77
世界に目を向けた「シルクロード考古美術」	田辺 勝美	603	エイズ撲滅に米美術界動く		朝日夕刊	10.30
現代芸術の宿命	草薙奈津子	604	アメリカにおける現代美術の国際展		新美術新聞	600
“学芸員”だけが専門職ではない	高階 秀爾	605	不況アメリカを象徴する倒産銀行のコレクション売り立て	真田 一貫	月刊美術	190
学芸員資格無用のすすめ	田辺 勝美	606	不況にあえぐソーホー		アトリエ	771
いま生きる時代のテーマ	草薙奈津子	607	めまぐるしく変貌を続けるソーホーの画廊地図	真田 一貫	月刊美術	194
美術図書室の特殊性	高階 秀爾	608	新鋭や低価格の写真に活発な取引—シカゴのアートエキスポ	〃	〃	190
真贋の決定は裁判所が最適	田辺 勝美	609	特集・ヨーロッパ速報91/92	(編集部)	美術手帖	637
無用の長物となる展評	草薙奈津子	610	ユーロパワー、イーチ・アンド・エヴリイ統合に向かう各国と周辺諸国/イタリア、ドイツ、イギリス、北ヨーロッパ、スペイン、オランダ、東ヨーロッパ	萩原佐和子 ドロシー・S・ヒロカワ 大橋 紀生	〃	639
パリの“美術史図書資料館”構想	高階 秀爾	611	若手にポストモダンの傾向/スウェーデン現代美術の近況		読売夕刊	7.9
英文紀要『シルクロード考古美術』の反響	田辺 勝美	612	ベルリン・アート事情1~3		〃	4.8~10
論議沸く仏の図書館構想	高階 秀爾	614	東西統一を経て、いまベルリンのアートは		月刊ギャラリー	79
“国産”美術展の“輸出”	〃	617	統一後のベルリンアートの混迷	トーマス・ウルフェン	アトリエ	772
倫理なき研究者たち	田辺 勝美	618	東京の季節行事<パリ便り>	新開 和代	繪	323
低すぎる学芸員への社会的認知	草薙奈津子	619	パリの美術観光<パリ便り>	〃	〃	328
美術展の価値を決めるもの	高階 秀爾	620	ルーマニアの印象派画家展<パリ便り>	〃	〃	332
学生のためなら“捨身”厭わじ		621	パリ・東京・ニューヨーク<パリ通信>	茉莉アントワヌ舟越	美術の窓	98
“孤独の時代”の団体展	草薙奈津子	622				
残るのは“カタログ”	高階 秀爾	623				
日本人同胞の為、そして国際的友好?	田辺 勝美	624				

世界が注目するパリのメタモルフォーゼ	アトリエ	769
パリの地下、何が流れる	桜井みどり	デザイン の現場 48
高まるイタリーの日本美術熱	宮下 夏生	アート・ トップ 120
揺れるソ連の最新の美術事情をレポート	〃	月刊美術 192
近くて遠いアジアの現代美術“アセアンセミナー”より	〃	〃 194
研究ノート/東アジアの美術の現在—中国の場合	千葉 成夫	現代の眼 443

美術館・博物館

日本美術系博物館への一考察	鷲塚 泰光	博物館研 究 277
日本の美術館とはどんなもの?	矢口 國夫	新美術新 聞 591
美術館		毎 日 11.3
これからの美術館施設に思うこと(イタリア・アメリカ・日本・大阪)	土井久美子	美をつく し 131
「美術の未来」国際シンポに参加して	大島 清次	東京夕刊 2.27
美術館にかける夢		毎日夕刊 10.24
第38回全国博物館大会報告(4) 第2分科会(美術館関係)報告	嶋崎 丞 藤田 慎一郎 二村 能史 徳川 義宣 船橋 徹	博物館研 究 274
グッドバイ美術館	建島 哲	読売夕刊 6.10
エコロジ・ミュージアムの成果	長谷川 栄	東京夕刊 11.6
美術館運営の光と影<今日日本美術・新視点16[意欲まんばい、土方定一⑦]>	(編 集 部)	月刊美術 189
県立美術館に勤務して	横山 幸男	アマリリ ス 23
美術館の<公立>という足かせ/“ムア問題”が照らしたすショーガナイあれこれ	インタビュー 南 巖	新美術新 聞 620
ニッポンkkの病根/パブルの群像 豪華美術館は幻に		東 京 11.28
パブルのあとに美術館はふえるか	柏木 博 太	陽 359
美術館の閉館・経営移管		朝日夕刊 12.28
11美術館ネット化		朝 日 2.1
ネットワーク/東急沿線11美術館が相互交流へ	小川いづみ	朝日夕刊 2.7
特集・現代美術と美術館I—美術館からの発言		現代の眼 441

近代美術館と現代美術	本江 邦夫	
なみだの美術館	中村 敬治	
現代美術と美術館	横山 勝彦	
さみしくたって愛と希望を持とう	黒田 雷児	
公立美術館と現代美術のコレクション	山脇 一夫	
特集・現代美術と美術館II—美術館へのメッセージ		現代の眼 442
美術館について	榎倉 康二	
消える美術館、現れる美術館	遠藤 利克	
美術館はどのように使われるべきか—「現代美術」を作る装置としての美術館	岡崎乾二郎	
ディズニールランドは現代美術の場たりえるか	川俣 正	
古くて新しいイギリスの現代美術と美術館	桜井 武	
もうひとつの美術現場—佐賀町エキジビット・スペースからの発言	小池 一子	
展示の現場から美術館の変容	堀谷 昭則 早見 堯	
現代のコレクターと美術館	田中日佐夫	三 彩 520
20. 画商とコレクション—終章として		
美術展出品に自己負担の壁	(論)	朝 日 6.12
芸術の拠点作り いま真っ盛り<ひとひと・人模様>		毎日夕刊 9.25
美術館活動と人—スベシヤリストの分業化の提唱	竹内 順一	文化財 (月刊) 330
博物館学芸員		朝 日 4.21
美術館の学芸員を知っていますか		月刊ギャ ラリー 71
学芸員資格の登竜門 博物館実習とは		毎日夕刊 11.16
キュレーターの現在	西川 昌宏	新美術新 聞 605
キュレーターの視角<アングル>・美術の現場から		21世紀版 画
1. 日本に美術館なんてあるの?	千葉 成夫	13
2. ン!? “開かれた美術館”ですって?	荒木扶佐子	14

平成3年定期刊行物所載文献(美博)

3. 総論から各論 時代に入った 美術館運営学 (ミュージオ ロジー)	島 敦彦	15	メセナ・企業と文化／公的展覧会に企業の協賛活発化・広がり始めた美術支援	日 経	11.2
美の裏方・学芸員から		朝日夕刊	全国105名の学芸員にアンケート—1990年度展覧会ベスト5	木下直之他	芸術新潮 42-1
こだわり	清水 慶一	1.17	福岡・佐賀・長崎三県合同企画展の試み	樋渡 敏暉	博物館研究 276
合併	雪山 行二	1.24	親しまれる美術館の運営について—わかりやすい展示をめざして	田能満寿夫	〃 273
名建築	原田 光	1.31	美術館に「展示デザイナー」		朝日夕刊 6.25
入館者数	草薙奈津子	2.7	展示作品の説明板は正確に		〃 8.15
アラブの美術	塩田 純一	2.14	美術館／アートで遊ぶ工夫も		〃 8.31
海外学術調査	武田 正倫	2.21	特集・美術展カタログのあゆみ	杉浦 博	現代の眼 435
ネクラ?美術館	雪山 行二	2.28	特集・学術的なカタログの性格について	本江 邦夫	〃 〃
二重人格	原田 光	3.7	特集・展覧会用のカタログに関する判決について	伊藤 真	〃 〃
絵かきの家	草薙奈津子	3.14	特集・展覧会図録の収集と公開	岡田 毅	〃 〃
金の工面	塩田 純一	3.28	アート・ライブラリーの現場／米国の最も堅実なセクション	中嶋 理壽	新美術新聞 620
電話	雪山 行二	4.11	研究ノート／DIA-LOGでイサム・ノグチを探す—美術研究における書誌情報の流通について I・II	水谷 長志	現代の眼 444、445
中国創作版画	原田 光	4.18	特集・グラフィックデザインの資料収集について	白石 和己	〃 437
話し方	草薙奈津子	4.25	美術館へのハイビジョン導入		朝日夕刊 2.7
現代美術	塩田 純一	5.9	CDで見せます美術館の全作品		〃 7.13
コンクール	黒川 道	5.16	美術館・アートコーナー相次ぐ／芸術趣向生かした新戦略		東 京 10.11
展示のコツ	雪山 行二	5.23	特集・美術館の普及活動 I		現代の眼 434
“鎌倉学校”	原田 光	5.30	「特集・美術館の普及活動」について		
ソ連の同志	塩田 純一	6.13	ワークショップの「いま」と「これから」…。	高橋 直裕	
あごの動き	山口 敏	6.20	美術館の教育普及活動	佐藤 友哉	
偽物	雪山 行二	6.27	館から五分以内のPR	足立 明男	
個展の案内状	原田 光	7.4	特集・美術館の普及活動II「友の会」について		現代の眼 435
出品交渉	草薙奈津子	7.11			
拡張する美術	塩田 純一	7.18			
地球儀	斉藤 靖二	7.25			
不可欠	雪山 行二	8.1			
はかなげな姿	原田 光	8.8			
バレエ公演	塩田 純一	8.29			
公爵の居城	雪山 行二	9.12			
女性学芸員	原田 光	9.19			
展覧会場	草薙奈津子	9.28			
アトリエ訪問	塩田 純一	10.3			
修復師	雪山 行二	10.24			
戦争画	原田 光	10.31			
手紙	草薙奈津子	11.7			
セルフ・ポート	塩田 純一	11.14			
ポスター	森 廣美	11.21			
中国旅行	草薙奈津子	12.12			
梱包・展示	雪山 行二	11.28			
空腹感	原田 光	12.5			
国際激動年	塩田 純一	12.26			
博物館美術館と特別展—博物館美術館の諸問題(2)	田中 義恭	MUSEUM 487			

協力会・友の会の課題	日野原定男			アメリカ美術館事情	対談 脇村義太郎 長谷川智恵子	繪	323
ボランティアによるギャラリー	玉蟲 玲子			米国に於ける見聞を振り返って	立花 義彰	アマリス	20
視覚障害者と美術館の現在	角田美奈子			日系人の歴史を残そう／米国の博物館の建設進む		朝 日	6.9
学校現場から美術館に望むもの	石井 優子			米美術館が店舗展開<文化往来>		日 経	10.29
博物館でのボランティア活動	大堀 哲	朝日夕刊	6.10	友好の博物館開設へ／国後の元教師<日ソの「春」に北方領土から>		毎日夕刊	4.17
東京現代美術館プロジェクト発動(既存美術館の「美術品鑑定能力」を調査)		月刊ギャラリー	74	うちの美術館		朝日(日曜版)	
美術館での修復と保存	河口 公生	視 る	289	石橋美術館(福岡県)	中川 洋		1.13
美術品輸送の“立役者”		読売(都民版)	11.10	木下美術館(滋賀県)	坂元 正典		1.20
“激増の貧困”に泣く美術館	(吉)	朝日夕刊	11.28	世田谷美術館(東京都)	大島 清次		1.27
今や老舗、2美術館<文化往来>		日 経	4.15	滴翠美術館(兵庫県)	山口格太郎		2.3
デパートの美術館新設、改修ラッシュ／新宿・池袋		毎 日	10.9	池大雅美術館(京都府)	佐々木もと子		2.10
都内の公立美術館／ゆかりの芸術家作品の奇贈続く		朝 日	12.15	長泉院付属現代彫刻美術館(東京都)	渡辺 泰裕		2.17
現代美術と同居する／松戸にマンションつき美術館		東京夕刊	4.15	出光美術館(東京都)	出光 昭介		3.3
山梨・秋山村／「歴史を肌で」教材は世界から		朝 日	8.27	逸翁美術館(大阪府)	熊野 紀一		3.10
友禅・九谷の伝統／新しい工芸も育成<文化発信>		日 経	9.23	大和文華館(奈良県)	成瀬不二雄		3.17
空と海を映すガラスの虚塔<アートの瞬間>		朝日夕刊	8.17	森下美術館(岡山県)	森下一之介		3.31
美の回廊／絢爛「平成の竜宮城」	足達 新	読売夕刊	12.12	植木美術館(群馬県)	植木 正心		4.7
いま・博物館が楽しめる	吉田 悦男	毎日夕刊	8.7	川村記念美術館(千葉県)	浅野 定快		4.14
アフタ5は美術館巡り／9時ごろまで延長続々		日経夕刊	12.11	ふくやま美術館(広島県)	赤木 博典		4.21
軽井沢・ストリートの人の群れ／好企画・三つの美術館は素通り		毎日夕刊	8.15	清里現代美術館(山梨県)	伊藤 修吾		5.5
ルーヴル、ピラミッドそして日本の美術館	植木 浩	現代の眼	434	松岡美術館(東京都)	松岡美重子		5.12
ドイツ統一で浮上したベルリンの美術館再編成	(編集部)	芸術新潮	42-1	北野美術館(長野県)	北野 次登		5.19
ポーランドの博物館へ修復の専門家を派遣		新美術新聞	612	山種美術館(東京都)	山崎 富治		6.2
ポーランドに日本美術センターを！一でも資金が		月刊ギャラリー	78	ニューオーターニ美術館(東京都)	大谷 米一		6.9
				百河豚美術館(富山県)	岸岡 幸雄		6.16
				アキタパーク美術館(秋田県)	瀧 廣明		6.23
				サントリー美術館(東京都)	佐治 敬三		6.30
				西宮市大谷記念美術館(兵庫県)	小野 勝雄		7.7

平成3年定期刊行物所載文献(美博)

徳川美術館(愛知県)	徳川 義宣	7.14	34. 東京都近代文学博物館	篠崎セウコ	9.6
日本玩具博物館(兵庫県)	井上 重義	7.21	35. 里見忠義奉納の棟札館山	岡田 晃司	9.13
河鍋晁斎記念美術館(埼玉県)	河鍋 楠美	7.28	38. 報徳博物館	飯森 富夫	10.4
林原美術館(岡山県)	大熊 立治	8.4	42. 東京農工大学工学部付属繊維博物館	並木 覚	11.8
ハーモ美術館(長野県)	齋 富夫	8.11	46. 野田市郷土博物館	金山 喜昭	12.6
文化学園服飾博物館(東京都)	大沼 淳	8.18	48. 戸定歴史館	森 仁史	12.20
アンリ・ミショー美術館(千葉県)	鶴岡 善久	8.25	49. 凧の博物館	茂出木雅章	12.27
近隣美術館紹介	R G B		資料館・美術館探訪	谷口 英久	デザインの現場
1. 東急文化村	1		36. 川崎・日本民家園		46
2. 渋谷区立松濤美術館	2		37. 江崎グリコ・江崎記念館		47
3. 目黒区美術館	3		38. 世界の貯金箱博物館		48
4. 神奈川県立博物館	4		39. 神奈川県近代文学館		50
コーナーズ・コーナー	尾崎しんじゅん	美術の窓	札幌市芸術の森美術館・東京都写真美術館・平塚市美術館・飯田市美術館		美術館連絡協議会会報
4. 宮城県美術館一常設展示の場合	98		<新規加盟館紹介>		30
5. 茨城県近代美術館の場合	99		天童市美術館・丸亀市猪熊弦一郎現代美術館・浦添市美術館		〃 31
6. 東京国立近代美術館の全館収蔵品展示	100		<新規加盟館紹介>		
7. 富山県立近代美術館の「20世紀美術」の場合	101		美術館から①～③		GALLERY SVAX
8. 広島市現代美術館の「大義名分」	102		札幌彫刻美術館		13
9. 埼玉県立近代美術館の「使命」	103		上野の森美術館		14
10. 「王道」をゆくサントリー美術館	104		碓山美術館	千田 敬一	15
11. 未来のある写真美術館	105		美術館・博物館めぐり		刀剣美術
12. 練馬区立美術館の苦肉の策	106		35. 塚本美術館	三角 正人	409
13. 兵庫県立近代美術館の場合	107		36. 武蔵御嶽神社宝物殿	橋本 義明 石田 隆	411
14. 草月美術館の人と人の出会いがきっかけの前衛	108		37. 和鋼記念館	佐藤 豊 鈴木 卓夫 間宮 光治	419
自慢の一点②～④⑨	東 京	1.18～12.27	ミュージアム遊歩道	富永 茂樹 淡 交	
首都圏TODAY	東 京		1. 逸翁美術館		539
			2. 東京都写真美術館		540
			3. 河井寛次郎記念館		541
			4. ICA,Nagoya		542
			5. 小原流芸術参考館		543
			6. 大原美術館		544

7.	ユニットピアさ さやま花の博 物館		545	おいたちの記—開館 前史		出光美術 館館報	76
8.	深川江戸資料 館		547	いまだて芸術館(ア ートホール31)オー プン		新美術新 聞	618
9.	京都市立芸術 大学資料館		548	いわき市立美術館の 挑戦		月刊ギャ ラリー	77
10.	日本のあかり 博物館		549	伊東に2つの美術館 —宝生庵 内田美術 館・人形の美術館 「それいゆ」		東京夕刊	2, 14
11.	奈良国立博物 館		550				
12.	横浜美術館		551	コレクション/琉球 漆器を中心とした漆 器コレクション—浦 添市美術館	金城 聡子	博物館研 究	277
私の見たい美術館		繪					
49.	川村記念美術 館	矢内みどり	323	大阪国際平和センタ ーオープン		新美術新 聞	618
50.	弥生美術館	〃	324				
51.	自転車文化セ ンター	深川 雅文	325	大阪市立美術館<仲 間たち>	レンツォ・ ディ・レン ツォ	美術館連 絡協議会 会報	31
52.	横浜美術館	〃	326				
53.	尚古美術館	〃	327	弥生文化への招待— 大阪府立弥生文化博 物館	石井 研吉	文化庁月 報	278
54.	おもちゃ美術 館	〃	328				
55.	芦屋市立美術 博物館	〃	329	沖縄の素顔がうつす 総合博物館・沖縄県 立博物館<特色ある 博物館・美術館紹介 ②9>	當眞 嗣一	〃	279
56.	蓄音機博物館	〃	330				
57.	東川町文化ギ ャラリー	〃	331	大田区立龍子記念館 オープン		新美術新 聞	620
58.	宮城県美術館	〃	332				
59.	目黒区美術館	〃	333	龍子記念館・大田区 に寄贈される		美術の窓	98
60.	トヨタ博物館	〃	334				
		愛知芸術 文化セン ター/愛 知県美術 館新収蔵 作品展 1991図録		大原美術館/来月か ら新装開館・開館60 周年記念事業		新美術新 聞	616
新美術館に向けての 作品収集	浅野 徹			大樋美術館	東 澄子	陶 説	458
				岡山県立美術館<仲 間たち>	川延 安直	美術館連 絡協議会 会報	30
西洋美術の貴重な文 献・2万2400冊を一 括購入—愛知芸術文 化センター		日 経	2, 22	海岸美術館/千葉千 倉に建設オープン浅 井慎平さん		朝 日	5, 13
愛知芸術文化センタ ー来年秋に開館予定		新美術新 聞	619	香月画伯しのび美術 館を建設へ		〃	3, 21
芦屋市立美術館 オープン		〃	598	私と笠間日動美術館 ①—開館時の想い出 と今後への期待	能島 清光	繪	326
アートセラビー美術 館がオープン		〃	616				
コレクション/飯田 市美術館		博物館研 究	275	コレクション/葛飾 北斎美術館	永田千意子	博物館研 究	272
美術館散歩<池田二 十世紀美術館>	斎藤 晴利	ヴィーナ ス	16	加藤栄三・東一記念 館<美術館探訪14>	熊崎 勝利	アート・ トップ	124
石川県能登島ガラス 美術館7月29日にオ ープン		美術通信	1441	加藤栄三・東一記念 館開館		三 彩	526
石川県立輪島漆芸美 術館20号館の事業費 で建設		〃	1427	加藤栄三・東一記念 館オープン		新美術新 聞	600
				加藤栄三・東一記念 館 5月11日岐阜公 園に開館		美術通信	1431

平成3年定期刊行物所載文献(美博)

鎌倉近代美術館の 出 発 神奈川県立近代 美術館	佐々木静一	神奈川県 立近代美 術館40年 の歩み展 図録(神 奈川県立 近代美術 館)		市立美術館の経過と 収集美術品	三木 多聞	郡山市立 美術館建 設準備ニ ューズ	1
神奈川県立近代美術 館 40年の歩み展		芸術公論	46	国立飛鳥資料館/盗 品展示し文化財保護 PR		朝 日	4.25
神奈川県立近代美術 館40年の歩み I 《焼跡の橋》から一松 本波俊介・鎌倉の近代 美術館と	朝日 晃 三 彩		530	国際日本文化研究セ ンター 京都西京区 に完成		美術通信	1422
鎌倉宮宝物殿<護良 親王馬上像>	牧 利彦 東 京		9.27	国際平和博物館/立 命館大		読 売	8.16
宮城県迫町にガラス 工芸センター		ファーベ ル	19	国立歴史民俗博物館 が満10歳		朝日夕刊	4.25
澄生美術館が鹿沼市 に開館		朝 日	5.30	平成2年度の新収 蔵作品について(埼玉 県立近代美術館)	水野 隆	ソカロ	35
版画家 川上澄生の 作品を寄贈(川上澄 生美術館)		毎日夕刊	8.13	対談「美術館を語る」 (埼玉県立近代美術 館)	本間 正義 田中 幸人	〃	36
河口湖町立・河口湖 美術館開館		三 彩	523	21世紀へ向けての美 術館①一問抜きな美 術館のすすめ(埼玉 県立近代美術館)	田中 幸人	〃	37
岡本太郎さん自作寄 付 川崎市市民ミュ ージウム		東京夕刊	12.9	佐久市立近代美術館 に『電子美術館』設置	(河)	新美術新 聞	608
岡本太郎氏・出身の 川崎市に 自作352 点500億円相当寄贈 川崎市市民ミュ ージウム		毎日夕刊	〃	アトリエ落語を一 席/世田谷の佐藤記 念館		朝 日	5.16
岡本太郎氏作品を川 崎市に 川崎市市民 ミュージウム		読売夕刊	〃	ミニ・ルーブル美術 館/全国初のトリッ ク・アート(ジェイ ブ美術館)		朝 日	1.12
紀州博物館の優品に ついて	小谷 二郎	同志社大 学博物館 学年報	23	トリックアート美術 館誕生 江戸川区 (ジェイブ美術館)		東 京	1.13
北沢バルブ・北澤美 術館<21世紀企業 の美術戦略(国内編④) >		美術の窓	98	笑い飛び出す立体名 画/江戸川のトリッ ク美術館(ジェイブ 美術館)		東京夕刊	2.2
気になる美術館・清 里現代美術館(山梨 県)		毎 日	11.24	ジェイブ美術館/ 「ルーブル」そっくり の外装完成・江戸川 区		東 京	8.13
京都市美術館略史	廣田 孝	近代日本 画の精華 展 図録 (山種美 術館)		ジェイブ美術館 オ ープン トリック模 写画展示		〃	11.3
「切り絵の郵便局長」 「美術館」今夏オープ ン、群馬・川場村		読 売	5.5	ルーブルにそっくり です/JAIB美術館 ・江戸川		毎 日	1.31
芸術治療美術館開く	安井 収蔵	新美術新 聞	615	JAIB(ジェイブ)美 術館<まちかどミュ ージウム>		毎日夕刊	1.31
けやき美術館/絵に 囲まれて再出発<街 ひと模様>		読 売	11.23	東京・JAIB美術 館/錯覚の空間に遊 ぶ	今吉賢一郎	〃	2.18
現代ガラスの博物館	上松 敏明	GLASS	30	滋賀県立近代美術館 <仲間たち>	高橋佐智子	美術館連 絡協議会 会報	29

夏休み子ども美術工房「橋・はし」建設後雑感(静岡県立美術館)	永草 次郎	アマリリス	23	川崎に「地名博物館」<文化往来>	日 経	6.6
美術館コンパニオン(静岡県立美術館)	藪 哲洋	〃	24	生涯学習時代の博物館	岩井 宏實	千葉県立上総博物館報 73
県民にしたしまれる静岡県立美術館<特色ある美術館・博物館紹介②⑥>	越智裕二郎	文化庁月報	276	動き出す地図学博物館構想、犬山市・佐原市が誘致運動	朝日夕刊	2.25
日本の「ロダン」美術館—静岡市	石塚 淳子	毎 日	8.1	手塚治虫記念館構想/3回忘を前に悦子夫人に聞く	東 京	2.7
資生堂ギャラリー来月から再開<文化往来>		日 経	5.23	篆刻の心輝く小宇宙/作品200点を収集した美術館を次城県古河市に設立—篆刻美術館	立石 光司	日 経 2.28
春仙美術館が開館		新美術新聞	622	天童市美術館<美術館探訪13>	アート・トップ	120
水府明徳会徳川博物館—家康遺品辻が花染胴服	徳川 眞木	東 京	9.20	特集・東京現代美術館の警鐘が鳴る	月刊ギャラリー	73
上越市に生活クラフトセンター設立		美術通信	1423	東京現代美術館プロジェクト発動(1)~(7)	平 兼虎	〃 74~80
人気上昇中・夏の夜のバレエ/世田谷美術館		朝 日	7.1	「博物館グッズ」通信販売/国立博物館の売店	読 売	7.5
世田谷美術館	田村能里子	読売夕刊	5.16	映像芸術の今をどうとらえるか/東京写真美術館・映像工芸館の構想	森山 朋絵	新美術新聞 615
緑濃い公園美術館で素朴派を・世田谷美術館<特色ある美術館・博物館紹介②⑦>	宝木 範義	文化庁月報	277	写真芸術の新“殿堂”都美術館の事業計画発表	東 京	8.23
センチュリー文化財団/6月中旬センチュリーミュージアムをオープン		美術の窓	98	作品7万5000点を収集/都写真美術館・基本計画決まる	毎 日	10.14
SOKOギャラリー/江東区新木場一丁目		読 売	11.16	100億円で写真美術館/6年度開館へ都が構想	読 売	8.23
帝釈天題経寺彫刻ギャラリー<建物ガラスでグルリ>		〃	9.21	陶芸の森オープン記念	新美術新聞	600
高崎市美術館オープン		新美術新聞	611	東高現代美術館が開館	〃	615
「黒田」「青木」…宝塚市へ寄贈—美術館運営に30億円も		朝 日	12.9	スポーツ・美術で集客/東武百貨店、2子会社設立	日 経	9.20
「私蔵し、悦に入るは罪悪感」—清輝の名画など200億円相当—社会長が宝塚市に寄贈		毎 日	12.18	(社)堂本美術館が京都府立美術館に	新美術新聞	614
200億円コレクション寄贈—70歳、宝塚市に		読売夕刊	12.18	コレクションということ 徳島県立美術館	安達 一樹	THE HIROSIMA展図録(徳島県立美術館)
西淡町 滝川記念美術館 玉青館完成	対談 直原 弘 玉青 杏平 水上	アートマインド	57	徳島県立近代美術館…オープン	美術の窓	98
竹久夢二美術館開館		版画芸術	71	21世紀を志向する美術館：富山県立近代美術館<特色ある博物館・美術館紹介②⑧>	福井 文夫	文化庁月報 268
幕閉じた「春草会」元会員の資料 夢二美術館に		朝 日	10.27			

平成3年定期刊行物所載文献(美博)

豊田市美術館平成7年にオープン予定／クリムトの肖像画を購入		新美術新聞	618		馬 驍	21世紀版画	13
見やすい展示・分かりやすい解説／奈良国立博物館		毎日夕刊	6.28			朝日夕刊	7.15
コレクション／新見美術館	逸見 芳春	博物館研究	281			新美術新聞	598
「日仏文化会館」来年バリーで着工予定		新美術新聞	620			美術の窓	109
日本博物館	三橋 正明	東京夕刊	7.24			新美術新聞	622
ニューオータニ美術館開館	岩田 英子	サントリ ー美術館 ニュース	116			新美術新聞	622
コレクション／宝楽美術館一美術工芸品と庭園鑑賞の融和	中村 準祐	博物館研究	276		編集部	月刊美術	193
兵庫県立近代美術館におけるボランティア活動状況		〃	277			新美術新聞	617
開かれた博物館をめざして一兵庫県立歴史博物館	田内 文夫	文化庁月報	271			文化庁月報	274
平塚市美術館オープン	(石)	新美術新聞	598		(編集部)	みづゑ	958
原爆製造の記念碑、ムーア「アトム・ピース」は広島に是非か、2、3	池田満寿夫	新美術新聞	611、612			日 経	5.9
『アトム・ピース』は断罪されたのか(広島市現代美術館)		〃	613			読売夕刊	1.7
広島原爆資料館再オープン		〃	616		齋 正弘	文化庁月報	278
名古屋市内に古川美術館オープン		〃	601			新美術新聞	622
好評の「文京ふるさと歴史館」・本郷		東 京	5.10		杉森富美吉	博物館研究	272
ハイテク歴史館が完成・文京		読 売	4.10		細野 正信	三 彩	530
北海道立帯広美術館が開館		美術の窓	108			新美術新聞	620
北海道立帯広美術館オープン		新美術新聞	616			美術通信	1441
北海道立近代美術館<仲間たち>	大熊 敏之	美術館連絡協議会 会報	32			〃	1434
地域のニーズに応える「行動する美術館」一北海道立近代美術館	新明 英仁	文化庁月報	270			日 経	5.8
世界の絵本の古里一北海道釧路町	金子 秀松	毎 日	8.10		谷川 晃一	読売夕刊	9.14
名古屋にボストン美術館		東 京	10.25			新美術新聞	613
ボストン美術館の「分館」名古屋に開設決まる		新美術新聞	624		三橋 文夫	文化庁月報	279
念願の「馬驍水墨画展示館」をオープンしました。							
中国から帰国12年…画家の夢実現／自作の水墨画展示館オープン(馬驍水墨画展示館)							
松坂屋美術館が開館							
丸亀市に猪熊弦一郎現代美術館オープン							
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館オープン／猪熊作品1000点を一般公開							
三越・新宿に美術館つづいてバリーに美術進出							
新宿に三越美術館開館							
「芸術の塔」からの新しい芸術文化の発信・水戸芸術館<特色ある文化活動⑩>							
アート・ヴォーク／報道にみる水戸美術館の機構改革							
公共ホール新たな挑戦1市民も参加・水戸芸術館							
水戸芸術館、人事のゴタゴタ							
美術館に行ってみよう一宮城県美術館							
妙義山麓美術館オープン							
村松外次郎記念・町立庄川美術館の運営							
甞った目黒雅叙園コレクション一目黒雅叙園美術館開館							
「目黒雅叙園美術館」開館							
矢崎虎夫記念館 芽野市北山に開館							
葉山一色に山口蓬春記念館							
弥生文化博物館、すべり出し好調							
由布院美術館オープン							
湯布院わたくし連合／美術館支える個人の見識<文化>							
観る・創る・学ぶ一国際的な総合美術館を目指して一横浜美術館<特色ある美術館・博物館紹介⑳>							

コレクション／萬鉄 五郎記念館	平澤 広	博物館研究	280	マイ・フェイヴァ リッツ 日比野克彦、マ ンドレセラ ノ、前本彰子、 大竹伸朗、ドナ ルド・パチ ラー、松本陽子 その他			
新県立近代美術館い よいよ着工		美術館だ より(和 歌山県立 近代美術 館)	311				
鳥たちの憩う場所一 軽井沢の脇田美術館		繪	331				
さわやかな美的行為 一脇田美術館に憩う	桑原 住雄	みづゑ	960	ニューヨークに美術 館を訪ねて一メトロ ポリタン美術館・ホ イットニー美術館・ ニューヨーク近代美 術館	平井 章一	ピロティ	79
脇田美術館オープン		新美術新 聞	608				
欧州博物館調査報告 <平成2年度・欧州 博物館事情視察報告 ④>	平田 誠	博物館研 究	276	エルミタージュ美術 館の沿革一「隠者 の庵」から「美術館」 へ	永草 次郎	エルミタ ージュ美 術館名 展(静岡 立美術館)	
世界美術館巡り	長谷川智恵 子	繪					
86. セントルイス 美術館			325	ギメ美術館の日本仏 像別館<パリ便り>	新開 和代	繪	329
87. ポーランドの 美術館			328				
88. スコットラン ド国立美術館			331	シルクロード研究と パリ・ギメ美術館	座談会 平山 郁夫 ジャリジュ ジェス	朝日夕刊	5.8
89. デトロイト美 術館			334	世界で最も新しいキ ャンペラの国立美術 館	阿部 徹雄	アトリエ	768
特集・ニューヨーク 近代美術館のすべて		美術手帖	642				
「ザ・モダン」とい う美術館	篠田 達夫			美術館とその変遷 グッゲンハイム美術 館	ウンベルト ・エーコ	グッゲン ハイム美 術館展 録(セゾ ン美術 館)	
後期印象主義から シュルレアリスム まで<2階 絵画 ・彫刻部門>	横山 勝彦						
抽象表現主義から 現代まで<3階 絵画・彫刻部門>	難波 英夫			美術館創世記：グッ ゲンハイムの遺産	トーマス・ クレンズ	〃	
「写真」という価値 を求めて<2階 写真部門>	金子 隆一			序文：コレクション の成長に関するメモ ーグッゲンハイム美 術館	トーマス・ クレンズ/ カルメン・ ヒメネス	〃	
五番街でみるモダ ン・デザインの歴史 <4階 建築・ デザイン部門>	柏木 博			情熱の遺産 グッゲ ンハイム美術館	フレッド・ リヒト	〃	
MOMAの施設 プロジェクト ルーム、シア ター／フィル ム、デザインス トア、ガーデン ・カフェ／メン バーズ・ダイニ ング・ルーム、 スカulpture ・ガーデン				ソロモン・R・グッ ゲンハイム美術館誕 生物語	アンドリュ ー・ベカリ ック	アトリエ	777
ベストセレクショ ン：MOMA主要 企画展カタログ 1981-1991				世界の名品を訪ねて ③ライトのグッゲン ハイム美術館	長谷川 栄	芸術公論	43
				グッゲンハイム美術 館 NEWFACE、N EWVISION	梁瀬 薫	みづゑ	961
				ポーランド・クラク フ日本美術センター 構想	谷 久光 高野 悦子	朝日夕刊	12.17
				ジュ・ド・ボーム館 の開館<パリ便り>	新開 和代	繪	331
				現代美術館に生まれ 変わったジュ・ド・ ボーム美術館		月刊美術	193

平成3年定期刊行物所載文献(美博・随紀)

エジンバラのスコットランド国立美術館<世界美術館巡り>	長谷川智恵子	繪	331	ベルリン美術館/再統一までの軌跡を追う		読売夕刊	2.7
古代インドの至宝展示/大英博物館に朝日新聞ギャラリー新設		朝日	4.28	国際企業会員制度を創設/米ボストン美術館		東京夕刊	2.25
中国の陝西歴史博物館が開館		新美術新聞	613	ボストン美術館には本企業が財政支援		日経	2.28
中国新歴史博物館の熱意	門脇 禎二	朝日夕刊	7.29	ポーランドの美術館<世界美術館巡り>	長谷川智恵子	繪	328
ミシガン州デトロイトのデトロイト美術館<世界美術館巡り>	長谷川智恵子	繪	334	ポーランドの日本美術センター見切り着工へ		読売	9.2
フォン・デア・ハイト美術館について	高瀬 晴之	姫路市立美術館だより	30	ポルドーにみる「現代美術館」の可能性		毎日夕刊	6.1
プチ・パレという美術館	匠 秀夫	スイスプチ・パレ美術館名品展図録(茨城県近代美術館)		最先端のアートを生み出す巨大な装置、ボンビドゥー・センター		アトリエ	768
フランクフルト新美術館	トーマス・ウルフェン	アトリエ	776	総額なんと10億ドルの個人コレクションをメトロポリタン美術館に寄贈<海外情報from N.Y.>	真田 一貫	月刊美術	188
ドイツに誕生したふたつの現代美術館フランクフルト現代美術館、国際芸術のためのルートヴィヒ・フォーラム		芸術新潮	42-10	メトロポリタン美術館の教育活動	陶山伊知郎	美術館連絡協議会会報	32
予算削減で閉鎖が噂されるブルクリン美術館	真田 一貫	月刊美術	192	メトロポリタン美術館に1380億円の名画寄付		東京	3.13
ベオグラード国立美術館について	イェヴダ・イェヴトヴィッチ	ベオグラード国立美術館・19・20世紀フランス絵画展図録(そごう美術館)		日の目見る「秘蔵」日本武具/NYメトロポリタン美術館		読売夕刊	8.13
ベオグラード国立美術館—世界美術館コレクションについて	イリナ・マボティッチ	〃		ルーヴル複製工房、複製の復権	ジャンニルネ・ガポリ	みづゑ	961
ベルギー近代美術展<パリ便り>	新開 和代	繪	327	ル・マコール美術館を訪ねて	村田 悦子	同志社大学博物館学年報	23
ベルリン美術館とその古代美術収集	マックス・クンツェ	ベルリン国立美術館展図録(セゾン美術館)		随筆・紀行			
ベルリンの宝—ベルリン大観光	太陽		364	自由に美術をたのしみたい	橋本 冬子	アート・トップ	121
NHK 民間プロトシリーズ初制作「ベルリン美術館」		毎日夕刊	2.12	装飾の夢幻	鶴岡 真弓	〃	123
				アール・ヌーボー開花の陰に、ケルト装飾の生命力があった		日経	2.23
				頭蓋骨<美術散歩⑳>	池上 忠治	芸術公論	41
				エジプト逃避<美術散歩㉑>	〃	〃	42
				サロンの“新星”<美術散歩㉒>	〃	〃	43
				モーゼの井戸<美術散歩㉓>	〃	〃	46
				連載 ひさこさんの屍体狩り㉔~㉕	小池 寿子	美術手帖	
				空に舞う虫			633
				死の鏡			634

愛の結末	635	夢、終わる第2次 美術ブーム	599
黙示録	636	頬被り重文上古刀	600
患者の末路	637	「エピソード」では ない	601
岐路に漂う死	638	ルノワール・15億 円の蒸発?	602
自殺I	640	法隆寺・塔払下げ 事件	603
自殺II	642	長者日本一、斎藤 了英老	604
自殺III	643	三等重役ウラ金づ くり	605
死の花、死の樹	645	どっこい生きてる 175条	606
死の勝利	647	取り壊し亀谷美術 館	607
画中去来	齋鹿 逸郎 月刊ギャ ラリー	検察無性、宗匠無 慙	608
3. 若冲「禽獣草 花図屏風」に ついて	69	泥棒と思へ古物法 禪事件はるか	609
4. 早川幾忠先生 のこと(1)	70	心新 (決) 日本美術 工芸	610
5. 早川幾忠先生 のこと(2)	71	美の修復	628
6. 家事について	72	法律を読むと	629
7. 桐の花の咲く ころ	73	ふりむけば江戸時 代	630
8. 日本美術史よ り(1)絵巻の こと	74	新聞を読んで(IV) 「盗まれなかった 名画」	631
9. 日本美術史よ り(2)文人画 のこと	75	ゴミをアートする	632
10. 古代壁画は日 本海を渡って きた	76	虹を見た	633
11. たまたま見た 美術展につい て	77	第34回安井賞異聞	634
12. 「風の会」のこ とを知りたい あなたへ	78	屏風切断、1イ コール4	635
13. 極めて率直に 文字になった 性と情事	79	古い切り抜き帳を 読む	636
14. 鎌倉のころの こと四題	80	月刊公募ガイド	637
色調いろ	安井 収蔵 新美術新 聞	生誕100年	638
伊藤萬 “絵画疑 惑”	591	小さな巨人	639
芸術総監降板	592	誌読室 有川 文夫 アート・ トップ	120
夜逃げ無常	593	35. 芭蕉を読む	121
大昭和の「考えぬ 人」	594	35. 芭蕉を読むII	122
安井賞く各位への お願い>	595	36. ゴッホの自画 像	123
続イトマン “絵画 疑惑”	596	37. 横山松寿堂さ んの事I	124
続・館長人事	597	38. 横山松寿堂さ んの事II	125
一政老と柳助老	598	39. 横山松寿堂さ んの事III	123
		古物趣味の本 梶井 純 アート・ トップ	123

平成3年定期刊行物所載文献(随紀)

乾山寸描	岩國起久雄	目の眼	181	4. 版のような作品			4
こだわり生活道場		新美術新聞		5. 手が覚える			5
1. 酒はこう呑め (小杉 放菴)			599	6. ソウルの韓紙の国際展			6
2. 手紙は、こう書く(橋本 関雪)			602	7. 紙による彫刻			7
3. 金は、こうして作る(長谷川利行)			605	8. 幻のマーレヴィッチ			8
4. 相撲はこう取る(石井 鶴三)			608	9. オーストラリア美術の独自性			9
思い出の一作		芸術公論	41	10. オーストラリア美術の独自性(続)			10
一水会「日光写生会」オン・パレード<美術記者が日撃した戦後画壇百物語⑧>	田中 穰	月刊美術	191	11. 幻のマーレヴィッチ(続)			11
昭和46年(1971)を回顧する/原点は何処にあるのか		新美術新聞	616	12. あるべきものがない			12
血湧き肉躍る芸術基地の20年<上・下>	依田 順子	新美術新聞	621、622	随想 美術界つれづれなる ⑩ イタリアの旅から(III)	野村 良平	アートマインド	54
今日日本美術新視点⑪~⑫	(編集部)	月刊美術	184~195	⑪ 爽やかなホノルル、アメリカの新鮮さ			55
筆者の独自の主張<美術記者が日撃した戦後画壇百物語>	田中 穰	月刊美術	193	⑫ 西日本の旅から			56
絵のモデル	小林 トミ	アート・トップ	124	⑬ 新しい現代とは一体何であろう			57
お金の流れ、絵の値段⑬~⑭	中平 嘉弘	月刊美術	184~195	⑭ 山中閑話			58
ぼくの空想コレクション、150~161	秋山 和歩	〃	〃	残夢の整理		美術の窓	
風景	篠崎 芳孝	GALLERY SV-AX	13	1. 「男絵」ありき	米倉 守		98
都市を見る意識	出口 丈人	東京都写真美術館ニュース	7	2. 見て欲しくない展覧?			99
幻影の都市を訪ねて	北川 健次	版画藝術	72	3. 回心と転向			100
カブキと都市	市川 泰	連盟ニュース(日本美術家連盟)	338	4. 整理、整頓せず			101
街人として	菊池 章	アート・トップ	125	5. 野外彫刻			102
はっきり言わせてもらいます	東 王父	月刊ギャラリー		6. 発掘・卒意の土門拳絵画			103
14. 美術痴呆症は古代人に学べ			69	7. コタボの脱出			104
15. 金満平和ボケは姿勢を正せ			70	8. 葆光の不思議			105
16. 狂い咲き、ニッポン			71	9. 型とこなし			106
連載essay<遊びをせんとや>	中原 佑介	21世紀版画		10. おのずからにして化す			107
				11. 亀倉雄策が行く			108
				12. 事ははかなく美は残る			109
				道化師とわたし	阿久根チカコ	アート・トップ	125
				お化け煙突と金色のウンコ	マッド・アマノ	〃	122

旅の余話	池田 憲二	GALLERY SV-AX	12	北信濃だより	西沢今朝夷	〃	340
無音の音	神崎 紫峰	目の眼	181	菱田春草の故郷飯田を歩く	中川 浩一	茨城大学五浦美術文化研究所報	13
魔法の指輪のように	如月 小春	東京都写真美術館 ニュース	8	神々の足跡/文明を歩く①~⑧	河島 英昭	読売夕刊	2.18~28
「哀しみと笑いのあいだは、四角形。」	小竹 信節	〃	10	永井信一の一人旅	永井 信一	美術の窓	
アジア、大好き	小早川干衣	GALLERY SV-AX	15	44. エフェソスの遺跡			98
須崎・爪木崎を描く	佐宗 美邦	連盟ニュース(日本美術家連盟)	339	45. アンカラの博物館			99
空は高く澄んでいた	柴田 太	GALLERY SV-AX	14	46. カシュガル			101
モーリスギャラリー	高瀬 倫	目の眼	171	47. ベゼクリク石窟の涅槃図			102
無為 VISION in 徳田泰清 V~VII		月刊美術	188~190	48. トルフアン・トヨク石窟			103
「謎、エルミア・デ・ホリー	マヒュー・トーマス	アート・トップ	124	49. アスターナ古墳群			104
シャドーランド便りの「逆カゲ」	アルフレッド・バーンバウム	東京都写真美術館 ニュース	10	50. トルフアンの高昌古城			105
生きものの光/連載を終えて	堀 慎吉	アート '91	133	美の空間・世界周遊	阿部 徹雄	アトリエ	
えんえんたる列	本間 正義	ウィーン	17	アッシリアのレリーフ			767
冬眠妄語	松本 光司	連盟ニュース(日本美術家連盟)	337	世界で最も新しいキャンベラの国立美術館			768
酸牛奶のビンの底	水上 和則	目の眼	181	老いて輝くマティス			769
ニコデムの涙	三輪 享良	潮流	26	パレスチナの旅/パレスチナ人画家達は…いま	井口 環誠	月刊ギャラリー	70
風雲を越えて一片眼の達磨は語る①~⑩	油井 一二	新美術新聞	602~624	パレスチナの旅/PARTII	〃	〃	74
ホルスの目	吉村 作治	目の眼	172	古代港湾都市/トルコ・エフェソス遺跡	菅谷 誠	朝日夕刊	1.4
八ヶ岳山麓 食物誌 ①柿	渡辺 隆次	アート '91	136	高原は考古学博物館/第2期・ヘルレン川調査		読 売	5.28
ファン・メヘレン・シンドローム	細川 周平	アート・トップ	120	カラクムから天山へ/シルクロード草原ルート2・3	長井 康平	毎日夕刊	7.4、8
FIAC90を見て	永井龍之介	月刊ギャラリー	71	古代の遊牧生活いまも色濃く/シルクロード草原ルート		毎 日	7.22
超近代的ビジネス街、ラ・デファンスは20世紀を代表する芸術作品の展示場	市橋 尚子	月刊美術	190	'91シルクロード見聞録	吉池 節子	東 京	
美術紀行落穂拾い	牛山 正雄	GALLERY SV-AX	13	② 埋蔵遺跡			9.25
奥の細道スケッチの旅	田所 満雄	連盟ニュース(日本美術家連盟)	338	③ 変わる砂漠			9.26
				シルクロードの終点	松本 重雄	東京夕刊	11.28
				仏跡巡礼	畠中 光亨	日本美術工芸	
				1. 「捨身飼虎」の地 ナモブッタ			628
				2. 生誕の地—ルンビニー			629

東洋古美術							
総説	一般	近世・大名文化の深層／10 直竈の世界	難波田 徹	日本美術 工芸	637		
		近世・大名文化の深層／11 井伊家、そしてその周辺	〃	〃	638		
佐和隆研写真文庫 目録	密教図像	近世・大名文化の深層／最終回 井伊家の過去と未来	〃	〃	639		
		MUSEUM 総目次 平成二年(一九九〇) 四六六～四七七号	MUSEUM	文化財レポート(263) 新指定の美術工芸品	文化庁美術 工芸課	日本歴史	520
日本	私と法隆寺 親子三代の結縁	日本美術史学の形成史と現状批判	田中日佐夫	美 学	167		
		明治美術と美術行政	佐藤 道信	美術研究	350		
	私の歩んだ道(1)	日本美術史9 江戸2 (江戸中・後期)時代	狩野 博幸 辻 惟雄	美術手帖	632		
	先師 望月信成の思い出	日本美術史10 近代	田中日佐夫 辻 惟雄	〃	634		
	特集 江戸の美術 江戸の美術 その精神と背景	日本美術史11 現代	〃	〃	635		
	江戸美術関係年表	叡尊の信仰と美術	浜田 隆	仏教芸術	199		
	<香雪美術館春期展>茶掛と香合・炭道具一式	東西文明の一接点(下) 旧高槻領音羽地区発見のマリア十五玄義図と椿一	鈴木 利章	文化学年報(神戸大学)	10		
	サントリー美術館開館三十周年記念展「日本をかざる展「かざり」にみる日本の心	新指定の文化財	文化庁文化財保護部	文化財(月刊)	334		
	1990年の歴史学界一回顧と展望一 日本古代 八	東京国立博物館 復帰20周年記念特別展 海上の道一沖繩の歴史と文化一	井上 洋一 佐々木利和 松浦有一郎	〃	339		
	1990年の歴史学界一回顧と展望一 日本中世 十一	数理美術史学への誘い	三浦 定俊	MUSEUM	488		
	1990年の歴史学界一回顧と展望一 日本近世 九	一九〇九年にミュンヘンにて開催された『東洋・日本美術特別展覧会』について	西田 秀穂	MUSEOLOGY	10		
	日本美術史学序説(5)	中国					
	近世・大名文化の深層／新連載 INTRODUCTION OF 井伊家	ドイツ・トゥルファン探検隊 西域美術展によせて	台信 祐爾	古美術	98		
	近世・大名文化の深層／4 PRIVATE IMAGE OF 直孝	干支紀元換算指折り速算法	馬 徳春 陶 記	〃	99		
	日本美術史の古代(上)	「熱中」の人一端方伝一(三)	浅原 達郎	泉屋博古館紀要	7		
	日本美術史の古代(中)	東京国立博物館 西域美術展	中野 照男	文化財(月刊)	330		
	近世・大名文化の深層／9 井伊家の“IF”	よみがえる西域の美術	台信 祐爾	みづゑ(季刊)	959		
	日本美術史の古代(下)	真夏のシルクロード	鹿島 幸	〃	〃		
		その他					
		イメージ資料を読み解くギンズブルグ	永沢 峻	思想	808		

絵画	著者	所属	頁数	掲載誌	頁数
連続美術エッセイ 〔2回連載〕幕末の 写実(一)―肖像画の リアリズム	金原 宏行			繪	329
一般					
極楽のイメージの根 底にあるもの―絵画 表現における男女の 性差分析を通して―	若麻績敏隆	印度学仏 教学研究	78		
日本					
佐竹蓬平の画風―山 水図の変遷―	榎村 洋介	飯田市美 術博物館 研究紀要	2		
芸林臆断―20 屏風 画―その機能による 時間と空間の把握―	古田 紹欽	出光美術 館館報	74		
歌舞伎小屋再建―出 光美術館蔵遊女歌舞 伎図貼付屏風をめぐ って―	田沢 裕賀	〃	〃		
田能村竹田筆「梅花 書屋図」の成立をめぐ って	黒田 泰三	〃	75		
館蔵の紅白梅図屏風 の筆者について(上) ―宗達・伝宗達・伝 光琳・光琳とその弟 子―	山根 有三	〃	77		
特別部会「インド学 研究における科学技 術の応用について」 光学的方法による 仏像・仏画の調査研 究	有賀 祥隆	印度学仏 教学研究	78		
二代広重考(二)―二 代広重作品目録(未 定稿)―	吉田 漱	浮世絵芸 術	101		
五渡亭国貞画「俳優 日時計」(VOL. 3)	新藤 茂	〃	〃		
天童広重―作品分析 を中心―	市川 信也	〃	〃		
浮世絵研究会第四十 回記念シンポジウム 写楽からの江戸文 化論	大石慎三郎 辻 惟雄 西山松之助 諏訪 春雄 司会	〃	102		
ヴィクトリア ゴー ルドシュミットの民 族学部門博物コレク ションについて	ベエーニン グフルター 若林 操子 訳	〃	〃		
ヴィクトリア ゴー ルドシュミットの民 族学部門博物コレク ションについて 作 品解説	浅野 秀剛	〃	〃		
狩野正信の肖像画制 作について―地藏院 蔵騎馬武者像をめぐ って―	並木 誠士	瓜生：芸 術と文化	13		
焼き打ち前の比叡山 古絵図の諸本につい て	武 覚超			叡山学院 研究紀要	14
「一絲文守のこと」	浅井 京子			永青文庫	37
細川重賢の写真文化	西山松之助			〃	39
東領と遂翁―その人 と作品―	浅井 京子			〃	40
覚如の親鸞像と本願 寺―「報恩講式」を中 心として―	新保 哲			大倉山文 化会議研 究年報	2
論考 土佐光芳筆千 利休画像について	渡辺 武			大阪城天 守閣紀要	19
<資料紹介>狩野探 幽筆「月次風俗図」模 本について	武田 恒夫			大手前女 子大学論 集	25
浄土五祖絵について	若杉 準治			学叢(京 都国立博 物館)	13
参詣曼荼羅の空間構 成―「清水寺参詣曼 荼羅」を素材として ―	下坂 守			〃	〃
<資料紹介> 雲谷 等与筆の寿藏景観図 および松隠堂景観図	山本 英男			〃	〃
絹本着色騎馬武者像 足利義詮ノ花押アリ 一幅 国(文化庁 保管)	宮島 新一			〃	〃
平成元年度 修復文 化財関係銘文集成				〃	〃
江戸の大小絵暦	西山松之助			学 鑑	88―1
日本近世初期絵画に おける中国宋元画受 容の研究	長岡由美子			鹿島美術 財団年報	8
狩野元信の画風形成 について―清涼寺蔵 釈迦堂縁起を手がかり として―	並木 誠士			〃	〃
大画面作品にみる土 佐光吉	相沢 正彦			〃	〃
酒杯抱一における光 琳画の継承と展開	仲町 啓子			〃	〃
江戸後期東北地方に 於ける洋風画の基礎 的調査研究	内山 淳一			〃	〃
源氏物語の絵画化に おける場面選択の歴 史的諸相の研究	井溪 明			〃	〃
幕末期における江戸 洋風画の新たな変貌 過程としての北斎と 広重の風景画	李 仲熙			〃	〃
友禅染の原像と絵師 友禅の役割について の再検証	丸山 伸彦			〃	〃
鈴木春信全作品目録 作成のための調査研 究	小林 忠 他一名			〃	〃

富山本法寺藏法華經曼荼羅について	原口志津子	鹿島美術財団年報	8	梨子地蓮弁散時繪舍利厨子(徳川美術館所蔵)について一壁扉に描かれた絵画を中心に一	渡辺 里志	金猷叢書美術史論文集	18
額装本華嚴五十五所絵の絵画史的意義	小林 達朗	〃	〃	徳川秀忠詞書筆「源氏物語画帖」について	四辻 秀紀	〃	〃
ベネチア北斎會議における発表	辻 惟雄	〃	〃	能阿弥伝の再検証(一)	山下 裕二	芸術学研究	1
葛飾北斎の絵画に関する国際會議	河合 正朝	〃	〃	〔対談〕春信、江戸の夢	中村真一郎 小林 忠	芸術新潮	495
16・7世紀日本絵画における古典の継承	鈴木 広之	〃	〃	艶本で読む春信	林 美一	〃	〃
尾張萬徳寺の文化財	愛甲 昇寛	金沢文庫研究	287	春信美女の秘密	佐伯 順子	〃	〃
『宝亀山長寿禪寺略記・長寿寺殿伝記』	三宅 和子	鎌 倉	66	絵画に見る化粧5 喜多川歌麿 紅つけ	高橋 裕子	化粧文化	25
「只誠埃録」の暁斎絵各種目録に見られる暁斎の作品(一)	宮尾 与男	暁 斎	43	「さくらの姫君」住吉物語など一国学院大学図書館蔵善本解題3一	徳江 元正	国学院大学図書館紀要	3
熊本県立美術館所蔵河鍋暁斎筆「閻魔丁図」(双幅)	阿蘇品保夫	〃	〃	上方役者絵の初期	松平 進	国語と国文学	809
暁斎旧蔵作品(1) 歌川豊春筆「遊女と禿」	鈴木 浩平	〃	〃	和字絵入往生要集について	宮 次男	国文学研究資料館文献資料部・調査研究報告	12
幕末・明治の錦絵版元 森本順三郎	森本順三郎	〃	〃	銅鐸絵画の原作と改作	春成 秀爾	国立歴史民俗博物館研究報告	31
北斎の画業	永田 生慈	〃	45	『江戸図屏風』製作の周辺一その作者・製作年代・製作の意図などの模索一	水藤 真	〃	〃
北斎と暁斎・その画業の展開	吉田 漱	〃	〃	絵画から記号へ一弥生時代における農耕儀礼の盛衰一	春成 秀爾	〃	〃
暁斎の画業の展開について	浅野 秀剛	〃	〃	海北友松筆 牧牛図屏風	河合 正朝	国 華	1142
河鍋暁斎の風景版画一「江戸名所 初編」と団扇絵「東百景之内」(校合刷)一	加美山史子	〃	〃	四季花鳥図屏風	編集委員会 野口 玲一 文責	〃	〃
北斎と暁斎の美人画について	岡本 裕美	〃	〃	池大雅筆「陸奥奇勝図巻」成立の前提二続・池大雅と寛延二年の金沢一	武田 光一	〃	1143
『北斎漫画』と『暁斎漫画』	及川 茂	〃	〃	研究資料 曾我二直庵筆 政黄牛図	稲畑ルミ子	〃	〃
北斎と暁斎の「狂」について	鈴木 浩平	〃	〃	不動明王二童子画像	関口 正之	〃	1144
北斎・暁斎の雅号と世界観	佐藤 道信	〃	〃	狩野尚信筆 富士見西行・大原御幸図屏風	安村 敏信	〃	〃
円山応挙の前半生	佐々木丞平	京都大学文学部美術史学研究室研究紀要	12	鈴木其一筆 四季草花図屏風	河野 元昭	〃	〃
金戒光明寺所蔵地獄極楽図屏風試論一その図様構成と主題の問題一	加須屋 誠	〃	〃	松楨図屏風・日出山水図屏風	安達 啓子	〃	1145
翻刻『おけさはなし』	武藤 禎夫	共立女子短期大学文科紀要	34	司馬江漢筆 鳩と鸚哥に木蓮図	成瀬不二雄	〃	〃
小玉貞良「蝦夷風俗画巻」について	五十嵐聡美	紀要Hokkaido Art Museum Studies	1991	能阿弥序説	山下 裕二	〃	1146

平成3年定期刊行物所載文献(古)

室町時代の金銀泥絵と能阿弥筆「集百句之連歌」	玉虫 敏子	国 華	1146	葛飾北斎肉筆鑑賞(三十九)『柳に牛図』一幅	永田 生慈	古美術	98
三千仏名図	赤沢 英二	〃	1147	白衣観音図	中村 溪男	〃	〃
葛飾北斎筆 搦衣美人図	小林 忠	〃	〃	特別鑑賞 西大寺西大寺の絵画	梶谷 亮治	〃	99
室町時代の絵師「土蔵」試論	赤沢 英二	〃	1148	江戸の閨秀画家展(板橋区立美術館)江戸の元氣な女たち	安村 敏信	〃	〃
谷文晁筆 青山園荘図薬・戸山荘図薬	榊原 悟	〃	〃	笛と高足駄一田楽法師の原像をめぐって	橋本 裕之	〃	〃
歌絵としての扇面法華経下絵	白畑 よし	〃	1149	鏡像一薬師、そして薬師一	難波田 徹	〃	〃
四季花鳥図屏風	北野 良枝	〃	〃	狩野派一御用絵師のこと一	榊原 悟	〃	100
研究資料「スペンサー本 伊勢物語絵巻」復元試案	村瀬実恵子	〃	〃	琳派一画題と図様の展開	村重 寧	〃	〃
伊勢の曾我蕭白	山口 泰弘	〃	1151	江戸期の土佐派・住吉派・復古大和絵派について	吉田 友之	〃	〃
正倉院宝物 鳥毛立女屏風	阿部 弘	〃	〃	近代日本画へのうねり一円山四条派一	佐々木丞平	〃	〃
横山華山筆 西王母図	横山 昭	〃	〃	南宗画と中国一田能村竹田の場合一	佐々木剛三	〃	〃
中洲の盛衰一安永・天明期の浮世絵と戯作文学にみる江戸の岡場所	クラーク ティモシー 鬼原俊枝訳	〃	1152	近世初期風俗画	並木 誠士	〃	〃
品海婦帆図	児島 薫	〃	〃	浮世絵	檜崎 宗重	〃	〃
伝雲谷等顔筆「梅に鴉図」の再検討	山本 英男	〃	1153	長崎派	山川 武	〃	〃
阿弥陀三尊来迎図	矢島 新	〃	〃	江戸時代洋風画論	成瀬不二雄	〃	〃
特別鑑賞 物語絵 出光美術館特別展『源氏絵と物語の絵画』「物語図屏風の繪乱」一新出の狩野興以筆「佐野渡図屏風」の紹介をかねて	内藤 正人	古美術	97	宋紫石の美術と思想一新井白石が播いた実学の種一	中島 亮一	駒沢大学文化	14
特別鑑賞 物語絵 近世初期の伊勢物語図屏風について	仲町 啓子	〃	〃	大津絵について	末広 幸代	茶道雑誌	55-2
狩野秀頼の伝記をめぐって	松木 寛	〃	〃	<徳川美術館秋季特別展>「婆娑羅の時代」展によせて	四辻 秀紀	〃	55-10
神戸市立博物館特別展 隠元禪師生誕四〇〇年記念 隠元禪師と黄檗宗の絵画展	成沢 勝嗣	〃	〃	出光美術館開館25周年記念特別展 未公開の作品群	黒田 泰三	三 彩	523
葛飾北斎肉筆鑑賞(三十八)『芭蕉図』一幅 林原美術館蔵	永田 生慈	〃	〃	松林桂月遺稿集 桜雲洞隨録(十)	松林清風編	〃	524
特別鑑賞 天球院 サントリー美術館開館30周年記念展「金碧の花一重要文化財・妙心寺天球院襖絵展 寛永の花、天球院の襖絵と角倉船図	脇坂 淳	〃	98	文明開化の間に 幕末・明治の画家たち(7)南画後期の三人の個人主義画家達(後編)	アディス スティープン	〃	525
特別鑑賞 天球院 天球院障壁画研究小史	榊原 悟	〃	〃	新刊紹介 川田寿著『江戸名所図会を読む』	玉井 哲雄	史学雑誌	100-2
				<修理報告>紙本着色大津絵図 二曲一隻 紀 稗亭筆(本館蔵)	上野 良信 文責 坂田墨珠堂(坂田雅之) 修理施工者	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	9
				機織図屏風をめぐって一職人尽絵と婦女風俗図の間一	藤浦 正行	静岡県博物館協会研究紀要	14
				『都名所図会』による 洛中洛外図	竹村 俊則	史迹と美術	617
				土居次義先生の御逝去を悼む	中西 亨	〃	620

寛永御即位・新殿御 移徒図屏風	仲町 啓子	実践女子 大学美学 美術史学	6	似絵作家藤原伊信と 現存七十二詩歌仙屏 風	真保 亨	筑波大学 芸術年報	1991
柳亭種彦の摺物三種	佐藤 悟	実践女子 大学文学 部紀要	33	木版卷子本料紙装飾 における紙師宗二の 役割	都築 悦子	デアルテ	7
常謹撰『地藏菩薩応 驗記』和訳絵詞、そ の他一新出版紹介を 兼ねて一	牧野 和夫	〃	〃	鎌倉時代絵仏師研究 史料(稿)	平田 寛	哲学年報	50
聖徳太子画像	浜田 隆 聖 徳	〃	128	東京富士美術館蔵の 又兵衛風「源氏物語 図屏風」について	百田 篤弘	東京富士 美術館研 究誌ミユ ーズ	1
十三仏図について一 地獄絵を描く作例一	小栗栖健治 塵 界	〃	3	尾張藩御用絵師と庭 園図	竹内美砂子	名古屋市 博物館研 究紀要	14
聖衆来迎寺本六道絵 の模本について	〃	〃	〃	「楼閣山水之図」につ いての建築的所見	平城宮跡発 掘調査部 上野 邦一	奈良国立 文化財研 究所年報	1990
『盆会招霊図巻』と孟 蘭盆の風俗について	〃	〃	4	特集 空間 洋風画 の空間表現	成瀬不二雄	日本の美 学	16
<資料紹介>(財)広 岡コレクション記念 財団蔵 岩佐又兵衛 筆「元輔図」道藏本 断簡	知念 理	〃	〃	特集 空間 座談会 日本文化の空間	河竹登志夫 高陸 秀爾 鈴木 博之	〃	〃
『扶桑名画伝』補遺 (六)	竹居 明男	人文学	150	特集 空間 物語文 字のまなざしと空間 源氏物語のくかい ま見>	高橋 亨	〃	〃
『扶桑名画伝』補遺 (七)	〃	〃	151	特集 幻想 事物と 幻想 若冲を中心に	佐藤 康宏	〃	17
日本美術史学史序説 (5)	田中日佐夫	成城文芸	137	特集 幻想 来迎の 夢 影向の幻	須藤 弘敏	〃	〃
『六道絵』の大鋸	土屋 安見 石村 具美	竹中大工 道具館研 究紀要	3	続・障壁画の旅・1 聖衆来迎寺(大津 市)の障壁画(上) 狩野探幽・狩野尚信 ・狩野信政・久隅守 景	木村 重圭	日本美術 工芸	628
江戸の出版文化 版 本とその周辺 菱川 師宣の再検討	佐藤 悟	たばこと 塩の博物 館研究紀 要	4	初期京狩野の作品 二、三	狩野 博幸	〃	629
江戸の出版文化 版 本とその周辺 たば こと塩の博物館蔵 『煙草恋中立』解題翻 刻	荻野 淑子 岩崎 均史	〃	〃	続・障壁画の旅・2 聖衆来迎寺(大津 市)の障壁画(中) 狩野探幽・狩野尚信 ・狩野信政・久隅守 景	木村 重圭	〃	〃
江戸の出版文化 版 本とその周辺 『手 拭合』の謎の人・香 蝶公とは	谷 峯蔵	〃	〃	越前・網屋蔵 長沢 蘆雪筆 群童遊戯図 襖絵について	田辺 昌平	〃	630
江戸の出版文化 版 本とその周辺 東京 都立中央図書館蔵 『煙草誉言葉』 解題 ・翻刻	荻野 淑子	〃	〃	近世・大名文化の深 層/3 画家 森川 許六	難波田 徹	〃	〃
江戸の出版文化 版 本とその周辺 山東 京伝の旅について	谷 峯蔵	〃	〃	続・障壁画の旅・3 聖衆来迎寺(大津 市)の障壁画(下) 狩野探幽・狩野尚信 ・狩野信政・久隅守 景	木村 重圭	〃	〃
江戸の出版文化 版 本とその周辺 幕末 諷刺画の流れ	南 和男	〃	〃	続・障壁画の旅・4 善光寺(長野市)大 勸進行在所の障壁画 住吉広行・広尚、 板谷桂意	田中 敏雄	〃	631
江戸の出版文化 版 本とその周辺 蛙に 乗った七草四郎	木村八重子	〃	〃	続・障壁画の旅・5 慶徳院の蘆洲画	冷泉 為人	〃	632
沈南蘋周辺	近藤 秀実	多摩美術 大学研究 紀要	6				
池大雅筆万福寺東方 丈襖絵「五百羅漢図」 について	坂口 薫	〃	〃				

平成3年定期刊行物所載文献(古)

近世・大名文化の深層／5 彦根屏風とは？	難波田 徹	日本美術 工芸	632	巖山の作画と思想『千山万水図』をめぐって	日比野秀男	美術史	129
続・障壁面の旅・6 普門寺(高槻市)の障壁面 狩野安信	木村 重圭	〃	633	「春日権現験記絵巻」研究	加藤 悦子	〃	130
続・障壁面の旅・7 興正寺別院(富田林市)の障壁面 狩野寿石秀信	田中 敏雄	〃	634	落款印章照合分析方法による美術史研究発展の可能性	佐々木丞平	〃	〃
近世・大名文化の深層／7 二つの屏風と私の博物館学	難波田 徹	〃	〃	釈迦金棺出現図をめぐって	朝賀 浩	美術史学 (東北大 学)	13
衣裳競べの演出	赤井 達郎	〃	635	新出の『木幡狐』について	佐伯英里子	〃	〃
続・障壁面の旅・8 千光寺(岐阜県丹生川村)の障壁面 三熊思孝(花顔)	田中 敏雄	〃	〃	資料紹介『大和巡画日記』(後)	長岡由美子	〃	〃
続・障壁面の旅・9 宝蔵寺の青江襖絵	冷泉 為人	〃	636	密教における弥勒信仰と阿弥陀信仰の造形的区別の成立について	松本 昭	美術史研究	29
続・障壁面の旅・10 円教寺仙岳院(姫路市)の障壁面 山崎雲山	木村 重圭	〃	637	探幽水墨画論 上	河野 元昭	美術史論 叢	7
続・障壁面の旅・11 妙法寺(東京都)の障壁面 自然と融合した空間	田中 敏雄	〃	638	沈南蘋の絵画理論とその影響	ジョンソン ヒロコ	〃	〃
贈朝鮮国王屏風について	武田 恒夫	〃	639	美術史における日中関係	戸田 禎佑	〃	〃
続・障壁面の旅・12 法光寺(兵庫県美囊郡吉川町)の障壁面 狩野永岳	土井久美子	〃	〃	蔵王権現と龍神	上田さち子	百科(月刊)	339
文久の「はしか絵」と世相	南 和男	日本歴史	512	河岸の遠近法2 眼鏡絵二都物語	気谷 誠	〃	341
研究余録 所謂『文安御即位調度図』について	米田 雄介	〃	516	鬼が演じる祭礼芸能『大江山絵詞』雑感	橋本 裕之	〃	342
研究余録 絵巻に見える書状の書き方	田中 稔	〃	522	日本考古学外史6 浜田耕作と戯刻壁画	玉利 勲	〃	344
書評と紹介 武田恒夫『日本絵画と歳事』	村重 寧	〃	523	ぼろぼろ(暮露)の画像と『一遍聖絵』<上> 絵画史料論の可能性を求めて	黒田日出男	〃	345
連載 『版画の国日本』(四) 仏教版画の発展と浸透	平塚 運一	版画芸術	72	十九世紀日本美術外史2 歌川国芳「浅草奥山生人形」について	木下 直之	〃	347
金戒光明寺所蔵山越阿弥陀図と地獄極楽図屏風について	加須屋 誠	美学	165	ぼろぼろ(暮露)の画像と『一遍聖絵』<下> 絵画史料論の可能性を求めて	黒田日出男	〃	〃
書評 武田恒夫『日本絵画と歳時景物画史論』 べりかん社 1990年 340頁	並木 誠士	〃	〃	図像解釈の位相 北野社参詣曼荼羅をめぐって	黒田 龍二	〃	348
桜田事変絵巻	母利 美和	彦根城博 物館研究 紀要	2	金雲の形態的変遷に関する一考察—仁和寺蔵「車争い図」屏風を中心に—	高松 良幸	フィロカ リア	8
維新前後の絵師たち 京派への胎動期	川口 直宜	美術京都	7	東大寺願越前国開田地区における絵画的表現と条里プラン—道守村・高串村両図のコンセプトと現地比定を中心に—	金田 章裕	福井県史 研究	9
宝山寺蔵弥勒菩薩画像について	吉田 典代	美術史	129	東京・養玉院蔵宗氏歴代肖像について	渡辺 雄二	福岡市博 物館研究 紀要	1
大仙院方丈室中山水図襖絵について	亀井 若菜	〃	〃	亜欧堂田善筆「墨堤観桜図」の画風	金子 信久	福島県立 博物館紀 要	5

特集 最近の文化財修理 〔絵画〕根津美術館蔵那智滝図 東京	岡宮 岩太郎 宮島 新一	仏教芸術	195	三世豊国晩年の書簡と役者大首絵	大久保純一	MUSE-UM	478
特集 最近の文化財修理 〔工芸〕中尊寺金色堂巻柱 岩手	橋本 孝	〃	〃	緞形恵斎筆「東都繁昌図巻」をめぐって—江戸名所絵の成立に関する一試論—	内田 欽三	〃	479
香川・常德寺の涅槃変相図について—その成立と長福寺・涅槃図との関係を中心として—	武田 和昭	〃	196	高野山大明王院所蔵星供養曼荼羅について	吉武 貢	〃	484
長寿寺蔵聖観音曼荼羅考—不動・大威徳明王をともなる聖観音像—	林 温	〃	197	台密の焰摩天曼荼羅について—京博本と園城寺本—	安嶋 紀昭	〃	487
〔口絵解説2〕鳥取・上淀廃寺出土の壁画断片について	百橋 明穂	〃	〃	トコノマの成立—絵画鑑賞の場としての—	前 久夫	大和文華	85
春日権現験記絵詞備考(補遺・続)	竹居 明男	文化学年報	40	東山第一楼勝会書画帖について	田中 敏雄	〃	〃
百人一首かるた成立期の謎	江橋 崇	文化財(月刊)	328	図版解説 東山三絶図(図版7) 円山応挙(一七三三—一九五)	成瀬不二雄	〃	〃
京都国立博物館 特別展覧会 うきよ絵名品展 浮世絵鑑賞	狩野 博幸	〃	331	堀家本『四季耕作絵巻』の成立	河野 通明	歴史と民俗	7
紙本着色平塚明神并別当城官寺縁起絵巻指定議案説明書		文化財研究紀要	5	中 国			
伴大納言絵詞上巻1~12紙の画面構成について	山本 謙治	文化史学	47	敦煌出土の蓮華部八尊曼荼羅について	田中 公明	出光美術館館報	75
『山王絵詞』詞書について(三)一巻十二第二段~巻十四第十三段—	松本 公一	〃	〃	西園雅集図をめぐって(下)	福本 雅一	学叢(京都国立博物館)	13
『蒙古襲来絵詞』の歴史資料としての価値—写の形態をめぐって—	清水 久夫	法政史学	43	日本近世初期絵画における中国宋元画受容の研究	長岡由美子	鹿島美術財団年報	8
春日大社蔵 競馬図屏風をめぐって	泉 万里	待兼山論叢	25	漢代画像石の世界とその展開	杉原たく哉	〃	〃
〔論考〕月儂の初期作風の多様化と様式形成—人物画を中心として—	山口 泰弘	三重県立美術館研究論集	3	杭州をめぐる仏教絵画—宋時代江南地方における仏教絵画とその東アジア地域への波及—	井手誠之輔	〃	〃
庶民信仰画像の研究	藤沢 隆子	密教図像	9	ヨーロッパ所在 中国絵画の調査	戸田 禎佑	〃	〃
『仁王経五方諸尊図』の伝来について	下松 徹	〃	〃	宋元時代禅宗人物画の研究(水墨画と頂相)	海老根聡郎	〃	〃
絵画彫刻にみる弘法大師像の変遷	辻村 泰善	〃	10	『図画見聞誌』訳注稿(9)	太田 孝彦	芸術論究	18
高野山遍照光院蔵の一字金輪曼荼羅—図像とその背景をめぐって—	内田 啓一	〃	〃	気韻生動の源流を探る—「古代」分期への試み—	米沢 嘉圃	国 華	1142
三十三所観音図像について	白木 利幸	〃	〃	研究資料 陳賢—作品と史料—(下)	錦織 亮介	〃	〃
高野山における十大弟子・真然僧正持経上人画像について(下)	楠見 敏雄	密教文化	173	王良臣筆 墨葡萄図	戸田 禎佑	〃	1143
東京国立博物館保管の「鳩小禽等図」について	菅原 浩 柿沢 亮三	MUSE-UM	478	「搜山図」	古原 宏伸	〃	1144
				牛石慧筆 鶏雛図	米沢 嘉圃	〃	1147

平成3年定期刊行物所載文献(古)

毛倫筆 牧牛図	戸田 禎佑	国 華	1152						
高翔「谿山高逸図」 雍正丙午(一七二六年) 作 紙本墨画 一七三・五×七一・ 三釐	小林 宏光	古 美術	97	「鄭虔伝」研究	森下金二郎	宮城学院 女子大学 研究論文 集	74		
神戸市立博物館特別 展 隠元禪師生誕四 〇〇年記念 隠元禪 師と黄檗宗の絵画展	成沢 勝嗣	〃 〃		南宋のイリュージョ ニズム—知恩院『阿 弥陀浄土図』につい ての問題提起—	戸田 禎佑	大和文華	86		
丹青史叢考 1 正 統派文人画の模倣の 論理と実践—王時敏 「傲黄公望山水図」 (一六五一作)と王鑑 「傲倪高士漁庄秋色 図」(一六六七作)を めぐって	小林 宏光	〃	98	南宋院体図の同図様 作品について	藤田 伸也	〃 〃			
巢敷臨本『芥子園画 伝・四集』考—画譜 にみる清朝末期人物 画の様相—	〃	実践女子 大学文学 部紀要	33	『秋山行旅図』考	湊 信幸	〃 〃			
常謹撰『地藏菩薩心 験記』和訳絵詞、そ の他一新出本紹介を 兼ねて—	牧野 和夫	〃 〃		丁雲鵬の衣褶表現に みる唐宋回帰	西上 実	〃 〃			
漢代画像石研究ノー ト	角谷 常子	泉屋博古 館紀要	7	図版解説 寒林重江 図(図版2) 伝董源 筆 重要文化財	藤田 伸也	〃 〃			
沈南蘋周辺	近藤 秀実	多摩美術 大学研究 紀要	6	図版解説 喬松平遠 図(図版3) 伝李成 筆	藤田 伸也	〃 〃			
元曲『梧桐雨』と明皇 撃梧桐図	竹村 則行	東方学	82	朝 鮮					
漢代祠堂画像考	佐原 康夫	東方学報 京都	63	朝鮮の虎の文化史的 意味—山神と権力の シンボル—	依田千百子	国学院大 学紀要	29		
南朝帝陵の石獸と磚 画	曾布川 寛	〃 〃		李蔭庭筆 墨葡萄図 屏風	戸田 禎佑	国 華	1143		
研究余録 方梅厓に ついて	今泉 淑夫	日本歴史	515	卷末付録 韓国絵画 史年表(7) 朝鮮王 朝時代篇 西曆一四 四一年(世宗三二年) 一一四五〇年(世宗 三二年)	洪 善杓編	コリアナ	13		
敦煌莫高窟における 「摩訶薩埵本生」図の 諸相と玉虫厨子の 「捨身飼虎」図	上原 和	美学美術 史論集	8	韓国の先史美術	文 明大	〃 〃	15		
禅林寺本十界図の図 像をめぐる小考察	鷹巢 純	美学美術 史研究論 集	9	卷末付録 韓国絵画 史年表(8) 朝鮮王 朝時代篇 西曆一四 五〇年(世宗三二年) 一一四六九年(睿宗 一年)	洪 善杓編	〃 〃			
李公年筆山水図	小田島 俊 小川 裕充	美術史学 (東北大 学)	13	卷末付録 韓国絵画 史年表(9) 朝鮮王 朝時代篇 西曆一四 七〇年(成宗一年)一 一四八九年(成宗二 〇年)	李 泰浩編	〃 〃	16		
明画続録小考—相国 寺藏 文正筆 鳴鶴 図(対幅)と関連して —	小川 裕充	美術史論 叢	7	多室墓の性格からみ た高句麗壁画古墳	加藤 修	女子美術 大学紀要	21		
美術史における日中 関係	戸田 禎佑	〃 〃		書評 『高麗時代阿 弥陀画像の研究』昌 鄭于沢著 永田文昌 堂刊行 1990年2月 28日	井手誠之輔	デアルテ	7		
楡林窟の玄奘取経図 段文傑氏への疑問	中野美代子	百科(月 刊)	342	歴史手帖 やぶさめ 源流考—高句麗徳興 里古墳の壁画を見て —	斎藤 忠	日本歴史	512		
『理趣釈』所説「曼荼 羅」考—「不空所伝の 金剛頂瑜伽經」につ いて(3)	田中 悠文	密教図像	10	李朝時代前期の密教 画	武田 和昭	密教図像	9		

そ の 他							
東南アジアだより うるわしの朱・華麗 な天人・バガン遺跡 の仏教壁画一	伊東 照司	三 彩	525	東大寺領越前国開田 地図における絵画的 表現と糸里プラン一 道守村・高串村両岡 のコンセプトと現地 比定を中心に一	金田 章裕	福井県史 研究	9
『密教集会』曼荼羅の 歴史的展開	田中 公明	密教図像	9	彫 刻			
＜ヘーヴァジュラ系 タントラ＞所説の女 尊と曼荼羅(一)	島田 茂樹	〃 〃	〃	日 本			
東南アジアだより スリランカ仏教壁画 の精華一古都ポロン ナルワの三段屈寺一	伊東 照司	三 彩	521	乾漆伎楽面の製作技 法について一実験的 考察一	山崎 隆之	愛知県立 芸術大学 紀要	20
多田等親請来仏伝図 タンカについて	奥山 直司	密教図像	10	柏心寺阿弥陀如来坐 像について	西山 保	飯田市美 術博物館 研究紀要	2
新アッシリア時代の 獅子狩り図浮彫にお ける空間表現	渡辺千香子	古代オリ エント博 物館紀要	12	特別部会「インド学 研究における科学技 術の応用について」 光学的方法による 仏像・仏画の調査研 究	有賀 祥隆	印度学仏 教学研究	78
先史・古代美術の羊	木村 重信	日本美術 工芸	628	I 調査研究事業の 概要 3 宇佐・国 東仏教美術文化財調 査		宇佐風土 記の丘歴 史民俗資 料館年報	H 2 年度
「カーラとディナ ム」写本挿絵の形成 と伝播一東洋美術に おける動物寓話図像 研究序一	小林 一枝	美術 史	130	阿弥陀如来坐像	伊東 史朗	学叢(京 都国立博 物館)	13
トルコ・イスラム芸 術博物館所蔵の風景 画について	甲子 雅代	MUSE- UM	488	南北朝時代以降にお ける仏師と仏師組織 に関する研究一京都 を中心にして一	米屋 優	鹿島美術 財団年報	8
センター通信 想像 の江戸城一映像資料 の収集について(4) 一	白幡洋三郎	日 文 研	5	阿蘇山系およびその 周辺の寺院等にお ける美術工芸品(仏教 彫刻)の調査、研究	有木 芳隆	〃 〃	〃
Vairocana の 体 験 と 表 現 (二)	八田 幸雄	密教図像	9	鎌倉時代造像銘記の 調査研究	水野敬三郎	〃 〃	〃
文 様				平安時代の不動明王 彫像の展開について	山岸 公基	〃 〃	〃
六つ葵紋鬼瓦のこと ども	岡部 喜丸	暁 齋	43	鎌倉地方における観 音半跏像の成立と展 開	浅見 龍介	〃 〃	〃
パルミル彫刻の縦位 メダイヨン葡萄唐草 文の東漸	石渡 美江	古代オリ エント博 物館紀要	12	長谷寺の懸仏につい て一仏世と出土の 品々をめぐって一	加島 勝 鎌 倉		65
花の文様(七) ふじ ・きり	佐藤 信二 高橋敏写真	古 美 術	98	＜資料紹介＞ 聖観 音像懸仏 京都国立 博物館蔵(丁甲318)	森 郁夫	草戸千軒	18
法隆寺金堂釈迦三尊 像と薬師如来像の光 背意匠について	鈴木 潔	美術 史	129	私を導いた謎の仏像	梅原 猛	芸術新潮	493
薬師寺東塔水煙の天 人は天男・天女・天 童の天人族である。	小杉 一雄	美術史研 究	29	霊木化現仏への道	井上 正	〃 〃	〃
雲岡石窟に見られる 「藤座敷柱頭」につい ての一考察	八木 春生	仏教芸術	197	行基仏への旅	〃 〃	〃 〃	〃
絵 図				兵庫大龍寺菩薩立像 (伝如意輪観音)につ いて	安藤 佳香	国 華	1145
資料紹介 信州伊那 郡之絵図	中井 博	飯田市美 術博物館 研究紀要	2	河内高貴寺弁財天像 私見	松島 健	〃	1147
				木造仔犬像	久野 健	古 美 術	97

平成3年定期刊行物所載文献(古)

特別鑑賞 西大寺 興正菩薩觀尊七百年 遠忌記念 奈良西大 寺展一真言宗一門の 秘宝公開一 西大寺 觀尊と真言律の美術	松浦 正昭	古美術	99	醍醐寺木造千手観音 立像の造立について	副島 弘道	美術史	130
埼玉県指定有形文化 財木造伝釈迦如来坐 像(桂木寺)修理報告 書 木造伝釈迦如来 坐像の修理について	佐藤 昭夫	埼玉の文 化財	31	蔵王権現と龍神	上田さち子	百科(月 刊)	339
北海道における円空 仏の研究—小幌洞窟 岩屋観音像を中心と した一考察—	宮本すみ子	札幌大 短期大 学紀要	24	妙法院普賢菩薩騎象 像について	伊東 史朗	仏教芸術	194
<資料紹介>多賀町 所在の懸仏	山下 立	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	9	特集 最近の文化財 修理 [彫刻]東大寺 南大門金剛力士像 奈良	中村 康	〃	195
<資料紹介>(1)草 津市 観音寺蔵 木 造阿弥陀如来立像 1軀 (2)日野町 金剛定寺蔵 木造僧 形坐像 一軀	土井 通弘	〃	〃	頭上面を女神形とす る千手観音像につい て—武生市・横根寺 音像を巡る一考察—	長坂 一郎	〃	196
南山城の牛頭天王神 像と息長氏	松井 敏雄	史迹と美 術	615	[表紙・口絵解説1] 奈良・金峯山寺木造 聖徳太子立像につい て	根立 研介	〃	197
聖徳太子信仰	田村 円澄	聖徳	128	法隆寺金堂釈迦三尊 像の光背銘文につい て—笠井昌昭氏に答 える—	大橋 一章	〃	198
法隆寺の聖徳太子彫 像	西川杏太郎	〃	〃	平安彫刻の成立(6)	紺野 敏文	〃	〃
東照宮の彫刻につい て	高藤 晴俊	大日光	63	神仏習合の推進者と 神仏習合像の制作— 武生・大虫神社塩土 尊像を巡って—	長坂 一郎	〃	〃
晩年期の運慶—その 造像状況をめぐると 一考察	熊田由美子	東京芸 術大 学美術 学部紀 要	26	彦根・本隆寺の僧形 神像	斎藤 望	〃	〃
藤尾覚音寺観音堂 木造千手観音立像 木造持国・多聞天立 像 一小再鑑考	下平 正樹	長野県 信濃美 術館調 書	1	仏師院興作の京都・ 妙覚寺木造日蓮上人 坐像	清水 真澄	〃	〃
重源上人と南大門仁 王像の造蹟	堀池 春峰	南都仏教	65	九州西大寺末寺の美 術遺品	八尋 和泉	〃	199
東大寺と宇多源氏・ 村上源氏—大鏡と東 大寺畔形仁王像胎内 銘を中心に—	井上 薫	〃	66	東国の観尊と文化遺 産	前田 元重	〃	〃
南都における弘法大 師信仰—元興寺蔵弘 法大師像の周辺—	辻村 泰善	〃	〃	大和郡山・良福寺文 殊菩薩騎獅像と像内 納入の文殊菩薩印仏 について	鈴木 喜博	〃	〃
東大寺金剛力士立像 (昨形)の構造と制作 工程	松島 健	〃	〃	大分・金剛宝戒寺大 日如来像と仏師康俊	田辺三郎助	〃	〃
特集 空間 日本の 仏教彫刻とその空間	水野敬三郎	日本の美 学	16	京都国立博物館特別 展「院政期の仏像」 展にちなんで 建築 史から見た院政期仏 像	伊東 史朗	文化財 (月刊)	329
日本美術史の古代 (下)	源 豊宗	日本美術 工芸	637	奈良国立博物館特別 展 檀像—白檀仏か ら日本の木彫仏へ—	松浦 正昭	〃	331
岡島家伝来・銅造阿 弥陀如来坐像(本館 蔵)	斎藤 望	彦根城博 物館研究 紀要	2	輪王寺両大師堂天台 僧正像の修理につい て	副島 弘道	三浦古文 化	49
彦根・龍潭寺の天文 二十三年銘阿弥陀如 来坐像	〃	〃	〃	絵画彫刻にみる弘法 大師像の変遷	辻村 泰善	密教図像	10
法隆寺金堂釈迦三尊 像と薬師如来像の光 背意匠について	鈴木 潔	美術史	129	法隆寺金堂四天王像 と邪鬼	中西 聡	〃	〃
				武蔵国の金銅仏—鎌 倉時代の在銘像を中 心に—	小泉 充康	MUSE- UM	478
				日光男体山頂遺跡出 土遺物の性格—新資 料を中心として—	時枝 務	〃	479

山形・本山慈恩寺の 木造十二神将像	根立 研介	MUSE- UM	480	朝 鮮			
身延・本遠寺伝釈迦 如来立像と仏師円覚 ・寛慶	山本 勉	"	482	韓国石造美術の旅 (四)一江原道を中心 に一	大鳥居総夫	史迹と美 術	614
山形・昌林寺の十一 面観音懸仏について 一本製御正体の製作 背景一	加島 勝	"	483	韓国半跏思惟像の編 年に関する一考察 (一)一宝冠形式を通 してみた(上)一	鄭 礼京	仏教芸術	194
神奈川・善福寺の木 造阿弥陀如来立像	薄井 和男	"	484	韓国半跏思惟像の編 年に関する一考察 (二)一宝冠形式を通 して見た(下)一	"	"	197
成田市一高福寺安置 の覚尊作地藏菩薩坐 像について	塩沢 寛樹 浅見 龍介	"	486				
鹿深臣(こうがのお み)将来の石仏につ いて	佐々木利三	林 泉	452	そ の 他			
鹿深臣(こうがのお み)将来の石仏につ いて(三)	"	"	453	古代ジャワ美術のチ ャンディ・ムンドウ の本生話浮彫	伊東 照司	古 美 術	98
石光寺境内発掘調査 現地説明会資料	榎原考古学 研究所 当麻教育委 員会	"	458	チャンディ・ムンド ウの八大菩薩	松長 恵史	密教文化	174
				新アッシリア時代の 獅子狩り図浮彫にお ける空間表現	渡辺千香子	古代オリ ェント博 物館紀要	12
中 国				石 仏 等			
『不空三蔵表制集』の 仏像記事	服部 法照	印度学仏 教学研究	79	十三仏シリーズ 17 近江・山城・摂津 ・大和国の十三仏 補遺	片岡 長治	史迹と美 術	611
須弥山石窟と石空寺 石窟一秘められたシ ルクロードの仏たち 一	鎌田 茂雄	大倉山文 化会議研 究年報	2	韓国石造美術の旅 (四)一江原道を中心 に一	大鳥居総夫	"	614
龍門北魏窟の研究一 龍門北魏様式の形成 における中国化の問 題	石松日奈子	鹿島美術 財団年報	8	伯耆服部の推定石造 馬頭観音坐像一四童 子を伴う例か一	朝倉 秋富 福沢 邦夫	"	617
山東省出土の仏像	松原 三郎	古 美 術	99	奈良泉の近世庚申塔 年表 2	仲 芳人	"	619
山東省諸城出土の石 仏像について(一)	杜 在忠 韓 崗 康 培仁訳	"	"	播磨地域の石造美術 拾遺	坂田 大爾 山本寛二郎	"	620
ボストンだより 28 雲岡石窟雑感(六)	大山みどり	史迹と美 術	617	墓に立つ石像物一土 浦市周辺の双体石像 物一	榎 陽介	土浦市立 博物館紀 要	3
ボストンだより 29 雲岡石窟雑感(七)	"	"	618	南朝帝陵の石獣と磚 画	曾布川 寛	東方学報 京都	63
戦国楚の木俑と鎮墓 獣について	松崎つね子	駿台史学	82	土 偶 ・ 埴 輪 等			
龍門石窟初唐造像論 一その三 高宗後期 一	岡田 健	仏教芸術	196	日 本			
桂林の調露元年銘磨 崖仏について	山名 伸生	"	198	縄文時代の仮面	磯前 順一	考古学雑 誌	77-1
奈良国立博物館特別 展 檀像一白檀仏か ら日本の木彫仏へ一	松浦 正昭	文化財 (月刊)	331	東京大学総合研究資 料館所蔵 縄文時代 土偶・その他土製品 カタログ	磯前 順一 赤沢 威	東京大学 総合研究 資料館標 本資料報 告	25
中国古式金銅仏の形 式について一菩薩立 像数例をめぐって一	松本 伸之	MUSE- UM	482	日本美術史の古代 (中)	源 豊宗	日本美術 工芸	636

書 蹟							
一般				手本体と写書体の形 状的特質とその作品 名称について	木下 政雄	書学書道 史研究	1
				伝孝孝筆『歌書切』に ついて	小池 一行	書陵部紀 要	42
書籍の構造から見た 冊子の発生と折本の 位相について	森 泉	書陵部紀 要	42	張廉卿・宮島詠士に おける顔真卿観	魚住 和晃	書 論	27
				蘇東坡の尊重	春名 好重	〃	〃
日 本				「宗久・宗易道具書 立」を含む伊達政宗 伝授書群について	高橋あけみ	仙台市博 物館調査 研究報告	11
「一絲文守のこと」 文庫と蔵書印のあゆ み	浅井 京子 樋田 直 人	永青文庫 学 鑑	37 88-1	醍醐寺宝蔵大唐西域 記卷十一建保点	築島 裕	醍醐寺文 化財研究 研究紀 要	11
尾張萬徳寺の文化財	愛甲 昇寛	金沢文庫 研究	287	醍醐寺所蔵『日域諸 寺私記 并諸社』	田中 稔	〃	〃
特集・文字の考古学 文字との邂逅	高倉 洋彰	考古学ジ ャーナル	328	醍醐寺所蔵 大導師 年中行事	永村 真	〃	〃
江戸時代地方書肆の 基礎的考察	大和 博幸	国学院雑 誌	1008	三条西実隆と三条流	島谷 弘幸	東京国立 博物館紀 要	26
史料紹介 国立歴史 民俗博物館所蔵『伯 母集』(藤原定家本)	田中 稔 古瀬奈津子	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	32	近世・大名文化の深 層／8 書家日下部 鳴鶴と彦根藩	難波田 徹	日本美術 工芸	635
墨書土器とその字形 —古代村落における 文字の実相—	平川 南	〃	〃	歴史手帖 日乗の花 押等一怪僧日乗研究 の一節一	荻野三七彦	日本歴史	516
室町時代の金銀泥絵 と能阿弥筆「集百句 之連歌」	玉虫 敏子	国 華	1146	研究余録 絵巻に見 える書状の書き方	田中 稔	〃	522
古文書講座 古文書 の見方・面白さ そ の8 檀紙について (中)—古文書の料紙 について(八)—	上島 有	古文書研 究	34	『釈日本紀』前田本の 書写過程	佐藤 洋一	福島県立 博物館紀 要	5
花押の謎—桃井直常 と貞直—	松本 一夫	〃	35	空海請来目録につい ての一考察—宝蔵寺 本を中心に—	土井 通弘	仏教芸術	198
史料紹介 国文学研 究資料館史料館所蔵 臨川寺文書について	田中 浩司	〃	〃	東京国立博物館特別 展「詩歌と書 日本 のこころと美	古谷 稔	文化財 (月刊)	337
堺の地誌・名所記	吉田 豊	堺市博物 館館報	10	播磨清水寺所蔵の天 平写経—新出の大字 法華経卷第五—	鈴木 景二	MUSE- UM	484
<徳川美術館秋季特 別展>「娑婆羅の時 代」展によせて	四辻 秀紀	茶道雑誌	55-10	仮名の変遷	名児耶 明	大和文華	85
宝蔵寺本空海請来目 録の伝領経過につい て	土井 通弘	滋賀県立 琵琶湖文 化館研究 紀要	9	東山第一楼勝会書画 帖について	田中 敏雄	〃	〃
奈良県の十九夜信仰 と十九夜信仰碑	仲 芳人	史迹と美 術	614	日蓮真蹟遺文と日祐 『本尊聖教録』	中尾 堯	立正史学	69
端継・式敷・裏紙— 正倉院文書調査報告 三題—	杉本 一樹	正倉院年 報	13	中 国			
日本出土「魏紀年」四 鏡の銘文と字体	福宿 孝夫	書学書道 史研究	1	翁方綱『蘇齋筆記』訳 注(四)	西林 昭一	跡見学園 女子大学 紀要	24
『篆隸萬象名義』の篆 体について—『説文 解字』との比較を中 心に—	福田 哲之	〃	〃	敦煌出土『大般涅槃 経』の母品について	梶 信隆	印度学仏 教学研究	78
				書道史研究の方法に 関する一つの試論	杉村 邦彦	書学書道 史研究	1
				泰山金剛経と尖山磨 崖—「北周要洞磨崖」 (中華民国十四年刊 油印本)をめぐって—	松村 一徳	〃	〃

<検>の再検討	大庭 脩	書学書道史研究	1				
顔真卿書『殷夫人顔君碑』について—顔真卿の晩年の書風に関する一考察—	宮崎 洋一	〃	〃	朝鮮	書評 武田幸男著『高句麗史と東アジア—「広開土王碑」研究序説—』	木村 誠	史学雑誌 100—2
禪と書法芸術	何 勁松	〃	〃		海印寺雜板攷	藤田 亮策	朝鮮学報 138
中国古書論にみられる用筆理念の変遷—歳峰用筆を中心として—	森 常雄	〃	〃		海印寺雜板攷(二)	〃	〃 139
					海印寺雜板攷(三)	〃	〃 140
顔真卿とその時代	谷川 道雄	書 論	27				
顔真卿「争坐位帖」の推敲過程	池田 哲也	〃	〃	金石文・板碑・木簡等			
顔真卿三稿訳注	杉村 邦彦	〃	〃		草戸千軒町遺跡SK1300出土の木簡	下津間康夫	草戸千軒 18
張廉卿・宮島詠士における顔真卿観	魚住 和晃	〃	〃				
南宋初期の顔氏と顔真卿評価—自書告身をめぐって—	石田 肇	〃	〃		地方出土の古代木簡について	高島 英之	群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要 8
蘇東坡の尊重	春名 好重	〃	〃				
読詩論書(三)	王利波雄一訳	〃	〃		円照寺板碑について	小野 文雄	埼玉県史研究 26
鄧石如年譜(二)	周松田 夢荘 光次 訳	〃	〃		古代文物二題—山田寺出土木簡と「命過」幡—	川崎 晃	史 学 60—1
碑刻学(中)	黄永年 賀沢保規 訳・補注	〃	〃		新刊紹介 奈良国立文化財研究所編『平城京 長屋王邸宅と木簡』	佐藤 信	史学雑誌 100—4
泉屋博古館主催1988年度金文研究会発表報告		泉屋博古館紀要	7		〔資料紹介〕未紹介の下総板碑(一)	石井 保満	史迹と美術 615
醍醐寺宝蔵大唐西域記卷十一建保点	築島 裕	醍醐寺文化財研究所研究紀要	11		京都府綾部市所在の「永久二年」銘石碑について—資料的価値の再検討—	杉原 和雄	〃 619
文徵明の2通の詩帖	角井 博	筑波大学芸術年報	1991		〔資料紹介〕未紹介の下総板碑(二)	石井 保満	〃 620
王羲之の連綿について	小西 憲一	〃	〃		長屋王家政経関係木簡考証	角林 文雄	続日本紀研究 277
王羲之「蘭亭序」の説話(中)—何延之「蘭亭始末記」—	谷口 鉄雄	デアルテ	7		文化財四方山話(1) 木簡	平野 和男	陶 説 463
鄭述祖「天柱山銘」の研究(その2)—書体・書法等の探究を中心にして—	相川 政行	東京学芸大学紀要	43		藤原宮跡出土の木簡	飛鳥藤原宮跡発掘調査部 橋本 義則	奈良国立文化財研究所年報 1990
河図洛書の問題圈—凶・象数・王夫之—	本間 次彦	東方学	81		二条木路木簡	平城宮跡発掘調査部 渡辺 晃宏	〃 〃
春秋時代青銅器銘文の書式と用語の時代的変遷(続)	江村 治樹	名古屋大学文学部研究論集	110		若狭・越前国関係木簡補遺	館野 和己	福井県史研究 10
陳白沙の芽筆詩卷	福本 雅一	美術史	130	工芸一般			
石版金剛經と出版の起源	桐谷 征一	百科(月刊)	344		調査報告1 玉虫厨子と法隆寺金堂—特にその斗栱について—	松本 修自	伊珂留我 13
明初の洪武南蔵について—呂激氏の「南蔵初刻考」を通して—	野沢 佳美	立正史学	69				
元代杭州蔵の刻工について	北村 高	龍谷大学論集	438		根付展余話	加藤 緑	大田区立郷土博物館紀要 1

特別鑑賞 西大寺 西大寺の工芸品	関根 俊一	古美術	99						
<三井文庫別館平成 三年度秋季展>館蔵 三井家の茶道具一表 千家歴代・宗旦から 啜啄齋まで一	清水 実	茶道雑誌	55-9	陶磁 日本					
<徳川美術館秋季特 別展>「婆娑羅の時 代」展によせて	四辻 秀紀	〃	55-10	西行日記(1)	陳藤田 万里 金沢 陽註	出光美術 館館報	75		
茶会記の風景(十三) 一古田織部一	谷 晃	〃	55-11	肥前磁器における金 銀彩装飾	荒川 正明	〃	77		
花の茶湯(二)一千宗 恩をたずねて一	林 恭子	〃	〃	柳之御所跡出土の刻 画文陶器	三浦 謙一	岩手県文 化振興事 業団埋蔵 文化財セ ンター紀 要	11		
「宗久・宗易道具書 立」を含む伊達政宗 伝授書群について	高橋あけみ	仙台市博 物館調査 研究報告	11	灰釉碗の話	池田 栄史 津波古 聡	沖縄県立 博物館紀 要	17		
特集裏千家歴代の好 み物 『歴代好み物 の流れ』	赤沼 多佳	淡 交	549	初花肩衝の伝来につ いて	徳川 義宣	金沢書 史学美 術論文 集	18		
特集裏千家歴代の好 み物 歴代家元と好 み物	筒井 紘一	〃	549	近江系緑釉陶器の編 年と器形的系譜に関 する若干の試論	森 隆	考古学雑 誌	76-4		
木戸徳川家 名宝伝 来茶器展	中山 素伯	陶 説	462	刻銘を有する中世陶 器	吉岡 康暢	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	36		
古代中国のデザイナ ー 新連載 中国工 芸の魅力を求めて	弓場 紀知	日本美術 工芸	628	江戸の陶磁器	大橋 康二	古美術	100		
近世・大名文化の深 層 / 9 井伊家の “IF”	難波田 徹	〃	636	茶会記の風景(十)一 大文字屋宗味一	谷 晃	茶道雑誌	55-8		
近世・大名文化の深 層 / 10 直弼の世界	〃	〃	637	古出石焼に関する 二・三の覚書一山口 コレクションの整理 を通して一	森内 秀造	塵 界	3		
石川県の工芸一古美 術から現代まで一	嶋崎 丞	文化財 (月刊)	331	特集 大樋焼探訪 所得て	高橋 睦郎	淡 交	540		
林泉平成辛未如月記 一織部雑々記一	重森 完途	林 泉	452	特集 大樋焼探訪 歴代作品解説および 資料	大樋長左衛 門	〃	〃		
林泉辛未弥生記一織 部雑々記一承前	〃	〃	453	セラミック・ロード を越えて一V・O・ Cの精華 第3章 西洋への憧憬 近代 日本陶芸の曙	前田 正明	〃	546		
林泉辛未卯月記一織 部雑々記一(3) 承 前	〃	〃	454	徳利たんぼ考	関口 広次	陶 説	454		
林泉辛未皐月記一織 部雑々記一(4)	〃	〃	455	運上銀と備前窯	坂本 輝正	〃	〃		
林泉辛未水無月記一 織部雑々記一(5)	〃	〃	456	中予地方のやきもの (三) 東野焼	吉田 忠明	〃	〃		
林泉辛未文月記一織 部雑々記一(6)	〃	〃	457	東北地方のやきもの 岩手県生母天王の 窯	近藤 京嗣	〃	〃		
林泉辛未葉月記一織 部雑々記一(7)	〃	〃	458	近世の茶碗(49) 梅 林焼	黒田 和哉	〃	〃		
林泉辛未長月記一織 部雑々記一(8)	〃	〃	459	近世の茶碗(50) 湊 焼	〃	〃	455		
林泉辛未神無月記一 織部雑々記一(9)	〃	〃	460	東北地方のやきもの 黒石村のひしゃげ 窯	近藤 京嗣	〃	〃		
林泉辛未霜月記一織 部雑々記一(10)	〃	〃	461	中予地方のやきもの (四) 西ノ岡焼(一)	吉田 忠明	〃	〃		
林泉辛未師走記一織 部雑々記一(11)	〃	〃	462						
民具研究講座 瓦と 木綿一東アジア的観 点で一	渡辺 誠	歴史と民 俗	8						

中予地方のやきもの (五) 西ノ岡焼(二)	吉田 忠明	陶 説	456	江戸初期登り窯の室内 へタイムトラベル	佐々木達夫	陶 説	463
近世の茶碗(51) 玉 水焼	黒田 和哉	" "	" "	私が見た名茶碗(27) 『本阿弥行状記』を 読む(四)	池田 瓢阿	" "	" "
東北地方のやきもの 新田焼	近藤 京嗣	" "	" "	続・古陶器メモ帖 (56) 蛸唐草文徳利	浦野 恵司	" "	" "
出光美術館 開館二 十五周年記念特別展 一表紙・単色図版解 説一	弓場 紀知 荒川 正明	" "	457	中予地方のやきもの (八) 郡中十錦	吉田 忠明	" "	" "
煎茶趣味と京焼	佐藤 節夫	" "	" "	近世の茶碗(57) 現 川焼	黒田 和哉	" "	" "
近世の茶碗(52) 南 山焼(八幡)	黒田 和哉	" "	" "	東北のやきもの 相 馬駒焼	近藤 京嗣	" "	" "
東北地方のやきもの 上野目焼(宮城県 玉造郡岩出山町上野 目)	近藤 京嗣	" "	" "	根津美術館 開館五 十周年記念特別展 館蔵白華撰一表紙・ 口絵単色図版解説一	西田 宏子	" "	" "
中予地方のやきもの (六) 衣山焼(一)	吉田 忠明	" "	" "	東北地方のやきもの 小久慈の窯	近藤 京嗣	" "	464
仁清の安養寺	佐藤 節夫	" "	458	近世の茶碗(58) 吸 坂焼	黒田 和哉	" "	" "
中予地方のやきもの (七) 衣山焼(二)	吉田 忠明	" "	" "	文化財四方山話(2) 青丹よし奈良の都	平野 和男	" "	" "
近世の茶碗(53) 後 楽園焼(水戸焼)	黒田 和哉	" "	" "	中予地方のやきもの (十二) 三島焼	吉田 忠明	" "	" "
東北のやきもの 赤 萩焼	近藤 京嗣	" "	" "	近世の茶碗(59) 鷲 脚焼	黒田 和哉	" "	465
<太田垣蓮月生誕二 百年>蓮月とその周 辺(上)	佐藤 節夫	" "	459	中予地方のやきもの (十三) 砥部焼	吉田 忠明	" "	" "
上野皿山本窯の出土 片	毛利 茂樹	" "	" "	東北地方のやきもの 赤井焼(福島県い わき市)	近藤 京嗣	" "	" "
近世の茶碗(54) 楽 山焼	黒田 和哉	" "	" "	切込焼工房・登窯屋 の復元案	飯淵 康一 永井 康雄 田中 正三	東北大学 建築学報	30
中予地方のやきもの (八) 久谷焼	吉田 忠明	" "	" "	茶の湯とやきもの 13 日本ならではの 精神の工芸の登場	矢部 良明	日本美術 工芸	628
遠江美術資料館 中 世の信楽	久保田泰正	" "	" "	茶の湯とやきもの 14 黒の気韻が生動 する(一)	"	"	629
<太田垣蓮月生誕二 百年>蓮月とその周 辺(下)	佐藤 節夫	" "	460	茶の湯とやきもの 15 黒の気韻が生動 する(二)	"	"	630
東北のやきもの 相 馬大堀の窯	近藤 京嗣	" "	" "	茶の湯とやきもの 16 高麗茶碗が語る 新風への展開	"	"	631
近世の茶碗(55) 神 路山焼	黒田 和哉	" "	" "	出島の青い薔薇一江 戸後期における西洋 転写磁気の受容一	岡 泰正	"	632
中予地方のやきもの (九) 則之内焼	吉田 忠明	" "	" "	茶の湯とやきもの 17 茶の湯美術にお ける天正十四年一宋 元の古美術から桃山 の現代美術へ一	矢部 良明	" "	" "
山辺田窯の新資料一 色絵素地を中心にし て一	村上 伸之	" "	462	茶の湯とやきもの 18 赤は黒である一 長次郎の楽茶碗一	"	"	633
東北のやきもの 相 馬駒焼	近藤 京嗣	" "	" "				
近世の茶碗(56) 青 木木米(木米焼)	黒田 和哉	" "	" "				
中予地方のやきもの (七) 松瀬川焼	吉田 忠明	" "	" "				

平成3年定期刊行物所載文献(古)

茶の湯とやきもの 19 コンセプト(不 易)とファッション (流行)―楽焼と美濃 焼―	矢部 良明	日本美術 工芸	634	中国陶磁史(四十) 明代陶磁の展開(12) ―明末～清朝初期の 陶磁―	弓場 紀知	陶 説	455
茶の湯とやきもの 20 抽象のなかに遊 ぶ(一) 志野と織部	〃	〃	635	出光美術館 開館二 十五周年記念特別展 ―表紙・単色図版解 説―	弓場 紀知 荒川 正明	〃	457
茶の湯とやきもの 21 抽象のなかに遊 ぶ(二)―黄瀬戸・志 野・織部―	〃	〃	636	中国陶磁史(四十一) 清朝陶磁(1)―ト ランディショナルか ら官窯へ―	弓場 紀知	〃	462
茶の湯とやきもの 22 寂寥から豪快へ (一)―備前焼の場合	〃	〃	637	根津美術館 開館五 十周年記念特別展 館蔵白華撰―表紙・ 口絵単色図版解説―	西田 宏子	〃	463
茶の湯とやきもの 23 寂寥から豪快へ (二)―信楽・伊賀焼 の場合―	〃	〃	638	中国陶磁史(四十二) 清朝陶磁(2)―五 彩磁器と粉彩磁器―	弓場 紀知	〃	〃
茶の湯とやきもの 24 瀟洒な唐津焼・ 高取焼の茶陶	〃	〃	639	中国北方古代名窯巡 礼	二宮 達雄	〃	464
京都国立博物館特別 展「日本人が好ん だ中国陶磁」展によ せて	河原 正彦	文化財 (月刊)	337	悠久の歴史と美の光 彩 中国陶磁の四千 年―先史時代から清 朝まで―	百田 篤弘	〃	〃
発掘された近世陶磁	大橋 康二	〃	338	中国陶磁史(四十三) 清朝陶磁(3)―リ バイバルとオリジナル の磁器―単色釉磁	弓場 紀知	〃	〃
鶴鶴が見た時代―意 匠からみた鼠志野鶴 鶴文鉢について―	伊藤 嘉章	MUSE UM	480	古代中国のデザイナ ー 4 玉を越える 青磁 自然美を目指 す人工美(上)	出川 哲朗	日本美術 工芸	631
乾山研究の変遷と海 外における乾山評価	リチャード ウィルソン 小笠原佐江 子	〃	481	茶の湯とやきもの 17 茶の湯美術にお ける天正十四年―宋 元の古美術から桃山 の現代美術へ―	矢部 良明	〃	632
古九谷様式の装飾意 匠の特質について	荒川 正明	〃	485	古代中国のデザイナ ー 5 玉を越える 青磁 自然美を目指 す人工美(下)	出川 哲朗	〃	〃
中 国				古代中国のデザイナ ー 9 不思議な唐 三彩との出会い(上) ―はたして唐三彩は 美しい中国陶器か? ―	弓場 紀知	〃	636
東洋陶磁における印 花技法について	今井 敦	鹿島美術 財団年報	8	古代中国のデザイナ ー 10 不思議な唐 三彩との出会い(下) ―はたして唐三彩は 美しい中国陶器か? ―	〃	〃	637
青花牡丹唐草文瓢形 瓶	弓場 紀知	国 華	1143	古代中国のデザイナ ー 11 中国美術 「きょうじゅ」譚―香 煙を透かしてみると ―(上)	山中 理	〃	638
戦国楚の木俑と鎮墓 獣について	松崎つね子	駿台史学	82				
中国青花・釉裏紅磁 器における「洪武様 式」についての一考 察	長谷川祥子	成城文芸	137				
セラミック・ロード を越えて―V・O・ Cの精華 第2章 シノアズリーの流行 女王陛下の蘇鉄形 花入	西田 宏子	淡 交	546				
出光美術館(大阪)開 館一周年記念 唐三 彩展	弓場 紀知	陶 説	454				

美学会第四十二回全国大会報告 錢寛墓出土の「官」字銘白磁について	伊東 徹夫	美 学	167	東北地方北部の縄文前期土器群の編年学的研究 2. 一円筒下層 a 式直前の土器をめぐって一	武藤 康弘	考古学雑誌	76-3
『中国陶磁通史』の刊行に寄せて	〃	百科(月刊)	349	研究ノート 江田船山古墳出土須恵器の再検討	高橋 徹彦 小林 昭彦	〃	〃
京都国立博物館特別展「日本人が好んだ中国陶磁」展による	河原 正彦	文化財(月刊)	337	資料紹介 広島県高田郡向原町一ツ町古墳出土の亀形瓶	小都 隆	〃	〃
白磁金彩雲鶴唐草文碗といわゆる金花の定碗について	今井 敦	MUSEUM	484	資料紹介 岩手県軽米町出土の香炉形土器二例	松浦有一郎	〃	76-4
朝鮮・その他				資料紹介 美濃澄塚古墳の陶質土器	伊藤 禎樹 尾谷 雅彦	〃	77-2
茶道資料館「遺跡出土の朝鮮王朝陶磁」一秋季特別展とシンポジウム一	西田 宏子	陶 説	455	特集・文字の考古学 土器に書かれた文字	津野 仁	考古学ジャーナル	328
茶道資料館遺跡出土の朝鮮王朝陶磁一表紙・口絵単色図版解説一	赤沼 多佳	〃	〃	特集・隼人と文字文化	池畑 耕一	〃	〃
ベトナム青花の流れ	大森 一夫	〃	465	東国における中世在地系土器について一主に関東を中心にして一	浅野 晴樹	国立歴史民俗博物館研究報告	31
茶の湯とやきもの 16 高麗茶碗が語る新風への展開	矢部 良明	日本美術工芸	631	絵画から記号へ一弥生時代における農耕儀礼の盛衰一	春成 秀爾	〃	35
土 器				墨書土器とその字形一古代村落における文字の実相一	平川 南	〃	〃
日 本				佐倉と江戸一近世の瓦質・土師器土器からみた地域性一	藤尾慎一郎	〃	36
大洞B2式の磨消縄文について(上)一東北地方北部を中心として一	金子 昭彦	岩手県文化振興センター要	11	島之上遺跡出土大木式系土器の周辺	谷井 彪	埼玉県立きたま資料館調査報告	4
小田原城とその城下出土のかわらけについて	山口 剛志	小田原市郷土文化館報告	27	日本出土の“泗川・固城タイプ”系陶質土器一日本列島における朝鮮半島系遺物の研究一	定森 秀夫	朱雀	4
赤井戸式土器の祖型について	大木紳一郎	群馬県埋蔵文化財調査研究紀要	8	窩紋土器研究序説(後編)一肥厚系口縁部土器群とその変化一	大塚 達朗	東京大学文学部考古学研究室研究紀要	10
土師器型式変化の要因一群馬県における出現期の須恵器模倣土師器の様相一	坂口 一	〃	〃	多縄紋土器編年に関する一考察一「室谷下層式直後、井草式以前」を中心として一	山形真理子	〃	〃
どのようにして三原田式土器が生まれたか一半隆起線文手法の系統について一	赤山 容造	群馬県立歴史博物館紀要	12	“火の器”大原焼の考察(一)	坂本 輝正	陶 説	455
				“火の器”大原焼の考察(二)	〃	〃	456
				“火の器”大原焼の考察(三)	〃	〃	457

平成3年定期刊行物所載文献(古)

“火の器”大原焼の考察(四)	坂本 輝正	陶 説	458	平安時代に於ける興福寺の造営と瓦	藪中五百樹	仏教芸術	194
“火の器”大原焼の考察(五)	〃	〃	459	瓦からみた高句麗の守墓制と領域支配	門田 誠一	文化史学	47
“火の器”大原焼の考察(六)	〃	〃	460				
“火の器”大原焼の考察(七)	〃	〃	462				
鳥取県出土の押型紋土器の様相	久保穰二郎	鳥取県立博物館研究報告	28				
日本美術史の古代(上)	源 豊宗	日本美術工芸	633	県内所在の和鏡について	知念 勇	沖縄県立博物館紀要	17
三重県志摩郡阿児町志島所在遺跡出土須恵器について—東京国立博物館保管資料の検討—	中村 浩	MUSEUM	486	長谷寺の懸仏について—伝世と出土の品々をめぐって—	加島 勝 鎌 倉		65
				<資料紹介> 聖観音像懸仏 京都国立博物館蔵(丁甲318)	森 郁夫	草戸千軒	18
				書評 たたら研究会編『日本古代の鉄生産』	藤尾慎一郎	考古学雑誌	77—2
				特集・文字の考古学 隅田八幡宮画像鏡の銘文	笠野 毅	考古学ジャーナル	328
				銅鐸絵画の原作と改作	春成 秀爾	国立歴史民俗博物館研究報告	31
				絵画から記号へ—弥生時代における農耕儀礼の盛衰—	〃	〃	35
				隕鉄製鉄器の自然化学的研究	田口 勇	〃	〃
				鏡像—薬師、そして薬師—	難波田 徹	古美術	99
				古代韓・日文化の再照明—隅田八幡宮所蔵人物画像鏡の銘文を見て—百濟武寧王(斯麻)は「大王年」を使い、継体天皇は「男第王」と呼ばれた	蘇 鎮轍	コリアナ	16
				熊谷市中条出土遺物—鏡・刀・玉—	中島 利治 大和	埼玉県立さきたま資料館調査報告	4
				堺市浜寺出土銅鐸の金属学的調査報告	久野雄一郎	堺市博物館館報	10
				堺市浜寺昭和町出土の銅鐸について	立石 菜穂	〃	〃
				<資料紹介>多賀町所在の懸仏	山下 立	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要	9
大汶口文化の廟底溝類型系彩陶	西谷 大	国立歴史民俗博物館研究報告	35				
釜山・金海地域の古墳出土土器の編年的研究(上)	朴 広春	古代文化	43				
日本出土の“泗川・固城タイプ”系陶質土器—日本列島における朝鮮半島系遺物の研究—	定森 秀夫 朱 雀		4				
アジアの心と形(17) 民族造形遍歴	金子 量重	陶 説	458				
中国陶磁史(番外) 「紀元前中国陶瓷」展	弓場 紀知	〃	459				
調査報告2 法隆寺出土古瓦の調査速報(3) 飛鳥・白鳳の軒平瓦について	花谷 浩 佐川 正敏	伊珂留我	13				
六ツ葵紋鬼瓦のことも	岡部 喜丸 暁 齋		43				
新田郡笠懸町山際窯跡採集遺物	綿貫 邦男 木津 博明	群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要	8				
東松山市大谷瓦窯跡出土瓦について	宮 昌之	埼玉県立歴史資料館研究紀要	13				
法隆寺古瓦の調査	平城宮発掘調査部 佐川 正敏	奈良国立文化財研究所年報	1990				

甲斐の梵鐘 その一 (四)一近世における 甲斐国中の鑄物師に ついて一	渡辺 貫市	史迹と美術	611	中 国			
江戸時代の鰐口(上) 一安城市本證寺所蔵 品を中心として一	小山 正文	〃	612	上代における請求仏 具の研究(中間報告)	河田 貞	鹿島美術 財団年報	8
江戸時代の鰐口(下) 一安城市本證寺所蔵 品を中心として一	〃	〃	613	新収の古鏡について	樋口 隆康	泉屋博古 館紀要	7
甲斐の梵鐘その一 (五)一近世における 甲斐国中の鑄物師に ついて一	渡辺 貫市	〃	〃	戦国から秦漢への文 様の展開	岡村 秀典	〃	〃
新刊紹介 『梵鐘の 研究』坪井良平著	久保 仁平	〃	617	漢・魏時代の書体考 からみた景初四年銘 鏡	吉松圭之介	筑波大学 芸術年報	1991
日向 硯野小祠鐘に ついて	甲斐 常興	〃	618	古代中国のデザイナ ー 2 キンキラキ ンの工芸一戦国時代 の金工のルーツを考 える一	弓場 紀知	日本美術 工芸	629
日本出土「魏紀年」四 鏡の銘文と字体	福宿 孝夫	書学書道 史研究	1	古代中国のデザイナ ー 3 鳥形首(大 保首)の彼方に広が る古代世界	山中 理	〃	630
古墳時代仿製鏡の変 遷とその特質	森下 章司	史 林	370	古代中国のデザイナ ー 6 唐代銀器一 蹴彫と魚々子の技の 彼方に広がる世界一 (上)	〃	〃	633
伊達政宗公奉納の鉄 灯籠	松永 兼治	大 日 光	63	古代中国のデザイナ ー 7 唐代銀器一 蹴彫と魚々子の技の 彼方に広がる世界一 (中)	〃	〃	634
江戸の出版文化 版 本とその周辺 「楡 箠雛形」の意匠とさ せる	岩崎 均史	たばこと 塩の博物 館研究紀 要	4	古代中国のデザイナ ー 8 唐代銀器一 蹴彫と魚々子の技の 彼方に広がる世界一 (下)	〃	〃	639
古墳時代の基礎研究 稿一資料篇(2)一	木村 豪章	東京国立 博物館紀 要	26	古代中国のデザイナ ー 12 中国美術 「きょうじゅ」譚一香 煙を透かしてみると 一(中)	〃	〃	〃
前原銅鐸保存処理に ついて	青木 繁夫	浜松市博 物館館報	3	魏の記年鏡に関する 試論一「漢簡」・鏡銘 の分析を通して一	三木 太郎	日本歴史	517
秦荘・安孫子神社伝 来の鏡像	難波田 徹	彦根城博 物館研究 紀要	2				
資料紹介 尊像を鑄 出する金剛鈴の諸特 徴一四天王鈴と梵釈 四天王鈴一	関根 俊一	美術 史	130				
五種鈴小考	〃	仏教芸術	194				
特集 最近の文化財 修理 [考古]藤ノ木 古墳金銅製馬具 奈 良	沢田 正昭	〃	195				
南都における中世舍 利荘嚴具の展開(一)	関根 俊一	〃	199				
日光男体山頂遺跡出 土遺物の性格一新資 料を中心として一	時枝 務	MUSE- UM	479				
「今様の鏡」と「古 鉢の鏡」一出土八稜 鏡より見た平安時代 の鏡一	杉山 洋	〃	481				
(資料紹介)大岩山銅 鐸発見の記録(1)	古川与志継	野洲町立 歴史民俗 資料館研 究紀要	3				
				青銅器			
				中 国			
				瓊伐父豈製作の背景 一西周後期に於ける 青銅器製作の特異な 一例一	竹内 康浩	鈎路論集	23
				遼西地方における青 銅器文化の形成	甲元 真之	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	35

平成3年定期刊行物所載文献(古)

気韻生動の源流を探る—「古代」分期への試み—	米沢 嘉圃	国 華	1142	永正祐定について	横田 孝雄	刀剣美術	411
中国古代における日の暈と神話的図像	林 巴奈夫	史 林	368	相州広光について—古伝書にもとづく試論—	生野 勇	〃	412
西周册命金文考	吉本 道雅	〃	369	郷土刀紹介 阿波の刀剣(一) 海部庖刀	浜田 稔	〃	〃
秦の墓制とその起源	黄 暁芬	〃	370	横田孝雄氏論文「所持銘のある末備前刀について」所持銘に関する一考察	古田 隆次	〃	413
藏品より 宰梟角	船越 信	泉屋博古館紀要	7	穴粟鉄の刀	鳥羽 弘毅	〃	〃
春秋時代青銅器銘文の書式と用語の時代的変遷(続)	江村 治樹	名古屋大学文学部研究論集	110	付・穴粟鉄による作刀資料の紹介	鈴木 卓夫	〃	〃
甲冑・馬具				郷土刀紹介 阿波の刀剣(二) 海部氏吉・泰吉の相州伝について	榎山 登	〃	〃
研究ノート 天理参考館蔵ウラウトゥの青銅製馬面をめぐって	巽 善信	オリエン ト	34—1	浅古当麻(信長)の浅古とは何処か	米村 正夫	〃	414
草戸千軒町遺跡出土の武具類(2)—甲冑類を中心として—	福島 政文	草戸千軒	18	横田孝雄氏論文「所持銘のある末備前刀について」その他の所持銘	河合 章	〃	〃
鋌留短甲の編年	滝沢 誠	考古学雑誌	76—3	郷土刀紹介 阿波の刀剣(三) 伊勢守国輝の阿波打ちについて	蔭山 昌生	〃	〃
<資料報告>埼玉將軍山古墳出土の馬具	若山 良一	埼玉県立さきたま資料館調査研究報告	4	南北朝時代の武将と左一門	柴田 貞志	〃	415
刀 剣				郷土刀紹介 阿波の刀剣(四) 阿波十代藩主蜂須賀重喜をめぐる五人の新々刀工	坂本 憲一	〃	〃
日 本				ある七星剣について—付・猪楯のこと—	小笠原信夫	〃	416
正倉院刀に見る拵、並びに押縫について	辻本 直男	刀剣美術	408	<資料紹介>室町時代における美濃刀工の系譜(十一)—若狭守氏房・出雲守氏貞について—	鈴木 卓夫	〃	〃
所持銘のある末備前刀について(二)	横田 孝雄	〃	〃	後代彦兵衛慰祐定について—阿州打祐定についての検証—	横田 孝雄	〃	〃
舞草刀残照—遺品、及び刀剣古伝書にみる奥州鍛冶—	梅原 廉	〃	409	郷土刀紹介 阿波の刀剣(五) 現代刀	稲木 正義	〃	〃
会津金工の研究(五)	若山 泡沫	〃	〃	「賀太奈」についての一考察	近藤 好和	〃	417
所持銘のある末備前刀について(三)	横田 孝雄	〃	〃	郷土刀紹介 越後の金工・斎藤芳彦	谷沢 淳	〃	〃
「大和国芝築社助信作」について	山川 英雄	〃	〃	蕪山先生遺著・遺文紹介 正宗とその一門について(再録)	本間 順治	〃	418
筑前左文字と息浜鍛冶の研究	上森 岱乗	〃	410	郷土刀紹介 八戸藩刀鍛冶・精光斎宗重(上)—系譜と作品—	富岡 昭	〃	419
奥州古鍛冶の中の「玉造鍛冶」私考	中鉢 弘	〃	〃	相州康春の大小について	横田 孝雄	〃	〃
所持銘のある末備前刀について(四)	横田 孝雄	〃	〃				
会津金工の研究(六)	若山 泡沫	〃	〃				
有枝鉾について	岩崎 重義	〃	411				

「大和国芝築社助信作」についての私見	加藤 三穂	刀剣美術	419	桃山時代輸出漆器の意匠展開に関する一考察—洋櫃を中心として—	山崎 剛	大阪市立博物館研究紀要	23
素環刀の型式学的研究	禹 在柄	待兼山論叢	25	梨子地蓮弁散時絵舍利厨子(徳川美術館所蔵)について—壁扉に描かれた絵画を中心—	渡辺 里志	金鯱叢書美術史論文集	18
染織・服飾							
日 本							
友禅染の原像と絵師友禅の役割についての再検証	丸山 伸彦	鹿島美術財団年報	8	名古屋市蓬左文庫所蔵「梨子地額に二八文字紋散八重梅鉢唐草時絵書物簞笥」について	小池 富雄	〃	〃
身体—衣服一家	塚本 瑞代	群馬県立女子大学紀要	11	印籠—印籠美術館の開館と図録刊行に当たって—	荒川 浩和	古美術	97
紺地牡丹文金襴襦袢	今永清二郎	国 華	1152	漆器制作からみた琳派の系譜	内田 欽三	〃	100
「華」から「粹」へ—十八世紀日本の染織—	切畑 健	古美術	100	漆芸の彩 6—博物館からのメッセージ—古墨形香合・印籠—笠翁作—江戸時代	灰野 昭郎	茶道雑誌	55—2
西大寺の中世染織遺品について	松本 彩	仏教芸術	199	漆芸の彩 7—博物館からのメッセージ—浮世絵風時絵系飾皿—江戸時代	〃	〃	55—4
新たに発見された高野山天野社伝来の舞楽装束について	河上 繁樹	MUSE-UM	479	唐物塗物香合(一)	古賀 健蔵	〃	55—10
法隆寺献納宝物 平絹幡二流と幡足六条一重要資料緊急修理(平成二年度)を終えて—	沢田むつ代 東野 治之	〃	483	正倉院宝物の海ガメ類材質調査報告	内田 至	正倉院年報	13
沖縄県立博物館蔵紅型型紙の分類とその考察	与那嶺一子	〃	489	正倉院の瑠璃宝物の工芸技法について	越中 哲也 菊地藤一郎 永沼 武二	〃	〃
そ の 他							
一ほん一 吉本忍著『岡田コレクション—インドネシアの更紗展』(板橋区立美術館、一九八九年)	井関 和代	民博通信	51	特集 唐物漆器『中世日本における中国(唐物)漆器』	郷家 忠臣	淡 交	544
テクスタイルの解説—東インドネシアの織物文化の検討—	田口 理恵	歴史と構造	19	特集 唐物漆器『唐物漆器の技法と影響』	源城 政好	〃	〃
古代インド人のよそおい(二十二) 本論 I 化粧<4> 化粧	松山俊太郎	化粧文化	24	特集 唐物漆器『唐物漆器考』	黒田 宗光	〃	〃
				特集 唐物漆器『唐漆に思う』	脇 初	〃	〃
				二条大路から出土した「鬘」	平城宮跡発掘調査部 金子 裕之	奈良国立文化財研究所年報	1990
				特集・正倉院展(上) 正倉院楽器の再生	阿部 弘	日本美術工芸	636
				特集・正倉院展(中) 平脱と木画—正倉院展陳列品から—	関根 俊一	〃	637
				特集・正倉院展(下) 螺鈿紫檀五絃琵琶の語るもの	河田 貞	〃	638
漆 工							
日 本							
細川家伝来の漆工芸—国宝の時雨鞍・柏木菟鞍—	荒川 浩和	永青文庫	38	平安時代における時絵表現の特質とその展開	小松 大秀	美術史	129

平成3年定期刊行物所載文献(古)

鎌倉時代漆芸技法資料 2 片輪車時絵螺鈿手箱(東京国立博物館)	中里 寿克	保存科学	30
大山祇神社蔵 菊枝鳥時絵手箱について	小松 大秀	MUSE-UM	483
資料紹介 百足蜂蝶漆絵椀について	加藤 寛	〃	486

中国・朝鮮

大和文華館と「東洋の漆工」展	林 進	茶道雑誌	55—3
唐物塗物香合(一)	古賀 健蔵	〃	55—10
特集 唐物漆器『中世日本における中国(唐物)漆器』	郷家 忠臣	淡 交	544
特集 唐物漆器『唐物漆器の技法と影響』	源城 政好	〃	〃
特集 唐物漆器『唐物漆器考』	黒田 宗光	〃	〃
特集 唐物漆器『彫漆に思う』	脇 初	〃	〃

石 工

亀趺をもつ石碑の系譜	藤井 直正	大手前女子大学論集	25
鋏形石の系譜と流通	桜井 久之	考古学雑誌	77—2
中世石造遺物調査(5)一草浦町長龍寺出土の板石塔婆について	今泉 泰之 針谷 浩一 渡 政和	埼玉県立歴史資料館研究紀要	13
紀州粉河寺仏足跡信仰の研究	斎藤 彦松	史迹と美術	616
豊能町遊仙寺の石塔群ほか	浜田 謙次	〃	〃
谷口一族の足跡(一)一京都東山、谷口一族墓所その他一	木下 幹夫	〃	617
谷口一族の足跡(二)一板曼荼羅その他の寄進について一	三木 随法 木下 幹夫	〃	619
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 23	池田 潔	淡 交	550
福島県浜通り地域における弥生時代石器生産の様相(1)鹿兒町天神沢遺跡と原町市桜井遺跡採集石器群の比較一	藤原中 妃敏敏	福島県立博物館紀要	5

東国の叡尊と文化遺産	前田 元重	仏教芸術	199
近世王子稲荷社の信仰主体一石造物の奉納者の分析をつうじて一	加藤 貴	文化財研究紀要	5
鶴の塔式 屋蓋の宝篋印塔二三について	佐々木利三 林 泉		461

木 工

日 本

調査報告3 工作精度からみた百万塔	金子 裕之 森本 晋	伊珂留我	13
天台寺長胴太鼓の銘文をめぐるって	大矢 邦宣	岩手県立博物館研究報告	9
神事・仏事と曲物一曲物の民具学的研究の断章一	岩井 宏実	国立歴史民俗博物館研究報告	36
遺跡出土の曲物製コシキ	南 博史	朱雀	4
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 13 宮廷茶道と竹花入	池田 潔	淡 交	539
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 14 かけられぬ花筒(置筒)	〃	〃	540
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 15 「再来」(輪無二重切)	〃	〃	541
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 16 宗 巨、舟形の竹花入	〃	〃	542
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 17 鎖国と唐物竈	〃	〃	543
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 18 宗 巨の仔び竈(見立て)	〃	〃	544
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 20 宗 全竈の系譜(茶人の作②)	〃	〃	547
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 21 唐人笠と朝鮮通信史(好み物)	〃	〃	548
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 22 竈花入は風炉のもの?(好み物)	〃	〃	549
茶の湯の竹芸 竹花人と竈花入 23 千家と竹花入	〃	〃	550

茶の湯の竹芸 竹花 人と箆花入 24 利 休以前	池田 潔 淡 交	551	年輪年代学(9)	埋蔵文化財 センター 光谷 拓実	奈良国立 文化財研 究所年報	1990
[史料紹介]東大寺三 社池出土の絵塔婆	和田 萃 仏教史学 研究	34-1	特集 空間 座談会 日本文化の空間	河竹登志夫 高階秀爾 鈴木 嘉吉	日本の美 学	16
山形・昌林寺の十一 面観音懸仏について 一木製御正体の製作 背景一	加島 勝 MUSE- UM	483	浅野清先生をしのん で	鈴木 嘉吉	仏教芸術	199

朝 鮮

都市・集落

李朝様式複合家具デザ インノート	車 政弘	九州産業 大学芸術 学部研究 報告	22			
---------------------	------	----------------------------	----	--	--	--

日 本

ガラス工

最近出土した鎔范	小瀬 康行	GLASS	30			
旧東ベルリン国立博 物館所蔵アンシュール 出土ガラスの調査報 告	谷 一尚 上野由美子	" "	" "			
セラミック・ロード を越えて—V・O・ Cの精華 第4章 東西交流の諸相 凍った運河のほとり で—美術工芸にみる オランダの影響—	岡 泰正	淡 交	546			

草戸千軒町遺跡第42 ・43次調査略報	田辺 英男 下津間康夫 福島 政文 鈴木 康之	草戸千軒	18			
草戸千軒町遺跡第42 次調査概略	田辺 英男 下津間康夫	" "	" "			
草戸千軒町遺跡第43 次調査概略	福島 政文 鈴木 康之	" "	" "			
草戸千軒町遺跡第44 ・45次調査略報	鈴木 康之 福島 政文 下津間康夫 田辺 英男	" "	" "			
戦国期城下町研究 ノート—郡山城と吉 田、春日山、岡豊—	前川 要博 千田 嘉道 小島 裕	国立歴史 民族博物 館研究報 告	32			

工芸その他

室町時代の金銀泥絵 と能阿弥筆「集百句 之連歌」	玉虫 敏子	国 華	1146			
古文書講座 古文書 の見方・面白さそ の9 檀紙について (下)—古文書の料紙 について(九)—	上島 有	古文書研 究	35			
木版卷子本料紙装飾 における紙師宗二の 役割	都築 悦子	デアアルテ	7			
光悦の月	赤井 達郎	碧 雲	13			

奈良坂小考、あるいは は場の記憶をめぐる て	橋本 裕之	" "	33			
町の共同体と奈良町 会所	岩井 宏美	" "	" "			
日本列島における都 城形成—大宰府羅城 の復元を中心に—	阿部 義平	" "	36			
中州の盛衰—安永・ 天明期の浮世絵と戯 作文学にみる江戸の 岡場所	クラーク ティモシー 鬼原 俊枝	国 華	1152			
大極殿閣門と内裏外 郭—浅野充「古代天 皇制国家の成立と宮 都の門」批判—	石川千恵子	続日本紀 研究	275			

建 築

建築史・意匠・建築 論関係文献目録1 1988年(昭和63年)	図書委員会 文献抄録小 委員会第7 委員会(建築 ・歴史・意 匠)	建築雑誌	1320			
---------------------------------------	--	------	------	--	--	--

平安京の都市空間に ついて	堀田 浩之	塵 界	4			
日本中・近世の都市 と村落—考古学から 見た「都市」概念の再 検討—	前川 要	富山大学 文学部 紀要	17			
藤原宮跡・藤原京跡 の発掘調査	飛鳥藤原宮 跡発掘調査 部 黒崎 直	奈良国立 文化財研 究所年報	1990			
平城宮跡・平城宮跡 の発掘調査	平城宮跡発 掘調査部 森本 浅川 滋男	" "	" "			

日 本

都市史研究と歴史考 古学	高橋 康夫	建築雑誌	1318			
-----------------	-------	------	------	--	--	--

平成3年定期刊行物所載文献(古)

最上川水運の大石田河岸の集落とその諸職人について 江戸期および明治期の文献資料を中心に	高橋 恒夫	日本建築学会論文報告集	422	小田原城二の丸中掘の石積み遺構について	大島 慎一	小田原市郷土文化館研究報告	27
東海道水口宿の町並構成と町屋形式	大場 修	〃	424	わが国古代寺院の伽藍配置	森 郁夫	学叢(京都国立博物館)	13
龍野旧城下町における町屋ファサードの構成と改造	〃	〃	〃	尾張萬徳寺の文化財	愛甲 昇寛	金沢文庫研究	287
特集 空間 生と死の祭祀空間	村武 精一	日本の美学	16	『宝亀山長寿禅寺略記・長寿寺殿伝記』	三宅 和子	鎌倉	66
特集 空間 辻の風景 空間論のためのノート	守屋 毅	〃	〃	『相洲鎌倉巨福山建長禅寺禅居庵護国摩利支尊天霊像記』	矢沢 敏子	〃	〃
書評と紹介 末永雅雄著『末永雅雄著作集』	石野 博信	日本歴史	518	西国三三所観音霊場松尾寺の享保再建本堂について	日向 進	京都工芸繊維大学工学部人文	39
東北における官衙の成立	木村 浩二	文化財(月刊)	335	群馬県における縄文時代前期の住居形態について	原 雅信	群馬県埋蔵文化財調査事業研究紀要	8
古代東北の官衙多賀城	後藤 秀一 柳沢 和明	〃	〃	白河院御所について	平山 育男	建築史学	16
江戸の考古学の可能性—東京大学本郷構内の調査を例として—	藤本 強	〃	338	研究ノート 平安時代の造営文書による寝殿造付属屋の復原	後藤 治 藤田 盟 光井 見 渉	〃	〃
江戸時代の東京を掘る	小田 静夫	〃	〃	修復トビックス 榎材の色付けについて—妙義神社の修理をとおして—	窪寺 茂	〃	〃
「商都」大坂を掘る	森 毅	〃	〃	修復トビックス 重要文化財 奥田家住宅の建築年代と座敷について	鈴木 清司	〃	〃
江戸時代の金沢を掘る	増山 仁	〃	〃	書評 山岸常人『中世寺院社会と仏堂』	黒田 龍二	〃	〃
火山灰で埋もれた隼人の遺跡—指宿市橋牟礼川遺跡—	下山 覚	〃	339	書評 小寺武久著『尾張藩江戸下屋敷の謎 虚構の町をもつ大名庭園』	杉森 哲也	〃	〃
中国・その他				湯村山城跡発掘調査報告	萩原 三雄 平野 修	甲府市史研究	9
カマン・カレホニック発掘調査(一九八八)(4)	大村 幸弘	出光美術館館報	77	甲斐における尾根上の城の比較私論—熊城を中心として—	畑 大介	〃	〃
仰韶文化の集落構成	岡村 秀典	史 淵	128	近世仏塔の意匠と構造—近畿地方の遺構—	浜島 正士	国立歴史民族博物館研究報告	36
アジアの心と形(19) 民族造形遍歴	金子 量重	陶 説	460	中世城館縄張り調査の意義と方法	千田 嘉博	〃	35
建 造 物				民家の生活文化史—赤城型民家の時代と社会	高橋 敏	〃	〃
日 本				中世的「勸進」の変質過程—清水寺における「本願」出現の契機をめぐって—	下坂 守	古文書研究	34
調査報告1 玉虫厨子と法隆寺金堂—特にその斗拱について—	松本 修自	伊珂留我	13	宗徳寺跡の調査	梅沢 太久夫	埼玉県立歴史資料館研究紀要	13
上遠野城の縄張りとその遺構群	吉田 生哉	いわき市教育文化事業団研究紀要	2				
I 調査研究事業の概要 4 智恩寺遺跡発掘調査		宇佐風土記の丘歴史民俗資料館年報	H2年度				

座談「数寄屋」を語る(その1)	中村 昌生 司会 横山 康 高橋 日向	茶道雑誌	55-4	桂離宮物語 9 御殿増築 智忠親王、富姫御殿を作る	西 和夫 淡 交	548	
座談「数寄屋」を語る(その2)	横山 正夫 高橋 康 日向 進 中村 昌生 司会	"	55-6	桂離宮物語 10 後水尾院の御幸御殿を残して智忠親王逝く	" "	549	
大徳寺物語(その七)	小堀 卓巖	"	55-11	桂離宮物語 11 桜吹雪の庭 後水尾院の柱御幸	" "	550	
再説 法興・元興別寺説(上) 両寺合併論の再検討	中野 忠明	史迹と美術	611	桂離宮物語 最終回 ゆらめく灯火 家仁親王の夕涼みの行幸	" "	551	
再説 法興・元興別寺説(中) 両寺合併論の再検討	"	"	612	大雄宝殿の屋根形にみる荘厳化—九州の黄檗派寺院に関する建築史的一研究—	山本 輝雄 デアルテ	7	
再説 法興・元興別寺説(下) 両寺合併論の再検討	"	"	613	宇佐神宮弥勒寺址小考	遠 日出典 同志社大学博物館学年報	23	
新刊紹介 『大阪天満宮史の研究』大防天満宮史料室編	大鳥居総夫	"	617	文化財四方山話(3) 上宮遺跡	平野 和男 陶 説	465	
大和 頭塔復原案の一つ	杉山 信三	"	618	切込焼工房・登窯屋の復元案	飯淵 康一 永井 康雄 田中 正三	東北大学建築学報	30
小塔巡拝の記 補遺(一)	吉田 実	"	619	飛鳥地域の発掘調査	飛鳥藤原宮跡発掘調査部 立木 修	奈良国立文化財研究所年報	1990
小塔巡拝の記 補遺(二)	"	"	620	"	"	"	"
国分寺建立政策の基調	上川 通夫	続日本紀研究	274	「楼閣山水之図」についての建築的所見	平城宮跡発掘調査部 上野 邦一	"	"
東照宮の彫刻について	高藤 晴俊	大日光	63	奈良町の建築物調査	建造物研究室 松本 修 島田 敏男	"	"
室町時代の寺院法式 浄土宗寺院法式について	清田 義英	多摩美術大学研究紀要	6	和歌山県近世社寺建築の調査(2)	建造物研究室 山岸 常人	"	"
桂離宮物語 1 月の桂 智仁親王、別荘作りを決意する	西 和夫 淡 交		539	徳島県近世社寺建築の調査	建造物研究室 上野 邦一	"	"
桂離宮物語 2 雲龍図 智仁親王、別荘計画に思いを馳せる	"	"	540	大覚寺・大沢池(旧嵯峨院)の調査(6)	建造物研究室・平城宮跡発掘調査部 本中 真	"	"
桂離宮物語 3 乱舞の宴 桂川のほとりに別荘姿を現わす	"	"	541	史跡石動山行者堂の移築復原	建造物研究室 細見 啓三	"	"
桂離宮物語 4 炎暑の茶会 近衛信尋の桂へのお成り	"	"	542	重源上人と南大門仁王像の造顕	堀池 春峰 南都仏教	65	
桂離宮物語 5 船遊びの密談 近衛信尋と公家たち	"	"	543	古代・中世の懸造について 懸造建築の研究・その2	松崎 照明 日本建築学会計画系論文報告集	419	
桂離宮物語 6 若宮元服 智仁親王、月見台の御殿を語る	"	"	544	江戸時代後期における中小寺社造営の費用調達 名主吉野家文書にみる旧武蔵国多摩郡の中小寺社造営	河上 信行	"	420
桂離宮物語 7 親王逝く 智仁親王の遺言	"	"	545				
桂離宮物語 8 ふたたびの春 整備を待つ桂の別荘	"	"	547				

平成3年定期刊行物所載文献(古)

筑後地方南部における黄檗派寺院の本堂形式とその変遷	山本 輝雄	日本建築学会論文報告集	422	朝鮮・中国の遺物から見た法隆寺金堂建築の様式年代(上)―初唐様式の受容と和様化された飛鳥様式との混淆―	上原 和	仏教芸術	194
如法一町家 三条烏丸殿 如法一町家の研究 その2	平山 育男	〃	〃	平安時代に於ける興福寺の造営と瓦	数中五百樹	〃	〃
雑舎考 中世的対屋成立試論	藤田 勝也	〃	423	特集 最近の文化財修理〔建築物〕山形県旧県会議事堂	木村 勉	〃	195
専好立花岡から見た寛永度後水尾院御所における立花が行われた御殿について	深田てるみ 平井 聖	〃	〃	特集 最近の文化財修理〔建築物〕瑞竜寺禅堂 富山	後藤 玉樹	〃	〃
『日本イエズス会士礼法指針』第七章について 16世紀日本におけるカトリック宣教師の教会建築方針	宮元 健次	〃	〃	特集 最近の文化財修理〔1 建築物〕〔2 発掘〕〔3 仏像〕道成寺本堂 和歌山	鳴海 祥博 菅原 正明 田村 寛康	〃	〃
近世京都日蓮宗立本寺、妙満寺、妙蓮寺の伽藍配置	丹羽 博亨	〃	424	特集 最近の文化財修理〔建造物〕多久聖廟 佐賀	屋部 憲右	〃	〃
「対屋」考 中世的対屋成立序論	藤田 勝也	〃	425	本願寺の伽藍構成と御亭について―本願寺の御亭に関する研究(一)―	桜井 敏雄	〃	196
近世初期浄土宗本堂の研究 近世浄土宗本堂の研究(1)	岡野 清	〃	〃	朝鮮・中国の遺物から見た法隆寺金堂建築の様式年代(中)―初唐様式の受容と和様化された飛鳥様式との混淆―	上原 和	〃	〃
日光社参史料からみた江戸時代の関東地方北部における民家の部屋名・造作・施設	津田 良樹	〃	426	朝鮮・中国の遺物から見た法隆寺金堂建築の様式年代(下)―初唐様式の受容と和様化された飛鳥様式との混淆―	〃	〃	197
特集 空間 茶室空間の特異性	熊倉 功夫	日本の美学	16	中世東大寺と聖武天皇	久野 修義	仏教史学研究	34―1
特集 空間 日本の劇場空間 空間の生成と変容に関するノート	清水 裕之	〃	〃	京都国立博物館特別展「院政期の仏像」展にちなんで 建築史から見た院政期の仏像	伊東 史朗	文化財(月刊)	329
特集 空間 物語文学のまなざしと空間 源氏物語のくかいま見	高橋 亨	〃	〃	新指定の文化財	文化庁文化財保護部	〃	332
特集 空間 舞台造りの空間 パフォーマンスの建築	カラム ナ 古谷 和仁	〃	〃	新指定の文化財	〃	〃	339
近世・大名文化の深層2 井伊谷・龍潭寺から彦根・龍潭寺へ	難波田 徹	日本美術工芸	629	近世城郭研究に関する覚書―姫路城諸曲輪の形成過程を例として―	工藤 茂博	文化史学	47
文化財レポート(258) 鴻臚館跡調査の近況について	折尾 学	日本歴史	515	古建築の外装塗装の物性に関する研究(1)―丹色塗装の人工劣化促進試験―	西浦野 忠輝 岡部 昌子	保存科学	30
寛政内裏造営をめぐる朝幕関係	藤田 覚	〃	517	国宝・重要文化財日光社寺建造物の保存に関する研究(受託研究報告 第65号 昭和49年4月1日～昭和61年3月31日)	新井城 英夫 見城 敏子 中里 寿定 三浦 克俊 森 入郎 江本 義理 伊藤 延男	〃	〃
文化財レポート(261) 平成二年度後期の史跡等の指定	〃	〃	〃				
表御殿の上下水システム	谷口 徹	彦根城博物館研究紀要	2				

影向寺の創建と史的展開に関する素描—南武蔵の一古代寺院をめぐる調査研究の現状—	村田 文夫	三浦古文化	49	チョク建築の平面設計概念—ネパールの王宮における中庭建築の研究—その3	黒津 高行	日本建築学会論文報告集	426
高野山と竜神温泉	小池 洋一	密教文化	177	ネパールの建築	波多野 純	文化財(月刊)	336
8. 調査報告—寺戸来迎寺旧本堂兼庫裏の解体に伴う調査報告	永井 則男	向日市文化資料館報	7	ネパール仏教の僧院建築	渡辺 勝彦	〃	〃
トコノマの成立—絵画鑑賞の場としての—	前 久夫	大和文華	85	イ・バハ・バヒ僧院の修理から 1	上野 幸夫	〃	〃
南河内の名刹と史蹟を訪ねて—観心寺—金剛寺	佐藤嘉一郎	林 泉	457	イ・バハ・バヒ僧院の修理から 2	福本 都治	〃	〃
石光寺境内発掘調査現地説明会資料	檀原考古学研究所 当麻教育委員会	〃	458	ネパール仏教の仏塔建立について	吉崎 一美	密教図像	9
息障明王院	佐藤嘉一郎	〃	459	庭 園			
奥能登時国家の調査—奥能登時国家の建築について(二)—建築年代の再検討—	西 和夫	歴史と民俗	7	日 本			
中国・朝鮮				庭園の要素—その一—蓬菜島—	中根 史郎	茶道雑誌	55—1
座談—「数奇屋」を語る(その1)	中村会 昌生 横山 正夫 高橋 康夫 日向 進	茶道雑誌	55—4	庭園の要素—その二—鶴島・亀島—	〃	〃	55—2
中国中世における仏寺とその経済的背景	佐伯 富	書 論	27	庭園の要素—その三—舟石・夜泊石—	〃	〃	55—3
李退溪「陶山十二曲」に観る「すまう」ことの意味—「すまう」ことこの場所論的研究3—	西垣安比古	日本建築学会論文報告集	420	庭園の要素—その四—陰陽石—	〃	〃	55—4
北京の仏塔伝説—魯班伝説に関して—	松木 民雄	北海道東海大学紀要	3	庭園の要素—その五—須弥山—	〃	〃	55—6
江浙初期仏寺考—「仏教初伝南方ルート」研究序説—	木田 知生	龍谷大学論集	439	庭園の要素—その六—三尊石—	〃	〃	55—7
そ の 他				庭園の要素—その七—竜門瀑—	〃	〃	55—8
紹介—ラオスのワットブ—遺跡—	上野 邦一	建築史学	16	庭園の要素—その八—七五三石組—	〃	〃	55—9
南インドのヒンドゥー寺院の象徴性(2)—ヴァーストアップルシャマンダラと寺院の平面設計—	小倉 泰	東洋文化研究紀要	115	庭園の要素—その九—風景描写—	〃	〃	55—10
祇園精舎の発掘	網干 善教	仏教史学研究	34—1	庭園の要素—その十—借景—	〃	〃	55—11
紹介—ネパールの文化財建造物の修復協力事業—	伊原 恵司	建築史学	16	庭園の要素—その十一—遺水・曲水宴—	〃	〃	55—12
				夢窓礎石における〈山〉と〈庭〉—夢窓が変えようとしたもの—	西山 美香	玉 藻	27
				特集—空間—日本庭園の空間—「自然と人間」、「景観と時間」の合一化—	進士五十八	日本の美学	16
				庭園植栽の歴史—13—室町時代の植栽(二)	飛田 範夫	日本美術工芸	628
				庭園植栽の歴史—14—室町時代の植栽(三)	〃	〃	629
				庭園植栽の歴史—15—室町時代の植栽(四)	〃	〃	630

平成3年定期刊行物所載文献(古)

庭園植栽の歴史 16 安土桃山時代の植栽(一)	飛田 範夫	日本美術 工芸	631	右島津南 津金雲 小井上 磯貝	和夫吉昭 沢芳徹 昌美朗子	群馬県埋 蔵文化財 調査事業 研究紀要	8
庭園植栽の歴史 17 安土桃山時代の植栽(二)	〃	〃	632				
庭園植栽の歴史 18 江戸時代の植栽(一)	〃	〃	633	常陸の後期・終末期 古墳と風土記建評記 事	白石太一郎	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	35
庭園植栽の歴史 19 江戸時代の植栽(二)	〃	〃	634	最古の壺棺再埋葬— 根古屋遺跡の再検討—	設楽 博己	〃	36
庭園植栽の歴史 20 江戸時代の植栽(三)	〃	〃	635	埋経の聖地・鞍馬山 書陵部所蔵の石製品 I(奈良県 その一)	難破田 徹 福尾 正彦 徳田 誠志	古美術 書陵部紀 要	98 42
庭園植栽の歴史 21 江戸時代の植栽(四)	〃	〃	636	京都府田辺町十塚古 墳の発見と保存の経 緯について	片岡 肇	朱 雀	4
庭園植栽の歴史 22 江戸時代の植栽(五)	〃	〃	637	阿弥陀救遺跡の発掘 —1990年— —阿弥 陀救遺跡発掘調査報 告—	貞末 亮司 編 金沢大文学部 考古学 研究室	日本海域 研究所報 告	23
庭園植栽の歴史 23 明治・大正の植栽	〃	〃	638				
庭園植栽の歴史 最終回 昭和・平成の 植栽	〃	〃	639	書評と紹介 『経塚 の諸相とその展開』	安藤 孝一	日本歴史	514
河原院址涉成園庭園 飛鳥の苑池	重森 三玲 亀田 博	林 泉	453 454	埼玉県庄和町におけ る後期古墳の実測調 査(続)	川名 広文	ムゼイ オン	37
古代の苑池	佐々木利三	〃	〃				
宗鏡寺	西 桂	〃	455				
大岡寺奥ノ院庭園	重森 三玲	〃	〃				
古代の苑池(2) 三・平城京・宮の苑 池	田中 哲雄	〃	〃				
浅草寺本坊伝法院庭 園について	佐藤嘉一郎	〃	456				
浜離宮庭園	重森 三玲	〃	〃				
旧芝離宮庭園	〃	〃	〃				
古代の苑池(3) 三・平城京・宮の苑 池(その二)	田中 哲雄	〃	〃				
竜泉寺神池・神島	重森 三玲	〃	457				
如意ヶ岳山上の石組	佐々木利三	〃	〃				
大徳寺方丈庭園	重森 三玲	〃	458				
瑞峯院庭園	〃	〃	〃				
弧蓬庵庭園	〃	〃	〃				
秀隣寺庭園	〃	〃	459				

中国・朝鮮

建築細部装飾

建築その他

墳 墓

日 本

東国における前期古 墳の出現過程—群馬 県鍋川流域の古墳出 現前夜の様相—	若林 正人	群馬県埋 蔵文化財 調査事業 研究紀要	8
--	-------	------------------------------	---

日 本

初期和算書および 『愚子見記』に見るわ が国の建築積算技術 3	麓 和善	協会通信	49—3
『六道絵』の大鋸	土屋 安見 石村 具美	竹中大工 道具館研 究紀要	3

近世の建築用の植について—伝世品をはじめとした関連資料の調査報告—その2—	渡辺 晶	竹中大工道具館研究紀要	3	「古文化財の科学」第1号～第35号 総目録	「古文化財の科学」編集委員会	古文化財の科学	36
わが国中世のいわゆる“木の葉型鋸”について—(第3報)再び実験用鋸による適正鋸歯角度の模索—	星野 欣也 平沢 一雄 渡辺 安 土屋 昌見	“ ”	“ ”	埼玉県指定有形文化財木造伝釈迦如来坐像(桂木寺)修理報告書 木造伝釈迦如来坐像の修理について	佐藤 昭夫	埼玉の文化財	31
関東の彫物大工の系譜と幕府彫物大工棟梁高松家	伊東 龍一	日本建築学会論文報告集	420	年輪年代学(9)	埋蔵文化財センター 光谷 拓実	奈良国立文化財研究所年報	1990
近世初頭における大工役と諸役免除—中井家配下6カ国大工の諸役免除に関する研究(1)—	谷 直樹	“ ”	421	複合材料で構成される遺物の保存処理	埋蔵文化財センター 沼田 正昭 肥塚 隆 村上 隆隆	“ ”	“ ”
近世における大坂町方大工と在方大工	川上 貢	“ ”	423	前原銅鐸保存処理について	青木 繁夫	浜松市博物館館報	3
法隆寺献納宝物の鋸と鎌について—機能面からの一考察—	星野 欣也	MUSE-UM	485	特集 最近の文化財修理—文化財修復所感	三輪 嘉六	仏教芸術	195
東京国立博物館法隆寺献納宝物—鉄製鎌および鋸の蛍光X線分析法による化学組成の調査	平尾 良光	“ ”	“ ”	特集 最近の文化財修理—[彫刻]東大寺南大門金剛力士像奈良	中村 康	“ ”	“ ”
その他				特集 最近の文化財修理—[工芸]中尊寺金色堂卷柱 岩手	岡 岩太郎 宮島 新一	“ ”	“ ”
日本				特集 最近の文化財修理—[考古]藤ノ木古墳金銅製馬具 奈良	橋本 孝 沢田 正昭	“ ”	“ ”
江戸東京博物館—構想と期待	芳賀 徹	学 鏡	88-1	特集 最近の文化財修理—[建造物]山形県旧県会議事堂	木村 勉	“ ”	“ ”
和泉市久保惣記念美術館	中野 徹	陶 説	456	特集 最近の文化財修理—[建造物]瑞竜寺禅堂 富山	後藤 玉樹	“ ”	“ ”
数理美術史学への誘い	三浦 定俊	MUSE-UM	488	特集 最近の文化財修理—[1 建造物]道成寺本堂 和歌山	鳴海 祥博 菅原 正明 田村 寛康	“ ”	“ ”
保存科学・修復				特集 最近の文化財修理—[建造物]多久聖廟 佐賀	屋部 憲右	“ ”	“ ”
日本				島根県荒神谷遺跡出土銅剣・銅鐸・銅矛の化学的調査—非破壊分析と鉛同位体比測定—	馬淵 久夫 江本 義理 門倉 武夫 青木 繁夫 三輪 嘉六	保存科学	30
史料館における史料保存活動	山田 哲好 広瀬 睦	国立史料館研究紀要	22	古建築の外装塗装の物性に関する研究(1)—丹色塗装の人工劣化促進試験—	西浦 忠輝 川野 渉 岡部 昌子	“ ”	“ ”
博物館環境のモニタリング—温湿度測定の基本—	神庭 信幸	国立歴史民俗博物館研究報告	35	「アルカリ因子」についての再考	佐野 千絵 三浦 定俊	“ ”	“ ”
和紙のγ線照射(1)	稲葉 政満	古文化財の科学	36	鎌倉時代漆芸技法資料—2 片輪車蒔絵螺鈿手箱(東京国立博物館)	中里 寿克	“ ”	“ ”
NO ₂ 、SO ₂ ガスによる天然繊維の劣化と天然染料染織布の変退色	齋藤 昌子 芳住 邦雄 柏木 希介 門倉 武夫	“ ”	“ ”				
修理用「手ぐろめ漆」の研究(3)	豊島 清	“ ”	“ ”				

平成3年定期刊行物所載文献(古)

国・重要文化財日光寺建造物の保存に関する研究(受託研究報告 第65号 昭和49年4月1日～昭和61年3月31日)	新井城敏夫 見城克俊 中里寿定 三浦八郎 森江義理 本藤延男	保存科学	30	パーソナルコンピュータを用いた静止画像データベースの歴史資料検索への応用例	菅原研次 伊田光宏 福島重純 八重樫純樹	国立歴史民俗博物館研究報告	30
輪王寺両大師堂天台僧正像の修理について	副島 弘道	三浦古文化	49	認識対象の特徴の抽出と画像検索への応用	山本 昭夫 高木 幹雄	〃	〃
東京国立博物館法隆寺献納宝物 鉄製鎌および鍔の蛍光X線分析法による化学組成の調査	平尾 良光	MUSE-UM	485	事例データをもとにした情報検索実験といくつかの課題	八重樫純樹 倉田 是	〃	〃
朝鮮・その他				歴史地図作成システムの研究開発(HI SMA Pシステム)	〃	〃	〃
朝鮮・その他				歴史的資料画像の基礎実験と支援システム化に関する基礎的研究	〃	〃	〃
紹介 ネパールの文化財建造物の修復協力事業	伊原 恵司	建築史学	16	画像データベースシステムの研究開発(HI SPICシステム)	〃	〃	〃
古代韓半島における鍍金資料の分析研究	姜 大一 杉下龍一郎	古文化財の科学	36	拓本画像の背景雑音特徴とそれを除去する一方法	胡 金玲 倉田 是 八重樫純樹	〃	〃
情報処理				図形の特徴点対の抽出と劣化拓本文字の修復	胡 金玲 倉田 是 八重樫純樹	〃	〃
日本				図書館情報学の誕生と将来	桜井 宣隆	図書館情報学 研究報告	10-1
CD-ROMによる国文学研究材料データベースの配布	北村 啓子	国文学研究資料館紀要	17	全国文化財データベース	埋蔵文化財センター 伊東 太作	奈良国立文化財研究所年報	1990
古典籍総合目録データベースの構築と出版 第3章 古典籍総合目録データベースの特徴	増井ゆう子	国文学研究資料館報告	12	文化財行政			
古典籍総合目録データベースの構築と出版 第4章 古典籍総合目録システム開発の概要	安永 尚志	〃	〃	文化財概念の変遷と史料	塚本 学	国立歴史民俗博物館研究報告	35
パーソナルコンピュータとビデオディスクによる画像データベース	高見沢明雄	国立歴史民俗博物館報告	30	現代中国における文化財関係法規発令の経緯と動向	勝木言一郎	古文化財の科学	36
美術史研究における画像処理技術利用の現段階	井手誠之輔 島尾新 鈴木広之	〃	〃	飛鳥藤原宮跡発掘調査部の展示室	飛鳥藤原宮 跡発掘調査部 大脇 潔	奈良国立文化財研究所年報	1990
「キーワード辞書」を用いた美術史関係文献検索システム	島尾新 長岡龍作 中村節子	〃	〃	飛鳥資料館特別展示	飛鳥資料館 猪熊 兼勝	〃	〃
航空写真データベース構築に関する研究一航空写真検索システム(NARS)一	伊東 太作	〃	〃	センター通信 海外日本美術研究プロジェクトの誕生	早川 聞多	日文研	5
日本史史料データベースとデータ処理に関する研究	永村 真	〃	〃	明治美術と美術行政	佐藤 道信	美術研究	350
パーソナルコンピュータによる画像処理	伊與田光宏 菅原研次 福島重純 八重樫純樹	〃	〃	ミャンマーの文化財保護	西村 幸夫	文化財(月刊)	336
				ミャンマーの木造建造物	鈴木 順治	〃	〃
				中国における文化財の保護と日中協力	張 徳勤	〃	〃

文化史

				書評 北陸古代手工 業生産史研究会 『北陸の古代手工業 生産』	菱田 哲郎 史 林	74—2
涅槃会について	天納 久和	叡山学院 研究紀要	14	経師考一博物館前史 解明の一助として一	田中 嗣人	同志社大 学博物館 学年報 23
笠置上人貞慶に関す る新出資料四種	高橋 秀栄	金沢文庫 研究	286	書評と紹介 今堀太 逸著『神祇信仰の展 開と仏教』(中世史研 究選書)	村山 修一	日本歴史 517
彙報 末永雅雄先生 を偲んで	網干 善教	考古学雑 誌	77—2	臨濟宗一休派の祖師 忌法会についての一 考察(二)一百回忌大 法会をめぐる一	矢内 一磨	文化史学 47
真福寺蔵『釈迦如来 八相次第』について —中世仏伝の新資料 —	小峯 和明	国文学研 究資料館 紀要	17	—追悼— 守屋毅教 授の天逝を悼む	佐々木高明	民博通信 52
虚空蔵信仰の作神的 展開	佐野 賢治	国立歴史 民俗博物 館研究報 告	32	[覚書]慈覚大師円仁 と『慈覚大師伝』研究 の歴史	小山田和夫	立正史学 69
変身する一仮面と異 装の精神史—展 変 身のある風景	橋本 裕之	三 彩	523	狛弁才天に対する信 仰—中・近世におけ る福神信仰とその靈 場に関する一例—	八田 達男	龍谷史壇 98

「物故者」 ページ (281～308 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.281-308)

Cut for protection of the personal information

印刷 平成5年3月30日

発行 平成5年3月30日

日本美術年鑑

平成4年版

編集者 東京国立文化財研究所美術部
(美術研究所)

発行者 東京国立文化財研究所
東京都台東区上野公園13-27
電話 (3823) 2241

印刷 大蔵省印刷局
東京都港区虎ノ門2-2-4
電話 (03) 3587-4283~9
(業務部図書課ダイヤルイン)